

05876 6186369 /375.317.346

Kingo Miyabe & Tsutome Miyake:

Flora of saghalin.

58.8643

423.15/15

樺太植物誌 1:

昭和四年五月十四日

書名 58.8643
423.15/15 虎尾
1:

靜生生物調查所

圖書館

6186369
書號

/375.317.346

登記號

05876

日
375.317
346

58.8643
423.15

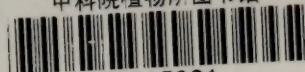
理學博士宮部金吾
農學士三宅勉
共著

樺太植物誌

樺太廳



中科院植物所图书馆



S0015021

天府ノ開發ヲ圖リ殖産興業ノ基礎ヲ樹ツルニハ先ツ其ノ天然産物ヲ調査シ之レカ利用ノ途ヲ究ムルコト最モ必要ナリ是ヲ以テ明治三十九年理學博士宮部金吾農學士三宅勉ノ兩氏ニ囑託シテ邦領樺太ニ於ケル植物ノ種類、分布、用途等ノ調査ヲ開始シ同年其ノ概要ヲ「樺太植物調査概報」トシテ刊行シ尙同四十三年ニ至ルマテ調査ヲ繼續シタリ而シテ其ノ結果ヲ集成シテ兩氏ヨリ報告セルモノ即本書ナリ其ノ内容ハ廣ク顯花植物及高等隱花植物ヲ網羅シテ之レヲ分類シ形狀ヲ記載シ且其ノ利用法ヲ記述シタル等産業上學術上頗ル有益ナル參考資料ナルヲ以テ茲ニ之ヲ印刷ニ附スルコト、セリ

大正二年一月

樺 太 廳

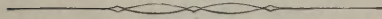
FLORA OF SAGHALIN

By

KINGO MIYABE, *S.D., Rigakuhakushi*

and

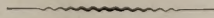
TSUTOME MIYAKE, *Nōgakushi.*



With Thirteen Plates.



Published by the Government of Saghalin.



March, 1915.

植物調査復命書

明治三十九年命ヲ拜シテ本島植物調査ノ事業ニ着手シテヨリ既ニ五星霜ヲ經タリ。内初メ三ケ年間ハ專ラ現地ニ就キテ標本ノ蒐集ニ務メ北ハ國境幌内川沿岸ヨリ南ハ知床半島及ビ能登呂半島ニ至ル間東西兩海岸及ビ内地ヲ普チク跋涉セリ。而シテ三十九年十二月樺太植物調査概報ナル一書ヲ提出シテ樺太植物探險ノ沿革、植物分布ノ狀況及ビ有用植物ニ就キテ記述スル所アリタリ尙ホ爾後時々森林植物及ビ農作物病害等ニ就キテ報告セリ。超エテ四十二年ヨリ樺太植物誌ノ起草ニ從事シ四十三年十月ヲ以テ完了ヲ告ゲタリ。本書收ムル所ノ植物ハ七百七十四種ニシテ三百六十八屬九十二科ニ屬シ余等ノ採集セザリシモノナリト雖モシユミツト氏著樺太植物誌及ビ其他ノ著書等ニヨリテ本島ニ産スルコト明カナルモノハ其野生種タルト栽培種タルトニ關セズ之ヲ網羅セリ。而シテ其記載ノ方法ハ大体ニ於テベンサム、フーカー兩氏ノ分類法ニ據リタルモノニシテ各種ノ形狀ヲ可及的ニ詳述シ其學名及ビ主ナル異名ヲ附シ和名、方言等ヲモ加ヘ且其種類ノ樺太ニ於ケル產地及ビ地球上ニ於ケル分布ヲ論ジ其

緒言

大正二年一月曩ニ提出シタル樺太植物誌出版ノ議決定セラル、ヤ之ヲ印刷ニ附スルニ先チ該報告ヲ訂正増補シ且其体裁ヲ一定スル必要ヲ感ジ直チニ之レニ着手セシヨリ已ニ二星霜ヲ經過シ漸ク茲ニ其完成ヲ告クルニ至レリ。輓近樺太植物ニ關スル論文ニシテ世ニ公ニセラレシモノ尠シトセズ是等ハ皆參照シテ本誌ニ引用セリ。該論文中主要ナルモノハ小泉源一氏ノ著ニ係ル〔中原氏採集樺太植物〕及ビ佛人フオーリー氏ノ採集標本ニ就キ研究シタルレヴェール、ヴァニオ、キユーケンタール諸氏ノ論文ナリトス特ニレヴェール、ヴァニオ兩氏ノ如キハ樺太ヨリ約三十ノ新種若クハ新變種ヲ發表シタルヲ以テ其眞否ヲ確ムル爲メ前後二回青森ニ出張シフオーリー氏ノ好意ニ依リ其所藏標本ヲ調査スルコトヲ得タリシニ彼ノ三十ノ新種ハ豫期ニ反セズ只一種ヲ除クノ他ハ悉ク既知ノ種類ニ屬シのりのき、ごぜんたちばな、しをん、ごまな、おほいぬたでノ如キ普通ノ植物ヲモ尙ホ新種トシテ記載シアルヲ知レリ。

種名ノ認識ニ便ナラシムル爲メ本植物誌ニ於テハ科及ビ屬ノ檢索表ヲ掲ゲ又

効用アルモノハ一々之ヲ附記セリ。本調査ヲナスニ當リテハ前記シユミット氏ノ著書ハ勿論本島ニ産スル植物ノ記載サレアル主ナル本邦著書及ビ其圖畫ヲ有スル圖譜ノ如キハ凡テ之ヲ參考書類トシテ掲出セリ。故ニ本書ハ産業及ビ學術上ニ裨補スル所尠カラザルベシ。

右謹ミテ復命候也

明治四十三年十月

樺太廳事務囑託

農學士

三宅

勉

樺太廳囑託

理學博士

宮部金吾

樺太廳長官平岡定太郎殿

二ケ年間ニ亘リテ終始渝ラズ熱誠ナル援助ヲ與ヘラレタリ本書ノ成ルヤ君ニ俟ツ所多シ茲ニ特記シテ著者等ノ深甚ナル謝意ヲ表ス。而シテ此訂正中新種ト見做スベキモノ及ビ新變種ト勘考セシモノニハ余ト工藤氏トノ名ヲ以テ新學名ヲ下シ以テ聊カ同君ニ報ユルトコロアラントス。

尙ホ前樺太廳事務官尾崎勇次郎氏、前同廳技師枋内壬五郎氏及ビ現任同技師川口順次郎氏ガ本書ノ刊行ニ當リ甚大ナル援助ヲ與ヘラレシハ著者等ノ感謝シテ措ク能ハザル所ナリ又理學博士松村任三氏ハ貴重ナル圖書ヲ貸與シテ余等ノ研究ヲ裨益セラレタリ茲ニ謹デ謝意ヲ表ス。

大正四年二月

宮 部 金 吾 識

屬ニシテ三個以上ノ種類ヲ含有スルモノニアリテハ其種類ノ檢索表ヲ附シタリ又種類ニシテ其圖畫ノ本邦ニ於ケル著書中ニ現ハレタルモノアルトキハ可成之ヲ引用シタリ。只紙數ニ限りアリタル爲メ屬ノ性質ノ記載ヲ削除セザルヲ得ザリシハ遺憾トスルトコロナリ。

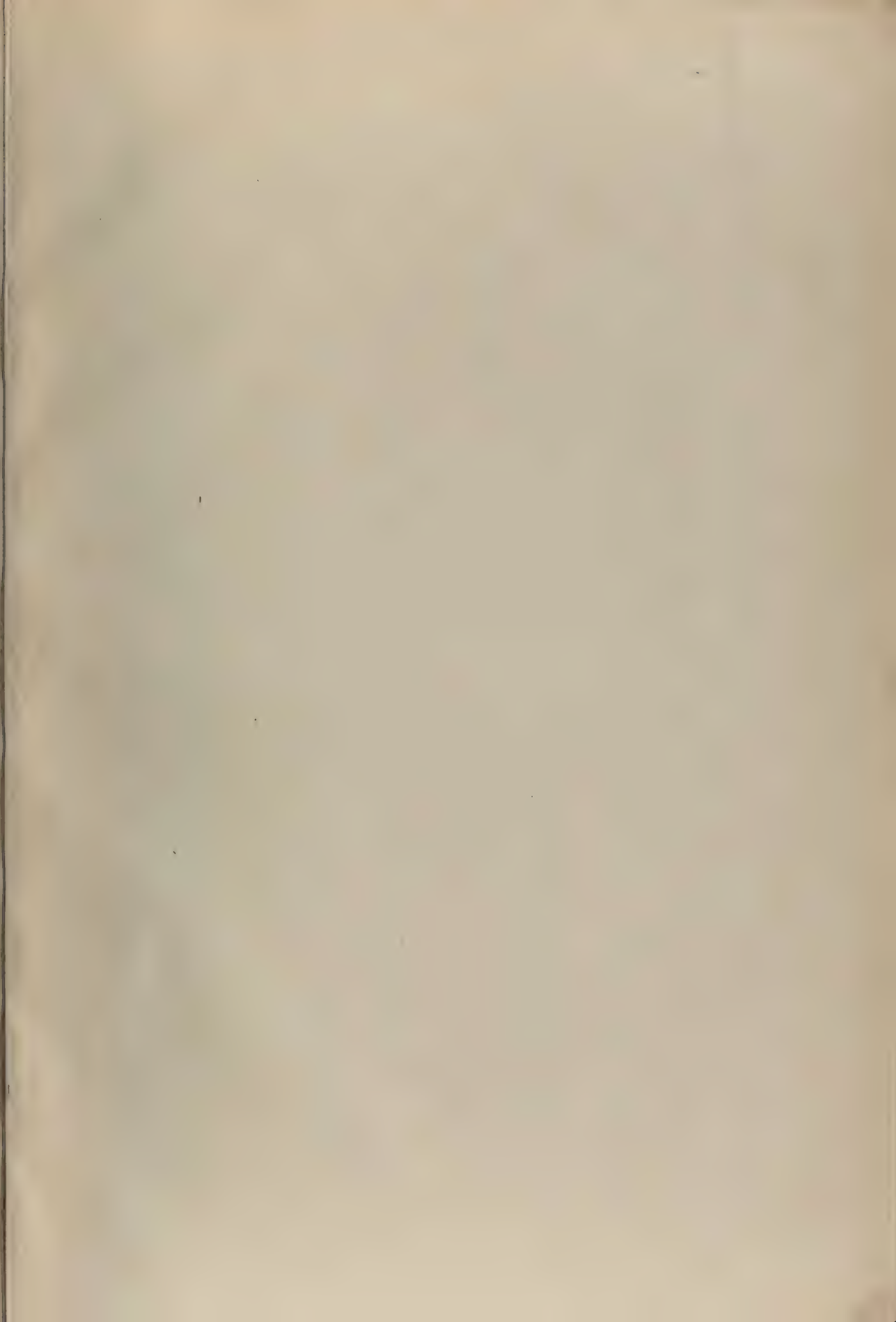
本書ニ收ムル所ノ種類ノ數ハ七百九十三ニシテ内新種八新變種六アリ又シユミット氏著樺太植物誌(獨語版)ニ記載サレザル種類ノ數ハ二百十五同ジク變種ノ數ハ四十六ニシテ同書ノ露語版ニ比スルニ百九十八種ノ増加ナリトスシユミット、グレーン兩氏ノ本嶋ニ於テ植物採集ニ從事セシハ萬延元年及ビ文久元年ノ二ケ年トス此五十有余年間ニ栽培ノ爲メ又ハ雜草トシテ本嶋各處ノ部落ニ輸入サレタル外國產植物ノ數決シテ僅少ナリトセズ今回ノ調査ニ依レバ輸入植物ノ數ハ實ニ五十八種アルコトヲ知レリ。

本嶋產植物ノ特性其分布ノ狀態又北海道其他本邦諸嶋ノ植物及ビ大陸ニ於ケル諸隣邦ノ植物トノ關係ニ就キテハ別ニ詳論スル所アルベシ。

今回此訂正ヲナスニ當リ東北帝國大學農科大學講師理學士工藤祐舜君ハ前後

樺太植物誌 目次

[illegible][illegible]



第二類

七〇、	七〇、	七〇、	六九、	六八、	六七、	六六、	六五、	六四、	六三、	六二、	六一、	六〇乙、	六〇、	五九、	五八、	五七、
蘭 ^{ラン}	鳶 ^ア	尾 ^ビ	岩 ^{ガン}	楊 ^ヤ	山 ^{サン}	樺 ^カ	楊 ^ヤ	胡 ^コ	蕁 ^イ	桑 ^ク	榆 ^ユ	黃 ^{ワウ}	檀 ^{タン}	瑞 ^{ズイ}	馬 ^{ウマ}	蓼 ^{リョ}
科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科

四三八	四三五	四三五	四三三	四二二	四二〇	四一一	四一〇	四〇九	四〇七	四〇五	四〇二	六四一	四〇一	四〇〇	三九八	三八一
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

第二門

第二部

隱花植物

八五、	八四、	八三、	八二、	八一、	八〇、	七九、	七八、	七七、	七六、	七五、	七四、	七三、	七二、
松 ^マ	一 ^{イチ}	禾 ^コ	莎 ^サ	眼 ^{ガン}	芝 ^シ	澤 ^{タク}	浮 ^ウ	天 ^{テン}	黑 ^ク	香 ^{カウ}	燈 ^{ドウ}	鴨 ^{カウ}	百 ^{ヒャク}
科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科	科

六〇二	五九二	五九〇	五九〇	五五四	五一五	五〇九	五〇七	五〇四	五〇二	四九六	四九五	四八七	四八六	四五九
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

第二族	三九、	三八、	三七、	三六、	三五、	三四、	第一族	第二區	三三、	三二、	三一、	三〇、	二九、	二八、	二七、	二六、	二五、
子房上位	桔 <small>キキヤ</small>	菊 <small>キク</small>	敗 <small>アミナヘ</small>	茜 <small>アカ</small>	忍 <small>スヒカダ</small>	連 <small>レン</small>	子房下位	合瓣花	四 <small>ミ</small>	五 <small>ウ</small>	繖 <small>セ</small>	蒴 <small>ウ</small>	柳 <small>ヤナ</small>	千屈菜 <small>ミソハギ</small>	水馬齒 <small>ミヅハコベ</small>	蟻 <small>アリ</small>	茅膏菜 <small>モウセンゴケ</small>
族	科	科	科	科	科	科	族	區	科	科	科	科	科	科	科	科	科

二九五	二九〇	二三二	二三〇	二二三	二二三	二二二	二二二	二二二	二〇七	二〇三	一八三	一八二	一七四	一七三	一七二	一七〇	一六八
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

第三區

五 六、	一 區	五 五、	五 四、	五 三、	五 二、	五 一、	五 〇、	四 九、	四 八、	四 七、	四 六、	四 五、	四 四、	四 三、	四 二、	四 一、	四 〇、
藜 アカザ	無 瓣 花	車 オホ	唇 シ	狸 タヌ	列 ヘマ	玄 ゴマノハ	茄 ナス	旋 ヒル	紫 ムラサ	花 ハナ	龍 リ	蘿 ガ	木 モク	櫻 サクラ	岩 イ	鹿 イチ	石 シヤク
		前 コ	形 ソ	藻 モ	當 ボ	參 サ		花 ホ	草 キ	葱 ア	膽 ウ	藤 モ	犀 イ	草 ウ	梅 メ	歸 ク	南 シ
																草 ソ	ナ

三七五	三七五	三七一	三五九	三五八	三五七	三四〇	三三八	三三七	三三一	三二七	三二五	三二三	三一八	三一七	三一二	二九六
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

科名檢索表

(1)	種子チ生ズ	(顯花植物)	(2)
(1)	種子チ生ゼズ	(隱花植物)	(134)
(2)	胚珠ハ子房中ニ生ズ	(被子植物)	(3)
(2)	胚珠ハ裸出シ、心皮ヲ以テ包被セラレズ	(裸子植物)	(133)
(3)	莖ノ中心ニ髓アリ、其周圍ニ形成層ヲ有スル維管束ヲ輪生ス、葉ハ普通網狀脈ヲ有ス、胚ハ一對ノ子葉ヲ有ス、花部ハ普通四出或ハ五出	(雙子葉植物)	(4)
(3)	莖ハ心髓及ビ年輪ヲ缺ク、形成層ヲ有セザル維管束ハ莖ノ横斷面ニ不規則ニ排列ス、葉ハ多クハ平行脈ヲ有ス、胚ハ一個ノ子葉ヲ有ス、花部ハ普通三出	(單子葉植物)	(115)
(4)	莖及ビ花冠ヲ具備ス		(5)
(4)	花冠ヲ缺ク、萼ハ存在シ或ハ之ヲ缺ク		(90)
(5)	花冠ハ分離セル花瓣ヨリナル		(6)
(5)	花冠ハ癒合セル花瓣ヨリナリ、時ニ上部分裂スルモ基部ハ必ズ癒合ス		(59)
(6)	雄藥ノ數ハ多數、少クトモ十一個以上		(7)
(6)	雄藥ノ數ハ花瓣數ノ二倍以下、即チ十個以下		(16)
(7)	萼ハ子房ニ附著セズ		(8)
(7)	萼ハ子房ニ多少附著ス		(14)
(8)	雌藥ハ一個ノ心皮ヨリ成リ、數個又ハ多數ニシテ相離生ス		(9)
(8)	雌藥ハ二個以上ノ心皮ヨリ成リ、相癒合シテ單體雌藥ヲ形成ス		(11)
(9)	子房ハ多數、果實ハ漿果様ニシテ紅色、球形、長ク伸長セル花托上ニ着生ス	木蘭科、二五頁	(10)
(9)	子房ハ多數、果實ハ瘦果ニシテ伸長セザル花托上ニ生ズ		

檢索表

第一門 羊齒植物

第一類 水蕨類

八六、
水蕨^{ミヅニ}科 六〇三

第二類 石松類

八七、
卷柏^{イハシバ}科 六〇四

八八、
石松^{ヒカゲノカヅラ}科 六〇五

第三類 木賊類

八九、
木賊^{トクサ}科 六一一

第四類 羊齒類

九〇、
瓶爾小草^{ヘナヤスリ}科 六一六

九一、
薇^{ビシマイ}科 六一八

九二、
水龍骨^{ウラボシ}科 六一九

正誤及ビ追加

圖版說明 六四三

和名、方言、アイヌ名索引

學名索引
圖版

檢 索 表

(14)

(10)	雄蕊ハ花托上ニ生ズ	毛茛科。二頁
	雄蕊ハ萼上ニ生ズ	薔薇科。一四頁
(11)	水生植物	睡蓮科。二八頁
	陸生植物	
(12)	葉ハ黑色點若クハ透明ナル油腺ヲ有ス	金絲桃科。七七頁
	葉ハ黑色點若クハ透明ナル油腺ヲ有セズ	
(13)	子房ハ數室ヲ有ス	繡猴桃科。八〇頁
	子房ハ一室ヲ有ス	罌粟科。三〇頁
(14)	子房ハ七乃至三十室。胚珠ハ多數。水生植物	睡蓮科。二八頁
	子房ハ一乃至五室	
(15)	葉ハ互生シ、托葉ヲ有ス	薔薇科。一四頁
	葉ハ對生シ、托葉ヲ缺ク	虎耳草科。一五〇頁
(16)	雄蕊ハ花瓣ト同數ニシテ之ト對生ス	
	雄蕊ハ花瓣ト同數ナラズ若シ同數ナルトキハ之ト互生ス	
(17)	子房ハ一室	
	子室ハ二乃至四室	葡萄科。九四頁
(18)	萼ハ瓣片ヲ以テ上方ニ裂開ス	
	萼ハ縱裂ス	小蘗科。二六頁
		櫻草科。三一八頁
(19)	萼ハ子房ニ附著セズ(子房上位)	
	萼ハ子房ニ附著ス(子房下位)又ハ少クモ下半部ハ必ズ合著ス(子房中位)	
(20)	子房ハ二個或ハ二個以上ニシテ相分離スルカ若クハ其基部ノミ癒合ス	
	子房ハ一個	

(26) (21) (48) (20)

(42)	草本	風露草科。八二頁
(43)	灌木或ハ喬木	檳榔科。九六頁
(43)	葉ハ掌狀脈ヲ有シ、果實ハ雙翅果	(44)
(44)	葉ハ羽狀脈ヲ有シ、果實ハ雙翅果ナラズ	衛矛科。九一頁
(44)	果實ハ蒴果。種子ハ通常赤色ノ假種皮ヲ有ス	冬青科。八九頁
(45)	果實ハ漿果狀ノ核果。種子ハ膜質ノ種殼ヲ有ス	酢漿草科。八五頁
(45)	雄藥ハ十個基部互ニ癒合ス。葉ハ複葉ニシテ小葉ハ三個、倒心臟形ヲナス	(46)
(46)	雄藥ハ相分離シ癒合セズ	千屈菜科。一七三頁
(46)	雄藥ハ蔓ニ附著セズ	(47)
(46)	雄藥ハ蔓上ニ生ズ	鹿蹄草科。三一二頁
(47)	花柱ハ一個、柱頭ハ五裂	石竹科。六二頁
(47)	花柱ハ二乃至五個ニシテ分裂ス	葫蘆科。一八二頁
(48)	卷鬚ヲ有ス	(49)
(48)	卷鬚ヲ有セズ	胚珠及ビ種子ハ子房ノ各室ニ二個以上アリ
(49)	胚珠及ビ種子ハ子房ノ各室ニ二個以上アリ	(50)
(49)	胚珠及ビ種子ハ子房ノ各室ニ一個ヅ、アリ	虎耳草科。一五〇頁
(50)	子房ハ一室ニシテ二三個ノ側膜胎座ヲ有ス	(51)
(50)	子房ハ二乃至數室	衛矛科。九一頁
(51)	雄藥ハ花盤上ニ生ズ	(52)
(51)	雄藥ハ蔓上ニ生ズ	柳葉菜科。一七四頁
(52)	雄藥ハ八個或ハ四個、花柱ハ一個	虎耳草科。一五〇頁
(52)	雄藥ハ五個或ハ十個、花柱ハ二乃至三個	

	(63)	灌木又ハ亞灌木。葯ハ二室 草本。葯ハ一室	石南科。二九六頁 連福草科。二一頁
	(64)	雄藥ハ花冠ノ裂片ト同數ニシテ之ト對生ス 雄藥ハ花冠ノ裂片ト同數又ハ之ヨリ少數ニシテ互生ス	櫻草科。三一八頁
	(65)	子房ハ萼筒ニ附着ス(子房下位) 子房ハ萼ニ附着セズ(子房上位)	(72) (66)
	(66)	卷鬚チ有ス 卷鬚チ缺ク	蒴藋科。一八二頁
	(67)	雄藥ハ葯部ニ於テ癒合シ輪狀或ハ筒狀チナス 雄藥ハ葯部ニ於テ癒合セズ	(69) (68)
	(68)	花ハ頭狀花序チナシ總苞チ有ス 花ハ頭狀花序チナサズ又總苞チ有セズ	菊科。二三二頁 桔梗科。二九〇頁
	(69)	雄藥ハ花冠ノ裂片ト同數ニシテ花冠ニ附着セズ。葉ハ托葉チ缺キ、汁液ハ乳白色チ呈ス 雄藥ハ互ニ附着セズ、花冠上ニ生ズ	桔梗科。二九〇頁
	(70)	雄藥ハ一乃至三個 雄藥ハ四或ハ五個	敗醬科。二三〇頁
	(71)	葉ハ輪生シ、托葉チ缺クカ又ハ對生或ハ輪生シ、托葉チ有ス 葉ハ對生シ、托葉チ缺ク	茜草科。二三頁 忍冬科。二一三頁
	(72)	花冠ハ不整齊 花冠ハ整齊	(77) (73)
	(73)	雄藥ハ五個 雄藥ハ二個又ハ四個	石南科。二九六頁

檢 索 表

(一八)

(62)	(61)	(60)	(59)	(58)	(57)	(56)	(55)	(54)	(53)
普通草本ニシテ綠葉ナ有ス	雄藥ハ花冠ニ附着セズ	子房ハ一室ニシテ二個ノ側膜胎座ナ有ス	雄藥ハ花冠ノ裂片ヨリ多數	花柱又ハ無柄柱頭ハ四個	花柱又ハ柱頭ハ二個以上。果實ハ核果ナラズ	果實ハ漿果狀ニシテ花柱ハ二乃至五個ニシテ分離シ或ハ癒合ス	葉ハ單葉ニシテ羽狀脈ナ有ス	草本	雄藥ハ二個四個又ハ八個
寄生植物ニシテ綠葉ナ缺ク	雄藥ハ花冠ノ基部或ハ筒部ニ附着ス	子房ノ室ハ三乃至無數	雄藥ハ花冠ノ裂片ヨリ多數	花柱ハ一個柱頭ハ二乃至四裂ス	花柱及ビ柱頭ハ一個。果實ハ核果	果實ハ閉果ニシテ成熟スレバ二個ニ分裂ス。花柱ハ二個	葉ハ單葉ニシテ掌狀脈ナ有スルカ又ハ複葉ニシテ掌狀又ハ羽狀ニ分裂ス	喬木又ハ灌木ニシテ莖ニ棘刺又ハ棘刺狀短枝アリ	雄藥ハ五個乃至十個
鹿蹄草科三一頁		罂粟科三〇頁	荳科一〇〇頁	柳葉菜科一七四頁	四照花科二〇七頁	繖形科一八三頁	薔薇科一一四頁		
(62)	(64)	(61)	(64)	(58)	(57)			(56)	(54)

(94)	子房ハ萼ニ附着ス(子房上位)時ニ萼ヲ缺ク	(96)
(93)	雄蕊ハ萼上ニ著生シ、葉ハ托葉ヲ有ス 雄蕊ハ花托上ニ生シ、萼ハ花瓣様ヲナス	薔薇科。一四頁 毛茛科。二頁
(92)	雌蕊ハ二個以上ニシテ子房ハ分離ス 雌蕊ハ一個。子房ハ單一或ハ複性	(95) (93)
(91)	子房ノ各室ニハ多數ノ胚珠ヲ含ム 子房ノ各室ニハ唯一二個稀ニ三四個ノ胚珠ヲ含ム	(105) (92)
(90)	花ハ柔荑花序ヲナサズ 花ハ雌雄異株或ハ同株ニシテ雌雄兩花或ハ其一ハ必ズ柔荑花序ヲナス	(109) (91)
(89)	草本。花冠ハ不整齊 灌木或ハ喬木。花冠ハ整齊	玄參科。三四〇頁 木犀科。三二三頁
(88)	雄蕊ハ唯二個ノミ。藥ヲ有ス。子房ハ四深裂ス 雄蕊ハ二個稀ニ三個。子房ハ二室	唇形科。三五九頁 (89)
(87)	果實ハ漿果ニシテ多數ノ種子ヲ有ス 果實ハ蒴果ニシテ多數ノ種子ヲ有ス	茄科。三三八頁 花荵科。三三二頁
(86)	雄蕊ハ五個或ハ稀ニ五個以上 果實ハ二或ハ四個ノ種子狀小堅果ヨリナル	紫草科。三三四頁 (87)
(85)	雄蕊ハ花冠裂片ノ中間ニ附着ス 雄蕊ハ花冠筒部上ニ生ズ	車前科。三七一頁 (86)

(84)	雄藥ハ花冠ニ附着ス	(85)	石南科。二九六頁
(83)	雄藥ハ花冠ニ附着セズ	(84)	旋花科。三七七頁
(82)	花辦ハ乾膜質ナラズシテ脈ヲ有ス	(83)	車前科。三七七頁
(81)	子房ハ二乃至十室	(82)	唇形科。三五九頁
(80)	葉ハ互生ス	(81)	紫草科。三四頁
(79)	子房ハ四深裂ス	(80)	蘿藦科。三五五頁
(78)	子房ハ一個。乳液ヲ缺ク	(79)	蘿藦科。三五五頁
(77)	雄藥ハ花冠ノ裂片ト同數	(78)	列當科。三五七頁
(76)	水草ニシテ雄藥ハ二個	(77)	玄參科。三四〇頁
(75)	子房ハ二室	(76)	理藻科。三五八頁
(74)	胚珠ハ各室ニ二個又ハ多數	(75)	唇形科。三五九頁

檢 索 表

(115)	小形ノ浮游植物ニシテ葉ト莖ノ區分明ナラズ(通長體チナス)	浮萍科。五〇二頁
	莖葉チ有スル植物ナリ	(116)
(106)	子房ハ六室。雄蕊ハ六乃至十二個	馬兜鈴科。三九八頁
	子房ハ一室。雄蕊ハ八乃至十個	虎耳草科。一五〇頁
(107)	子房ハ一個	
	子房ハ二個以上ニシテ相分離ス	(108)
(108)	葉ハ單葉	櫻草科。三一八頁
	葉ハ複葉	毛茛科。二頁
(109)	雌雄兩花ノ内一花ハ柔荑花序或ハ柔荑花樣頭狀花序チナス	
	雌雄兩花共ニ柔荑花序チナス	(110)
(110)	雌花ハ短キ柔荑花序或ハ柔荑花樣頭狀花序チナス	桑科。四〇五頁
	雌花ハ單生或ハ叢生ス。雄花ハ細長ナル柔荑花序チナス	(111)
(111)	葉ハ羽狀複葉。果實ニハ殼斗ナシ	胡桃科。四〇九頁
	葉ハ單葉。果實ニハ殼斗チ有ス	山毛櫸科。四二〇頁
(112)	子房ハ一室。多數ノ胚珠チ有ス。種子ハ種毛チ有ス	楊柳科。四二二頁
	子房ハ一乃至二室。各室ニ胚珠一個アリ。果實ハ一個ノ種子チ有ス	(113)
(113)	莖ハ整齊。果實ハ多汁ナル桑果チナス	桑科。四〇五頁
	莖チ缺キ或ハ退化シ鱗片狀トナル	(114)
(114)	雌性柔荑花序ノ各鱗片腋ニ二三花チ生ズ	樺木科。四一一頁
	雌性柔荑花序ノ各鱗片狀苞下ニ一花チ生ズ	楊梅科。四一〇頁

檢 索 表

(111)

(95) 水生植物.....蟻塔科。一七〇頁
陸生植物ニシテ葉縁チ有スレドモ根チ以テ他ノ植物ニ寄生ス.....檀香科。四〇一頁

(96) 葉鞘ハ發達シ關節上ニ着生シ莖チ包圍ス.....蓼科。三八一頁
葉鞘チ缺キ或ハ之チ有スルモ莖チ包圍セズ.....(97)

(97) 草本.....(98)
灌木或ハ喬木.....(101)

(98) 水生又ハ泥生植物.....水馬齒科。一七二頁
陸生植物.....(99)

(99) 柱頭ハ一個.....蓴麻科。四〇七頁
柱頭ハ二個.....(100)

(100) 花ハ完全。葉ハ羽狀脈チ有ス.....藜科。三七五頁
花ハ雌雄異株。葉ハ掌狀脈チ有ス.....桑科。四〇五頁

(101) 葉ハ小形、線形ニシテ常緑.....岩高蘭科。四三三頁
葉ハ長橢圓形乃至圓形ニシテ概ネ落葉ス.....(102)

(102) 葉ハ對生.....水犀科。三二三頁
葉ハ互生.....(103)

(103) 花柱及ビ柱頭ハ一個.....瑞香科。四〇〇頁
花柱及ビ柱頭ハ二個.....(104)

(104) 果實ハ翅果.....榆科。四〇二頁
果實ハ桑果.....桑科。四〇五頁

(105) 子房上位.....(106)(107)
子房下位.....

(126)	水生植物ニシテ莖葉ハ沈生シ、上葉ハ時ニ浮生ス	陸上或ハ沼生植物	花ハ兩性	花ハ一家花又ハ二家花	花ハ球形ノ頭狀花序ナナス	花ハ葉狀肉穗花序ナナシ、佛焰苞葉ナ有ス	葉柄ナ有シ、葉脈ハ網狀ナナス	葉ハ線形或ハ劍形ニシテ平行脈ナ有シ、葉柄ナ缺ク	花ハ一家花	花ハ兩性	花ハ圓壘形ノ穗狀花序ナナス	花ハ球形ノ頭狀花序ナナス	子房ハ一個、三個ノ心皮ヨリナル	子房ハ三乃至六個、少クトモ成熟期ニ至レバ分離ス	繖果チ生ゼズ、種子ハ肉質ノ假種皮チ有スルカ又ハ核果樣ナナス	繖果チ生ズ、繖果ハ特ニ漿果狀ナナス	胞子ニ大小二種アリ	胞子ハ同形ニシテ大小ノ別ナシ	莖ハ短クシテ塊狀ナナシ、葉ハ延長シ線形或ハ鍼形ナナシ、莖上ニ簇生ス	莖ハ延長シ匍匐シ分枝ス、葉ハ小形、互生、二乃至四列ナナス
(129)(127)	眼子菜科。五〇九頁		(128)	黑三稜科。四九六頁	眼子菜科。五〇九頁	天南星科。四九九頁					香蒲科。四九五頁	黑三稜科。四九六頁	燈心草科。四八七頁	芝菜科。五〇七頁	一位科。五九〇頁	松柏科。五九二頁		(136)(135)	水韭科。六〇三頁	卷柏科。六〇四頁

(116)	花被ハ必ズ具備シ、子房ト合着ス	蘭科四三五頁	(116)(117)
(117)	花被ハ子房ト合着セズ、時ニ之ヲ缺ク		
(118)	雄蕊ハ一乃至二個。花ハ不整齊	鳶尾科四五八頁	
(119)	雄蕊ハ三個。花ハ整齊		
(120)	花被ハ常ニ具備シ、花瓣様或ハ葉狀ヲナス		
(121)	花被ハ之ヲ缺キ或ハ穎狀或ハ鱗片狀或ハ剛毛狀ヲナス		
(122)	雌蕊ハ多數ニシテ頭狀或ハ輪狀ヲナス	澤瀉科五〇四頁	(124)(119)
(123)	雌蕊ハ一個		
(124)	雄蕊ハ四個又ハ八個	百合科四五九頁	(120)
(125)	雄蕊ハ六個		
(126)	雄蕊ハ凡テ同様ニシテ有葯ナリ	鴨跖草科四八六頁	(122)(121)
(127)	雄蕊ハ不同、内三個ノミ有葯		
(128)	子房ハ殆ト相分離セル心皮ヨリナル	芝菜科五〇七頁	(123)
(129)	子房ハ相癒合セル心皮ヨリナリ、時ニ多少淺裂ス		
(130)	莎草様ノ草本ニシテ花被ハ小形、綠褐色或ハ紫褐色	燈心草科四八七頁	
(131)	莎草様ナラザル草木	百合科四五九頁	
(132)	花ハ穎苞ニヨリ圍マル		
(133)	花ハ穎苞ニヨリ圍マレズ		(126)(125)
(134)	莖ハ中空ニシテ横斷面ハ圓形或ハ扁圓形、葉ハ二裂式、葉鞘ハ裂開シ、上端ニ小舌ヲ着ク、葯ハ丁字著	禾本科五五四頁	
(135)	莖ハ中空ナラズ、横斷面ハ普通三角形、葉ハ三列式、葉鞘ハ裂開セズシテ小舌ヲ缺ク、葯ハ基部著	莎草科五一五頁	

樺太植物誌

第一部 顯花植物

PHANEROGAMAE.

雌雄兩藥若クハ其何レカラ有スル花ト胚ヲ含有スル種子トヲ具備ス。

第一門 被子植物

ANGIOSPERMAE.

胚珠ハ閉合セル子房ニ包マル。

第一類 雙子葉植物

DICOTYLEDONEAE.

莖ニハ開展維管束環狀ニ排列シ、胚ハ通常對生セル二個ノ子葉ヲ有シ、葉脈ハ一般ニ網狀ヲ呈シ、花被ハ概ネ四若クハ五ノ倍數ヨリ成ル。

第一區 多瓣花區

POLYPETALAE.

花被ハ萼及ビ花冠ヨリ成リ、花冠ノ各片分離シ相連合セズ(例外、稀ニ花冠ヲ缺キ又ハ其基部ニ於テ各片多少連合スルコトアリ)。

第一族 托花族

THALAMIFLORAE.

(136)	莖ハ著シキ關節ヲ有シ、葉ハ節部ニ輪生、癒合シ鞘狀ヲナス	木賊科。六一頁
(137)	葉ハ小形、密ニ覆瓦狀ヲナス	石松科。六〇五頁
(138)	生殖葉ト營養葉トハ其形狀ニ著シキ差ヲ有ス	水龍骨科。六一九頁
(139)	幼稚ナル葉ト雖モ渦卷セズ	瓶爾小草科。六一六頁
(140)	葉ニ鱗片ヲ缺キ、芽胞囊ノ環帶ハ殆ンド不明	薇科。六一八頁
	葉ニ鱗片ヲ有シ、芽胞囊ノ環帶ハ明瞭ニ縱行ス	水龍骨科。六一九頁

- | | | |
|----|---|--------------|
| 六 | 花 瓣 ナ シ、萼 ハ 花 瓣 様 ニ シ テ 黄 色、葉 ハ 腎 臟 形 ニ シ テ 恰 モ ふ き ノ 葉 ノ 如 シ | 七、リうきんくわ屬 |
| 七 | 花 瓣 ナ 有 ス | 七 |
| 八 | 花 ハ 不 整 齊 | 一、とりかぶと屬 |
| 九 | 花 ハ 整 齊 | 八 |
| 十 | 花 瓣 ニ 距 ナ シ | 九 |
| 十一 | 花 瓣 ニ 距 ア リ | 一〇、をだまき屬 |
| 十二 | 花 ハ 一 個 又 ハ 一 個 以 上 ノ コ ト ア レ ド モ 總 狀 花 序 ナ サ ズ | 一〇 |
| 十三 | 花 ハ 總 狀 花 序 ナ ス | 一一 |
| 十四 | 花 ハ 大 ニ シ テ 黄 色、萼 莢 無 柄、葉 ハ 掌 狀 深 裂 ス | 八、きんばいさう屬 |
| 十五 | 花 ハ 小 ニ シ テ 白 色、萼 莢 長 柄、根 葉 三 出 葉 ナ リ | 九、あうれん屬 |
| 十六 | 花 ハ 大 ニ シ テ 赤 色、萼 莢 無 柄、葉 ハ 三 出 複 葉 ナ リ | 一四、しやくやく屬 |
| 十七 | 果 實 ハ 漿 果、總 狀 花 序 ハ 單 一、短 穗 狀 ナ ス | 一二、るゑふしやうま屬 |
| 十八 | 果 實 ハ 萼 莢、總 狀 花 序 ハ 伸 長、有 枝 | 一三、さらしなしやうま屬 |

一、つせん 屬 CLEMATIS L.

1. Clematis alpina Mill. var. ochotensis Rgl. et Ttl.

異 名 *Atragene alpina* L. var. *ochotensis* Rgl. et Ttl.; *A. ochotensis* Pall.; *A. platysepala* Trautv. et Mey;

A. alpina floribus violaceis Maxim.

(一) みやまはんしやうづる。

シムミツト 朱 氏 樺太植物誌一〇一頁。 宮部千島植物誌二一三頁。 日本高山植物圖譜第二卷五二圖版二九六圖。 小泉樺太植物誌六三頁。

花瓣及ビ雄藥ハ花托ノ上ニ生ズ。

第一科 毛茛科

RANUNCULACEAE.

一年生若クハ多年生ノ草本ニシテ稀レニ木質蔓生植物ナルコトアリ、無色ノ辛辣ナル液汁ヲ有シ、多瓣又ハ無瓣、萼ハ屢々花瓣様ニシテ下位、萼片、花瓣雌藥及ビ雄藥等ハ離生ス、花ハ整齊若クハ不整齊、萼片三乃至十五、花瓣ハ萼片ト殆ンド同數ナルカ又ハ全ク缺除、雄藥ハ無數、果實ハ瘦果蓇葖若クハ漿果ナリ、種子ハ倒生、胚乳及ビ微少ナル胚ヲ有ス、科中苛烈ナル麻醉性毒分ヲ有スル植物アリ。

屬檢索表

一	葉ハ對生、木質蔓生植物ナリ	一、てつせん屬
一	葉ハ三個輪生シ又稀ニ對生ス、草本ナリ	三、いちげさう屬
二	葉ハ互生、草本ナリ	二
二	心皮ハ一個ノ胚珠ヲ有ス、瘦果ナリ	三
二	心皮ハ數個ノ胚珠ヲ有ス	六
三	花瓣ヲ缺除シ、萼片ハ通常花瓣様ヲナス	四
三	萼片及ビ花瓣ヲ具備シ明カニ區別シ得ベキモノ	五
四	葉ハ三出複葉	二、からまつさう屬
四	葉ハ掌狀深裂ス	五、もみちからまつ屬
五	花瓣扁平ニシテ鱗片様附屬物ヲ欠ク	四、ふくじゆさう屬
五	花瓣ノ基部ニ鱗片様附屬物ヲ具フ	六、きんばうけ屬

平滑又ハ僅ニ毛アリ。葉ハ重複葉、葉柄及ビ小葉柄ノ基部ニ托葉アリ。小葉ハ圓狀心臟形ニシテ缺刻アリ、裂片ハ鈍頭、花ハ繖房狀圓錐花序ヲナシ、花絲ノ先端ハ扁平、果實ハ長柄ヲ有シ翼狀ノ三稜ヲナス。

產地。草原地及ビ海岸傾斜ノ草地ニ在リ。

余等ハ之ヲ採集セザリシモグレーン氏ハ邦領樺太西海岸追手オテツコロニテ、中原氏ハ具塚村(ソロオヨフカ)ニテ採集セリ

ト云フ、因テ茲ニ之ヲ舉グルモ中原氏採集ノモノハ果シテ本種ナルヤ否ヤ疑ハシ或ハ次種ナルヤモ知レズト思考ス。

分布。北海道及ビ本州ニ産シ國外ニテハ歐洲及亞細亞諸國ニ分布ス。

3. *Thalictrum sachalinense* Lecoyer.

異名 *T. alkanense* Huth; *T. neo-sachalinense* Levl.

(三) あざからまつ。

樺、植、概報五五頁(からまつさう)。

高サ三尺許ノ草本、平滑、莖ハ粗大、中心空虚、葉ハ再三出複葉稀ニ再二出複葉、長キ葉柄アリ、托葉及ヒ小托葉ヲ有シからまつさうノ葉ニ類似ス、小葉ハ有柄或ハ殆ド無柄ニシテ先頭三裂シ、各裂片ハ全縁又ハ再裂シ鈍頭、花序ハ繖房狀圓錐ヲナシ、花ハ稍大、萼片ハ小ニシテ少シク毛アリ、早落ス。花絲白色、先端扁平ニシテ棍棒狀ヲナシ、藥室其上部ニ著ク、心皮ハ十個内外黄色、短柄ヲ有シ其嘴ノ先端鈎狀ヲナス。瘦果ハ著シキ八個ノ肋線ヲ有シ、肋翼ハ少シク波狀ニ屈曲ス、七月開花シ八月結實ス。

產地。樺太南部ノ草原地及ビ海岸傾斜地ニ最も普通ニ産ス。

分布。樺太及ビ北海道ニ産シ、又朝鮮ニモ産スト云フ。

4. *Thalictrum sparsiflorum* Turcz.

毛茛科

蔓性ノ多年生草本ニシテ稍木質ヲ帶ビ、葉ハ對生、長キ葉柄ヲ有シ、之ヲ以テ他ノ植物ニ攀纏シテ上昇ス、二回三出ノ複葉ヲナシ、葉柄ニ毛茸アリ、小葉ハ卵狀或ハ長橢圓狀披針形ニシテ銳頭粗鋸齒アリ、先端銳頭、側小葉或ハ二深裂スルコトアリ、緣邊及ビ脈上ニ毛アリ、花ハ腋生、長キ毛茸アル花梗ヲ抽出シ一花ヲ着ク、萼片ハ卵狀橢圓形或ハ橢圓狀披針形ニシテ銳頭、藍紫色、外側ニ毛茸アリ、花瓣ハ萼片ノ二分一ヨリモ小ニシテ雄藥ト等長、雄藥ハ線形、扁平、外側ニアルモノハ無性、漸々變化シ花瓣トナル、種子ハ瘦果ニシテ多數ヲ生シ花柱伸長シ羽毛狀ノ淡褐色芒ヲナス六月頃花ヲ開キ八月結實ス。

產地。樹林及ビ傾斜地ニ生シ隨所之ヲ產ス。

分布。勘察加、東部西比利亞及ビ滿州ニ、生シ國內ニアリテハ樺太、千島、北海道、本州及北朝鮮ニアリ。

II. からまつさう屬

THALICTRUM L.

- | | | |
|----------------------|-------------------|----------|
| 一 | 花ハ繖房狀圓錐花序ヲナシ大形白色 | 二 |
| 花ハ圓錐花序ヲナシ小形淡黃色 | 三 | |
| 二 | 瘦果ハ長柄ヲ有シ翼狀ノ三稜ヲナス | からまつさう |
| 瘦果ハ短柄ヲ有シ八個ノ肋翼ヲ具フ | からまつさう | |
| 三 | 花絲ハ扁平、約楕圓、圓頭、瘦果扁平 | からふとからまつ |
| 花絲ハ絲狀、約長楕圓、微凸頭、瘦果長卵形 | あきからまつ | |

2. *Thalictrum aquilegifolium* L.

(二) からまつさう

朱氏樺太植物誌一〇一頁。宮部千島植物誌二一四頁。矢田部日本植物編二四頁。小泉樺太植物誌六六頁。草木

III ふちげさう 屬

ANEMONE L.

一	莖ハ又狀ニ分岐シ、葉ハ對生	ふたまたいちげ
二	莖ハ單一、葉ハ三個輪生シ、總苞チナス	二
三	苞葉有柄、一莖一花	三
四	苞葉無柄、一莖一花乃至數花	四
五	萼片五、苞葉ノ裂片絲狀披針形	ひめいちげ
六	萼片六七、苞葉ノ裂片卵狀披針形	ひろはひめいちげ
七	萼片一〇一五、莖葉ノ裂片橢圓狀例卵形	うらべにいちげ
八	莖ハ軟弱、瘦果有毛、平地ニ生ズ	にりんさう
九	莖ハ硬直、瘦果平滑、高山ニ生ズ	からふとせんくわさう

6. Anemone dichotoma L.

(六) ふたまたいちげ. アウシキナ (アイヌ名)

朱氏樺、植、誌一〇三頁。矢田部、日、植、編二九頁。

高サ一二尺ニ達シ毛アリ、莖ハ又狀ニ分枝シ、莖葉ハ無柄ニシテ二個相對シ三深裂ス、各區披針形ニシテ二三缺刻又牙齒ヲ有ス、毛茸アリ、根葉ハ葉柄長シ分枝點ヨリモ茸アル長キ花梗ヲ抽出シ一花ヲ附ス、白色ニシテ花被ノ下面少シク紅色ヲ帶ビ毛茸アリ直徑六七分六月下旬ヨリ淡紅白色ノ花ヲ開キ八月ニ至リ瘦果ヲ結ブ。

產地。濕潤ナル草原地ニ繁生ス全島隨所ニ在リ。
分布。樺太千島、北海道ノ外西比利亞、滿州及北朝鮮ニ生ズ。

毛 茛 科

(四) からふとからまつ。(新 稱)

朱氏樺、植、誌一〇一頁。

高サ一二尺、平滑、下葉ハ長葉柄ヲ有ス、上葉ハ無柄、托葉ハ黑色、膜狀、中間葉ノ托葉ハ缺刻又ハ分裂ス、小托葉ナシ、葉ハ三出重複葉、小葉ハ卵形、心臟狀圓形、缺刻又ハ牙齒アリ、花ハ兩性、圓錐花序ヲナシ散在シ、花梗細長、萼片ハ四個橢圓形、雌蕊十乃至二十個花絲ハ絲狀、扁平、蒴ハ橢圓ニシテ其先端圓形、子房ハ半倒卵形或ハ倒心臟形、八乃至十五個、瘦果ハ短柄ヲ有シ扁平ナリ。

産 地

グリーン氏嘗テ露領樺太タンギ川附近ニ於テ採集セルヲ以テ茲ニ舉ゲ或ハ邦領樺太ノ北邊ニ於テ後日採集スルノ期アルベキナリ。

分 布

東部西比利亞、滿州、朝鮮及ビ北米ニ産ス。

5. *Thalictrum minus* L. var. *elatum* Leey.

異 名 *T. kienense* Fr.; *T. elatum* Murr.

(五) あきからまつ。

朱氏樺、植、誌一〇一頁。草木圖說一〇卷四六葉。宮部千島、誌二一四頁。矢田部、日、植、編二七頁。小泉、樺、植六七頁。

高サ三四尺、葉ハゑぞからまつニ似タリト雖モ小葉ノ先端尖銳ナルコト、花絲ノ絲狀ナルコト、子房ノ無柄ニシテ瘦果ノ先端鉤狀ヲナサルコト等ニヨリ之ヲ分ツベシ。七八月無夢、無瓣淡黃色ノ花圓錐花序ヲナシテ開キ、八九月ノ頃瘦果ヲ結ブ一花ニ八個内外ヲ著ク。

産 地

草原地ニ生ジ、隨所之ヲ産ス。

分 布

國內ニテハ樺太、北海道及ビ本州ニ生ジ、國外ニテハ歐洲、北亞非利加、亞細亞及ビ北米ニ産ス。

分布。樺太、千島、北海道ヨリ本州中部ノ諸高山ニ生ズ。國外ニ在リテハ滿州、東部西比利亞及ビ勘察加ニ産ス。

9. *Anemone amurensis* Kom. (Pl. II. Figs. 1—4.)

異名 *A. nemorosa* var. *Makino*; *A. nemorosa* subsp. *amurensis* Korsch.; *A. umbrosa* var. *jezoensis* Miyabe;

A. debilis var. *soyensis* Makino.

(九) ひろばひめいちげ (第二圖版一一四圖)

朱氏樺、植誌(露語版)一一〇頁。

高サ三四寸五六月帶紅白色ノ花ヲ開ク能ク前者ニ似タリト雖モ花被片ノ大ニシテ其數通常六七個ナルニヨリテ之ヲ分ツベク根莖ハ前種ト異リ細長其節部稍膨脹ス總苞ハ又前種ヨリ巾廣シ根葉ハ三全裂シ各裂片短柄ヲ有シ、廣橢圓形、緣邊鋸齒アリ表面ハ葉先ニ向ヒ平伏セル毛茸ヲ有ス。

產地 針葉樹林中蘚類ト共ニ群生シ前種ト混生ス隨所之レアリ。
分布 樺太、北海道ノ外、勘察加、沿海州、滿州及ビ朝鮮ニ産ス。

10. *Anemone Raddeana* Recl.

(一〇) うらべにいちげ あづまいちげ ニセウペノンノ (アイヌ名)

朱氏樺、植誌一〇二頁。矢田部、日、植、編三二頁。日、高、植、圖譜二卷六二圖版、三五八。

高サ六七寸、莖ニ開張セル毛茸アリ、根莖ハ匍匐シ、根塊様ノ結節アリ、根葉ハ長キ葉柄ヲ有シ、三出複葉ヲナシ其小葉ハ三全裂シ裂片短柄ヲ有シ、橢圓狀倒卵形或ハ楔狀倒卵形ニシテ鈍頭二三缺刻狀牙齒又ハ缺刻アリ、側小裂片ハ往々二深裂ス、葉ノ基部及葉柄ニ長キ白毛茸アリ、總苞ハ有柄三全裂葉三個、各裂片ハ短柄ヲ有シ其形狀略根葉ニ似タルモ缺刻少ナシ、花ハ總苞間ヨリ抽出セル五六分許ノ花梗ニ一花ヲ著ク、花被

7. *Anemone flaccida* Fr. Schm.

(七) にりんさう。 がじやうさう。 ふくべら。 プクサキナ (アイヌ名)

朱氏樺、植、誌一〇三頁。 草木圖説一〇卷三四葉。 本草圖譜一七卷一九葉。 矢田部、日、植、編三二頁。 樺、植、概三三頁。
小泉、樺、植六三頁。

高サ三寸乃至一尺、多汁、軟弱、根葉ハ三全裂シ、更ニ二三深裂ス、裂片開展シ、鈍頭、總苞ハ三葉ヨリナリ、根葉ノ如ク分裂シ、無柄、總苞ノ内ヨリ一個乃至三四個通常二個ノ花梗ヲ出シ、各々一花ヲ著ク、萼片五―七個白色卵形五六月開花ス。

効用 春其莖葉ヲ採リ魚油ト共ニ煮テ食シ、又曝乾シテ貯ヘ冬期ノ食料トス、採葉ニ當リ、嫩芽ハふしノ葉ト類似スルヲ以テ、誤

リテ食シ中毒スルモノ往々アリ、注意ヲ要ス。

產地 溪流河岸ノ樹陰沃地ニ生ズ、全島普ク之ヲ産ス。

分布 樺太、北海道ヨリ本州中部ニ在リ、國外ニ産スルヲ知ラズ。

8. *Anemone debilis* Fisch.

異名 *A. nemunoides* var. *gracilis* Schlecht.; *A. coerulea* DC. var. *gracilis* Ledeb.; *A. gracilis* Fr. Schm.

(八) ひめいちげさう。

朱氏樺、植、誌一〇二頁。 本草圖譜一七卷二一葉。 宮部、千島誌二一四頁。 矢田部、日、植、編三三頁。 小泉、樺、植六二頁。

高サ二三寸ノ草、木ニシテ根葉ハ三全裂、裂片ハ無柄、廣卵形ニシテ粗鋸齒ヲ有ス。總苞葉ハ三個ノ有柄三全裂葉ヨリナリ、各裂片ハ無柄、披針形若クハ絲狀披針形ヲナシ、多クハ殆ド全縁或ハ粗鋸齒ヲ有ス、五六月ノ頃總苞中ヨリ一梗ヲ拔キ一個ノ小白花ヲ著ク、花被ハ五片ヨリナル、根莖ハ虫様塊狀ヲナシ永ク連續ス。

產地 針葉樹林下、蘚類ノ中ニ生ス、隨所之ヲ産ス。

12. *Adonis amurensis* Rgl. et Radd.

(一) ふくじゆさう。 まんさく。 クナウ (アイヌ名)

朱氏樺、植誌一〇四頁。 矢田部、日、植、編三五頁。 草木圖説一〇卷三九圖。

平滑、葉ハ三出、各區二回羽狀複葉、裂片ハ線狀披針形全縁又ハ鋸齒アリ、莖葉ハ長葉柄ヲ有シ、上出葉ハ短柄或ハ無柄、萼片ハ倒卵狀披針形、平滑或ハ外面有毛、黃綠色、花瓣ハ一五—二〇、楔狀長橢圓形、先端不齊ニ鋸齒アリ、黃色、花柱ハ細小、子房上ニ接近シテ屈曲ス、瘦果成熟スレハ球形、毛茸密生シ、多數、頭狀ニ攢簇ス。四月ヨリ六月初旬ニ至ル間花梗上ニ一黃花ヲ著ク。

產地、潤葉樹林中開露セル沃地ニ生ズ各所ニ在リ。

分布、樺太、千島ヨリ北海道ヲ經テ本州中部ニ至リ大陸ニテハ黑龍江方面ヨリ滿州、北朝鮮ニ産ス。

五、もみぢからまつ屬

TRAUTVETTERIA Fisch. et Mey.

13. *Trautvetteria japonica* Sieb. et Zucc.

異名 *T. palmata* var. *japonica* Huth; *T. palmata* Traut. et Mey.; *Ranunculus pleurocarpus* Maxim.

(一三) もみぢからまつ。 もみぢしようま。

朱氏樺、植誌一〇八頁。 本草圖譜七卷二二葉。 草木圖説一〇卷四五圖。 矢田部、日、植、編三六頁。

一尺前後ノ草本ニシテ、根葉ハ長柄ヲ有シ腎臟狀ニシテ掌狀ニ五深裂シ、各片ハ菱形、先端缺刻又ハ牙齒ヲ有ス、銳頭、莖葉ハ短葉柄又ハ無柄、何レモ裏面ニ少シク毛アリ、花ハ頂生、小數ヨリナル繖房花序ヲナス、萼ハ四五個、早落、花瓣様、雄藥ハ多數、白色、雌藥數多、頭狀ニ攢簇シ、瘦果ヲ結ブ、七月開花ス。

片ハ一〇——一五、白色、裏面ニ少シク紅色ヲ帶ブ、長橢圓形、鈍頭。子房數多、毛茸ヲ有ス。

產地。樹林中ノ沃地ニ生ズ、九春内、真縫以南ニ多ク産ス。

分布。樺太、北海道ヨリ本州中部ニ亘リテ産ス、國外ニ在リテハ黒龍江方面、滿州、朝鮮ニアリ。

II *Anemone narcissiflora* L. var. *sachalinensis* Miyabe et Miyake.

(一) からふとせんくわさう。又ハゑそのはくさんいちげ。(新稱)

高サ五六寸ヨリ一尺ニ及ブ、根葉ハ長キ、葉柄ヲ有シ、掌狀ニ三全裂シ、各片二三分裂ス、中片楔形、菱狀倒卵形ヲナシ、各區更ニ分裂開張ス、裂缺深カラズ、裂片披針形又ハ長橢圓形ニシテ鈍圓微尖頭ヲナス、縁邊及ヒ葉柄ニ白色ノ軟毛アリ、莖上ニ存スル總苞ハ無柄ニシテ三葉ヨリ成リ、根葉ト同様分裂ス、其中心ヨリ花梗三個乃至六個ヲ出シ、花ヲ著ク、花梗ノ長サ苞ノ二倍乃至四倍ナリ、花ハ直徑一寸以下、瘦果ハ稍圓形ヲナシ平滑無柄、長サ二三分。

是レヲ千島産せんくわさう var. *villosissima* ニ比スルニ粗大ナラズ、又發毛ノ度少ナク、葉ノ裂片短ク、花梗比較的長ク、花實共ニ小ナルコト等ニ依リ明カニ區別スルヲ得ベク、又之ヲ内地産ノモノニ比スルニ葉ノ裂片細長、銳頭ナラザルコトニ依リ區別シ得ベシ、因テ余等ハ之ヲ一新變種ト認メタリ。利尻山、禮文、石狩岳、羊蹄山及ビ色丹ニ於テ採集セルモノ皆此變種ト同一ナル特性ヲ有ス。

產地。高山及海邊岩石上ニ生ズ、北ハ露領クダウシバル山ヨリ南ハ中知床岬附近及海馬島等ニ亘リ之レヲ産ス。
分布。樺太及北海道ニ産ス。

四、ふくじゆゑり屬

ADONIS L.

ニシテ直径三四分、果實ハ瘦果ニシテ頭狀ニ攢簇ス。

產地。流水中ニ在リ樺太南部ニ産ス。

分布。樺太、北海道及ビ本州ニ産ス。國外ニテハ歐洲、亞細亞及ビ北米ニ之ヲ産ス。

15. *Ranunculus radicans* C. A. Mey.

異名 *R. hyperboreus* var. *radicans* Hook.; *R. multifidus* Nakai; *R. Purshii* Koiz.; *R. Fauriei* Lévl.

(一五) からくさきんぼうげ (新稱) イポリ (樺太アイヌ名)

朱氏樺、植、誌一〇四頁。中井、植、雜二一卷一、二六頁。小泉、樺、植六五頁。

匍匐セル軟弱ナル小草本ニシテ莖ハ平滑、有枝、五寸乃至一尺。葉ハ圓形或ハ腎臟形、三―五深裂シ、裂片楔形ヲナシ一―三缺刻アリ、直径三分乃至七分。六―八月花梗ヲ出シ、黃色ノ一小花ヲ着ク、花瓣ハ三乃至五、橢圓形、萼片ヨリ少シク長シ、瘦果數多頭狀ニ攢簇シ、花柱ハ直生シ、其先端少シク鈎狀ニ卷曲スルモノアリ、其葉形唐草模様ニ類セルヨリからくさきんぼうげノ和名ヲ下セリ。

產地。開闢セル濕地及ビ路傍ノ癡溝等ニ生ズ。

分布。本邦ニテハ樺太ニ於テ始メテ採集セラレシモノニシテ、國外ニテハ西比利亞及滿州ニ産ス。

16. *Ranunculus auricomus* L.

(一六) ちしまきんぼうげ。

朱氏樺、植、誌一〇四頁。

莖ハ一花若クハ數花、根葉ハ心臟狀圓形、三―數分裂シ、鈍鋸齒アリ、有柄ニシテ抱莖、莖葉ハ掌狀深裂シ、各片ハ線形又ハ線狀披針形、花瓣ハ萼片ヨリ大ナリ。瘦果ハ頭狀ニ攢簇シ、稍圓形ヲナシ、狹キ縁部アリテ毛茸ヲ有ス、花柱鈎狀ヲナス。

產地。溪流附近ノ陰地ニ生ズ各所ニ在リ。
分布。國內ニテハ樺太、千島、北海道及ビ本州ニ生シ、國外ニ在リテハ沿海州及ビオホツク方面ニ産ス。

六、きんぽうげ屬

RANUNCULUS L.

- | | | |
|----|-------------------------------------|---------------------------------|
| 一 | 水草ニシテ葉ハ水中ニ沈ミ絲髮狀ニ分裂シ白花ヲ開クモノ | むめばちも |
| 二 | 泥上又ハ濕地ニ生ズル匍匐小植物ニシテ黃色ノ小花ヲ開クモノ | 二 |
| 三 | 陸地生ニシテ直立莖ヲ有シ稍大ナル黃花ヲ開クモノ | 三 |
| 四 | 葉ハ圓形又ハ腎臟形三―五深裂シ、裂片更ニ一―三缺刻アルモノ | からくさきんぽうげ
いときんぽうげ
はひきんぽうげ |
| 五 | 葉ハ絲狀、長サ五分乃至二寸 | 四 |
| 六 | 根葉ノ中央裂片有柄、地上匍匐枝ヲ生ズルモノ | たがらし |
| 七 | 根葉ノ中央裂片無柄、地上匍匐枝ヲ有セザルモノ | 五 |
| 八 | 果實ハ長橢圓形ナシ、瘦果ハ細小ニシテ頗アル多數(七〇―一〇〇)。一年草 | ちしまきんぽうげ
みやまきんぽうげ |
| 九 | 果實ハ多少圓形ナシ、瘦果ハ稍大ニシテ多數、多年生 | |
| 十 | 根葉、莖葉トハ全ク其形ヲ異ニシ、莖ニ褐色長毛アリ | |
| 十一 | 根葉、莖葉トハ略其形ヲ等フシ、莖平滑 | |

14. *Ranunculus trichophyllus* Chaix.

異名 *R. flaccidus* Pers.; *R. aquatilis* var. *longifolius* Maxim.; *R. aquatilis* var. *trichophyllus* Hook.

(一四) むめばちも。はいくわも。

朱氏樺、植誌一〇四頁。本草圖譜三四卷一五葉。矢田部、日、植編三七頁。小泉樺、植六四頁。

水草ニシテ葉ハ全部沈生シ有柄再三細裂シ絲髮狀ヲナシ水中ヨリ取出ストキハ筆狀ニ集着ス。花ハ白色

レシハ分布上興味アル事ナリ。湖邊砂上又泥上ニ生ズ。
分布。歐洲、亞細亞及北米北部ニ之ヲ産ス。

19. *Ranunculus repens* L.

一九 はひきんぼうげ。

朱氏樺、植、誌一〇五頁。矢田部、日、植、編三八頁。樺、植、概六四頁。小泉、樺、植六六頁。

高サ一尺以上ニ達シ、匍匐枝ヲ生ズ、根葉ハ長キ葉柄ヲ有シ三全裂ス、裂片有柄、更ニ三深裂シ、各片ハ銳頭、缺刻アリ、楔形、截形或ハ卵形ヲナス。莖葉ハ葉柄短カク基脚抱莖、形狀根葉ニ等シ、花ハ直徑七八分黃金色、花瓣ハ倒卵形ニシテ萼片ヨリ二倍大ナリ、瘦果ハ頭狀ニ攢簇シ、球形ヲナス、瘦果ハ縁邊アリ少シク屈曲セル嘴ヲ有ス、六七月開花。

本種ニ二品アリ、一ツハ平滑ニシテ他ハ毛茸アリ、後者ニ於テハ根葉及ビ匍匐枝ノ節ヨリ生ゼル葉ニハ必ズ毛茸アリ、概シテ稍乾燥シタル地ニ生ズルモノハ毛茸ヲ生ジ、濕地ニ生ズルモノハ平滑ナル傾アリ。家畜之ヲ食スレバ有害ナリ。

產地。濕地隨所ニ之レアリ。

分布。歐洲、亞細亞及北米ニ産ス。

20. *Ranunculus acris* L. var. *Steveni* Rgl. et Tll.

異名 *R. Steveni* Audr.; *R. acris* var. *grandiflorus* Fr. Schm.

二〇 みやまきんぼうげ。

朱氏樺、植、誌一〇五頁。宮部、千島、誌二一五頁。樺、植、概六四頁。日、高山、植、圖譜一卷一四圖版、八三。

きんぼうげニ似テ花大ナリ、七八月ノ頃黃金色ノ直徑七—九分ノ美花ヲ開ク、莖葉共ニ壓伏セル毛茸アリ

產地。邦領樺太ニ於テハ未ダ採集セラレズ露領ツイ及アルカイ於テ朱氏^{シユミット}ガ採集セシ事ヲ記ルシアルノミ。
分布。歐洲ヨリ東部西比利亞ニ及ビ北千島ニモ産ス。

17. *Ranunculus sceratus* L.

(一七) たがらし。たゝらび。 石龍芮

朱氏樺、植誌一〇五頁。本草圖譜二四卷六葉。草木圖説一〇卷五三圖版。矢田部、日植、編四〇頁。樺植、概六四頁。小泉、樺、植六五頁。

一年生草本、高サ一二尺多ク枝ヲ生シ、平滑、中空。下葉ハ有柄、心臟形又ハ腎臟形ヲナシ掌狀ニ三―五深裂シ
莖葉ハ有柄、上葉ハ無柄、深裂ス、裂片楔狀長橢圓又ハ線形、鈍頭。花ハ黃色、多數ヲ生ズ、花瓣ハ萼片ト等長、萼片
ハ反轉ス、瘦果ハ長橢圓狀ニ攢簇シ、花柱ハ短突起ヲナス。

用途。液汁ハ發泡ニ用フベシ、家畜之ヲ食スレハ有害ナリ。

產地。村落附近ノ溝等ニ普通ニ生ス。

分布。歐洲、北亞非利加、亞細亞、北米ニアリ。

18. *Ranunculus reptans* L.

異 名 *R. Flammula* var. *reptans* F. Mey.; *R. filiformis* Michx.; *R. Flammula* var. *filiformis* Hook.

(一八) いときんぼうげ。まつばきんぼうげ。

矢田部、日植、編四一頁、三九圖。

匍匐セル莖ヲ有シ、節間穹彎シ、各節根ヲ發ス、葉ハ絲狀、五分乃至二寸、花ハ黃色、花梗上ニ一個ヲ附ス直徑二
三分、花瓣ハ五―七個、瘦果ハ扁平、頂端ニ微突起ヲ有ス。

產地。

本種ハ從來樺太ニ産スルヲ知ラレザリシモノニシテ、今同始メテ北知床半島船越ニ於テ採集セシモノナリ、本州ニ於テ
ハ日光鹽原等ニ産スルコトヲ知ラル、ノミニシテ北海道ニ於テ未ダ採集セラレザルニ本島然カモ邦領ノ北地ニ發見セラ

前種ニ似タルモ小形ニシテ莖ハ匍匐シ葉ハ廣腎臟形ヲナシ花ハ小直徑凡六分。萼ハ卵形銳頭心皮ハ五個ニシテ短キ花柱ヲ有ス。五六月ノ交黃花ヲ開ク。

產地。瀋水沼邊ニ生ズ各所ニ在リ。

分布。本州中央以北ニ産シ國外ニテハ西比利亞ニ産ス。

ハ、きんばいさう屬

TROLLIUS L.

萼片圓形、花瓣線形雄藥ヨリ約二倍長シ
—— 萼片倒卵形、花瓣ハ線形雄藥ヨリ短シ

きんばいさう
あざのきんばいさう

23. Trollius Ledebowii Rehb. var. macropetala Rehl. et Naak.

(二三) きんばいさう

朱氏樺、植、誌一〇五頁。

高サ一二尺根葉ハ長キ葉柄ヲ有ス葉身五裂或ハ三裂シ裂片又二三裂ス表面平滑萼片ハ五——七個圓形ニシテ黃色開張ス、花瓣ハ約二〇——二五個直立シ線狀披針形、橙黃色雄藥ヨリ約二倍長シ。

產地。シユミツト、グレイン兩氏ハ樺太西海岸^{マツカ}眞岡及東海岸イヌメシナイニテ採集セリ。

分布。北海道及本州ニ産シ國外ニアリテハ西比利亞滿州等ニ生ズ。

24. Trollius patulus Salisb. var. sibiricus Rehl. et Till.

(二四) あざのきんばいさう。カタム (アイヌ名)

朱氏樺、植、誌一〇六頁。小泉樺、植六一頁。

根葉ハ三裂シ各片又分裂シ缺刻アリテ鋭尖ナリ。莖葉モ略同様ニ分裂スルモ通常其裂片狹細ニシテ且ツ切込深シ。家畜之ヲ食スレバ有害ナリ。

產地。乾燥セル草原地及ビ海岸傾斜地ニ生ズ。島内隨所之レヲ産ス。

分布。樺太、千島ヨリ北海道ヲ經テ本州中部高山ニ至ル、國外ニアリテハ歐洲、北亞細亞ニ産ス。

セリうきんくわ屬

CALTHA L.

21. *Caltha palustris* L. var. *typica* Rgl.

異名 *C. palustris* var. *gigas* Ledl.

(二) せりうきんくわ。やちぶき。プイ (北海道アイヌ名) アツチユリ (樺太アイヌ名)

朱氏樺、植、誌一〇五頁。牧野、植、雜二二卷一七六頁。樺、植、概三三頁。小泉、樺、植六〇頁。

開花時ハ莖尺ニ充タズト雖モ後伸長シテ二三尺ニ達ス。莖ハ中空平滑ニシテ直立シ、葉ハ心臟狀圓形又ハ腎臟形。根葉ハ長キ肉質中空ノ葉柄ヲ有ス。莖葉ハ無柄鈍鋸齒アリ。莖頭五——一四花ヲ着ク。花ノ直徑約一寸。黃金色。子房多數ニシテ五——一〇個。花柱細長。蓇葖ヲ結ブ。五月開花ス。

効用。土人ハ其根ヲ採リ魚肉或ハ米ニ雜ヘ煮テ食ス。葉モ亦漁テ食スベシ。

產地。濕地、溪水ノ邊ニ生ズ。隨所之ヲ産ス。

分布。樺太及北海道ニ産シ、國外ニアリテハ歐洲、亞細亞及北米ノ北部ニ生ズ。

22. *Caltha palustris* L. var. *sibirica* Rgl. f. *decumbens* Nak.

(二) あんこうさう。チカツププイ (北海道アイヌ名)

朱氏樺、植、誌一〇五頁。草木圖說一〇卷四八。牧野、植、雜二二卷一七六頁。小泉、樺、植六〇頁。

察加、滿州及ビ北米ニ在リ。

一〇、をだまき屬

AQUILEGIA L.

26. *Aquilegia flabellata* Sieb. et Zucc.

異名 *A. altaensis* Huth; *A. sibirica* Lam. var. *flabellata* Finet et Gagn.

(二六)をだまき。みやまをだまき。ひめをだまき。こじまざう。ヒカタギナ (樺太アイヌ名)

朱氏樺、植、誌一〇六頁。本草圖譜三九卷三葉。草木圖説一〇卷三〇葉。日、高山、植、圖二卷四七圖版二六七及六七圖版三八六。小泉、樺、植、六一頁。

七寸乃至一尺二三寸ノ平滑ナル宿根草、葉ハ二回三出複葉ニシテ長キ葉柄ヲ有ス、莖葉ハ無柄、小葉ハ廣楔形、或ハ橢圓形二三淺裂ヲナシ、各片ハ又二三裂片シ鈍頭缺刻アリ、表面平滑、裏面及ビ葉柄ニ白色ノ軟毛生ズ、梢葉ハ各裂片披針狀ヲナス、花ハ頂生一個或ハ分枝シテ數個ヲ著ク、花梗ニ毛茸アリ、萼片及ビ花瓣ハ紫色、但花瓣ノ頂部ハ黃色ヲ呈ス。距ハ直立先端內轉ス。子房ハ五個、蓇葖ヲ結ブ僅ニ毛アリ、六七月開花八月結實ス。

產地。海岸岩石上或ハ山頂ニ生ズ各所ニ在リ。
分布。樺太、千島ヨリ本邦中部諸高山ニ及ブ。

一一、とりかぶと屬

ACONITUM L.

高サ二三尺莖ハ中空、葉ハ五深裂シ各片又二三分裂シ、裂片開張銳鋸齒ヲ有ス。花ハ頂生ニシテ二三ヲ著ク黄色直徑一寸内外、萼片六乃至十個、黄色開張シ倒卵形、花瓣ハ黄色線形、萼片及ビ雄藥ヨリ短シ、雄藥ハ六乃至十二個、子房ハ花柱ヨリ二三倍長シ、六七月黃金色ノ美麗ナル花ヲ開ク。

產地。山地開闊ナル沃地ニ生シ露嶺樺太及豐原並ニ大泊支廳管内ニ産ス。
分布。樺太及ビ北海道ニ産シ國外ニ在リテハ西比利亞ニ産ス。

九、わうれん 屬

COPTIS Salisb.

25. *Coptis trifolia* Salisb.

(二五) みつばわうれん。

朱氏樺、植、誌一〇六頁。本草圖譜七卷六葉。草木圖說一〇卷三八圖版。宮部、千島、誌二一六頁。矢田部、日、植、編四五頁。樺、植、概四五頁及七四頁。小泉樺、植六四頁。

高サ三四寸ノ可憐ナル多年生草本ニシテ絲狀黃色ノ根莖地中ニ蔓延シ、葉ハ凡テ根葉ニシテ長キ葉柄ヲ有シ葉身ハ腎臟狀ニシテ三小葉ヨリナル複葉ナリ、小葉ハ廣倒卵形ニシテ基脚楔形、先端鈍頭、緣邊微凸牙齒ヲ有シ或ハ淺裂ス、表面濃綠色ニシテ光澤アリ裏面淡色。葉ヨリ高ク花梗ヲ葉間ヨリ抽出シ白花一個ヲ着ク六月開花、小形、直徑三一五分、萼片ハ長倒卵形鈍頭、花瓣ハ棍棒狀、子房五個ヲ有シ七月莢莢ヲ結ブ。

効用。根莖ニ苦味アリ「コロンボ」ニ代用スルヲ得ベク健胃劑ト爲スベク日本藥局方ニ於テハ專ラセリはわうれんヲ使用ス又根莖ヲ黃色ノ染料ニ用ユ、然レドモ此種ノ根莖ハ細キヲ以テ採集精製スルニ多ク勞力ヲ要スルノ欠點アリ。

產地。濕潤ナル針葉樹林中ニ薔苔ト混生シ隨所之ヲ産ス殊ニ落葉松林中ニ多シ。
分布。樺太、千島ニ於テハ平地ニ之ヲ産スルモ北海道及ビ本州ニ於テハ通常高山ニ生ズ國外ニ於テハ北歐、露西亞、西比利亞、勸

(二八) おほちしまとりかぶと。(新稱)

朱氏樺、植誌一〇七頁。

高サ二三尺ノ直立セル多年生草本ニシテ莖ニハ少シク短毛アリ、葉ハ掌狀ニ五深裂シ、裂片ハ菱形ヲ呈ス、更ニ二三缺刻又ハ牙齒ヲ有ス、葉柄アリ、葉裏葉脈及ビ縁邊ニ短毛アリ、花序ハ聚繖圓錐ヲナシ、下位ノ苞ハ其形狀通常葉ニ異ナラズ、花ハ有柄深碧色、花梗ハ開張ス、柄ハ廣圓錐狀ニシテ先端短嘴ヲナス、其他ノ萼片ノ内面ニ長毛アリ、距ノ含蜜部ハ著シク内方ニ卷旋ス、花絲平滑、心皮ハ三個若クハ四個平滑ニシテ稍開離ス。八月開花ス。

產地。海岸斜地及ビ山中闊葉樹林中ノ陽地ニ生ズ、名好數香支廳方面及露領ニ産ス。

分布。我國ニテハ樺太、千島ニ生ジ、國外ニ於テハ勘察加及ビリン、アラスカニ産ス。

29. *Aconitum Fischeri* Rehb.

異名

A. cretaceum Maxim.; *A. Labarskyi* Rehb.; *A. neo-sachalinense* Lev.

(二九) おほぶし。ひろはのからふとぶし。ぶし。ぶす。スルグ (アイヌ名)

朱氏樺、植誌一〇七頁。樺、植報六四頁。小泉樺、植六二頁。

高サ四五尺ニ達シ直立シ、若クハ莖ノ上部弱ク稍彎曲スルコトアリ、莖上粗ニ多少撚扭セル毛茸アリ、葉ハ大、掌狀ニ五尖裂シ、裂片ハ菱狀卵形、且ツ二三尖裂ヲナシ、其先端銳尖ナリ、各片ハ全縁又ハ牙齒アリ、縁毛ヲ有ス、數梢分枝シ先端ニ花ヲ著ケ、圓錐花序ヲナス、花ハ深碧色、大形ニシテ柄ハ鈍頭、廣圓錐形、花被ノ内面ニ毛アリ、距狀、距ノ上部ハ截形ヲナシ、距部ハ圓形少シク卷曲ス、萼葉ハ三―五個、七月開花ス。

効用。根部ニ最モ劇烈ナル毒ヲ含有ス、樺太「アイヌ」ハ北海道「アイヌ」ト異ナリ之ヨリ製セル毒ヲ毒矢ニ用キズ。
產地。樹林沃地ニ生ズ、特ニ海邊斜地ニ多シ。

- 一 花ハ淡黄色、莖葉ニ黄色ノ毛茸アリ
花ハ深碧色、莖葉ニ多少、白色ノ毛茸アリ
二 葉ハ掌狀ニ中裂若シクハ深裂セルモノ
三 葉ハ掌狀ニ全裂セルモノ
葉ハ深裂シ裂片狭ク距ノ蜜腺著シク卷旋ス
葉ハ中部邊マデ分裂シ裂片廣ク距ノ蜜腺少シク卷曲ス
あずのれいじんさう
からふとぶし
ねほちしまとりかぶと
ねほぶし

27. *Aconitum pallidum* Rehb.

異名 *A. Lycoctonum* var. *pallidum* Rgl.; *A. Lycoctonum* var. *f. ochroleucis* Ledeb.

(二七) あずのれいじんさう。おほれいじんさう。

朱氏樺、植誌一〇六頁。中井、植、雜二二卷一三一頁。

莖ハ二三尺ニ達シ黄色ノ短毛アリ、葉ハ掌狀ニ五深裂シ、裂片ハ菱形ヲ呈シ、二三缺刻ヲナシ、更ニ微凸牙齒ヲナス、根葉ハ長キ葉柄ヲ有スルモ莖葉上部ニ至ルニ從ヒ短縮シ、遂ニ無柄トナル、葉ノ兩面及ビ縁邊ニ黄色ノ毛茸アリ、花ハ頂生、總狀花序ヲナス、淡黄色、有柄、喇叭圓筒狀中部少シク細ク頂端僅カニ内向ス、距ノ蜜腺ハ一回轉ヲナス、花被ノ内外共ニ黄色毛茸ヲ生ジ殊ニ内方ニハ長毛アリ、心皮ハ三個短毛アリ、七月開花ス。

產地 針葉樹林中溪流ノ附近濕地ニ生ズ。
分布 樺太ニ於テハ西海岸一體及ビ南方各地ニ生ズ、北海道及本州諸高山ニモ之ヲ産ス、國外ニテハ東部西比利亞ニ在リ。

28. *Aconitum maximum* Rehb.

異名 *A. kamtschaticum* Willd. var. *maximum* Rgl.

(三) あかみのるゐふしようま。

朱氏樺、植、誌一〇八頁。樺、植、概報五四頁—六五頁。小泉、樺、植六一頁。

高サ二尺許ノ草本ニシテ莖ノ上部ニ短毛ヲ有シ。葉ハ二—三回三出複葉ニシテ下葉ハ葉柄ヲ有スルモ莖葉ハ無柄、小葉ハ小柄ヲ有シ或ハ無柄、卵形或ハ長橢圓形ニシテ尖銳、不齊鋸齒アリ。花ハ總狀花序ニシテ萼片及ビ花瓣ハ早ク脫落ス、瓣ハ篋形ニシテ小雄藥ヨリ短シ。雄藥ハ多數雄藥ハ一個。柱頭無柄ニシテ二裂ス。果實ハ漿果ニシテ赤色。六月開花。八月結實ス。

効用。北海道「アイヌ」ハ根ヲ採リ水煮服用スレハ心痛ヲ治スルト云フ、果實ハ有毒ナルヲ以テ注意スベシ。

產地。山野樹林ニ生ズ隨所ニ在リ。

分布。樺太ノ外北海道及本州北部ニアリ又歐洲、西比利亞、滿州、支那、朝鮮及沿海州ニ之ヲ生ズ。

III し ょ う ま 屬

CIMICIFUGA L.

32. *Cimicifuga simplex* Wornsk.

異名 *C. foetida* L. var. *simplex* Rgl.

(三) さらしなしようま。くろしようま。ムネバ (アイヌ名)

朱氏樺、植、誌一〇九頁。本草圖譜七卷二葉。草木圖說一〇卷一二葉。宮部、千島、誌二一六頁。小泉、樺、植六一頁。

高サ三四尺ノ宿根草、葉ハ重複三出葉、長キ葉柄ヲ有ス、上方ニ至ルニ從ヒ葉柄短小トナル、小葉ハ卵形、長橢圓形、二三淺裂ス、緣邊不齊鋸齒アリ、花ハ總狀花序ニシテ莖頭ノモノ最モ長ク其下方ヨリ一二分枝シタルモノハ短シ、花ハ小花梗ヲ有シ、花梗ニ短毛ヲ生ズ、萼片ハ二—五個開花ノ際脫落ス、花瓣ハ數個、卵形有爪、先

分布。樺太、北海道及千島ニ在リ又々東部西比利亞、勘察加、滿州、朝鮮及支那ニ産ス。

30. *Aconitum sachalinense* Fr. Schm. (Pl. I. Figs. 1-7)

異名 *A. sachalinense* f. *teniusculum* Nakai; *A. Napellus* var. *alpinum* Fr. et Sar.

(三〇) からふとぶし。ほそはとりかぶと。(第一圖版一—七圖)

朱氏樺、植誌一〇七頁。川上、植、雜一四卷一〇九頁。中井、植、雜二二卷一三四頁。樺、植、概報六四頁。小泉、樺、植六二頁。

莖ノ高サ二—四尺上部ニハ反曲セル微毛發生スルモ基部ハ平滑ナリ、葉ハ密生シ、五全裂、上部ノモノハ三全裂ス、各裂片ハ二三回深裂シ、各小裂片ハ細長、全縁又ハ羽狀分裂シ、銳頭ヲ有ス、縁邊及ビ葉裏脈上ニ微毛ヲ生ズ、花序ハ總狀直立、花色紫色、細毛ヲ生ス、帽ハ半圓球狀或ハ圓筒狀ヲナス、花絲ニ細毛アリ、萼萼ハ三個平滑ニシテ種子ハ黑色、三角形ニシテ横列セル數多ノ膜狀附屬物表面ニ在リ。

別ニ一品アリ、莖幹軟弱ニシテ直立セズ、又葉ハ密生セズシテ脈ニ毛ナク、樹林溪流ノ傍ニ生ズ、シユミット氏直縫ニ採レルモノ亦此ノ如キ品ナルベシ、蓋シ一變種 f. *tenuiforme* トスベシ、根ハ何レモ多肉有毒ナリ。

產地。樹林陰地及ビ草原地ニ生ズ、各所ニ之ヲ産ス。
分布。樺太、北海道、千島ニ産ス。

一一' なるなるしよらお屬

ACTAEA L.

31. *Actaea spicata* L. var. *erythrocarpa* Turcz

異名 *A. erythrocarpa* Fisch.

第二科 木蘭科

MAGNOLIACEAE.

喬木、灌木又ハ蔓木ニシテ、葉ハ互生シ、單葉、全緣又ハ淺裂シ、托葉ヲ有シ或ハ之レヲ欠ク。花ハ腋生又ハ頂生、往々大形ニシテ美、芳香アルモノ多ク、色ハ白、黃又ハ赤、兩性又ハ單性、萼片及ビ花瓣ハ謝落シ子房下生ナリ。萼瓣共ニ輪生シ各輪三個ヨリ成ル。雄蕊ハ概ネ無數子房下生、分離シ又ハ單體、藥ハ側着又ハ底着、心皮ハ多數、分離シ又ハ合同シ通常長軸上ニ簇生ス。果實ハ一個若クハ二個ノ種子ヲ有スル漿果樣又ハ木質莢樣ナル心皮ヨリ成ル果叢ヲナシ、果叢ハ往々毬果狀ヲ呈ス。樹皮ニ苦味芳香アル物質ヲ含有シ、藥用又ハ香料ニ供セラル、モノアリ。

一 お ぐ ゑ 屬

SCHIZANDRA Michx.

34. *Schizandra chinensis* Bail.

異 名 *Maimouizia chinensis* Rupr.; *Sphaerosolenma japonica* Sieb. et Zucc.; *Kadsura chinensis* Turcz.

(三四) てうせんごみし。 レブニハツト (アイヌ名) 北五味子。 内風消。

朱氏樺、植、誌一〇九頁。 本草圖譜二五卷三葉。 樺、植、概報五一頁。

攀緣灌木ニシテ長サ二丈餘ニ達スルコトアリ、葉ハ有柄、橢圓形、卵形或ハ倒卵形、先端銳尖、緣邊ニ微凸頭ノ淺牙齒アリ或ハ全緣ニシテ波狀ナルモノアリ、表面平滑ナルモ裏面脈上ニ毛茸アリ、葉長二三寸許リ花ハ一個乃至四個短枝上ニ下垂シ淡黃白色ニシテ少シク紅色ヲ帶ブ、花被ハ六―九、稍ヤ開出シ、肉質卵狀長橢

端ニ淺裂アリテ白色、早落ス。雄藥ハ數多。雌藥ハ四五個。莢ハ長柄ヲ有シ長橢圓形、毛茸アリ、種子數多ヲ有ス。八月白花ヲ開ク。

產地。山野樹林地隨所ニ生ズ。

分布。我邦各地ニ生ス。國外ニ在リテハ西比利亞、勘察加、沿海州、滿州及ヒマラヤ山ニ産ス。

一四、しゃくやく屬

PAEONIA L.

33. *Paeonia obovata* Maxim.

(三三) やましやくやく。 ホーラツプ (アイヌ名)

朱氏樺、植、誌一〇九頁。本草圖譜九卷一三葉。草木圖說一〇卷二二圖版。樺、植、概報五四頁。小泉、樺、植六〇頁。

高サ二尺許ノ宿根草ニシテ根ハ圓壻狀肉質、莖ハ平滑葉ハ長キ葉柄ヲ有シ再三出ノ複葉ヲナス、葉身ハ膜質倒卵形、尖銳、裏面ニ毛茸アリ。花瓣紅色廣橢圓形、柱頭ハ延長シテ轉捩ス。子房ハ三個ニシテ平滑、熟スレバ革質ナル莢トナリ外方ニ轉曲ス、裂開シテ紅色ノ種子ヲ表ス。六七月ノ交開花シ、八月結實ス。

効用。樺太「アイヌ」ハ根ヲ食用トス、北海道「アイヌ」ハ腹痛ノトキ根ヲ少シク嚙ミテ後水ヲ飲ミ或ハ骨節ノ痛ムトキ根ヲ嚙ミテ

附クレハ癒エト云フ又同様ニシテ眼病ニ用ヒ實ヲ粉末トナシ煙草ニ交ヘ喫煙シ其煙ヲ耳ノ内ニ吹き入レ耳病ノ藥トス、漢方藥トシテ大ニ賞用サレ根ヲ煎シテ服用スルルハ痰咳、喘息等ニ効アリト云フ。

產地。山野樹林高嶺ノ沃地ニ生ズ隨所ニ産ス。

分布。我邦ニ於テハ本州中部以北ノ地ニ産シ又東部西比利亞、支那、滿州及朝鮮ニ生ズ。

35. *Caulophyllum robustum* Maxim.

異名 *C. thalictroides* Regel; *Iconice thalictroides* L.; *I. robustum* Diels.

(三五) るゐゐぼたん。

朱氏樺、植誌 一一〇頁。草木圖説七卷二六葉。

高サ一、二尺ノ平滑ナル多年生草本ナリ、葉ハ三回三出ノ重複葉ニシテ殆ント無柄、花序ニ近ク二回三出ノモノアリ、小葉ハ卵形、長橢圓形若クハ廣倒卵形ニシテ全縁又ハ一二ノ淺裂若クハ深裂アリ、花ハ多數、頂生、圓錐花序ヲナシ、帶黃淡綠色ヲ呈ス。直徑四五分、萼片六個倒卵狀長橢圓形ヲナシ、其外側ニ三個小托葉アリ、花瓣ハ六個、雄蕊ヨリ短ク、稍腎臟形ヲナシタル帽樣體ニシテ短爪ヲ有ス、雄蕊六個、心皮破裂シ二個ノ種子露出ス、種子ハ球形、青色ナリ。

產地 樹陰沃地ニ生ズ、島内西海岸及ビ南部ニ産ス。
分布 樺太ヨリ本州中部ニ至リ、又支那、滿州沿海州及朝鮮ニ産ス。

二、さんかゑふ屬

DIPHYLLEIA Michx.

36. *Diphylleia Grayi* Fr. Schm.

異名 *D. cymosa* A. Gray; *D. cymosa* var. *Grayi* Maxim.

(三六) さんかゑふ。 山荷葉。

朱氏樺、植誌 一〇九頁。本草圖譜二三卷五葉。草木圖説七卷二五葉。日高、植、圖譜二卷六四圖版三六九。

宿根草ニシテ匍匐スル太キ根莖ヲ有ス、莖ハ高サ一二尺、扁圓狀楕圓形ノ二葉ヲ著ク、二個ノ耳裂中央ニ相對

圓形ヲナシ鈍頭六七月花ヲ開キ八月ニ至リ紅色ノ漿果ヲ結ブ中軸伸長シテ果叢三四寸ニ達ス果實ハ稍球形ニシテ酸味アリ

用途 北海道アイヌハ蔓或ハ往々實ヲモ熱湯ニ浸シ其煎汁ヲ飲ミテ風邪ノ藥トス又船中ノ際用ユレバ大効アリト云フ。
產地 乾燥セル叢林又ハ草原地ニ生ズ東北部ヲ除クノ外隨所ニ産ス。
分布 樺太及ビ南千島ヨリ本州中部ニ及ビ又黑龍江方面北支那滿州及ビ朝鮮ニモ産ス。

第三科

小

藥

科

BERBERIDACEÆ.

草本又ハ灌木ニシテ葉ハ互生單葉又ハ複葉花ハ整齊單出總狀花序又ハ聚繖花序ヲナシ白色又ハ黃色ヲ呈ス萼片及花瓣ハ離生子房下生各輪二乃至三ノ數ヨリ成ル雄藥ハ花瓣ト同數ニシテ對生シ子房下生ナリ蒴ハ概ネ瓣片ヲ以テ上方ニ裂開ス心皮ハ通常一個稀ニ數個柱頭短ク又ハ無ク胚珠ハ二乃至多數倒生果實ハ漿果又ハ蒴果

屬 檢 索 表

葉ハ三出複葉ニシテ小葉ハ羽狀脈ヲ有ス
葉ハ楕形ニシテ掌狀脈ヲ有ス

一、るゐふぼたん屬

二、さんかゑふ屬

一、るゐふぼたん屬

CAULOPHYLLUM Michx.

37. *Nymphaea tetragona* Georgi var. *lata* Cusp.

異名 *N. pygmaea* Ait.

(三七) あぞひつじぐさ (新稱)

朱氏樺植、誌一〇一頁。矢田部、日、植、編一〇五頁一〇六圖。小泉、樺植五九頁。

葉ハ廣卵形、全縁、基部ノ缺刻、葉身ノ半バニ達セズ、葉ノ長サ三四寸時ニ五寸以上ニ達スルコトアリテ水面ニ浮ブ、花ハ白色、直徑二寸許リ、八月開花ス、萼片及ビ花瓣ノ廣短ナルト又葉身缺刻ノ長サ其二分ノ一以内ナルトニヨリ内地産ひつじぐさと區別スルヲ得ベシ。

產地、瀨水沼澤池中ニ生ズ、島内各所ニ在リ。

分布、樺太ヨリ北海道ニ及ビ國外ニ在リテハ西比利亞、滿州、沿海州方面ニ産ス。

二、かはほね屬

NUPHAR Sm.

38. *Nuphar pumilum* Smith.

(三八) あぞかはほね。ねむろかはほね。 トコヤマツブ (アイヌ名)

朱氏樺植、誌一〇一頁。矢田部、日、植、編一〇四頁。小泉、樺植五九頁。

葉ハ廣卵形、全縁、基部ノ缺刻ハ葉身ノ凡五分ノ二ニ達シ、淡綠色、裏面ニ細毛密生ス、花ハ黃色ニシテ直徑凡一寸五分、八月開花ス。

產地、沼澤、瀦水中ニ産ス、來知志湖、地邊、瀦湖等ニ在リ。

分布、樺太、南千島、北海道ニ産ス、國外ニテハ北歐、西比利亞及滿州ニ在リ。

シ縁邊不齊ノ牙齒アリ有柄上葉ノモノ短ク縁部ニ近ク附著ス。花ハ數個聚繖花序ヲナシ六月直徑七八分ノ白花ヲ開ク。萼片六、早落、瓣六個アリ、七月青黑色球形ノ漿果ヲ結ブ。

產地。樹林陰地腐植土ノ處ニ多ク産ス。東北部ヲ除キ隨所ニ之アリ。
分布。樺太、北海道ヨリ本州中部ニ亘ル。

第四科 睡 蓮 科 NYMPHAEACEAE.

水生多年生植物ニシテ横延セル地下莖ヲ有シ、葉ハ楕形又ハ基部箭狀或ハ心臟狀ニ缺裂シ、浮生、沈生又ハ水面上ニ抽出ス。花ハ腋生、單出、萼片ハ三―五個、花瓣ハ六―多數、雄藥ハ六―多數、心皮ハ三―多數ニシテ分離又ハ合著シ又ハ花托ノ孔中ニ包マル。柱頭ハ分離シ又ハ合著シテ射出狀又ハ環狀ノ盤ヲナス。胚珠ハ一―多數ニシテ心皮ノ側壁又ハ背壁ニ著キ概ネ倒生シ稀ニ直生ス。種子ハ概ネ假種被ヲ具シ、胚乳ハ内外ヨリ成リ、外胚乳ハ粉狀ナリ、或ハ稀ニ胚乳ヲ缺ク、子葉ハ肉質ニシテ能ク發達セル幼芽ヲ具フ。

屬 檢 索 表

〔萼片ハ六―一二、圓形又ハ廣卵形ニシテ大、内面黃色ナリ。花瓣ハ多數ニシテ小。 かはほね屬
〔萼片ハ四個綠色ナリ。花瓣ハ多數ニシテ白色、内部ニ進ムニ從ヒ漸次雄藥ニ變化ス。 ひつじぐさ屬

本草圖譜四二卷七葉及七一四葉、草木圖說一〇卷一圖版。矢田部、日、植、編一一一頁。小泉、樺、植六八頁。
產地、露人部落ノ花園ニ栽培サル。

40. Papaver Rhoeas L.

(四〇) ひなげし。びじんさう。虞美人草。

本草圖譜四二卷一五葉表一四葉裏。草木圖說一〇卷二圖版。矢田部、日、植、編一一〇頁。

產地、露人部落ノ庭園ニ栽植サル。

II くさのわう 屬

CHELIDONIUM L.

41. Chelidonium majus L.

(四一) くさのわう。ヨトムブイキナ (アイヌ名) 白屈菜。

朱氏、樺、植誌一一〇頁。草木圖說一〇卷三圖版。樺、植、概報五五頁。小泉、樺、植六七頁。

莖ハ高サ一、二尺葉ハ下面白色ヲ帶ビ微毛アリ。一回又ハ二回羽狀ニ深裂シ裂片ハ卵形又ハ倒卵形ヲナシ鈍齒又ハ淺裂アリ、花ハ黃色、有梗ノ繖形花序ヲナス、花瓣四個倒卵形、六月下旬ヨリ七月ニ至リテ開花ス、朔ハ線狀、平滑ニシテ長サ凡一寸、熟スレバ其基部マデ裂開ス。

用途。莖葉ヲ切斷スレバ黃汁ヲ排出ス、此ヨリ製スル白屈菜「エキス」ハ胃癌ニ効アリト稱セラル又北海道「アイヌ」ハ打身或ハ蛇ニ噛マレタル個所ニ此ノ液汁ヲ塗布シ、又腸痛ヲ治スルガ爲メニ腹部ニ塗布シテ効アリト稱ス、尙ホ疣ニ數度塗ルルハ自ラ消失スト云フ。

產地。村落附近ノ路傍等ニ多シ。
分布。歐洲、亞細亞、米國等ニ産ス。

第五科 罂粟科

PAPAVRACEAE.

草本ニシテ乳狀又ハ有色若クハ無色ノ液汁ヲ有シ、葉ハ互生又上葉ハ稀ニ對生ナリ、托葉ヲ缺キ、花ハ單出又ハ花叢ヲナシ、整齊又ハ不整齊、萼ハ二個、稀ニ三四個、早落ス、花瓣ハ四乃至六個又稀ニ其以上ニシテ覆瓦鑷狀ニ排列シ、謝落ス、雄蕊ハ多數又ハ少數ニシテ子房下生ナリ、花絲ハ絲狀ニシテ蒴ハ縱裂ス、子房ハ概ネ一室ニシテ多數ノ胚珠ヲ有シ、花柱ハ短ク柱頭ハ單一又ハ分裂ス、胚珠ハ倒生ス、果實ハ蒴果ニシテ熟スルニ及ンデ孔竅開裂又ハ殻片開裂ヲナシ又稀ニ不開裂ナリ。

屬檢索表

一	花ハ整齊ニシテ距ヲ缺キ、多數ノ雄蕊ヲ有ス	二
二	花ハ不整齊ニシテ一個ノ距ヲ有シ、雄蕊ハ六個ニ體	三、きけまん屬
一	蒴果ハ線形ニシテ殻片ハ其莖部マデ開裂ス、液汁黃色	二、くさのわう屬
二	蒴果ハ球狀倒卵形ニシテ其頂端附近ニ於テ開裂ス、液汁ハ乳狀	一、けし屬

一、けし屬 PAPAVER L.

帶白色、莖ノ上部ヲ除ク外ハ平滑、葉ハ抱莖、淺裂及ヒ牙齒アリ、花ハ白色又ハ帶色、ハ球形ナリ
 綠色、刺毛アリ、葉ハ羽狀ニ深裂シ、花ハ深紅色、蒴ハ倒圓錐形ナリ
 ひなけし

39. Papaver somniferum L.

(三九) けし 罂子粟。

朱氏構植、誌一一一頁。武田、植、雜誌二四卷二五四頁。小泉、構植六八頁。

高サ一二尺ニ達スル稍帶白色ニシテ平滑ナル多年生草本ニシテ、葉ハ二回羽狀ニ全裂シ裂片悉ク羽狀深裂ス、最終ノ小裂片ハ卵形披針形又ハ線形ニシテ銳頭ナリ、六七月頃莖梢ニ多數ノ黃花總狀花序ヲナシ八月ニ至リテ莢ヲ結び内ニ黑色光輝アル種子ヲ含ム種子ノ表面ニハ微小ナル瘤狀突起ヲ有ス。

產地。岩石質ノ崖地ニ生ズ、島内隨所ニ産ス。

44. *Corydalis gigantea* Trautv. et Mey. var. *amurensis* Regel. (Pl. II. Fig. 5)

(四四) からふとおほけまん (第二圖版五圖)

朱氏構植、誌一一一頁。

多年生平滑ナル草本ニシテ高サ三四尺ニ達シ莖ハ直立シ分枝セザルカ或ハ上部ニ至リ分枝ス。基部ハ無葉、中部ニ多數ノ葉ヲ存ス、下部ニ生ゼルモノハ長キ葉柄ヲ有ス二乃至三回羽狀全裂ニシテ各裂片ハ羽狀若シクハ二三深裂シ、小裂片ハ橢圓乃至長卵形、全縁、銳尖ニシテ裏面ハ帶白色ナリ莖梢ニ多クノ黃花ヲ一回又ハ二回分枝セル總狀花序ヲナシ簇著ス花距ノ長サ花瓣ニ二倍シ、苞ハ針形又ハ剛毛狀ヲナシ小花梗ヨリ長キモノアリ又少シク短キモノモアリ七月花ヲ開ク。

產地。針葉樹林陰地ニ生ズ、邦領樺太ニ在リテハ内路、^{ナヨロウシロ}鰲城以北ニ産スルノミ。

分布。大陸ニ在リテハ滿州北朝鮮、沿海州及オホーツク附近ニ在リ。

III 三 ね ね 属

CORYDALIS DC.

III

- 一 根ハ球塊状ヲナシ、花ハ紫紅色
根ハ絲狀ニシテ、花ハ黃色
二 莖ノ高サ一二尺。葉ノ裂片細小。花距ノ長サ花瓣ヨリ短シ
莖ノ高サ三四尺。葉ノ裂片粗大。花距ノ長サ花瓣ノ二倍
三 花距の長さ
四 花距の長さ
五 花距の長さ
六 花距の長さ
七 花距の長さ
八 花距の長さ
九 花距の長さ
十 花距の長さ
十一 花距の長さ
十二 花距の長さ
十三 花距の長さ
十四 花距の長さ
十五 花距の長さ
十六 花距の長さ
十七 花距の長さ
十八 花距の長さ
十九 花距の長さ
二十 花距の長さ
二十一 花距の長さ
二十二 花距の長さ
二十三 花距の長さ
二十四 花距の長さ
二十五 花距の長さ
二十六 花距の長さ
二十七 花距の長さ
二十八 花距の長さ
二十九 花距の長さ
三十 花距の長さ
三十一 花距の長さ
三十二 花距の長さ
三十三 花距の長さ
三十四 花距の長さ
三十五 花距の長さ
三十六 花距の長さ
三十七 花距の長さ
三十八 花距の長さ
三十九 花距の長さ
四十 花距の長さ
四十一 花距の長さ
四十二 花距の長さ
四十三 花距の長さ
四十四 花距の長さ
四十五 花距の長さ
四十六 花距の長さ
四十七 花距の長さ
四十八 花距の長さ
四十九 花距の長さ
五十 花距の長さ
五十一 花距の長さ
五十二 花距の長さ
五十三 花距の長さ
五十四 花距の長さ
五十五 花距の長さ
五十六 花距の長さ
五十七 花距の長さ
五十八 花距の長さ
五十九 花距の長さ
六十 花距の長さ
六十一 花距の長さ
六十二 花距の長さ
六十三 花距の長さ
六十四 花距の長さ
六十五 花距の長さ
六十六 花距の長さ
六十七 花距の長さ
六十八 花距の長さ
六十九 花距の長さ
七十 花距の長さ
七十一 花距の長さ
七十二 花距の長さ
七十三 花距の長さ
七十四 花距の長さ
七十五 花距の長さ
七十六 花距の長さ
七十七 花距の長さ
七十八 花距の長さ
七十九 花距の長さ
八十 花距の長さ
八十一 花距の長さ
八十二 花距の長さ
八十三 花距の長さ
八十四 花距の長さ
八十五 花距の長さ
八十六 花距の長さ
八十七 花距の長さ
八十八 花距の長さ
八十九 花距の長さ
九十 花距の長さ
九十一 花距の長さ
九十二 花距の長さ
九十三 花距の長さ
九十四 花距の長さ
九十五 花距の長さ
九十六 花距の長さ
九十七 花距の長さ
九十八 花距の長さ
九十九 花距の長さ
一百 花距の長さ

42. *Corydalis ambigua* Cham. et Schlecht.

(四) 三 ね ね 属 トマ (アイヌ名)

朱氏樺植誌一〇一頁。宮部千鳥植二一六頁。矢田部日植編一二〇頁。樺植概報三四頁。武田植雜誌二四卷七頁。

莖ハ高サ五乃至七寸、平滑又ハ稀ニ毛茸アリ、葉ハ有柄ニシテ通常二回三出全裂シ、各裂片ハ有柄、全縁又ハ一、二ノ缺刻アリテ橢圓形又ハ廣卵形ヲナシ、時ニ披針形、線形等種々ノ形ヲトル、花ハ總狀花序ヲナシ、其色多クハ紫紅色ナレドモ頗ブル變化シ易シ、花苞ハ長橢圓、全縁ナリ、球莖アリ、直徑五分許リ此ヨリ二三寸ノ上部ニ長卵形ノ鱗片様ノ苞アリ此ヨリ分枝シ、根葉又ハ花莖ヲ生ズ。

用途 土人ハ根塊ヲ採リテ食用ニ充ツ。

產地 潤葉樹林陰地ニ生ズ、西海岸及ビ東南地方ニ在リ。

分布 樺太、千島、北海道及本州北部ニ産シ、國外ニテハ勘察加、沿海州地方ニ及ブ。

43. *Corydalis speciosa* Maxim.

異名 *C. aurea* var. *speciosa* Tgl. et Muck; *C. pallida* auct.

(四) 三 ね ね 属 三 ね ね 属

七	種子ハ二列、花ハ黄色又ハ白色長角ハ圓形ナリ 種子ハ一列、花ハ白色若クハ紫色長角ハ扁平ニシテ種子ノ所ノミ凸面ナ呈ス	一、いぬがらし屬 四、たねつけはな屬 三、はたぎほ屬
八	莢ハ子房柄ヲ有セズ 莢ハ子房柄ヲ有ス	五、はくせんなづな屬 六、いぬなづな屬
九	分岐セル毛茸ヲ有ス 平滑	七、としりさう屬 九、えびすすしろ屬
十	毛茸ハ分岐ス 毛茸ハ單一ナリ	一一
十一	花ハ白色ナリ 花ハ黄色ナリ	八、わさび屬 一一、なたね屬
十二	毛茸ハ分岐ス、短角ハ倒心臓狀楔形ナナス 毛茸ハ單一、短角ハ倒卵若クハ橢圓形楔狀ナナス	一二、なづな屬 一三、ぐんばいなづな屬
三十	莢ハ長角ニシテ圓増形、先端ニ向ヒテ漸次細長トナル 莢ハ短角ニシテ花ハ黄色	一五、たいこん屬 一四
四十	短角ハ扁平長橢圓形ニシテ角質 短角ハ球形壓平、表面ニ細キ網狀彫刻ヲ有ス	一四、たいせい屬 一〇、たまがらし屬

いぬがらし屬 NASTURTIIUM R. Br.

一	花ハ白色、果實ハ球形、根葉ハ長橢圓形ニシテ頗ル大、鈍齒ヲ有シ又ハ稀ニ羽狀深裂ス。培養植物 花ハ黄色、野生植物	せいやうわさび 二
---	---	--------------

第六科 十字花科

CRUCIFERAE.

概ネ草本ニシテ辛辣ノ液汁ヲ含有シ、葉ハ互生、花ハ總狀花序若クハ繖房花序ヲ呈シ、毛茸ハ一個ノ細胞ニシテ單一若クハ分岐多細胞ヨリ成ル腺毛ヲ有スル事アリ、萼片四、花瓣四、十字形ヲ呈シ下生、雄蕊概ネ六個側方ノ二個ハ他ヨリ短シ、雌蕊一個、二個ノ心皮ノ癒合ヨリ成リ概ネ其間ニ薄膜ヲ有ス、花柱ハ永存性、時ニコレヲ缺クコトアリ、柱頭ハ多少淺裂スルカ又ハ盤狀ヲ呈ス、胚珠彎生稀ニ倒生、果實ハ概ネ二開瓣ヲ有セ、ル莢ナレドモ稀ニ閉果若クハ節莢ノ事アリ、種子ハ胚乳ヲ有セザルカ又ハ僅ニ其痕跡ノミヲ有ス。

屬檢索表

一	莢ハ開裂ス	二
二	莢ハ開裂セズ	一三
三	莢ハ圓壘形又ハ橢圓形ニシテ其ノ隔壁ニ平行シテ扁平ナルモノ	一四
四	莢ハ兩壁ニ直角ニ扁平ナルモノ	一五
五	胚ハ側倚(胚軸が撓ミテ子葉ノ邊緣ト觸接セルモノ)	一六
六	胚ハ背倚(胚軸が撓ミテ一方ノ子葉ノ背ニ接セルモノ)	一七
七	莢ハ長角	一八
八	莢ハ短角	一九
九	毛茸ハ單一ナリ又ハコレヲ缺ク	二〇
一〇	毛茸ハ分岐ス、腺毛ヲ混生スルコトアリ	二一
一一	莢ノ各瓣片ハ先端マデ中肋ヲ有シ、圓壘形ナリ	二二
一二	莢ノ各瓣片ハ中肋ヲ有セザルカ或ハ先端ニ至ルニ及ビテ消失ス	二三

二、やまがらし屬

47. *Nasturtium palustre* DC.

(四七) すかしたごぼう。

朱氏樺、植、誌一一一頁。本草圖譜一九卷二葉及四七卷二七葉裏。草木圖說一二卷一四圖版。矢田部、日、植、編一三四頁。小泉、樺、植六九頁。

高サ一、二尺ノ殆ト平滑ナル草本ニシテ、一年生或ハ二年生。下葉ハ有柄、長橢圓形或ハ長橢圓狀披針形ニシテ羽狀深裂ス、裂片相隔リ數少ナク縁邊ニ淺鋸齒ヲ有シ先端ノ裂片最大ナリ。上葉ハ殆ト無柄ニシテ缺刻或ハ深ク或ハ淺シ、花瓣ハ黃色ニシテ萼ト等長。莢ハ線狀長橢圓形ニシテ少シク一方ニ膨脹シ其長サハ梗ト殆ンド同シ。

產地。濕地隨所ニ産ス。
分布。本邦各地ニ産スル外歐洲亞細亞大陸濠洲北米等ニモ之ヲ生ス。

二、やまがらし屬

BARBARIA R. Br.

48. *Barbaria stricta* Andr.

異名 *B. vulgaris* R. Br. var. *stricta* Rgl.

(四八) みやまがらし。やまがらし。

本草圖譜四七卷二八葉裏。草木圖說一二卷一五圖版。宮部、千島、植二一七頁。日、高、植、圖譜二卷五五圖版三六。矢田部、日、植、編一三五頁。小泉、樺、植六九頁。

高サ一、二尺ノ平滑ナル多年生草本ナリ、下葉ハ有柄ニシテ葉卵葉狀ニ全裂シ、頂片ハ大ニシテ稍々橢圓形、

十字花科

三六

二

葉ハ牙齒ナ有シ又ハ羽狀深裂ス。瓣ハ萼ヨリ二倍長シ。果實ハ長橢圓形又ハ橢圓形ニテシ其梗ヨリ短カシ。
葉ハ葉脈葉狀ニ深裂シ。瓣ハ萼ト殆ンド等長。果實ハ線狀具橢圓形ニシテ其梗ト殆ンド等長ナリ。
みぎはがらし
すかしたごぼう

45. *Nasturtium Armoracia* F. Schultz.

異名

Cellearia Armoracia L.; *Roripa Armoracia* Ht h.; *Raccula Armoracia* Robins.

(四五) せいやうあさび。

根部肥大ナル多年生植物ニシテ高サ二三尺平滑ニシテ根葉ハ頗ル大ニシテ長橢圓形ヲナシ鈍齒ヲ有シ又稀ニ羽狀ニ深裂ス。上葉ハ披針形ヲナシ粗鋸齒ヲ有ス。花瓣ハ白色ニシテ萼片ヨリ遙カニ大ニシテ果實ハ球形ナリ。七月頃花ヲ開ク。

產地。露人村落ニ栽培ス。原產地ハ歐洲ナリ。

46. *Nasturtium amphibium* R. Br.

(四六) みぎはがらし。

朱氏構、植、誌一一一頁。

高サ一、二尺ニシテ稍平滑。葉ハ長卵形又ハ披針形、縁邊ニ鋸齒或ハ羽狀深裂アリ。莖葉ノ基部稍抱莖。下葉ハ有柄花瓣ハ黃色萼片ノ長サニ二倍ス。落花後花梗ハ伸長ス。莢ハ橢圓形ニシテ梗ヨリ短ク。花柱ハ細長ニシテ柱頭ハ頭狀ナリ。

產地。溝瀝ニ多シ。

分布。本邦ニ在リテハ樺太ヨリ本州中部ニ亘リテ生ジ國外ニテハ歐洲、北部亞細亞及ビ北米ニ産ス。

齒アリ、花ハ白花稍大ナリ。萼片ハ倒卵形、淡黄色、花瓣ハ長橢圓形ニシテ基部楔形ヲナシ長サ萼片ノ二倍強
(凡二分五厘)ナリ、果梗ハ細ク斜上シ、長角ハ細長(長サ一寸五分―二寸)斜上若クハ開出シ決シテ直立スルコ
トナシ、花柱ハ稍長ク著シ。種子ハ卵狀長橢圓形ニシテ周邊ニ翅アリ。 *Arabis hirsuta* Scop. やまはたぎハニ類
似スト雖モ該種ニ於テハ長角及ビ果梗ハ共ニ直立シ又花柱ハ頗ル短キヲ以テ容易ニ區別スルコトヲ得
ベシ。

產地。樺太南部ニ於ケル山中岩石上ニ産ス。
分布。樺太及北海道ニ産ス。

50. *Arabis Stelleri* DC. var. *genuina* Fr. Schm.

(五〇) からふとはたぎほ (新稱)

朱氏樺植誌一二二頁。

はまはたぎほニ似タル草本ニシテ一般ニ粗剛ナラス高サ五六寸、莖葉ハ長橢圓形ニシテ粗鋸齒ヲ有シ基
部ハ稍抱莖、長角ハ細長ニシテ開出ス種子ハ莢中ニ一列ヲナシ周邊ニ明瞭ナル翼ヲ有ス。

產地。山腹若クハ海邊高丘斜面地ノ乾燥セル所ニ生ズ。
分布。樺太、沿海州及ビ勘察加ニ産ス。

51. *Arabis japonica* A. Gray.

異名 *A. Stelleri* var. *japonica* Fr. Schm.; *A. Fauriei* Levl.

(五一) はまはたぎほ シューニン (樺太アイヌ名)

朱氏樺植誌一一一頁。本草圖譜三九卷一六葉。宮部千鳥誌二一七頁。矢田部日本植物圖解一卷一號一圖版。小
泉、樺、植七二頁。

莖葉ハ無柄ニシテ同形、最下ノ裂片ハ耳形ヲナシテ葉ヲ抱ク。花ハ黃色ニシテ多數總狀花序ヲナス。莢ハ線形直立重疊ス、六月開花ス。

產地。海岸草原傾斜地ニ多ク生ズ、殊ニ島ノ東部ニ多シ。

分布。國內ニ在リテハ千島、樺太、北海道ヨリ本州中部ニ亘リテ産シ、國外ニ在リテハ歐洲、北部亞細亞、北米ニ産ス。

III はたざほ 屬

ARABIS L.

一 種子ハ長角中ニ一列ヲナシ、葉ニ毛茸アリ

種子ハ長角中ニ二列ヲナシ、葉ハ平滑ナリ

長角ハ直立ス

長角ハ下垂ス

長角ハ斜上又ハ開出ス

二 根葉ハ通常全縁、種子ハ有翅

三 根葉ハ葉脈狀ニ分裂シ、種子ハ無翅

四 莖葉ハ線狀披針形、卵狀披針形又ハ卵形ニシテ抱莖シ、全縁又ハ不齊ノ淺鋸齒アリ

莖葉ハ長橢圓形ニシテ稍抱莖、粗鋸齒ナ有ス

49. *Arabis glauca* Boiss.

(四九) あぞのいははたざほ (新稱)

高サ一尺内外ノ多年生草本ニシテ多少剛毛ヲ有シ、根葉ハ倒卵狀長橢圓形ニシテ翼ヲ有スル葉柄ニ連絡シ分岐セル剛毛ヲ以テ覆ハル。莖葉ハ線狀披針形、卵狀披針形又ハ卵形ニシテ抱莖シ、全縁又ハ不齊ノ淺鋸

二

はたざほ

はまはたざほ

あぞはたざほ

三

四

みやまはたざほ

あぞのいははたざほ

からふとはたざほ

(五三) ゑぞはたぎほ。

朱氏樺、植、誌一一二頁。矢田部、日、植、編一三八頁。小泉、樺、植七二頁。

高サ二三尺毛茸アリ。下葉ハ卵狀長橢圓形ニシテ縁邊ニ鋸齒アリ、先端尖リ基部漸ク狭ク稍々莖ヲ抱ク、上葉ハ披針形上方ニ至ルニ從ヒ漸次小形、無柄トナル、花ハ白色ニシテ小。莢ハ細長ニシテ下垂ス。種子ハ莢中ニ一列ヲナシ廣キ翅ヲ有ス。七月開花ス。

產地。路傍、草原地等ニ生ス隨所ニ在リ。

分布。南千島、樺太、北海道及ビ本州中部以北ニ生ジ又歐露西比利亞、勘察加、滿州、支那及ビ北朝鮮ニ産ス。

54. *Arabis perfoliata* Lam.

異名 *Turritis glabra* L.

(五四) はたぎほ。 南芥菜。

朱氏樺、植、誌一一一頁。本草圖譜一九卷二葉。草木圖說一二卷一七圖版。宮部、千島、植二一七頁。矢田部、日、植、編一三九頁。小泉、樺、植七一頁。

莖ノ高サ二三尺ナル二年生草本ニシテ平滑ナレモ基部ニ僅ニ毛アリ。根葉ハ有柄、莖葉ハ無柄、卵狀披針形又ハ長橢圓形ニシテ全縁、基脚ハ兩耳片ヲナシ稍莖ヲ抱キ銳尖ナリ、花ハ黃白色ニシテ萼片ヨリ少シク長ク、莢ハ細長、直立シ長サ二寸五分ニ達ス。種子ハ莢中ニ一列ヲナシ無翼。六七月花ヲ開ク。

產地。海岸砂地ニ生ズ島内各所ニ在リ。

分布。樺太、北海道、本州、普ク之ヲ産ス國外ニテハ歐洲、亞細亞、北米、濠洲ニ在リ。

四、なねつけばな屬

CARDAMINE L.

高サ一尺許ノ多年生草本ニシテ全體ニ毛茸ヲ有シ、莖ハ太ク單莖又ハ稀ニ分枝スルコトアリ、葉毛ハ放線狀ヲナス、根葉ハ長橢圓形ニシテ、莖形ヲナシ基部細狹トナル先端鈍頭ニシテ縁邊ハ全縁或ハ微牙齒アリ、莖葉ハ卵形或ハ長橢圓形ニシテ先端延長シ、無柄ニシテ基脚稍心臟形ヲナシ、莖ヲ抱クノ觀アリ、花ハ頭狀花ノ如ク落花後總狀形トナル、萼片ハ黃綠色花瓣ハ白色長橢圓形ニシテ長サ三分内外、萼片ノ二倍アリ、柱頭ハ多少二裂ス、花柱ハ短ク、莢ハ線形ニシテ直立シ密ニ重疊ス、種子ハ莢中ニ一列ヲナシ縁邊僅ニ翅ヲ有ス。

產地。海岸傾斜地及ビ岩石上ニ生ジ各所ニ多シ。
分布。樺太、千島、北海道、本州北部及ビ朝鮮ニ産ス。

52. *Arabis lyrata* L.

異名 *A. petraea* Lam. *β. kamtschatica* Rgl.

(五) ひやまばたごほ。

朱氏樺、植、誌一一一頁。 富部千島、誌二一二頁。 矢田部、日、植、編一三九頁。 日、高山、植、圖譜一卷二四圖版一三九號。

高サ五寸乃至一尺、莖ノ基部ニ長茸アリ、根葉ハ倒卵形又ハ長橢圓形ニシテ基部細ク葉腋葉狀ニ分裂ス、莖葉ハ橢圓形又ハ線形ニシテ基部狹細ナリ、上葉ハ全縁ナルモ他ハ少シク粗鋸齒ヲ有ス、花ハ小ニシテ白色、黃色ノ萼片ヨリ長ク、花柱ハ短廣、莢ハ細長八分内外、斜上又ハ開出、種子ハ莢中ニ一列ヲナシ無翅、六七月ノ頃花ヲ開ク。

產地。岩石及ビ砂礫地ニ生ズ西海岸及ビ南方ニ在リ。
分布。樺太、北海道ヨリ本州中部ニ亘リテ産シ又北朝鮮、沿海州、勘察加及北米ニ産ス。

53. *Arabis pendula* L.

產地。濕地溪流附近ニ多シ隨所之ヲ産ス。
分布。樺太、北海道ヨリ本州ノ中部ニ亘リテ産シ、勘察加ニモ亦之ヲ産ス。

55. b. *Cardamine flexuosa* With. var. *kamtschatica* Rgl.

異名 *C. sylvatica* var. *kamtschatica* Maxim.

(五五乙) ぬぞのたねつけはな。 シベキナ (アイヌ名)

前變種ニ類スルモ莖稍高ク、側小葉ハ二對若クハ其以上ニシテ小葉ハ卵狀又ハ線狀長橢圓形ヲナス。

產地。濕地並ニ溪流ノ岸邊ニ生シ隨所之ヲ産ス。
分布。樺太、北海道ヨリ本州中部ニ亘リテ生シ、勘察加亦之ヲ産ス。

56. *Cardamine impatiens* L.

(五六) じゃにんじん

朱氏樺植誌一一二頁、本草圖譜四七卷六葉表、草木圖說一二卷七圖版。

高サ一尺許ノ軟弱ナル一年生草本ニシテ葉ハ羽狀複葉ヲナシ、多數ノ小葉ヲ有ス、葉柄ノ基部ニ細キ托葉狀ノ附屬物アリ、小葉ハ卵狀長橢圓形、披針形又ハ橢圓形ヲナシ、緣邊ニ粗鋸齒又ハ二三ノ缺刻アリ、又ハ全緣ナルコトアリ、花ハ白色、小形、六七月ノ頃開花ス。

產地。西海岸及ビ南方各地ノ濕地ニ生ズ。
分布。樺太、北海道ヨリ本州南部ニ至ル迄之ヲ産シ、國外ニテハ歐洲及ビ亞細亞諸國ニ分布ス。

57. *Cardamine yezoensis* Maxim.

(五七) あいぬわさび。 リセツセリ (アイヌ名)

樺植、概報三四頁。

- | | | |
|---|---------------------------------------|-----------|
| 一 | 葉ハ莖ノ下方ニ多ク又莖上一般ニ散生ス | 二 |
| 二 | 葉ハ莖ノ下方ニ生ゼズ上方ニノミ二個乃至四個ヲ著ク | 五 |
| 三 | 花ハ小形ニシテ花弁ノ長サ一分内外 | 三 |
| 四 | 花ハ大形ニシテ花弁ノ長サ三分乃至五分 | 四 |
| 五 | 小葉三個又稀ニ一個、頂小葉ハ側小葉ノ數倍ノ大サヲ有ス | ねほはたねつけはな |
| | 小葉五個又稀ニ七個、頂小葉ハ側小葉ノ約二倍 | ゑづのたねつけはな |
| | 小葉九個乃至十五個、頂側兩葉ノ間ニ大差ナシ | じゃにんじん |
| | 小葉ハ三本ノ著シキ肋ヲ有シ、全縁又ハ小數ノ淺キ鈍牙齒アリ、花弁ノ長サ四五分 | あいぬねさび |
| | 小葉ハ一本ノ中肋ヲ有シ、不齊ナル深キ缺刻狀ノ牙齒ヲ有ス、花弁ノ長サ凡三分 | ろこらいさう |
| | 花ハ白色ナリ | こんろんさう |
| | 花ハ紫色ナリ | ほろはこんろんさう |

55. a. *Cardamine flexuosa* Vahl. var. *Regeliana* Maxim.

異名

(1) *Regeliana* Miqu.; *C. sylvatica* var. *Regeliana* Fr. et Sacc.; *C. sylvatica* var. *integrifolia* Boiss.

(五五甲) おほはたねつけはな。

朱氏樺植誌一一二頁、樺植概報三四頁、小泉樺植七〇頁、

高サ二三寸乃至七八寸ノ平滑ナル草本ニシテ葉ハ羽狀複葉ヲナシ一對ノ小葉ヲ有シ頂小葉ハ大ニシテ側小葉ノ數倍ニ達ス、形ハ橢圓形、縁邊ハ全縁或ハ二三ノ缺刻ヲ有ス、側小葉ハ小ニシテ圓形、或ハ卵形時ニ全ク側小葉ヲ欠キ複葉ヲナサルコトアリ、花ハ小ニシテ白色、六月開花ス、長角ハ長サ通常五六分ニシテ七八月ニ至リテ成熟ス。

用途。苗及ビ葉ヲ生食スベシ。

異名 *Dentaria dasyleba Turcz.; Cardamine macrophylla Maxim.*

(五九) こんろんさう。 ユツクノンノ (アイヌ名)

朱氏樺植誌 一一二頁。 草木圖説 一二卷二〇圖版。

高サ一、二尺許ノ多年生草本ニシテ莖ハ稍雁木形ニ屈曲シ、葉ハ羽狀複葉ヲナシ葉柄アリ。小葉ハ披針形ニシテ五個又ハ七個先端銳頭、緣邊不齊ノ鋸齒ヲ有ス。萼片ハ長橢圓形ニシテ淡綠色、花瓣ハ白色、狹キ長橢圓形ヲナシ基部楔形ヲ呈ス其長サ二分乃至二分七厘ニシテ萼ノ約二倍ナリ、長角ハ開出、漸尖シ細長ナル花柱ヲ有ス。六七月ノ頃開花ス。

產地。 山野樹林陰地ニ生ズ、島内隨所之ヲ産ス。

分布。 樺太、北海道及本州ノ外、西比利亞ノ東南部、滿州及ビ朝鮮ニ産ス。

60. *Cardamine tenuifolia Turcz.*

異名 *Dentaria tenuifolia Ledeb.*

(六〇) ほそばこんろんさう。 (新稱)

朱氏樺植誌 一一二頁。

高サ六寸乃至一尺ノ多年生草本ニシテ全體平滑、根ハ絲狀ニシテ其先端ニ腎臟形ノ多肉ナル根塊ヲ有ス、直徑二三分許リ、根葉ハ三全裂シ、裂片ハ有柄倒卵形二三ノ缺刻ヲ有ス、莖葉ハ羽狀複葉ヲナシ、裂片ハ三個乃至五個殆ど線形全緣ナリ、花ハ紫色、莖ノ頂上ニ總狀花序ヲナシ美ナリ。

產地。 山地草原沃地ニ生ズ、東西兩沿岸各地ニ散生スト雖モ頗ル稀品ナリ。

分布。 樺太ノ外、千島及北見ニ産シ大陸ニテハ歐露西比利亞、滿州及ビ朝鮮ニ産ス。

匍匐枝ヲ有スル平滑ナル多年生ノ草本ニシテ高サ一、二尺ニ達ス。葉ハ羽狀複葉ニシテ小葉五個乃至十一個ヲ有シ粗大ナリ。頂小葉ハ倒卵形又ハ橢圓形ニシテ三本ノ著シキ肋ヲ有シ、縁邊全縁ナルカ或ハ不齊鈍鋸齒アリ。側小葉ハ略同形ニシテ基部不等邊ナリ。一般ニ上部ノ莖葉ハ狹長ナル小葉ヲ有ス。花ハ總狀花序ヲナシ白色ニシテ大形、直徑六分乃至八分、花瓣ノ長サハ萼片ニ約三倍ス(四五分)長角ハ長サ六乃至八分ニ達ス。

コマロフ氏ニヨレハ朱氏樺、植誌百十二頁四十六號ノ *Dentaria macrophylla* ハ本種ヲ指スモノナリト。

効用。匍匐セル根莖ハ辛味ヲ有シ香氣あさびノ如シ、土人等好ミ食ス。

產地。山間清澄ナル溪流附近ニ生ズ各所之ヲ産ス。

分布。國內ニテハ樺太及ビ北海道ニ産シ國外ニテハ沿海州ニ之ヲ産ス。

58. *Cardamine sachalinensis* Miyabe et Miyake, sp. nov. (Pl. III. Fig. 1—3)

(五八) そこらいさう。 (新稱) (第三圖版一—三圖)

高サ七八寸乃至一尺。莖ノ下部偃臥シ其各節ヨリ葉ヲ生ズ、莖ノ偃臥部ヨリ生ゼル葉ハ長柄ニシテ稍直生羽狀複葉ヲナシ小葉七個ヲ有シ、莖ノ上部ヨリ生ゼル葉ハ小葉五個ヲ有ス、小葉ハ橢圓形又卵形ニシテ葉頭稍伸長シ微凸圓形ヲ呈ス。縁邊ニ不齊ナル缺刻狀牙齒アリ齒頭又微凸形突起アリ、葉裏ハ平滑、表面ノ脈上ニ毛茸アリ先端ニ向ツテ相重疊ス、又葉縁ニ毛茸アリ。七八月ノ候白花ヲ開ク、花瓣ノ全長ハ萼ニ三倍シ花柱ハ頭狀ヲ呈ス。

產地。溪流、濕地ニ生ズ邦領樺太北部國境附近ニ産ス。

分布。樺太固有ノ種類ニシテ未ダ他ニアルヲ知ラズ。

59. *Cardamine dasyloba* Miq.

- 一 短角ハ全ク平滑 おくゑなづな
- 二 短角ハ多少有毛 二
- 三 花柱ハ短シ 三
- 四 花柱ハ長シ 三
- 五 短角ハ長卵形、少シク轉捩シ短毛密生ス からふといはなづな
- 六 短角ハ卵形、又ハ圓形、著シク轉捩シ、小牙齒ナ有シ殆ンド平滑又ハ短毛粗生ス ゑういぬなづな

62. *Draba hirta* L. var. *leiocarpa* Rgl. et Til.

(六二) おくゑなづな (新稱)

朱氏樺、植誌一一三頁。

高サ四五寸ノ多年生草本ニシテ多數簇生ス。莖葉共ニ毛茸ヲ生ジ放線狀毛ヲ混生ス、莖及ビ匍匐枝ハ多葉、葉ハ長サ三分、時ニ七分ニ達スルコトアリ。筈狀倒披針形ニシテ有翼ノ葉柄ヲ有ス。先端微凸頭、全緣花莖ニハ一二葉ヲ附スルノミニシテ無柄、卵狀橢圓形ニシテ尖頭、緣邊ニ少シク鋸齒ヲ有ス。花ハ總狀花序ニシテ花瓣ハ白色、萼片ヨリ二倍以上長シ、花柱ハ短キモ明瞭ナリ。短角ハ平滑少シク轉捩ス長サ二三分、果梗ハ果實ヨリ長クシテ開出ス六月花ヲ開ク。

產地 河岸山嶺等ノ岩石上ニ生ズ東西兩海岸ニ産ス。
分布 西比利亞、勘察加及ビ中央支那ニ産ス。

63. a. *Draba borealis* DC. var. *genuina* Rgl. et Til.

(六三) からふといはなづな (新稱)

朱氏樺、植誌一一三頁。小泉、樺、植七〇頁。

五、はくせんなづな屬

MACROPODIUM L.Br.

61. *Macropodium pterospermum* Fr. Schm.

(六一) はくせんなづな。

朱氏樺植誌一一三頁第二圖版。三好、植、雜誌一卷六〇頁第七圖版。矢田部、日、植、編一四二頁。日、高、植、圖譜一卷三〇圖版一七二號。

高サ二尺餘ノ多年生草本ニシテ肥大ナル匍匐セル地下莖ヲ有シ莖ハ上部ニ於テ短毛ヲ有シ單一直立ス
葉ハ下方ニアルモノ長キ葉柄アリテ橢圓形又ハ稍圓形基部ハ心臟形先端銳尖、緣邊ニハ鋸齒ヲ有ス。上方
ニ在ルモノハ漸次披針形短小トナリ葉柄モ短縮シ遂ニ無柄トナル。莖頂ニ長キ密ナル總狀花ヲ著ク、花梗
三四分、花瓣ハ白色線狀ニシテ萼片ヨリ少シク長ク、萼片ハ線狀長橢圓形ニシテ厚ク稍暗褐色ヲ帶ブ、雄蕊
ハ長キ花絲ヲ有シ花中ヨリ突出ス。花柱ヲ缺ク、子房ハ披針狀ニシテ熟スレハ長角ヲナス長サ四乃至六セ、
メ、種子ハ六七個ヲ含ミ翼ヲ有ス。

產地。本種ハグリーン氏ガ本島眞經ニ於テ採集セシモノニ依リシユミツト氏ノ始メテ記載シ學術界ニ公ニセシモノニシテ
邦領樺太中部以北ニ産スルコトハ既ニ知ラレ居リシモ今回ノ調査ニヨリ知床半島一帯ノ地ニ夥シク産スルヲ知ルヲ得タ
リ。好シテ釧路溪流附近ニ生ズ。
分布。樺太、北海道及ビ本州中部高山ニ産ス。

六、いぬなづな屬

DRABA L.

高サ八九寸ニ達スル多年生ノ草本ニシテ多數簇生シ放線毛ト單毛トヲ混生ス、無花莖ハ多葉ナレモ有花莖ニハ二―五葉ヲ附スルノミ、葉ハ前二種ヨリモ大ニシテ縁邊粗鋸齒ヲ有ス、花梗ハ短角ヨリ長クシテ開出ス、萼片ハ基部囊狀ヲナシ黃色ヲ呈シ少シク毛茸アリ、花瓣ハ白色、先端凹入シ萼片ヨリ二倍長シ、短角ハ卵狀披針形ニシテ扁平或ハ少シク轉振ス長サ三四分白色短毛ヲ生ズ、花柱ハ明ニシテ長サ六七厘、柱頭狀ナリ、六月花ヲ開ク。

產地。岩石上ニ生シ東西兩海岸ニ産ス。

分布。樺太ノ外北海道ニ産スルノミ。

七、ともしりさう屬

COCHLEARIA L.

65. *Cochlearia oblongifolia* DC.

(六五) ともしりさう。

朱氏樺、植誌一一四頁。松村、植、雜誌四卷一一頁。矢田部、日、植、編一五一頁。樺、植、概報三四及五五頁。

高サ三四寸ノ平滑ナル草本ニシテ簇生ス。根葉ハ長梗ヲ有シ卵圓形或ハ長腎臟形。全縁或ハ鈍鋸齒ヲ有ス莖葉ハ卵形圓形或ハ長橢圓形ニシテ無柄若シクハ短柄ヲ有ス、花ハ白色、繖房花序ヲナシ、花瓣ノ長サ萼ニ三倍ス、落花後花序中軸伸長シ、總狀花序ヲナス。短角ハ圓形或ハ廣橢圓形ナリ六月開花ス。

用途。瘧血病ニ効アリト云フ又莖葉ヲ生食スベシ。

產地。海岸岩石上ニ生ズ邦領樺太北部西海岸及ビ知床半島ノ東端ニ於テ之ヲ採集セリ。
分布。國內ニテハ千島、樺太及ビ北海道ニ産シ國外ニテハオホツク海沿岸地方ニ之ヲ生ズ。

高サ五寸乃至八寸ノ多年生草本ニシテ多數簇生シ、單毛ト有枝毛トヲ混生ス、有花莖ハ數個ノ葉ヲ有スルモ其上部ハ全ク葉ヲ缺キ、莖葉ハ卵形又ハ長橢圓形ヲナシ無柄、牙齒アリ又ハ全縁有枝毛ヲ以テ覆ハル、無花莖ニハ多數ノ葉ヲ其先端ニ簇生シ其形ハ長倒卵形ニシテ長サ五六分基部篋形ヲナシ始メハ全縁或ハ少シク鋸齒ヲ有ス、花ハ莖ノ頂端ニ生ジ頭狀花序様ナルモ漸次伸長シテ總狀花序ヲナス、花ハ白色、花梗ハ花ヨリ短カク落花後ハ斜上ス、花柱ハ短ク柱頭頭狀ヲナス、短角ハ少シク轉捩シ長卵形、硬毛ヲ有ス、六月花ヲ開ク。

產地。海岸岩石上ニ生ズ東西兩海岸北部ニ多シ。
分布。樺太ノ外東部西比利亞地方、勘察加及ビアラスカ地方ニ産ス。

63. b. *Draba borealis* DC. var. *kurilensis* Fr. Schm.

六三〇 あぞいぬなづな。しろばなのいぬなづな。ちしまいぬなづな。

朱氏樺植、誌一一四頁。宮部千島、植二一八頁。矢田部、日、植、編一五〇頁。小泉、樺植七一頁。

前種ニ類似スルモ短角ハ圓形又ハ卵形ニシテ殆ント平滑ナルコト、通常轉捩ノ著シキコト及ビ縁邊厚ク小牙齒アルコトニヨリ之ヲ分ツベシ。

產地。同前、南部ニ多シ。

分布。千島、南部樺太及ビ北海道ニ産ス。

64. *Draba sachalinensis* Fr. Schm. (Pl. III. Figs. 4—5)

異名

Draba borealis var. *sachalinensis* Fr. Schm.; *D. grandiflora* French.

六四 もいはなづな。 (第三圖版四及五圖)

朱氏樺植、誌一一四頁。同、露語版一二二頁。日、高、植、圖譜、一、卷、一七圖版九五。

高サ一二尺ノ一年生草本、微毛アリテ粗澁、葉ハ披針形又ハ線狀披針形ニシテ殆ント無柄、多數密生シ、緣邊全緣或ハ波狀齒アリ、莖頂ニ多數ノ黃花ヲ著ケ總狀花序ヲナス、萼片ハ直立シ綠色、花瓣ハ黃色ニシテ爪ヲ具ヘ長サ萼ノ約二倍、長角ハ開立セル梗上ニ稍直立シ其長サ梗ノ二倍ナリ。花柱頗ル短ク、柱頭ハ截形ナリ、蒴片ニ一肋アリテ龍骨狀ヲ呈ス。種子ハ一列ヲナシ數多。

產地。海岸ニ生ズ各地ニ在リ。

分布。標準種ハ歐洲、西比利亞、支那、北米等ニ產スレドモ其一變種タル本品ハ北海道、樺太及ビ滿州ニ生ズルノミ。

一〇、たまがらし屬

NESLIA Desv.

68. *Neslia paniculata* Desv.

(六八)たまがらし。(新稱)

高サ一二尺ノ一年生草本ニシテ直立シ上部ニ於テ多少分枝ス、莖葉共ニ有枝毛アリテ粗澁ナリ。葉ハ披針形ニシテ銳頭又ハ鈍頭、基部ハ箭形ヲナシ抱莖シ全緣ナリ、長サ一―二寸。花ハ小形黃色ニシテ總狀花序ヲナス、短角ハ球形ニシテ少シク壓平サレ表面ニ細キ網狀彫刻アリテ裂開セズ、直徑七八厘。

產地。露人部落附近ノ圃場ニ雜草トシテ生ズ。

分布。歐洲、北亞ニ普ク分布シ北米ニモ雜草トシ輸入サル本邦ニ於テハ樺太以外ニ生スルコトヲ知ラズ。

一一、な　　ね　　屬

BRASSICA L.

ハ、わ さ び 屬

EUTREMA Br.

五〇

66. *Eutrema Wasabi* Maxim. var. *sachalinensis* Miyabe et Miyake.

(六六) からふとわさび。 (新稱)

高サ七八寸許ノ平滑ナル多年生ノ草本ニシテ其形狀わさびニ酷似ス。根葉ハ長梗ヲ有シ心臟形、縁邊ニ不齊ノ微凸頭小牙齒アリ先端少シク銳頭、裏面ニハ葉脈突起ス直徑一二寸、莖葉ハ小形ニシテ有柄、花ハ白色總狀花序ヲナシ各花苞ヲ有ス、落花後花梗ハ花ノ數倍ノ長サニ伸長ス、萼ハ短ク一分許ニシテ直立ス、花瓣ハ篋形、萼片ノ二倍以上ノ長サニ達ス、殼ハ線形、種子ハ殼中一列ニ並列ス。普通ノわさびニ異ナル要點ハ其長角殆ンド基部マデ充實シわさびニ於ケル如ク其基部ノ長キ柄狀ヲ呈セザルコト又花瓣ノ基部著シク楔形ヲナシ且ツ其脈數多キコト等ナリトス。

用途。根ハ太クシテ辛味ヲ有シ調理用ニ供セラル。

產地。海岸ノ溪流附近、邦領樺太西海岸國境附近ニ多ク産ス。

分布。本島以外ニ之レヲ産スルヲ知ラズ。

九、ゑぞすゝしろ屬

ERYSIMUM L.

67. *Erysimum cheiranthoides* L. var. *japonicum* Boiss.

(六七) ゑぞすゝしろ。きたみはたごほ。

朱氏樺、植、誌一一五頁。松村、植、雜、第四卷一一頁。矢田部、日、植、編一五六頁。

(七二) なづな。ぺんぺんぐさ。 薺。

朱氏樺、植、誌一一五頁。本草圖譜四八卷七葉裏。草木圖說一二卷一圖版。宮部、千島、植二一九頁。

產地。村落附近ノ路傍ニ生ズ。圃場ノ雜草ナリ。
分布。各地ニ傳播シ分布極メテ廣シ。

III' ぐんばいなづな屬

THLASPI L.

莖葉ノ基部ハ心臟形ナナシ莖ヲ抱ク。子房ニ八個ノ胚珠アリ、短角ハ長橢圓狀楔形ナナシ先端稍凹形ナナシ
花柱比較的短カシ
莖葉ハ無柄、長橢圓形ナナシ先端圓形ニシテ厚質、基部少シク狹マリ、抱莖スルコトナシ。短角ハ倒卵形ニシテ
楔狀ナナシ頗ル長キ花柱ヲ有ス(短角ノ三分ノ一)、各室ニ種子僅ニ一個乃至二個ヲ含ム。 みやまぐんばい

73. *Thlaspi cochleariforme* L.

(七三) からふとぐんばい。 (新稱)

朱氏樺、植、誌一一四頁。

シユミット氏ハ露領樺太西海岸クタウシバル山ノ頂上ニ於テ之ヲ採集セシト雖、昨今同ノ調査ニテハ之ヲ邦領樺太ニ於テ採集スルコトヲ得ザリキ或ハ後日國境附近ニ於テ之ヲ得ルノ期アルベキカ北海道禮文島、積丹岳等ニテ佛人フオーリー氏本種ニ類スル一種 *Thlaspi japonicum* Boiss. ヲ採集セシモ花柱ノ長キト種子ノ小數ナルトヲ以テ容易ニ之ヲ區別スルコトヲ得。

產地。山頂岩石上ニ生ズ。

十字花科

十字花科

五二

- 一 莖葉ハ耳形ヲナス基部ナリテ莖ヲ抱ク 二
莖葉ハ決シテ抱莖セズ
葉ニ少シク剛毛粗生ス(特ニ新葉ニ於テ)
葉ハ全ク平滑ナリ
せいやうなたね

69. *Brassica chinensis* L.

(六九) なたねな。あぶらな。 アタネ (アイヌ名) 芸薹菜。

產地。 朱氏樺、植、誌一一五頁。本草圖譜四六卷二葉表。草木圖說一二卷二七圖版。小泉、樺、植六八頁。邦人部落附近ノ苑圃又ハ路傍ニ生ズ。

70. *Brassica Napus* L.

(七〇) せいやうなたね。

產地。 露人ノ栽培セルモノニシテ現今村落附近ニ野生ノ状態ニテ生育ス、近時本邦人モ亦本種ヲ輸入シ栽培セリ。

71. *Brassica juncea* Cosson.

異名 *Sinapis chinensis* L.; *Sinapis juncea* L.

(七一) おほがらし。たかな。

產地。 朱氏樺、植、誌一一五頁。草木圖說一二卷三六圖版。本邦人ノ村落附近ニ栽培スルヲ見ルノミ。

一一' な ぶ な 屬

CAPSELLA Moench.

72. *Capsella Bursa-pastoris* Medic.

一五、だいこん 屬

RAPHANUS L.

76. *Raphanus sativus* L.

(七六) だいこん。 菜菔。

朱氏樺、植誌一一五頁。本草圖譜四六卷一六葉表。草木圖說一二卷二五圖版。矢田部、日、植、編一六四頁。
產地。邦人栽培ス。

第七科

堇^{ナミ}

菜^レ

科

VIOLACEÆ.

草本、葉ハ概ネ互生又ハ根生、托葉ヲ有ス。花ハ完全花、不整齊、萼片五、等形又ハ不等形。花瓣五、等形又ハ不等形、下位ノモノ大ニシテ距ヲ具フ。雄蕊五、花絲短廣、藥ハ分離又ハ癒合、藥隔巾廣クシテ藥ノ上部ニ突出ス。子房一個一室、花柱單一、柱頭傾斜、側膜胎座ヲ具フ。果實ハ概ネ蒴ニシテ三瓣裂ス。胚珠ハ直立、胚乳多量。

一、す み れ 屬

VIOLA L.

一	無莖即チ花梗及葉柄共ニ根莖ヨリ發生ス	二
有莖即チ伸長セル莖上ニ花及葉ヲ生ズ		四
二	葉ハ長形ニシテ葉底心臟狀箭形ナシ、葉柄ニ翅翼アルモノ	やはすすみれ
葉ハ圓狀又ハ卵狀心臟形ナシ、葉柄翅翼ナキモノ		三

堇 菜 科

分布 西比利亞地方ニ産ス。

74. *Thlaspi exauriculata* Kom.

(七十四) **びやまごんばい**。(新稱)

產地 露領樺太北部ニ於ケル一高山ノ頂上はいまつ帶ノ岩石間ニ生ズ、本種ハ露人セムヤギン氏が一九〇九年ニ發見セシモノニシテ樺太以外ニ産スルコトヲ知ラズ。

異名 屬 ISATIS L.

75. *Isatis oblongata* DC.

異名 *Isatis japonica* Miq.; *I. tinctoria* Fr. Schm.

(七十五) **たいせい**。セタアタネ (アイヌ名) 菘藍。

朱氏樺植誌一一五頁。矢田部、日植編一六三頁。樺植概報七二頁。草木圖說一二卷四二圖版。

高サ二尺許ノ平滑ナル二年生草本ニシテ根葉ハ全縁若シクハ粗鋸齒ヲ有シ倒卵形或ハ長橢圓狀披針形ニシテ長柄ヲ有ス。莖葉ハ箭形、無柄、全縁ニシテ抱莖ス、葉耳ハ銳尖、莖ハ多數分枝ス。花ハ黃色、小形總狀花序ヲナス、七八月ノ頃開花ス、花梗ハ平滑ニシテ軟弱上部膨脹セズ、落花後下垂ス、短角ハ平滑ニシテ長橢圓形ヲナシ中央ヨリ少シク上部最モ廣ク上端圓形ニシテ微銳頭、中央ノ脈ハ殼ノ中心ニ於テ肥大ス。

用途 葉ヲ磨碎シ醗酵セシメテ塊トナシ院青ヲ染ムベシ。

產地 海岸ニ生ズ特ニ村落附近ニ多シ。

分布 本邦ニ於テハ樺太及ビ北海道ニ野生シ國外ニテハ東部西比利亞、滿州支那ニ及ブ。

78. *Viola Selkirkii* Pursh.

異名 *V. umbrosa* Fr.; *V. kamtschatica* Ging.; *V. imbricis* Ledeb.

(七八) ひめみやますみれ。

朱氏樺、植誌一一五頁。本草圖譜二〇卷二一葉。宮部、千島、植二一九頁。矢田部、日、植編一七七頁。牧野、植雜誌一六卷一三〇頁。日、高、植、圖譜一卷第一圖版六號。

高サ二三寸、無莖ニシテ地下莖ニ結節アリ。葉ハ圓狀心臟形或ハ心臟狀卵形ヲナシ縁邊ニ鈍波狀内屈鋸齒ヲ有ス。表面ニ毛茸アリ、托葉ハ線形ニシテ半バ以上葉柄ト合著ス。花梗ハ葉ト稍等長、中部ニ苞アリ。花ハ淡紫色、花瓣ノ内部ニ毛ナク、距ハ長クシテ其色稍々淡シ、柱頭ハ截形、短キ嘴アリ、蒴ハ鈍頭橢圓形ナリ。

產地。樹林地ニ生シ島内隨所ニ産ス。

分布。本邦ニテハ樺太、千島ヨリ九州ニ至ル諸山及朝鮮ニ自生シ國外ニテハ歐洲、亞米利加及ビ亞細亞ノ北部亦之レテ産ス。

79. *Viola epipsilla* Ledeb.

異名 *V. repens* Turcz.; *V. palustris* var. *epipsilla* Maxim.

(七九) からふとすみれ。 (新稱)

朱氏樺、植、誌(露語版)一二四頁。

高サ四五寸許、根莖ハ絲狀ニシテ結節ヲ有ス。葉ハ腎臟狀心臟形ニシテ表面平滑、裏面毛茸アリ、縁邊僅カニ波狀ヲナシ、葉柄ハ長クシテ葉身ノ數倍ニ達シ、少シク毛アリ、托葉ハ卵形、尖銳、葉柄ト合著セズ。花梗ノ中部以上ニ苞アリ。花ハ淡紫色、花瓣ノ内部ニ毛茸アリ、距ノ長サハ萼片ト伯仲ス。

產地。東北部草原陽地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外、東部四比利亞、勘察加、滿州、朝鮮等ニ産ス。

三	葉ノ表面ニ毛茸アリ	ひめみやますみれ
三	葉ノ裏面ニ毛茸アリ	からふとすみれ
三	葉ノ兩面ニ毛茸アリ	まるばけすみれ
四	花ハ莖色又ハ紫色	五
四	花ハ白色ニシテ紫條チ有スルモノ	七
四	花ハ黃色	きはなのこまのつめ
五	花ハ大ニシテ諸種ノ色チ混ズ	さんしきすみれ
五	托葉ハ全縁若クハ少シク鋸齒アリ	れほばたちつぼすみれ
五	托葉ハ縁邊細裂ス	六
六	莖葉平滑	ゑびのたちつぼすみれ
六	莖葉ニ短毛密生	いはまたちつぼすみれ
七	莖ハ高ク直立、有毛。托葉ハ葉質大形羽狀又ハ櫛齒狀ニ尖裂ス	いぬすみれ
七	莖ハ低ク斜上シ稍平滑。托葉ハ披針形僅ニ鋸齒チ有ス	つぼすみれ

77. *Viola Patinii* DC. var. *subsagittata* Maxim.

異 名 *V. Patinii* var. *triangularis* Fr. et Sav.

(七七) やばすみれ。

無莖ノ多年生草本ニシテ少シク毛茸ヲ有シ、葉ハ三角狀長橢圓形ニシテ先端鈍頭、葉脚心臟狀箭形ニシテ縁邊ニ鋸齒アリ、上部ニ至ルニ隨ヒ不明トナル。葉柄ハ長クシテ葉身ノ二倍以上ニ達シ、翅翼ヲ有ス。花ハ淡紫色、蒴ハ長橢圓形ニシテ銳頭。

産 地。草原陽地ニ生シ島内西海岸ニ産ス。

分 布。樺太、北海道、本州及九州ノ外滿州、黑龍江方面、支那及ビ朝鮮ニ産ス。

產地。島内諸所ノ濕地ニ普通ニ生ズ。
分布。我國内ニアリテハ樺太、千島及ビ北海道ニノミ分布シ國外ニテハ東部西比利亞、勘察加及ビ北米ノ北部ニ生ス。

82. *Viola sylvestris* Kit. var. *typica* Maxim.

(八二) ふぞのたちつぽすみれ。

朱氏、樺、植、誌、一一五頁。矢田部、日、植、編、一八二頁。小泉、樺、植、九二頁。

三四寸許リノ平滑ナル草本ニシテ莖ハ上昇スルモ直立セズ、葉ハ腎臟狀心臟形或ハ心臟形、先端ハ下葉ノモノハ鈍頭、上部ノモノニ至ルニ隨ヒ稍々銳頭、緣邊鈍鋸齒アリ、葉柄ハ早春ニ發葉スルモノハ葉身ヨリモ短キモ他ハ數倍長シ、托葉ハ披針形ニシテ緣邊細裂シ、牙齒ヲ有シ基脚ハ葉柄ト合著ス。花ハ腋生、萼片ハ銳頭、中間花瓣ノ内面ニ毛茸アリ、距ハ長カラズ(約一分二厘)圓頭。蒴果ハ長橢圓形ニシテ微銳頭、平滑、五六月開花ス。

產地。開濶ナル草原地及路傍等隨所ニ生ズ。
分布。樺太及ビ北海道ニ産ス國外ニテハ歐洲、西比利亞、勘察加及ビ滿州ニ産ス。

83. *Viola rupestris* Schmidt.

異名 *Viola arenaria* DC.; *V. sylvestris* var. *rupestris* Maxim.

(八三) いはまたちつぽすみれ。(新稱)

前種ニ似タリト雖モ小形ニシテ高サ二三寸、葉ハ腎臟狀心臟形、莖葉及ビ花梗等ニ短毛密生セルヲ以テ分ツベシ。

產地。岩石上ニ生ズ眞岡附近及眞岡山道ニ於テ採集セリ。
分布。歐洲、西比利亞、勘察加及ビアラスカ地方ニ産ス。

80. *Viola hirta* L. var. *collina* Regel.

異 名 *V. collina* Bess.

(八〇) まるはけすみれ。

朱氏、樺、植、誌一一五頁。

高サ七八寸ニ達シ無莖ニシテ毛茸アリ、根莖ハ匍枝ヲ有セズ、葉ハ廣卵形又ハ圓形ニシテ先頭鋭尖、基部心臟形ヲナシ兩面ニ毛茸アリ、托葉ハ細長ニシテ縁部ニ多數ノ長キ細裂片アリ。花ハ淡紫色、花瓣ノ内部ニ毛アリ、距ハ短ク稍々銳頭ニシテ白色、果實ノ成熟スル頃ニ至レバ花梗ハ下方ニ彎曲ス。

産 地。草原平野ニ生ズ。

分 布。樺太、北海道及ビ本州ニ産シ又歐洲西比利亞、滿州、朝鮮等ニアリ。

81. *Viola Langsdorffii* Fisch.

(八一) おほはたちつぽすみれ。

朱氏、樺、植、誌一一五頁。宮部、千島、植、二一九頁。矢田部、日、植、編一八一頁。樺、植、概、報五一頁。小泉、樺、植、九二頁。

高サ一尺以上ニ達スル普通平滑ナル有莖種ニシテ結節アル太キ根莖ヲ有ス、葉ハ頗ブル大形、長サ二寸—三寸、幅二寸—三寸五分)ニシテ葉身ヨリ數倍長キ葉柄ヲ有シ、心臟狀腎臟形或ハ心臟狀圓形ニシテ先端ハ下部ノモノハ圓頭、中部ノモノハ鈍頭、上部ノモノニ至ルニ從ヒ銳尖頭トナル、縁邊ニ波狀形ナル内屈鋸齒アリ、托葉ハ大形ニシテ長卵形、尖銳、全縁若シクハ少シク鋸齒アリテ葉柄ニ癒著セズ。花ハ腋生若クハ頂生長キ花梗ヲ有シ其上方ニ二個ノ苞ヲ有ス。花ハ紫色、花瓣ノ内部ニ毛アリ、距ハ短シ、柱頭ハ鉤狀、基部ニハ縁邊ヲ有シ長嘴アリ、蒴ハ長橢圓形ニシテ銳頭、六七月ノ頃開花シ八月ニ至リテ結實ス。

用 途。樺太西海岸ノ「アイヌ」ハ此液汁ヲ搾取シ腫物ニ塗レハ効アリト稱ス。

ハ二裂ス。蒴ハ長橢圓形ニシテ銳頭ナラズ。六七月ノ頃花ヲ開キ、八月結實ス。

產地。溪流樹陰地ニ生ズ島内諸所ニ産ス。
分布。本邦北部ノ諸高山ニ産シ歐洲、亞細亞及ビ北米等ニ生ス。

86. *Viola verecunda* A. Gray.

異名 *V. japonica* Miq.; *V. pedicularis* Thunb.

(八六) つぼすみれ。

本草圖譜二〇卷二〇葉。増訂草木圖説一七卷五七圖版口。宮部、千島、植、二一九頁。矢田部、日、植、編一八四頁。

高サ四五寸許リニ達シ莖ハ直立シ多少毛茸アリ。根葉及下部ノ莖葉ハ長柄ヲ有シ卵狀腎臟形若クハ心臟形ニシテ鈍頭、莖葉上部ノモノニ至ルニ隨ヒ漸次葉柄ノ長サヲ減ジ葉身モ漸次銳頭ト爲ル、縁邊ニ鈍鋸齒アリ、葉柄及葉脉上ニ多少毛茸アリ。托葉ハ披針形ニシテ銳頭、僅カニ鋸齒ヲ有シ縁毛アリ。花ハ腋生、長花梗上ニ生ジ花ハ小形白色ニシテ下瓣ニ紫條アリ、内部ニ短毛少シクアリ、距ハ短ク、柱頭ハ二裂ス。六七月ノ頃開花ス。長橢圓形銳頭ノ蒴果ハ八月ニ至リテ成熟ス。小泉氏ハ中原氏採集樺太植物誌九一頁ニ於テ本種ノ一變種あぎすみれノ本島(產地不明)ニ生ズルコトヲ記載セリ。余等ノ豊原及留多加ニ於テ採集セルモノハ其葉稍あぎすみれニ似タルモノアレドモ一般ノ性質ヨリ思考スルニつぼすみれニ入ル、ヲ穩當ト認メタリ。

產地。濕地ニアリ南方各地ニ産ス。

分布。南ハ臺灣ヨリ北ハ樺太、千島ニ至ルノ間凡テ之ヲ生ジ大陸ニテハ支那、朝鮮、滿州及ビ沿海州等ニ産ス。

87. *Viola tricolor* L.

(八七) さんしきすみれ。パンジー。

堇菜科

84. *Viola acuminata* Ledeb.

異 名 *V. acuta* var. *acuminata* Rgl.; *V. micrantha* Turcz.; *V. laciniata* A. Gray.

(八四) いぬすみれ。

朱氏、樺、植、誌一一五頁。宮部、千島、植二一九頁。矢田部、日、植、編一八三頁。小泉、樺、植九二頁。牧野、植、雜一六卷一四七頁。

高サ七八寸乃至一尺許リノ有莖種ニシテ莖ハ直立ス、下葉ハ心臟形他ハ心臟狀卵形ニシテ先端長ク鋭尖シ、縁邊ニ鈍鋸齒アリ兩面ニ毛茸ヲ生ズ、葉柄ハ下葉ノモノハ長クシテ葉身ノ二三倍ニ達スルモ上部ノモノハ漸次短縮シ終ニ葉身ノ二分ノ一ニモ達セザルニ至ル、托葉ハ葉質ニシテ長橢圓形又ハ披針形、羽狀或ハ櫛齒狀ニ尖裂シ、大形ナリ、莖梢ニ生ズルモノハ葉柄ト等長ノモノアリ。花ハ通常白色ニシテ淡紫色ノ線アリ、側方花瓣ノ内部ニ毛アリ、距ハ頗ブル短シ、六七月花ヲ開キ八月長橢圓形、鈍頭ノ蒴果ヲ結ブ。

産 地。樹林地及ビ草原地等ニ産シ島内隨所ニアリ。

分 布。木州中部ヨリ千島、樺太ニ至ル迄之レヲ生ズ大陸ニテハ滿州、支那、朝鮮、沿海洲及ビ東部西比利亞ニ産ス。

85. *Viola biflora* L.

(八五) きばなのこまのつめ。

朱氏、樺、植、誌一一六頁。草木圖說一七卷五八圖版。矢田部、日、植、編一八五頁。日、高、植、圖譜一卷二三圖版一三三號。

柔軟平滑ナル草本ニシテ高サ四五寸ニ達ス、葉ハ腎臟形ニシテ微細ナル鈍鋸齒アリ兩面平滑或ハ少シク毛茸アリ、葉ハ根葉ヲ除キ莖ニ二三葉ヲ附ス、葉柄ハ下葉ノモノハ長キモ上部ノモノハ短クシテ葉身ノ半バニモ達セズ、托葉ハ葉質ニシテ卵形全緣葉柄ニ合著セズ。花ハ一莖ニ一二ヲ生ジ腋生ニシテ長ク抽出セル花梗上ニ生ジ黄色ニシテ其大サ三四分。萼片ハ披針形ニシテ縁毛アリ。花瓣ノ内部ハ平滑、距ハ短ク。柱頭

五	萼ハ一〇乃至一五個ノ脈ヲ有ス、花柱三、蒴ノ裂片ハ花柱數ノ二倍 萼ハ一〇個ノ脈ヲ有ス、花柱五、蒴ノ裂片ハ花柱ト同數ナリ 葉ハ托葉ヲ有セズ 葉ハ托葉ヲ有ス	二、びらんち屬 四、せんのう屬 七
六	花辦ノ尖端ニ淺裂乃至ニ深裂、又稀ニ細裂ス 花辦ノ尖端分裂セズ稀ニ僅カニ淺キ缺刻ヲ有スルコトアリ	八 九
七	蒴ハ圓柱形又ハ長橢圓形、花柱ハ概ネ五、花辦ト對生ス 蒴ハ球形又ハ卵形、花柱ハ三乃至五、五ノ場合ニ於テハ萼片ト互生ス	七ハこべ屬 六、み、なぐさ屬 一一、つめくさ屬
八	花柱ハ萼片ト同數ナリ	一〇
九	花柱ハ萼片ヨリ小數ナリ	一〇、はまはこべ屬 一一
十	多肉質ニシテ海邊砂地ニ生ジ、花盤顯著ナリ 多肉質ナラズ、花盤顯著ナラザルカ又ハコレナ缺ク	八、みのつマリ屬 九、ねほやまはこべ屬 一二、ねほつめくさ屬 一三、うしほつめくさ屬
十一	種子多數ニシテ臍阜ヲ有セズ	八、みのつマリ屬 九、ねほやまはこべ屬 一二、ねほつめくさ屬 一三、うしほつめくさ屬
十二	種子少數ニシテ臍阜ヲ有ス 花柱五、葉ハ輪生 花柱三、葉ハ對生	八、みのつマリ屬 九、ねほやまはこべ屬 一二、ねほつめくさ屬 一三、うしほつめくさ屬

一、なてしこ屬

DIANTHUS L.

88. *Dianthus superbus* L.

(八八) かはらなでしこ. なでしこ. 瞿麥.

朱氏、樺植、誌一一六頁。本草圖譜一八卷一六葉表。増訂草木圖説八卷一九圖版。宮部、千島植二二〇頁。矢田部、日

花大ニシテ諸種ノ色ヲ混ジテ美ナリ、普通ニ之ヲ栽培スルヲ以テ人ノ能ク知ル處ナリ。
產地。露人ノ庭園ニ植ヘテ賞觀セシモノ、殘存スルモノニシテ自生種ニ非ラズ、原產地ハ歐洲ナリ。

第八科 石竹科

CARYOPHYLLACEAE.

一年若クハ多年生、有節ノ草本。葉ハ對生又ハ稀ニ輪生、托葉ヲ具フルカ又ハ全ク缺除。花ハ概ネ兩性、整齊。萼片ハ概ネ四又ハ五、永存性、癒合又ハ分離。花瓣概ネ四又ハ五、稀ニ缺除。雄蕊概ネ花瓣ト同數ナルカ或ハ其ニ倍、下位若クハ週位、蒴ハ縱開ス。子房一個概ネ一室、花柱二乃至五、胚珠二乃至一〇又ハ多數。果實ハ蒴又ハ稀ニ漿果。種子ハ少數若クハ多數、稀ニ一個、胚ハ多少彎曲シ、稀ニ直立、胚乳ヲ圍繞シ概ネ背倚。

屬檢索表

一	萼片相癒合ス	二
二	萼片相分離若クハ僅ニ其基部ニ於テ癒合ス	六
三	萼脈無數相接近ス、胚直立	一、なでしこ屬
四	萼脈一〇乃至一五個、胚環狀	三
五	果實ハ漿果	三、なんばんはこべ屬
六	果實ハ蒴果	四
七	萼片ハ綠色ニシテ葉狀、長ク伸長ス	五、むぎなでしこ屬
八	萼片ハ葉狀ニ伸長セズ	五

矢田部、日、植、編二〇八頁。小泉、樺、植五四頁。

高サ二三尺ノ多年生草本、莖葉共ニ平滑又ハ稍白色ヲ帶ブ。葉ハ卵形若クハ卵狀披針形。萼ハ稍球形ニシテ勝胱狀ヲナシ、脈ハ網狀ヲナス。花瓣ハ白色、稍深ク二裂シ殆ド鱗片ナシ。

產地。村落附近ニ生ズ蓋シ露人が庭園ニ栽培セシモノヨリ繁殖セシモノナルベシ。
分布。歐洲、北部亞弗利加、亞細亞等ニ生ズ。

91. *Silene repens* Patr. (*Pl. IV. Figs. 1-3*).

九一(からふとま) (新稱) (第四圖版一—三圖)

朱氏、樺、植(露語版)二二六頁。

多年生草本、莖ノ基部及ビ根莖部ハ横臥シ、上部ハ直立ス、莖ニハ毛茸密生ス。葉ハ無柄、脚部合生シ、線狀披針形、幅一分—二分二厘、尖銳、全緣、短毛葉ノ兩面ニ密生シ又緣毛アリ。下葉ハ少シク幅廣シ、花ハ五乃至十個、聚繖花序ヲナス。花梗ハ短シ、苞ハ線形ニシテ花梗ヨリ長シ。萼ハ圓筒狀十個ノ條線ヲ有シ、毛茸ヲ生ズ長サ凡五分。萼片ハ小ニシテ卵狀三角形鈍頭、緣邊膜狀ヲナス。花瓣ノ絨部ハ白色、倒卵形ニシテ先端淺裂シ、二個ノ花冕ヲ具フ。花爪ハ廣楔形ヲナス。雄藥ハ外出シ花瓣ヨリ短シ。子房ハ細長ナル實礎間柱ヲ有ス。蒴果ハ卵形平滑、種子ハ腎臟形ニシテ粒狀突起ヲ有シ黑褐色ナリ。八月開花ス。

本種ニ二品アリ一ハ *typica* 即チ本種からふとまニシテ他ハ *latifolia* Turcz. ちしまんてまナリ。葉ノ幅ニヨリテ之ヲ區別ス。樺太産ノモノハ前者ニ屬シ、千島禮文産ノモノハ後者ニ屬シ、葉ノ幅三—四分ニシテ樺太産ノモノヨリ廣シ。

產地。岩石上ニ生シ東海岸中部以南ノ地ニ産ス。
分布。西比利亞、勘察加及ビ沿海州方面ニ産ス。

精、編二〇五頁。小泉、樺、植五四頁。

葉ハ線狀披針形又ハ線形。花ハ淡紅色、花瓣ハ條裂深ク。蒴果ハ圓壩形ニシテ上端四瓣ヲ以テ裂開ス。

產地。海岸岩石上及ビ草原地ニ生ズ、島内各所ニ在リ。

分布。樺太、千島ヨリ琉球、臺灣ニ及ブ、又タ歐洲ヨリ滿州、沿海州、北部支那及ビ朝鮮ニ産ス。

89. *Dianthus barbatus* L.

(八九) あめりかなでしこ。

高サ一二尺ノ多年生草本、平滑、直立、葉ハ大形、披針形或ハ卵狀披針形、銳頭。苞ハ線形ニシテ萼ト等長。花ハ密繖セル花叢ヲナス。

產地。露人が觀賞用トシテ庭園ニ栽培セシモノナリ、原產地ハ歐洲ナリ。

二、びらんち屬 *SILENE* L.

一	萼ハ膀胱狀ニ膨脹ス	しらたまさう
二	花ハ數多莖上ニ聚繖花序ヲナス	からふとまんてま
三	花ハ莖上ニ一個乃至二個生ズ	からふとびらんち

90. *Silene vulgaris* Garcke.

異名 *S. inflata* Smith; *S. venosa* Griseb.; *S. Cucubalus* Wibel.

(九〇) しらたまさう。

本種ハ從來樺太ニ産スルコト知ラレザリシモノニシテ今回ノ調査ニヨリ樺太南部ニ産スルコトヲ知ルヲ得タリ。

產地。樹林陰地ニ生ズ、知床半島及海馬島ニ産ス。

分布。南部樺太、南千島及ビ北海道ヨリ本州中部ニ至ル、國外ニテハ黑龍江省及ビ西比利亞ニ産ス。

四、せん の ろ 屬 LYCHNIS L.

34. *Lychnis alba* Mill.

異 名 *L. vespertina* Sibh.

(九四) まつよひせんのろ。 (新稱)

二年生草本ニシテ高サ一二尺、粘質性毛茸アリ。葉ハ卵狀長橢圓形或ハ卵狀披針形、銳頭、長サ一寸五分乃至二寸、上葉ハ無柄、下葉ハ有翅柄ヲ有ス。花ハ少數、圓錐狀聚繖花序ヲナシ、白色、黃昏ヨリ開花シ翌朝ニ及ビ閉花ス。萼ハ果實ノ成熟スルニ從ヒ擴張シテ卵形ヲナシ、萼片ハ短ク披針形ヲナス、花瓣ハ倒卵形ニシテ二裂ス。

產地。圓場ノ雜草ニシテ歐露ヨリ農産物種子ト共ニ輸入セシモノナルベシ、現時舊露人村落ノ畑ニ生ズ。

五、むぎなてしこ屬 AGROSTEMMA L.

95. *Agrostemma Githago* L.

石 竹 科

92. *Silene sachalinensis* Fr. Schm. (Pl. IV. Fig. 4—7).

(九二) からふとびらんど (新稱) (第四圖版四—七圖)

朱氏、樺植、誌一一六頁。

高サ三—五寸許ノ多年生草本ニシテ簇生シ、莖ニハ毛茸密生ス、上葉ハ卵狀橢圓形、尖銳、下葉及ビ根葉ハ筈狀倒卵形ニシテ微尖、共ニ全緣、表面粗剛、緣邊及ビ裏面ノ脈上ニ短毛ヲ生ズ。莖頂ニ一花或ハ更ニ葉腋ヨリ通常一個ノ花梗ヲ出ス、びらんどニ似テ白色、萼及ビ花梗ニハ腺毛アリ。萼ハ圓筒鐘狀長サ凡三分三厘(一五—二〇個ノ條線ヲ有ス、内五個ハ著明ナリ、萼片ハ卵形鈍頭、花瓣ハ大形、萼筒ノ約二倍以上ノ長サヲ有シ、先頭凹形、咽喉部ニ花冕アリ。雄藥ハ基部ニ於テ互ニ合一シ、萼筒ヨリ僅ニ長シ。雌藥三個、子房一室、蒴果ハ短柄ヲ有シ五—十個ニ裂開ス。種子ハ黑褐色、扁平ニシテ腎臟形ヲナシ周圍ニ狭キ翼ヲ有ス。

產地。岩石上ニ生ス東西兩海岸及ビ海馬島ニ産ス。

分布。樺太ノ外他ニ産スルヲ聞カズ。

III. なんばんはこべ屬 CUCUBALUS L.

93. *Cucubalus baccifer* L. var. *japonicus* Miq.

(九三) なんばんはこべ。つるせんのう。パスクツタラ(アイヌ名) 狗筋蔓。

本草圖譜一八卷二三葉裏。増訂草木圖說八卷六九圖版。矢田部、日、植、編二一二頁。

莖ハ蔓狀ニシテ長ク伸ビ、細毛アリ。葉ハ卵形又ハ卵狀披針形銳頭。八月ニ至レハ枝梢毎ニ一花ヲ著ク其色淡綠白色ナリ。果實ハ圓形ニシテ漿果様熟スレバ黑色トナル。

產地。草地原野ニ生ズ、隨所之レヲ産ス、
分布。我國内亦各所ニ産ス、國外ニ在リテハ其分布廣ク歐洲、亞細亞、北美ニ亘ル。

97. *Cerastium Schmidtianum* Takeda.

異名 *C. Fischerianum* Fr. Schm.; *C. alpinum* var. *Fischerianum* Fr. et Sca.

(九七) おほはなのみ、なぐさ。

朱氏、樺、植、誌、一一八頁。日、高、植、圖譜、二卷六二圖版三五五號。宮部千島、植、二二〇頁。矢田部、日、植、編、二一九頁。

高サ一尺許ノ多年生草本ニシテ莖ノ下部ニハ逆向セル微毛ヲ有シ、其上部ニ於テハ腺毛ヲ混スル細毛生ス。葉ハ橢圓形、長橢圓狀倒卵形或ハ長橢圓狀披針形ヲナス。萼片ハ長橢圓狀披針形ニシテ長サ約二分二厘。花瓣ハ白色ニシテ倒卵狀楔形ヲナシ先端稍深ク二裂シ、萼片ノ二倍ニ達ス。蒴果ハ圓錐狀圓筒形ヲナシ長サ萼片ノ約二倍ニ達ス。

產地。海岸諸所ノ岩石上及ビ傾斜地ニ生ス、最も普通ナリ。
分布。樺太及北海道ニ産ス。

セ、ハ、コ、ノ、屬 STELLARIA L.

一	下部ノ葉ハ有柄 葉ハ全部無柄	三
二	花 瓣ハ萼片ヨリ短キカ又ハ等長 花 瓣ハ萼ヨリ一倍半乃至二倍長	はこべ あざのみやまはこべ あざねほやまはこべ
三	花 瓣ハ五―一二細裂ス 花 瓣ハ二淺裂又ハ二深裂ス	四

石 竹 科

異名 *Githag* *segetum* Desf.; *Lychnis Githago* Lam.; *L. Agrostemma* Ledeb.

(九五) むぎなでしこ。

本草圖譜一八卷二四葉裏。小泉樗、植五四頁。

高サ二三尺、上方ニ向ヒ壓伏セル長キ白毛ヲ有ス。葉ハ線形、萼ノ裂片ハ線形、長クシテ葉狀ヲ呈ス。花瓣ハ花
冕ヲ缺キ紅紫色ヲ帶ブ、七月開花ス。

產地。圃場ニ雜草トシテ生ス殊ニ麥類ト雜生スル場合多キヲ以テむぎなでしこの稱アリ。
分布。歐洲及北部亞細亞ノ產ナレドモ現今ハ麥類ノ栽培サル、世界各國ニ雜草トシテ傳搬ス。

六、みくなぐさ屬 CERASTIUM L.

96. *Cerastium triviale* Link var. *glandulosum* Koch.

異名 *C. vulgatum* var. *brachypetalum* L. *glandulosum* Fenzl; *C. vulgatum* var. *glandulosum* Egl.; *C. viscosum* Th.; *C. Ianthus* Williams.

(九六) みくなぐさ。卷耳。

朱氏、樗、植誌一一八頁。本草圖譜四八卷一四葉裏。增訂草木圖說八卷七〇圖版。宮部、千島、植二二〇頁。矢田部、日、
植、編二一八頁。小泉、樗、植五六頁。

高サ四五寸ヨリ七八寸、全體ニ微毛密生ス。葉ハ長橢圓狀倒卵形或ハ卵狀長橢圓形ヲナス。花瓣ハ白色、倒披
針形、先端ニ裂シ、萼片ヨリ稍短ク又ハ稍長キコトアリ。萼片ハ長サ凡二分。花梗及ビ萼上ニ腺毛アリ、蒴果ハ
圓壩狀、長サ萼片ノ二倍。

分布。樺太ノ外北海道ニ之ヲ産シ、又東部西比利亞、滿州、北支那及ビ北朝鮮ニ産ス。

100. *Stellaria radicans* L.

異名 *S. radicans* var. *ovato-lanceolata* Koiz.

(100) あぞおほやまはこべ。

朱氏、樺、植、誌、一一七頁。宮部、千島、植、二二〇頁。矢田部、日、植、編、二二四頁。小泉、樺、植、五七頁。

二尺許ニ達ス、全體ニ多少毛茸アリ、毛茸ハ普通稍黃色ヲ帶ブト雖モ時ニ白絹色ヲ呈スルモノアリ。莖ハ叉狀ニ分枝ス。葉ハ無柄、披針形又ハ卵狀披針形ニシテ銳頭、花ハ聚繖花序ヲナシ大形、苞ハ葉狀ナリ。花瓣ハ白色、萼片ヨリ一倍半乃至二倍長クシテ五——一二細裂ス。

產地。極メテ普通ニ各地ノ草原地ニ生ズ。

分布。樺太、千島ヨリ北海道中央部ニ及ビ、大陸ニ於テハ東部西比利亞、勘察加及ビ滿州ヨリ朝鮮ニ亘リテ之ヲ産ス。

101. *Stellaria yezoensis* Maxim.

異名 *S. borealis* var. *corollina* Maxim.; *S. pilosula* Franch.; *St. sachalinensis* Tutk.

(101) しらをひはこべ。あぞふすま。

朱氏、樺、植、一一七頁。本草圖譜四八卷一四葉表。宮部、千島、植、二二一頁。矢田部、日、植、編、二二六頁。矢田部、日、植、圖解一冊三號。日、高、植、圖譜一卷二〇圖版二二號。小泉、樺、植、五九頁。武田、植、雜誌、二四卷二五七頁。

高サ五六寸乃至一尺餘。莖ハ殆ンド平滑、軟弱。葉ハ無柄、披針形、銳頭、中肋及ビ緣邊ニ毛茸ヲ有ス。花ハ聚繖花序ヲナシ、花梗ハ細長ニシテ稍開出シ、結實ノ期ニ於テ傾下ス。萼片ハ披針形、銳頭。一脈ニシテ白膜質ノ緣部アリ。花瓣ハ白色ニシテ小形、二深裂ス。蒴果ハ萼片ヨリ長シ、六月頃開花ス。

產地。樹林陰地及ビ溪流附近ニ生ズ。

- 四 葉ハ肉質ニシテ苞葉ハ凡テ葉狀ナリ
葉ハ革質又ハ膜質ニシテ苞葉ハ凡テ膜狀ナリ
五 葉ハ大ニシテ革質、長橢圓狀披針形
葉ハ小ニシテ膜質、線狀披針形
六 萼片廣披針形ニシテ銳尖頭ナシ長サ二分餘、三脈アリテ尖端ニ至リテ合同ス
萼片卵狀長橢圓形ニシテ銳頭ナシ、長サ約一分、三脈アリテ上部ニ於テ合ス
七 莖ノ上部粗糙
莖ノ上部平滑
- あずはこべ
しらをひはこべ
からふとほろはこべ
からふとのみのふすま
あずのみのふすま

98. *Stellaria media* Vill.

(九八) はこべ。 リレンキナ(アイヌ名) 繁縷。

朱氏、樺、植、誌一一七頁。本草圖譜四八卷一〇葉裏。增訂草木圖說八卷六四圖版。宮部、千鳥、植二二〇頁。矢田部、日、植、編二二二頁。樺、植、概報五一頁。小泉、樺、植五八頁。

用途 北海道「アイヌ」ハ骨痛アルトキ葉莖ヲ熱湯ニ浸シテ患部ニ附スト云フ。
產地 村落附近及ビ圃場ニ雜草トシテ生ズ。
分布 東西兩半球ニ普ク分布ス。

99. *Stellaria nemorum* L. var. *Bungeana* Rgl.

異名 *S. Bungeana* Fenzl.

(九九) あずのみやまはこべ。(新稱)

高サ一尺許、軟弱ニシテ毛茸アリ、下葉ハ有柄、卵狀心臟形、上葉ハ無柄ニシテ卵形又ハ卵狀橢圓形、銳頭、全緣
緣毛密生ス。萼片ハ卵形、鈍頭、花瓣ハ萼片ヨリ一倍半乃至二倍長ク二深裂ス。八月頃白色ノ小花ヲ開ク。
產地 樹陰濕地ニ生ズ本種ハ今回ノ調査ニヨリ初メテ邦領樺太東部地方ニ於テ發見セシモノナリ。

ト等長ナリ。

產地。島内各地ニ産ス。

分布。歐羅巴、西比利亞、滿州等ニ分布ス。

105. *Stellaria graminea* L.

(一〇五) からふとほそはこべ。 (新稱)

莖ハ平滑、葉ハ狹披針形、基部多少膜質平滑。苞葉ハ膜質、其緣邊薄膜狀。萼片ハ三脈ヲ有シ。花瓣ハ萼片ヨリ大ナリ。

產地。大泊支廳管内ニ産ス。

分布。歐羅巴、西比利亞ニ分布ス。

ハ、のみのぐり屬

ARENARIA L.

106. *Arenaria capillaris* Poir. var. *glandulosa* Fenzl.

(一〇六) ぬぶりはつめくち。 (新稱)

朱氏、樺、植、誌、一一七頁。

多年生草本ニシテ高サ三寸許、多數叢生ス。莖ノ上部ニ毛茸密生シ腺毛ヲ混ズ。葉ハ線形、無柄、多少肉質、聯底ス。枝梢ヨリ一乃至三個ノ花梗ヲ出ス、長サ約三分。萼ハ長サ凡二分、萼片ハ長橢圓形ニシテ周緣無色膜質、基部ニハ腺毛、毛茸混生ス。花瓣ハ白色長橢圓形ニシテ萼片ヨリ約二倍長シ。

本種ハ今回初メテ我帝國ノ「フロラ」ニ加フルニ至リシ種類ニシテ朱氏ガ往時露領西海岸クタウシ山ニ於

分 布。樺太及ビ北海道ニ普通ニシテ又本州北部及ビ中部ニモ及ブ、國外ニ於テハ勘察加及黑龍江方面ニ之レヲ産ス。

102. *Stellaria humifusa* Rothb. var. *oblongifolia* Fenzl.

(101) あぞばこぎ。

朱氏、樺、植、誌一一八頁。 矢田部、日、植、編二二五頁。

高サ四五寸、平滑。葉ハ無柄長橢圓形又ハ披針狀廣線形、銳頭、稍肉質ナリ。花ハ腋生、小數花梗ノ長サハ葉ノ二倍以上。花瓣ハ白色、萼片ト殆ンド等長、二深裂ス、七月開花ス。

産 地。潮水ノ出入スル濕潤ナル草地ニ生ズ、島内海岸所々ニ産ス。
分 布。樺太及ビ北海道ニ産シ、又タ北半球ノ北部ニ分布ス。

103. *Stellaria longifolia* Muhl.

(103) ながばのつめくさ。 あぞのみのふすま。

朱氏、樺、植、誌一一八頁。 矢田部、日、植、編二二七頁。 小泉、樺、植、五七頁。

高サ七八寸以下ノ軟弱ナル草本。莖ハ叢生、平滑。葉ハ線形、銳頭、緣邊稍粗剛。花ハ小形、長梗ヲ有ス。萼片ハ卵狀橢圓形。花瓣ハ萼ト殆ンド等長、二深裂ス。六七月白花ヲ開ク。

産 地。樹林陰地ニ生シ、隨所ニ在リ。

分 布。歐洲、北亞、北米ニ産シ、我國ニテハ千島、樺太及ビ北海道ニ産ス。

104. *Stellaria Friesiana* Ser.

異 名 *S. longifolia* Fries.

(104) からふとのみのふすま。 (新 稱)

莖ノ上部粗糙ナリ、葉ハ披針狀線形ニシテ緣邊並ニ中肋粗糙ナリ。苞葉ハ膜質、花瓣ハ二深裂シ其長サ萼片

(一〇八) はまはこべ。 ヲドロンキナ(樺太アイヌ名) オヤウキナ(同上)

朱氏、樺、植、誌一一七頁。 宮部、千島、植、二二一頁。 矢田部、日、植、編二三五頁。 小泉、樺、植、五四頁。

多年生草本ニシテ長キ匍匐莖ヲ有ス、平滑、多肉。葉ハ多肉、無柄、長橢圓形、銳頭或ハ微凸頭。花ハ數個乃至多數腋生及ビ頂生シ聚繖花序ヲナス。花瓣ハ菱形ニシテ圓頭、萼片ト殆ンド等長。蒴果ハ球形ニシテ三裂シ、萼ヨリ長シ。六七月小白花ヲ開ク。

產地。海岸砂地隨所ニ生ズ。

分布。千島、樺太、北海道及ビ本州北部ニ産ス、又北朝鮮、滿州、沿海州、勘察加、アレウト群島ヨリ北米西海岸ニ分布ス。

一一、ひめくろ屬 *SAGINA L.*

109. *Sagina Linnaei Presl.*

(一〇九) ちしまつめくろ。

朱氏、樺、植、誌一一七頁。

平滑矮小ナル多年生草本。葉ハ針形、銳頭或ハ微凸頭。花ハ頂生或ハ腋生、二三個ヲ著ク。萼片、花瓣、花柱共ニ五個。萼片ハ廣橢圓形、圓頭、緣邊薄膜質。花瓣ハ廣橢圓狀、篋形ヲナシ、萼片ト略同長。雄藥ハ十個。蒴果ハ廣卵形ニシテ、萼ノ一、二—二倍ニ達ス。萼上ニ腺毛ヲ缺ク。七月白花ヲ開ク。

產地。各所ノ海岸岩石上ニ生ズ。

分布。千島及ビ樺太ニ産シ、又歐洲、東部四比利亞、滿州及ビ北朝鮮ニ在リ。

ヲ採集シ樺太植物誌上ニ公ニセシモノハ其一變種 var. *glabra* Fenzl. ニシテ全體平滑ナルニヨリ本變種ト直ニ區別シ得ベシ。

產地。×ブリボ山頂岩石上ニ生ズ。

分布。四比利亞、沿海州、滿州、蒙古、支那等ニ産ス。

九、おほやまはこべ屬

MOEHRINGIA Fenzl.

107 *Moeblingia lateriflora* Fenzl.

(107) おほやまはこべ。おほやまふすま。

朱氏、樺、植、誌、一一七頁。増訂草木圖説八卷二九圖版一—六圖。宮部、千島、植、二二一頁。矢田部、日、植、編、二二二頁。小泉、樺、植、五六頁。

高サ四五寸許ノ宿根草。葉ハ長橢圓形鈍頭、殆ンド無柄、緣邊及ビ脈上ニ纖毛アリ。花ハ二三個頂生或ハ腋生白色。花瓣ハ萼片ノ約二倍、七八月頃開花ス。蒴果ハ廣橢圓形。

產地。草原地及ビ海岸傾斜地ニ隨所多ク之レナ生ズ。
分布。汎ク北半球極地及ビ寒帶地方ニ産ス。

一〇、はまはこべ屬

AMMODENIA Gmel.

108. *Ammodenia peplodes* Rupr. var. *oblongifolia* Fenzl.

異 名 *Honchenta peplodes* Eurl. var. *oblongifolia* Fenzl.; *Alsine p. plodes* Walb.; *Arenaria peplodes* L.

112. *Spergularia selina* Presl.

異名 *S. marina* Griseb.; *S. media* var. *heterosperma* Frl.; *Tissa media* Dumort.

(三) うしほつめくさ (新稱)

朱氏樺、植誌一三一頁。牧野、植、雜誌一七卷一四六頁。

一年生草本、莖ハ多數分枝シ、平滑、葉ハ線形、圓筒狀、厚肉、托葉ハ膜質、卵形。花ハ多數、淡紅色、七八月開花ス。蒴果ハ萼ヨリ稍長シ。

產地。鹹水ノ出入スル河口及ビ海邊岩石上等ニ生ズ。

分布。歐洲、北亞及ビ北米ニ産ス、國內ニアリテハ樺太ノ外北海道利尻島ニ之ヲ生ズ。

第九科 金、絲、桃、科

GUTTIFERAE.

草本又ハ木本ニシテ油腺及ビ油管ヲ有シ、葉ハ對生、全緣單葉ニシテ概ネ托葉ヲ有セズ。花ハ兩性花又ハ單性花ニシテ整齊、萼片花瓣トモニ四個又ハ五個、萼片ハ永存性ニシテ花瓣ハ脫落性、雄蕊ハ四個乃至無數、群東ヲナシ、中ニ無蒴ナルモノアリ、子房ハ概ネ三又ハ五個ノ癒合セル心皮ヨリ成リ、心皮ト同數若クハ一個ノ室ヲ有シ、側膜胎座ニシテ各室ニ一個乃至無數ノ胚珠ヲ藏ス。種子ハ胚乳ヲ有セズ。

III おほつめくさ屬

SPERGULARIA

110. *Spergula arvensis* L.

(110) おほつめくさ

矢田部、日植、編二三七頁。小泉、樺、植五五頁。

平滑或ハ少シク毛茸ヲ有スル軟弱ナル一年生草本ニシテ高サ五寸乃至一尺五寸、多數分枝シ直立或ハ上昇ス。葉ハ狹細線形、各節ニ六七個ツ、輪生ス。花ハ白花ニシテ小、枝梢上ニ聚繖花序ヲナス。

產地。雜草ニシテ圃場及ビ路傍ニ生ズ。
分布。歐洲ハ其原產地ナレドモ現今ハ地球上廣ク傳播ス。

III うしほつめくさ屬

SPERGULARIA Pers.

111. *Spergularia campestris* Aschers.

異名 *Spergularia rubra Presl*; *Tilasa rubra Britt. et Br.*; *Arenaria rubra L.*; *Lepigonum rubrum Walld.*

(111) うすべにつめくさ (新稱)

小泉、樺、植五五頁。

高サ二三寸、莖ノ上部ヲ除ク外平滑。葉ハ線形、扁平、稍肉質。托葉ハ卵狀披針形、銳頭。花ハ小形、淡紅色、七八月開花ス。蒴果ハ蔓ト等長。種子ハ粗ナル突起ヲ有シ無翼。

產地。外國ヨリ輸入サレタルモノニシテ島内ノ分布未ダ廣カラス、特ニ大泊附近ニ多シ。
分布。歐洲、北亞及ビ北米ニ産ス。

黑色ノ點ヲ散布ス。花ハ聚繖花序ヲナシ、少數或ハ多數。萼片ハ狹橢圓形、銳頭。花瓣ハ黃色橢圓形、其長サ萼片ノ約二倍半、鈍頭。共ニ黑色ノ斷續セル線條アリ。雄藥ハ三群ヲナシ、各群ノ間ニ腺ヲ有セズ。花瓣ヨリ少シク短ク、藥胞ノ頂點ニ黑色部アリ、花柱ハ三個、七月開花、蒴果ハ三胞。

產地。草原隨所之ヲ生ズ。

分布。本種ハ樺太、千島ヨリ琉球ニ至ル間各地ニ産シ、大陸ニ在リテハ支那、滿州及ビ朝鮮ニ生ズ。

115. *Hypericum yezoense* Maxim.

異名 *H. attenuatum* var. *β. fruticulosa* Fr. Schum.; *H. porphyrandrum* Levl. et Vnl.

(二五) ふぞおとぎり。

朱氏、樺、植、誌、一一九頁。

高サ五六寸乃至三四寸許、平滑、莖ハ稍方形ヲ呈シ、四個ノ線ヲ有シ。葉ハ卵狀長橢圓形、鈍頭、葉脚稍々抱莖、黒點及ビ透明ノ小點混在ス。花ハ頂生、花梗ハ花身ヨリ短ク、萼片ハ長橢圓狀披針形ニシテ、黒點ヲ有ス。花瓣ハ黃金色ニシテ、萼片ノ長サニ倍シ、鈍頭、倒卵狀長橢圓形。雄藥ハ多數ニシテ三群トナル、藥胞ニ黒點アリ。花柱ハ三個乃至四個、子房一室、蒴果ハ三室、廣卵狀、七八月ノ頃花ヲ開ク。

產地。海岸及ビ山地ノ岩石上ニ生ズ。

分布。樺太及ビ北海道ニ産ス。

一'ともゑさう屬

HYPERICUM L.

七八

- 一 花柱五個、花ハ大形 すすやともゑ
- 花柱三個、花ハ小形 二
- 葉ハ、黒点ノミナ有シ、莖ノ切斷面ハ圓形 ねとぎりさう
- 葉ハ透明点ヲ有シ、莖ノ切斷面ハ四角形 ゑづねとぎり

113. *Hypericum Gebleri* Ledeb.

(一三) すゝやともゑ (新稱)

朱氏、樺、植、誌一一九頁。

高サ二三尺許ノ草本ニシテ分枝シ、莖ハ方形、稜角ニ低翼翅ヲ具フ。葉ハ長橢圓狀披針形、透明ナル點ヲ散布シ、先端鈍頭、葉脚ハ多少圓形ニシテ稍抱莖。萼片ハ長橢圓狀卵形。花瓣ハ黃色、大サ萼片ノ四倍位、盃形ニシテ振曲ス。花柱ハ五個、其基脚ニ至ル迄分離ス。八月開花ス。蒴果ハ長サ四分許リ卵形ナリ。

產地。草原陰地ニ生ズ、北方ニハ産セザルカ如シ。

分布。樺太及北海道ニ産シ、又東部西比利亞、滿州及朝鮮ニ生ズ。

114. *Hypericum erectum* Thunb. f. *Fauriei* (Keller).

異名 *H. attenuatum* var. *strictum* Fr. Schm.; *H. attenuatum* Koizumi.

(一四) おとぎりさう。

朱氏、樺、植、誌一一九頁。 宮部、千島、植、二二二頁。 小泉、樺、植、誌九一頁。

高サ一二尺許ノ草本、莖ハ圓クシテ黒點ヲ缺ク。葉ハ卵狀披針形又ハ長卵形、鈍頭、基脚圓形、少シク莖ヲ抱キ

橢圓形、熟スルモ綠色ヲ呈ス。

用途。蔓ハ強靱ニシテ彈力アルガ故ニ急流ニ張りテ渡船ヲ保持スベク、又蛇籠、汲索、雪沓ノ輪等トナスベク、尙ホ蔓ノ大ナルモ

ノハ茶瓶臺、床柱等ニ用ユベシ。實ハ降霜後始メテ熟ス、肉軟ニシテ味甘酸ナリ、生食シ或ハ「ジヤム」及ビ酒ヲ製スベシ、又腸症ニ効アリト云フ。春季蔓ヲ切レバ液汁多量ニ流出ス、北海道「アイヌ」ハ痰ニ苦ムトキ飲用スレバ其病ヲ癒スト云フ、又本邦ノ柚夫ハ山中水ナキトキ之ヲ飲用ニ供ス。

產地。樺太西南部ノ樹林地ニ生ズ。

分布。南樺太及ビ南千島ヨリ北海道ヲ經テ本州ニ及ブ、又朝鮮、滿州及ビ南烏蘇里地方ニ産ス。

117. *Actinidia Kolomikta* Maxim.

(一七) みやままた、び。 チリキシニー(樺太アイヌ名) チカツブツツチ(十勝アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌一一八頁。 矢田部、日、植、編二六〇頁。

落葉藤本。葉ハ長橢圓形或ハ橢圓形、葉脚ハ心臟形、先端銳尖、緣邊刺尖狀鋸齒アリ、開花期ニ至レバ花叢附近ノ葉ハ其表面帶紅白色ニ變ズ。兩面ノ脈上ニ剛毛アリ。花梗ハ腋生、葉ヨリ短ク一乃至三花ヲ著ク、花ハ梅花ノ如クニシテ白色香氣アリ、花瓣ハ廣橢圓形ニシテ長サ三分、萼片ハ倒卵形ニシテ長サ一分七厘、七月開花ス、果實ハ九月ニ至リ成熟ス、長橢圓形、圓頭、赭黃色。

產地。樹林中ニ生ズ、樺太東北部ヲ除キ隨所ニ産ス。

分布。樺太、南千島、北海道ヨリ本州中部諸高山ニ及ブ、大陸ニテハ支那、滿州、黑龍江省及ビ朝鮮ニアリ。

118. *Actinidia polygama* Miq.

(一八) また、び。 マタタンブ(アイヌ名) 木天蓼。

朱氏、樺、植、誌一一八頁。 本草圖譜九二卷二一葉。 矢田部、日、植、編二六一頁。 樺、植、概報五一頁。 小泉樺、植九一頁。

落葉藤本。葉ハ橢圓形、先端銳尖、葉脚圓形、緣邊ニ微突頭ノ鋸齒アリ、兩面ノ脈上ニ短柔毛並ニ剛毛ヲ生ズ。花

第十科 獼猴桃科

DILENIACEAE.

木本又ハ藤本ニシテ葉ハ互生、單葉。花ハ兩性花又ハ稀ニ單性花、黃色又ハ白色。萼片ハ三個乃至無數、永存性。花瓣ハ三乃至五個、脫落性。雄蕊無數、稀ニ十個以下ノコトアリ、下生。子房ハ一個乃至無數ノ心皮ヨリ成リ一個乃至無數ノ胚珠ヲ備フ、花柱ハ常ニ心皮ト同數ニシテ概ネ相分離ス。果實ハ蒴果又ハ漿果。胚乳ハ肉質又ハ粉狀。胚ハ直立、小形。

一、さるなし、び屬

ACTINIDIA Lindl.

- 一 葉ハ稍厚實、光澤アリ、葉柄ハ紅色ヲ帶ブ、葯ハ帶黑色。さるなし
- 葉ハ膜質、光澤ナシ、葉柄ハ綠色、葯黃色。二
- 二 葉脚心臓形ナナシ、果實ハ長橢圓形ナナス。みやまたたび
- 葉脚圓形ナナシ、果實ハ卵狀長橢圓形ナナス。またたび

116. *Actinidia arguta* Planch.

- (二六) さるなし。こくわ。しらくち。クツチブンガラ(アイヌ名) 獼猴桃。

朱氏樺、植、誌一一八頁。矢田部、日、植、編二五九頁。樺、植、概報二六頁、三七頁、五七頁、七一頁。

落葉藤本、莖ハ直徑七八寸ニ達ス。葉ハ廣橢圓形、先端急銳、基脚圓形或ハ心臟形、緣邊ニ刺狀鋸齒ヲ有ス、表面平滑、裏面葉脈上ニ剛毛アリ。花叢ハ葉腋ヨリ生ジ多數ノ花ヲ著ク。花ハ白色、梅花ニ似テ香氣アリ。花瓣、萼片各五個、花瓣ハ長橢圓狀倒卵形ニシテ長サ三分、萼片ハ倒卵狀圓形ニシテ長サ一分五厘。雄蕊多數。果實ハ廣

一、ぎゅうろおろ屬

GERANIUM L.

119. *Geranium sibiricum* L.

(二九) いちげふうろ。ひとりふうろ。

小泉、樺、植、八六頁。

多年生草本。莖ハ斜上又ハ平臥、分枝ス。葉ハ五角形、腎臟狀心臟形ニシテ五深裂ス、各裂片ハ披針狀卵形ニシテ缺刻及ビ深裂鋸齒アリ。托葉ハ長橢圓狀披針形、銳尖。葉腋ヨリ長キ花梗ヲ抽出シ淡紅色ノ一花ヲ著ク、二個ノ膜狀苞アリ。萼片ハ長橢圓狀披針形、長キ壓臥セル毛茸アリ、先端微凸形。花瓣ハ萼ト殆ンド等長ニシテ倒卵形。落花後花梗ハ下方ニ彎曲ス。蒴果ハ背部及ビ基部ニ剛毛アリ。七月頃ヨリ開花ス。

產地。路傍ニ生ズ、特ニ村落附近ニ多シ。

分布。我國ニアリテハ北海道以南ニアルヲ知ラズ、國外ニアリテハ歐洲及ビ北亞細亞ニ産ス。

120. *Geranium erianthum* DC.

(三〇) ちしまふうろ。おほふうろ。

朱氏、樺、植、誌一二〇頁。宮部、千島、植、二二二頁。小泉、樺、植、八六頁。

高サ一尺許リノ多年生草本。莖ハ單生、直立、分枝シ、毛茸密生ス。葉ハ中葉以下ハ長キ葉柄ヲ有シ、圓形ニシテ掌狀ニ五乃至七深裂ス、上葉ハ無柄、三裂ス、各裂片ハ菱形、銳頭、三四ノ深缺刻アリ。花ハ枝梢ニ數個攢簇ス。花梗ハ短ク萼ト等長ニシテ短毛密生ス。花ハ紅紫色、稀ニ白色。花瓣ハ倒卵狀楔形ニシテ全緣、長サ萼ノ二倍アリ、基部ニ毛茸多シ。花絲及ビ子房亦短毛ヲ有ス。六七月頃盛ニ花ヲ開ク。

ハ腋生、乃至三個、白色。花瓣筒形ニシテ長サ四分三厘、粗毛アリ、萼片卵形、長サ二分、綠色ナリ。果實ハ圓錐狀圓筒形、赭黃色、開花期ニ至レバ葉面白色ヲ呈ス。

用途。萼、葉、花實共ニ猫其タ好テ採リ食フ、嫩葉及ビ實ハ食スルニ足ル、實ノ未熟ナルモノハ烈シキ辛味ヲ帶ブ。

產地。大泊支廳管内及能登呂半島ノ樹林地ニ生ズ。

分布。南樺太ヨリ九州ニ亘リ之ヲ産シ、大陸ニテハ朝鮮、滿州及ビ南島蘇里地方ニアリ。

第二族 盤花族 DISCIFLORAE.

花盤ハ顯著ニシテ環狀、子房若クハ萼若クハ子房及ビ萼ニ附着シ、稀ニ腺ニ退化シ又ハ缺除ス。子房ハ概ネ上位。

第十一科 風露草科 GERANIACEAE.

草本。葉ハ對生又ハ互生、分裂シ、概ネ托葉ヲ有ス。花ハ兩性花、整齊。萼ハ五片、永存性。花瓣ハ五個、萼片ト互生ス。雄蕊ハ無蒴雄蕊ヲモ合セテ萼片ト同數又ハ其二三倍。子房ハ一個、五室、各室ニ一二個又ハ三乃至無數ノ胚珠ヲ有ス。果實ハ彈分蒴果、開裂シテ嘴角ヲ有スル五個ノ分果トナル。胚ハ直立又ハ褶疊シ、胚乳ハ富有ナリ。

第十三科 酢漿草科

OXALIDACEAE.

概ネ多年生草本。葉ハ通常掌狀三出葉ニシテ托葉ヲ缺ク。花ハ兩性花、整齊。萼片五個、永存性。花瓣五個、全ク分離スルカ又ハ基部ニ於テ多少相連結ス。子房一個、五室ヲナシ各室二個乃至多數ノ胚珠ヲ有シ、花柱ハ概ネ分離。ス果實ハ彈分蒴果又ハ稀ニ漿果ナリ。胚ハ直立、胚乳肉質ナリ。

一、かたばみ屬

OXALIS L.

122. *Oxalis Acetosella* L.

(三三) こみやまかたばみ。

朱氏、樺、植、誌 一二〇頁。宮部、千島植、二二二頁。矢田部、日、植、編 三二〇頁。矢田部、日、植、圖解 一冊一號八三頁二四圖版。
牧野、植、雜誌 二二卷一七〇頁。日、高、植、圖譜 一卷三五圖版一九七號。

高サ二寸許リノ多年生草本。根莖ハ匍匐シ鱗片ヲ有シ之ニ赤褐色ノ短毛ヲ生ズ。地上莖ハ之ヲ缺ク。葉ハ長キ葉柄ヲ有シ三個ノ小葉ヲ附ス、小葉ハ倒心臟形、其幅ハ縱徑ヨリ廣シ。花梗ハ一乃至三個、葉柄ヨリ高ク抽出シ、中部ヨリ稍上方ニ皮膜狀ノ苞二個アリ、先端ニ廣鐘狀ノ花一個ヲ著ク。花瓣ハ大ニシテ萼片ノ數倍ニ達シ、其色白色若クハ淡紅色ニシテ紅色ノ脈條ヲ有シ、長橢圓狀倒卵形、先端全緣又ハ微凹形。蒴果ハ稍球形平滑、五六月ノ頃花ヲ開キ七月結實ス。

金蓮花科

八四

產地 陽地草原ニ生シ殊ニ海岸ニ於テ最モ普通ナルモノニシテ隨所之ヲ産ス。
分布 北日本ノ諸高山及千島、樺太ノ平地ニ産シ、國外ニ在リテハ滿州、西比利亞ノ東北部及ビ勸察加ヨリ北米ノ西北部ニ分布ス。

第十二科 金蓮花科

TROPAEOLACEAE.

概ネ攀緣性草本ニシテ葉ハ單葉、概ネ托葉ヲ有セズ。花ハ兩性花ニシテ左右相稱。萼ハ五片ヨリ成リ、後方ニアル一片ハ長キ距ヲ有ス。花瓣五個。雄蕊八個。子房一個、三室ヲナシ、各室一個ノ胚珠ヲ有ス。花柱一、柱頭ハ三分ス。胚ハ大、胚乳ヲ缺ク。

Ⅰ、のうぜんはれん屬

TROPAEOLUM L.

121. *Tropeolum majus* L.

Ⅲ、のうぜんはれん。 金蓮花。

矢田部、日、植、編三一八頁。

一年生草本ニシテ蔓生ナルアリ、然ラザルモノアリ。葉ハ楕狀ニシテ圓形。花ハ長キ距ヲ具フ、普通橙黃色ナレドモ又紅色其他ノ色ヲ有ス。七八月開花ス。

產地。露人ノ輸入培養ニ係ルモノナリ。

レバ直ニ彈裂シテ種子ヲ放散ス。

產地。濕地隨所ニ産ス。

分布。樺太、千島ノ外北海道及ビ本州ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲及ビ北部亞細亞ニ産ス。

第十五科

芸^{へん}香^{かう}科

RUTACEAE.

喬木灌木又ハ稀ニ草本ニシテ葉ハ對生又ハ互生、單葉又ハ複葉、透明ナル點ヲ有シ芳香アリ。花ハ兩性又ハ單性。萼片四又ハ五個、時ニ缺除、分離又ハ多少癒合ス。花瓣四又ハ五個、花盤ハ環形又ハ盃形ヲナス。雄藥ハ萼片ノ二倍、時ニ無數ナルコトアリ。子房ハ二乃至五個癒合セル心皮ヨリ成リ胚珠ハ各室二個アリ。果實ハ一様ナラズ、樺太産ニアリテハ石果ニシテ多肉ナル外果皮ヲ備フ。種子ハ胚乳ヲ缺ク、胚ハ彎曲又ハ直立。

屬檢索表

葉ハ羽狀複葉、對生、落葉喬木	きはだ屬
葉ハ單葉、互生、常綠灌木	みやましきみ屬

一、さばだ屬 PHELLODENDRON Rupr.

124. *Phellodendron amurense* Rupr. var. *sachalinense* Fr. Schm.

芸香科

鳳仙花科

產地。針葉樹林中ノ陰地ニ生シ隨所ニ産ス。
分布。國內諸所ノ高山ニ生ズ國外ニ在リテハ歐洲、北亞非利加、亞細亞及ビ北米ニ産ス。

八六

第十四科

鳳仙花科

BALSAMINACEAE.

概ネ多汁ノ草本ニシテ葉ハ單葉、互生、托葉ヲ有セズ。花ハ美麗ニシテ不整齊。萼片三個、側方ノ二個ハ小、後方ノ一個ハ大ニシテ花瓣樣、鉅ヲ有ス。花瓣ハ五個又ハ三個、雄蕊ハ五個、花瓣ト互生、花絲ハ短厚ニシテ往々棍棒狀ニ肥厚シ、藥ハ内向シテ多少漸集ス。子房ハ五室ヲナシ、胚珠ハ各室ニ三個乃至多數懸垂重生ス。果實ハ多肉ナル五瓣彈裂ノ蒴果ニシテ、種子ハ胚乳ヲ有セズ、胚ハ殆ンド直立ス。

一、ほらせんくわ屬

IMPATIENS L.

123. *Impatiens Noli-tangere* L.

(三) きつりふね。 ニキニキキナ(樺太アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌 一二〇頁。本草圖譜 二三卷一九葉。增訂草木圖說 一七卷六三圖版。宮部千島、植、二二二頁。矢田部、日、植、編 三二三頁。小泉、樺、植、九〇頁。

高サ二三尺ノ一年生草本。莖ハ多汁、平滑、葉ハ長橢圓狀橢圓形、緣邊ニ鈍鋸齒アリ。花梗ハ細クシテ腋生シ三乃至六花ヲ著ク。花ハ黃色ニシテ垂下シ、距ハ長ク先端彎曲ス。蒴果ハ胞背裂開ニシテ成熟後ハ他物ニ觸ル

(三五) みやましきみ。

エトツプカニ(樺太アイヌ名)

苗芋。

朱氏、樺、植誌一二一頁。花彙四卷六葉。宮部、千島、植、二二二頁。矢田部、日、植、編三三九頁。樺、植、概報五七頁。

高サ一二尺ノ小灌木ニシテ葉ハ常綠、革質、長橢圓形、全緣。一花序内ニ兩性花、單性花混在ス。花ハ白色、花瓣ハ四五個、長橢圓形。果實ハ球形ニシテ熟スレバ紅色ヲ呈ス。六月花ヲ開キ、果實ハ九月ニ至リテ成熟ス。西海岸眞岡附近ニ於テ葉ノ上面ノ脈頗ル凹陷セルうちだしみやましきみヲ見タルモ甚ダ稀ナリ。

用途。葉ニ毒アリ煎シテ蔬菜ニ注ゲバ能ク虫ヲ殺スコトヲ得ト云フ。實ニモ亦毒アリ食フベカラズ。
產地。針葉樹林中ニ生シ樺太南方隨所之ヲ産ス。
分布。南樺太、南千島ヨリ本州ヲ通シテ臺灣ニ及ブ。

第十六科

冬^ち青^の科

AQUIFOLIACEAE.

喬木又ハ灌木ニシテ葉ハ多クハ常綠、互生、單葉、托葉ヲ有セザルカ又ハ二個ノ小ナル托葉ヲ備フ。花ハ小二シテ整齊、單性二家花、萼及花瓣ハ四又ハ五數ヲナシ、萼ハ永存性。花瓣ハ分離又ハ基部ニテ多少相連結シ、下生、脫落性。雄藥ハ花瓣ト同數ニシテ其基部ニ附着シ、花絲ハ鑿形、蒴ハ背部着生。子房ハ四乃至六室ヲナシ各室ニ一個又ハ二個ノ懸垂セル胚珠ヲ有ス。花柱ヲ缺クカ又ハ短柱頭ハ頭狀又ハ盤狀。果實ハ石果ニシテ四個以上ノ石核ヲ有ス。種子ハ膜質ノ種殼ヲ有シ、胚乳過多、胚ハ微小ナリ。

異 名 *Phellodendron sachalinense* Sargent.

(二四) きはた しころ。 シケレベニ(アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌 一二〇頁。 本草圖譜 八二卷二一四葉。 矢田部、日、植、編 三三八頁。 樺、植、概報 二二頁、五七頁、七三頁。 川上、北、森、植、圖說 四三頁。

高サ二三丈ニ達スル喬木ニシテ樹皮ノ内皮ハ黃色、外皮褐灰色ニシテ厚ク、深キ裂目ヲ有シ、木栓層著シク發達ス。枝條ハ褐色。葉ハ對生、奇數羽狀複葉ニシテ三—六對ノ小葉ヨリナル、小葉ハ全縁、廣卵形或ハ卵狀長橢圓形ニシテ標準種ニ比スレバ稍短廣、先端ノ銳尖部短シ。雌雄異株。花ハ聚繖花序ヲナシ、黃綠色。萼ハ甚ダ小ニシテ五裂ス、各片卵形、細齒アリ、頂端及ビ背面ニ毛茸ヲ生ズ。花瓣ハ五或ハ其以上ニシテ細長。雄藥雌藥共ニ五個アリ、其柄短ク剛毛密生ス。七月開花ス。果實ハ漿果ニシテ黑色、徑凡三分。九月成熟ス。邊材ハ淡黃色、心材ハ黃褐色ヲ帶ビ光澤アリ。

用 途。 材ハ建築材トシテ實用セラル、ノミナラズ銃床、器具、旋盤用ニ供セラル、外皮ハ木栓質ナルヲ以テ厚キハ塞子トナスベ

ク又漁網ノ浮子ト爲スベシ。

北海道「アイヌ」ハ内皮ヲ削リ湯ニ浸シ之ヲ打身ニ塗布シ又細末ヲ火傷ノ藥トス、果實ハ甘味ナルモノヲ食料トナスモ多クハ痰ノ藥トス、本邦ニ於テモ肉皮ノ粉末ヲきはたのこト稱シ其用途廣シ、尙ホ此他土人ハ皮ヲ以テ黃色ノ染料トス。
産 地。 西海岸南部地方及ビ海馬島等溫暖ナル地方ニ産ス。
分 布。 樺太、北海道及本州ニ産シ、又朝鮮ニモ産スト云フ。

一、 みやましおみ屬

SKIMMIA Thunb.

125. *Skimmia japonica* Thunb.

第十七科

衛矛科

CELASTRACEAE.

喬木、灌木又ハ藤本ニシテ葉ハ單葉、互生又ハ對生。托葉ハ宿存性又ハ脫落性。花ハ腋生又ハ頂生ニシテ聚繖花序ヲナシ、兩性又ハ單性。各輪ハ四又ハ五數ヨリ成ル。萼片ハ四又ハ五個、分離シ或ハ中央又ハ其以上マデ癒合セルコトアリ。雄藥ハ四又ハ五個、花盤ノ緣部ニ附着ス。子房ハ二乃至五室ヲナシ各室一個又ハ二個ノ胚珠ヲ備フ。花柱ハ極メテ短キカ又ハ缺除。果實ハ蒴果、翅果又ハ石果ニシテ種子ハ假種皮ヲ有シ又ハ有セズ。胚ハ大、子葉ハ葉狀扁平ナリ。

屬檢索表

灌木、葉ハ對生、花ハ兩性花	にしきぎ屬
蔓木、葉ハ互生、花ハ單性花	つるうめもとき屬

一、にしきぎ屬

EVONYMUS L.

- | | | |
|---|-----------------------------------|----------|
| 一 | 枝ハ木栓質ノ翼ヲ有ス | けにしきぎ |
| 二 | 枝ハ木栓質ノ翼ヲ有セズ | まゆみ |
| 三 | 冬芽ハ廣卵形、果實ノ翅ハ最短、半月形ヲナス | 三 |
| 四 | 冬芽ハ卵狀披針形、果實ノ翅ハ長クシテ稍三角形ヲナス | むらさきつりはな |
| 五 | 花ハ紫黑色、五數ヨリ成リ、葉ハ廣菱形又ハ卵狀楕圓形、果實ノ翅ハ下向 | ひろはつりはな |
| 六 | 花ハ綠色、四數ヨリ成リ、葉ハ長楕圓狀倒卵形、果實ノ翅ハ上向 | |

イ、め、ち、の、き、屬

ILEX L.

126. *Ilex crenata* Thunb.

(三六) いぬつげ。アイカシユブニ(アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌、一二二頁。本草圖譜九二卷一三一—一四葉。宮部、千島、植、二二三頁。矢田部、日、植、編、三五五頁。

矮小ナル常綠灌木ニシテ高サ一尺ニ充タズ。葉ハ革質、橢圓形或ハ長橢圓形ニシテ縁邊少シク鋸齒ヲ有シ、葉裏ニ腺點アリ。雄花ハ葉腋ニ攢簇シ、雌花ハ一花一梗、花瓣ハ白色、黑色ノ核果ヲ結ブ。

產地。溫地及ビ山地ニ生ズ、樺太西海岸南方及海馬島ニ在リ。
分布。千島及ビ樺太ノ南部ヨリ琉球ニ至ル間ニ生ズ。

127. *Ilex rugosa* Fr. Schum.

(三七) つるつげ。タンミレヘ(樺太アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌、一二二頁。宮部、千島、植、二二三頁。矢田部、日、植、編、三六〇頁。日、高、植、圖、譜、二卷四七圖版二七六號。樺、植、概報五七頁。小泉、樺、植、八八頁。

匍匐セル平滑ナル小灌木ニシテ葉ハ常綠、革質、卵狀或ハ線狀披針形ニシテ縁邊ニ鋸齒ヲ有シ、表面葉脈ノ處ハ凹入シ葉裏ハ凸出ス。花ハ白色小形、殆ド無柄。果實ハ球形、赤色、種子四個ヲ含ム。

用途。北海道「アイヌ」ハ果實ヲ齒痛ニ用ユト云フ。

產地。各所ノ針葉樹林中ニ生ズ。

分布。樺太、南千島、北海道及ビ本州中部諸山ニ在リ。

用途 「アイヌ」ハ材ヲ以テ杓子小刀ノ鞘及ビ「イクバシ」等ノ小細工物ヲ製スルニ用キ又弓ヲ作ル。實ニ毒アリ、搗キ碎キ水油ト煉リテ頭蝨ヲ殺スニ用ユル所アリ。

產地 南部樺太ノ山野ニ生ズ。

分布 國外ニテハ印度支那、滿州、沿海州等ニ産シ、國內ニテハ朝鮮、九州ヨリ北方南千島、南樺太ニ亘リ分布ス。

130. *Evonymus macroptera* Rupr.

(130) ひろはつりはな。 コンデニー(樺太アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌 一二一頁。 宮部千島、植、二二三頁。 矢田部、日、植、編 三六八頁。 樺、植、概報 二二頁。 小泉、樺、植、八八頁。

高サ六七尺ニ達スル灌木ニシテ、葉ハ長橢圓狀倒卵形、先端銳尖、縁邊微細ナル鋸齒アリ。葉腋ヨリ細長ナル花梗ヲ出シ先方三乃至五分枝シ聚繖花序ヲナス。花部ハ四部ヨリナリ、花瓣綠色。蒴果ハ四室ニシテ各室ノ背部ニ、稍上向セル長三角形ノ翅翼ヲ生ズ。

用途 材質ハ白色堅硬ニシテ裂ケ難キヲ以テ櫛ヲ作り器具ヲ鑄作シ又印材ト爲スベシ、北海道「アイヌ」ハ弓又ハ「アマツボ」矢ノ軸等ヲ作ルニ用ユ。

產地 肥沃ナル山野樹林地ニ生ジ殊ニ針濶混淆樹林中ニ之ヲ見ル。

分布 樺太、南千島ヨリ本州中部ニ産シ、大陸ニテハ朝鮮、滿州、北部支那等ニ在リ。

131. *Evonymus sachalinensis* Maxim.

異名 *E. latifolius* var. *sachalinensis* Fr. Schm.

(131) むらさきつりはな。

朱氏、樺、植、誌 一二一頁。 矢田部、日、植、編 三六八頁。 小泉、樺、植、八九頁。

高サ四五尺許ニシテ枝梢ハ太クシテ短シ。葉ハ廣菱形或ハ圓狀橢圓形ニシテ先端銳尖、兩面平滑、葉脈ハ裏面ニ著シク表ハル、縁邊ニハ微細ナル鈍鋸齒アリ。花梗ハ腋生、先端二三分枝シ之ニ三乃至數多ノ花ヲ著ク

128. *Evonymus alata* Sieb. var. *pubescens* Maxim.

異 名 *E. alata* Fr. Schm.

(三八) けにしき。

朱氏樺、植、誌一二二頁。松村、名鑑、下卷三二〇頁。

高サ三四尺ノ灌木ニシテ枝梢ニ黒褐色ノ木栓翼縱走シ四條ヲナス、然レドモにしきヅノ如ク著シカラズ
葉ハ長橢圓形或ハ橢圓形ニシテ縁邊微細ナル鋸齒アリ、表面ハ平滑、裏面脈上及ビ葉柄ニ毛茸ヲ生ズ、先端
鋭頭或ハ鈍頭。葉柄ハ短シ。萼片四個。花瓣四個。子房ハ四個ニ分離シ、花柱ノ基部膨大シテ翅翼ヲナス。多クハ
一室ノミ發達シ蒴果ヲ結ブ。

産 地。島内西海岸ノ一部ニ生ズルノミ。

分 布。本州中央部、北海道東部及樺太ニ産シ、大陸ニテハ滿州、及北部支那ニ産ス。

129. *Evonymus Hamiltoniana* Wall.

異 名 *E. europaea* var. *Hamiltoniana* Maxim.; *E. Sieboldianus* Bl.; *E. Mucellii* Rupr.

(二九) まゆみ。 カシユブニ(アイヌ名) 桃葉衛矛。

朱氏、樺、植、誌一二二頁。本草圖譜八二卷一四葉。矢田部、日、植、編三七〇頁。

高サ六七尺ニ達スル灌木ニシテ、莖ハ平滑。葉ハ長橢圓狀披針形或ハ倒卵形ニシテ先端鋭尖、表面ハ平滑、裏
面葉脈上ニ短毛茸アリ、短キ葉柄ヲ有シ、縁邊ニハ微細ナル鈍鋸齒アリ、葉ハ大ニシテ長サ三四寸、幅二寸ニ
達スルモノアリ。花ハ聚繖狀花序ヲナシ腋生、一二個乃至數個ノ花ヲ著ク、花梗及小花梗共ニ短シ。花ハ綠白
色。蒴ハ黒紫色。蒴果ハ黄褐色ニシテ四室ヲ有シ、各室ノ背部ニ上向セル短キ翅翼ヲ具フ。

ト對生。花ハ小形、整齊、雜居一家花又ハ雜居二家花ナリ。萼ハ盃形。花瓣ハ四又ハ五、鑷合様、早落。雄藥ハ概ネ四又ハ五個、多クハ相分離シテ花瓣ト附着セズ。子房ハ一個概ネ二室ニシテ各室二個ノ胚珠ヲ有ス。果實ハ漿果、種子ハ堅硬ナル種殻ヲ有シ、胚ハ短少胚乳ノ基部ニアリ。

いぶだり 屬 VITIS L.

133. *Vitis Coignetiae* Pulliat.

異名 *V. Thunbergii* Fr. Schm.

(三) やまぶだり。ハツトブンガラ(アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌一二〇頁。本草圖譜三一卷三葉。矢田部、日、植、編三九〇頁。樺、植、概報三七頁、七一頁。小泉、樺、植、九〇頁。

蔓木ニシテ葉ハ大形、心臟狀圓形ニシテ掌狀脈ヲ有シ、淺ク三乃至五裂シ、縁邊ニ不齊鋸齒アリ、上面ハ稍平滑、葉裏ニ褐色ノ綿狀毛密生ス。葉ト對生シテ卷鬚ヲ有シ、他物ニ纏絡シ攀緣ス。果實ハ漿果ニシテ黑色、球形、九月成熟ス。

用途。其實熟スレバ味甘酸ニシテ食スベク又酒ヲ製スルコトヲ得、樹皮ハ繩ヲ作クルニ用ユベク又蔓ハ蛇籠、波索、雪履等ニ用ユベシ。

產地。海岸開途地ニ生シ、島内西海岸ノ南部、海馬島及ビ亞庭灣ノ一部ニ生ズ。
分布。樺太、千島ノ南部ヨリ本州中部ノ間ニ限ラル。

花部ハ五部ヨリナルモ時ニ四部ヨリナルモアリ。花瓣ハ黒紫色ニシテ圓形短爪ヲ有ス。蒴果ハ球形、五或ハ四室ニシテ背部ニ果體ヨリ短キ翅アリ、翅ノ上縁ハ下向シ下縁ハ水平ナリ。

產地。前種ト共ニ產地ナ同シクシ開陽セル所ニ多シ。
分布。樺太、千島ヨリ本州ニ亘リテ産シ、大陸ニテハ支那、滿州、朝鮮ニアリ。

III つるうめもどき屬

CELASTRUS L.

132. *Celastrus articulata* Thunb.

(III) つるうめもどき。やまがき。

朱氏、樺、植、誌 一二二頁。

本草圖譜三〇卷二葉。矢田部、日、植、編三七四頁。樺、植、概報七〇頁。

蔓性灌木ニシテ葉ハ稍圓形又ハ橢圓形、先端銳尖、縁邊鈍鋸齒アリ。葉腋ヨリ短キ花梗ヲ抽出シ二三分枝シ花ヲ著ク、花瓣ハ綠色、果實ハ蒴果ニシテ三裂シ、赤色ノ種子ヲ露出ス。

用途。蔓ノ内皮ニ純白強韌ナル纖維アリ、土人之ヲ製シテ絲ヲ造リ又釣綸等ニ用ユ。

產地。樺太西部ノ樹林草原陽地ニ産ス。

分布。南部樺太及ビ千島ヨリ臺灣ニ至ル迄諸所ニ之ヲ生ス、大陸ニテハ支那、滿州及ビ朝鮮ニ在リ。

第十八科

葡萄

科

VITACEAE.

藤木ニシテ酸性ノ液汁ヲ有シ、葉ハ互生、單葉又ハ複葉ニシテ脫落性ノ托葉ヲ備フ。花ハ聚繖花序ヲナシ葉

綠黃色ニシテ六月開花ス。果實ノ双翅ハ銳角又ハ直角ヲナシテ離開ス。

用途

北海道「アイヌ」ハ樹皮ヨリ纖維ヲ取り衣服ヲ織ルニ用ユト云フ。花實美ナルヲ以テ庭園ニ栽植スベク又薪炭ノ良材ナ

リ。

產地

各所潤葉樹林中或ハ針葉樹林中ニ混シ隨所山野ニ生ズ。

分布

樺太、千島ヨリ本州中部ニ亘リテ之レヲ産シ大陸ニテハ蒙古、滿州、朝鮮及ビ沿海州ニ産ス。

135. a. *Acer pictum* Thunb. var. *typicum* (Fr. v. Schw. subvar. *eupictum* Pax.

異名 *A. pictum* var. *eupictum* Pax.

(三五甲) いたやかへで。いたや。

高サ二三丈ノ喬木ニシテ葉ノ上面平滑、下面主脈上ニ毛アルカ又ハ平滑、常ニ主脈ノ腋部ニ毛叢アリ。五乃至七淺裂シ各裂片ハ銳尖ニシテ全縁、葉脚ハ截狀又ハ心臟狀花ハ淡黃色、嫩葉ト共ニ枝梢ニ生ズ。双翅果ノ翅ノ長サハ果胞ノ二倍乃至二倍半ニシテ銳角ヲナシ殆ント直立シ、果胞モ亦直立ス。

產地

大泊支廳管内ニ産シ次ノ亞變種ニ比シ稀ナリ。

分布

樺太、北海道、本州及四國ニ産ス。

135. b. *Acer pictum* var. *typicum* subvar. *Mono* Pax.

異名 *A. Mono* Maxim.

(三五乙) いたやかへで。いたや。トベニー(北海道アイヌ名) ニシテニー。トベニー(樺太アイヌ名)

朱氏、樺、植誌 一一九頁。

宮部、千島、植、二二三頁。

矢田部、日、植、編、四一四頁。

樺、植、概報 二三頁、三七頁。

小泉、樺、植、八九

頁。

前亞變種ト一般ノ性質ニ於テ殆ンド異ルトコロナシト雖モ果實ノ性質ニテ容易ニ區別スルコトヲ得。双

第十九科

槭 樹 科

ACERACEAE.

喬木又ハ灌木ニシテ葉ハ對生、單葉、三出葉又ハ羽狀複葉ヲナシ、托葉ヲ有セズ。花序ハ頂生又ハ腋生、穗狀、總狀又ハ繖房狀ヲナシ。花ハ兩性又ハ單生、二家花又ハ雜居花、整齊、花盤ハ圓形又ハ凹形。萼片花瓣共ニ四乃至十個、稀ニ花瓣ヲ缺ク。子房二室、各室ニ二個ノ胚珠ヲ有ス。花柱二個二室ノ中央ニアリ。果實ハ中央ニテ癒合セル二個ノ翅果ヨリ成リ、各一個ノ種子ヲ含有ス。種子ハ胚乳ヲ有セズ。

一、も み ぢ 屬

ACER L.

葉ハ掌狀ニ五乃至七裂シ、緣邊缺刻狀鋸齒アリ、花ハ總狀花序ヲナシ密生ス。 ねがらはな
 葉ハ掌狀ニ五裂シ、稀ニ七裂ス、緣邊全緣、稀ニ幼樹ノ葉ニ一二ノ缺刻アルコトアリ、花ハ繖房花序ヲナシ粗生ス。 いたや

134. *Acer spicatum* Lam. var. *ukurunduense* Maxim.

異 名 *A. ukurunduense* Trautv. et Mey.

(三四) おがらはな。 イワトペニ(北海道アイヌ名) ニシテニ(樺太アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌一一九頁。 宮部、千島、植、二二三頁。 矢田部、日、植、編四〇八頁。 樺、植、概報二三頁、七〇頁。 小泉、樺、植、八九頁。

高サ一二丈ノ小喬木ニシテ葉ハ稍圓形ニシテ五乃至七裂シ、緣邊缺刻狀鋸齒アリ、基脚心臟形、上面ハ殆ト平滑ナルモ下面ハ毛茸密生シ灰白色ヲ呈ス。花ハ梢頭ヨリ抽出セル長キ花梗上ニ總狀花序ヲナシテ生ジ

(三) つたうるし。 ウシブンガラ(アイヌ名) 野葛。

朱氏、樺、植、誌 一二三頁、本草圖譜 二四卷 二四葉、宮部、千島、植、二二四頁、矢田部、日、植、編 四三三頁、樺、植、概報 六五頁、七三頁。

蔓木ニシテ葉ハ複葉、三個ノ小葉ヨリナリ、長キ葉柄ヲ有ス、小葉ハ卵形或ハ菱形、全縁或ハ少シク鋸齒又ハ缺刻ヲ有ス。秋月紅葉シ頗ブル美ナリ。

グレーン氏ハ本種ヲ西海岸ノ南端白主附近ニテ採集セリト云フモ、余等ハ遂ニ之ヲ採集スルコトヲ得ザリキ。

用途。葉ヲ染料ニ供ス、毒多ク疵レ易シ。

產地。西海岸南方ノ一部ニ産ス。

分布。樺太ノ南端、北海道及ビ本州ニ生ジ、國外ニテハ北米ニ産ス。

第三族 蓐 花 族

CALYCEFLORAE.

花瓣及ビ雄蕊ハ蓐筒上ニアリ、上生、周圍生、稀ニ下生。

翅果ノ翅ハ長サ果胞ノ約二倍ニシテ略ボ直角ヲナシテ離開シ、其幅廣ク基部狹カラズ。果胞ハ水平若クハ稍上方ニ開展ス。

用

途。材ハ裝飾材、机案、匣籠等ヲ作り、櫓、杓子、農具ノ柄、槌等ニ用キ又薪炭ノ良材ナリ。早春樹液ヲ採リ煎シテ砂糖ヲ得ヘシ其味一種ノ風味アルヲ以テ賞セラル。

産

地。前亞變種ニ比シ島内ニ於ケル分布頗アル廣ク、西海岸ニテハ北韓五十一度以南ニ産シ、東海岸ニテハ元泊以南ニ於テ之ヲ見タリ。

分

布。樺太、北海道及ヒ本州ノ外、東部西比利亞、沿海州、滿州、支那及ヒ朝鮮ニ在リ。

第二十科

漆 樹 科

科

ANACARDIACEAE.

木本ニシテ葉ハ互生、單葉、三出葉又ハ奇數羽狀複葉ニシテ透明點ヲ有セズ、托葉ヲ缺ク。花ハ兩性又ハ單性ニシテ整齊、萼及ビ花冠ハ五數ヨリ成リ、時ニ花冠ヲ缺クコトアリ。雄蕊五個乃至十個。子房ハ概ネ一室乃至三室ヲナシ稀ニ五室ヲナス、各室一個ノ胚珠ヲ含ム。果實ハ多クハ石果ニシテ樹脂ニ富ム、種子ハ極微量ノ胚乳ヲ有スルカ又ハコレヲ缺ク、子葉ハ多肉質ナリ。

し る し 屬

RHUS L.

- 七 莢果ハ螺旋ス 三、うまごやし 屬
- 莢果ハ螺旋セズ 八
- 八 花ハ長キ總狀花序ヲナス 四、しながははぎ 屬
- 花ハ圓錐又ハ頭狀花序ヲナス 九、はぎ 屬
- 九 莢果ハ節莢 八、いはわろぎ 屬
- 莢果ハ開裂ス 一〇
- 十 龍骨瓣尖端凸形 七、ねやまのゑんどう 屬
- 龍骨瓣尖端凹形 六、もめんづる 屬

一、せんだいはぎ屬
THERMOPSIS R.Br.

137. *Thermopsis fabacea* DC.

(三七) せんだいはぎ。メナサル(北海道アイヌ名) イラムタイキナ、イランライキ(樺太アイヌ

名) 野決明。

朱氏、樺、植、誌 一二三頁。 増訂草木圖説 一三卷三八圖版。 宮部、千島、植、二二四頁。 松村、植、雜誌 一六卷三七頁。 小泉、樺

植、八五頁。

高サ二尺許リノ多年生草本。葉ハ三個ノ小葉ヨリナル複葉ニシテ、托葉ハ葉狀ヲ呈シ、橢圓形ニシテ葉柄ヨ
リ長シ。花ハ黃色ニシテ大、葇頂ニ總狀花序ヲナス。莢果ハ長サ二寸乃至三寸、毛茸ヲ有シ、莢片ハ稍膜質ニシ
テ網狀脈ヲ有ス。

產地。島内海岸隨所ニ在リ。
分布。本邦ニテハ本州北部以北及朝鮮、生ズ、國外ニアリテハ支那、滿州、沿海州及ビ勸察加地方ニ産ス。

荳 科

第二十一科

荳^{まめ}

科

LEGUMINOSAE.

草本又ハ木本ニシテ葉ハ羽狀複葉、掌狀複葉又ハ單葉ニシテ概ネ托葉ヲ備フ。花ハ不整齊又ハ整齊、概ネ兩性花ニシテ總狀花序ヲナス。萼片ハ概ネ五個、癒合又ハ分離ス。花瓣ハ概ネ五個、蝶形花冠ヲナスカ又ハ整齊。雄藥ハ概ネ十個、單牀、二牀又ハ分離ス。子房ハ概ネ一個、一室ヲナシ、花柱ハ一個、柱頭ハ不分裂、胚珠ハ一乃至多數。果實ハ莢果ニシテ種子ハ概ネ胚乳ヲ缺ク。胚ハ葉狀又ハ肉質ノ子葉ヲ備フ。

屬檢索表

一	小葉ハ三個又ハ數個、掌狀複葉チナス	二
二	小葉ハ二個三個又ハ數個、羽狀複葉チナス	四
三	葉ハ數個ノ小葉掌狀複葉チナス	四
三	葉ハ三個ノ小葉掌狀複葉チナス	二
三	花ハ大形黃色ニシテ、總狀花序チナシ、雄藥ハ相分離ス	三
三	花ハ小形白色又ハ紫紅色ニシテ、頭狀花序チナシ、雄藥ハ二牀チナス	一、せんだいはぎ屬
四	小葉ハ二個又ハ數個、偶數羽狀複葉チナシ、後者ニアリテハ先端卷鬚チ生ズ	五、しやじくさう屬
四	小葉ハ三個、羽狀複葉チナス	五
四	小葉ハ數個、奇數羽狀複葉チナス	七
五	雄藥筒口ハ斜形	九
五	雄藥筒口ハ截形	一〇、あらまめ屬
六	花柱ハ前後ニ扁平	六
六	花柱ハ左右ニ扁平	一一、れんりさう屬
		一二、あんどう屬

產地 露人村落附近ニ雜草トシテ生ズ。
 分布 歐洲、亞細亞ノ原産ナレトモ今ハ各地ニ傳播シ、北米及ビ南半球諸國ニモ及ブ。

四、しながははぎ屬 MELILOTUS Juss.

140. *Melilotus suaveolens* Ledeb.

(140) しながははぎ。 ゑびらはぎ。

増訂草木圖說一四卷一六圖版。 松村、植雜誌一六卷六一頁。

二年草本。葉ハ三小葉ヨリナル複葉ヲナシ、小葉ハ長橢圓形若クハ倒卵狀長橢圓形ニシテ、縁邊ニ鋸齒ヲ有ス、托葉ハ小形。莖頂及ビ葉腋ヨリ花梗ヲ出シ、黃色ノ小花總狀花序ヲナシテ多ク著ク。旗瓣ハ翼瓣及ビ龍骨瓣ヨリ長シ、七月開花ス。莢ハ橢圓形、平滑ニシテ鈍菱角アリ、下向ス。

產地 大泊附近ニ生ス、牧草トシテ輸入セラレシモノナルベシ。
 分布 本州ノ中部ニ野生スルモ輸入ニ係ハルモノナラン。大陸ニテハ西比利亞、滿州、支那、朝鮮ノ各地ニ産ス。

五、しやじくさう屬 TRIFOLIUM L.

- 一 總苞ハ相連結シ鐔形ヲナシ其縁邊ニ不規則ナル有刺牙齒アリ.....つばつめくさ
- 二 總苞ハ相連結セザルカ又ハ缺除.....あかつめくさ
- 三 總苞ハ葉狀相連結セズ花ハ密生セル卵形ノ頭狀花序ヲナス。萼ハ白長毛ヲ密生ス.....三
- 二 總苞ハ缺除、花ハ稍疎生セル球形ノ頭狀花序ヲナス。萼ハ平滑.....

二、はうちばまめ屬

LUPINUS L.

138. *Lupinus nootkatensis* Donn.

(三八) ちしまはうちばまめ (新稱)

宮部千島植、二二四頁。

一年生草本。高サ六七寸乃至一尺。莖ニハ開出セル毛茸稍密生ス。葉ハ掌狀複葉ニシテ長キ葉柄ヲ有シ、小葉ハ倒卵狀線形若クハ棍棒形、表面平滑、裏面ハ毛茸密生ス。托葉ハ半披針形ニシテ基部ハ葉柄ニ合著ス。莖ノ頂上ヨリ花梗ヲ抽出シ花ヲ輪生ス、其色綠紫色。萼ハ上下ニ二分シ、上半部ハ二裂スルモ下半部ハ分裂セズ。莢果ハ長橢圓形ニシテ毛茸ヲ生ズ。

產地。大泊露人住宅附近ニ生ゼルモノニシテ、北米西北部地方ヨリ輸入セルモノナルベシ。千島ニモ亦本種ヲ産ス。
分布。北米ノ西北部及ビ千島ニ在リ。

三、うまごやし屬

MEDICAGO L.

139. *Medicago denticulata* Willd.

(三九) うまごやし。 苜蓿。

本草圖譜四八卷一六葉。増訂草木圖說一四卷一三圖版。松村、植雜誌一六卷四二頁。

宿根草ニシテ地上ニ匍匐ス。莖ハ平滑。葉ハ複葉ニシテ三小葉ヨリナル、托葉ハ細裂ス。葉腋ヨリ花軸ヲ出シ三四個ノ黄花ヲ著ク。萼ハ平滑。莢果ハ螺旋狀ニ回轉シ刺ヲ有ス。

各小花ハ紅色ヲ呈ス。

產地。露入ノ牧草用トシテ輸入セシモノナリ。市街地附近ニ生ス。
分布。歐洲ノ原産ナルモ現今各地ニ牧草用トシテ栽培セラル。

144. *Trifolium (Involucrararia) tridentatum* Lindl.

(144) つばつめくさ (新稱)

高サ一尺許リノ草本。莖ハ平滑ニシテ雁木形ニ屈曲ス。葉ハ掌狀複葉ニシテ三小葉ヲ有シ、小葉ハ線狀倒卵形、若クハ線狀長橢圓形ニシテ基脚狹小、短キ小葉柄ヲ有ス、兩面平滑、緣邊細牙齒ヲ有シ先端圓形又ハ截形、刺尖ヲ有ス。托葉ハ半卵形、膜質、條線アリテ葉柄ニ合著シ、緣邊有刺牙齒狀ニ分裂ス。花梗ハ腋生、葉ヨリ長ク、總苞ハ合一シテ鐮形ヲ呈シ膜質、緣邊有刺牙齒ヲ有ス。花ハ稍粗ナル頭狀花序ヲナシ、各花ハ短キ小花梗ヲ有シ、其色紅紫色ニシテ翼瓣ノ先端ハ黃色ヲ呈ス。萼ニハ縱線アリ五裂ス、裂片ハ先端刺尖形ニシテ其兩側ニ一個ツ、牙齒ヲ有スルコトアリ。莢ハ橢圓形若クハ圓形、平滑、種子一二個ヲ含ム。

產地。大泊露入部落園圃内ニ生ズ、米國ヨリ輸入シタルモノナリ。
分布。北米太平洋沿岸ニ自生ス。

六、めめんづる 屬

ASTRAGALUS L.

145. *Astragalus Schelichowii* Turcz.

異名 *A. paraglycyphyllos* Boiss.

(145) からふともめんづる (新稱)

莖 科

三 莖ハ傾上花ハ帶紅色葉ハ卵形
莖ハ匍匐花ハ白色葉ハ倒心臟形

たちねらんだげんげ
しろつめくさ

141. *Trifolium repens* L.

(141) しろつめくさ おらんだげんげ つめくさ

増訂草木圖説一四卷一二圖版。松村、植、雜誌一六卷四一頁。樺、植、概報八〇頁。

匍匐莖ヲ有スル多年生草本。小葉ハ倒心臟形ヲナシ細鋸齒ヲ有ス。托葉ハ膜狀。葉柄、花梗共ニ長シ。花ハ頭狀花序ヲナシ腋生ス。萼ノ長サハ花冠ノ二分ノ一。

產地。牧草植物トシテ各地ニ栽培セラレ又村落附近ニ雜草トシテ生ズ。東西兩岸各地ニ散在ス。
分布。北半球溫帶地方各地ニ傳播ス。

142. *Trifolium hybridum* L.

(142) たちおらんだげんげ 「アルサイクロローバー」

松村、植、雜誌一六卷四二頁。樺、植、概報八〇頁。

前種ニ類スレドモ小葉ハ卵形ヲナシ莖幹ハ稍直立シ又花ハ淡紅色ヲ帶ブルニヨリテ分ツ。

產地。村落附近牧場ニ生ズ牧草用トシテ輸入セラレシモノナルベシ。
分布。歐洲ノ原産ニシテ亞細亞及ビ北米ニ傳播ス。

143. *Trifolium pratense* L.

(143) あかつめくさ

松村、植、雜誌一六卷四一頁。樺、植、概報七九頁。

多年生草本。莖ハ直立或ハ傾上。小葉ハ卵形、橢圓形或ハ倒卵形、微細ナル鋸齒アリ。頭狀花序ハ球形或ハ卵形。

七 おやまのゑんどうら屬

OXYTROPIS DC.

147. *Oxytropis campestris* DC.

朱氏樺、植、誌一二三頁。

(一四七) くもまわうぎ。 (新稱)

高サ四五寸ノ草本ニシテ葉ハ十三乃至二十七個ノ小葉ヨリナリ、小葉ハ披針形又ハ長橢圓形。花ハ黃白色若クハ藍色。花序ハ頭狀又ハ短穗狀ヲナシ、十乃至二十個ノ花ヲ密生ス。萼片ハ萼筒ヨリ短ク其五分ノ一ニ相當ス。花梗ハ灰白色ヲ呈ス。莢果ハ無柄、卵形又ハ長橢圓形ニシテ黑白兩色ノ毛茸ヲ混生ス。

產地。本種ハ邦領内ニ生セズ、露領クダウシバル山ノ頂上ニ産ス。
分布。歐洲、西比利亞及ビ北米ニ之ヲ産ス。

148. *Oxytropis todomoshirensis* Miyabe et Miyake, sp. n.

(一四八) とどまげんげ。 (新稱)

高サ四五寸無莖ノ宿根草ニシテ絹絲様毛茸ヲ以テ被ハル。葉ハ奇數羽狀複葉ニシテ數葉簇生シ六對乃至十二對ノ小葉ヲ有ス、小葉ハ長橢圓形ニシテ先端銳頭、全緣ニシテ基脚圓形、無柄、表面ニハ毛茸僅ニ散在スルモ裏面及ビ總葉柄上ニハ絹絲様毛茸密生ス、托葉ハ膜狀、長卵形ニシテ葉柄ト合著シ、先端銳尖、絹絲様毛茸ヲ以テ被ハル。花莖ハ一個葉身ヨリ少シク長シ。花ハ紫色、短小梗ヲ有シ總狀花序ヲナシテ密生ス。萼ノ表面ニハ白色黑色ノ毛茸混生ス。萼片ハ五個、短ク、内三個ハ線狀、二個ハ稍三角形ニシテ先端銳尖、旗瓣ハ卵狀圓形ニシテ先端微ニ凹入シ基部ハ稍ヤ廣キ爪ヲナス。翼瓣ハ橢圓形ニシテ圓頭、基部ノ一側耳形ヲナス。爪ハ細長ニシテ瓣身ヨリ稍長ク、龍骨瓣ハ倒卵形ニシテ先端著シク突頭シ、瓣身ハ細長ナル爪ヨリ短シ。子房

朱氏、樺、植、誌一二三頁。

多年生草本ニシテ少シク毛茸ヲ具ヘ、莖ハ斜上又ハ平臥。葉ハ十乃至十二個ノ小葉ヨリナル奇數羽狀複葉ヲナシ、小葉ハ橢圓形ニシテ鈍頭、托葉ハ廣クシテ膜質。花ハ葉腋ヨリ抽出スル花梗ノ先端ニ穗狀總狀花序ヲナシテ生ズ、花梗ハ葉身ト殆ト等長。莢ハ直立シ長橢圓狀圓壩形、二室ニシテ黑色ノ毛茸ヲ生ジ、先端尖凸頭ニシテ少シク屈曲ス。

產地。河岸砂地及ビ山地ニ生ズ、幌內河畔及鈴谷川支流ノ河畔ニ産ス。
分布。東部西比利亞及ビ樺太ニ産ス。

146. *Astragalus sachalinensis* Bge.

異 名 *A. alpinus*, Fr. Schum.

(一四六) しゅみつとさう。 (新 稱)

朱氏、樺、植、誌一二三頁、二二〇頁。

多年生草本ニシテ毛茸ヲ有シ、莖ハ多數分枝ス。托葉ハ葉狀ニシテ遊離ス。葉ハ羽狀複葉ニシテ五乃至九對ノ小葉ヲ有シ橢圓形ニシテ先頭微凹頭、表面平滑、裏面ニハ短毛ヲ有ス。花梗ハ細長、葉ヨリ二倍長ク、花ハ紫藍色、總狀花序ヲナシ八乃至十五個ヲ著ク、始メ頭狀花序様ナレドモ開花後花梗延長シテ總狀花序ヲ呈ス。萼ハ黑色ノ色茸ヲ有シ、萼片ハ極メテ小。翼瓣ハ全縁。子房ハ短柄ヲ有シ、莢果ハ平滑、二室様ニシテ略ボ三角形ヲナス。

產地。河岸岩石上ニ生ズ、露領樺太ニ産ス。
分布。樺太ノ特産ナリ。

松村、植、雜誌一六卷六八頁。

前種ト同様ナレドモ葉及ビ莢ニ毛茸ヲ有スルニヨリ之ヲ分ツベシ。

產地。岩石上ニ生ズ、東西兩海岸及ビ海馬島ニ産ス。
分布。樺太及千島ニ産シ、又西比利亞ニモ産ス。

九、は　ぎ　屬

LESPEDEZA Michx.

150. *Lespedeza striata* Hook. et Arn.

異　名　*Lespedeza stipulacea* Maxim.

(一五〇)　やはずはぎ。やはずさう。のはぎ。ひめはぎ。

朱氏、樺、植、誌一二四頁。松村、植、雜誌一六卷七二頁。樺、植、概報七九頁。

多年生草本ニシテ莖ハ直立シ、高サ一尺許ニ達シ、毛茸アリ。葉ハ三小葉ヨリナル掌狀複葉ニシテ、小葉ハ倒卵狀長橢圓形、先端鈍頭、縁邊ニ微細ナル鋸齒アリ、托葉ハ皮膜狀卵形ニシテ銳尖、條線ヲ有ス。花瓣(旗瓣)ハ紅色。莢果ニ毛茸アリ。

用途。牛馬之ヲ好ミテ食ス。放牧地ニ播種スルニ適シ、又乾草トナスコトナ得。

產地。オテツコロ附近海岸ノ草原地ニアリ(露人クレレン氏ニ依ル)

分布。北海道ヨリ九州ニ及ビ、尙ホ小笠原島、琉球及ビ臺灣ニモ生ズ、大陸ニ在リテハ支那、滿州、朝鮮ニ在リ。

一〇、そ　ら　ま　め　屬

VICIA L.

ハ披針形ニシテ短毛ヲ有シ殆ド無柄花柱ハ細長平滑。莢ハ長橢圓形ニシテ先端銳尖、表面ニ白色ノ短毛密生シ或ハ黑色毛ノ混生スルコトアリ、一室ニシテ種子五乃至十個ヲ有ス。種子ハ灰褐色ニシテ腎臟形、表面平滑ナリ。

產地。岩石上ニ生ズ、海馬島ニ産ス。

分布。樺太ノ特産ナリ、千島産コたまさう *Oxytropis retusa* Matsum. ニ最も近キ種類ナリ。

ハ、いはわらぎ 屬

HEDYSARUM L.

149. a. *Hedysarum obscurum* L.

(一四九甲) からふとばんげ。 (新稱)

朱氏、樺、植誌一二四頁。

高サ一尺許リノ多年生草本。葉ハ奇數羽狀複葉ニシテ四乃至九對ノ小葉ヨリナル、各小葉ハ卵狀長橢圓形ニシテ微尖頭、平滑。花ハ總狀花序ヲナシ密生シ、長キ花梗ヲ有シ、紫紅色ニシテ頗ブル美麗ナリ。莢ハ多節ニシテ節間ハ橢圓形、平滑、縁邊膜樣ヲナセリ。

產地。岩石上ニ生ズ、海馬島及ビ露領樺太ニ産ス。
分布。歐洲、西比利亞及ビ滿州ニ産ス。

149. b. var. *neglectum* Trautv.

異 名 *Hedysarum neglectum* Ledeb.

(一四九乙) ちしまばんげ。

多年生ノ蔓生草本ニシテ莖ニ數條ノ縱線アリ又白色ノ短毛密生ス。葉ハ羽狀複葉ニシテ八乃至十二對ノ小葉ヲ有シ、先端ニ卷鬚ヲ生ズ、小葉ハ線狀長橢圓形ニシテ本島產ノモノハ概ネ白色ノ短毛密生シ、特ニ裏面ニ甚シ、先端銳尖若クハ微突頭。托葉ハ葉狀ニシテ半箭形、全緣、白色短毛アリ。花ハ長花梗ヲ有シ總狀花序ヲナシテ多數(二十個乃至四十個)ヲ著ケ、其色紫色、稀ニ白色。莢果ハ長橢圓形、平滑。七八月ノ頃開花ス。

用途 滋養分ニ富ミ牛馬好シテ之ヲ食スルニヨリ乾草又ハ綠飼料ト爲スベシ。

產地 海邊草原地又ハ傾斜地ニ多ク生ズ、全島隨所之レアリ。

分布 歐洲、北亞非利加、亞細亞及ビ北米ニ產ス。

153. *Vicia japonica* A. Gray.

異名 *V. pallida* var. *japonica* Maxim.; *V. pallida* Fr. Schum.

(一五三) ひろはのくさぶぢ。

朱氏樺、植誌(露語版)一三四頁。松村、植、雜誌一六卷八〇頁。樺、植、概報七九頁。

高サ三四尺ニ達スル多年生蔓草ニシテ、葉ハ前種ノ如ク卷鬚ヲ有シ、小葉ハ五乃至八對ニシテ橢圓形、鈍頭若クハ微凹頭ニシテ先端刺樣尖形、葉部ニハ白色ノ毛茸アリ、特ニ葉裏ニ多シ、托葉ハ全緣ニシテ半箭形。花ハ總狀花序ヲナシ、長キ花梗ヲ有ス。各花ハ花梗ノ一方ニ局在シ、綠紫色或ハ白色。莢ハ長橢圓形、平滑、種子四五個ヲ含ム。八月上旬開花ス。

用途 乾草及ビ綠飼料トナスニ適ス。

產地 海岸ノ傾斜セル草原地ニ生シ、東北部ヲ除クノ外各地ニ在リ。

分布 樺太、千島、北海道及ビ本州ニ產ス。

154. *Vicia amoena* Fisch.

- 一 小葉二個、大形、葉ノ尖端ニ卷鬚ヲ有セズ
..... たにわたし
- 二 小葉多數、小形、葉ノ尖端ニ卷鬚ヲ有ス
..... 二
- 托葉ニ鋸齒アリ
..... つるふちばかま
- 托葉ハ全縁
..... 三
- 三 小葉ハ線狀長橢圓形
..... 小葉ハ橢圓形
..... ひろはのくさふち

151. *Vicia unijuga* Al. Br.

- (一五) たにわたし。なんてんばぎ。歪頭菜。

朱氏、樺、植誌一、二四頁。増訂草木圖説一四卷八圖版。宮部、千島植、二二五頁。松村、植、雜誌一六卷八一頁。樺、植、概報七九頁。

高サ二尺許ノ多年生草本ニシテ全體ニ短毛アリ。葉ハ一對ノ小葉ヨリナル複葉ニシテ卷鬚ヲ欠ク、小葉ハ卵形或ハ廣橢圓形ニシテ全縁、微細ナル粗剛ノ鋸齒アリ、兩端漸尖、若クハ鈍頭、托葉ハ葉狀ニシテ葉ヨリ小、半心臟狀箭形ニシテ全縁、若クハ少シク鋸齒アリ。花梗ハ腋生、葉身ト殆ト等長、花ハ總狀花序ヲナシ、紫色ヲ呈シ、小苞ヲ缺ク。莢果ハ長橢圓形ニシテ平滑、七八月開花ス。

用途。牛馬好シテ之ヲ食シ且ツ滋養ニ富ムヲ以テ乾草及ビ綠飼料ト爲スベシ。
產地。海岸附近ノ草原、地ニ多ク生ズ、西海岸各地及ビ東海岸ノ一部ニ産ス。
分布。樺太、千島、北海道、本州及ビ四國ニ産シ、大陸ニ在リテハ西比利亞、滿州、支那及ビ朝鮮ニ生ズ。

152. *Vicia Cracca* L. f. *canescens* Maxim.

- (一五) くさふち。シユブンクルキナ。クイトプキナ(北海道アイヌ名)モンテシマ(樺太アイヌ名)

朱氏、樺、植誌一、二四頁。宮部、千島植、二二五頁。松村、植、雜誌一六卷八〇頁。樺、植、概報七九頁。小泉、樺、植、八五頁。

形ニシテ長サ一寸二三分。六七月ノ頃花ヲ開ク。

用途。豆及ビ莢ヲモ食スベシ。

產地。島内海岸砂地隨所之ヲ生ズ。

分布。我國ニテハ北ハ樺太、千島ヨリ南ハ九州ニ至ル、又歐洲、亞細亞、北米等ノ寒帶及ビ溫帶地方ノ海岸砂地ニ産ス。

156. *Lathyrus palustris* L. var. *pilosus* Ledeb.

(一五六) ゑぞのれんりさう。べにざらさ。パスクルアル(北海道アイヌ名) ヌンチヤラシ(樺太アイヌ名)

イヌ名)

朱氏樺植誌一二四頁。宮部、千島植、二二五頁。樺植、概報五七頁。小泉樺植、八五頁。

高サ二尺許リニ達スル多年生草本ニシテ莖ニハ翼翅ヲ有シ少シク有毛。葉ハ羽狀複葉ニシテ先端ニ卷鬚アリ。小葉ハ二三對ニシテ長橢圓狀線形或ハ長橢圓形ニシテ銳頭、葉裏ニ毛茸アリ、托葉ハ半箭形ニシテ兩端銳尖ス。花梗ハ腋生、葉身ヨリ長ク、二個乃至五個ノ花ヲ著ク。花ハ紫色ニシテ長サ五六分。莢ハ線狀長橢圓形ニシテ長サ約一寸五分。七八月頃開花シ、九月ニ入り結實ス。

用途。婦人血ノ道ノ妙藥ナリトテ俗ニベにざらさと稱へ本島ニ來レル漁夫ハ必ズ採集シ陰乾ト爲シ持チ歸リテ賞用ス。

產地。河岸等ノ濕地、草原地ニ生ズ。

分布。千島、樺太、北海道及ビ本州北部ニ産ス、國外ニ在リテハ西比利亞、滿州、勘察加ニ分布ス。

III ゑんどろ 屬 PISUM L.

157. *Pisum sativum* L.

(一五七) ゑんどろ。豌豆。

莖

科

(一五四) つるふぢはかま。

朱氏、樺、植、誌 一二四頁。 増訂草木圖説 一三卷四六圖版。 宮部、千島、植、二二五頁。 松村、植、雜誌 一六卷八〇頁。 樺、植、概報 七九頁。

高サ三四尺ニ達スル多年生蔓草ニシテ、莖ニハ四個ノ縱走セル稜線アリ、幼部ハ白色ノ軟毛ヲ生ゼルモ他ハ平滑、葉ハ羽狀複葉ニシテ六七對ノ小葉ヲ有シ、先端ハ卷鬚トナル、小葉ハ長橢圓形又ハ卵狀長橢圓形ニシテ先端ハ銳形微凸頭、托葉ハ葉狀ニシテ二三齒片ヲ有ス、小葉及ビ總葉柄ニハ白色ノ軟毛ヲ生ジ特ニ葉腋ニ多シ。花ハ綠紫色、花梗及ビ萼ニハ白色ノ軟毛アリ。莢ハ長橢圓形ニシテ平滑、四五個ノ種子ヲ含ム。

用途。牛馬好シデ之ヲ食スルニヨリ乾草及綠飼料トナスニ適ス。

產地。海岸傾斜地草原ニ生ズ。西海岸各地ニ産ス。

分布。樺太、千島、北海道及ビ本州ニ産シ、大陸ニアリテハ西比利亞、蒙古、支那、滿州、朝鮮等ニ産ス。

一一、 れんりさう 屬

LATHYRUS L.

155. *Lathyrus maritimus* Bigel.

(一五五) はるゑんどろ。

メナサル。 ノイポロキナ(北海道アイヌ名) オヤウキナ(樺太アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌 一二四頁。 増訂草木圖説 一三卷一一圖版。 本草圖譜 四九卷三二葉。 宮部、千島、植、二二五頁。 松村、植、誌 一六卷八二頁。 樺、植、概報 七三頁。 小泉、樺、植、八五頁。

多年生草本ニシテ莖ハ地上ニ傾臥シ其先端斜上シ、數條ノ縱線ヲ有ス。葉ハ羽狀複葉ニシテ先端卷鬚トナル、小葉ハ四五對ニシテ橢圓形、全緣葉裏ニ毛茸アルカ或ハ平滑托葉ハ葉狀大形ニシテ心臟狀箭形。花ハ紫色又ハ碧色ニシテ長サ七八分、葉腋ヨリ抽出スル花梗上ニ四五個ヲ著ケ總狀花序ヲナス。莢ハ平滑、長橢圓

五十	四十	三十	二十	一十	十	九	八	七	六	五
葉ハ羽狀複葉 葉ハ單葉	蔓筒ハ有鈎毛ナ有ス。花ハ黃色、總狀花序チナス。花辦ナ有ス。 蔓筒ハ有鈎毛ナ缺ク。花ハ白色又ハ紅紫色ニシテ穗狀花序又ハ頭狀花序チナス。花辦ナ缺ク。	蔓筒ハ乾膜質ニシテ瘦果ナ包被シ其孔部ハ束緊或ハ殆ンド閉塞ス。	花辦ハ黃色、先端ハ鈍形、圓形、微凹形。 花辦ハ黑紫色、先端ハ急銳尖形。	子房ハ三個乃至五個、胚珠ハ直立。 子房ハ多數乃至無數、胚珠ハ垂下。	子房ハ二個ノ胚珠ナ有ス。葉ハ羽狀複葉ニシテ先端ノ小葉ハ大形顯著ナリ。 子房ハ一個ノ胚珠ナ有ス。葉ハ三出葉、羽狀複葉又ハ掌狀複葉。	花柱ハ永存性。 花柱ハ脫落性。	花床ハ肉質ナラズ。 花床ハ肉質ナリ。	瘦果ハ蔓筒ニテ包被セラレズ。 瘦果ハ蔓筒ニテ包被セラル。	子房ハ一個。葉ハ單葉、葉柄ニ蜜腺アリ。 子房ハ多數ニシテ隆起セル花床上ニ叢生ス。葉ハ複葉又ハ單葉。	果實ハ石果。 果實ハ瘦果。
一六、ななかまど屬 一六	一三、われもかう屬 一六	一四、ばら屬 一四	一一、くろばなろうげ屬 一四	一〇、きじむしろ屬 一二	八、こきんばい屬 一一	五、しもつけさう屬 一〇	七、だいこんさう屬 九	九、ねらんだいちご屬 一三	六、きいちご屬 八	一、さくら屬 七

第二十二科

薔^じ

薇^ゐ

科

ROSACEAE.

木本又ハ草本ニシテ葉ハ互生、單葉又ハ複葉、概ネ托葉ヲ備フ。花ハ概ネ整齊、兩性花又ハ雜居ニ家花。萼ハ子房ニ附着スルカ又ハ附着セズ、四乃至九個ノ萼片ヲ有シ、普通ハ五個ヲ有ス。花瓣ハ萼片ト同數ニシテ分離シ又ハ稀ニ缺除。雄藥ハ花瓣ノ二倍乃至四倍又ハ無數ニシテ分離シ、萼片ニ附着ス。心皮一個乃至無數ニシテ分離シ又ハ萼ニ附着ス。胚珠ハ一個乃至數個、倒生。果實ハ核果、橢果、瘦果、又ハ蓇葖ナリ。種子ハ常ニ胚乳ヲ有セズ。胚ハ直立、子葉ハ大ニシテ肥厚ス。

屬檢索表

一	果實ハ開裂ス	二
	果實ハ開裂セズ	四
二	葉ハ單葉	三
	葉ハ複葉	三
三	草本。葉ハ三出複葉	二
	木本。葉ハ羽狀複葉	四
四	子房上位	五
	子房下位	一五

二、やまぶきしやうま屬
四、ほざきななかまど屬

ニシテ平滑ナリ。葉ハ廣卵形、廣橢圓形或ハ倒卵狀廣橢圓形ニシテ葉頭ハ急ニ銳尖形ヲナシ葉底ハ圓形或ハ微心臟形ヲナス、緣邊ニ銳鋸齒アリ、兩面平滑。花ハ一個乃至三個繖狀繖房花序ヲナシ葉ト共ニ生ジ、淡紅色ニシテ大形、直徑一寸乃至一寸三分。總梗ハ甚ダ短カク芽鱗ヲ以テ被ハル。萼裂片ハ三角狀披針形ニシテ先端銳尖、全緣、其長サハ筒部ト殆ンド等長ナリ。花瓣ハ帶紅色ニシテ廣橢圓形或ハ圓形ヲナシ先端ハ凹頭形ヲナス。核果ハ稍球形ニシテ紫黑色。

用途。土人ハ樹皮ヲ以テ「マキリ」(小刀)ノ裝飾ト爲ス、材ハ雜具用材、印材、器械齒車、小器具類等ニ用キ、花ハ普通ノやまざくらニ比シ大且ツ美ニシテ觀賞スベシ。

產地。西海岸泊居以南ノ沿海樹林ニ生ジ他所ニ之ヲ見ズ。
分布。樺太ノ外北海道ヨリ本州中部ニ分布ス。

159. *Prunus kurlensis* Miyabe (Pl. VI. Fig. 1-4.)

異名 *P. Cerasoides* var. *kurlensis* Miyabe.

(一五九) ちしまざくら。えとろふざくら。 (第六圖版一—四圖)

宮部千島植、二二六頁。小泉樺植、八四頁。武田植、雜誌二四卷一一頁。小泉紀要三四冊二編二八四頁。

高サ一丈許リニ達スル小木ニシテ、樹皮紫黑色或ハ紫褐色。枝條モ亦同色。葉ハ倒卵狀橢圓形又ハ廣橢圓形ニシテ表裏共脈上ニ毛茸アリ、先端ハ急銳尖形、葉脚ハ圓形或ハ稍心臟形ヲ呈シ又時ニ楔形ヲナスコトアリ、緣邊ニ重鋸齒アリ、齒頭有腺ニシテ紫紅色ヲ呈ス、葉柄ハ三四分ニシテ上面凹溝部ニ褐毛アリテ頂部ニ密腺ヲ具フ。花ハ白色、葉ニ先ダチテ開キ蕾ハ稍紅色ヲ帶ブ、二三個繖狀繖房花序ヲナス、花梗ハ長サ三四分、毛茸ヲ有ス、落花後延伸シ一寸ヲ越ヘ平滑トナル。萼筒ハ倒圓錐狀圓筒形ニシテ表面ニ少シク毛茸散在ス、萼裂片ハ卵形ニシテ先端銳形、緣邊ニ有腺細鋸齒アリ、其長サハ萼筒ヨリ短シ、花瓣ハ廣倒卵形ニシテ凹頭、

六十 心皮ノ内壁ハ熱スレバ皮膜質トナル
心皮ノ内壁ハ熱スレバ骨質トナル

一五りんご屬
一七、さんざし屬

一 さ く ら 屬 PRUNUS L.

- | | | |
|---|-----------------------------------|---|
| 一 | 多數ノ花ヨリナル繖狀又ハ總狀繖房花序チ有ス | 二 |
| 二 | 繖狀繖房花序。小苞ハ鱗狀ニシテ小形。萼ハ筒狀 | 三 |
| 三 | 總狀繖房花序。小苞ハ葉狀ニシテ顯著。萼ハ鐘狀 | 四 |
| 四 | 葉及ビ葉柄ハ平滑。葉緣ハ單鋸齒チ有シ。稀ニ重鋸齒チ交フ。花ハ淡紅色 | |
| | 葉及ビ葉柄ニ毛茸チ生ズ。葉緣ハ重鋸齒チ有ス。花ハ白色 | |
| | 葉ノ基部ハ心臟形 | |
| | 葉ノ基部ハ圓形 | |

158. *Prunus sachalinensis* Koidz.

異 名 *P. Pseudo-Cerasus Lindl. var. sachalinensis* Fr. Schm.; *P. Saigentii* Rehd.; *P. serrulata* var. *sachalinensis*

Mal.; *P. dommerium* subsp. *sachalinensis* Koidz.

(一五八) えぞやまざくら。おほやまざくら。かりムバ(アイヌ名)

朱氏樺、植、誌一二四頁。川上、北、森、植、圖說七八頁一九圖。樺、植、概報二一頁。牧野、大日本、植物誌第一卷第四集三一頁
第一五圖版。小泉、理、大、紀要、三四冊二編二七六頁。

高サ二丈許リノ落葉喬木ニシテ樹皮ハ暗紫黑色又ハ少シク帶灰色、横裂皮目ヲ有シ光澤アリ、枝條モ同色

(一六二) 甲 糸ぞのうはみづぐくら。 かはざぐくら。 キキンニ(アイヌ名)

川上、北、森、植、圖説八七頁二三圖。 樺、植、概報五六頁、七三頁。 小泉、樺、植、八四頁。 小泉、紀要二八七頁。

高サ二三丈ノ落葉喬木ニシテ樹皮ハ灰褐色、枝條ハ黑褐色ヲナス。葉ハ倒卵狀橢圓形又ハ倒卵狀長橢圓形ニシテ先端ハ急ニ短ク鋭尖シ、基部ハ楔形ニシテ鈍形ナリ、縁邊ニハ細鋸齒アリ、裏面ハ淡色ニシテ主脈ノ腋部ニ毛叢アリ、其他ハ兩面共ニ平滑ナリ、葉柄ハ三分乃至六分ニシテ殆ンド平滑、托葉ハ線狀披針形、膜狀脫落性ニシテ葉柄ト等長若クハ少シク長シ。花ハ白色ニシテ總狀花序ヲナス、花序ノ長サハ通常二三寸ニシテ下方ニ二三ノ葉ヲ有シ、花ハ稍粗着ス。花ノ直徑ハ約二分五厘ナリ。萼ハ平滑、倒圓錐形ニシテ十個ノ縱線ヲ有ス、萼裂片ハ卵形、銳頭又ハ鈍頭ニシテ縁邊ニ有腺細牙齒ヲ有ス。花瓣ハ圓形ニシテ先端ニ多少細牙齒アリ。子房ハ橢圓形ニシテ、密生セル長キ白毛中ニ在リ。核果ハ八九月ノ交ニ至リ成熟シ、黑色、圓形、直徑約三分。

用途。北海道「アイヌ」ハ樹皮ヲ煎シ腹痛ニ効アリトシテ飲用シ、又疫病ヲ防グ効力アリト信ズ。根ハ染料ニ用ユベシ。

產地。島内南方ノ河岸潤葉樹林中ニ多シ。

161 b. *P. Padus*, var. *pubescens* Rgl.

(一六二) 乙 からふとうはみづぐくら。 (新稱)

朱氏、樺、植、誌一二五頁。 樺、植、概報二二頁、三七頁。 小泉、樺、植、八四頁。

えぞのうはみづぐくらト異ナル點ハ其葉裏ニ褐色短毛ノ密生セルト初年生枝條及ビ花梗ニ毛茸ヲ有セルトニアリ。又葉形少シク小ナリ。

用途。露人ハ枝梢ヲ以テ橈ノ結束用、樽桶ノ輪等ニ用ユ。材ハ小細工、小家具ノ類ヲ作ルベク、果實ハ生食シ又鹽藏シテ食スベシ。
產地。島内各所ニ産スト雖ドモ殊ニ北方ノ河岸潤葉樹林帶ニ多シ。

萼片ヨリ約三倍長シ。六月花ヲ開ク。核果ハ橢圓狀、八月黒熟ス。

産

地。島内鈴谷山頂ニ近キ潤葉樹林中ニ於テ採集セシモノニシテ從來本島ニ本種ノ産スルコトハ知ラレザリシモノナリ、中

原氏モ亦地邊贅附近ニテ採集セラレシト云フ。

分

布。樺太、千島及ビ北海道本島ノ高山ニ産ス。

160. *Prunus Maximowiczii* Rupr.

(一六〇) みやまざくら。しろざくら。

朱氏、樺、植誌一二五頁。

宮部、千島、植、二二六頁。

川上、北森、植、圖説八一頁二〇圖。

樺、植、概報二二頁。小泉、樺、植、八三頁

小泉、紀要二六二頁。

高サ一丈許リノ小喬木ニシテ樹皮ハ帶灰紫黑色、枝條ハ黒褐色又ハ淡褐色ナリ。葉ハ橢圓形若クハ倒卵狀菱形ニシテ、先端ハ尖銳、基部ハ鈍形、楔形若クハ圓形、表面粗ニシテ裏面脈上ニ毛茸アリ、縁邊ニ重鋸齒アリ、葉脚ニ蜜腺ヲ有ス、葉柄ハ長サ三分乃至五分ニシテ白色ノ毛茸ヲ以テ被ハル、托葉ハ線形ニシテ有腺鋸齒ヲ有シ、葉柄ヨリ短クシテ脱落性ナリ。花ハ總狀繖房花序ヲナシ三乃至五個ヲ著ク、白色ニシテ小形花梗ハ花ヨリ長クシテ毛茸アリ。苞ハ葉狀廣橢圓形ニシテ粗鋸齒アリ。萼ハ鐘形又ハ倒圓錐形ニシテ毛茸アリ、萼片ハ長卵形ニシテ銳頭、縁邊ニ有腺粗鋸齒アリ。花瓣ハ白色倒卵形或ハ圓形ニシテ短爪ヲ有ス。核果ハ長橢圓形、紫黑色、八九月ニ至リ成熟ス。

用

途。材ハ小細工用ニ供シ又庭園ニ植ヘ花ヲ賞スベシ。

産

地。島内西南部ニ産シ、大泊附近ニ最も多ク、東海岸馬群潭以北ニハ之ヲ産セズ。

分

布。樺太及千島ノ南部ヨリ本州中部諸高山ニ及ブ、大陸ニ在リテハ滿州及ビ朝鮮ニ産ス。

161. a. *Prunus Padus* L. var. *typica* Koehne.

163. a. *Aruncus sylvester* Kostel var. *vulgaris* Maxim.

(一六三) 甲 ふぞのやまぶきしよろな。 オシヨマコト(樺太アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌一二六頁。 小泉、紀要二六頁。

高サ二尺餘ノ宿根草ニシテ、平滑。葉ハ二乃至三回三出複葉ニシテ、頂生小葉ハ有柄長斜方狀橢圓形、又ハ長橢圓狀披針形ヲナシ、先端ハ銳尖ニシテ縁邊ニ缺刻狀重鋸齒アリ、葉脚ハ圓形、楔形或ハ稍心臟形ヲナス、側生小葉ハ無柄或ハ短柄ヲ有シ、披針狀長橢圓形ヲナス、表面ニ少シク毛茸アリ、裏面脈上及ビ縁邊ニ毛茸ヲ生ス。花ハ雌雄異株、圓錐花序ヲナシ、花梗ハ多數分枝シ小白花數多ヲ著ク。雄花ハ連續シテ總花梗上ニ生シ雌花ヨリ約二倍大ナリ。子房三個乃至五個ヲ有シ平滑ナル蒴果ヲ結ブ。蒴果ノ長サハ其幅ノ約三倍ナリ。

產地。乾燥セル草原各地ニ生ズ。

分布。本州中部以北、北海道及ビ樺太ニ生シ、國外ニテハ歐洲、亞細亞北部及ビ北米ニ産ス。

163. b. *A. sylvester*, var. *americana* Michx.

(一六三) 乙 やまぶきしよろな。

増訂草木圖說一〇卷一九圖版。 小泉、樺、植、七五頁。

甲種ニ比シ小葉ハ狹ク、雄花ハ斷續シテ生ジ、圓錐花序ハ稍疎ニシテ其枝ハ細長ナリ。蒴果ハ其長サ幅ノ約二倍ナリ。

產地。島内東部各地ニ産ス。

分布。四國、本州、北海道及ビ樺太ノ外、支那西部、トランスコーカサス及北米ニ産ス。

163. c. *A. sylvester*, var. *kamtschatica* Maxim.

薔 薇 科

分布。えづのうはみつざくらハ本邦ニテハ南ハ北海道ニ及ビ、國外ニテハ北方亞細亞及ビ歐洲ニ普ク分布ス。乙種ハ亞細亞ノ東北部ニ限ラレ我國ニテハ樺太ノ外之ヲ生セズ。

162. *Prunus Ssiori* Fr. Schm.

(二六二) しうり。 みやまいぬざくら。 シウリ(アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌一、二四頁。宮部、千島、植、二、二六頁。川上、北、森、植、圖、説八、三頁二一圖。樺、植、概、報二、一頁、三、六頁。小泉、紀、要二、八九頁。

高サ二三丈ニ達スル平滑ナル落葉喬木ニシテ樹皮ハ暗褐色、枝條ハ紫褐色ヲ呈ス。葉ハ長橢圓形ニシテ先端銳尖、葉脚ハ心臟形ヲナシ、緣邊ニ有剛毛、銳鋸齒アリ、葉腋ニ少シク褐色ノ毛茸ヲ生ズ、葉柄ハ長サ約一寸ニシテ平滑、頂部ニ蜜腺アリ、托葉ハ線形、平滑、膜狀ニシテ紅色ヲ帶ビ、緣邊ニ少シク鋸齒ヲ有シ早ク脫落ス。春季發葉期ニハ嫩葉ノ紅色ヲ呈スルト托葉及ビ苞ノ帶紅白色ナルトニヨリ頗ル美觀ヲ呈ス。花ハ白色ニシテ長細ナル總狀花序ヲナス、其長サハ四寸乃至六寸ニ達シ多數ノ小花梗ヲ生ズ。小花梗ノ長サハ二分五厘乃至三分。總梗ノ基部ニ二三ノ葉ヲ生ズ、萼ハ倒圓錐形ニシテ平滑、萼裂片ハ卵形、銳頭ニシテ緣邊ニ有腺細牙齒アリ。花瓣ハ圓形、七月花ヲ開ク。核果ハ球形ニシテ黑色、果梗ト等長、九月ニ入り成熟ス。

用途。材ハ堅硬緻密ニシテ彈力アルヲ以テ北海道「アイヌ」ハ「アマツボ」ノ弓、車、櫓若クハ昆布採集用ノ竿ニ實用ス。其果實ハ生食シ又鹽藏シテ食スベシ。

產地。島内各所河畔樹林中ニ多シ、東北部ニハ少ナキガ如シ。

分布。本邦ニテハ樺太ノ外北海道及ビ本州東北地方ニ産シ、國外ニテハ滿州ニ産ス。

片ヨリ二倍長ク、雄藥ヨリ短シ、七月開花ス。本種中一品アリ、萼裂片巨大トナリ、花瓣ヨリ數倍ノ大サニ達ス之ヲ *Iusis monstrosus* Maxim. トス、女麗ニテ採集セリ。

產地。海邊高丘ノ斜面地ニ多ク生ジ、島内各所ニ産ス。

分布。北蒙古、滿州、黑龍江省ニ産シ、我國ニテハ樺太及ビ北海道ニ生ズ。

165. *Spiraea betulaeifolia* Pall.

(一六五) なるはしもつけ。

朱氏、樺、植誌一二六頁。 宮部、千島、植、二二七頁。 日、高、植、圖譜一卷二一圖版一一六號。 小泉、紀要二〇頁。

高サ一二尺許リノ小灌木ニシテ、葉ハ短葉柄ヲ有シ、廣橢圓形、卵形又ハ殆ンド圓形、平滑、鈍頭又ハ圓頭、鋸齒或ハ重鋸齒ヲ有シ、裏面ノ脈網顯著ナリ。花ハ繖房狀圓錐花序ヲナシ、平滑又ハ少シク毛茸アリ。花瓣ハ白色或ハ少シク帶紅色ナルモノアリ、卵形若クハ倒卵形ニシテ其長サ雄藥ヨリ短シ。萼裂片ハ披針狀卵形ニシテ内面密毛アリ、遂ニ反轉シ永存ス。七月開花ス。

產地。山地及ビ「ツンドラ」ニ生ジ、島内隨所之ヲ生ズ。

分布。亞細亞東北部及ビ北米ニ産シ、本邦ニテ樺太、北海道及ビ本州諸高山ニ産ス。

166. a. *Spiraea salicifolia* L. var. *lanceolata* Torr. et Gray.

(一六六) ぼざきしもつけ。 ゑぞはぎ。 ニタツトシンデツプ。 イトシンニ(アイヌ名)

朱氏、樺、植誌一二六頁。 樺、植、概報二三頁。 小泉、紀要二五頁。

高サ三四尺ニ達スル平滑ナル小灌木ニシテ、葉ハ披針形又ハ橢圓狀披針形、銳尖頭又ハ銳頭銳鋸齒又ハ重鋸齒アリ、兩面平滑、裏面ノ葉脈著シ、短葉柄ヲ有ス。花ハ長橢圓形ヲ呈スル圓錐花序ヲナシ、衆花群生ス。花梗ニハ毛茸密生ス。萼裂片ハ橢圓狀三角形ニシテ直立ス、内面及ビ周縁ニ褐色ノ毛茸アリ。花瓣ハ倒卵狀圓形

(一六三) ちしまやまぶきしょうま。

宮部千島、植一二七頁。

小葉ハ卵狀廣楕圓形ニシテ裏面ニ毛茸密生ス。花序ノ枝ハ短ク且ツ密著ス。蒴果ハ短ク其大サ乙種ニ等シ。
産地。西能登呂岬ニ産ス。
分布。千島及ビ勸察加ニ産ス。

三 し も つ け 屬 SPIRAEA L.

- | | | |
|---|--|---------|
| 一 | 葉ハ先端附近ニ二三ノ粗牙齒アリ、葉裏ニ絹毛ヲ密生ス。花ハ繖房狀總狀花序ヲナス | ゑぞしもつけ |
| 二 | 葉ハ先端ヨリ中部以下マデ細鋸齒アリ。花ハ繖房狀圓錐花序又ハ圓錐花序ヲナス | まるばしもつけ |
| 二 | 葉ハ卵形、楕圓形乃至圓形ニシテ鈍頭。花ハ繖房狀圓錐花序ヲナス | ほざきしもつけ |
| 二 | 葉ハ披針形又ハ楕圓狀披針形ニシテ銳頭。花ハ圓錐花序ヲナス | |

154. *Spiraea media* Schmidt var. *sericea* Rgl.

異 名 *S. sericea* Thunb.; *S. moukotsuensis* Hayash.; *S. Fauriei* Lévl.

(一六四) ゑぞしもつけ。

朱氏樺、植、誌一二五頁。小泉、紀要一三頁。

高サ一二尺ノ小灌木ニシテ葉ハ長楕圓形又ハ楕圓形、先端鈍頭ニシテ全縁或ハ先端ニ二三ノ粗牙齒アリ
裏面及ビ縁邊ニ絹毛ヲ密生シ表面ニモ亦毛茸散在ス。葉柄ハ短ク毛茸密生ス。花ハ白色、繖房狀總狀花序ヲ
ナシ多數群生ス。萼筒ハ倒圓錐形ニシテ殆ンド平滑、萼裂片ハ三角形ニシテ背曲ス。花瓣ハ圓形ニシテ萼裂

(一六七) ほざきな、かまど。

宮部、千島、植、二二七頁。

葉裏及び中肋上ニ星狀毛ヲ生ズ。

產地。島内各地闊葉樹林内ニ生ズ。甲種最も普通ナリ。

分布。本州ノ北部及び北海道ニ於テハ乙種ノ方普通ニ認メラレ、甲種ハ北海道ニ稀ニ生ズルノ外本州ニ産スルコト未ダ知ラ

レズ。大陸ニアリテハ西比利亞、勘察加、滿州、支那及び朝鮮等ニ産ス。

五、しもつけさう屬

FILIPENDULA L.

169. *Filipendula kamtschatica* Maxim. forma *typica* Koidz.

異名 *Spiraea kamtschatica* Pall.

(一六八) おにしもつけ。 イシメクツタラ。 シベクツタラ(アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌、一二六頁。 宮部、千島、植、二二八頁。 小泉、紀、要、二〇七頁。

高サ四尺乃至七尺ニ達スル草本ニシテ莖ニ褐色ノ粗長毛多少密生ス。葉ハ羽狀複葉ニシテ側小葉ハ極メテ小ナルカ或ハ全ク發達セズ、頂小葉ハ頗ブル大ニシテ掌狀ニ三乃至七淺裂ス、各裂片ハ披針狀卵形ニシテ先端銳尖、重鋸齒アリ、葉ノ上面ニ疎長毛アリ、裏面ニハ褐色ノ密氈毛ヲ生ズ、葉柄ハ根葉及び下葉ノモノハ長ク、枝梢ニ生ズルモノハ短シ、托葉ハ大形葉狀ニシテ半心臟形ヲナシ先端銳尖、縁邊ニ鋸齒アリ、裏面粗毛ヲ生ズ、花ハ白色、多數相集リテ聚繖狀繖房花序ヲナス、花ノ直徑ハ約一分五厘、萼裂片ハ卵形ニシテ反轉ス、花瓣ハ萼裂片ヨリ數倍大ニシテ倒卵狀長橢圓形ヲナス。子房ハ五乃至七個、瘦果ハ短柄ヲ有シ扁平ニシ

ニシテ紅色ヲ帶ビ、長サ萼裂片ノ二倍ニ達ス。雄藥ハ長クシテ花外ニ抽出ス。雌藥ハ五個、花柱ノ先端彎曲ス
八月花ヲ開ク。

用途。北海道「アイヌ」ハ之レヲ簪、火箸等ニ用ニ、又生籬ト爲スベシ。

產地。河岸附近及ビ低濕ノ地ヲ好ミテ生シ、島内各所ニ産ス。

分布。樺太、北海道及ビ本州ニ産シ、其他歐洲、西比利亞、滿州、北支那、朝鮮、勘察加及ビ北米ニ在リ。

166. b. *S. salicifolia*, var. *latifolia* Ait.

(一六七) ひろはのはちきしもつけ。 (新稱)

葉ハ橢圓形或ハ倒卵形ニシテ鈍頭、緣邊ノ鋸齒通常稍粗大ナリ。

產地。甲種ト混生スルモ頗ブル稀ニシテ本邦ニテハ樺太以外ニ産セズ。北米ニテハ普通ニ之レヲ産ス。

四 ばやねなゝかおづ屬 SORBARIA A. Br.

167. a. *Sorbaria sorbifolia* A. Br. var. *glabra* Maxim.

(一六七) あぞのほぎみなゝかまど。 シューワツシ(アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌、一、二、六、頁。 小泉、樺、植、七、六、頁。 小泉、紀、要、二、九、頁。

高サ四尺許ノ落葉灌木、葉ハ羽狀複葉ニシテ六乃至十對ノ小葉ヲ有シ、小葉ハ平滑、無柄ニシテ披針形又ハ長橢圓狀披針形、銳尖頭、葉脚圓形、緣邊ニ重鋸齒アリ。花ハ頂生ナル圓錐花序ヲナシテ群生ス、花瓣ハ白色、廣橢圓形又ハ圓形ニシテ雄藥ヨリ短シ。蒴果ニ短毛アリ。八月開花ス。

168. b. *S. sorbifolia*, var. *stellipila* Maxim.

- 一 灌木ニシテ葉ハ通常三小葉ヨリナル羽狀複葉ナナス。 あざいちご
- 二 草本ニシテ葉ハ單葉又ハ掌狀複葉ナナス。 ほろむいいちご
- 三 葉ハ單葉ニシテ淺裂ス花ハ單性花。 三
- 二 葉ハ三小葉ヨリナル掌狀複葉花ハ兩性花。 ちしまいちご
- 三 莖ハ直立シ、側小葉ハ深裂セズ花ハ紅色。 こがねいちご
- 三 莖ハ匍匐シ、側小葉ハ二深裂ス花ハ白色。

170. *Rubus arcticus* L.

(一七〇) ちしまいちご。 エタカイニ(樺太アイヌ名)

朱氏樺植誌一二八頁。 樺植概報三五頁。 小泉紀要一〇八頁。

高サ四五寸乃至一尺許リノ多年生草本ニシテ莖ハ直立シ一二分枝ス。根莖ハ地下ニ淺ク匍匐ス。莖ニハ短毛密生ス。葉ハ一寸内外ノ葉柄ヲ有シ、三小葉ヨリナル掌狀複葉ニシテ側小葉極メテ短キ葉柄ヲ有シ、頂小葉ハ分明ナル葉柄ヲ有ス、側小葉ハ不齊卵形、頂小葉ハ菱狀卵形ヲナシ縁邊ニ不齊牙齒ヲ有ス、托葉ハ卵形又ハ橢圓形、葉質ニシテ全縁、花ハ頂生一個或ハ二個ヲ著ク。萼裂片ハ披針形漸尖ニシテ腺毛ヲ混ズル密氈毛アリ。花瓣ハ紅色、倒卵形、全縁或ハ頂端凹入シ萼裂片ヨリ長シ。花柱ハ帶紅色ニシテ扁平ナリ。六七月花ヲ開キ、八月ニ至リ果實ハ紅熟ス。

用途 熟シタル果實ハ其味佳ナリ
產地 濕地及ビ「ツンドラ」地方ニ多ク生ズルモ亦乾燥セル草原地ニモ産ス、島内隨所コレアリ。
分布 北半球寒帶地方一般ニ之ヲ産ス。

171. *Rubus Chamaemorus* L.

テ狹長紡錘狀ヲナシ、兩側ハ平滑ニシテ背復ニ開張セル褐色ノ硬毛ヲ生ズ。七八月ノ交開花ス。

一品アリ本種ノ如クナレドモ莖葉柄及ビ花梗等ニ毛ヲ有セズ平滑ナルモノアリ、之レヲなつゆきさうト云フ。葉裏無毛ナルモノヲ *f. glabra* Koidz. トシ、葉裏ニ多少毛茸アルモノヲ *f. pilosa* Koidz. トス。

產地。溪流附近樹陰低濕ノ地ニ生ジ隨所之ヲ見ル。
分布。國內ニテハ本州中部以北樺太及ビ千島ニ及ビ又朝鮮ニ産ス、國內ニテハ滿州、黑龍省、勘察加等ニ之ヲ生ズ。

169. *Filipendula palmata* Maxim.

異 名 *S. digitata* Willd. var. *tomentosa* Ledeb.

(一六九) うらじろしもつけさう。 (新 稱)

宮部、千島、植、二二八頁。小泉、紀要二〇八頁。

高サ五六尺ノ草本ニシテ莖ハ平滑。葉ハ羽狀複葉ニシテ下葉及ビ中葉ハ一二對ノ側小葉ヲ有スルモ梢葉ハ全ク之ヲ缺ク。側小葉ハ三乃至五尖裂又ハ深裂シ掌狀ヲ呈ス、頂小葉ハ大ニシテ五乃至九深裂シ掌狀ヲ呈ス、各裂片ハ披針形ニシテ先端銳尖、緣邊ニ重鋸齒アリ、表面平滑ニシテ濃綠色、裏面ハ白色ノ密氈毛ヲ生ズ、托葉ハ長橢圓形ニシテ先端銳尖、葉底半心臟形ヲナシ、緣邊ニ鋸齒ヲ有ス。花ハ白色ニシテ直徑約三分。萼片ハ長橢圓形、圓頭ニシテ花時反轉シ、永存ス。花瓣ハ倒卵形、萼裂片ヨリ三倍以上長シ。子房ハ五―八個。瘦果ハ披針形、果柄ヲ有シ、扁平、先端少シク彎曲シ背腹部ニ開出セル硬毛ヲ有ス。七月開花シ八月結實ス。

產地。溪流河岸等ノ潤葉樹陰地ニ多ク、島内中央部以北ニ之ヲ産ス。
分布。我國ニ於テハ本島及ビ千島以外ニ之ヲ産セズ、國外ニテハ東部西比利亞、勘察加、蒙古及滿州ニ産ス。

六、さ い ち ん 屬

RUBUS L.

產地。島内南方ノ諸高山頂上附近ニ生ズ。
分布。我國ニ於テハ本州及ビ北海道ノ諸高山ニ産シ、國外ニテハ北米西北部、アラスカ地方ニ産ス。

178. *Rubus melanolasius* Focke var. *discolor* Kom.

異名 *R. Idaeus* var. *strigosus* Maxim.; *R. Idaeus* var. *aculeatissimus* Rgl.; *R. sachalinensis* Lenz; *R. Kar-*

fuensis Koidz.

(一七三) ふぞいちご。 キナコブニ(樺太アイヌ名) ユツクエマウリ。 ヤヤンエマウリ(北海道アイ

ヌ名)

朱氏、樺、植、誌、一二八頁。 宮部、千島、植、二二八頁。 樺、植、概報、三五頁。 小泉、樺、植、七九頁。 小泉、紀要、一三五頁。

高サ三四尺ノ灌木ニシテ、莖幹ニハ多數ノ直生セル棘刺ヲ生ジ、腺毛及ビ密軟毛ヲ混生スルコトアリ又遂ニハ殆ント無毛トナルコトアリ。葉ハ三出葉ニシテ側小葉ハ無柄、頂小葉ハ有柄ナリ、頂小葉ハ廣卵形又ハ卵狀橢圓形ニシテ時ニ三淺裂シ、銳頭又ハ銳尖頭、葉底ハ圓形或ハ少シク心臟形ヲナス、側小葉ハ歪卵形又ハ卵狀披針形ヲナス、小葉ノ縁邊ニ缺刻狀鋸齒アリ、裏面ニ白色ノ密氈毛ヲ生ズ、又裏面肋脈上及ビ葉柄ニ棘刺ヲ有ス。花ハ枝梢ノ頂端ニ生ジ聚繖花序ヲナシ二三花乃至四五花ヲ著ク。花梗ニ密軟毛及ビ腺毛ヲ混生スル外猶棘刺ヲ有ス。萼ノ内外ニ灰白色ノ密氈毛ヲ有シ、其外面ニ腺毛及ビ小棘刺ヲ混生ス、萼裂片ハ披針狀卵形ニシテ銳尖頭、花瓣ハ白色、筒形ニシテ萼裂片ヨリ短シ。子房ノ表面ハ灰白色ノ短毛ニテ被ハル。七月ヨリ開花シ、八九月ニ至リ果實成熟ス、其色淡紅色。

又一變種アリ前變種ノ如クニシテ葉裏ニ灰白色ノ密氈毛ヲ生ゼシテ淡綠色ヲ呈ス。之レヲ var. *concolor* Kom. ト云フ、西能登呂岬附近ニテ採集ス。

(一七) ほろむいいちど。 エタンカイ。 エタンガニ(樺太アイヌ名)

朱民、樺、植誌、一二八頁。 宮部、千島、植、二二八頁。 樺、植、概報、三五頁。 小泉、紀要、一〇五頁。

多年生草本ニシテ高サ三四寸乃至一尺。根莖ハ分枝シ地下ヲ匍匐ス。莖ハ單一、一年生ニシテ毛茸アリ。葉ハ長柄ヲ有シ、腎臟形ニシテ五個ノ淺裂ヲ有シ、各部鈍頭ニシテ縁邊ニ不齊鋸齒アリ、兩面共ニ長軟毛アリ。特ニ裏面脈上ニ密生ス、托葉ハ卵形又ハ廣橢圓形ニシテ全縁或ハ二三缺刻アリ。花ハ頂生單一、白色ニシテ雄異株ナリ。萼片及ビ花瓣ハ四五個。萼裂片ハ橢圓形或ハ長橢圓形ニシテ銳頭。花瓣ハ白色、橢圓狀卵形又ハ倒卵形ニシテ萼裂片ヨリ大ナリ。七月開花シ、八月帶紅黃色ノ果實ヲ結ブ。

用途。果實熟スレバ其色黃赤色トナリ味甘味ナリト雖モ少シク臭氣アリ。

產地。濕地及ビツンドラ地方ニ繁茂ス、島内隨所之ナ生ズ。

分布。本邦ニ於テハ樺太ノ外千島及ビ北海道ニ産ス。北半球寒帶地方ニ廣ク分布ス。

172. *Rubus pedatus* Smith.

(一七) こがねいちど。

増訂草木圖說九卷三一圖版。 牧野、植、雜誌、一五卷一一七頁。 小泉、紀要、一〇六頁。

多年生無棘ノ草本ニシテ、莖ハ絲狀ヲナシ、殆ト平滑ニシテ長ク匍匐シ節ヨリ根ヲ生ズ。枝ハ短クシテ直立シ、二葉ヲ有シ毛茸散生ス。葉ハ長柄ヲ有シ、三小葉ヨリナリ、側小葉ハ二深裂スルヲ以テ五片ヨリナル掌狀複葉ノ觀ヲ呈ス、頂小葉ハ短柄ヲ有シ菱狀橢圓形ヲナシ、縁邊不整鋸齒ヲ有シ少シク毛茸アリ、托葉ハ卵狀ニシテ鋸齒アリ。花ハ頂生、單一。花梗ハ絲狀、直立。萼裂片ハ披針形、先端銳尖、縁毛ヲ有シ、全縁或ハ缺刻ヲ有ス、其長サ三分一三分五厘。花瓣ハ白色、長橢圓形、鈍頭。子房ハ三四個、果實ハ紅色ニシテ小、萼裂片ニヨリ抱被セラル。

頂生、黄色、直徑七八分。小苞ハ線形ニシテ銳頭。萼片ハ卵形ニシテ先端銳尖反曲シ、短毛アリ。花瓣ハ萼片ヨリ大ニシテ圓形、短ハヲ有ス。子房ハ群生シテ球形ヲ呈シ、花柱ハ結節ヲ有シ無毛。果實ハ倒卵形ヲナシ、瘦果ハ淡黄色ノ鬚毛ヲ有シ、花柱ハ稍赤褐色ヲ帶ビ下方ニ反曲ス。果托ハ毛茸アリテ圓壙狀ヲナス。

產地。島内山野各所ニ生ズ。

分布。歐洲、亞細亞及ビ北米ニ産ス。

175. *Geum Fauriei* Lévl.

異名 *G. sachalinense* Lévl.; *G. macrophyllum* Miquel; *G. japonicum* Koidz.

(一七五) ちしまだいこんさう。

朱氏、樺植誌 一二八頁。宮部、千島植、二三〇頁。小泉、樺植、八一頁。小泉、紀要 一九七頁、一九八頁。

莖ハ直立シ長硬毛及ビ短軟毛ヲ混生シ、莖頂少シク分枝ス。根葉ノ頂小葉ハ大ニシテ腎臟狀圓形又ハ心臟形ヲナシ、三乃至五淺裂シ、縁邊ニ牙齒又ハ缺刻狀鈍鋸齒アリ、莖葉ハ短柄ヲ有シ圓形ニシテ稍心臟形ヲナシ三淺裂若クハ三尖裂シ、縁邊ニ缺刻狀牙齒ヲ有ス。托葉ハ比較的小ニシテ卵狀披針形ヲナシ先端銳尖ナリ。果實ハ圓形ヲナシだいこんさうヨリ大ナリ、果托ハ棍棒形ヲナシ短カキ鬚毛ヲ密生ス。

產地。島内南部地方ニ前種ト混生ス。

分布。南樺太、北海道、千島及ビ勘察加ニ産ス。

176. *Geum pentapetalum* Makino.

異名 *Dryas pentapetala* L.; *Geum anemonioides* Willd.; *Sieversia dryadoides* Sieb. et Zucc.; *Geum dryadoides*

H. et Sav.

(一七六) いはぐるま。ちんぐるま。

用途 果實ハ美味ナリ。
産地 島内低濕ノ地ヲ除クノ外至ル所ノ山野ニ生ズ、特ニ山火ノ害ヲ被リシ跡地ニハやなぎらんと共ニ能ク繁茂スルヲ見ル
分布 樺太ノ外千島、北海道及北本州ニ生ジ又朝鮮、滿州、勸察加等ニ分布ス。

七 だいこんめう屬

GEUM L.

一 瘦果ハ長白毛ヲ密生セル花柱ヲ有ス……………いはぐるま

瘦果ハ先端鉤狀ヲナセル花柱ヲ有ス……………

二 頂小葉ハ腎臟狀圓形又ハ心臟形ヲナシ、托葉ハ小ニシテ卵狀披針形ヲナス……………ちしまだいこんさう

頂小葉ハ倒卵形ニシテ基部多少楔形ヲナシ、托葉ハ大ニシテ卵狀圓形ヲナス……………ねほだいこんさう

174. Geum Alepicum Jacq.

異 名 *Geum strictum* Ait.

(一七四) おほだいこんさう。 ポンライタ。 セタライタ(アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌、一二六頁。 宮部、千島、植、二二九頁。 小泉、樺、植、八一頁。

多年生草本ニシテ高サ一尺乃至二尺。莖ハ直立シ、莖頂分枝シ、黃褐色ノ鬚毛ヲ有ス。根葉及ビ下葉ハ頭大羽裂狀ニ全裂シ五乃至七個ノ裂片ヨリナル、頂裂片ハ菱狀倒卵形又ハ稍圓形ニシテ三深裂シ、葉脚ハ多少楔形ヲナス。側裂片ハ倒卵形又ハ披針形ヲ呈ス、各片ノ縁邊上方ニ牙齒又ハ缺刻狀牙齒ヲ有スルモ下方ニハ少ナク殆ド全縁ヲ呈ス、葉ノ兩面及ビ葉柄ニハ黃褐色ノ鬚毛ヲ生ズ。上葉ハ三全裂シ、各裂片ハ倒卵狀橢圓形又ハ倒披針形ヲナシ牙齒又ハ缺刻狀牙齒ヲ有ス。托葉ハ大ニシテ葉狀、卵狀圓形ニシテ粗鋸齒アリ、花ハ

葉ハ根莖ノ頂端ニ簇生シ三出葉ニシテ長キ絲狀ノ葉柄ヲ具フ、冬期雪下ニアリテ越年シ翌春融雪後モ尙ホ生存スルモノアリ、緣邊ハ二三缺刻ヲ有シ又不齊鋸齒ヲ有ス、頂小葉ハ廣倒卵形ニシテ圓頭、葉脚楔形、側小葉ニハ深缺刻アルモノ往々アリ、表裏兩面ニ毛茸散在シ又緣毛ヲ有ス、蒂ハ葉ヨリ少シク高ク、一二ノ苞ヲ有シ、一花或ハ分枝シテ二三花ヲ附ス、花ハ黃色、直徑六乃至八分、萼片ハ五個卵狀披針形ニシテ銳頭、花時反轉ス、小苞ハ萼片ヨリ短ク線狀披針形ヲナス、花瓣ハ萼片ヨリ大ニシテ橢圓形、雄藥多數、子房三乃至五個ニシテ毛茸ヲ有ス、六七月開花ス。

產地。針葉樹林中陰地ニ生ズ島内各所ニ之ヲ見ル。

分布。千島、北海道及ビ本州各地ノ高山ニアリ、國外ニテハ歐洲東南部ヨリ中央亞細亞、西比利亞及ビ滿州ニ亘リテ之ヲ生ズ。

九、おらんたうちん屬

FRAGARIA L.

178. *Fragaria Innumae* Mak.

(一七八) のうんとうちん。 フレッツプ(アイヌ名)

増訂草木圖説九卷三六頁二八圖版。牧野植、雜誌二一卷一五六頁。樺、植、概報三六頁。小泉、紀要一六四頁。

多年生草本ニシテ長キ纖細枝ヲ有シ、葉ハ根莖上ニ簇生シ三小葉ヨリナル、小葉ハ短柄ヲ有シ上面殆ンド無毛ナレドモ裏面及ビ葉緣ニハ毛茸散在シ、緣邊粗鋸齒ヲ有ス、各齒ハ廣卵形銳頭ニシテ微突頭、頂小葉ハ倒卵形ニシテ葉脚楔形、側小葉ハ稍小形、葉脚稍楔形ヲナス、總葉柄ハ稍上傾セル毛茸ヲ有ス、托葉ハ膜質卵形、蒂ハ一個葉ト其高サ等シキカ或ハ之ヨリ短ク、上傾セル疎長毛アリ、分枝シテ一乃至四花ヲ著ク、花ハ白色、有柄ニシテ直徑五六分、萼ノ外側ニ小苞アリ其形線狀長橢圓形又ハ披針形ニシテ銳頭、萼裂片ハ線狀披

朱氏樺、植誌一二七頁。本草圖譜一九卷七葉。伊藤、日本植物圖說一卷一一葉。日、高、植、圖譜一卷二四圖版一四〇號。牧野、植、雜誌二四卷三二頁。小泉、紀要二〇一頁。

高サ二三寸ノ亞灌木ニシテ根莖ハ木質長クシテ匍匐分枝シ其頂端ニ葉ヲ簇生ス。葉ハ奇數羽狀複葉ニシテ平滑、長サハ七分乃至一寸二分。五乃至九個稀ニ三個ノ小葉ヨリナリ、表面濃綠色、裏面淡青色、小葉ハ倒長卵形ニシテ葉脚楔形、緣邊上端ニ微突頭ノ鋸齒ヲ有シ、下方ハ全緣。托葉ハ鍼狀線形ニシテ中部以下ハ葉柄ト合著ス。花梗ハ其上部ニ密軟細毛ヲ有シ、長サ約二寸五分或ハ三寸ニ達シ線形ノ三葉ヨリナル苞ヲ有ス。花ハ白色ニシテ單一。小苞アリ長橢圓形又ハ線形ヲナス。萼ハ五片、卵狀披針形ニシテ先端銳尖兩面ニ密軟細毛アリ。花瓣ハ倒卵狀圓形或ハ廣橢圓形ニシテ萼片ヨリ長大。雌雄藥共ニ多數。花柱ハ延長シ約八分ノ長サニ達シ、開出セル長キ絹毛ヲ以テ被ハル。

產地。山頂岩石上ニ生ズ、北方露領樺太ニ於テハ「ツンドラ」上ニモ生ズト云フ。
分布。樺太ノ外本邦各地高山ニ生ズ、國外ニアリテハ勘察加、東部西比利亞及ビ北米寒帶地方ニ產ス。

ハ、こきんばい 屬

WALDSTEINIA Willd.

177. *Waldsteinia ternata* Fritsch.

異 名 *W. sibirica* Tratt.; *W. trifolia* Roehel; *Dalibarda ternata* Stepan; *Comaropsis sibirica* Ser.
(一七) こきんばい。あぞきんばい。

朱氏樺、植、誌一二七頁。本草圖譜一九卷七葉。增訂草木圖說九卷四三圖版。日、高、植、圖譜一卷八圖版四八號。

多年生ノ一小草本ニシテ根莖ハ匍匐シテ長ク、地下ニ在ルモノハ根様、地上ニアルモノハ匍匐枝ノ觀アリ。

一	木本	きんらうばい
二	草本	
三	奇數羽狀複葉	
四	掌狀三出葉	
三	小葉ノ裏面ニ長軟毛散在シ綠色ヲ呈シ、花ハ多數ニシテ聚繖花序ヲナス	つるきじむしろ
三	小葉ノ裏面ニ絹毛密生シ灰白色ヲ呈シ、花ハ頂生、單一	つるきんばい
四	小葉ハ倒卵狀楔形ニシテ上縁部ニ深キ粗牙齒アリ、裏面ニ長軟毛密生ス、花ハ頗アル大ナリ	ちしまきんばい
四	小葉ハ長楕圓形又ハ倒卵形ニシテ長キ粗鋸齒アリ、葉面ニ鬚毛ヲ有ス、花ハ稍小ナリ	あざのみつもとさろ

180. *Potentilla fragarioides* L. var. *stolonifera* Maxim.

異名 *P. stolonifera* Lehm.

(一八〇) つるきじむしろ。 カクカクノフ (樺太アイヌ名)

朱氏、樺植、誌一三七頁。本草圖譜四九卷一一葉裏。宮部、千島植、二三〇頁。小泉、紀要一八二頁。

多年生ノ草本ニシテ全体ニ疎長毛アリ、花後匍枝ヲ生ズ。葉ハ奇數羽狀複葉ニシテ根葉ハ長サ七八寸ニ達スルモノアルモ普通四五寸ノモノ多シ、小葉ハ稍圓形ニシテ三四對ヲナシ間々正對セザルコトアリ、兩面共ニ長軟毛散在シ、縁邊ニ圓頭鋸齒ヲ有ス。花梗ハ葉ヨリ高ク、葉柄ト同ジク開出セル疎長毛ヲ具ヘ、葉狀ノ苞ヲ有シ、頂端ハ分枝シ聚繖花序ヲナス。花ハ黃色大ニシテ直径七分乃至九分。萼ハ外側ニ小苞五片ヲ有ス、小苞ハ長橢圓形、鈍頭、萼裂片ハ長橢圓狀披針形ニシテ銳頭花瓣ハ稍倒心臟形ヲナス。瘦果ハ卵狀體ニシテ表面ニ皺波アリ、其色淡褐色、果托ニハ毛茸アリ、六七月開花ス。

產地。海岸ニ普通ニシテ東西兩海岸隨所之ヲ産ス。

針形、先端鋭尖、花瓣ハ七個開張シ、倒卵狀長橢圓形ニシテ圓頭、基脚鈍形或ハ楔形。果實ハ廣橢圓形。瘦果ハ卵形ニシテ肉質多漿ヲナセル花床ノ表面ニ半バ沒在ス。六月開花シ七月果實成熟ス。

用途。果實ハ赤色ニシテ味甘美ナリ。

產地。岩石上ニ生ジ東西兩海岸ニ産ス。

分布。本邦中部以北、北海道及ビ樺太ニ之ヲ産ス。

179. *Fragaria grandiflora* Ehrh.

異 名 *F. chiloensis* Ehrh. × *F. virginiana* Duch.

(一七九) おらんだいちご。

増訂草木圖説九卷二六圖版。小泉、紀要一六七頁。

多年生ノ草本ニシテ高サ一尺以上ニ達シ、葉ハ三小葉ヨリナリ表面濃綠色ニシテ殆ンド平滑、裏面ハ長絹毛稍密生ス。頂小葉ハ菱狀橢圓形、葉脚ハ廣楔形。側小葉ハ不整卵狀橢圓形ニシテ各小葉ハ短柄ヲ有シ、緣邊ニ粗牙齒アリ。總葉柄ハ五寸乃至一尺開張又ハ稍下傾セル長軟毛アリ、托葉ハ膜狀長橢圓形ニシテ先端鋭尖。葉ハ葉ヨリ高ク抽出シ、頂部分枝シ多數ノ花ヲ生ズ、苞ハ葉ノ如ク複葉ニシテ托葉ヲ有シ短柄ナルモノアリ或ハ然ラズシテ單葉披針形ナルモノアリ、花ハ白色直徑一寸ニ達ス。花床ハ頗ブル大ニシテ帶紅白色又ハ紅色ヲ呈シ多肉多漿ヲナス。瘦果ハ多數小粒狀ヲナシ花床ノ表面ニ點在ス。

產地。露入ノ庭園ニ栽培シタルモノニシテ野生トシテ存セズ。

一〇、さじむしろ屬

POTENTILLA L.

十對ヨリナル、上位小葉ハ大ニシテ下位小葉ハ小形ナリ、縁邊粗鋸齒又ハ粗牙齒ヲ有シ、表面殆ト平滑或ハ少シク白色ノ短毛ヲ生ズ、裏面ハ絹毛密生シ灰白色ヲ呈ス、小葉ハ長橢圓形又ハ倒卵狀長橢圓形ニシテ先端鈍形、葉脚楔形、無柄、總葉柄ノ下部ハ殆ト無毛、花ハ黃色、直徑約七分、花梗ハ匍枝上ノ節部ヨリ抽出シ其上部ニ一花ヲ著ク、花梗ノ長サ三寸乃至六寸、上部ニ白色ノ軟毛ヲ有ス、萼裂片ハ卵形又ハ卵狀長橢圓形、鈍頭又ハ銳頭、灰白色ノ毛茸ヲ以テ被ハル、小苞ハ長橢圓狀披針形、銳頭ニシテ萼裂片ヨリ小ナリ、花瓣ハ倒卵形長サ萼片ノ二倍アリ、雄蕊多數、萼片ヨリ短シ、子房多數、瘦果ハ平滑、廣卵形、果托ニ硬毛アリ、七月ヨリ開花ス、又一變種アリ全體ニ毛茸多ク葉ノ表面及ビ葉柄等ニ至ル迄凡テ灰白色ノ絹毛ヲ以テ被ハル、之レヲきぬつるきんばい(新稱) var. *sericea* Hayne ト云フ。

產地。東西兩岸海岸砂地ニ多ク生ズ。
分布。溫帶地方ニハ隨所之ヲ生ズ、北半球ノ外南半球ニモ産ス。

183. *Potentilla monspeliensis* L.

異名 *P. norvegica* L.

(一八三) あざのみつもとさう。からふとみつもと。

小泉、樺、植、八〇頁。小泉、紀要一九〇頁。

一年生或ハ二年生草本ニシテ高サ一二尺、一株ヨリ一個乃至數個ノ莖ヲ生シ頂部ニ於テ分枝ス、全株ニ粗剛ノ開出セル毛茸アリ、葉ハ掌狀三出葉ヲナシ又下葉ハ時ニ五小葉ヨリナル掌狀若クハ羽狀複葉ヲナス、小葉ハ長橢圓形又ハ倒卵形ニシテ基脚楔形、先端鈍形、縁邊ニ長キ粗鋸齒アリ、葉柄ハ下葉ノモノ長ク最上葉ノモノ殆ンド無柄、托葉ハ卵形或ハ長橢圓形、稀ニ披針形、全縁ニシテ先端銳尖、葉身葉柄托葉何レモ鬚毛

分 布。樺太ノ外千島、北海道、本州、九州及ビ朝鮮ニ産シ、國外ニテハ勘察加及印度ヒマラヤ方面ニ在リ。

181. *Potentilla megalantha* Takeda.

異 名 *Potentilla fragiformis* Fr. Schum.

(一八二) ちしまきんばい。

朱氏、樺、植、誌、二二九頁。 宮部、千島、植、二二一頁。 小泉、紀、要、一八七頁。

多年生草本ニシテ匍枝ヲ缺キ、長軟毛密生ス。根莖ハ木質ニシテ直立若クハ斜上ス。莖ハ斜上若クハ直立シ一個乃至三個ノ葉ヲ有シ、高サ五寸乃至九寸。葉ハ掌狀三出ニシテ根葉ノ葉柄ハ長ク莖葉ハ短シ。小葉ハ表面濃綠色ニシテ疎長毛散在シ、裏面ハ淡色ニシテ長絹毛密生ス、中間小葉ハ倒卵形ニシテ基脚楔形、側小葉ハ不整半圓形ヲナシ上緣部ニ粗牙齒アリ、各齒片ハ長橢圓形又ハ卵狀橢圓形ニシテ鈍頭、托葉ハ卵狀橢圓形ニシテ銳頭又ハ銳尖頭、全緣又ハ小數ノ缺刻狀牙齒アリ、根葉ノモノハ褐色膜質ナリ。花ハ黃色大形ニシテ直徑一寸乃至一寸三分。萼裂片ハ長橢圓狀披針形ニシテ銳頭、小苞ハ卵形、銳頭ニシテ萼裂片ヨリ短シ。花辦ハ倒心臟形ニシテ長サ約五分。雄藥ハ凡二十個、雌藥ハ數多ニシテ球狀ヲナス。花托上ニ毛茸アリ。瘦果ハ平滑若クハ著シカラザル脈ヲ有シ、龍骨狀翼稜アリ、七月開花ス。

産 地。岩石上ニ生ス。

分 布。樺太ノ外千島及ビ北海道ニ産ス。

182. *Potentilla Anserina* L.

(一八三) つるきんばい。

朱氏、樺、植、誌、一三一頁。 宮部、千島、植、二二二頁。 小泉、紀、要、一七四頁。

多年生草本ニシテ長キ絲狀匍枝ヲ有シ、節部ヨリ發芽發根ス。葉ハ奇數不齊羽狀複葉ニシテ普通五對乃至

異名 *Potentilla palustris* Scop.; *P. Comarum* Nestl.

(一八五) くろはならうげ。

朱氏、樺、植、誌一、二七頁。日、高、植、圖譜一卷一〇圖版五九號。小泉、樺、植、七九頁。

多年生草本ニシテ地下莖ハ長ク匍匐シ、木質ニシテ稍太シ。氣中莖ハ直立シ高サ一尺乃至二尺五寸、下部ハ平滑ナルモ上部ニハ密軟毛アリ。葉ハ奇數羽狀複葉ニシテ小葉五個乃至七個ヨリナリ、莖ノ上部ニ生ゼルモノハ三個ヨリナル、葉柄ハ上方ニハ毛茸發生スルモ下方ハ無毛、下葉ノモノハ長ク上葉ノモノトナルニ從ヒ漸次短小トナル。托葉ハ赤褐色ニシテ葉柄ニ合著ス。小葉ハ倒長卵形或ハ倒披針形ニシテ圓頭、緣邊ニハ銳頭粗鋸齒ヲ有スルモ葉脚附近ハ全緣ナリ、表裏兩面共ニ毛茸ヲ具ヘ裏面少シク淡青色ナリ。花ハ頂生ニシテ聚繖花序ヲナスカ或ハ單生。花梗ハ明瞭ニシテ密氈毛ヲ有シ腺毛ヲ混生ス。小苞ハ線形又ハ線狀卵形、銳頭又ハ鈍頭、萼裂片ハ卵形ニシテ銳尖頭、外面綠色、内面黑紫色ニシテ外面及ビ内面ノ綠色部ニ毛茸アリ。花瓣ハ萼片ヨリ小ニシテ長橢圓形、銳尖頭ヲナシ黑紫色ヲ呈ス。雄藥數多、黑紫色。子房多數集合シ球狀ヲナス、花柱モ亦同色ナリ。瘦果ハ平滑。七月開花ス。

產地。各地濕地及沼澤ノ水邊ニ産ス。

分布。樺太、北海道、千島及ビ本州ニ産シ、國外ニテハ歐洲及亞細亞ノ北部及ビ北米ニ産ス。

一一一 あんみびき屬

ACRIMONIA L.

186. *Agrimonia pilosa* Ledeb.

異名 *A. viscidula* Bunge; *A. Eupatoria* Auct.

薔薇科

ヲ有ス。聚繖花序ハ通常多數ノ花ヲ生ジ、苞ハ葉狀ニシテ無柄。花梗ハ直立シ、萼ヨリ二三倍ノ長サニ達ス。小苞ハ披針狀ノ長橢圓形ニシテ鈍頭。萼裂片ハ卵狀披針形、銳尖頭ニシテ小苞ヨリ少シク長シ。花瓣ハ淡黃色、萼裂片ヨリ少シク短ク、倒卵形ニシテ凹頭。瘦果ハ藁黃色、平滑或ハ少シク皺波ノ存スルモノアリ。花托ニ毛茸アリ、六七月開花ス。

產地。村落市街地附近ノ路傍ニ多ク生ズ、蓋シ牧草ノ種子ニ混ジ輸入シタルモノナラン。
分布。北海道ニ於テモ石狩、日高等ノ牧場ニ雜草トシテ生ズ。國外ニテハ歐洲、北亞及ヒ北米ニ産ス。

184. *Potentilla fruticosa* L.

(一八四) きんらうばう。

朱氏樺、植誌一二七頁。宮部、千島、植、二三〇頁。日、高、植圖譜一卷三一圖版一七三號。小泉、紀要一七五頁。

小灌木ニシテ多數分枝シ、莖ハ直立或ハ斜上ス。葉ハ奇數羽狀複葉ニシテ二三對ノ小葉ヲ有ス、小葉ハ長橢圓形或ハ倒卵狀、長橢圓形ニシテ全緣、銳頭、無柄、葉裏ノ脈上及緣部ニ絹毛密生シ、緣邊反轉ス。托葉ハ卵狀披針形、銳尖頭或ハ漸尖頭、膜質、全緣ナリ。花ハ頂生、聚繖花序ヲナスカ或ハ單生ニシテ黃金色、花瓣ハ殆ト圓形ニシテ萼片及ビ小苞ヨリ長シ。雄藥ハ十五乃至二十五個、瘦果及ビ果托ニ長毛アリ。

產地。知床、牛島ノ谿谷ニ生ズ。

分布。北海道、千島及ビ本州高山ニ産シ、國外ニテハ歐洲、亞細亞及ビ北米ニ之ヲ生ズ。

一一、くろばならうば屬

COMARUM L.

185. *Comarum palustre* L.

朱氏樺植、誌一、二六頁。本草圖譜六卷一八葉。宮部千島植、二三二頁。增訂草木圖說第一輯九六頁。小泉紀要二一八頁。

高サ四五尺ニ達スル宿根草ニシテ莖ハ直立、平滑ニシテ頂部ニ於テ分枝ス。葉ハ羽狀複葉ニシテ五乃至十五個ノ小葉ヲ有シ、小葉ハ正對ヲナサルモノアリ、小葉ハ線狀長橢圓形ニシテ莖ノ上部ニアルモノハ線形ナリ、短柄ヲ有スルカ或ハ殆ト無柄ニシテ縁邊ニ粗大ナル牙狀鋸齒アリ、先端銳形、葉脚截形或ハ不齊心臟形、表裏兩面共ニ平滑又ハ時ニ葉裏及ビ葉柄ニ少シク毛茸ヲ有スルモノアリ。托葉ハ葉狀、粗牙齒ヲ有ス。小托葉稀ニ發生ス。花ハ白色、穗狀花序ヲナス、花穗ハ長圓柱形ヲナシ其先端多少屈曲下垂スルモノ多シ、花ハ穗ノ先端ヨリ咲キ始ム。苞ハ萼片ヨリ短シ。雄蕊ハ著シク萼片ヨリ長ク、花絲ハ扁平ニシテ線狀倒披針形ヲナシ、藥ハ黑色ヲ呈ス。果實ハ四翼稜アリ。

產地、島内隨所濕地ニ多シ。
分布、樺太ノ外邦内各地ニ産ス、大陸ニテハ東部西比利亞、勘察加、滿州、北支那及ビ朝鮮ニ之ヲ生ズ。

一四、ばら 屬 ROSA L.

- 一 莖ハ平滑ニシテ葉腋ニ一對ノ棘刺ヲ生ズ。 からふとばら
- 莖ニ著シク棘刺密生ス。 はまなす
- 二 小葉ノ表面ニ多少皺紋アリ。果實ハ稍球形、海濱ニ生ズ。 ねほたかねばら
- 小葉ハ平滑。果實ハ長キ橢圓形ヲナシ。原野ニ生ズ。

188. *Rosa acicularis* Lindl. var. *Gmelini* C. K. Schn.

(一八六) きんみづひき。

キナライタ(北海道アイヌ名) セタハイ(樺太アイヌ名)

龍芽草。

朱氏、樺、植、誌、一二七頁。 増訂草木圖說九卷八圖版。 宮部、千島、植、二三二頁。 樺植、機報五五頁。 小泉、紀要二一〇頁。

高サ一二尺ノ宿根草ニシテ莖ニハ褐色ノ開張セル鬚毛アリ。葉ハ奇數不齊羽狀複葉ニシテ九乃至五或ハ稀ニ三個ノ小葉ヲ有シ、裏面脈上ニ疎長毛ヲ有シ表面ニモ亦少シク毛茸アリ、小葉ハ菱狀披針形ニシテ基部楔形ヲナシ、無柄、側小葉中ニハ二三小形ナルモノヲ生ズ、緣邊ニハ深キ粗牙齒アリ、葉脚附近ハ全緣、秋季ニ至レハ紅葉ス。葉柄亦鬚毛アリテ下葉ノモノハ長ク漸次上進スルニ隨ヒ其長サ減少シ遂ニ無柄トナル。托葉ハ披針形或ハ長橢圓形ニシテ先端銳尖、緣邊ハ全緣或ハ二三ノ缺刻狀鋸齒アリテ基部ハ葉柄ト合著ス。花ハ黃色ニシテ小形、總狀花序ヲナシテ生ズ、落花後總花梗延長ス。萼筒ハ倒圓錐形ヲナシ十個ノ著シキ溝アリ、萼裂片ハ卵狀長橢圓形ニシテ先端銳尖、永存ス、萼裂片ノ基部ニ棘毛アリテ是レヲ圍ム、棘毛ハ細硬先端鉤狀ヲナス、花後少シク長サヲ増シ直立或ハ内向シテ永存ス。七八月開花ス。

用途。葉ハ收斂劑及ビ強壯劑トシテ効アリトノ俗説アリ。

產地。島内、隨所山野ニ生ジ、果實ハ人畜ニ附着シ其傳播ニ便ニス。

分布。本邦ニテハ樺太、北海道、本州、朝鮮等ニ廣ク分布シ、國外ニテハ北部及東部歐羅巴、西比利亞、滿州、支那、印度等ニ生ス。

III われもかう屬

SANGUISORBA L.

187. *Sanguisorba tenuifolia* Fisch. var. *alba* Trautv. et Mey.

異名 *S. tenuifolia* var. *grandiflora* Maxim.; *S. yezoensis* Sieb.

(一八七) しろわれもかう。ながぼのしろわれもかう。 パシヤムシ(樺太アイヌ名)

高サ三四尺ノ灌木ニシテ樹皮ハ紫褐色、平滑ニシテ葉腋及ビ分枝點下部ニ一對ノ棘刺ヲ有ス。葉ハ羽狀複葉ニシテ五個乃至七個或ハ九個ノ小葉ヲ有シ、小葉ハ長橢圓狀橢圓形又ハ倒卵狀橢圓形ニシテ鈍頭、緣邊ニ細鋸齒アリ、葉柄ハ白色細軟毛ヲ以テ被ハル。頂小葉ハ小葉柄ヲ有スルモ他ハ殆ト無柄、表面ニ短毛散生シ、裏面脈上ニ軟毛多少密生ス。托葉ハ黃色或ハ帶紅黃色ニシテ膜質ヲナシ、線狀長橢圓形ニシテ先端銳尖、上部稍擴張シ、緣毛ヲ有ス。花ハ頂生、單一、紅色ニシテ直徑約一寸三分。花梗、萼筒共ニ平滑、萼裂片ハ線狀披針形ニシテ先端葉狀ヲ呈シ、外面平滑、内面灰白色ノ密氈毛ヲ以テ被ハル。花瓣ハ紅色、倒心臟形ヲナシ、基脚楔形、雌雄蕊共ニ多數。果實ハ紅色、球形、平滑ニシテ頭部ニ萼裂片ヲ殘留ス、直徑四五分、瘦果ハ淡褐色ニシテ先端ノ内側一部ニ長毛アリ、六七月開花ス。

用途、土人其果實ヲ食ス。

產地、全島各地原野ニ生ズ。

分布、樺太及ビ北海道ニ産スル外、東部西比利亞、ダフリヤ、滿州及ビ朝鮮ニ在リ。

190. *Rosa rugosa* Thunb.

(一九〇) はまなす。 マウニ。 リーマウニ (樺太アイヌ名) 玫瑰。

朱氏、樺植、誌一二八頁。花疊、木之四卷一七葉。宮部、千島植、二三二頁。樺植概報三六頁、五六頁、七三頁。小泉紀要二

二二頁。

高サ四五尺ニ達スル灌木ニシテ樹皮ハ灰白色若クハ灰褐色ニシテ枝幹共ニ棘刺多少密生ス。新梢ハ黃白色ノ密氈毛ヲ以テ被ハル。葉ハ羽狀複葉ニシテ小葉ハ五個乃至九個、橢圓形乃至長橢圓形ヲナシ、先端鈍形、緣邊ニ鋸齒アルモ葉脚附近ハ全緣、表面ハ無毛ニシテ多少皺紋アリ、裏面ハ短軟毛稍密生シ、淡青色ヲ呈ス。葉柄ハ白色ノ密氈毛ヲ以テ被ハレ棘刺混生ス。托葉ハ線狀橢圓形先端銳頭、緣邊ニ有腺微牙齒ヲ有ス。花ハ

(一八) おほたかねばら。 チカツボマウ。 ポンチカマウ(北海道アイヌ名) キモンマウニ(樺太アイヌ名)

朱氏、樺、植誌 一二八頁。 宮部、千島、植、二三二頁。 樺、植、概報 三六頁、五六頁。 小泉、紀要 二二三頁。

高サ二三尺ノ小灌木ニシテ莖幹及ビ枝梢ハ赤褐色ヲ呈シ、多少密生シタル棘刺ヲ有ス、棘刺ハ針ノ如ク鋭ク殆ンド直角ニ開出ス。葉ハ羽狀複葉ニシテ小葉五個乃至七個ヲ有シ、表面ハ濃綠色ニシテ平滑又ハ中肋部ニ少シク毛茸アリ、裏面ハ淡青色ニシテ多少疎長毛アリ、長橢圓狀橢圓形又ハ卵狀橢圓形、銳頭ニシテ縁邊ニ微凸頭鋸齒ヲ存スルモ基部附近ハ全縁ナリ。葉柄ニ軟細毛、腺毛及ビ有腺棘刺等混生ス。托葉ハ線狀披針形ニシテ先端ハ銳尖、中部以下ハ葉柄ト含着シ縁邊ニハ有腺毛並列ス。花ハ頂生、紅色直徑凡一寸五分、花梗ハ細長ニシテ腺毛アリ。萼筒ハ平滑、萼裂片ハ線狀披針形ニシテ長ク、先端少シク濶ク葉狀ヲナス、外面ニ有腺棘刺及ビ毛茸アリ、内面ハ白毛ノ密氈毛ヲ有シ永存ス。花瓣ハ紅色、廣橢圓形ニシテ凹頭、基脚楔形ヲナス。雌雄藥共ニ多數。果實ハ長キ西洋梨狀ヲナシ、紅色、平滑、九月ニ至リテ成熟ス、長サ七八分、直徑約四分、内ニ數多ノ瘦果ヲ含ム、其色淡褐色ニシテ不整長橢圓體。先端ノ内側ニ長毛アリ。七月開花ス。

用途。土人其果實ヲ食ス。

產地。全島山野隨所ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島及北海道本島ニ産シ國外ニテハ歐洲及亞細亞ノ北部ニ生ズ。

189. *Rosa davurica* Pall. (Pl. V. Fig. 4)

異名 *R. cinnamomea* var. *intermedia* C. A. Mey.; *R. Morvelii* Tent.

(一八九) からふとばら。 からふといばら。 マウニ(樺太アイヌ名) (第五圖版四圖)

朱氏、樺、植誌 一二八頁。 樺、植、概報 三六頁、五六頁。 小泉、紀要 二三四頁。

シ銳鋸齒ヲ有ス。花ハ繖房花序ヲナシ三乃至八個ヲ著ケ、長キ花梗(一寸内外)ヲ有ス。萼筒ノ表面ニ白色ノ長軟毛ヲ生ジ。萼裂片ハ線狀披針形ニシテ萼筒ヨリ少シク長ク、内面及ビ周縁ニ白色長軟毛ヲ有シ、花後脫落ス。花瓣ハ帶紅白色ニシテ倒卵狀圓形或ハ橢圓形ニシテ長サ約七分。雄藥ハ多數。花柱ハ五個、基部ニ毛茸アリ。梨果ハ稍球形ニシテ直徑三四分、赤色ニシテ平滑。七月開花ス。

用途 花ハ美ナルヲ以テ露人ハ之レヲ庭園ニ植ヘ賞觀セリ、果實ハ酸味アリテ食ノベカラズ、材質硬重ナルヲ以テ木槌等ニ作ルベシ。

產地 東北部ヲ除キ海岸諸所ニアリ。
分布 樺太ノ外北海道及ビ本州北部ニ産ス、國外ニアリテハ滿州、沿海州等ニ在リ。

一六、な、かまど屬 SORBUS L.

- 一 芽ハ平滑.....からふとななかまど
- 芽ハ白色ノ長軟毛ヲ以テ被ハル.....ななかまど
- 二 小喬木、小葉ハ五―七對、花柱ハ三又ハ四、果實ハ小形.....たかねななかまど
- 灌木、小葉ハ三―五對、花柱ハ五又ハ六、果實ハ大形.....

192. Sorbus japonica Koehne.

異名 *Pirus aucuparia* Fr. Schne.; *P. aucuparia* var. *japonica* Fr. et Sacc.; *P. americana* var. *microcarpa*

Max.; *Sorbus aucuparia* var. *japonica* Maxim.; *S. commixta* Hedlund.

(一九二) な、かまど。 おやまざんせう。 イワキキンニ(北海道アイヌ名) イナウニニ(樺太アイヌ名)

紅色、大形、直徑二寸乃至二寸五分ニシテ枝梢ノ頂端ニ花梗ヲ出シテ一花ヲ著ク。花梗ハ密氈毛ヲ有ス。萼裂片及ビ萼筒ハ外面平滑ナルアリ又ハ稀ニ棘刺アルモノアリ。萼裂片ノ内面ハ密氈毛ヲ以テ被ハレ、披針形ニシテ先端葉狀ヲ呈ス。花瓣ハ廣倒心臟形ニシテ大形。雄雌蕊共ニ多數果實ハ稍球形ニシテ萼筒部少シク多肉トナリ頭部ニ萼裂片殘留ス。瘦果ハ多數、淡褐色ニシテ少シク赤色ヲ帶ビ、長橢圓立體ニシテ頂部ニ長硬毛アリ。七月開花シ、九月ニ至リ果實成熟ス。

用途。土人好シテ果實ヲ生食シ又絲ニ連ネテ乾シ貯フ又果肉ハ煮テ「ジヤム」ヲ製スベシ。花ニ水ヲ和シ蒸餾シテ薔薇油ヲ得ベク、花瓣ハ乾シテ玫瑰蜜ノ原料トス。根ハ單寧ニ富ミ染料ニ供セラル秋田八丈ノ材料トシテ有名ナリ。

產地。全島海岸隨所ニ産ス。

分布。我國本州北部以北ノ海邊各地ニ之ヲ見ル、大陸ニテハ勘察加、西比利亞沿海州、滿州、北支那及ビ朝鮮等ノ海濱ニ産ス。

一五、かいどう屬 MALUS Tourm.

191. *Malus baccata* Borkh. var. *mandshurica* C. K. Schn.

異名 *Pirus laccata* L. var. *mandshurica* Maxim.

(一九二) からふとずみ。からふとかいどう。あざのこりんご。

朱氏、樺、植、誌、一、二、九、頁。 樺、植、概、報、二、〇、頁。 小、泉、紀、要、八、三、頁。

高サ一丈許リノ小木ニシテ樹幹ハ暗褐色、枝梢ハ赤褐色ヲ呈ス、枝梢ハ開出シ、短枝ハ棘刺狀ヲナス。葉ハ橢圓形、先端銳尖、葉脚漸尖或ハ圓形、裏面ハ淡色ニシテ若キモノハ脈上ニ白軟毛ヲ密生シ、縁邊ニ細鋸齒アリ。葉柄ハ長サ五分乃至一寸、軟毛多少密生シ、遂ニ殆ンド平滑トナル。托葉ハ葉狀ニシテ小形、線狀披針形ヲナ

(一九四) たかねな、かまど。 おほみやまな、かまど。

朱氏、樺、植誌一二九頁。 宮部、千島植二三二頁。 日、高植、圖譜一卷二九圖版一六四號。 樺植、概報三五頁。 小泉、紀要四

六頁。

高サ四尺乃至六尺許リノ灌木ニシテ葉ハ四五對ノ小葉ヲ有ス、小葉ハ頂葉ヲ除クノ外無柄、不齊卵狀披針形或ハ披針形ニシテ銳頭、緣邊ニ單乃至重鋸齒ヲ有シ、裏面ハ淡色ニシテ脈上ニ褐色ノ又緣邊ニ白色ノ軟毛アリ、又總葉柄及ビ小葉脚ニハ褐色ノ毛茸發生ス。托葉ハ小ニシテ落脱シ易シ。花ハ枝梢ノ先端ニ稍小ナル繖房花序ヲナシ比較的小數ノ花ヲ著ク。花ハ白色ニシテ半開シ充分ニ開張スルコトナシ。萼ハ平滑、鐘狀、萼裂片ハ三角狀橢圓形ニシテ先端鈍頭、内面及ビ緣邊ニ密氈毛アリ、果實成熟後モ直立シテ殘存ス。花瓣ハ淡紅白色ニシテ橢圓狀長サ凡二分、雄藥多數、花柱通常五個、花盤上ニ白軟毛密生ス。梨果ハ球形、赤色、大ニシテ直徑約三分。六七月頃開花シ、九月頃果實成熟ス。

用途。 露人及ビ土人等ハ好シテ其果實ヲ食ス。

產地。 隨所山地ニ産ス。

分布。 本邦ニ於テハ樺太ノ外千島、北海道及ビ本州諸高山ニ生ズ、國外ニアリテハ滿州、西比利亞、勘察加及ビ北米ノ北部ニ産ス。

一七、さんざし 屬

CRATAEGUS L.

一	果實ハ赤色	二
一	果實ハ黑色	三
二	新梢、花梗、萼等ニ灰白色ノ長軟毛ヲ有シ、葉柄長シ(一寸ニ達ス)	からふとれほさんざし
二	新梢、花梗、萼等平滑ニシテ葉柄短シ	あかさんざし

薔薇 科

朱氏、樺、植、誌一二九頁。川上、北、森、植、圖、說九二頁二五圖。樺、植、概、報二一頁。小泉、紀、要四八頁。

高サ一二丈ノ小喬木ニシテ樹皮ハ帶灰赭黑色、皮目ニ斑點多ク、枝ハ紫褐色ニシテ平滑。葉ハ奇數羽狀複葉ニシテ有柄、基部少シク膨脹ス。托葉ハ小ニシテ線形、脫落シ易シ。小葉ハ五六對、無柄、長橢圓形又ハ長橢圓狀披針形ニシテ葉脚圓形或ハ漸銳、先端銳尖、緣邊ニ銳頭單鋸齒又ハ重鋸齒アリ、兩面共ニ平滑若クハ裏面ノ中肋ニ沿フテ褐色ノ短毛アリ、又小葉ノ腋部及ビ其附近ニ褐色ノ長毛アリ。幼芽ハ平滑ニシテ粘質ヲ有シ、芽鱗ニ緣毛アリ。花ハ繖房花序ヲナシ多數ノ白花攢生ス。萼ハ鐘狀ニシテ平滑。萼裂片ハ卵形、鈍頭、緣邊ニ有腺微牙齒及ビ毛茸アリ又内面ニ褐色軟毛アリ。花瓣ハ白色ニシテ開張シ、倒卵形又ハ圓形ヲナシ、萼裂片ヨリ二三倍大ナリ。花柱ハ三乃至四個、基部ニ毛茸密生ス。梨果ハ赤色ニシテ球形、直徑約二分五厘。七月開花ス。

用途。北海道「アイヌ」ハ樹枝ヲ以テ雪沓ヲ作り、又材ハ槌小細工等ノ用ニ供ス。花及ビ果實ハ賞觀スベシ。
產地。隨所闊葉樹林中ニ生ズ。
分布。四國及ビ本州諸山ニ生ジ、北ハ千島、樺太ニ及ブ、又朝鮮ニモ之レヲ産ス。

193. *Sorbus* sp.

一九三 からふとな、かまど。(新稱)

前種ニ似タルモ幼芽ニ白色ノ長軟毛密生シ、小葉ハ六七對ヲナシ、披針形ニシテ前種ヨリモ細長、緣邊ノ鋸齒ハ少シク細カクシテ内屈シ、老葉ノ裏面ハ淡色ヲ呈シ、無毛ナリ、其狀態ハ稍 *Sorbus discolor* Maxim. 又ハ *Sorbus americana* Marsh. ニ類ス。花、果實共ニ之ヲ缺クラ以テ其學名ヲ確定スル能ハズ、後日ノ研究ヲ待ツ。
產地。幌内川ノ河畔ニ産ス。

194. *Sorbus sambucifolia* Roem.

異 名 *Pirus sambucifolia* Cham. et Schult.

(一九六) あかささんざし。

小泉紀要四〇頁。

前種ニ最モ類似シ赤色ノ梨果ヲ生ズレドモ左ノ諸點ニ於テ異ル。新梢ハ通常無毛ナルコト。葉柄短ク圓狀卵形ナルモノ多キコト。葉面ノ毛茸少ナキコト。花梗、萼筒、萼裂片等悉ク無毛ナルコト等ナリ。

產地。島内各地ニ産スト雖モ前種ニ比シ稀ナリ。

分布。本邦ニテハ樺太及ビ朝鮮ノ外之レヲ産セズ、國外ニテハ北部支那、滿州、勘察加、西比利亞及ビ東部歐羅巴ニ産ス。

197. *Crataegus chlorosarca* Maxim. (P. V. Fig. 3).

(一九七) くらみさんざし。(第五圖版第三圖)

小泉紀要四一頁。

高サ二丈餘ニ達スル小喬木ニシテ新梢ハ殆ンド無毛ニシテ黒紫色、棘刺ハ短ク長サ四五分。葉ハ卵形、廣卵形又ハ圓狀菱形ニシテ銳頭、葉底ハ廣楔形又ハ圓形、四五ノ淺裂ヲ有シ、裂片ノ縁邊ニ有微凸頭ノ細鋸齒アリ、兩面殆ンド平滑、托葉ハ不等狹披針形ニシテ有腺微鋸齒ヲ有ス。繖房花序ハ一〇—二〇個ノ花ヨリ成リ、花梗及ビ萼筒ハ殆ンド平滑、萼裂片ハ外面平滑、内面ニ少シク毛茸アリ、三角狀披針形ヲナシ先端長ク銳尖シ、縁邊ニ有腺微牙齒アリ。花瓣ハ白花、圓形ニシテ圓頭、若クハ凹頭、長サ約二分。雄藥ハ二〇。花柱ハ五個。梨果ハ球形、截頭、黒色、種子ノ側面ニ著シキ凹溝アリ。七月上旬開花ス。

產地。島内各地ニ産ス、好シテ濕地ニ生ズ。

分布。樺太、北海道及ビ滿州ニ産ス。

198. *Crataegus jozana* C. K. Schn.

(一九八) ぶぞおほさんざし。ぶぞさんざし。やちぎくら。アベニ(北海道アイヌ名) ウンセニ

三 新梢、花梗、萼等平滑ニシテ葉ノ淺裂數四乃至五
 新梢、花梗、萼等ニ白色ノ長軟毛多少密生シ、葉ノ淺裂數五乃至八
 くらみさんざし
 あざれほさんざし

195. *Crataegus Maximowiczii* C. K. Schn. (Pl. V. Fig. 1—2).

異 名 *C. sanguinea* var. *villosa* Maxim.

(一九五) からふとおほさんざし。あらげあかさんざし。 (第五圖版一—二圖)

朱氏、樺、植、誌一二八頁。樺、植、概報二一頁。小泉紀要四〇頁。

高サ一二丈ニ達スル小喬木ニシテ樹枝ハ幼時灰白色ノ軟毛ヲ有スルモ暫クニシテ無毛トナリ、稍光澤アル赤褐色ヲ呈スルニ至ル。棘刺狀短枝ハ剛硬ニシテ紫色ヲ呈シ長サ約一寸ニ達ス。葉ハ卵狀若クハ廣楕圓形ニシテ葉脚ハ廣楔形ヲナシ、先端ハ銳形、緣邊ニ銳鋸齒ヲ有シ、猶數個ノ淺裂缺刻ヲ有ス、或ハ稍深キ一三羽狀淺裂ヲナスモノアリ、表面ニ短軟毛散在シ、裏面ハ淡青色ニシテ軟毛多少密生ス。葉柄ハ長サ五分乃至一寸、毛茸ヲ有ス。托葉ハ線狀、膜質、緣邊鋸齒アリ脱落シ易シ、嫩枝ニアリテハ托葉大ニシテ葉狀、披針形或ハ半心臟形ヲナシ鋸齒ヲ有ス。花ハ數個集合シ繖房花序ヲナシ、花梗ニ毛茸ヲ有ス。花ノ直徑約四分。萼筒ノ外面ニ少シク長軟毛アリ。萼裂片ハ卵狀披針形全緣ニシテ外面及ビ内側頂部ニ長軟毛ヲ有ス。花瓣ハ白色倒卵形、萼裂片ヨリ長シ。雄藥ハ數多、花柱ハ三個乃至五個ニシテ基脚ニ毛茸アリ。梨果ハ暗赤色ニシテ初メ少シク毛アルモ後平滑トナル。種子ノ側面ニ不規則ナル凹溝ヲ有ス。七月開花ス。

用途 材ハ小細工、器具又ハ木髓用ニ供スベク、樹ハ庭園ニ植エ花ヲ賞スベシ。

產地 島内諸所ノ河岸、溪谷等ニ産ス。

分布 國外ニテハ黑龍江省、沿海州及ビ北滿州地方ニ産シ、我國ニテハ樺太及ビ北海道ニ産ス。

196. *Crataegus sanguinea* Pall.

- 二 花ハ一莖一花
花ハ多數、花序ヲナス
三 うめばちさう屬
- 三 花辨ヲ具備ス、子房二室、中軸胎座ヲ有ス
花辨ヲ缺除ス、子房一室二個ノ側膜胎座ヲ有ス
一、ゆきのした屬
二、ねこのめさう屬
- 四 葉ハ對生、花ハ圓錐花序又ハ繖房花序ヲナス、果實ハ蒴果
四、あぢさゐ屬
五、すぐり屬

一、ゆきのした屬 SAXIFRAGA L.

- 一 葉ハ篋狀披針形ニシテ莖ノ基部ニ覆瓦様ニ密生ス、花ハ總狀繖房花序ヲナス
しこたんさう
- 二 葉ハ腎臟形、卵形又ハ長橢圓形、花ハ圓錐花序ヲナス
ちしまいはぶき
- 二 葉ハ圓形乃至腎臟形、葉柄ハ長クシテ葉ノ二三倍
やまはなさう
- 二 葉ハ卵形乃至長橢圓形ニシテ漸次葉柄ニ連ル葉柄ハ短クシテ葉片ト等長乃至其長サノ四分ノ一

199. *Saxifraga reflexa* Hook. f.

異名 *S. stichelinensis* Fr. Selm.; *S. virginicensis* var. *jezoensis* French.

(一九九) やまはなさう。いはゆきさう。

朱氏樺植誌 一三三頁。宮部千島植、二三三頁。日高植圖譜 一卷一二圖六九號。

高サ三四寸乃至尺餘ノ宿根草。葉ハ凡テ根葉、稍革質、表面ハ綠色、裏面ハ紅紫色又ハ綠色、卵形又ハ長橢圓形、短柄ヲ有シ、鈍頭、葉脚ハ漸尖、表裏兩面ニ毛茸アリ、緣邊ニ不齊鈍牙齒アリ、淡褐色ノ緣毛密生ス。花梗ハ一個或ハ二個、葉ヨリ高シ。花ハ白色、圓錐狀繖房花序ヲナシ、花梗ニハ腺毛密生ス。萼片ハ卵形、鈍頭ニシテ反轉ス。

(樺太アイヌ名)

松村、新撰植物圖編一編二集五一頁二六圖版。小泉、紀要三九頁。

前種ト同ジク、黑色ノ果實ヲ結ビ、一般ノ性質頗ブル類似スト雖モ、新梢、花梗、萼等ニ白色ノ長軟毛多少密生シ、葉ハ卵形又ハ廣卵形ニシテ著シク菱形ヲナセルモノナク、淺裂ノ數多クシテ七八個ニ達スルモノアル等ニ依リ容易ニ區別シ得ベシ。

產地。眞岡及ビ豐原支廳管内ニ生ズ、前種ニ比シ稀ナリ。
分布。樺太及ビ北海道ニ産ス。

第二十二科 虎耳草科 SAXIFRAGACEAE.

草本、木本又ハ藤本、葉ハ對生又ハ互生ニシテ多クハ托葉ヲ有セズ。花ハ概ネ五數ヨリ成リ、兩性花又ハ雜居ニ家花、花托ハ扁平、凸形又ハ凹形。萼ハ五深裂又ハ五淺裂、永存生ニシテ子房ニ附着スルカ又ハ分離ス。花瓣ハ五個上位又ハ周位稀ニ缺除ス。雄藥ハ花瓣ニ附着シ、花瓣ト同數又ハ其ノ二倍。子房ハ一個乃至數個ノ心皮ヨリ成リ、分離シ又ハ癒合ス。胚珠ハ多數。果實ハ蓇葖、蒴果又ハ漿果。種子ハ多肉ナル胚乳ヲ有シ、胚ハ小形。

屬檢索表

一 草本
木本

高サ六寸乃至一尺二寸ノ宿根草。葉ハ凡テ根葉、葉柄ハ平滑其長サ葉身ノ二—四倍、葉身ハ腎臟狀圓形、平滑、縁邊ニ齊整ナル大形牙齒若クハ鈍牙齒アリ。花莖ハ一個、葉ヲ高ク抽出シ、下部平滑、上部ニ軟毛ヲ生ジ、花序ニハ腺毛ヲ混ヘ密生ス。花ハ白色、多數圓錐花序ヲナス。萼ハ平滑、萼片ハ卵狀長橢圓形、稍銳頭、花後反轉ス。花瓣ハ萼片ヨリ二倍以上長ク倒卵形或ハ長橢圓形、雄藥ハ十個、花絲ハ棍棒狀ヲナシ花瓣ヨリ短カク花後反轉ス。蒴果ハ長橢圓形ニシテ平滑、基部迄開裂ス。

產地。溪流陰地岩石上ニ生ズ、島内隨所之ヲ産ス。
分布。樺太、千島、利尻島及ビ朝鮮ニ生ズ、國外ニテハ西比利亞、勘察加、滿州及ビ北米極地附近ニ産ス。

二 ねこのめさう屬

CHRYSOSPLENIUM L.

ちしまねこのめさう

一 葉ハ對生

葉ハ互生

二 莖ハ散生シ匍枝ヲ有セズ、莖葉ハ一二個。花ハ簇生
莖ハ簇生シ匍枝ヲ生ズ。莖葉ハ三乃至五個。花ハ散生

からふとねこのめさう

つるねこのめさう

202. *Chrysosplenium alternifolium* L.

(11011) からふとねこのめさう (新稱)

朱氏樺、植、誌一三三頁。小泉樺、植、七五頁。

一年生草本。莖ハ高サ二三寸、下部ニ軟毛ヲ粗生ス。根葉ハ長キ葉柄ヲ有シ腎臟狀圓形、莖葉ハ互生、有柄又ハ無柄腎臟形、縁邊ニ鈍波齒アリ、兩面ハ概テ平滑。花ハ無柄、黃色、繖房花序ヲナシ密生ス。苞ハ葉狀、萼裂片ハ通

花瓣ハ倒卵形ニシテ其長サ萼片ノ二倍、基部ニ二個ノ黄斑點アリ。雄藥ハ十個、花絲ハ棍棒狀、子房ハ二個、分離シ、蒴果ヲ結ブ。

產地。岩石上ニ生シ島内各地ニ産ス。

分布。樺太ノ外千島及ビ北海道ニ産シ、國外ニアリテハ東部亞比利亞及北米ニ分布ス。

200. *Saxifraga bronchialis* L. var. *cherlerioides* Engl.

異名 *S. bronchialis* Miyabe; *S. bronchialis* var. *pseudoursiana* Fr. Schm.

(100) しこたんさう。

朱氏、樺、植誌一三三頁。宮部千島、植、二三三頁。日、高植圖譜一卷二三圖一二九號。

高サ二寸乃至四寸ノ宿根草、密ニ簇生シ、莖ノ基部ニ多數ノ葉ヲ密生重疊ス。花莖ハ直立又ハ傾上シ四五個ノ葉ヲ生シ腺毛アリ。葉ハ筵狀披針形、表面ハ扁平ナルモ裏面ハ凸形、先端ハ銳形微突頭、緣邊ニ刺毛アリ、長サハ凡三分、巾ハ六七厘。花ハ三個乃至六個、花莖ノ頂端ニ總狀繖房花序ヲナシ白色、直徑ハ約四分。萼片ハ長橢圓狀披針形、先端ハ鈍形微凸頭。花瓣ハ長橢圓形ニシテ黃白色、三脈ヲ有シ紫色ノ斑點散布シ其長サ萼片ノ二三倍。雄藥ハ十個、花瓣ヨリ少シク短カシ。蒴果ハ卵狀長橢圓形ニシテ平滑、花柱ハ短シ。

產地。岩石上ニ生シ、島内東西兩海岸及ビ海馬島ニ産ス。

分布。千島、北海道及ビ本州中部諸高山ニ生ズ、國外ニアリテハ東部亞比利亞、勘察加、滿州及ビ北米極地附近ニ産ス。

201. *Saxifraga punctata* L.

異名 *S. aestivalis* Fisch.

(101) ちしまいはな。

朱氏、樺、植誌一三三頁。

又分シ、花ヲ著ク。花ハ無柄、繖房花序ヲナス。苞ハ葉狀ニシテ圓狀卵形、短柄ヲ有スルカ又ハ無柄。萼裂片ハ半圓形、又ハ廣卵形、黃綠色。種子ハ廣橢圓形、平滑、頂點ヨリ周圍ニ十數個ノ縱線アリ。

產地。濕地ニ生ズ、島内各地ニアリ。

分布。千島、北海道及ビ北本州ニ産ス、國外ニテハ勘察加ニアリ。

III うめばちさう屬

PARNASSIA L.

205. *Parnassia palustris* L.

(二〇五) うめばちさう。

朱氏樺植誌一一六頁。増訂、草木圖說五卷四七圖版。宮部千島植二三四頁。牧野、日本植物志圖編一卷一集五圖版。

高サ四寸乃至一尺ノ平滑ナル宿根草。根葉ハ平滑、長キ葉柄ヲ有シ、卵形乃至心臟形、鈍頭、基脚ハ通常心臟形。花莖ハ平滑、根葉ヨリ長シ、莖葉ハ一個無柄、卵形若クハ心臟形。花ハ白色、單一、頂生、直徑凡七八分。萼片ハ五個、綠色、長橢圓狀披針形、又ハ長橢圓形、先端ハ漸尖、鈍頭、平滑、長サ三四分。花瓣ハ卵形、無柄、數脈アリ、萼片ヨリ長シ。假藥体ハ九個乃至十五個、合著シテ一體トナリ、各花瓣ノ基部ニアリ。雄藥ハ五個、子房ハ一個。花柱ヲ缺キ、柱頭四個、蒴果ヲ結ブ。種子ハ多數、緣邊ニ翅翼ヲ有ス。七八月開花ス。

產地。島内各所ノ泥炭地ニ生ズ、稀ニ岩石上ニ生ズ、ルコトアリ。

分布。樺太ノ外、千島、北海道、本州、九州、臺灣等ニ生ズ、又歐洲、亞細亞及ビ北米ノ北部及ビ高山ニアリ。

四、あぢさゐ屬

HYDRANGEA L.

常四個、橙黃色。雄藥ハ八個。子房ハ一個一室、柱頭ハ二個。種子ハ平滑、光澤アリ。

產地。濕地ニ生シ、島内各地ニアリ。

分布。我國ニ於テハ樺太ノ外未ダ之ヲ産セズ、歐洲、亞細亞及ビ北米ノ北部ニ生ズ。

203. *Chrysosplenium flagelliferum* Fr. Schm.

異名 *C. flagelliforme* Fr. et Sav.

(1103) こはのねこのめさう。

朱氏、樺、植、誌一三四頁。

高サ三四寸ノ平滑ナル草本。莖ハ簇生シ、匍枝ヲ生ズ。根葉ハ圓形ニシテ基部心臟形、緣邊ニ深キ鈍牙齒アリ、表面ニ白色ノ疎長毛ヲ有ス。莖及ビ匍枝上ニ葉ヲ散生ス、其葉ハ圓形、腎臟形、或ハ倒卵形、緣邊ニ三乃至五個ノ深キ鈍牙齒アリ、葉身ト等長。花序ニアル苞ハ上部ノ莖葉ニ其形稍等シク、緣邊ハ全緣ナルモノ多シ。花ハ黃綠色、又分セル枝上ニ頂生ス。萼裂片ハ殆ンド半圓形。種子ハ橢圓形、赤褐色ニシテ平滑。

產地。濕地ニ生ズ、島内中部以南ノ地ニ多シ。

分布。樺太、千島、北海道本州、九州等ニ生シ、又東部西比利亞、支那、滿州及ビ朝鮮ニ産ス。

204. *Chrysosplenium kantschaticum* Fisch.

異名 *C. oppositifolium* Cham.

(1104) ちしまねこのめさう。

朱氏、樺、植、誌一三四頁。宮部、千島、植、二三四頁。

高サ三寸乃至五寸許リノ平滑ナル草本、匍枝ヲ有ス。根葉ハ廣卵形又ハ殆ンド圓形ニシテ圓頭、基部急狹、短キ葉柄ニ連續ス、緣邊ハ鈍鋸齒ヲ有スルカ又ハ殆ンド全緣、莖葉ハ一對、篋形ニシテ先端截形。莖頂ハ二三回

蔓木ニシテ氣根ヲ生ジ他樹ニ攀緣シテ上昇ス、枝梢ハ平滑、葉ハ對生、卵形又ハ卵狀橢圓形、先端ハ銳尖、葉脚ハ圓形或ハ心臟形、緣邊ニ細銳鋸齒アリ、表面ハ平滑、裏面ハ脈腋ニ毛叢アリ。葉柄ハ長ク葉片以上ニ達スルコトアリ、花ハ枝頂ニ扁平ナル聚繖花序ヲナス。花梗ハ其内側扁平ニシテ毛茸アリ、外側ハ凸形ニシテ平滑、苞ハ橢圓形、膜質、中性花ハ花序ノ周圍ニ生ジ長梗ヲ有シ大形、其萼片ハ帶黃白色、圓形ニシテ先端ハ微凹頭、全緣又ハ二三鋸齒アリ永存性、有性花ハ小形、白色、萼裂片ハ低平ナル三角形ヲナシ小形ナリ。雄藥ハ十五個、其長サ花瓣ノ二倍、花柱ハ二個稀レニ三個、初メ直立スルモ結實後彎曲シ永存ス。蒴果ハ球形、先端截形ナリ。

產地　島内東北地方ニハ全ク産セザルガ如ク西海岸及ビ東海岸ニテハ登帆(ヌプリボ)以南ニ生ズ。闊葉樹林中ニアリ。

分布　樺太及ビ南千島ヨリ南ハ九州ニ亘リ分布ス、又朝鮮、濟州島ニ産ス。

五、す　ぐ　り　屬

RIBES L.

- | | | |
|---|----------------------------------|----|
| 一 | 葉ノ裏面ニ黃色ノ油腺ヲ有セズ | 二 |
| 二 | 葉ノ裏面ニ黃色ノ油腺ヲ有ス | 三 |
| 三 | 枝ハ棘刺及ビ刺毛ヲ有セズ | 四 |
| 四 | 枝ハ常ニ棘刺ヲ有ス | 五 |
| 五 | 果實ハ刺毛ヲ有ス | 六 |
| 六 | 果實ハ平滑 | 七 |
| 七 | 莖ハ匍匐シ枝ハ斜上又ハ直立ス | 八 |
| 八 | 莖ハ直上ス | 九 |
| 九 | 葉ノ裏面ハ灰白色ノ密氈毛ヲ有ス、萼裂片ハ其長サ幅ヨリ長シ | 十 |
| 十 | 葉ノ裏面ハ軟毛ヲ有スルカ又ハ殆ント平滑、萼裂片ハ其長サ幅ヨリ短シ | 十一 |

206. *Hydrangea paniculata* Sieb.

異名 *H. sachalinensis* Levl.

(二〇六) のりのき。さびた。とろろのき。のりうつぎ。 ラスパ(アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌一三〇頁。樺、植、概報二四頁、八三頁。小泉、樺、植、七四頁。

高サ五六尺ノ落葉灌木。樹皮ハ帶灰赤褐色ニシテ平滑、枝梢ハ赤褐色ニシテ多少毛茸アリ。葉ハ對生ニシテ有柄、橢圓形、廣橢圓形又ハ卵狀廣橢圓形ニシテ先端ハ急ニ銳尖、葉脚ハ圓形、緣邊ニ銳鋸齒アルモ底緣ハ全緣ナリ、表面ハ平滑或ハ毛茸散在シ、裏面ノ脈上及ビ葉柄ニ疎毛ヲ生ズ。花ハ長大ナル圓錐花序ヲナシ梢頂ニ生ズ。花梗ハ有毛、中性花ハ花群ノ周圍ニ生ジ萼片ハ白色、顯著、其數ハ通常四個、廣倒卵形、橢圓狀卵形又ハ殆ンド圓形ヲナシ、其長サハ四分乃至七分、永存ス。有性花ハ小形顯著ナラズ、其萼裂片ハ四五個、卵狀三角形、長サ二厘ニ達セズ、永存ス。花瓣ハ白色、萼裂片ト同數、長橢圓形ニシテ萼片ノ數倍、花後凋落ス。雄藥ハ八個乃至十個ニシテ内五個ハ長クシテ花外ニ抽出ス。子房ハ一個。花柱ハ三個ニシテ短小。八月開花ス

用途

材質非常ニ硬クシテ中ニ太キ髓アルヲ以テ之ヲ煙管ニ作ルニ用キ、又杖、箸其他ノ小細工用ニ供セラル。北海道「アイヌ」ハ樹皮ヲ剥ギテ出ヅル粘液ヲ以テ頭髮ヲ洗ヒ石鹼ノ代用ト爲ス、本邦ニ於テハ此ノ粘液ヲ紙糊トシ製紙用ニ供ス。

產地

島内南部ノ樹林中ニ生ズ。

分布

樺太ノ外、北海道、本州、四國、九州ニ産シ、又支那ニアリト云フ。

207. *Hydrangea petiolaris* Sieb. et Zucc.

異名 *H. cordifolia* S. et Z.; *H. bracteata* S. et Z.; *H. scandens* Maxim.

(二〇七) つるあぢさゐ。ごとうづゐ。つるてまり。 ユツクブンガラ(アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌一三〇頁。宮部、千島、植、二三四頁。

ハ微ニ有毛又ハ遂ニ殆ンド平滑、裏面ハ灰白色ノ密氈毛ヲ以テ被ハル。葉柄ハ細長、葉身ト略等長、花ハ總狀花序ヲナシ六乃至二十個ノ花ヨリナル。總花梗並ニ小花梗ニハ毛茸ヲ密生ス。苞ハ卵形、先端ハ銳尖、小花梗ヨリ短シ。萼筒ハ鐘狀。萼及ビ花瓣ハ共ニ紫花。萼裂片ハ其長サ幅ニ比シテ長ク、先端ハ截形、緣毛ヲ有ス。花瓣ハ稍々楔形、其長サ萼裂片ノ二分ノ一。雄藥ハ花瓣ト等長。花柱ハ二淺裂ス。漿果ハ球形、紅色、平滑。果叢ハ下垂ス。六月下旬開花シ、九月結實ス。

用途。果實ハ生食スベク又「ジエリ」或ハ「ジヤム」トナスニ適ス。

產地。山野樹林中ニ生ズ島内隨所ニアリ。

分布。我國ニテハ北海道ニモ亦之ヲ産ス國外ニテハ滿州及ビ黑龍江省ニ生ズ。

210. *Ribes rubrum* L. var. *pubescens* Swartz.

異名 *R. pubescens* Hedlund; *R. rubrum* var. *Fr. Schm.*

(二〇) からふとすぐり。 (新稱) スモロニー (樺太アイヌ名)

朱氏樺植誌一三二頁。樺植概報三五頁。

前種ニ最モ類似セル種ニシテ其ト異ル要點ハ葉ノ裏面ニ軟毛多少密生スルカ又ハ殆ンド平滑ナルコト、並ニ萼裂片ハ其長サ幅ヨリ短キコトナリ。但シシュミツト氏ノ樺太植物誌ニ掲ゲラレタル *Ribes rubrum* var. *glabellum* ナルモノハ本種中、葉ノ裏面殆ンド平滑ナルモノヲ指セルモノナルベシ。

產地。島内隨所之レヲ産ス。

分布。本邦ニテハ樺太以外ニ之レヲ産スルヲ知ラズ。國外ニテハ滿州、西比利亞及ビ歐洲ニ産ス。

211. *Ribes laxiflorum* Pursh.

異名 *R. affine* var. *sachalinensis* Fr. Schm.

虎耳草科

六 枝ノ棘刺ハ節下ニ數個簇生シ刺毛ハ節間ニ密生ス。花序ハ九個以上ノ花ヲ着生ス。 はりすぐり

枝ノ棘刺ハ節下ニ三個簇生シ、刺毛ヲ缺ク。花序ハ一乃至三個ノ花ヲ着生ス。 まるばすぐり

七 莖ハ直立シ、葉ハ倒卵狀圓形、先端ハ銳形、基部ハ截形又ハ楔形、果實ハ黑色。 ころすぐり

莖ハ平臥シ、葉ハ腎臟形、先端ハ圓形、果實ハ暗褐色。 はひすぐり

208. *Ribes triste* Pall.

異 名 *R. rubrum* var. *bracteosum* Maxim.; *R. albinervium* Mchcz.; *R. propinquum* Turcz.

(二〇八) とかちすぐり。

宮部、千島、植、二三四頁。

莖ハ匍匐シ根ヲ生ジ、枝ハ斜上又ハ直立シ平滑。葉ハ腎臟形五淺裂シ、各裂片ハ三角狀卵形、緣邊ニ有微凸頭牙齒アリ、少シク毛茸ヲ有ス。總狀花序ハ約十二個ノ花ヲツケ下垂ス。花梗ハ有毛。萼裂片ハ殆ンド圓形。花瓣ハ小形、楔形又ハ扇形、紅色。花柱ハ短ク深ク二分ス。漿果ハ平滑赤色ニシテ球形。

產地。河畔林中ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島及ビ十勝國ニ産ス、國外ニテハ東部西比利亞、滿州及ビ北米ニ生ズ。

209. *Ribes latifolium* Jancz.

異 名 *R. petraeum* var. *tomentosum* Maxim.

(二〇九) あぞすぐり。

朱氏、樺、植、誌(露語版)一四四頁。 樺、植、概報三四頁。 小泉、樺、植、七四頁。

高サ六七尺ニ達スル灌木。莖ハ直立シ、樹皮ハ平滑、紫黑色、光澤アリ。枝梢ハ褐色。葉ハ腎臟形又ハ橢圓形ニシテ葉底ハ心臟形ヲナシ、三乃至五淺裂シ、各片ハ三角狀廣卵形ヲナシ、其先端ハ銳形、緣邊ニ重牙齒アリ、表面

硬毛及ビ腺毛ヲ粗生シ又密軟毛ヲ溝凹部ニ生ズ。總狀花序ハ五乃至七花ヲ著ク漿果ハ黑色球形ニシテ有腺刺毛ヲ散生ス。

產地。數香附近泥炭地ニ産ス。
分布。樺太ノ外沿海州及ビ北米ニ産ス。

213. *Ribes Grossularia* L.

(二三) まるすぶり。 グースベリー。

用途。果實ハ生食シ又「ジヤム」及ビ「ジェリー」ヲ製ス。
產地。露人ノ移植栽培セシモノニシテ露人在住ノ村落ニ於テ採集セリ。

214. *Ribes procumbens* Pall.

(二四) はひすぶり。 (新稱)

莖ハ平滑、平臥シ、葉ハ腎臟形ニシテ三乃至五淺裂シ、各裂片ハ半圓形、圓頭、緣邊ニ微凸頭牙齒アリ、兩面ハ殆ンド平滑、裏面ニハ腺點散在ス。葉柄ハ其長サ葉片ト同長又ハコレヨリ少ク長ク、基部ハ鞘狀トナリ莖ヲ抱キ其緣邊ニ白長毛併列ス。花ハ紫色花梗ハ平滑。苞ハ卵形、微小ニシテ先端ニ纖毛アリ。萼筒ハ漏斗狀、腺點アリ。萼裂片ハ卵形、稍銳頭、兩面共ニ密軟長毛ヲ有シ、背部ニ著シキ一條ノ肋脈ヲ有ス。花瓣ハ菱狀圓形ニシテ黑紫色、花柱ハ太クシテ短カク分裂セズ。漿果ハ暗褐色ナリ。

今回新ニ本種ノ本島ニ産スルヲ知り得タリ。

產地。多來加灣沿岸濕地ニ生ズ。
分布。本邦ニテハ樺太ノ外北朝鮮ニ之レヲ産シ、國外ニテハ西比利亞アルタイ山方面ヨリオホツク海ニ及ビ又滿州北部ニモ

産ス。

(三) とがすぐり。おほざりこみ。 アネカニ(樺太アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌、一三二頁。樺、植、概報三五頁。小鼻、樺、植、三〇二頁。

高サ二三尺ノ傾臥セル灌木。莖ハ平滑、棘毛ヲ缺ク。葉ハ殆ンド圓形、稍深ク五乃至七淺裂シ、各裂片ハ菱狀卵形ヲナシ、先端ハ銳尖又ハ銳形、下部ハ稍々楔形ヲナス、緣邊ニ牙齒狀鋸齒アリテ緣毛ヲ生ズ、葉脚ハ心臟形、表面ハ平滑、裏面ハ淡色、脈上ニ疎長毛及ビ腺毛混生ス。葉柄ハ細長、密軟毛及ビ腺毛ヲ有ス。總狀花序ハ十乃至十二個ノ花ヲ著ク、總花梗及ビ小花梗ハ共ニ毛茸ヲ密生シ腺毛ヲ混生ス。花ハ淡紫色、或ハ綠色、直徑ハ一分内外、苞ハ小花梗ヨリ短ク、線形鈍頭、全緣ニシテ緣邊ニ腺毛アリ。萼筒ハ腺毛ヲ以テ密ニ被ハル。萼裂片ハ卵狀長橢圓形ニシテ平滑、花瓣ハ小形ニシテ篋形、先端ハ截形、漿果ハ紅熟シ有腺刺毛ヲ密生ス、中熟ノ際ニハ一種ノ臭氣アレドモ過熟スレバ臭氣ヲ脱ス、球形ニシテ直徑二分五厘。六月開花シ、八月果實成熟ス。

用途。過熟セル果實ハ臭氣ナク生食スベシ、味甘シ。

產地。山野樹林隨所ニアリ。

分布。樺太ノ外北海道及ビ本州中部以北ノ高山ニ産シ、國外ニアリテハ北米ノ西北部ニ生ズ。

212. *Ribes lacustre* Poiret.異名 *R. horridum* Rupr.

(三) はりすぐり。(新稱)

朱氏、樺、植、誌(露語版)一四四頁。

小灌木ニシテ莖ノ下部ハ匍匐シ上部ハ直立若クハ斜上シ、莖枝ニ棘刺及ビ刺毛ヲ生ズ、棘刺ハ細長、節部ノ下方ニ簇生ス、刺毛ハ節間ニ密生シ稍短ク軟弱ナリ。葉ハ心臟形、三乃至五深裂シ、各裂片ハ銳頭、緣邊ハ缺刻狀牙齒ヲ有シ、中央裂片ハ菱狀橢圓形ニシテ下部ハ楔形、脈上ニ短軟毛ヲ有ス。葉柄ハ殆ンド葉身ト等長、長

屬檢索表

花 瓣ハ 概ネ 中央 マデ 癒 合 ス 一、いはれんげ屬
花 瓣ハ 全ク 離 生 シ 又ハ 其 基 部 僅ニ 癒 合 ス 二、べんけいさう屬

一、いはれんげ屬 COTYLEDON L.

216. *Cotyledon malacophylla* Pall.

異 名 *Umbilicus malacophyllus* DC; *U. stemineus* Ledeb.

(二六) あをのいはれんげ.

朱氏、樺、植、誌 一三一頁。牧野、植、雜誌 一五卷一四三頁。一六卷二一四頁。

高サ二乃至六寸ノ多肉ナル宿根草。根葉ハ數多重疊密生シ、橢圓形或ハ長橢圓形、無柄、先端ハ銳形又ハ鈍形、扁平、多肉ニシテ綠色、花莖ハ根葉ノ中心ヨリ抽出スルコト高ク、莖葉ハ互生散在ス。花序ハ圓壩狀穗形ヲナシ、多數ノ花密生ス。苞ハ卵形、長橢圓狀卵形、先端ハ急ニ銳尖シ、葉狀ニシテ花ヨリ概ネ長シ。花ハ白色、殆ンド無柄、萼片ハ五個、披針形、先端ハ銳尖、花瓣ハ五個、倒披針形、扁平、銳頭、白色、萼片ヨリ長キコト二三倍、雄藥ハ十個、花瓣ヨリ稍長シ。小鱗片ハ微小、筵狀方形、先端ハ截形。子房ハ無柄、長橢圓狀卵形。七月開花ス。

産 地。 樺太南部ノ海岸岩石上ニ生ズ。

分 布。 樺太ノ外北海道及ビ本州北部ニ産シ、又西比利亞、蒙古、滿州、北部支那及ビ朝鮮等ニアリ、

一、ぐんちさめら屬 SEDUM L.

景 天 科

215. *Ribes nigrum* L.

(二五) ころすぐり。 (新稱)

直立セル灌木ニシテ莖ハ平滑、太クシテ黒紫色、葉ハ橢圓狀圓形、三乃至五淺裂シ、各裂片ハ三角形、銳頭、縁邊ニ微凸頭粗牙齒アリ、葉脚ハ截形或ハ楔形ヲナシ、表面ハ平滑、裏面ニハ黃色ノ油腺散布ス。葉柄ハ細長、萼片ト殆ンド等長、密軟毛ヲ有ス、基脚附近ニハ數個ノ長毛散在ス。總狀花序ハ垂下シ、五乃至十花ヲ著ク、花ハ青白色、萼筒ハ鐘狀、短毛ヲ有シ、油腺ヲ散布ス、萼裂片ハ橢圓形ニシテ小、帶綠色ナリ、花瓣ハ長橢圓形、花柱ハ二裂ス。漿果ハ黒色ナリ。

効用。 果實ハ普通ノあかすぐりヨリ大形ニシテ専ラ「ジエリー」ニ賞用セラル
産地。 鵜城ニテ結實セルモノヲ採集セリ、恐ク露人ノ移植セシモノナルベシ。
分布。 歐洲及ビ亞細亞ノ北部ニ自生シ、又各地ニ移植培養セラル。

第二十四科

景天科

科

CRASSULACEAE.

概ネ多肉ノ草本ニシテ葉ハ互生、對生又ハ輪生ニシテ托葉ヲ有セズ、花ハ整齊、兩性花又ハ二家花、萼片ハ通常四乃至五個、子房ヨリ分離シ永存性ナリ。花瓣ハ萼片ト同數、離生又ハ多少合生シ多クハ永存性、稀ニ全ク缺除ス。雄蕊ハ下位又ハ花瓣ニ附着シ、花瓣ト同數又ハ其二倍、心皮ハ概ネ花瓣ト同數、分離又ハ癒合シ、基底ノ後部ニ腺狀鱗片ヲ附屬ス。果實ハ莢莢ニシテ多數ノ種子ヲ有ス。種子ハ少量ノ胚乳ヲ有ス。

ハ披針形、先端鋭尖、長サ萼片ノ二倍ニ達ス。雄藥ハ花瓣ト等長若クハ少シク長ク其ノ數八個乃至十個。子房ハ四個。小鱗片ハ長方形。萼片ハ綠色、花柱ハ背曲ス。六七月開花ス。

產地。岩石上ニ生ズ、隨所之ヲ産ス。

分布。樺太、千島、北海道、本島、本州及ビ朝鮮ニ生ジ、國外ニテハ西比利亞、勘察加、蒙古及ビ滿州ニ生ズ。

218. *Sedum verticillatum* L.

(二八) みつばぐんけいさう。ギヌムホーセツブ (北見アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌 一三一頁。増訂草木圖説八卷三八圖版。

高サ一二尺ノ平滑ナル宿根草。根莖ハ短ク太クシテ二三莖ヲ生ジ、莖ハ肉質ニシテ直立ス。葉ハ三個乃至五個輪生シ、短葉柄ヲ有シ、長橢圓狀橢圓形、長披針形或ハ卵狀長橢圓形、銳頭、基脚ハ稍楔形、無數ノ透明點ヲ有シ、縁邊ニ漣波狀牙齒ヲ有ス。花ハ莖ノ上部ニ圓錐花序狀ニ配置セル密ナル繖房花序ヲナス。萼片ハ牙狀ニシテ微小。花瓣ハ長橢圓狀披針形、萼片ヨリ數倍長ク、先端ハ鋭尖ニシテ直立ス。雄藥ハ花瓣ヨリ少シク長シ。小鱗片ハ線形。子房ハ長橢圓形、花柱ハ短カシ。七八月開花ス。

產地。島内隨所草原地ニ生ズ。

分布。西比利亞、勘察加、滿州、朝鮮、北海道、本州、四國及ビ九州ニアリ。

219. *Sedum sordidum* Maxim.

(二九) まべんけいさう。

増訂草木圖説八卷四〇圖版。

高サ一尺許リノ平滑ナル宿根草ニシテ莖ハ斜上ス。葉ハ互生シ、節間ヨリ長ク、多肉ニシテ綠色、橢圓形或ハ圓狀倒卵形ニシテ鈍頭、葉脚ハ圓形、葉柄ハ短カク、縁邊ハ全縁或ハ漣波狀微小牙齒ヲ有シ、表面ニ點狀斑紋アリ。

- | | | |
|----|---------------------------|------------|
| 一 | 花ハ四數ヨリ成ル | ながばのいはべんけい |
| 二 | 花ハ五數ヨリ成ル | みつばべんけいさう |
| 三 | 葉ハ輪生 | 二 |
| 四 | 葉ハ互生 | 三 |
| 五 | 花ハ紫色又ハ紅色 | 四 |
| 六 | 花ハ黃色又ハ綠色 | 五 |
| 七 | 花ハ卵形又ハ倒卵形、其長サ巾ノ三倍以下 | 六 |
| 八 | 花ハ長楕圓形、其長サ巾ノ三倍以上 | 七 |
| 九 | 花ハ直立、一株一二本高サ一二尺葉ニ鋸齒アリ | 八 |
| 十 | 花ハ倭生、傾上、多數簇生シ、高サ二尺五寸、葉ハ全緣 | 九 |
| 十一 | 葉ハ綠色、葉ハ圓狀倒卵形全緣又ハ漣波狀微牙齒アリ | 十 |
| 十二 | 葉ハ黃色、葉ハ倒卵狀披針形、鋸齒アリ | 十一 |
| 十三 | 葉ハ一尺内外、直立、葉ハ長サ一二寸 | 十二 |
| 十四 | 葉ハ四五寸、斜上、葉ハ一寸以下 | 十三 |

217. *Sedum Rhodiola* DC. var. *elongatum* Maxim.

異名 *S. Rhodiola* var. *oblongum* Rgl.

(二七) ながばのいはべんけい。ほそばのいはべんけい。

朱氏、權、植、誌一三二頁。宮部、千島、植、二三四頁。日高、植、圖譜一卷二三圖版一三〇號。小泉、權、植、誌七三頁。

高サ一尺前後ノ平滑ナル宿根草ニシテ根莖ハ多肉ニシテ塊狀ヲナシ數本ノ莖其頂上ニ簇生ス。葉ハ互生、無柄、長楕圓形或ハ線狀長楕圓形ニシテ上部ハ稍濶ク銳頭、上緣ニ牙齒アリ。下部ノ葉ハ漸次小形トナル。花ハ黃色、短キ花梗ヲ有シ、密ナル繖房花序ヲナス雌雄異株或ハ稀レニ兩全花。萼片ハ四個、卵狀長楕圓形、花瓣

平滑ナル宿根草、高サ二寸乃至五寸。莖ハ多數簇生シ下部ハ根莖ノ如ク匍匐シ分枝ス。葉ハ多肉、互生、密生シ、橢圓形又ハ倒卵形ニシテ、全縁、圓頭、葉脚稍細クシテ無柄、少シク紫色ヲ帶ベルモノアリ。花ハ淡紫色、多數、莖頂ニ繖房花序ヲナス。花瓣ノ長サハ一分五六厘。八月開花ス。

產地。海岸岩石上ニ生シ島内各所ニ之レヲ産ス。

分布。西比利亞、勘察加及ビ滿州ニ産ス。

221. *Sedum cyaneum* Rudolph.

朱氏、樺、植、誌一三二頁。

シユミツド氏ハドユイ、クタウシ山、マヌエ等ニ本種ノ産スルコトヲ記ルシ海岸ノ蘚ムシタル岩石上ニ生ズト云ヘリ。ビレオ、マヌエニハ余等モ亦親シク採集ヲ試ミシモ遂ニ不幸ニシテ本種ヲ發見スル能ハザリキ、因リテ唯其ノ名稱ヲアゲ後日ノ參考ニ供ス。本種ノ分布區域ハ樺太、黑龍江河口、オホツク海沿岸、勘察加等トス。

222. *Sedum kamtschaticum* Fisch.

(三三) きりんさう。

朱氏、樺、植、誌一三二頁。増訂草本圖説八卷四三圖版。宮部、千島、植、二三四頁。

宿根草、莖ハ直立又ハ傾上、高サ四五寸、平滑、簇出ス。葉ハ散生、倒卵狀披針形或ハ倒卵形、鈍頭、葉脚ハ楔形、無柄、兩面ハ平滑、上部ノ縁邊ニ鈍鋸齒アリ。花ハ黃色、莖頂ニ扁平ナル聚繖花序ヲナシ、小苞ヲ有ス。萼胞ハ紅色。小鱗片ハ圓形或ハ截形。子房ハ卵狀披針形、花柱ハ短、直立ス。蓇葖ハ卵形、鈍頭、背部ハ圓形、花柱ハ延長シ開出ス。八月開花ス。

產地。岩石上ニ生シ西海岸ニ産ス。

分布。千島、北海道本島及ビ本州ニ産シ、又西比利亞、勘察加、滿州及ビ朝鮮ニアリ。

リ。花ハ綠色、莖頂ニ繖房花序ヲナシ、細小ナル苞ヲ具フ。萼片ハ卵形ニシテ銳頭。花瓣ハ卵形ニシテ鈍頭、開張ス、長サ萼片ノ約二倍ニ達ス。小鱗片ハ線形。八月花ヲ開ク。

產地。海岸砂地ニ生ズ、東海岸ソヨンコタンニテ採集ス。
分布。樺太、本州、四國及ビ九州ニ産ス。

220. a. *Sedum Telephium* L. var. *purpureum* L.

異名 *S. purpureum* Lk.

(三〇甲) むらさきべんけいさう。ゑぞべんけい。オツポポリー(樺太アイヌ名)

高サ一乃至二尺ノ平滑ナル宿根草、莖ハ一株ヨリ一二個ヲ出ス。葉ハ互生、稀ニ稍對生又ハ輪生、多肉、平滑、帶粉白色、長橢圓形或ハ倒卵狀長橢圓形鈍頭、葉脚ハ狹細、緣邊ニ牙齒狀微鋸齒アルモ中部以下ハ全緣、花ハ紫色、莖頂ニ密生セル繖房花序ヲナス。萼片ハ披針形、花瓣ハ稍開出シ、長橢圓形ニシテ先端ハ銳尖、其長サ萼片ノ四倍、共ニ紫紅色、雄藥ハ十個、花瓣上ニアルモノハ其ノ全長ノ三分一マデ附着シ、花瓣ト同長、其中間ニアルモノハ花瓣ヨリ長シ、蒴胞ハ卵狀、小鱗片ハ長方形。子房ハ橢圓形ニシテ併行直立ス。花柱ハ短シ。八月花ヲ開ク。

產地。各所海岸草原地ニ生ズ。

分布。樺太、北海道、本州及ビ九州ニ生ジ。又歐洲西比利亞、勘察加、蒙古、滿州、朝鮮ニ亘リテ分布ス。

220. b. *Sedum Telephium* L. var. *pluricaule* Maxim. (Pl. VI. Fig. 5-6).

異名 *S. Fedorica* f. *purpurascens* Maxim.

(三〇乙) からふとみせばや。(新稱)(第六圖版五一六圖)

朱氏、樺、植、誌、一三二頁。

乃至二十個、花絲ハ絲形又ハ針形、蒴ハ丁字著。心皮ハ三—五個、花柱ハ三—五個、蓇葖ハ一—五胞、胞背開裂、種子ハ三個又ハ無數、肉質ノ胚乳ヲ有シ、胚ハ真直、圓筒形。

一、もうせんごけ屬

DROSERA L.

224. *Drosera rotundifolia* L.

(三四) もうせんごけ。うしのはいとり。

朱氏樺、植、誌一一六頁。増訂草木圖說五卷五〇圖版。日高、植、圖譜一卷四圖版二三號。小泉樺、植、誌七三頁。

葉ハ總テ根葉、赤紫色ニシテ圓形、長キ葉柄ヲ有シ、叢生ス、葉ノ表面及ビ縁邊ニ多數ノ有腺觸毛ヲ有シ、粘液ヲ分泌シ小蟲ヲ捕ヘテ消化シ養液ヲ吸收ス。即チ食蟲植物ノ一種ナリ、花莖ハ葉間ヨリ抽出シ上部ニ總狀花序ヲ著ク。花ハ白色ナリ。

產地。隨所濕地ニ生ズ。

分布。歐洲、亞細亞及ビ北米ニ分布シ、國內ニテハ樺太ノ外、千島、北海道、本島、本州、四國、九州及ビ朝鮮ニ産ス。

225. *Drosera anglica* Huds.

異名 *D. longifolia* L.

(三五) ながはのもうせんごけ。ちしまもうせんごけ。

朱氏樺、植、誌一一六頁。牧野、植、雜誌九卷二一頁。日高、植、圖譜一卷四圖版二四號。

葉ハ長篋形ニシテ長キ葉柄ヲ有シ、直立叢生ス、是亦食蟲植物ニシテ一般ノ性狀前述ノもうせんごけニ類ス。

223. *Sedum Aizoon* L.

異名 *S. Maximowiczii* Regel.

(三三) ほそばのきりんさう。やまきりんさう。

朱氏、樺植、誌一三二頁。増訂草木圖説八卷四四圖版。日高植、圖譜一卷三一圖版一七五號。

高サ一尺許リノ平滑ナル宿根草。莖ハ一株ヨリ通常二三個簇生ス。葉ハ平滑、披針形、披針狀長橢圓形或ハ長橢圓狀倒卵形、鈍頭又ハ銳頭、無柄、葉脚楔形トナリテ葉柄狀ヲナス。緣邊ニ不齊小鋸齒アリ、花ハ黃色、莖頂ニ扁平ナル聚繖花序ヲナシ、線形或ハ披針形ノ小苞ヲ有ス。萼片ハ紫紅色、披針形、先端ハ銳尖、緣邊ニ微細ナル波狀ノ鈍鋸齒アリ、花瓣ハ黃色、長橢圓形ニシテ先端銳尖、長サ萼片ノ二倍以上、雄藥ハ花瓣ニ對生スルモノハ少シク短カク基部合著シ、其他ハ花瓣ト等長、藥胞ハ黃色、卵形、頂端ノミ褐色ヲ呈ス。子房ハ平滑、少シク扁平ニシテ長橢圓形、花柱ハ短シ。八月ニ花ヲ開ク。

產地。島内隨所ノ草原地ニ生ズ。

分布。西北利亞、黑龍江省、滿州支那、朝鮮千島、北海道本島及ビ本州ニ分布ス。

第二十五科

茅^イ薔^{セン}菜^{コケ}科

DROSERACEAE.

草木ニシテ主根ヲ缺除シ、葉ハ互生又ハ稀ニ輪生、捕虫用ノ有腺觸毛ヲ備フ。托葉アリ。花ハ總狀花序ヲナシ、整齊、兩性花。萼ハ四―五深裂又ハ分裂シ、永存性。花瓣ハ四―五個、下位、基部ニ於テ多少相連結ス。雄藥ハ四五

水生宿根草。根莖ハ水底ノ泥土中ヲ匍匐シ、莖ハ水面ヲ抽出スルコト五寸乃至尺餘。葉ハ六乃至十二個輪生シ、線形、全縁、鈍頭、無柄、花ハ小形、腋生、萼片ハ微小、花瓣ヲ欠ク。雄蕊ハ一個、短クシテ太キ花絲ヲ有ス。花柱ハ絲狀、全面柱頭ノ作用ヲナス。果實ハ小、一室ニシテ一種子ヲ含ム。種子ハ卵狀。

產地。島内各地、沼湖、渚水中ニ生ズ。

分布。歐洲、北部亞細亞及南北亞米利加ニ産ス、國內ニテハ樺太ノ外、北海道及ビ本州中部ノ高山ニ生ズ。

227. *Hippuris tetraphylla* L. f.

異名 *H. maritima* Hellen.; *H. Fauriei* Levl.

(三七) ひろはづきなも。 (新稱)

朱氏、樺、植、誌、一三〇頁。

前種ニ類似セル平滑ナル水生ノ宿根草ニシテ、葉ハ四個乃至六個輪生シ、橢圓狀長橢圓形又ハ倒卵狀長橢圓形ニシテ、全縁。花ハ前種ニ似タリ。

產地。島内各地、海邊ノ沼湖ニシテ潮水ノ混入スルトコロニ多ク生ズ。

分布。歐洲、亞細亞及ビ亞米利加ノ北部ニ産ス。

二八 びん 属

MYRIOPHYLLUM L.

228. *Myriophyllum spicatum* L.

(二八) びん 属

朱氏、樺、植、誌、一三〇頁。本草圖譜三四卷一二葉、一三葉。

蟻塔科

產地。北方濕地ニ生ス。

分布。歐洲、亞細亞及ビ北米ニ産ス、國內ニテハ樺太、千島、北海道本島及ビ本州中部ノ高山ニアリ。

170

第二十六科

蟻塔科

科

HALORRHAGACEAE.

水生又ハ陸生ノ草本ニシテ葉ハ互生又ハ輪生、單葉又ハ羽狀ニ全裂ス、花ハ兩性花、一家花又ハ二家花、萼筒ハ子房ニ附着シ、萼筒ノ緣部ハ全緣又ハ二―四淺裂ス、花瓣ハ小形、二―四個又ハ缺除雄藥ハ一―八個、子房ハ下位一―四室ヲナシ、花柱ハ一―四個果實ハ堅果又ハ核果、種子ハ肉質ノ胚乳ヲ有シ胚ハ微小。

屬檢索表

葉ハ單葉、花ハ葉腋ニ獨生ス。雄藥一個、雌藥一個、花瓣チ欠ク……………一、すぎなも屬
葉ハ羽狀ニ全裂シ、其ノ裂片ハ絲狀ヲナス。花ハ穗狀花序ヲナス。雄藥四―八個、花柱四個、花瓣四個……………二、ふさも屬

一、すぎなも屬

HIPPURIS L.

226. Hippuris vulgaris L.

異名 H. montana Mac^gm.

(三六) すぎなも。

朱氏、樺植誌一三〇頁、牧野、植、雜誌一六卷、二一五頁。

(三九) みぎははこべ (新稱)

朱氏、樺、植、誌、一三〇頁。

泥生又ハ水生ノ軟弱ナル草本。水中ノ葉ハ線形、一脈ヲ有シ、水面ノ葉ハ三脈ヲ有シ倒卵形、圓頭、葉脚ハ流レテ葉脚ノ翼翅トナル花ハ葉腋ニ生ズ。果實ハ橢圓形ニシテ長サハ幅ヨリ長ク、扁平ニシテ四室ヲ有シ、背部圓形、縁邊僅カニ翅狀ヲナス。

產地 島内各所ニ産シ沼湖瀦水ノ水邊ニ生ズ。
分布 歐洲、亞細亞及ビ北亞米利加ニ産ス。

第二十八科 千屈菜科 LYTHRACEAE.

草本又ハ木本ニシテ葉ハ單葉、全縁ニシテ概ネ對生ス。花ハ腋生又ハ輪生、兩性花ニシテ概ネ整齊、萼ハ永存性、子房ヲ包被スルモコレト附着セズ。花瓣ハ四―七個、脫落性又ハ缺除、萼筒ニ附着ス。雄藥ハ四個乃至十四個、萼ニ附着シ、蒴ハ丁字著ナリ。子房ハ一―六室、花柱ハ一個、柱頭ハ頭狀又ハ二淺裂ス。果實ハ蓇葖種子ハ倒生、胚乳ヲ有セズ。

一、みそはぎ屬 LYTHRUM L.

230. *Lythrum Salicaria* L. var. *vulgare* DC.

千屈菜科

淡水ニ生ズル平滑ナル宿根草。根ハ水底ノ泥土中ニアリテ、莖部ハ水面ニ及ビ長サ四五尺ニ達ス。葉ハ沈生、四乃至五個輪生シ、各葉ハ羽狀ニ全裂シ、其ノ裂片ハ毛髮狀ヲナス。穗狀花序ハ水面上ニ出デ長サ三四寸ニ達シ、八―十節ヲ有ス、各節ニ花ヲ輪生シ、上部ハ概ネ雄花、下部ハ概ネ雌花ヲ着ク。苞ハ花ヨリモ小ニシテ卵形、全縁ナリ。萼片ハ微小、二乃至四個、或ハ概ネ雌花ニハコレヲ缺ク。花瓣ハ四個、脱落シ易シ。雄藥ハ八個。

產地。島内各地ノ沼湖ニアリ。

分布。本邦各地ニ生ジ、琉球及ビ臺灣ニ及ブ。國外ニテハ歐洲、亞非利加、亞細亞、北米及ビ濠洲ニ廣ク分布ス。

第二十七科

水馬齒科

CALLITRICHACEAE.

水生又ハ陸生ノ軟弱ナル草本ニシテ、葉ハ對生、單葉、托葉ヲ有セズ。花ハ腋生、一家花、花被ヲ缺ク。苞ハ二個アリテ囊狀ヲナス。又ハ之レヲ缺ク。雄花ハ一本ノ雄藥ヲ有シ、花絲ハ長クシテ絲形。雌花ハ一個ノ雌藥ヨリ成リ柱頭二個、子房ハ二心皮ヨリ成リ四室ヲナス。果實ハ四個ノ核果トナル。種子ハ肉質ナル胚乳ヲ有シ、胚ハ眞直又ハ稍彎曲ス。

一、みぼはこゝ屬

CALLITRICHE L.

229. *Callitriche verna* L.

異名 *C. palustris* Rgl.; *C. autumnalis* Maxim.

花 瓣 四 個 雄 蕊 八 個 果 實 ハ 蒴 果 ニ シ テ 絹 様 種 髪 チ 備 フ ル 數 多 ノ 種 子 チ 有 ス 一、あかばな屬
花 瓣 二 個 雄 蕊 二 個 果 實 ハ 小 堅 果 ニ シ テ 一 二 個 ノ 種 子 チ 有 シ 鈎 毛 ア リ 二、たにたて屬

一、あかばな屬 EPILOBIUM L

一	葉ハ悉ク互生花ハ長キ穗狀總狀花序チナス。花瓣ハ全縁 やなぎらん	二	葉ハ上葉ヲ除クノ外悉ク對生花ハ繖房又ハ圓錐花序チナス花瓣ハ四頭 二	二	柱頭ハ四裂ス 三	二	柱頭ハ分裂セズ 四	三	葉ハ長橢圓狀披針形兩面ニ伏臥セル短軟毛密生シ灰白色チ呈ス すすやあかばな	三	葉ハ卵狀長橢圓形兩面ニ微軟毛稍粗生ス ちぢあかばな	四	葉ハ線狀披針形又ハ線形 ほろばあかばな	四	葉ハ卵形又ハ卵狀披針形又ハ長橢圓形 たらをあかばな	五	莖ハ二個ノ縱線上ニノミ毛茸チ密生ス 六	五	莖ハ一樣ニ毛茸チ散布ス からふとあかばな	六	柱頭ハ棍棒狀 七	六	柱頭ハ頭狀 七	七	根莖ヨリ充分ニ發達セザル葉チ有スル匍枝チ生ズ葉ハ殆ンド無柄卵狀披針形ニシテ多少鈍頭花ハ小形ニシテ一分七厘以下 ながばあかばな	七	根莖又ハ莖ノ下節ヨリ密集セル葉チ有スル嫩枝チ生ズ葉ハ最モ短カキ葉柄チ有シ長橢圓狀披針形ニシテ けこんあかばな	七	銳頭花ハ二分乃至二分七厘
---	---	---	---	---	--------------------	---	---------------------	---	--	---	-------------------------------------	---	-------------------------------	---	-------------------------------------	---	-------------------------------	---	--------------------------------	---	--------------------	---	-------------------	---	--	---	--	---	------------------------

231. *Epilobium angustifolium* L.

柳葉菜科

(二三〇) ゑぞみそはぎ。 エント(アイヌ名)

朱氏樺、植誌、一三〇頁。 樺、植、概報五二頁。 小泉樺、植、九三頁。

高サ一、二尺ノ宿根草。莖ハ方形、平滑或ハ粗毛ヲ生ズ。葉ハ對生、無柄、披針形、基部ハ心臟形、表面ハ平滑、裏面及ビ縁邊ニ粗毛アリ。花ハ紫色、輪生シ、各輪集合シテ穗狀花序ヲナス。苞ハ各輪ニ二個乃至三個。萼ハ筒狀、粗毛ヲ生ズ。花瓣ハ四乃至六個。雄蕊ハ八乃至十個、其ノ長サニ長中短ノ三態アリ。子房ハ長橢圓形、無柄、二室、花柱ハ絲狀ヲナシ、株ニヨリ其長サヲ異ニシ長中短ノ三態アリ。

產地、濕地ニ生ズ、島内湖沼河口附近ニアリ。

分布、樺太ノ外、北海道及ビ本州北部ニ産ス、又廣ク歐洲、亞細亞、北米及ビ濠洲ニ分布ス。

第二十九科

柳^{やなぎ}葉^は菜^ら科

ONAGRACEAE

一年生又ハ多年生ノ草本ニシテ葉ハ互生又ハ對生、托葉ハコレヲ缺クカ又ハ腺形、花ハ整齊、兩性又ハ單性、萼ハ子房ニ附着シ通常四淺裂シ又時ニ二―六淺裂ス。花瓣ハ概ネ四個時ニ二―九個又ハ稀ニ缺除、雄蕊ハ花瓣ト同數又ハ其ノ二倍、萼筒ノ頂縁ニ附着ス。子房ハ概ネ四室ヲナシ稀ニ一―六室ヲナス。花柱一個、柱頭ハ頭狀乃至二―四淺裂ス。胚珠ハ各室ニ一個乃至無數、一般ニ倒生。果實ハ蒴果又ハ小堅果、種子ハ小形、胚乳ハ極少量ナルカ又ハ缺除、胚ハ直立ス。

表面ニ微細ノ突起アリ。

備

考。本種ハ明治三十九年中原氏が鈴谷河口ニ於テ採集シ中井理學士之ヲ鑑定シ東京植物學雜誌上ニ公ニセラレシモノニシテ和名ノ如キモ同氏ノ新稱ニカ、ルモノナリ。余等ノ採集品中之ニ符合スルモノヲ檢出スル事能ハザリシヲ以テ茲ニ其

性狀ヲ記ルシ參考ニ供ス。

分 布。本種ハ歐洲、北亞弗利加、小亞細亞ヨリ印度ヒマラヤ方面ニ亘リ産スルモノナリ。

233. *Epilobium montanum* L.

(三三) あざあかはな。

松村、名鑑、下巻、後編四一〇頁。中井、植、雜、二二卷七六頁。

高サ一尺乃至一尺五六寸ノ草本。莖ハ捲縮短毛ヲ密生ス。葉ハ對生(莖頂附近ニテハ互生)無柄又ハ短柄ヲ有シ、卵狀長橢圓形、先端ハ鈍形又ハ銳形ニシテ微凸頭、葉脚ハ圓形又ハ稀ニ心臟形、緣邊ニ先端硬化セル不齊波狀微牙齒並ニ捲縮毛アリ、表裏兩面ニハ微軟毛稍粗生ス。繖房花序ハ小數又ハ數個ノ花ヲ粗著シ、開花前ハ低頭ス。苞ハ葉狀其形狀莖葉ト等シ。花ハ大サ中位。萼裂片ハ長橢圓狀披針形ニシテ銳頭、花瓣ハ赤色或ハ白色、倒心臟形ニシテ基脚ハ楔形、花柱ハ四裂、蒴果ハ線形、短毛ヲ生ジ幼時ニハ腺毛ヲ混生ス。種子ハ灰色或ハ褐色ニシテ倒卵形、圓頭、基脚ハ稍漸狹ニシテ鈍形ナリ、表面ニ稍長キ突起ヲ密生ス。

産 地。南方草原濕地ニ生ズ。

分 布。樺太、北海道及ビ本州中部ニ生ズ、國外ニテハ歐洲及ビ北部亞細亞ニ産ス。

234. *Epilobium cephalostigma* Hance.

(三四) けせんあかはな。

松村、名鑑、下、後、四〇七頁。中井、植、雜、二二卷七六頁。

柳 葉 菜 科

異名 *Chamaenerion angustifolium* Scop.; *E. spicatum* Lam.

(二三) やなぎさう。やなぎらん。セタキナ(樺太アイヌ名)

朱氏樺、植、誌一二九頁。増訂草木圖說七卷三八圖版。宮部、千島、植、二三五頁。日、高、植、圖譜一卷四圖版二〇號。中井、植、雜、二二卷七、五頁。小泉、樺、植、誌九四頁。

高サ一尺乃至三尺ノ平滑ナル宿根草ニシテ分枝セズ根莖ハ太ク匍匐ス葉ハ互生、細長披針形、先端ハ漸尖、銳尖、葉脚ハ銳形又時ニ圓形、無柄又ハ短葉柄ヲ有ス、緣邊ハ全緣、外旋シ波形ヲ呈ス、兩面平滑、裏面ハ稍淡色、側脈ハ羽狀ニ生ジ緣邊ニ至リ互ニ合著ス、總狀花序ハ穗狀ヲナシ、線形ノ苞ヲ有ス花ハ有梗ニシテ紫紅色、又ハ稀ニ白色、直徑七八分、萼裂片ハ線狀披針形ニシテ先端銳尖、褐紫色、花瓣ハ倒卵形ニシテ圓頭或ハ少シク微凹頭、波狀細鋸齒アリ、基脚ハ楔形花柱ハ雄藥ヨリ長クシテ基部ニ毛茸ヲ生ジ、柱頭ハ四裂ス、蒴果ハ線形、長サ一寸五分ニ達ス、種子ハ小形、紡錘形ニシテ平滑、種髪ハ白色七八月ノ頃開花ス。

產地。開陽セル草原地ナ好ミテ生ジ特ニ山火被害地ニ多ク、島内濕地ナ除ク外隨所ニアリ。
分布。北半球寒帶及ビ溫帶地方ニ廣ク分布ス。

232. *Epilobium parviflorum* Schreb. f. *menthoides* Hausskn.

(二三三) すゝやあかはな。

中井、植、雜、二二卷七、六頁。小泉、樺、植、九四頁。

莖ニハ開出セル長軟毛ヲ生ジ、腺毛ヲ混生ス。葉ハ長橢圓狀披針形或ハ長橢圓狀卵形ニシテ銳頭、葉脚ハ圓形或ハ稍狹細トナリ、緣邊ニハ波狀牙齒アリ、葉ノ兩面ニハ伏臥セル短軟毛密生シ灰白色ヲ呈ス、下葉ハ短柄ヲ有シ對生、上葉ハ無柄ニシテ互生、花ハ小形ニシテ淡紅白色、萼裂片ハ卵狀披針形ニシテ鈍頭、花瓣ハ倒心臟形、柱頭ハ四裂ス、蒴果ハ少シク短毛ヲ生ジ遂ニ殆ンド平滑トナル種子ハ倒卵形ニシテ圓頭、基部鈍形、

產地。島内隨所之レチ産シ又海馬島ニモコレチ生ズ。
分布。樺太ノ外北部朝鮮、滿州、黑龍江省及ビ勸察加ニ産ス。

236. *Epilobium palustre* L.

(三六) ほそはあかばな。やなぎばあかばな。

朱氏、樺、植、誌一二九頁。中井、植、雜、誌二二卷八二頁。小泉、樺、植、誌九五頁。

莖ハ直立シ七八寸乃至一尺七寸ニ達シ、開花前ハ多クハ莖頂下垂ス、下部ニハ短細毛散生スルモ上部ニハ多少密生ス葉ハ長橢圓狀披針形或ハ披針狀線形或ハ線形ニシテ全縁、葉脚ハ狹細楔狀ヲナシ、無柄、先端漸尖鈍形、表面ハ微軟毛ヲ散生シ、脈上ニハ稍多シ、裏面ノ脈上及ビ縁邊ニモ同様ノ毛茸アリ。花ハ淡紅色、萼裂片ハ披針形、銳頭、捲縮短軟毛アリ。花瓣ハ巾廣ク凹頭、柱頭ハ倒卵狀棍棒形。蒴果ハ長サ一寸乃至二寸。果柄ハ三分乃至一寸種子ハ紡錘形、表面ニ突起アリ、種髪ハ白色。

產地。濕地ニ生シ島内隨所ニ産ス。
分布。國內ニテハ樺太、北海道及ビ朝鮮ニ産シ、國外ニテハ廣ク歐洲、亞細亞及ビ北米寒帶及ビ溫帶地方ニ分布ス。

237. *Epilobium glandulosum* Lehm.

異名 *E. affine* Bong.; *E. Marinowiczii* Hausskn.; *E. multiflorum* Nakai.

(三七) からふとあかばな。

朱氏、樺、植、誌一二九頁。中井、植、雜、誌二二卷八二頁。小泉、樺、植、誌九五頁。

莖ハ直立分枝シ又ハ分枝セズ、高サ一二尺ニ達シ、下部ハ平滑ナルモ上部ハ捲縮短毛ヲ生ズ。葉ハ對生ニシテ無柄、卵狀披針形、葉脚ハ圓形又ハ稍心臟形、先端ハ銳尖微凸頭、縁邊ニ不齊點狀微牙齒アリ、兩面ハ殆ンド平滑、又ハ裏面ノ脈上ニ細短毛アリ。上葉ハ披針形ニシテ短柄ヲ有シ兩面脈上ニ微細毛ヲ稍密生ス、花ハ多

莖ハ直立シ一二尺ノ高サニ達ス、下部ハ平滑ナルモ上部ハ短縮毛ヲ生ズ。葉ハ莖頂附近ノモノノ外ハ凡テ對生ス、下葉ハ長橢圓形ニシテ有柄鈍頭、中葉ハ橢圓狀披針形、銳頭、基脚ハ稍楔形ヲナス、緣邊及ビ脈ニ沿フテ短毛ヲ密生ス。花ハ直立、萼裂片ハ卵狀披針形ニシテ短毛ヲ散生ス、萼筒ハ短ク短毛密生ス。花瓣ハ淡紅色、廣倒心臟形ニシテ萼裂片ヨリ微カニ長シ。柱頭ハ圓狀頭形ニシテ頂端稍凹入ス。蒴果ハ長サ凡ソ一寸五分乃至一寸八分ニシテ果梗ハ凡ソ三四分。種子ハ倒卵狀長橢圓形ニシテ淡褐色、種髪ハ汚白色ヲ呈ス。

產地。濕潤ナル草原地ニ生シ島内隨所ニ生ズ、東北部ニハ之ヲ見ズ。

分布。本州中部以北及ビ朝鮮ニ生ズ。

235. *Epilobium amurense* Hausskn.異名 *E. origanifolium* var. *pubescens* Maxim.

(三五) ながはあかはな (新稱)

朱氏樺植誌一二九頁。

莖ハ直立シ分枝スルコト少ナク、一尺内外ノ高サニ達ス、少シク毛茸アリ。葉ハ莖頂附近ハ互生スルモ他ハ凡テ對生ス、下葉ハ長橢圓形ニシテ鈍頭、基脚流レテ葉柄ト合著ス、中葉及ビ上葉ハ無柄ニシテ卵狀披針形、葉脚ハ稍圓形、先端少シク狭ク稍鈍頭、長サ三寸五分以上ニ達スルモノアリ、緣邊ニ點狀微牙齒粗生ス、裏面ニ著シキ脈アリ其脈上ニ開出セル毛茸粗生ス、又緣毛ヲ具フ。花ハ小形、直立ス。萼裂片ハ卵狀披針形。花瓣ハ淡紅色、頭部微カニ凹入シ萼裂片ヨリ僅ニ長シ。柱頭ハ小形、頭狀。蒴果ニハ始メ軟毛粗生スルモ老熟スルニ隨ヒ殆ンド平滑トナリ、長サ一寸二分乃至二寸。種子ハ先端圓形、基脚鈍形、外皮ニハ細カキ突起不規則ニ散布ス。

(三九) みづたまさう。

増訂草木圖說一卷三六圖版。

高サ五寸乃至一尺ニ達スル宿根草ニシテ節部ハ少シク太ク、下部ハ平滑ナルモ上部ニハ少シク毛茸散在ス。葉ハ對生、有柄、長卵形又ハ卵狀披針形ニシテ先端銳尖、葉脚ハ圓形或ハ稍心臟形、緣邊ニハ波狀微牙齒アリ又緣毛ヲ生ズ、表面ハ平滑、脈上ニ少シク毛茸アリ、裏面ハ平滑總狀花序ハ頂生或ハ腋生、花ハ小形ニシテ白色或ハ少シク紅色ヲ帶ブ。萼裂片ハ卵圓形、花瓣ハ扁圓形ニシテ凹頭、果實ハ稍扁平ニシテ倒卵狀球形、四溝ヲ有シ表面ニ鈎毛アリ。花梗ハ花後下向ス、長サ凡一二分、苞ハ脫落シ易シ。八月開花ス。

產地。村落附近園場ニ生ズ。

分布。樺太、北海道ヨリ九州ニ亘リ廣ク分布シ又黑龍江省、朝鮮、滿州及ビ支那ニ產ス。

240. *Circaea alpina* L.

(四〇) みやまたにたて。

朱氏、樺、植、誌、一二九頁。増訂草木圖說一卷三九圖版。宮部、千島、植、二三五頁。日、高、植、圖、譜、一卷三五圖版一九八號。

高サ二寸乃至六七寸ニ達スル柔軟ナル多年生草本ニシテ根莖ノ一部分肥大シ瘤狀ヲナス。葉ハ有柄、心臟狀卵形ニシテ銳頭、或ハ銳尖頭、表裏兩面平滑或ハ少シク毛茸ヲ生ズ、緣邊ニ波狀微牙齒及ビ緣毛ヲ有ス。總狀花序ハ頂生或ハ腋生、花ハ小形ニシテ白色、細キ花梗ヲ有シ花後下向ス。萼裂片ハ橢圓形ニシテ鈍頭、時ニ紅色ヲ帶ビ花後反轉ス。花瓣ハ倒卵狀ニシテ頭部二裂シ、各裂片ハ鈍頭。雄藥ハ花瓣ト等長或ハ少シク長シ。果實ハ倒卵狀長橢圓形ニシテ七八厘、表面ニ鈎毛ヲ生ズ。果梗ハ果實ヨリモ長シ。七八月開花ス。

產地。山中樹林陰地ニ生ズ、島内隨所ニ之レヲ產ス。

分布。樺太、千島、北海道本島本州及ビ四國ノ深山ニ生ズ。北半球寒溫兩帶地方ニ廣ク分布ス。

柳葉菜科

數、小形、直立ス。花瓣ハ淡紫紅色ニシテ萼裂片ヨリ少ク長シ。花柱ハ棍棒狀。蒴果ハ長サ一二寸、果柄ハ短シ。種子ハ紡錘形ニシテ淡褐色、種髪ハ汚白色。

產地。湿地ニ生シ島内各所ニ産ス。

分布。我國ニテハ樺太、北海道及ビ本州ニ産ス、又滿州、黑龍江省、勸察加、アレウト島ヲ經テ北米ノ北東部ニ亘リ分布ス。

238. *Epilobium Behringianum* Hausskn.

(三八) たらをあかはな。

宮部、千島、植、二三五頁。

莖ハ數多簇生シ高サ五六寸ヨリ一尺前後ニ及ビ傾上若クハ直立分枝スルコト少ナク花部少シク傾向ス。莖上ニ白色短軟毛ヲ生セル二個ノ縱條アリ。下葉ハ短柄ヲ有シ殆ンド平滑、略全縁ニシテ卵形或ハ長橢圓狀卵形、鈍頭、基脚楔形ヲナシ流レテ葉柄ト合著ス。中葉ハ鈍頭、葉脚圓形、縁邊ニ微カニ波狀微鋸齒及縁毛アリ。上葉ハ稍銳頭、縁毛ヲ有ス。花ハ直立シ直徑三分、萼裂片ハ披針形、銳尖頭。花瓣ハ淡紅色、萼裂片ヨリ三分ノ一長シ。柱頭ハ頭狀ヲナス。蒴果ハ往々紫色ヲ呈シ、長サ一寸乃至一寸八分。種子ハ紡錘形、表面平滑。

產地。各地ノ樹林地ニ生ズ。

分布。樺太及ビ千島ニ産シ尙ホ勸察加、アレウト群島及ビ北米アラスカ地方ニ生ズ。

二、ねになつ屬

CIRCAEA L.

239. *Circaea quadrisulcata* Fr. et Sav.

異名 *C. luteitarsa* subsp. *quadrissulcata* Maxim.

形ニシテ鈍頭或ハ銳頭、緣邊ハ全縁ニシテ三脈アリ、雄藥ハ三個アリテ萼筒ノ基部ニ附着ス、花絲ハ絲狀ニシテ藥室ト等長或ハ少シク短カシ。雌花ハ短柄ヲ有シ花後延長シ凡二寸五分ニ達ス。萼筒ハ球狀卵形ニシテ子房ト附着ス、花瓣ハ卵形、銳頭、微小ナル瘤狀突起アリテ萼裂片ヨリ三倍長シ、雄藥ハ五個、花絲ハ短カクシテ扁平、花柱ハ太クシテ雄藥ヨリ長ク、柱頭ハ五裂シ細長橢圓形。子房ハ卵狀球形。瓠果ハ綠色、長サ五分、直徑約三分。八月ヨリ開花ス。

產地。島内南方各地、潤葉樹林陰地ニ生ズ。

分布。樺太、北海道及ビ本州ノ外滿州、黑龍江省及ビ北部朝鮮ニ産ス。

第三十一科 繖形科 UMBELLIFERAE.

一年生又ハ多年生ノ草本ニシテ葉ハ單葉又ハ複葉、概ネ其基部鞘狀ヲナシテ抱莖シ、托葉ヲ缺ク、花ハ概ネ兩性花ニシテ整齊又ハ不整齊、繖狀又ハ頭狀花序ヲナス。萼ハ子房ニ附着シ其緣邊全縁又ハ五裂ス。花瓣及ビ雄藥ハ五個共ニ花盤ニ附着ス。萼ハ丁字著。子房下位、二室ヲナシ、各室一個ノ胚珠ヲ備フ。花盤ハ子房ヲ包被シ、花柱ト連結スルカ又ハ花柱ノ基部ヲ回リテ輪狀ヲナス。果實ハ二個ノ種子様ナル閉果ヨリ成リ熟スレバ相分離シ其中間ニアル柱狀體ニ懸垂ス。兩分果ハ五個ノ顯著又ハ不顯著ナル縱稜アリテ其ノ切斷面半圓形、五稜形又ハ扁平ヲナシ各稜角ノ間ニ油腺アルカ又ハ稀ニ缺除ス。種子ハ胚乳ヲ有シ、胚ハ直立ス。

第三十科 胡蘆科 CUCURBITACEAE.

概ネ一年生ノ攀緣草本ニシテ卷鬚ヲ有シ、葉ハ互生ニシテ掌狀脈ヲ有ス。花ハ概ネ單性ニシテ整齊。萼筒ハ子房ニ附着シ、盃形又ハ筒形、萼裂片ハ五個、花瓣ハ五個、萼ノ緣邊ニ附着シ、合瓣又ハ離瓣。雄蕊ハ五個、各相分離スルカ又ハ二個ツ、二組ニ癒合シ、殘リノ一個ト合セテ三本トナルカ又ハ五個トモニ癒合スルコトアリ。子房ハ下位、三室ヲナシ、各室二個ノ中軸胎座ヲ備ヘ、一個乃至無數ノ胚珠ヲ藏ス。柱頭ハ單一又ハ淺裂ス。胚珠ハ倒生、果實ハ瓠果。種子ハ扁平ニシテ胚乳ヲ有セズ、胚ハ大ニシテ廣キ脂肪ニ富メル子葉ヲ有ス。

一、みやまにがうり屬 SCHIZOPEPON Maxim.

241. *Schizopepon bryoniaefolius* Maxim.

(二四) みやまにがうり.

朱氏、樺、植、誌、一三一頁。牧野、植、雜誌、二〇卷、二七頁、二圖版。

一年生ノ蔓生草本。蔓ハ纖弱細長、分枝シ、刺毛アリ。葉ハ心臟形又ハ心臟狀卵形、多少三乃至五角狀淺裂、又稀ニ七角狀淺裂シ、先端ハ銳尖、葉脚ハ著シク、心臟形ヲナシ、緣邊ニ牙齒狀微鋸齒アリテ、粗毛ヲ生ズ、膜質ニシテ表面ニ毛茸散在シ、裏面脈上ニ粗毛アリ、長キ葉柄ヲ有ス。卷鬚ハ葉ト對生シテ生ジ、二三分枝シ、扁平ニシテ葉ヨリ長シ。雌雄異株。雄花ハ總狀又ハ複總狀花序ヲナシ、花軸ハ長ク延長ス、花ハ小形、白色、萼裂片ハ開出シ、線形、鈍頭、全緣ニシテ纖毛散在ス、花瓣ハ萼筒ニ附着シ、盆狀ヲナシ、瓣片ハ卵狀長橢圓形、或ハ長橢圓狀線

- 二十 油腺ハ各縱溝ニ一個アリ
油腺ハ各縱溝ニ二三個アリ
一三
- 三十 花辦ノ先端ハ淺裂ス。總苞及ビ小總苞チ有ス
花辦ノ先端ハ全縁總苞チ缺キ小總苞チ有ス
一六、はまうど屬
九、はまばうふう屬
- 四十 果實ハ長軟毛チ密生ス。翅ハ何レモ肥厚ス
果實ハ無毛又ハ僅ニ有毛翅ハ多少肥厚スルカ又ハ膜質
一八、はなうど屬
- 五十 果實ノ側翼ノ縁邊ハ堅厚ス。花ハ不整齊
果實ノ側翼ノ縁邊ハ堅厚セズ。花ハ整齊
一七、のだけ屬
- 六十 果實ハ側翼ノミ發達シ、三本ノ背翼ハ線狀ニ隆起ス
果實ハ側翼背翼トモニ翅狀チナス
一七
- 七十 果柱体ハ稍圓錐形葉ハ二回乃至三回羽狀複葉。高キ軟弱ニシテ平滑ナル草本
果柱体ハ概ネ扁平、葉ハ三出複葉粗大ナル草本
一一、せんきう屬
一五、よろいぐさ屬

一、うまのみつば屬 SANICULA L.

242. *Sanicula europaea* L. var. *elata* Mak.

異名 *S. elata* Hamill.; *S. chinensis* Bge.; *S. japonica* Bl.

(二四二) うまのみつば、やまじらみ。おにみつば。 山芹菜。

増訂草木圖說五卷三〇圖版。牧野、植、雜誌二二卷一七六頁。矢部、理科大學紀要一六冊二編一九頁。

高サ一二尺ノ殆ンド平滑ナル宿根草。葉ハ三全裂シ、兩側ノ裂片ハ深裂ス。中央裂片ハ倒卵形、銳頭、葉脚ハ楔形、縁邊ニ缺刻狀重牙齒アリテ齒端ハ刺狀ヲナス、表裏兩面ハ平滑ニシテ唯脈上ニ密軟細毛アリ。花ハ頂生

屬檢索表

一	花柱ハ花盤ニ附着セズ。花盤ハ花柱ナ同リテ輪狀チナス。	一、うまのみつは屬
二	花柱ハ花盤ニ附着シ花盤ノ上ニアリ。	二
三	種子ノ内側中央ニ深キ溝アリ。	三
四	種子ノ内側面ハ平面又ハ凸面稀ニ稍凹面チナス。	六
五	總苞ハ多數大形ニシテ葉狀、羽狀ニ全裂ス。果實ノ主脈ハ發達シテ翼狀チナス。	一四、ねほかさもち屬
六	總苞ハ缺除又ハ少數ニシテ小形、全縁ナリ。果實ノ主脈ハ翼狀チナサズ。	四
七	果實ハ長キ圓筒形、基部ハ漸尖ニシテ針狀チナス。	六、やぶにんじん屬
八	果實ハ卵狀長橢圓形又ハ卵狀橢圓形基部ハ圓形。	五
九	花瓣ハ銳頭、圓頭又ハ波狀頭。果實ノ油腺ハ微少ニシテ不顯著。	七、しゃく屬
十	花瓣ハ凹頭、油腺ハ大形ニシテ顯著。	一二、スファレロカープス屬
十一	果實ノ主脈ノ發達ハ殆ンド一樣。種子ノ切斷面ハ半圓形又ハ圓形チナス。	七
十二	果實ノ兩側ニアル主脈ハ特ニ翼狀ニ發達ス。種子ノ切斷面ハ扁平ナルモノ多シ。	一四
十三	果實ノ主脈ハ僅ニ突出シ、各分果ノ癒合面ハ狭ク、其ノ切斷面ハ殆ンド圓形チナス。	八
十四	果實ノ主脈ハ突出シ、各分果ノ癒合面ハ廣ク、其ノ切斷面ハ半圓形チナス。	一一
十五	葉ハ單葉。	二、みしまさいこ屬
十六	葉ハ複葉。	九
十七	果實ハ球形。	三、どくぜり屬
十八	果實ハ卵形又ハ橢圓形。	一〇
十九	油腺少ナシ又ハ缺除。總苞及ビ小總苞ハ通常ナシ。	四、あずはうふう屬
二十	油腺ハ無數。總苞ト小總苞トアリ。	五、さはぜり屬
二十一	果實ノ兩側ノ主脈ノミ稍翅狀チナス。葉ノ裂片ハ線形。	八、うみきやう屬
二十二	果實ノ主脈ハ凡テ多少翅狀チナス。	一二

分布 樺太ノ外千島、北海道本島及ビ本州ニアリ。

244. *Bupleurum triradiatum* Adans. var. *alpinum* Rupr.

(二四四) れづんやじん

朱氏、樺、植、誌、一三五頁。 矢部、紀、要、三三頁。 川上、植、雜誌、一四卷一一頁。

高サ三四寸許リノ平滑ナル宿根草。根葉及ビ莖ノ下葉ハ葉柄ヲ有シ長橢圓狀筧形ヲナシ七脈ヲ有ス。花ハ複繖形花序ヲナシ、總苞ハ三葉ニシテ圓狀卵形、花梗ハ三乃至五個。小總苞ハ五六葉長橢圓形乃至圓形、先端ハ微凸頭、小花梗ヨリ數倍長クシテ花群ヲ包ム。小花梗ハ十個以上ニシテ極メテ短ク、約五厘。花瓣ハ卵形、其先端内側ニ反轉ス。雄藥ハ花瓣ト等長、藥胞ハ黃色、球形、花絲ハ短シ。果實ハ長橢圓形ニシテ背部ニ條線三個アリ、各條線間ニ油腺二三ヲ存ス、八月開花ス。

產地 岩石上ニ生ズ、東海岸ヌブリボ山ニ於テ採集セリ。

分布 樺太ノ外北海道諸高山ニ産スルヲ知ラル、ノミ、國外ニアリテハ勸察加ニ産ス。

III どくぜり 屬

CICUTA L.

245 a. *Cicuta virosa* L.

(二四五甲) どくぜり。 おほぜり。 トーカヲマップ(アイヌ名)。 ジョウコマ(樺太アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌、一三四頁、増訂草木圖說、五卷二〇圖版。 伊藤、日、産、志、武藏、上、三一葉。 樺、植、概、報、五三頁六六頁。 矢部、紀、要、三七頁。 小泉、樺、植、九六頁。

二三尺ニ達スル平滑ナル宿根草。根莖ノ上部節間短縮肥大シ荷狀ヲナス。莖ハ直立ス。葉ハ三出羽狀全裂ニ

繖 形 科

或ハ腋生ニシテ花梗ハ二三回分枝ス、苞ハ葉狀ヲ呈シ小形ナリ、多クハ雌雄異花ニシテ、雌花ハ無柄雄花ハ短柄ヲ有ス。萼裂片ハ線狀披針形ニシテ棘刺アリ。花瓣ハ白色、小苞ハ果實ヨリ短カシ。果實ハ扁平ニシテ卵狀球形、先端鈎狀ヲナセル棘刺密生シ、油腺ノ數ハ不定。七月開花ス。

產地。榮濱附近ニ生ズ、他所ニハ未ダ之ヲ見ズ。

分布。北海道、本州、九州等各地ニ生ズ、又印度、支那、滿州及ビ朝鮮ニ産ス。

II' みしあおさゝ屬

BUPLEURUM L.

243. *Bupleurum longiradiatum* Turcz. var. *breviradiatum* Fr. Schm.

異 名 *B. sachalinense* Fr. Schm.

(四三) ほたるさいご。まるばさいご。ほたるさう。ヲホカイキナ(樺太アイヌ名)

朱氏、樺植、誌一三五頁。花囊草之一卷一〇葉。本草圖譜七卷一〇葉。増訂草木圖說五卷四三圖版。矢部、紀要三二頁。小泉、樺植、九六頁。

二尺以上ニ達スル平滑ナル宿根草。下葉ハ有柄、上葉ハ無柄、下葉ハ披針狀長橢圓形、先端ハ稍銳形ニシテ微凸頭、上葉ハ長卵形、先端ハ銳尖或ハ稍銳形、葉脚ハ心臟形ニシテ抱莖、花ハ黃色ニシテ複繖形花序ヲナス。總苞ハ數個、卵形或ハ披針形ニシテ先端銳尖、小總苞モ亦同形ニシテ小花梗ヨリモ長シ。果實ハ長橢圓形ニシテ長サ凡一分五厘、背部ニ縱走セル三稜線ヲ有シ、油腺ハ各條線ノ間ニ通常三個アリ、合生面ニモ亦二個ヲ有ス。七月開花ス。

產地。海岸諸所ニ産ス。

ハ長橢圓形、先端銳尖又ハ銳形、縁邊ニ銳鋸齒アリ、根葉及ビ莖ノ下葉ハ長キ葉柄ヲ有スルモ漸次上葉トナルニ隨ヒ短柄トナル。總苞ヲ缺クカ或ハ稀ニ一個ヲ有ス、小總苞ハ之ヲ缺ク。花梗ハ十個内外、小花梗ハ十數個。花ハ白色果實ハ長橢圓形ニシテ長サ約一分、背部ニ三縱線アリ、縱線間ニ油腺ヲ缺除ス。七月開花ス。

產地 各所山野ニ生シ、島内隨所ニ之レヲ産ス。
分布 我國ニ於テハ樺太ノ外千島、北海道本島、本州北部及ヒ朝鮮ニアリ、國外ニアリテハ西比利亞及ヒ滿州ニ之ヲ産ス。

五、さばぜり屬 *SIUM L.*

247. *Sium cicutaeifolium* Gmel.

(二四七) ほそはぬまぜり。 ヤツカリキナ(アイヌ名)

朱氏、樺植、誌一三五頁。 小泉、樺植、九六頁。

二三尺ニ達スル平滑ナル宿根草、葉ハ羽狀全裂ヲナシ四―六對ノ小裂片ヲ有ス、根葉及ビ莖ノ下葉ハ葉柄ヲ有スルモ上葉ハ無柄、小裂片ハ線形或ハ披針狀線形ニシテ先端銳尖、縁邊ニ鋸齒ヲ有ス、長サハ二寸乃至四寸五分、幅ハ二分五厘乃至五分、根葉ノ小裂片ハ時ニ更ラニ羽狀ニ深裂スルモノアリ。花ハ白色、複繖形花序ヲナシ總苞ハ數葉ヨリナリ、線形ヲナシ、花梗十乃至二十個ヲ生ズ、小總苞ハ線形ニシテ小花梗ト等長或ハ少シク長シ、小花梗ハ十數個、果實ハ卵形少シク扁平ニシテ背部ニ三個各側方ニ一個ヅ、ノ翅翼アリ、油線ハ各翼線ノ間ニ一個ヲ存シ、合生面ニハ二個ヲ有ス、果實ノ長サハ七八厘。八月開花ス。

產地 濕地、渚水中ニ生ズ、島内各所ニ産ス。
分布 樺太及ヒ北海道ノ外、東部西比利亞、滿州、支那、朝鮮及ヒ北米ニ産ス。

シテ各小片ハ長橢圓狀披針形或ハ披針形、銳頭、緣邊ニ鋸齒アリ。花序ハ枝梢ノ頂端ニ生ジ、總苞ヲ缺ク、小總苞ハ線形ニシテ數葉ヲ生ジ、小花梗ト等長。花ハ白色。果實ハ球形ニシテ長サ凡七八厘、背部ニ四個ノ黑色ナル油線縱走シ、合生面ニハ二個ヲ存ス。七月下旬ヨリ八月中旬ニ亘リ開花ス。

効用。北海道「アイヌ」ハ骨痛アルトキ此根ヲ燒キ之ヲ外用ス、其葉及根ニ大毒アリ、人畜コレヲ食シテ斃ル、コトアリ。

產地。池沼渚水中ニ生ズ、隨所ニ之ヲ產ス。

分布。樺太ノ外千島、北海道本島、本州及ビ九州等ニ產シ、尙ホ廣ク歐洲、亞細亞及ビ北米ニ分布ス。

245 b. *Cicuta virosa* L. var. *tenuifolia* Koch.

(二四五) ほそばどくぜり。 (新稱)

朱氏樺、植誌一三四頁。

甲種ニ似タリト雖モ葉ノ裂片ハ細小ニシテ長サ六分乃至一寸、幅七厘乃至一分ニ過ギズ以テ容易ニ之ヲ區別スルヲ得ベシ。

產地。島内「ツンドラ」及ビ濕地ニ生ズ、北方幌内河畔及ビ南方鈴谷河畔ニ生ズ。

分布。露國極北及ビ中部地方及ビ勘察加ニ之ヲ產ス。

四、あそばりふり屬

AEGOPODIUM L.

246. *Aegopodium alpestre* Ledeb.

(二四六) あそばりふり

朱氏樺、植誌一三五頁。宮部、千島、植、二三五頁。矢部、紀要四四頁。

一尺前後稀レニ一二尺ニ達スル平滑ナル宿根草。葉ハ複三出羽狀若クハ複三出全裂ニシテ各裂片ハ卵形或

面ニハ多少硬毛ヲ生ズ。花ハ白色ニシテ頂生複繖形花序ヲナス、總苞ハ之レヲ缺キ、小總苞ハ五個、卵狀披針形ニシテ先端銳尖、長キ縁毛ヲ有ス。小繖花序ハ六七個乃至多數ノ花ヨリナリ、悉ク結實セズ、又外圍ニアル花ハ中部ノモノヨリ大形ナリ。果實ハ長橢圓形ニシテ基脚少シク楔形ヲナシ、油線ハ不明瞭ナレドモ三條アリ、表面ハ平滑若クハ稍粗剛ナリ、果長約三分。七月開花ス。

用途。土人其嫩芽ヲ煮テ食ス、又漬物トナスベシ。

產地。山野草原地ニ生ジ、島内隨所ニアリ。

分布。樺太、千島ヨリ九州ニ至ル間各地ニ之ヲ生ズ、又歐洲北亞弗利加、西比利亞、支那、滿州及ビ朝鮮ニ之ヲ産ス。

250. *Anthriscus nemorosa* Spreng.

(二五〇) おにじやく。 (新稱)

朱氏、樺、植、誌、一四〇頁。

前種ニ似タル毛葉部ニ毛茸稍多ク。果實ノ表面ニハ上向セル剛毛狀突起ヲ生ゼルニ因リ之ヲ區別スベシ、果實ハ約二分五厘ノ長サニ達ス。

產地。數香支廳管内ニ産ス。

分布。歐洲、西比利亞、勘察加及ビ滿州ニ産ス。

ハ　　ろ　　み　　き　　や　　ろ　　屬

FOENICULUM L.

251. *Foeniculum vulgare* Mill.

(二五一) ういきやう。　くれのをも。　茴香。

繖　　形　　科

六、やぶにんじん屬

OSMORHIZA Rab.

248. *Osmorhiza amurensis* Fr. Schm.

(二四八)をながやぶにんじん。(新稱)

朱氏、樺、植、一四〇頁。

高サ一二尺ノ宿根草。莖ニ開出セル疎長毛アリ。根葉及ビ下葉ハ長柄ヲ有シ、三出羽狀全裂ニシテ各羽片ハ三乃至四對ヲナシ、長橢圓形或ハ卵狀橢圓形、縁邊ニハ牙齒狀鋸齒アリテ先端鋭尖、葉柄及ビ葉面ニハ長毛粗生ス。花ハ白色、複繖形花序ヲナシ、總苞ハ二乃至四個、小總苞ハ五六個ニシテ線狀披針形ヲナス、各花梗上ニ三―六個ノ花ヲ著ク。果實ハ長橢圓狀線形ニシテ尾部ヲ有シ、尾部ハ其長サ果實ノ約四分ノ三ナリ。小花梗ハ果實ヨリ長シ。果實ハ長サ約四分、其主脈上ニ上向セル剛毛アリ。七月開花シ、九月結實ス。

產地。山野草原地ニ生ズ。島内南部地方ニ多シ。
分布。樺太、北海道、滿州及ビ黑龍江省ニ生ズ。

七、しやく屬

ANTHRISCUS Hoffm.

249. *Anthriscus sylvestris* Hoffm.

(二四九)しやく。こじやく。イチヤラボ。イチヤリキナ(アイヌ名)

増訂草木圖說五卷八圖版。宮部、千島、植、二三六頁。樺、植、概報三八頁。矢部、紀要二二頁。小泉、樺、植、九七頁。

高サ三四尺ニ達スル宿根草ニシテ葉ハ複羽狀全裂ヲナシ、各裂片ハ卵狀長橢圓形、羽狀深裂シ、縁邊及ビ裏

ハ卵形ニシテ長軟毛密生ス、長サ二分五厘乃至三分、背面ニ五條ノ縱線翅翼狀ニ發達ス、油腺數個ヲ有ス、合生面ニモ亦五六個乃至八個アリ。七月開花ス。

用途。嫩苗ヲ食フベシ。

產地。海岸砂濱ニ生ズ、島内西海岸及ビ南部東海岸ニ多シ。

分布。本邦海濱殆ンド隨所之ヲ産シ、南ハ琉球ニ及ブ又滿州及ビ支那ニモ産ス。

一〇、た り き 屬

LIGUSTICUM L.

253. *Ligusticum scoticum* L.

(二五三) まるばたうき。チポコ又ハフーレキナ(樺太アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌一三五頁。宮部、千島、植、二三六頁。樺、植、概報三八頁。矢部、紀要六四頁。小泉、樺、植、九八頁。

高サ一二尺ノ平滑ナル宿根草。葉ハ二回三出全裂ニシテ第一回裂片ハ有柄、第二回裂片ハ無柄或ハ短柄ヲ有ス、各小裂片ハ廣菱狀圓形ニシテ基脚楔形、三淺裂アリ、緣邊ニ粗牙齒アリ。花序ハ枝梢ノ頂端ニ生ジ、總苞ハ披針狀線形ニシテ六、七個アリ、長サ不同、花梗ハ十乃至十五個ヲ出ス。小總苞ハ六―八個、總苞ト同形ニシテ小花梗ト稍等長。花ハ白色、時ニ紅色ヲ帶ブルモノアリ。果實ハ長橢圓狀圓壻形、平滑、五個ノ條線アリ、稍等シク翼狀ヲナス、各線間ニハ油腺三個、合生面ニハ八個ヲ存ス、果長ハ三分乃至三分五厘。七月開花ス。

用途。土人嫩芽ヲ採集シテ食用ニ供ス。

產地。海岸隨所ニ之レヲ産ス。

分布。本州北部以北ニ生ジ、又歐洲、西比利亞、勘察加、滿州、朝鮮及ビ北米ニ産ス。

高サ四五尺ノ平滑ナル宿根草。葉ハ多裂シ、裂片ハ針形ヲナス。花ハ黃色ニシテ小形。總苞及ビ小總苞ヲ缺ク。果實ハ橢圓形ニシテ稍扁平トナリ、背面ニ三個ノ條線縱走ス、側方翼線ハ背部ノモノヨリ大ニ發達ス、油腺ハ各條線間ニ一個ヅ、存在シ合生面ニハ二個ヲ有ス。

產地。露人ノ栽培セシモノニシテ久春内ノ村落ニ於テ採集セリ。

分布。歐洲ノ原産ニシテ往時ヨリ支那及ビ本邦ニ於テ栽培セラル。

九、はまばうふり屬

PHELLOPTERUS Benth. et Hook.

252. Phellopterus littoralis Benth.

異 名

Glehnia littoralis Fr. Schm.; *Gymopterus littoralis* A. Gray.

(二五) はまばうふり。 やほやばうふり。 いせばうふり。

朱氏、樺、楠、誌一三八頁。 樺、植、概報三九頁。 矢部、紀要九三頁。

高サ七八寸ノ宿根草。莖ニ淡褐色ノ長軟毛密生ス。葉ハ一回又ハ二回三出全裂ニシテ長キ葉柄ヲ有シ、第一回裂片ハ有柄、他ハ無柄ナリ、小裂片ハ圓形或ハ菱狀橢圓形或ハ長橢圓形ヲナシ、二三缺刻ヲ有ス、先端ハ鈍形、基脚ハ圓形或ハ楔形トナリ、緣邊ハ軟骨質整牙齒ヲ有ス、表面ハ平滑、裏面及ビ葉柄ハ莖部同様ノ長軟毛ヲ以テ密ニ被ハル、葉柄ノ鞘部ハ上葉トナルニ從ヒ發達ス。花ハ頂生若クハ腋生ノ複繖形花序ヲナス、總苞ヲ缺キ、花梗十數個ヲ出ス、小總苞ハ線狀披針形ニシテ十個内外、小花梗ヨリ少シク長シ。花ハ白色、小形。萼片ハ五個、微小ニシテ銳頭卵形。花瓣ハ倒卵形、先端細長、銳尖ニシテ内轉ス。雄藥ハ外出、藥胞ハ紫色ヲ呈ス。果實

異 名 *Clacophyllum Cynium Fisch.; Conopodium Cynium Benth. et Hook. f.*

朱氏、樺、植、誌一四〇頁。

グレーン氏ノヅイニ於テ採集セシモノニシテ邦領ニハ産スル事ヲ記ルサズト雖モ或ハ國境附近ニ於テ産スルヤモ計ラレザルニヨリ此所ニ其名ヲ舉ゲ後日ノ參考ニ供ス。其形狀しやくニ似タルモノニシテ葉ハ三回羽狀全裂シ各片ハ長橢圓狀線形ニシテ銳頭。

分 布。西比利亞及ビ滿州ニ産ス。

一三、ちしまにんじん屬

CNIDIUM Cuss.

256. *Cnidium ajanense* Prude.

異 名 *Tilingia ajanensis Rgl. et Ttl.; Selinum Tilingia Maxim.; Cnidium Tilingia Takeuchi.*

(二五) ちしまにんじん。しらねにんじん。

朱氏、樺、植、誌一三五頁。増訂草木圖說五卷一七圖版。武田、植、雜、誌二〇卷(三〇五)頁。矢部、紀、要六二頁。

高サ六寸乃至一尺五寸ノ平滑ナル宿根草。根葉ハ長柄ヲ有シ數個アリ。葉ハ平滑、三出複羽狀全裂又ハ羽狀全裂、第一回裂片ハ小葉柄ヲ有シ更ラニ羽狀ニ全裂スルカ又ハ三出羽狀全裂ス、第二回裂片ハ無柄或ハ短柄ヲ有シ、羽狀又ハ三出ニ深裂ス、各小裂片ハ長橢圓形、倒卵形或ハ楔形、緣邊ニ牙齒狀鋸齒アリ、先端ハ微尖頭、莖上二三葉ヲ著ク。花序ハ頂生、總苞ハ二三葉ニシテ線形。花梗ハ五——一二個。小總苞ハ七八葉、線形ニシテ長サ小花梗ト等長又ハ稍長シ。花梗及ビ小花梗ノ内側ニ向ヘル條線ハ粗糙ナリ、果實ハ長橢圓狀卵形ニシテ長サ約一分五厘、平滑、條線ハ總テ稍翼狀ヲナス、油腺ハ各線間ニ一個ヲ存シ合生面ニハ四個ヲ具フ、七八

一一、せんきう屬

CONIOSELINUM Fisch.

254. *Conioselinum kamtschaticum* Rupr. (Pl. VII. Fig. 1—2).

異名 *C. univittatum* Maxim.

(二五四)

からふとにんじん。ウペウ(北海道アイヌ名) フーラウエンチボコ(樺太アイヌ名)(第七圖版一—二圖)

朱氏、樺、植、誌一三五頁。樺、植、概報五二頁。小泉、樺、植九七頁。武田、植雜誌二四卷三一五頁。

高サ五寸乃至一尺許リノ平滑ナル宿根草。莖ハ雁木形ヲナシ數多ノ條線縱走ス。葉ハ二回羽狀全裂ニシテ第一回裂片ハ有柄各小裂片ハ卵狀長橢圓形ニシテ先端ハ銳形、微突頭、羽狀深裂ス、緣邊微カニ粗糙、表面ノ中肋モ亦少シク粗糙ナルモノアリ、一莖三四葉ヲ生ズ。花ハ複繖形花序ヲナシ、總苞ハ線形ニシテ數片アルモ脱落シ易ク、花梗ハ十乃至二十個、小總苞ハ線形ニシテ緣邊膜質、十個内外、小花梗ト等長若クハ其ヨリ長シ、花梗及ビ小花梗ノ内側ノ條線ハ粗糙ナリ。花ハ白色。果實ハ長橢圓形、扁平ニシテ平滑、五條ノ縱走スル翅アリ其ノ側部ノモノハ背部ノモノヨリ廣シ、油腺ハ各條線間ニ各々一個ヅ、ヲ具ヘ、合生面ニハ三個乃至四個ヲ有ス。八月開花ス。

用途。

產地。

分布。

根ハ藥種ノ香氣高ク、藥湯ノ原料ニ用キラレ又種々ナル民間賣藥ノ材料ニ供セラル。海岸草原地ニ生ズ島内各地海岸ニ多シ。我國ニアリテハ樺太ノ外北海道本島及ビ千島ニ産ス、國外ニアリテハ勘察加ニアリ。

一二、スファレロカープス屬

SPHALLEROCARPUS Bess.

255. *Sphallerocarpus Gymninum* Bess.

- 一 莖ハ二尺ヲ超ヘズ。葉ノ小裂片ハ概ネ線形……………
 莖ハ六尺以上ニ達ス。葉ノ小裂片ハ卵狀長橢圓形又ハ披針狀長橢圓形……………
 水邊ニ生ズ。果實ノ合生面ニ四個ノ油腺アリ……………
 原野ニ生ズ。果實ノ合生面ニ二個ノ油腺アリ……………
 高サ一丈ニ達スル巨大ナル宿根草。葉ノ小裂片ハ卵狀長橢圓形ニシテ裏面ハ稍淡色……………
 高サ六七尺ニ達スル宿根草。葉ノ小裂片ハ披針狀長橢圓形ニシテ裏面ハ帶白色……………

258. *Angelica ursina* Maxim.

異名 *Angelophyllum ursinum* Rupr.

(二五八) ふぞにう。 シューキナ。 ポロクツ(アイヌ名)

朱氏樺植誌一三六頁。 樺植概報三八頁。 矢部紀要七五頁。

高サ一丈ニ達スル巨大ナル宿根草。莖ハ中空ニシテ直徑二寸ニ達スルモノアリ、莖幹ハ平滑ニシテ縦條アリ、上部ハ分枝ス。根葉ハ長葉柄ヲ有シ、三回三出羽狀全裂ニシテ各裂片ハ廣卵形或ハ菱狀卵形、基脚心臟形或ハ圓形ニシテ三乃至五羽狀深裂ス、各小裂片ハ卵狀長橢圓形ニシテ先端銳尖、基部ハ沿下シ、緣邊ニ不齊鋸齒ヲ有ス、裏面少シク淡色ニシテ兩面共ニ平滑、若クハ裏面脉上ニ毛茸散在ス、下部ノ莖葉ハ葉柄長キモ上部ニ至ルニ隨ヒ漸ク短ク遂ニ無柄トナル、葉柄ノ基脚ハ鞘狀トナリ莖ヲ抱ク、上葉ノモノハ此部大ニ發達シ大形トナリ卵狀形ヲ呈シ葉身ハ全ク發達セザルモノアルニ至ル。花ハ複繖形花序ヲナシ、總苞ハ之ヲ缺ク、或ハ一葉片ヲ有スルコトアリ。花梗ハ數十個ニシテ密軟細毛ヲ有ス。總小苞モ亦之ヲ缺ク。花ハ白色。雄藥ハ花瓣ヨリ長キコト二倍、果實ハ長橢圓形或ハ卵形ニシテ長サ約二分五厘、背部ニ三條ノ縱線アリ、側部ノモノハ翅翼狀ヲナス、油腺ハ各條線間ニ一個、合生面ニ二個ヲ有ス。七月開花ス。

月ノ頃開花ス。

產地。岩石上ニ生シ、各所山岳ノ頂上ニ産ス。

分布。本州中部以北ノ高山ニ生ズ、國外ニアリテハ東部西比利亞及ビ黑龍江省ニ産ス。

一四、おほかさもち屬

PLEUROSPERMUM Hoffm.

257. *Pleurospermum austriacum* Hoffm.

異名 *P. kamschatkicum* Hoffm.

(二五七) おほかさもち。おにかさもち。オロマクツト(樺太アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌一四〇頁。宮部、千島、植、二三六頁。矢部、紀要二九頁。小泉、樺、植、九五頁。

高サ四五尺ノ平滑ナル宿根草。葉ハ再三出羽狀全裂ニシテ第一及ビ第二回裂片ハ有柄、第三回裂片ハ殆ド無柄、各小裂片ハ卵狀長橢圓形、縁邊ニ缺刻狀牙齒アリ。花ハ白色、複繖形花序ヲナシ數個ノ總苞ヲ有ス、總苞ハ葉狀ニシテ羽狀深裂ス。小總苞ハ數個アリテ線形ヲナス、花梗及ビ小花梗ニハ密軟細毛アリ。果實ハ長卵形ニシテ長サ約三分、背面ニハ五條ノ翼翅縱走シ其縁邊ニ微牙齒狀突起アリ、油腺ハ各翅ノ間ニ一個アリテ合生面ニハ二個ヲ有ス。七月開花ス。

產地。各地草原地ニ生ズ。

分布。樺太、千島、北海道、本州、北部及ビ中央部、高山ニ産シ、國外ニテハ歐洲、西比利亞、勘察加及ビ滿州ニ産ス。

一五、よろひぐお屬

ANGELICA L.

(二六〇) あぞおほはせんきう。 モシユーキナ。 ヤーカラキナ (アイヌ名)

朱氏樺植誌一三八頁。 樺植、概報五二頁。 松村、名鑑後、下四二六頁。 小泉、樺植、九七頁。

高サ四五尺ニ達スル宿根草、莖ハ平滑、頂部附近ニハ密軟細毛アリ。根葉及ビ下葉ハ長柄ヲ有シ、再出羽狀全裂ニシテ第一小葉柄ハ反轉スルノ性ヲ有ス、葉柄ノ基部ハ扁平トナリ鞘狀ニ發達シ莖ヲ抱ク、上葉トナルニ随ツテ鞘部能ク發達シ頂部ニ生ズルモノニ至ツテハ葉身發達セズシテ全然此部分ノミトナルモノアリ、小裂片ハ長橢圓狀披針形又ハ卵狀披針形、先端銳尖、基部ハ不齊圓形又ハ頂生ノモノニ於テハ沿下ス、縁邊ニ不齊銳尖頭鋸齒アリ粗糙ナリ、裏面ハ稍淡色、兩面共ニ葉脈上ニ密硬細毛ヲ生ズ、花ハ複繖形花序ヲナシ、總苞ヲ缺ク或ハ稀ニ一二線形ノモノアリ、花梗ハ數十個、小花梗ハ二三十個、小總苞ハ線形、五六個アリテ小花梗ヨリ少シク長シ、花梗、小花梗、小總苞等ニハ何レモ密軟細毛ヲ生ズ、花ハ開花初期ハ淡紅色ヲ帶ブルモ後白色トナル花瓣ハ卵形、先端内側ニ卷向シ凹入ス、雄藥ハ花瓣ヨリ二倍乃至一倍半長シ、果實ハ長橢圓狀卵形ニシテ稍扁平、背部ニハ短キ粗毛少シク散在シ三條ノ縱線ヲ有シ側線ハ翅狀ニ發達ス、油腺ハ各條線間ニ各一個ヲ有シ、合生面ニハ四個ヲ存ス、八月開花ス。

用途。北海道「アイヌ」ハ根ヲ採リ乾シ貯ヘ胸痛腹痛及痰ヲ患フルトキ之ヲ削リ湯ニ浸シテ飲用ス。

產地。濕地ニ多ク生ズ、島内隨所之ヲ産ス。
分布。樺太ノ外南千島、北海道本嶋及ビ本州高山ニ生ズ。

261. *Angelica Maximowiczii* Benth. (Pl. VII. Fig. 3-5).

異名 *Gomphopetalum Maximowiczii* Fr. Schm.

(二六一) ほそはせんきう。 (新稱) (第七圖版三一五圖)

朱氏樺植誌一三六頁。

繖形科

用途 土人苗ヲ採リ外皮ヲ去リ生食シ或ハ日ニ干シ貯フ其味微ク辛クシテ臭氣アリ。
產地 山野ニ生シ隨所ニ産ス。
分布 樺太、北海道、本州高山及ビ勘察加ニ産ス。

259. *Angelica anomala* Lallen.

異 名 *A. sachalinensis* Maxim.; *Pucedanum angelicaefolium* Turcz.

(二五九) ふぞのよろひぐさ。 (新稱) セタシユーキナ(樺太アイヌ名)

朱氏樺植、誌一三七頁。 宮部、千島植、二三六頁。 矢部、紀要七四頁。 小泉樺植、九七頁。

高サ六七尺ニ達スル平滑ナル宿根草。葉ハ長キ葉柄ヲ有シ二三回羽狀全裂ヲナス、第一回裂片ハ小葉柄ヲ有スルモ第二及ビ第三回裂片ハ無柄若クハ稀ニ有短柄、小裂片ハ披針狀長橢圓形ニシテ時ニ二三ノ缺刻ヲ有スルモノアリ、縁邊ニ鋸齒アリ、先端銳尖、葉脚ハ不齊圓形或ハ沿下ス、裏面ハ帶白色、兩面共ニ平滑ナリ、葉柄ノ基脚ハ鞘狀ヲナシ特ニ上葉ニ於テ著シ。複繖形花序ハ頂生ニシテ總苞及ビ小總苞ヲ缺ク、花梗及ビ小花梗ハ多數ニシテ密軟細毛ヲ以テ被ハル。花ハ白色或ハ少シク紅色ヲ帶ブ。雄藥ハ花瓣ヨリ稍長シ。果實ハ扁平ニシテ長橢圓狀廣橢圓形ヲナシ兩端心臟形ヲナス、長サ二分乃至二分五厘、幅ハ一分五厘乃至一分八厘、背部ニ三條線平行シ、側條ハ翼狀ニ發達シ膜狀ヲナス。油腺ハ各條線間ニ一箇ヅ、ヲ存シ、合生面ニハ二個アリ、七月開花ス。

產地 山野草原地ニ産シ、島内南方ニ多シ。

分布 樺太、南千島、北海道、本州日光、朝鮮、滿州、北支那、蒙古、黑龍江省、西比利亞等ニ産ス。

260. *Angelica refracta* Fr. Schm.

異 名 *Angelica sylvestris* Rupr.

モ平滑、唯莖頂ニノミ密軟細毛ヲ生ズ。根葉ハ長柄ヲ有スルモ莖葉ニ至レバ短柄トナル、基脚ハ何レモ鞘狀トナリ莖ヲ抱ク。葉ハ一回若クハ二回三出羽狀全裂ニシテ第一回裂片ハ小葉柄ヲ有ス、小裂片ハ無柄或ハ短柄ヲ有シ、卵狀或ハ菱狀卵形ニシテ先端銳尖又ハ銳形、葉脚ハ不齊圓形、心臟形又ハ楔形、緣邊ニ不齊鋸齒ヲ有ス、表面ハ平滑、裏面脈上ニ短キ硬毛ヲ粗生ス。總苞ハ之ヲ缺キ、花梗ハ三四十箇ヲ攢簇ス、小總苞ハ十數箇、線形又ハ細披針狀線形ニシテ小花梗ヨリ長シ。花ハ白色ニシテ小形、果實ハ長橢圓形ニシテ長サ約二分五厘、五個ノ太キ條線ヲ有シ、側翼ノモノ少シク大ナリ、油腺ハ各條線間ニ一乃至三個、合生面ニハ二―四個ヲ有ス。七月開花ス。

シユミツト氏ハ莖部軟弱ニシテ小葉片ハ稍細ク概ネ牙齒ヲ有シ、果實少シク長ク、種子ノ合成面ハ扁平ナルモノヲ採リ之ヲ *var. tenuis* ト命名セルモ余等ノ採集品中之ニ相當スルモノナシ。

產地。海岸隨所ニ之ヲ産ス。

分布。樺太及ビ北海道ニ産シ、國外ニアリテハ西比利亞、勘察加及ビ北米ニ産ス。

イチのだけ 屬 PEUCEDANUM L.

263. *Peucedanum terebintaceum* Fisch.

異名 *Selinum terebintaceum* Fisch.

(二六三) かはらばうふう。イチヤリキスマ(樺太アイヌ名)

朱氏樺植誌一三八頁。樺植概報五三頁。矢部紀要九七頁。

高サ一尺許リノ平滑ナル宿根草。葉ハ三出二回羽狀全裂ニシテ第一回分裂片ハ有柄、長橢圓形或ハ卵形ニ

高サ二尺ニ達スル平滑ナル宿根草。莖ハ太カラズ、直徑普通約一分ニシテ一分五厘ヲ超ヘズ、葉ハ二回羽狀全裂ニシテ第二回裂片ハ羽狀深裂、小裂片ハ線形又ハ線狀長橢圓形ニシテ先端ハ銳形又ハ銳尖、葉脚ハ沿下シ、縁邊ハ全縁ニシテ粗糙、表裏兩面ハ平滑ナレドモ中肋上ハ粗糙ナリ、根葉及ビ下葉ノ葉柄ハ長クシテ葉身ヲ越ユルモ上葉トナルニ從ヒ漸次短柄トナリ、遂ニ鞘部ノミ發達シ長圓壩狀トナリ葉身發達セザルニ至ル。莖頂ニ複繖形花序ヲ生ズ、總苞ヲ缺ク或ハ頂葉ノ鞘部ノミトナルモノ一片ヲ存ス、花梗ハ十乃至二十個、小總苞ハ線形ニシテ小花梗ト等長若クハ其ヨリ短シ、花ハ小形、白色、萼片ハ五個、細小ニシテ卵形、銳尖頭、内一二個ハ大ニシテ約二倍ノ長サニ達ス。花瓣ハ倒心臟形ニシテ先端内卷ス、長サ約四厘、萼胞ハ紫色、果實ハ平滑、扁平ニシテ卵形或ハ廣橢圓形、基部ハ心臟形ヲナシ、側翼最モ能ク發達シ中央ニ於ケル一條線最モ發達セズ、油腺ハ各條線間ニ一箇、合生面ニ二箇ヲ有ス、果實ノ長サハ約一分五厘ナリ。八月開花ス。

產地。針葉樹林内陰地ニ生ズ、最南地方ヲ除クノ外隨所之ヲ産ス。
分布。樺太ノ外東部西比利亞、黑龍江省、滿州及ビ朝鮮ニ産ス。

一六、はまうど屬

COELOPLEURUM Ledeb.

262. *Coelopleurum Gmelini* Ledeb.

異名 *Arctangelica Gmelini* DC.; *Physolophium saxatile* Fr. Schum.

(三三) ふぞのはまうど。 (新稱) チカツプシユーキナ。 フーラツキナ (樺太アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌一三六頁。 宮部、千島、植、二三六頁。 矢部、紀要六九頁。 小泉、樺、植、九七頁。

高サ三尺ヲ超ユル草本ニシテ莖ハ中空、大ナルモノハ直徑四分以上ニ達スルモノアリ、表面多少縦線アル

脚ハ鞘狀ヲナシ莖ヲ抱ク、上葉ト爲ルニ從ヒ遂ニ無柄トナリ鞘部著シク發達シ、圓壩狀ヲ呈シ終ニハ全ク葉身生ゼザルニ至ル。總苞ハ之ヲ缺キ或ハ線形ノモノ一乃至六個ヲ存ス、花梗ハ二十乃至四十個、小總苞ハ線形、數個、長サ小花梗ヨリ短ク反轉ス。花ハ白色、周邊ノモノハ大形ニシテ花瓣ハ不整齊、二深裂ス、中央ノモノハ小形ニシテ整齊。果實ハ廣倒卵形ニシテ扁平先端稍心臟形ヲナス、長サ三分乃至三分五厘、表面ハ幼時ハ有毛ナルモ成熟スルニ從ヒ終ニ平滑トナル、背部ニハ三脈縱走シ側脈ハ翅翼狀ニ發達シ油腺ハ各脈間ニ一箇ヅ、合生面ニハ二箇ヲ有シ黑褐色ニシテ上端ヨリ中部ニ至リテ止マル其狀態能ク表面ヨリ見ルヲ得ベシ。七八月開花ス。

用途

土人皮ヲ去リ莖ヲ生食ス臭氣アリ、又火ニ炙リテ之ヲ食シ或ハ曝乾シテ貯フ。

產地

山野ニ生シ島内各所ニ自生ス。

分布

樺太、千島ヨリ九州ニ至ル間諸所に産ス、大陸ニテハ西比利亞、滿州、朝鮮、勘察加ニ生ス。

第三十二科

五

加科

ARALIACEAE.

木本、藤本又ハ草本ニシテ葉ハ互生稀ニ對生、單葉、掌狀複葉又ハ羽狀複葉ニシテ概ネ托葉ヲ備フ、花ハ頭狀又ハ繖形ニ集合シ更ニ總狀花序又ハ圓錐花序ヲナス、花ハ整齊ニシテ五數稀ニ三乃至無數ヨリ成リ萼筒ハ子房ニ附着ス子房下位概ネ五室稀ニ一乃至無數ノ室ヲ有シ、各室ニ一個稀ニ二個ノ懸倒生胚珠ヲ生ズ、花柱ハ概ネ三個以上、果實ハ漿果又ハ核果種子ハ胚乳ヲ有シ、胚ハ小形。

五加科

シテ基部ハ沿下シ、羽狀深裂ス。上葉ハ短柄ヲ有シ又ハ無柄、三深裂又ハ羽狀深裂ス。各小裂片ハ長橢圓狀披針形、銳頭ニシテ微凸形又ハ刺尖形、葉脚ハ沿下ス。花叢ハ頂生、複繖房花序ニシテ、總苞二三個ヲ有ス、花梗ハ十五個乃至二十七個、小總苞ハ多數、線形、小花梗ト略ボ等長。花ハ白色、雄藥ハ花瓣ヨリ長ク、葯胞ハ白色、果實ハ圓狀橢圓形ニシテ扁平、背部ニ三條ノ縱線アリ、側翼ノモノハ翅翼狀ニ發達ス、油腺ハ各線間ニ一箇、合生面ニ二箇ヲ有ス、七八月開花ス。

用途。根ニ香氣アリ、藥用ニ供ス。

產地。岩石上又ハ河畔礫地ニ生ズ、名好支廳管内ニ産ス。

分布。樺太、北海道、西比利亞、滿州、朝鮮等ニ産ス。

一八、はなうど屬

HERACLEUM L.

264. *Heracleum lanatum* Michx.

異名 *H. barbatum* Ledeb.

(三六四) はなうど。 ハラ。 ビットツク。 シツルキナ(アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌 一三八頁。本草圖譜七卷一九葉。增訂、草木圖說五卷三五圖版。宮部、千島、植、二、三六頁。樺、植、概報三九頁。矢部、紀要一〇一頁。

高サ五六尺ニ達スル大ナル草本。莖ニ十數條ノ縱線アリ又長軟毛多少密生ス。葉ハ三出全裂シ、各裂片ハ有柄ニシテ圓形或ハ不齊卵形、三―五深裂シ、基部ハ深心臟形、各小裂片ハ長橢圓形、卵形又ハ菱狀圓形ヲナシ、先端ハ銳尖、鋸齒ハ卵形ニシテ銳形微凸頭、表裏兩面ニ白軟毛ヲ生ズ、根葉及ビ莖ノ下葉ハ有柄ニシテ其基

分布。樺太及び北海道ニ産ス、又大陸ニテハ滿州、黑龍江省及び朝鮮ニ生ズ。

266. *Aralia cordata* Thunb.

異名 *Aralia racemosa* var. *sachalinensis* Ryd.; *A. edulis* Sieb. et Zucc.

(二六六) うど。 チマキナ(アイヌ名)

土當歸。

朱氏樺植誌一四一頁。増訂草木圖説五卷五一圖版。宮部千島植二三七頁。樺植概報三八頁、五二頁。

高サ五六尺ニ達スル宿根草。葉ハ二回羽狀複葉ニシテ根葉ハ時ニ三回羽狀複葉ヲナス、根葉及び下葉ハ長キ葉柄ヲ有スルモ上葉トナルニ隨ヒ漸ク短小トナリ終ニ無柄トナル、小葉ハ短柄ヲ有シ、卵形或ハ長橢圓狀卵形ヲナシ、葉脚ハ圓形或ハ心臟形、先端ハ急銳尖、縁邊ハ不齊鋸齒ヲ有ス、葉ノ表面ニハ少シク短軟毛ヲ生シ殊ニ脈上ニ多シ、裏面ノ脈上ニ密軟細毛ヲ生ズ、莖頂及び枝梢先端ニ延長セル圓錐狀繖形花序ヲ著ク、花梗及び小花梗ニ褐色ナル密軟細毛ヲ生ジ或ハ少シク腺毛ヲ混生ス、苞ハ微小、花柱ハ五個ニシテ其基部合著ス。八月開花シ、九月紫黑色ノ果實ヲ結ブ。

用途。根ハ太クシテ香氣アリ、民間藥用ニ供セラル、又嫩芽ヲ採リ食フベク、北海道「アイヌ」ハ成長シタル莖ノ皮ヲ剥ギ食シ或ハ

熊ニ傷ケラレタルトキ其生根ヲ輪切トナシ傷口ニ當テ又根ノ煎汁ヲ數度傷口ニ附クルトキハ効アリト云フ。

產地。山野肥沃ノ地ニ生ジ、本島東北方ヲ除キ隨所ニ生ズ。
分布。樺太、南千島ヨリ南ハ琉球ニ亘リ廣ク分布シ、大陸ニテハ滿州及び朝鮮ニ産ス。

二、 はりざり 屬

KALOPANAX Miq.

268. *Kalopanax ricinifolium* Miq.

IIOH

屬 檢 索 表

葉ハ二三回羽狀複葉花辦ハ覆瓦様子房ハ概ネ五室……………一、うど屬
 葉ハ單葉掌狀ニ淺裂又ハ深裂ス。花辦ハ鋪合様子房ハ概ネ二室……………二、はりぎり屬
 葉ハ掌狀複葉花辦ハ鑷合様子房ハ概ネ五室……………三、あざうこぎ屬

一、うど 屬 ARALIA L.

265. *Aralia chinensis* L. var. *mandshurica* Rehd.

異 名 *Dimorphanthus mandshuricus* Rupr. et Maxim.; *Arctia mandshurica* Seem.

(二五) おにだら。 (新稱) セワットニ(アイヌ名)

朱氏樺植誌一四一頁。

たらのき一名たらんぼニ類似セル灌木ニシテ莖ニ棘刺夥多アリ、分枝スルコト少ナク群生スルノ性アリ。
 葉ハ二回羽狀複葉ニシテ總葉柄ハ長ク褐色短毛ヲ生ジ棘毛ヲ混ユ、小葉ハ橢圓狀卵形ニシテ先端ハ銳尖、
 表面ハ平滑ニシテ脈上ニ短軟毛及ビ棘毛ヲ生ズ、裏面ハ少シク灰色ヲ帶ビ脈ニ沿フテ長軟毛密生ス、縁邊
 ニ多數ノ銳頭鋸齒アリ。莖頂ヨリ數個ノ花梗ヲ攢簇シ之レニ圓錐狀繖形花序ヲ著ク、花梗ニハ黃褐色ノ毛
 茸密生ス。苞及ビ小苞共ニ線形ニシテ先端銳尖、花ハ白色、花瓣ハ卵狀橢圓形ニシテ鈍頭、雄藥ハ花瓣ト殆ド
 等長、花柱ハ五個、雌花ニアリテハ稍々開出スルモ雄花ニアリテハ直立ス。果實ハ紫黑色、扁圓球形ヲナス。八
 月開花ス。

異名 *Acrothopanax scabrosum* Harms; *A. Eleutherococcus* Nak.; *A. asperdum* Fr. et Stev.

(二六八) あざうこぎ。

朱氏、樺、植、誌、一四〇頁。

高サ六七尺ニ達スル灌木。莖及ビ枝ハ灰褐色ニシテ一面ニ棘刺ヲ生ズ。葉ハ互生、掌狀複葉ニシテ五個或ハ稀ニ三個ノ小葉ヨリナル、總葉柄ハ長ク、棘毛散生又ハ密生シ、基脚ハ肥大シ其兩緣部ニ褐色ノ長毛アリ、小葉ハ有柄、長倒卵形又ハ倒卵狀橢圓形ニシテ先端ハ急ニ銳尖トナリ、基脚ハ漸細ス、緣邊ニ不齊銳頭重鋸齒ヲ有シ、表面ハ脈上ニ短刺ヲ存スルモ他ハ平滑、裏面ハ淡色ニシテ脈上ニ褐色ノ棘毛密生シ殊ニ主脈上ニ多シ、又小葉柄上ニモ毛茸及ビ短棘毛アリ、特ニ總葉柄トノ合著部ニハ毛茸密生ス。花ハ枝梢ノ先端ニ球形ノ繖形花序ヲナス、花梗ハ平滑、小花梗ノ基部ノミ短柔毛密生シ、各一個ノ褐色ニシテ小形ナル線狀ノ小苞有ス。花ハ綠色、一家花又ハ二家花、萼裂片ハ五個ニシテ微小、三角形ヲナス、花瓣ハ五個三角狀卵形ニシテ先端ハ銳尖、雄花ノモノハ反轉シ雌花ノモノハ直立ス。花柱ハ五個、癒合シ、柱頭ハ太クシテ五裂ス、子房ハ五室、九月黑色球形ノ果實ヲ結ビ先端ニハ萼片及ビ柱頭殘留ス、八月花ヲ開ク。

產地。島内東北地方ヲ除キ海濱ニ近キ山野ニ多シ。

分布。樺太ノ外北海道、朝鮮、滿州、黑龍江省及ビ北部支那ニ産ス。

第三十三科 四照花科 CORNACEAE.

喬木、灌木又ハ草本。葉ハ單葉、對生又ハ互生、托葉ヲ缺ク。花ハ整齊、兩性花、雜居花又ハ二家花ニシテ繖房、頭狀

異 名

Poncea vicinifolium Sieb. et Zucc.; *Acanthopanax vicinifolium* Seem.; *A. acrifolium* Schelle.

(二七)

はりぎり。せんのみ。

アイウシニ(アイヌ名)

刺楸樹。

朱氏樺植誌一四〇頁。宮部千島植、二三七頁。川上北森植圖譜九四頁二六圖。樺植概報二四頁。白澤、日本森林樹木圖譜下一七一頁五六圖版。

落葉喬木。樹皮ハ黒灰色ニシテ粗裂シ枝梢ハ太クシテ銳刺多シ。葉ハ互生、稍圓形若クハ腎臟形ヲナシ、掌狀ニ五乃至九淺裂又ハ深裂シ、基脚多少心臟形ヲ呈ス、各裂片ハ卵形若クハ卵狀長橢圓形ニシテ先端銳尖、縁邊ニ硬尖細鋸齒アリ、表面ハ平滑、裏面ハ淡色ニシテ脈上ニ褐色短軟毛疎生シ脈腋ニ褐色ノ毛叢アリ、葉柄ハ長サ不等、基部ハ肥大シ毛茸アリ。枝梢ニ多數ノ花梗ヲ攢簇シ各梗ニ圓錐狀繖形花序ヲ著ク。花ハ淡綠白色ニシテ小形、萼筒ノ上邊ニ微小ナル萼裂片五個アリ。花瓣亦同數ニシテ卵狀長橢圓形。雄藥ハ五個、藥胞ハ紫色又ハ黃色ニシテ紫點アリ。子房ハ橢圓形、柱頭ハ其中部ニテ二裂シ、裂片直立ス。九月茶褐色、圓形ノ果實ヲ結ブ。八月開花ス。材質ハ硬度中位ニシテ工作ヲ施シ易シ、邊材ハ淡黃白色、心材ハ少シク灰黃色ヲ呈シ、鉋削スレバ一種ノ光澤ヲ發ス。

用 途

北海道「アイヌ」ハ材ヲ丸木舟其他雜器具ヲ作クルニ用フ。近時盛ニ木履指物等ノ製作ニ用キラルレドモ本島ニ於テハ其產地極メテ狭キ部分ニ限ラル、ヲ以テ生産上其價值ヲ表ハシ得ザルハ遺憾トスベシ。

産 地

島内西海岸眞岡附近以南西能登呂半島ニ亘リ産ス。

分 布

樺太、南千島ヨリ琉球ニ亘リ廣ク分布ス、大陸ニテハ朝鮮、滿州及ビ支那ニ生ズ。

三、さざろこぎ 屬

ELEUTHEROCOCCUS Maxim.

平滑ナリ、葉ハ對生、廣卵形或ハ廣卵狀橢圓形ニシテ銳尖頭、基脚ハ稍楔形又ハ圓形ヲナシ、綠邊ハ全綠、表面ニ伏臥セル短毛散在ス、裏面ハ淡青白色ニシテ伏臥セル白長毛ヲ生ジ、脈腋ニハ褐色ノ長軟毛ヲ簇生ス、葉柄ハ三分乃至七分ニシテ毛茸疎生シ、帶赤色ノモノト然ラザルモノトアリ。花ハ枝梢ノ先端ニ聚繖花序ヲナシ、花梗ハ稍開出セル褐色軟毛密生ス。萼裂片ハ短小ニシテ三角形ヲナス。花瓣ハ卵狀舌形。花柱ハ長ク、柱頭ハ頭狀、果實ハ長圓形ニシテ乳白色ヲ呈シ液汁多ク表面ニ少シク毛茸アリ。八九月ニ至リ成熟ス。七月開花ス。

用途 樹皮ハ強壯劑トシテ藥用ニ供ス。

產地 東北部潤葉樹林中ニ生ズ南方地方ニハ全ク之ヲ産セズ。
分布 樺太、勘察加、黑龍江省、滿州、北朝鮮、西比利亞及ビ歐露ニ産ス。

269 b. *Cornus alba* L. var. *rutokensis* Miyabe et Miyake.

(二六九) るうとかみづき。 (新稱)

枝梢ハ直立セズシテ地表ニ匍匐スル傾向アリ、葉形ハからふとみづきニ酷似スレドモ樹皮ハ暗紫色ヲ呈シ、葉裏ノ毛茸ハ其數少ナクシテ表面ノモノト殆ンド同様ナリ、葉柄ハ平滑ニシテ毛ナク、花梗上ニハ毛茸密生セズシテ僅カニ生ズ。萼裂片ハ微小ニシテ三角形、花柱ハ長ク、柱頭ハ頭狀ヲナシ、不熟ノ果實ハ橢圓形ニシテ上部ハ束緊シ、其表面ニ伏臥セル毛茸散生ス。秋月葉ハ暗紫色ニ紅葉ス。花及ビ成熟セル果實ノ標本ヲ缺ケルヲ以テ假リニ之レヲ *Cornus alba* ノ一變種トナシ茲ニ記載ス、他日研究ノ結果一新種 *Cornus rutokensis* ト認ムルニ至ルコトナキヲ保セズ。

產地 中央南部留多加河岸及ビ鈴谷山脉ノ南端キムナイ山嶺ニ生ズルヲ見ル。

270. *Cornus canadensis* L.

又ハ圓錐花序ヲナス。萼裂片及ビ花瓣ハ四—五數ヨリ成ルカ又ハ稀ニ缺除ス。雄藥ハ花瓣ト同數ナルカ又ハ稀ニ多數、花瓣ニ附着ス。子房ハ下位一乃至四室ヲナシ各室ニ一個ノ下垂セル倒生胚珠ヲ有ス。漿果又ハ核果。種子ハ胚乳ヲ備フ。

一 二 三 屬 CORNUS L.

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 一 | 木本、苞ヲ有セズ。
草本、花瓣樣ノ苞ヲ備フ。 | 二 | 葉ノ裏面ハ表面ニ比シ毛茸多ク、葉柄有毛。花序ハ白色又ハ褐色ノ長毛ヲ密生ス。樺太北部ニ多シ。 |
| 二 | 葉ノ表裏兩面ノ毛茸殆ド相等シ、葉柄ハ無毛。花序ハ白色ノ短毛ヲ粗生ス。樺太南部ニ産ス。からふとみづき | 三 | 葉ハ六個莖ノ上部ニ輪生シ、尙一二對ノ對生葉ヲ有スルカ又ハ全ク對生葉ヲ缺ク。花ハ綠白色。萼筒ニ白毛ヲ密生ス。ごせんたちはな |
| 三 | 葉ハ三對乃至六對ノ對生ヲナシ、輪生狀ヲナスコトナシ。花ハ濃紫色。萼筒ニ白毛ヲ粗生ス。あざごせんたちはな | | |

269 a. *Cornus alba* L. subsp. *tatarica* Wang.

異名 *C. tatarica* Mill.; *C. sibirica* C. A. Mey.

(二六九甲) からふとみづき (新稱)

朱氏、樺、植、誌、一四一頁。樺、植、概報、五三頁。

高サ三、四尺ノ灌木ニシテ老樹ハ樹皮灰綠色、幼樹ハ赤褐色、枝梢ハ初メ綠色、次テ褐色ヲ呈シ嫩枝ヲ除ク外

(二七) ゑぞごぜんたちばな。

朱氏樺植誌一四一頁。宮部千島植二三七頁。日高植圖譜二卷五九圖三三九號。樺植概報三九頁。

高サ二寸乃至一尺ニ達スル平滑ナル宿根草ニシテ根莖ハ匍匐シ地上莖ハ直立ス花莖ノ上部ハ屢々分枝スルコトアリ、葉ハ對生シ、五六對ヲ有シ、卵形、圓形或ハ廣楕圓形ニシテ銳頭或ハ廣銳頭、基脚圓形ニシテ無柄、全緣、五―七脈ヲ有ス、表面ニ伏臥セル短軟毛ヲ生ジ、裏面ハ少シク淡色ニシテ平滑、葉ハ下葉ニ至ルニ從ヒ漸次小形トナリ終ニ褐色微小ノ鱗片狀ノモノニ變ズ。莖頂ヨリ花梗ヲ抽ス、細長ニシテ毛茸ヲ生ジ、先端四方ニ分レ中央ニ短柄ヲ有スル一花ヲ著ク、各枝頂ニハ數花ヲ生ズルモ其枝極メテ短ク頭狀花ノ外觀ヲ呈ス、苞ハ四個、白色、廣卵形ニシテ鈍頭、全緣、花ハ紫色、毛茸ヲ密生セル短キ小花梗ヲ有シ、萼筒ハ鐘狀ニシテ白色ノ短毛散在ス。萼裂片ハ微小廣三角形、花瓣ハ卵形、濃紫色、果實ハ赤色ニシテ球形、直徑約三分、八月成熟ス、七月開花ス。

用途。土人果實ヲ食ス、食慾ヲ進ムルノ効アリト云フ。

產地。島内濕地「ツンドラ」或ハ山頂ニ生ジ隨所ニ産ス。

分布。樺太、千島及ビ北海道本島ニ産ス、國外ニテハ歐洲、亞細亞及ビ北米ノ北部地方ニ生ズ。

異名 *C. Fourniei Lévl.*

1110

(三七〇) ごぜんたちばな.

朱氏、樺、植、誌一四一頁。増訂草木圖説二卷四〇圖版。伊藤、日、産、志、信濃下三葉。宮部、千島、植、二、三七頁。樺、植、概、報、三、九頁、五三頁。小泉、樺、植、九八頁。

高サ二寸乃至六寸ニ達スル宿根草ニシテ根莖ハ匍匐分枝シテ増殖シ、地上莖ハ直立シ其基部ニ褐色ノ苞ヲ有ス、莖ニハ一對或ハ二對ノ小形ナル葉ヲ著クルアリ或ハ全ク之ヲ缺クモノアリ、莖頂ニハ一對ノ大形ナル葉ヲ生ジ次テ兩葉腋ヨリ頗ブル短小ナル枝ヲ生ジ其上ニ更ニ一對ヅ、ノ稍々小ナル葉ヲ生ジ外見上六個ノ輪生葉ノ如キ觀アラシム、葉ハ無柄又ハ短柄、倒卵狀橢圓形或ハ倒卵形ニシテ銳頭又稍々銳尖頭、基部ハ楔形、上面ニ短毛散在シ、下面ハ淡青色ニシテ平滑、或ハ少シク毛茸ノ生ゼルモノアリ、縁邊ハ全縁。莖頂輪生狀葉ノ中心ヨリ細長ナル花梗一個ヲ抽出シ先端極メテ短キ四枝ニ分レ各枝上ニ六七個ノ小花聚繖花序ヲナシ更ニ繖形花序ニ集合ス、中央ニ短キ小花梗ヲ有スル一花ヲ著ク、花叢ノ外側ニ白色花瓣様ノ苞各一個ヲ具ヘ十字狀ヲ呈ス、苞ハ廣卵狀ニシテ銳頭、全縁、外側ニ位置スル一對ハ内側ニ位置スルモノヨリモ稍々大ナリ。花ハ綠白色、萼筒ノ外側面ニハ伏臥セル白色ノ短毛密生シ、萼裂片ハ微小、四個アリ廣三角形ヲナス。花瓣ハ四個、卵形、銳頭ナリ、内一個ノモノハ針形ノ附屬物ヲ具フ。果實ハ球形、赤色、直徑約二分五厘ニ達ス。七月開花ス。

用途 「アイヌ」ハ果實ヲ食ス。

產地 針葉樹林中ニ生ジ、島内隨所ニ産ス。

分布 樺太ノ外千島、北海道本島及ビ本州ノ諸高山ニ自生シ又朝鮮、滿州、黑龍江省及ビ北米ニ産ス。

(二七) れんぷくさう。ごりんはな。

朱氏、樺、植、誌一四二頁。増訂草木圖說七卷八五圖版。小泉、樺、植、一一二頁。

高サ四五寸ノ平滑軟弱ナル宿根草。根莖ハ短ク肉質ノ苞ヲ有ス。根葉ハ長キ葉柄ヲ有シ三出複葉ニシテ小葉ハ三深裂又ハ全裂シ、各裂片ハ三深裂乃至三淺裂シ、中央小裂片ハ廣倒卵形ニシテ三淺裂シ、鈍頭又ハ圓頭ニシテ微突頭、花莖ハ直立シ中央部ヨリ上方ニ短柄ヲ有スル三出複葉一對ヲ生ジ其中間ヨリ細長ナル花梗一個ヲ抽出シ其先端ニ頭狀花ヲ著ク。頂端ニ一花周圍ニ三四花ヲ生ズ。花ハ綠色、無柄、花冠裂片ハ卵狀圓形ニシテ銳頭。果實ハ綠色ニシテ先端ニ萼裂片永存ス。種子ハ扁平。五六月開花ス。

產地。樹林陰地ニ生ズ、島内諸所ニ産ス。

分布。樺太ノ外千島、北海道本島及ヒ本州ニ産ス、又廣ク歐洲、亞細亞及ヒ北米ニ分布ス。

第三十五科

忍すい冬かづち

科

CAPRIFOLIACEAE.

灌木、喬木、藤本又ハ稀ニ草本。葉ハ對生、單葉又ハ羽狀複葉、稀ニ托葉ヲ備フ。花ハ兩性、整齊又ハ不整齊。萼筒ハ子房ニ附着シ、萼裂片ハ三―五個。花冠ハ管形又ハ幅形、五裂シ、稀ニ兩唇形ヲナス。雄藥ハ五個、稀ニ四個、花冠筒ニ附着シ其裂片ト互生ス。子房ハ下位、二―五室ヲナシ、各室一乃至數個ノ胚珠ヲ藏ス。果實ハ漿果、漿果狀核果又ハ蒴果。胚乳ハ肉質。胚ハ小形。

屬檢索表

忍冬科

連福草科

第二區 合瓣花區

GAMOPETALAE.

一一一

花被ハ萼及ビ花冠ヨリ成リ花冠ノ各片相癒合ス(例外、稀ニ花冠ヲ缺キ「やちだも、はまはこべ」又ハ其各片相分離スルコトアリ)(ぎんりやうさう屬、いちやくさう屬、いちげいちやく、うめがささう)

第一族 子房下位族

EPIGYNAE.

子房下位。雄藥ハ花冠ニ附着ス。

第三十四科

連福草科

ADOXACEAE.

軟弱小形ナル多年生草本ニシテ根葉及ビ一對ノ對生莖葉ヲ有ス。花ハ兩性、頭狀花序ヲナシ、頂生ノモノハ四稀ニ五數ヨリ成リ、側方ノモノハ五稀ニ六數ヨリ成リ、各一個ノ苞ト二個ノ小苞トヲ具備ス。花冠ハ四一五深裂ス。雄藥ハ花冠裂片ト同數、互生、各基部マデ分裂ス。子房ハ三一五室ヲナシ、各一個ノ懸垂セル胚珠ヲ有ス。果實ハ核果。種子ハ胚乳ヲ有シ、胚ハ小形。

一、れんぷくおら屬

ADOXA L.

形ニシテ深紅色、稀ニ黃色。六月開花シ、七八月ノ頃結實ス。

產地。島内山野隨所ニ生ズ。
分布。樺太ノ外北海道及ビ本州北部ニ生ジ又歐露西比利亞等ニ産ス。

一、がまずみ屬 VIBURNUM L.

- 一、葉ハ三裂ス.....かんぼく
- 二、葉ハ分裂セズ.....二
- 二、葉ハ心臟形、中性花ヲ有シ、果實ハ卵形始メハ赤色終ニハ黑色.....むしかり
- 二、葉ハ菱狀廣楕圓形、中性花ヲ缺キ、果實ハ球形、赤色.....みやまがまずみ

274. *Viburnum Opulus* L. var. *Sargentii* Takeda.

異名 *V. Sargentii* Koelme; *V. Opulus* Fr. Schm.

(ニ七四) かんぼく。めどのき。ヤラペニー(アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌一四二頁。花囊木之一卷六葉。宮部、千島、植、二三八頁。樺、植、概報二五頁。小泉、樺、植、一一一頁。武田、植、雜誌二五卷二五頁。

高サ三四尺ヨリ七八尺ニ達スル灌木。嫩枝ハ有毛又ハ無毛。葉ハ廣卵形乃至腎臟狀圓形ヲナシ、稍深ク三裂ス、側裂片ハ開出シ先端鋭尖、縁邊ニ粗牙齒アリ、葉脚ハ圓形、截形或ハ稍心臟形ヲナシ、表面殆ンド平滑、裏面ハ淡青色、平滑ニシテ脈腋ニ粗毛ヲ有スルカ或ハ全面ニ密軟毛ヲ生ジ特ニ脈上ニ多シ、葉柄ハ長クシテ頂部ニ二―四個ノ密腺ヲ有シ平滑或ハ短毛ヲ生ズ、托葉ハ針形ニシテ脱落シ易シ。花ハ聚繖花序ヲナシ、花梗

一	葉ハ羽狀複葉	一、にはとこ屬
二	葉ハ單葉	二
三	花冠ハ輻形ニシテ整齊、五深裂ス	二がまずみ屬
三	花冠ハ管形ニシテ不整齊又ハ兩唇形	三
三	匍匐セル草本。花梗ハ細長又分シ各一花ヲ著ク。雄藥ハ四個	三、りんねさう屬
四	灌木。雄藥ハ五個	四
漿果	漿果	四、すひかづら屬
蒴果	蒴果	五、はこねうつぎ屬

一、にはとこ屬 SAMBUCUS L.

273. *Sambucus racemosa* L. var. *pubescens* Miq.

異名 *S. racemosa* var. *pubens* Trautv. et Mey.

(ニ七三) こぶのき。おほはにはとこ。 ソコニ(北海道アイヌ名) オソコニ(樺太アイヌ名)

朱氏、樺植、誌一四二頁。宮部、千島、植、二三八頁。樺、植、概報二五頁。小泉、樺、植、一一〇頁。

高サ一丈ニ達スル灌木ニシテ樹皮ハ淡褐色、木栓層發達ス、枝梢ハ淡褐色ニシテ平滑、幼枝ハ短粗毛ヲ生ズ、枝幹共ニ中心ニ木髓發達ス。葉ハ對生、奇數羽狀複葉ニシテ五個乃至七個ノ小葉ヨリナリ、側生小葉ハ短柄或ハ無柄、倒卵狀長橢圓形或ハ長橢圓形ニシテ先端銳尖、基脚不齊圓形或ハ心臟形、頂小葉ハ廣橢圓形又ハ倒卵形ニシテ有柄、緣邊ニ銳鋸齒ヲ有ス、表面ニ短粗毛微カニ散在スルモ、中肋上ニハ稍多シ、裏面ハ淡綠色ニシテ脈上ニ長剛毛ヲ生ズ。花ハ帶黃白色、數多相集リテ圓錐花序ヲナス、花梗ニ短剛毛ヲ密生ス。果實ハ球

分布。樺太ノ外北海道、本州ヨリ九州ニ亘リテ生ズ。

276. *Viburnum Wrightii* Miq.

(二七六) みやまがまずみ。 カワツニ(アイヌ名)

高サ四五尺ニ達スル灌木、樹皮ハ淡褐色、枝幹共ニ平滑。葉ハ廣倒卵形又ハ菱狀廣橢圓形ニシテ先端急銳尖、基脚ハ圓形或ハ廣楔形、表面粗糙ニシテ短毛ヲ散生ス、裏面ハ平滑或ハ脈上ニ少シク長粗毛ヲ生ジ、脈腋ニ短キ星芒毛ヲ密生ス、緣邊ニ鈍波狀牙齒ヲ有ス、側脈明瞭、平行シ六乃至十對ヲナス。聚繖花序ハ枝梢ノ先端ニ生ジ、繖房花序樣ヲナス、苞ハ膜質、線形ニシテ褐色、花ハ白色ニシテ微シク紅色ヲ帶ビ、中性花ヲ缺ク。萼ハ平滑、花冠ノ裂片ハ卵形、圓頭、雄藥ハ花冠ヨリ長シ。果實ハ赤色、肉質、球形、種子ハ卵形、扁平、五個ノ縱線ヲ有ス。七月開花ス。

產地。西海岸南部地方ノ樹林ニ生ズ、南ハ能登呂附近ヨリ北ハ野田寒附近ニ及ブ。從來樺太ニ産スルコト知ラレザリシガ今回

ノ調査ニヨリ之ヲ發見スルコトヲ得タリ。

分布。樺太及ヒ南千島ヨリ九州ニ亘リ之レヲ産ス。

III りんねさう屬

LINNAEA Gronov.

277. *Linnaea borealis* L.

(二七七) りんねさう。 ゑぞありどほし。 めをとばな。

朱氏、樺、植誌、一四三頁、宮部、千島植、二三八頁、日、高、植、圖譜、二卷五二圖二九七號、小泉、樺、植、一一二頁。

可憐ナル宿根草ニシテ莖ハ匍匐分枝シ短毛ヲ有ス。葉ハ對生、圓形或ハ廣卵形、緣邊僅カニ鈍齒アリ又少シ

ハ平滑、總苞ハ褐色、針形、外側ニ生ズル花ハ中性花ニシテ花冠ハ大ニ發達シ有性花ニ比シ其大サ數倍ニ達ス、中性花中時ニ雄藥ヲ具フルモノアリ。萼片ハ五個、微小、中性花ノモノハ稍長キモ他ハ牙齒狀ヲナス。花冠ハ白色、五裂ス。果實ハ漿果ニシテ球形、紅色、酸味ヲ有ス、核ハ圓形ニシテ扁平、九月ニ至リ成熟ス。七八月開花ス。

用途。材ハ堅キヲ以テ種々ナル小細工又ハ木釘用ニ供スベシ。

產地。山野ニ生シ島内南部地方ニ多シ。

分布。本變種ハ本州中部以北ニ産シ又滿州、北支那及ビ朝鮮ニ産ス。

275. *Viburnum furcatum* Bl.

異名 *V. plicatum* Fr. Schne.; *V. lanthanoides* Mig.

(二七五) むしかり。おほかめのき。びらか。リデンニ(北海道アイヌ名) ハペツンニ(樺太アイヌ名)

朱氏、樺植、誌一四二頁。伊藤、日産志、美濃下、二〇葉。樺植、概報二五頁、四二頁。小泉、樺植、一一一頁。

高サ五六尺ノ灌木ニシテ枝ハ又分シ、樹皮ハ黑褐色ヲ呈ス、幼枝ハ黄褐色ニシテ微細ナル放射毛密生スルモ後平滑トナル。葉ハ心臟形、圓形、稀ニ倒廣卵形ニシテ先端急銳尖又ハ銳形、葉脚心臟形、緣邊ニ牙齒狀鋸齒アリ、兩面ノ脈上ニ放射毛ヲ生ズ。花叢ハ短枝ノ先端ニ生シ繖房花序ヲナス、花ハ白色ニシテ外側ニ生ズル中性花ハ大形、萼裂片ハ微小ニシテ片齒狀ヲ呈シ萼筒ヨリ數倍小ナリ。有性花ノ花冠裂片ハ橢圓形或ハ長橢圓形ニシテ圓頭、雄藥ハ花冠ノ約二分ノ一。果實ハ初メ赤色ニシテ終ニ黑色トナル、肉質ナラズ、卵形或ハ橢圓形ニシテ先端ニ萼裂片永存ス、種子ハ扁平、背腹ニ各一個ノ凹溝ヲ有ス。六七月開花ス。

用途。北海道「アイヌ」ハ材ヲ「アマツボ」ノ弓ヲ作ルニ用キ、又果實ヲ食ス。

產地。島内南方ノ山野ニ生ズ。

278. *Lonicera Glehnii* Fr. Schm.

(二七八) あぞへうたんぼく。 アイナニ。 アヤニ(樺太アイヌ名)

朱氏樺、植、誌一四三頁。 小泉樺、植、一一二頁。

高サ五六尺ノ灌木。樹皮ハ灰褐色、平滑。葉ハ卵形、橢圓形又ハ長橢圓狀卵形、先端銳形又ハ銳尖形、葉脚ハ圓形或ハ少シク心臟形、縁邊ハ全縁、縁毛アリ、表面平滑ニシテ脈上ニ少シク毛茸アリ、裏面ハ稍淡青色ニシテ毛茸アリ、特ニ脈上ニ多シ、葉柄ハ短ク長サ二―四分、葉芽ノ苞ハ長サ時ニ六分五厘ニ達シ、葉狀ヲ呈ス。花ハ二個腋生セル長キ花梗上ニ生ズ、花梗ハ葉身ノ稍二分一、花ノ基部ニ二個ノ苞ヲ具フ、苞ハ線形ニシテ有腺縁毛ヲ有シ、子房ヨリ遙ニ長シ、小苞ハ四個、腹面ノ二個ハ合著シ、背面ノモノハ微小、分離ス。花ハ綠黄色、萼片ハ微小、花冠ハ二唇形ヲナシ、其唇瓣ハ筒部ト等長、外側ハ平滑、内側ニ毛茸アリ、花絲及ビ花柱ノ下部ニ鬚毛密生ス。子房ハ平滑、卵形、二個合著ス。六月開花シ、八月果實赤熟ス。

產地。 東北部ヲ除キ島内針葉樹林内隨所ニ生ズ。

分布。 樺太、南千島及ビ北海道本島ニ産ス。

279. *Lonicera Maximowiczii* Maxim. var. *sachalinensis* Fr. Schm.

(二七九) べにばなへうたんぼく。 アイナニ。 ポネチ(北海道アイヌ名) ウスニ(樺太アイヌ名)

朱氏樺、植、誌一四二頁。 宮部千島、植、二三八頁。

高サ五六尺ニ達スル灌木ニシテ枝梢平滑。幼芽ハ四角形、苞ハ膜質、銳尖頭、永存性。葉ハ長橢圓形又ハ卵形、銳尖頭或ハ稍鈍頭、基脚ハ圓形、縁邊ハ全縁ニシテ縁毛ヲ生ズ、表面平滑、裏面脈上ニ長軟毛ヲ散生シ、遂ニ平滑トナル。花梗ハ細長、腋生、頂端ニ二花ヲ著ク。苞ハ鉞形、小苞ハ苞ヨリ短カク腎臟形又ハ倒心臟形ヲナス。花ハ

ク縁毛ヲ生ズ、兩面平滑或ハ白長毛ヲ生ジ、葉脚圓形多クハ流レテ葉柄ト合ス、葉柄ハ短カク一分内外、花梗ハ細長、長サ二三寸、毛茸及ビ腺毛ヲ混生シ、上部ニ一對ノ苞ヲ有シ二個ノ小花梗ヲ出シ各一花ヲ著ク、小花梗ハ上部ニ小苞一對ヲ生ズ、花ハ微紅色、鐘形、長サ二分五厘乃至三分ニシテ下垂ス、萼片ハ五個、線狀披針形、毛茸ヲ生ジ、一個ノ中肋アリ、花冠ハ五裂シ、各裂片ハ圓頭、長サ筒部ノ半ニ達ス、内側ニハ長毛ヲ生ズ、雄藥ハ四個、内二個ハ長ク二個ハ少シク短シ、花絲ノ基部ハ花冠ノ咽喉部ト合著ス、花柱ハ長クシテ花冠ト等長、柱頭ハ頭狀、子房ハ卵圓形、三室、中立胎座、表面ニ短毛及ビ腺毛ヲ生ジ、其基部ニ卵狀ニシテ腺毛ヲ有スル小片一對ヲ合著ス、果實ハ橢圓形ニシテ腺毛ヲ以テ被ハレ、一個ノ種子ヲ藏ス、七月開花ス。

產地。島内樹林内各所ニ生ズ。

分布。樺太、千島ヨリ南ハ本州中央ノ諸高山ニ生ズ、又北半球寒帶及ビ溫帶高山ニ廣ク分布ス。

四、すひかづら屬

LONICERA L.

一 小苞ハ全部合著シテ殼斗形トナリ子房ヲ包ム、花冠ノ裂片ハ稍整齊、果實ハ藍黑色

くろみのうぐひすかぐら

二 子房ハ全ク分離スルカ又ハ腹面ノ二個ノミ合著ス、花冠ハ二唇形、果實ハ赤紅色

ねむろぶしだま

子房ハ相合著ス

三 花ハ綠黃色

えびへうたんぼく

花ハ濃紫紅色

四

四 葉ハ長橢圓形又ハ卵形ニシテ先端稍銳尖、表面平滑、裏面脈上ニ長軟毛ヲ散生ス

べにはなへうたんぼく
ちしまへうたんぼく

ハ殆ンド平滑、他種ヨリ稍太ク、其上端ニ黄白色ノ二花ヲ著ク。苞ハ腺形ニシテ長ク子房ト等長、小包ハ四個、橢圓形、縁毛アリ。萼裂片ハ卵形或ハ橢圓形、鈍頭、縁邊ニ短キ腺毛ヲ生ズ。花冠ノ唇瓣ハ筒部ノ約二倍ニ達シ、外側ハ平滑ナレドモ内側ノ基部ニ毛茸アリ。花絲、花柱共ニ毛茸ヲ生ズ。子房ハ二個合著セズ、表面ニ腺毛アリ。果實ハ赤紅色ニシテ球形、八九月ニ至リ成熟ス。七月開花ス。

產地。東北部ヲ除キ各所樹林地ニ生ズ。

分布。樺太、北海道、東部西比利亞、蒙古、滿州、北支那及ビ北朝鮮ニ産ス。

282 a. *Lonicera coerulea* L. var. *edulis* Regel.

異名 *L. coerulea* var. *villosa* Maxim.

(二八二) 甲 くろみのうぐいすかぐら。よのみ。 エヌニタンネ(アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌一四三頁。宮部、千島、植、二三八頁。樺、植、概報四一頁。

高サ二三尺ニ達スル灌木。樹皮ハ灰赤褐色、幼枝ニ密細軟毛及ビ長軟毛アリ。冬芽ハ多少開出ス。葉ハ長橢圓形、先端圓形、全縁ニシテ縁毛アリ、表裏共ニ多少密軟毛ヲ生ズ、裏面特ニ著シ。葉柄ハ短シ。花梗ハ長サ一二分、二花ヲ著ク。苞ハ線形、長ク、四五分ニ達スルモノアリ、長毛稍密生ス。小包ハ全部合著シテ殼斗形トナリ子房ヲ包ム。萼裂片ハ不明瞭。花冠ハ淡黄色、筒部ハ裂片部ヨリ長ク内外兩側ニ毛茸ヲ生ズ。雄蕊ハ花外ニ抽出ス。子房ハ二個全著ス。果實ハ藍黑色、卵狀長橢圓形、頂部ニ毛茸ヲ生ジ、他ハ平滑、六七月開花シ、八月果實成熟ス。

用途。果實ハ味甘酸ニシテ汁多ク少シク苦味アリ土人好シテ之ヲ食ス。

產地。濕地ニ多ク生ズ、島内各所ニアリ。

分布。本種ハ北半球ノ各地ニ自生スレドモ本變種ハ樺太、北海道、勘察加、西比利亞、滿州及ビ西藏ニ生ズ。

282 b. *Lonicera coerulea* L. var. *altaica* Sweet.

濃紫紅色、萼裂片ハ披針形ニシテ銳尖頭、長サ不同、花冠ハ二唇形、其外側ハ平滑、内側ニ毛茸アリ、唇辨ト花冠筒部トハ略々等長、花絲及ビ花柱ニ毛茸アリ。子房ハ平滑、二個合著ス。七月開花シ、九月ニ至リ果實赤熟ス。

產地。島内山野ニ生シ、隨所ニアリ。

分布。樺太、千島及ビ北海道本島ニアリ。

280. *Lonicera Chamissoi* Bunge.

(二八〇) ちしまへうたんぼく。くろはなへうたんぼく。

朱氏、樺、楠、誌一四二頁。宮部、千島、植、二三九頁。小泉、樺、植、一一二頁。

高サ一二尺ノ小灌木、幼芽ノ苞ハ鱗狀、卵形、鈍頭、永存性、葉ハ卵形或ハ橢圓形、先端圓形、鈍頭又ハ微突頭、葉脚ハ圓形或ハ稍心臟形、緣邊ハ全緣、兩面平滑、葉柄ハ極メテ短シ。花梗ハ腋生、二個ノ濃紫花ヲ著ク。苞ハ小形ニシテ平滑、小苞ハ苞ヨリ稍大ニシテ倒腎臟形若クハ卵圓形ヲナス。萼裂片ハ齒牙狀、花冠ノ唇瓣ハ其筒部ヨリ長シ、表面ハ平滑ナレドモ内側ニハ毛茸アリ。花絲、花柱共ニ毛茸アリ。果實ハ赤色、二個合著シ、扁圓球形ヲナス、八月成熟ス。七月開花ス。

產地。山野樹林地ニ生ジ、島内隨所之レヲ産ス。

分布。樺太、千島、北海道本島及ビ本州中央高山ニ生ジ、國外ニテハ滿州及ビ勘察加ニ産ス。

281. *Lonicera chrysantha* Turcz.

(二八一) ねむろぶしだま。

朱氏、樺、楠、誌一四二頁。小泉、樺、植、一一二頁。

高サ五六尺ニ達スル灌木。樹皮ハ灰褐色、平滑、幼枝ニハ多少毛茸アリ。葉ハ菱狀卵形或ハ卵狀披針形、先端銳尖、葉脚廣楔形、緣邊全緣、緣毛アリ、表裏兩面共ニ毛茸ヲ生ズ、葉柄ハ一二分、有毛。花梗ハ腋生、五―八分、有毛或

產地。山間溪流附近ニ生シ島内隨所ニ産ス。
分布。樺太、千島ヨリ本州諸高山ニ亘リ之レヲ生ズ、國外ニテハ西比利亞沿海州ニ産ス。

第三十六科 茜草科 RUBIACEAE.

草本又ハ木本。葉ハ單葉、全縁、對生又ハ發達セル托葉ト共ニ輪生葉ヲナス。花ハ兩性又ハ單性、整齊又ハ不整齊。萼筒ハ子房ニ附着シ萼裂片ハ不顯著。花冠裂片ハ概ネ四五個。雄藥ハ花冠裂片ト同數ニシテ互生、花冠ノ筒部ニ附着ス。子房ハ概ネ二室ニシテ各室各一個ノ胚珠ヲ有ス。果實ハ蒴果樣、漿果樣又ハ核果樣又ハ不開裂双果。胚乳ハ肉質又ハ角質。

屬檢索表

一	花冠ハ漏斗形.....	一、くるまばさう屬
	花冠ハ輻形.....	二
二	果實ハ乾果。花ハ四數ヨリ成ル.....	二、やへむぐら屬
	果實ハ漿果樣。花ハ五數ヨリ成ル.....	三、あかね屬

一、くるまばさう屬 ASPERULA L.

284. *Asperula odorata* L.

茜草科

(二八) 忍冬科のよのみ。

甲種ニ酷似スト雖モ葉ハ通常橢圓形、雄藥ハ通常花外ニ抽出セズ、又果實ハ稍球形ナリ。

產地。西海岸ニ産ス。

分布。北部歐羅巴及ヒ北部亞細亞ヨリ本邦北部ニ亘リ分布ス。

五、はこねうつぎ屬

DIERVILLA Tourn.

283. *Diervilla Middendorffiana* Carr.

異名 *Calyptrostigma Middendorffiana Trautv. et Mey.*

(二八三) みやまたにうつぎ。うこんうつぎ。

朱氏、樺、植、誌、一四二頁。宮部、千島、植、二三九頁。

高サ三四尺ノ灌木。幼枝ニ毛茸二、縦線ヲナス。樹皮ハ平滑ニシテ灰色ヲ呈ス。葉ハ長橢圓形、先端銳尖又ハ銳形、葉脚楔形、鈍形又ハ圓形、縁毛ヲ有シ、基脚附近ヲ除キ不齊鋸齒アリ。葉柄ハ極メテ短クシテ殆ンド無柄、表裏兩面共ニ平滑ナレドモ脈上ニ多少毛茸アリ。花ハ黃色、枝梢先端ニ生ジ繖房花序ヲナス。花梗ニモ亦毛茸二條縱走ス。苞ハ線形、萼ハ二唇形ヲナシ上唇ハ更ニ三淺裂シ下唇ハ二深裂ス、各裂片ハ披針形、葉狀、銳尖頭、縁毛ヲ有ス。花冠ノ筒部ハ舷部ヨリ長ク外側ハ殆ンド平滑、舷部ハ多少二唇形ヲナシ、上唇ハ更ラニ二片ニ、下唇ハ三片ニ分裂ス、各裂片ハ卵狀長橢圓形、花冠ハ黃色ニシテ下唇中央裂片ノ一部ハ紫紅色ヲ呈ス。雄藥ハ五個ニシテ長サ相等シ、花絲ノ基部ニ毛茸アリ。花柱ハ絲狀、平滑。果實ハ蒴果ニシテ長橢圓形、兩端漸尖、先端ニ萼片殘留ス、表面殆ンド平滑。種子ハ扁平、橢圓形、翅翼大ニ發達シ線狀長橢圓形ヲ呈ス。六七月開花ス。

葉縁反卷シ中肋平滑、葉裏ニ密軟毛アリ、通常ハ葉輪生ス……………かはらまつば

五 葉縁ノ刺毛ハ前向シ中肋ノ刺毛ハ逆向ス。六 葉輪生シ其形狀くるまばさうニ似タリ……………くるまむぐら

葉縁及ビ中肋上ノ刺毛ハ逆向ス……………ほろばのよつばむぐら

六 根ハ多年生、葉ハ四個輪生、其先端ハ鈍形、果實ハ平滑……………やへむぐら

根ハ一年生、葉ハ八個輪生、其先端ハ刺尖狀微凸形、果實ニ剛毛アリ……………

285 a. *Galium boreale* L. var. *genuinum* Maxim.

(二八五甲) ほそばきぬたさう。

中井、植、雜誌二三卷一〇三頁。

高サ一尺乃至稀ニ二尺ニ達スル宿根草。根莖ハ匍匐シ、地上莖ハ直立シ往々分枝ス。葉ハ無柄、各節ニ四個輪生シ、線狀披針形、鈍頭、縁邊ニ短剛毛ヲ生ジ、裏面中肋上ニモ亦前向セル短剛毛ヲ生ズ。中肋ノ左右ニ各一脈ヲ有ス。花ハ白色、小形、多數、聚繖花序ヲナシ更ニ集合シテ圓錐形ヲナス。苞及ビ小苞ハ長橢圓形或ハ卵形、鈍頭。花冠ハ四深裂シ各裂片ハ長橢圓形、微凸頭、三脈ヲ有ス。雄藥四個、花冠ヨリ短シ。花柱ハ短ク二裂ス。柱頭ハ頭狀。果實ハ双果ニシテ橢圓形、表面ニ少シク鈎曲セル剛毛ヲ密生スルカ又ハ平滑。七八月開花ス。

285 b. *Galium boreale* L. var. *kamtschaticum* Maxim.

(二八五乙) あざきぬたさう。

朱氏、樺、植、誌一四四頁。 中井、植、雜誌二三卷一〇三頁。 小泉、樺、植、一〇九頁。

ほそばきぬたさうニ酷似スト雖モ葉ハ廣クシテ披針形又ハ橢圓狀披針形ヲナシ、銳頭、三乃至五脈ヲ有シ、裏面中肋上ニ短剛毛ヲ多少密生シ往々逆向セル剛毛ヲ混生スルコトアリ。

產地。甲乙兩種共草原地ニ生ジ、島内隨處之レヲ産ス。

茜 草 科

(二八四) くるまほさう。 イナウニキナ(アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌一四四頁。 増訂草木圖說一輯一五四頁、圖一〇七頁。 宮部、千島、植、二三九頁。 樺、植、瀝、報、四一頁。

高サ五寸乃至一尺ノ宿根草。莖ハ直立、平滑、節部有毛。葉ハ各節ニ六個乃至八個輪生、無柄、長橢圓形、先端圓形或ハ鈍形、微突頭、基脚楔形、縁邊ニ上向セル微刺毛ヲ有シ、表面平滑、裏面ノ中肋上ニ上向セル微刺毛ヲ生ズ。花ハ白色、聚繖花序ヲナシ數花ヲ著ク。花冠ハ漏斗狀、四淺裂ス、裂片ハ其長サ筒部ト殆ド等シク、長橢圓形ニシテ銳頭。雄藥ハ四個、花絲短シ。花柱ハ平滑、花冠ノ筒部ヨリ僅カニ短ク上部ニ裂ス、柱頭ハ頭狀。果實ハ球形ニシテ先端鈎曲セル毛茸密生ス。六七月開花ス。

用途。乾燥スルトキハ香氣ヲ發スルヲ以テ獨乙ニテハ「ライン」葡萄酒ニ一種ノ香氣ヲ與フル爲メ之ヲ用ユト云フ。

產地。山野隨所ニ生ズ。

分布。本邦各地ニ産シ歐洲、北亞弗利加、亞細亞及ビ北米ニ廣ク分布ス。

II. やへむぐら屬 GALUM L.

- | | | |
|---|----------------------------------|---|
| 一 | 葉ハ四個輪生シ、三乃至五個ノ主脈ヲ有ス | 二 |
| 二 | 葉ハ四―六―八個輪生シ、一本ノ主脈ヲ有ス | 五 |
| 三 | 莖ハ稍剛直、葉ハ線狀披針形又ハ披針形 | 三 |
| 四 | 莖ハ稍軟弱、葉ハ橢圓形若クハ稍圓形 | 四 |
| 五 | 葉ハ線狀披針形、鈍頭、三脈ヲ有ス | 四 |
| 六 | 葉ハ披針形、銳頭、三―五脈ヲ有ス | 三 |
| 七 | 葉ハ稍圓形、微凸頭、表面ニ鬚毛アリ、莖ノ高サ三―六寸 | 三 |
| 八 | 葉ハ橢圓形、銳頭又ハ微凸頭、表面ハ殆ンド平滑、莖ノ高サ四寸―一尺 | 三 |

ほろばきぬたさう
あぢきぬたさう
あぢのよつばむぐら
ねほばのよつばむぐら

所ニ於テ採集セシノミナリ。
分 布。 本種ハ樺太、千島、北海道、本島、本州、四國及ビ朝鮮ニ生ジ、國外ニテハ勘案加及ビ北米ニ産ス。

287. *Galium trifidum* L.

(二八七) ほそばのよつばむぐら。

朱氏樺植、誌一四四頁。小泉樺植、一一〇頁。

高サ四寸乃至一尺ニ達スル纖弱ナル宿根草ニシテ數株簇生ス、莖ハ多數分枝シ、上昇ス、方形ニシテ其稜線ニ沿フテ下向セル短キ棘刺ヲ生ズ。葉ハ各節ニ四個輪生シ線形又ハ線狀篋形、鈍頭或ハ少シク凹頭。葉脚楔形、無柄、緣邊ニ下向セル微刺毛ヲ有シ粗糙、表面ハ平滑、裏面中肋上ニハ緣邊同様ノ微刺毛ヲ生ズ。花ハ小形、白色、花梗ハ細長、葉身ヨリ長ク葉腋又ハ莖頂ヨリ生ジ、一個乃至三個ノ花ヲ著ク。花冠ハ三裂シ、裂片ハ廣卵形ニシテ三脈ヲ有ス。果實ハ双果ニシテ球形、平滑。六七月開花。

產地。 島内隨所ニ生ジ濕地ニ産ス。

分 布。 樺太、北海道、本州、四國、朝鮮、滿州等ニ生ジ又廣ク歐洲、亞細亞ノ北部及ビ北米ニ産ス。

288. *Galium trifloriforme* Komarov.

異 名 *G. triflorum* f. *europaeum* Fr. Schum.; *G. nipponicum* Mak.; *G. japonicum* Mak.

(二八八) くるまむぐら。

朱氏樺植、一四四頁。牧野、植、雜誌一七卷七三頁。同上二二卷一五八頁。中井、理科大學紀要三一冊五〇一頁。

くるまばさうニ似タル宿根草ニシテ莖ハ單一若クハ分枝シ、單一ナルモノハ高サ七八寸乃至一尺ニ達シ殆ンド直立シ、分枝セルモノハ斜上繖開ス。莖ハ平滑又ハ稜線上ニ逆向セル刺毛ヲ散生ス。葉ハ通常六個輪生シ、狹橢圓形又ハ橢圓狀倒披針形、先端圓形ニシテ急凸頭、基部ハ楔形又ハ銳形、表面ニ平臥セル毛茸散在

分布。

甲種ハ樺太、北海道ノ外廣ク歐洲、亞細亞及ビ北米ノ北部ニ産ス。乙種ハ樺太、北海道、朝鮮、滿州、黑龍江省及ビ勘察加ニ生ズ。

二二六

286 a. *Galium kamschaticum* Steller.

異名

G. obovatum *β. kamschaticum* Ledeb.; *G. kamschaticum* var. *pilosum* et var. *hirsutum* Takeda.

(二八六甲) あざのよつばむぐら。

朱氏、樺、植、誌、一四四頁。

宮部、千島、植、二、三九頁。

武田、植、雜誌、二四卷六五頁。

武田、博物之友、六〇號三四頁。

高サ二寸乃至五六寸ノ宿根草。根莖ハ匍匐シ地上莖ハ纖弱、上昇シ、單一又ハ時ニ少シク分枝シ、平滑ナリ。葉ハ無柄、四個輪生シ、下葉ハ圓狀、篋形ニシテ表裏兩面平滑、少シク縁毛アリ、中葉以上ハ廣倒卵形又ハ圓形、稀ニ長橢圓狀倒卵形ヲ呈シ、先端圓形微突頭、上面及ビ縁邊ニ鬚毛ヲ生シ、下面ハ平滑ナリ。其大サ節間ヨリモ短シ、中肋ノ左右ニ各一個ノ明瞭ナル脈アリ。花ハ莖頂又ハ枝頂ニ二出聚繖花序ヲナシ、四、六花ヨリ十花ヲ著ク。花冠ハ帶黃白色、四深裂ス、各裂片ハ卵形、銳頭、三條ノ縱線ヲ有ス。果實ハ双果ニシテ球形、先端鈎曲セル毛茸ヲ密生ス。六七月開花ス。

286 b. *Galium kamschaticum* Stell. var. *oreganum* Piper.

(二八六乙) おほほのよつばむぐら。

日、高、植、圖譜、二卷五七圖版三二五圖。

武田、植、雜誌、二四卷六六頁。

前者ニ類似スルモ稍大形ニシテ莖ハ五寸乃至一尺ニ達シ、單一ニシテ分枝スルコトナシ。中部以上ノ葉ハ橢圓形又ハ長橢圓狀卵形ニシテ先端稍銳形又ハ微凸頭、表面ハ平滑又ハ脈上ニ稀ニ毛茸ヲ生ズ。縁邊及ビ裏面脈上ニ毛茸アリ。

產地。

島内山地樹林地ニ生ズ。あざのよつばむぐらハ隨所ニ之ヲ産スルモおほほのよつばむぐらハ唯鈴谷山及ビ登帆山ノ兩

毛、裏面ハ脈上ヲ除キ白色ノ密軟毛ヲ以テ被ハレ灰白色ヲ呈スルモ中葉以下ノモノニハ發毛ノ度少ナク下部ニ至レバ全ク平滑トナル。聚繖花序ハ相集合シ圓錐形ヲ呈ス、花梗ハ毛茸密生シ灰色ヲナス。花冠ハ黃色又ハ淡黃色、四深裂シ各裂片ハ長卵形ニシテ漸尖鈍頭、三脈アリ。果實ハ白色ノ毛茸ヲ以テ密ニ被ハル。七八月開花ス。

產地。草原地ニ生シ隨所之レナ産ス。
分布。樺太、北海道、本州、朝鮮、滿州ニ産シ尙其他廣ク歐洲、北亞弗利加及ビ亞細亞ノ北部及ビ中部ニ自生ス。

III あか ね 屬 RUBIA L.

291. *Rubia jesoensis* (Miq.)

異名 *R. tatarica* Fisch. var. *grandis* Fr. Schum.; *R. grandis* Kom.; *Gedum jesoense* Miq.

(二九二) あかねむぐら。 おほあかね。

朱氏、樺、植誌一四三頁。 宮部、千島、植、二三九頁。 樺、植、概報五九頁、七三頁。 小泉、樺、植、一一〇頁。

高サ二尺ニ達スル宿根草ニシテ根莖ハ匍匐シ地上莖ハ上昇シ地際ニ於テ一二分枝シ、方形ヲナシ稜線部ニ沿フテ逆向セル刺毛ヲ有シ。節部ニ毛茸簇生ス。葉ハ四個輪生シ、披針形、狹披針形又ハ線形、先端銳尖、基脚楔形、表面平滑、裏面ニ短軟毛ヲ散生シ、肋脈上並ニ緣邊ニ逆向セル剛刺毛ヲ生ズ。花序ハ腋生、花梗ハ葉ヨリ短ク、苞ハ小形、披針形、先端銳尖、小苞ハ線形、花冠ハ五深裂シ漏斗狀ヲナス、裂片ハ長橢圓形、銳尖、雄藥ハ五個、花冠ヨリ短ク、花絲ノ基部ハ花冠ト合著ス。花柱ハ二分シ柱頭ハ頭狀。果實ハ双果ニシテ球形、黑色、直徑一分内外多クハ一個ノミ成熟シ他ハ發達セズ。七月開花ス。

シ、裏面ハ平滑ニシテ中肋上ニ逆向セル刺毛アリ、縁邊ニハ上向セル刺毛ヲ生ズ。聚繖花序ハ莖枝ノ頂端ニ生ジ、花梗ハ長ク一回又ハ二回又分若クハ三分シ小花梗ハ遂ニ著シク開出ス。花ハ小形、白色。花冠ハ四深裂シ裂片ハ卵狀橢圓形、稍銳頭、果實ハ其表面ニ鈎曲セル剛毛ヲ密生ス。七月開花ス。

產地。島内隨所ニ之レヲ産ス、林中路傍ニ多シ。
分布。樺太、千島、北海道本島、本州、四國、朝鮮及ビ滿州ニ産ス。

289. *Galium Aparine* L.

異 名 *G. triflorum* f. *americanum* Fr. Schm.

(二八九) やへむぐら。 猪殃々。

朱氏、樺、植、誌一四四頁。増訂草木圖說一輯一四七頁、圖一〇一頁。

一年草又ハ二年草、莖ハ弱ク逆向セル刺毛ヲ以テ爬上シ高サ二尺乃至五尺ニ達ス。葉ハ通常八個輪生シ狹倒披針形、先端微凸形ニシテ尖刺ヲ有ス。縁部及ビ中央ニ逆向セル剛刺毛ヲ有ス。聚繖花序ハ一個乃至三個ノ花ヨリナリ、花梗ハ腋生、其長サ五分乃至七分。花ハ綠黄色。果實ハ密ニ鈎毛ヲ以テ被ハル。

產地。雜草ニシテ路傍ニ生ズ。島内村落近傍ニ在リ。
分布。歐洲、亞弗利加、亞細亞及ビ北米ノ北部ヨリ中部ニ亘リ廣ク分布ス。

290. *Galium verum* L.

(二九〇) かはらまつば。 蓬子菜。

朱氏、樺、植、誌一四五頁。宮部、千島植、二三九頁。小泉、樺、植、一一〇頁。

高サ一、二尺ニ達スル宿根草。莖ハ直立又ハ上昇シ、多數簇生シ、短毛密生ス。葉ハ各節ニ六個乃至十個輪生ス、下葉ハ倒披針狀線形、中葉以上ハ線形、細長、先端微突頭、縁邊少シク反卷ス、無柄ニシテ表面平滑或ハ時ニ有

(二九二) をみなへし。ちめぐさ。 セタップエキナ(アイヌ名) 敗醬。

朱氏、樺、植、誌一四五頁。増訂草木圖說一輯九一頁、圖六三頁。

高サ二三尺ノ宿根草。莖ハ直立シ本島産ノモノハ有毛ニシテ莖ノ下部ニ白色ノ剛毛粗生シ、上部ハ節部ヨリ稍短キ剛毛二縦線ヲナシ沿下ス。根葉及ビ下葉ハ長柄ヲ有スルモ上葉ハ短柄又ハ無柄、根葉ハ單葉ニシテ無裂或ハ羽狀全裂、莖葉ハ一對乃至三對ニ羽狀全裂シ、側裂片ハ線形又ハ披針形、頂裂片ハ大形、菱狀長卵形或ハ披針形、先端銳尖、基脚ハ稍楔形、縁邊ニ粗鋸齒アリ、表面ニ毛茸少シク散在ス、裏面ハ淡色ニシテ短剛毛散生シ、中肋上ニ剛毛密生ス。花ハ黄色、多數相集合シ莖頂ニ聚繖花序ヲナス、苞ハ線形、花梗ノ外側ハ平滑ナルモ内側ニハ剛毛單線ヲナシ密生ス。花ハ黄色、小形、直徑約一分、花冠ハ廣鐘形ヲナシ、瓣部ハ五裂シ平開ス、裂片ハ橢圓形、鈍頭、咽喉部ノ内側ニハ毛茸ヲ生ズ。雄藥ハ四個、花外ニ抽出ス、花絲ハ毛茸ヲ有ス。花柱ハ花冠ヨリ短ク、柱頭ハ頭狀果實ハ殆ド無柄ニシテ橢圓形ヲナシ、三稜ヲ有ス。八月開花ス。

產地。草原地ニ生シ、南部樺太ニ産ス。

分布。本種ハ樺太、千島ヨリ南ハ台灣ニ亘リ普ク産シ、又朝鮮、滿州、支那蒙古及ビ東部西比利亞ニ産ス。

一、かのこさう 屬 VALERIANA L.

293. *Valeriana officinalis* L.

異名 *V. officinalis* var. *pubescens* Fr. Schum.; *V. exaltata* Makin.

(二九三) かのこさう。 はるをみなへし。

朱氏、樺、植、誌一四五頁。増訂草木圖說一輯五九頁、圖四三頁。樺、植、概報六〇頁。

敗醬科

用途。土人胸痛ニ用キ、又根ヲ黃色ノ染料ニ供ス。
 產地。島内隨所稍低濕ナル草原地ニ生ズ。
 分布。樺太、千島、北海道本島、南島、蘇里及ビ北朝鮮ニ生ズ。

第三十七科

敗^{をみなへし}醬

科

VALERIANACEAE

草本。葉ハ對生、托葉ヲ有セズ。花ハ兩性又ハ單性、不整齊。萼筒ハ子房ニ附着シ其裂片ハ花時不明瞭ナルモ後ニ開展發達ス。花冠ハ管形又ハ漏斗形、稍不整齊、五淺裂シ時ニ短距ヲ備フ。雄藥ハ一―四個、花冠筒ニ附着ス。子房ハ下位、一―三室ヲナセドモ其中結實スル胚珠ヲ有スルモノハ只一個ナリ、花柱ハ一個、柱頭ハ一―三個。果實ハ開裂セズ。種子ハ大ナル胚ヲ有シ胚乳ヲ有セズ。

屬 檢 索 表

雄藥四個。花ハ黃色。果實時ニ於ケル萼裂片ハ頗ル細微……………一、をみなへし屬
 雄藥三個。花ハ白色。果實時ニ於ケル萼裂片ハ十五個ノ冠毛ヲナス……………二、かのこうろ屬

一、をみなへし屬

PATRINIA Juss

292. *Patrinia scabiosaefolia* Link. var. *hispida* Maxim.

異 名 *P. hispida* Bunge.

瘦果ニシテ種子ハ胚乳ヲ有セズ胚ハ直立。

屬檢索表

一	頭狀花ハ管狀花又ハ管狀花及ビ舌狀花ヨリ成リ植物ハ乳液ヲ缺ク	二
二	頭狀花ハ凡テ舌狀花ヨリ成リ植物ハ乳液ヲ有ス	二八
三	葯ハ基部ニ尾ヲ有ス	一九
四	葯ハ基部ニ尾ヲ有セズ	三
五	兩性花ノ花柱枝ニ於テ柱頭面ハ僅ニ其基部ニノミ存スルカ又ハ中部マデ延長セズ花ハ凡テ管狀花ナリ	一、ふちばかま屬
六	兩性花ノ花柱枝ニ於テ柱頭面ハ頂上マデ延長ス花ハ管狀花又ハ管狀花及ビ舌狀花ヨリ成ル	四
七	花托ハ裸出	五
八	花托ニ頭狀苞アリ	一三
九	總苞片ハ通常明ニ覆瓦様ヲナス	六
一〇	總苞片ハ覆瓦様ヲナサズ又ハ稀ニ僅ニ覆瓦様ヲナス	九
一一	舌狀花ハ黃色	二、あきのきりんさう屬
一二	舌狀花ハ白色、藍色又ハ紫色	七
一三	冠毛ヲ缺ク	三、ひなぎく屬
一四	冠毛ヲ有ス	八
一五	頭狀花ハ有葉ノ花梗上ニアリ總苞ハ概ネ二列以上其各片ハ不等舌狀花ハ概ネ一列葯隔延長部ハ披針形花柱附屬物ハ鍼形又ハ披針形	四、しをん屬
一六	頭狀花ハ無葉ノ花梗上ニアリ總苞ハ殆ンド二列其各片ハ狭クシテ等形舌狀花ハ概ネ數列葯隔延長部ハ三角形花柱附屬物ハ短廣ニシテ鈍頭	五、あづまぎく屬
一七	兩性花ハ結實セズ	一八、ふき屬
一八	兩性花ハ結實ス	一〇

菊

科

高サ二尺許リノ宿根草。莖ノ下部ハ短鬚毛ヲ密生シ上部ニ至レバ遂ニ殆ンド平滑トナル。根葉及ビ莖葉ハ羽狀全裂ニシテ通常三對(二―四對)ノ裂片ヲ有ス、根葉及ビ莖ノ下葉ハ長柄ヲ有スルモ他ハ無柄、各裂片ハ橢圓形、披針形或ハ線狀披針形ニシテ銳頭或ハ銳尖頭、緣邊粗鋸齒又ハ波狀牙齒ヲ有ス、表面ハ平滑、緣邊及ビ裏面ニ鬚毛粗生ス。花ハ白色、多數集合シ繖房狀聚繖花序ヲナス、苞ハ線形。花冠ハ其筒部細長、凡一分五厘、基部少シク膨出シ、舷部ハ五裂ス。雄藥ハ三個花外ニ抽出ス。柱頭ハ三裂ス。果實ハ平滑、卵狀長橢圓形。七月開花ス。

用途。

日本藥局方ニテハ本種ノ根莖ヲ鎮痙劑トシテ「ヒステリ」症等ニ用キ又浸劑ヲ瀉腸ニ供ス。

產地。

西海岸國境附近ニ生ズ。
樺太、北海道、本州、朝鮮、滿州、北支那、沿海州、西比利亞、歐洲ニ産ス。

分布。

第三十八科

菊

科

COMPOSITAE.

概ネ草本ニシテ葉ハ互生又ハ稀ニ對生又ハ輪生、托葉ヲ有セズ。花序ハ頭狀花序ニシテ外部ニ苞ヲ有シ、内部ニアル小苞ハ鱗片樣ヲナスカ又ハ全ク缺除ス。花ハ概ネ五數ヨリ成リ、兩性又ハ單性、一家花、二家花又ハ雜居花、整齊又ハ不整齊。萼筒ハ子房ニ附着シ萼裂片ハ冠毛、冠片又ハ牙齒狀ヲナスカ又ハ缺除。花冠ハ舌狀又ハ管狀。雄藥ハ概ネ五個、基部ニ於テ花冠筒ニ附着シ、花絲ハ概ネ相分離シ、藥ハ相合シテ管狀ヲナシ聚藥雄藥ヲナシ内裂ス。花柱ハ二個、心皮ハ二個ナルモ子房ハ一室ニシテ中ニ一個ノ胚珠ヲ藏ス。果實ハ種子樣

二二	花ハ二家花又ハ雜居二家花 花ハ凡テ兩性花ニシテ結實ス	二三	九ははこぐさ屬
三二	植物ハ凡テ二家花ナリ 植物ハ雜居二家花ナリ	二四	六、糸苧のちちこぐさ屬
四二	冠毛ハ基部ニ於テ相癒合ス 冠毛ハ基部ニ於テモ相分離ス	二六	七、うすゆきさう屬 八、やまははこ屬
五二	瘦果ハ基底ニ於テ着生ス 瘦果ハ側面ニ於テ着生ス	二七	二六、やまぼくち屬 二四、あざみ屬
六二	花絲ハ有毛 花絲ハ平滑	二八	二五、きつねあざみ屬 二三、こぼろ屬
七二	總苞片ハ鈎狀刺毛ヲ有ス 總苞片ハ鈎狀刺毛ヲ有セズ	二九	二八、かうざりな屬 三〇
八二	冠毛ハ鬚毛狀ニシテ羽狀ヲナサズ 冠毛ハ羽狀ヲナス	三〇	三〇、きばなばらもんじん屬 三一、たんぼぼ屬
九二	冠毛ハ無數ノ列ヲナス 冠毛ハ一列ヲナス	三一	三二、にがな屬 三三、のげし屬
〇三	頭狀花ハ單一、葉ハ凡テ根生、瘦果ハ上部ニ硬尖面又ハ小棘ヲ有ス 頭狀花ハ數個、莖葉ヲ有ス、瘦果ハ上部ニ硬尖面又ハ小棘ヲ有セズ	三二	二九、ねにたびらこ屬 三〇、やなぎたんぼぼ屬 三二、にがな屬 三三、のげし屬
一一	瘦果ハ扁平 瘦果ハ圓壘形又ハ角壘形	三三	二九、ねにたびらこ屬 三〇、やなぎたんぼぼ屬 三二、にがな屬 三三、のげし屬
一二	冠毛ハ白色、總苞片ハ一列ヲナス 冠毛ハ黃褐色、總苞片ハ二列以上	三三	二九、ねにたびらこ屬 三〇、やなぎたんぼぼ屬 三二、にがな屬 三三、のげし屬
一三	瘦果ハ上部漸尖、又ハ有嘴、花ハ黃白、紫色、各頭狀花ハ六―二〇個ノ花ヲ有ス 瘦果ハ上部凹形ニシテ嘴ヲ有セズ、花ハ黃色、各頭狀花ハ五〇個以上ノ花ヲ有ス	三三	二九、ねにたびらこ屬 三〇、やなぎたんぼぼ屬 三二、にがな屬 三三、のげし屬

- 一 葉ハ對生 一九、きんぐるま屬
- 葉ハ互生 一一
- 一一 花ハ白色 二〇、かうもりさう屬
- 花ハ黃色 一二
- 二一 總苞片ハ其緣邊重疊セズ、花柱枝ハ先端截形僅ニ上部ニノミ有毛、緣邊柱頭ノ作用チナス 二一、きん屬
- 總苞片ハ其緣邊相重疊ス、花柱枝ハ先端圓形、外側ハ殆ンド全部有毛、内部ハ柱頭面チナス 二二、つはぶき屬
- 三一 總苞片ハ葉質、萼裂片ハ冠毛チナサズ 一四
- 總苞片ハ乾膜質、萼裂片ハ冠毛チナス 一五
- 四一 萼裂片ハ二個ノ早落性、穎狀鱗片チナス 一一、ひまわり屬
- 萼裂片ハ二個ノ永存性ノ剛毛チナス 一二、たうこぎ屬
- 五一 花托ニ穎狀苞アリ 一三、のこぎりさう屬
- 花托ハ裸出 一六
- 六一 頭狀花ハ一個又ハ數個、繖房花序チナス 一七
- 頭狀花ハ無數、樞狀乃至總狀圓錐花序チナス 一七、よもぎ屬
- 七一 花托ハ圓錐形 一四、かみつれ屬
- 花托ハ扁平又ハ多少凸形 一八
- 八一 舌狀花ハ多數ニシテ顯著、瘦果ハ五――一〇個ノ隆起又ハ角チ有ス 一五、きく屬
- 舌狀花ハ缺除、瘦果ハ三――五角チナス 一六、よもぎ屬
- 管狀花ハ不整齊、頭狀花ハ凡テ管狀花ナリ 二七、せんぼんやり屬
- 九一 管狀花ハ整齊 二〇
- 〇二 頭狀花ハ小形、葯ハ其先端ニ附屬物チ有セズ 二一
- 頭狀花ハ大形、葯ハ其先端ニ長キ附屬物チ有ス 二五
- 一一 總苞片ハ乾膜質、密綿毛チ生ズル草本 二二
- 總苞片ハ葉質 一〇、をぐるま屬

高サ五寸乃至二尺ニ達スル宿根草。莖ノ下部ハ平滑、上部ハ密軟毛ヲ生ジ、分枝セズ。根葉及ビ莖ノ下葉ハ長柄ヲ有スルモ、上方ニ至ルニ從ヒ漸次短縮シ、遂ニ無柄トナル、根葉及ビ下葉ハ倒披針形、廣橢形或ハ倒卵形、鈍頭或ハ銳頭、中葉以上ノモノハ披針形乃至橢圓狀卵形、銳尖頭、基脚ハ沿下シ、葉柄ノ翅翼トナル、緣邊ニ銳鋸齒アリ。聚繖花序ハ頂生及ビ腋生、總狀形ニ配置ス、總苞ハ線形又ハ披針形、銳頭又ハ鈍頭、頭狀花ハ凡八個ノ黃色ナル舌狀花ト多數ノ管狀花ヨリナル。瘦果ハ少シク軟細毛ヲ有シ、數條ノ縱線アリ、冠毛ハ白色、鬚髮八月開花ス。

產地。乾燥セル山野隨所ニ生ズ。

分布。樺太、千島ヨリ南ハ臺灣ノ高山ニ亘リ分布シ、尙ホ普ク歐洲、亞細亞及ビ北米ニ產ス。

III ひなぎく屬 *BELLIS L.*

296. *Bellis perennis L.*

(二九六) ひなぎく。あんめいぎく。ときしらず。

矮小ナル觀賞用宿根草。葉ハ悉ク根葉、倒卵形、鈍頭、微カニ鋸齒ヲ有シ、基脚沿下シ有翼、葉柄トナル、緣毛及ビ密軟毛ヲ有ス。根生花梗ハ細長、葉ノ二三倍ノ長サニ達シ、一ノ頭花ヲ著ク。舌狀花ハ多數、線形、白、淡紅又ハ紫色。

產地。露人ノ栽培セシモノニシテ大泊ニテ採集ス。
分布。歐洲ノ原産ナルモ現今ハ地球上ニ廣ク栽培サル。

菊科

一、ふぢばかま屬 EUPATRIUM L.

294. *Eupatrium sachalinense* Makino.

異 名 *E. japonicum* var. *sachalinensis* Fr. Schum.

(二九四) よつばひよどり。くるまばひよどり。

朱氏、樺、植、誌一四五頁。牧野、植、誌二三卷九〇頁。

高サ三四尺ニ達スル宿根草。莖ハ直立、多數簇生シ、短毛散生ス。葉ハ四個輪生シ時ニ莖ノ上部ニ於テ三個輪生若クハ二個對生、披針形或ハ卵狀披針形、先端銳尖、短柄(一分内外)又ハ殆ンド無柄。緣邊ニハ多數ノ稍缺刻狀ヲナセル不齊鋸齒ヲ有ス、表面ハ粗糙ニシテ短毛アリ、裏面ニハ腺點ヲ有シ脈上ニ軟毛ヲ生ズ。聚繖花序ハ頂生、無數ノ小頭狀花ヨリナル。總苞ハ八個、弛緩、乾膜質、線形ニシテ銳頭又ハ鈍頭、紫紅色ヲ呈ス、管狀花ハ四五個、紫紅色、花托ハ坦平、平滑、瘦果ハ線形、平滑、五角稜ヲナシ、腺點ヲ有ス。冠毛ハ鬚髮狀、白色。八月開花ス。

產地。乾燥セル草原地ニ生シ島内南方ニ産ス。

分布。樺太、南千島、北海道本島及ビ本州ニ生ズ。

二、あわのきりんぐら屬 SOLIDAGO L.

295. *Solidago Virga-aurea* L.

(二九五) あきのきりんさう。あわだちさう。

朱氏、樺、植、誌一四七頁。本草圖譜一四卷一五葉。草木圖說一七卷四〇葉。宮部、千島、植、二四〇頁。日、高、植、圖、譜二卷

298. *Aster Glehni* Fr. Schm.

異名 *Aster korskoviensis* Lévl. et Vant.

(二九八) こまな。

朱氏樺、植、誌一四六頁。草本圖說一六卷五四葉。宮部、千島植二四〇頁。小泉樺、植、一一五頁。

高サ約三尺ノ宿根草。莖ハ直立、上部ニ密軟毛アリ。葉ハ廣披針形、一脈ヲ有シ、銳尖頭、基脚ハ漸尖、短柄ト連續シ、翅翼ヲナス、緣邊ニ短鋸齒又ハ波形短牙齒散在ス、其ノ先端軟骨質ナリ、上面ハ稍粗糙、裏面ハ短軟毛ヲ生ズ。莖頂ハ多數分枝シ其枝端ニ各數個ノ頭狀花ヨリナル聚繖花序ヲ著ケ其花序相集リテ撒開セル繖房花序ヲナス。總苞ハ二列ヲナシ略々等長、線形、稍銳頭、外側ノモノハ綠色、密軟毛ヲ有シ、内側ノモノハ平滑、緣邊膜質ヲナス。花ハ白色、舌狀花ハ一列約十五個、管狀花ハ黃色ヲ呈ス。瘦果ハ扁平、稍三稜形ヲ呈シ、短毛密生ス。冠毛ハ汚白色又遂ニ淡赤褐色ヲ帶ブルモノアリ、其長サ總苞ト殆ンド等シ。八月開花ス。

產地。稍濕潤ナル山野ニ生シ島内隨所ニ産ス。
分布。樺太、千島、北海道本島及ビ本州ニ産ス。

299. *Aster Tripolium* L.

異名 *Tripolium vulgare* Nees.

(二九九) うらぎく。はましをん。

朱氏、樺、植、誌一四六頁。草本圖說一六卷四九葉。

高サ五寸乃至三尺ノ草本。莖ハ直立、平滑。葉ハ線狀披針形、稍肉質殆ンド全緣且ツ緣毛ヲ缺ク。花ハ紫色、繖房花序ヲナシ、總苞ハ内部ノモノ大形、線狀長橢圓形、鈍頭平滑。舌狀花ハ紫色、十八乃至二十三個、長サ約四分五

四 し さん 屬

ASTER L.

二三八

- | | | |
|---|--------------------------|------|
| 一 | 海邊ノ潮水ノ出入スル濕地ニ生ズ葉ハ肉質線狀披針形 | うらぎく |
| 二 | 原野ニ生ズ葉ハ肉質ナラズ廣披針形又ハ卵狀橢圓形 | 二 |
| 三 | 頭狀花ハ紫色直徑一寸三四分莖ノ高サ約五六尺 | しをん |
| 四 | 頭狀花ハ白色直徑五六分莖ノ高サ約三尺ニ達ス | ごまな |

297. *Aster tataricus* L. f.

異 名 *Aster Fauriei* Levl. et Vant.

(二九七) しをん。 紫菀。

朱氏樺、植誌一四六頁。本草圖譜一七卷五葉。草木圖說一六卷五九葉。

高サ四五尺ニ達スル大ナル宿根草。莖ハ縱起條ヲ有シ、粗毛アリテ粗糙ナリ。根葉及ビ莖ノ下葉ハ長柄ヲ有シ、卵狀橢圓形、銳尖頭、基脚狹細沿下シ葉柄ノ翹翼トナル、幅約五寸ニ達ス、中葉以上ノモノハ短柄ヲ有シ、卵狀披針形、銳尖頭、基脚漸尖、緣邊ニ不齊牙齒狀鋸齒ヲ有スルモ頂葉附近ニ至レバ全緣、表面ハ粗糙、裏面ハ粗糙ニシテ脈上ニ毛茸散生ス。莖頂ハ多數分枝シ、各枝梢ニ數個ノ頭狀花ヨリナル聚繖花序ヲ著ケ、花序相集リテ大ナル繖房花序ヲナス。花序ニ於ケル葉ハ小形、披針形或ハ線形ニシテ全緣。頭狀花ハ紫色ヲ呈ス。總苞ハ線形又ハ披針狀線形、内側ニアルモノハ毛茸少ナク紫色ニシテ膜質ナリ。舌狀花ハ長サ七八分、二十個以上。瘦果ハ四個ノ稜線ヲ有シ上向セル短剛毛ヲ有ス。冠毛ハ淡褐色、鬚髮狀。九月開花ス。

產地。大泊支廳管内ノ乾燥セル草原地ニ自生ス。

分布。我國内ニテハ普通栽培サル、毛果シテ自生品アルヤ否詳ナラズ、大陸ニテハ西比利亞、勘察加、滿州、支那及ビ朝鮮ニ生ズ。

(300) あぞむかしよもぎ。

莖葉及ビ總苞ニ鬚毛ヲ生ジ、花序ハ總狀ニシテ一般ニ丈低ク一尺前後ニ達ス。

產地。草原地ニ生シ島内隨所ニ産ス、山頂及ビ乾燥地ニハ一般ニあぞむかしよもぎヲ生ズルノ傾向アリ。

分布。甲斐種ハ樺太、千島、北海道本島、本州、四國及ビ勘察加ニ産シ、乙斐種ハ樺太、北海道、本州及ビ(滿州、朝鮮?)ニ産ス、標準種ハ歐洲、亞細亞及ビ北米ニアリ。

301. *Erigeron Thunbergii* A. Gray var. *glabratum* A. Gray.

異名 *E. schlegelii* Hayden; *E. dubius* Nak. var. *glabratum* Matsum.

(301) あぞのあづまぎ。

宮部、千島、植、二四〇頁。松村、名鑑、下、後、六四六頁。

高サ四寸乃至八寸ニ達スル宿根草。莖ハ單一、多少白長軟毛ヲ生ジ、特ニ莖ノ上部ニハ稍密生シ、更ニ淡褐色ノ短綿毛ヲ混ズ。根葉ハ橢圓狀、鈍頭、微突頭、基脚ハ沿下シ長キ葉柄ト合シ其翹翼ヲナス、全縁、縁毛アリ、表裏兩面ニハ疎長毛散在ス、中葉ハ無柄、長橢圓狀披針形又ハ卵狀長橢圓形ニシテ銳頭、頭狀花ハ一個、頂生、直徑約一寸二分、總苞ハ二列ヨリナリ、線形ニシテ略等長、銳尖頭、白長軟毛及ビ淡褐色ノ綿毛密生ス。舌狀花ハ紫色ヲ呈シ、幅約六厘、五六十個ヲ具フ、長サ總苞ノ凡二倍ニ達ス、管狀花ハ黃色ヲ呈ス。瘦果ハ長サ約八厘、四稜形ヲナシ其上部ニ短剛毛稍密在ス、冠毛ハ總苞ヨリ短ク、淡褐色ヲナシ亦褐色ヲナサズ。七八月開花ス。東海岸登山頂ニ生ズルモノハ形狀比較的粗大ニシテ莖ハ一個ノ側枝ヲ出シ、莖葉ノ數ハ十二―十五個、線狀披針形若クハ線形、根葉ハ大形、長橢圓形、長柄ヲ有シ、全長四五寸。頭狀花ノ直徑ハ一寸五分、其他ノ性質ニ於テハ略同ジ。

產地。山岳頂上附近ニ生ズ。

厘。管狀花ハ黃色。瘦果ハ鬚毛ヲ有ス。冠毛ハ淡褐色。九月開花ス。

產地。海邊潮水ノ出入スル濕地ニ生ジ、露領樺太西海岸ニ産ス、邦領内ニテハ未ダ之レヲ採集セズ。

分布。樺太、千島、北海道、東北部、本州、九州、朝鮮、滿州、支那、西比利亞及ビ歐洲ニ産ス。

備考。樺太、南千島及ビ北海道ニ産スルモノハ葉ニ有毛、微鋸齒ヲ有セズ、殆ンド全縁ニシテ粗糙ナラズ、又瘦果ハ鬚毛ヲ有ス、之レヲ一變種ト認ムベキモノト思考シ var. *integrifolius* Miyabe et Kudo ノ名稱ヲ附ス。

五、あづまぎく 屬 ERIGERON L.

300 a. *Erigeron acre* L. var. *kamtschaticus* Herd.

異 名 *E. kamtschaticus* DC.

(100甲) むかしよむぎ。

朱氏樺植誌一四七頁。

高サ一二尺ノ草木。莖ハ直立シ殆ンド平滑又ハ少シク毛茸ヲ有シ紫色ヲ帶ブ。下葉ハ篋狀長橢圓形、鈍頭、中葉及ビ上葉ハ無柄、披針形或ハ線狀披針形、鈍頭或ハ銳頭、全縁或ハ時ニ少シク鋸齒アルモノアリ、葉面ハ平滑或ハ少シク有毛、常ニ多少縁毛ヲ有ス。莖頂ハ分枝シ多數ノ頭狀花ヲ著ケ圓錐花序ヲナス。總苞ハ二列ヲナシ線形ニシテ略々等長、外側ニアルモノハ粗糙、内側ニアルモノハ膜質、兩者共ニ先端銳尖ニシテ花冠ト等長。瘦果ハ稍々扁平ニシテ表面ニ毛茸ヲ生ズ。冠毛ハ淡赤褐色ニシテ總苞ヨリ稍長シ。

300 b. *Erigeron acre* L. var. *hirsutum* (Fr. Schm.)

異 名 *E. kamtschaticum* var. *hirsutum* Fr. Schm.; *E. acre* var. *manshuricus* Kom.?

異名 *I. sibiricum* Fr. Solm., *I. japonicum* var. *sachalinense* Takeda

(三〇三) あぞうすゆきさう。

朱氏、樺、植、誌、一五一頁。松村、名鑑、下、後、六五六頁。

高サ五六寸乃至一尺ノ宿根草。一株數莖ヲ生ズ。莖ハ直立又ハ傾上。葉ハ倒披針形又ハ廣倒披針形、銳頭又ハ微凸頭、一脈ヲ有シ表面ハ殆ンド平滑或ハ薄ク綿毛ヲ蒙リ綠色、裏面ハ灰白色ノ密綿毛ヲ以テ被ハル、下葉ハ長サ一乃至二寸、莖葉ハ無柄、基脚漸尖、其長サ五分乃至二寸、花部ノ莖葉ハ披針形乃至卵狀披針形、銳頭、一脈ヲ有シ兩面蜘蛛毛狀密氈毛ヲ以テ被ハレ其長サ頭狀花ノ約二倍ニ達ス。頭狀花ハ五個乃至多數、繖房狀ニ密集ス、花序ハ頂生、單一又ハ分枝ス。總苞片ハ菱狀卵形乃至橢圓形、銳頭又ハ鈍頭、先端及ビ縁邊ハ褐色、中央ハ綠色、背部ニ長軟毛ヲ生ジ一脈アリ。雌花ノ花冠ハ管狀絲形、冠毛ヨリ短ク、瘦果ハ平滑、兩性花ノ花冠ハ鐘形、五裂シ冠毛ト殆ンド等長、不結實ノ瘦果ハ平滑。冠毛ハ總テ其上端ニ在ル細毛密集シ稍畫筆狀ヲナス。七八月開花ス。

產地。岩石上ニ生シ島内中部以南及ビ海馬島ニ産ス。

分布。樺太ノ外北海道禮文島及ビ釧路國ニ生ズ。

ハ、やまはこ 屬

ANAPHALIS DC.

304. *Anaphalis margaritacea* Benth. et Hook.

異名 *Antennaria margaritacea* R. Br.; *Gnaphalium margaritaceum* L.

(三〇四) やまはこ。あられぎく。

菊 科

分布。樺太、千島、北海道及ビ本州北部ニ生ズ。

六、あざのちゝこぐさ屬

ANTENNARIA Gaertn.

302. *Antennaria dioica* Gaertn.

異 名 *Gnaphalium dioicum* L.

(三〇二) あざのちゝこぐさ。

朱氏、樺、植、誌、一五一頁。松村、名鑑、下、後六二二頁。小泉、樺、植、一一六頁。

宿根草。匍枝ヲ生ジ多數簇生ス。全体ニ白色ノ絹毛ヲ密生ス、花莖ハ分枝セズ、高サ二寸乃至一尺ニ達ス。根葉及ビ下葉ハ密生シ、匏形ニシテ圓頭、微凸頭、長柄ヲ有ス、表面ハ綠色ヲ呈シ多少絹毛ヲ有スルカ又ハ殆ンド平滑、裏面ハ白絹毛密生ス、上葉ハ線形、無柄、緣邊ハ總テ全緣。葉間ヨリ花莖一個或ハ二、三個ヲ抽出シ、先端ニ頭狀花ヲ聚繖花狀ニ密生ス、花ハ雌雄異株ナリ、總苞ハ膜質ニシテ其下部綠褐色ヲ呈シ綿毛ヲ密生シ、上部ハ白色花瓣狀ヲ呈ス、雌花ノ總苞ハ線形ニシテ鈍頭、雄花ノモノハ匏形ニシテ鈍頭、瘦果ハ平滑、冠毛ハ白色ニシテ總苞ノ約二倍ニ達ス。六七月開花ス。

產地。乾燥セル山地ニ生ズ、島内各所ニ産ス。

分布。樺太、千島及ビ北海道本島ニ産シ、國外ニテハ歐洲、西比利亞、滿州、勘察加及ビ北米ニ産ス。

七、うすゆさおら屬

LEONTOPODIUM R. Br.

303. *Leontopodium sachalinense* Miyabe et Kudo.

於テ合著セズ。瘦果ニハ短キ上向セル剛毛ヲ生ズ。八月開花ス。

產地。島内北部河岸等ノ陰地ニ生ズ。
分布。樺太、北海道、朝鮮、滿州、支那、勘察加、西比利亞及ビ歐洲ニ産ス。

IO' おぐるま 屬 INULA L.

306. *Inula britannica* L.

(三〇六) おぐるま。旋覆花。

高サ一二尺ノ直立セル草本。莖ノ下部ハ殆ンド平滑、上部ハ白色ノ長軟毛密生ス。葉ハ長橢圓狀披針形、銳頭、緣邊ハ粗糙ニシテ波狀微牙齒ヲ有ス、下葉ハ殆ンド全緣ニシテ葉脚漸尖、短柄ニ連ナル、他ハ無柄、抱莖、上面ハ平滑、裏面ハ油腺及ビ鬚毛散生シ、下葉ハ時ニ殆ンド無毛。頭狀花ハ一個乃至數個、繖房花序ヲナシ、大形、直徑凡一寸五分、總苞ハ數列ヨリナリ、其各片ハ線形、銳尖頭、綠色一脈及ビ緣毛ヲ有ス、外側ノモノハ其背面ニ白色長軟毛ヲ生ジ、管狀花ヨリ長シ。舌狀花ハ周圍ニ一列ヲナシ、舌狀部ハ黃色ニシテ長サ五六分、先端ニ三齒アリ。管狀花ハ黃色、冠毛ヨリ長ク、其裂片ハ三角狀卵形、先端針形、冠毛ハ白色、粗糙、瘦果ハ褐色、上向セル剛毛ヲ有ス。八月開花ス。

產地。幌內河沿岸ニ生ズ。
分布。樺太、北海道、本州、滿州、支那、西比利亞及ビ歐洲ニ産ス。

一一、ひまわり 屬

HELIANTHUS L.

朱氏、樺、植、誌一五一頁。草木圖說一六卷三六葉。宮部、千島、植、二四一頁。小泉、樺、植、一一六頁。

高サ一、二尺ノ宿根草。莖ハ白色若クハ淡黃褐色ノ密綿毛ヲ以テ被ハル。葉ハ無柄、披針形又ハ披針狀線形、幅二分—六分、長サ二寸—四寸、銳尖頭、葉面ハ綠色ニシテ少シク蜘蛛毛アルモ後平滑トナル、裏面ハ白色若クハ淡黃褐色ノ密綿毛ヲ生ジ、全緣、三脈ヲ有ス、繖房花序ハ頂生、密集セル多數ノ頭狀花ヨリナル、花梗ニハ綿毛密生シ淡黃褐色ヲ呈ス、總苞ハ多數ニシテ外側ノ各片ハ小形、卵狀披針形、下部ハ淡褐色ニシテ綿毛ヲ有シ、先端部ハ白色、平滑、內側ニアルモノハ全ク平滑、白色、花瓣樣、長橢圓狀卵形、鈍頭、後開出ス。花ハ管狀花ノミニシテ冠毛ハ白色、七八月開花ス。

產地。乾燥開陽セル草原地ニ生ジ島內隨所之レテ產ス。

分布。我國內各所ニ自生ス、國外ニアリテハ亞細亞及ビ北米ニ產ス。

九、はゝなぐお屬

GNAPHALIUM L.

305. *Gnaphalium uliginosum* L.

(三〇五) ひめぢ、こぐさ。あざのは、こぐさ。

朱氏、樺、植、誌一五〇頁。牧野、植、雜誌二二卷三六頁。

高サ三寸乃至七寸ニ達スル一年生草本。莖ハ根際ヨリ多數分枝シ、白色ノ密綿毛ヲ以テ被ハル。葉ハ無柄、匏狀線形或ハ長橢圓狀線形、全緣、銳頭ニシテ微突頭、表裏兩面蜘蛛毛狀灰白細毛ヲ以テ被ハル。頭狀花ハ數個密生シ團集聚繖花序ヲナス。總苞ハ外側ノモノ其下部ニ密綿毛ヲ生ズルモ他ハ皆平滑、長橢圓形或ハ長橢圓狀披針形、鈍頭又ハ稍銳頭、初メ黃色ナルモ終ニ褐色ニ變ズ、管狀花ノミニシテ冠毛ハ白色遊離シ基部ニ

ハ筵狀線形、綠色鈍頭、頭狀花ヨリ長シ、總苞ノ各片ハ長橢圓形、銳頭、膜質ニシテ黃褐色ヲ呈シ、平滑、其長サ管狀花ト等長、花ハ總テ黃色ノ管狀花、瘦果ハ扁平ニシテ長サ一分五分乃至二分、多少楔形ヲナシ、褐色、緣邊ニ下向セル短キ刺毛併列シ、先端截形二個ノ纖細ナル棘刺ヲ生ズ、長サ瘦果ヨリ短ク、黃褐色ニシテ棘上ニ下向セル短刺毛併列ス、各果ニ穎狀苞各一個ヲ具フ、線形ニシテ黃色ヲ帶ビ中央ニ褐色ノ條線ヲ有ス、八月開花ス。

用途、「アイヌ」ハ膝頭等ノ痛ムトキ此葉ヲ塗附シ能ク之ヲ治スルト云フ又陰乾ニ爲シ煎シ用ユレバ肺病ニ効アリトシテ一時大ニ用ヒラレタリ。

產地、沼澤、渚水中及ビ濕地ニ生シ島内隨所ニ産ス。
分布、樺太、北海道、勘察加、黑龍江省及ビ西比利亞ニ産ス。

III のこぎりやう屬

ACHILLEA L.

309. *Achillea sibirica* Ledeb.

異名 *Parnica mongolica* DC.; *P. sibirica* Ledeb.

(三〇九) のこぎりさう。 はごろもさう。 著草。

朱氏、樺、植、誌、一四七頁。 草木圖說一七卷四四葉。 宮部、千島、植、二四一頁。 小泉、樺、植、一一七頁。

二三尺ニ達スル宿根草、莖ハ直立、單一、軟毛又ハ鬚毛ヲ多少密生シ、其下部ハ殆ンド平滑、葉ハ互生、其形狀一様ナラズ、概ネ長橢圓狀線形ヲナシ、緣邊ハ櫛齒樣羽狀ニ深裂又ハ淺裂ス、其裂片ハ長橢圓狀披針形或ハ線形、先端ハ刺尖頭、緣邊ハ刺尖狀鋸齒ヲ有スルカ又ハ更ニ羽狀淺裂ス、莖頂ハ分枝シ多數ノ頭狀花ヨリ成ル

307. *Helianthus annuus* L.

(三〇七) ひまわり。 向日葵。

草木圖説一七卷四六頁。

五六尺ニ達スル巨大ナル一年生草本ニシテ莖ニハ剛毛ヲ有ス。葉ハ廣卵形、但シ下葉ハ心臟形ヲナシ大形、三主脈及ビ牙齒ヲ有シ、上面粗糙、下面ハ時ニ密軟毛ヲ有ス。頭狀花ハ頗ブル大形ニシテ周圍ニ黃金色ノ舌狀花ヲ併列シ、内部ニハ無數ノ管狀花ヲ生ズ。瘦果ハ長橢圓狀倒卵形、平伏セル密軟毛ヲ有スルカ或ハ殆ンド平滑。

產地。露人ノ觀賞用トシテ栽培セシモノナリ。

分布。北米ノ原産ナレドモ各地ニ廣ク培養サル。

一一 たらこ 屬 BIDENS L.

308. *Bidens radiata* Thunb.

異 名 *B. tripartita* var. *pinnatifida* Turcz.

(三〇八) あざのたうこぎ。 イチカラキナ(樺太アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌一四七頁。 樺、植、概、六一葉。 小泉、樺、植、一一六頁。

高サ一尺乃至二尺ニ達スル一年生草本。莖ハ平滑、多少分枝ス。葉ハ對生羽狀全裂若クハ深裂シ、裂片ハ一對乃至二對、披針形、線狀披針形或ハ線形、緣邊粗糙ニシテ牙齒狀鋸齒ヲ有シ、先端漸尖、鈍頭、葉脚ハ楔形、流レテ葉柄ノ翅翼ヲナス、上部ノ莖葉ハ殆ンド無柄。頭狀花ハ枝梢ノ先端ニ單生シ數個ノ苞ヲ有ス、苞ハ線形若ク

一四、かみつれ屬

MATRICARIA L.

311. *Matricaria ambigua* Miyabe.

異名 *Pyrethrum ambiguum* Led.; *Chamaenelum tetragonospermum* Fr. Selmi.; *C. limosum* Maxim.; *Tripleuro-*

spermum ambiguum Fr. et Sae.

(三) しかぎく。ぎんかうらい。 ヲタネシク (樺太アイヌ名)

朱氏、樺、植誌一四八頁。本草圖譜四七卷五葉。草木圖說一七卷二三葉。宮部、千島、植二四二頁。樺植、概報四二頁。小泉、樺、植、一一七頁。

高サ五寸乃至一尺五寸ニ達スル一年生草本。莖ハ平滑、多少開出セル枝ヲ有ス。葉ハ互生、二回或ハ三回羽狀全裂シ、其裂片ハ線形、銳頭、全縁、稍肉質。頭狀花ハ莖枝ノ頂端ニ生ジ、粗濶ナル繖房花序ヲナス。頭狀花ハ直徑約一寸二分、總苞片ハ長橢圓形、圓頭又ハ鈍頭、中肋及ビ縁邊ハ黑褐色ヲ呈ス。舌狀花ハ白色、線狀長橢圓形ニシテ先端ニ三齒アリ、長サ總苞ノ二倍ニ達ス。管狀花ハ黃色ヲ呈ス。瘦果ハ四稜形ニシテ長サ七八厘、褐色、先端ハ凹形、頂部附近ノ外側ニ二三個ノ有腺小淺凹所ヲ具フ。冠毛又ハ鱗片ヲ缺ク。七八月開花ス。

用途。露人ハ嫩芽ヲ食スト云フ。

產地。海岸諸所ニ産ス。

分布。北歐、西比利亞、滿州ニ生ジ、又樺太、千島、北海道本島及ビ本州北部ニ産ス。

312. *Matricaria discoidea* DC.

異名 *Santolina suaveolens* Pursh; *Matricaria suaveolens* Buchen.

(三三) おろしやぎく。こしかぎく。

菊科

繖房花序ヲ著ク。總苞ハ鐘狀ヲナシ毛茸ヲ有シ、各片ハ長橢圓狀ニシテ縁邊淡褐色ヲ呈ス、舌狀花ハ周圍ニ併列シ白色若クハ紅色ヲ呈ス、舌狀部ハ圓形或ハ橢圓形、其大サニ大小種々アリテ苞外ニ抽出シ、先端ニ三齒アリ。管狀花ハ總苞ト等長。瘦果ハ扁平、平滑、冠毛ヲ缺ク。八月開花ス。

產地。島内隨所之ヲ産ス。

分布。樺太、北海道、本州、朝鮮、滿州、北部支那、東部西比利亞、勘察加等ニ産ス。

310. *Achillea Ptarmica* L. var. *speciosa* Herd.

異名

Ptarmica speciosa DC.; *P. vulgaris* Fr. Schum.; *Achillea speciosa* Hance.

(三〇) ふぞのこぎりさう。 レタンノヤ(十勝アイヌ名) テタラカ(樺太アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌一四七頁。 宮部、千島、植、二四一頁。 樺、植、概報六〇頁。 小泉、樺、植、一一七頁。

高サ二尺内外ノ宿根草、莖ハ直立、先端ノ外分枝セズ、平滑或ハ微カニ軟細毛ヲ生ズ。葉ハ線狀披針形ニシテ先端有刺銳頭、無柄、縁邊ニ整齊刺尖狀細鋸齒アリ、兩面平滑又ハ裏面ニ少シク毛茸アリ。繖房花序ハ三四十個ノ頭狀花ヨリ成ル。總苞ハ廣鐘形ヲナシ軟毛ヲ生ズ、各片ハ線形或ハ長橢圓形ニシテ、縁邊赤褐色ヲ呈シ稍條裂シ、縁毛ヲ生ズ。舌狀瓣ハ白色、長橢圓狀圓形、先端ニ三個ノ波狀牙齒アリ、大形、總苞ヨリ長シ。瘦果ハ扁平、平滑、冠毛ヲ缺ク。八月開花ス。

用途。

根ヲ *Anacyclus Pyrethrum* ニ代用シ齒痛、頭痛其ノ他ノ神經痛ヲ治スルニ用キ、又粉末ニ爲シタル莖ハ噴嚏ヲ催スト云フ。

產地。

開豁ニシテ濕潤ナル草原地ニ生ズ、島内隨所ニ産ス。

分布。

樺太、千島及ビ北海道本島及ビ北本州ニ生ジ、國外ニアリテハ歐露ヨリ西比利亞ヲ經テ勘察加及ビベーリング海中ノ島嶼ニ産ス。

頭ニシテ綠色、縁邊ハ膜質、褐色ニシテ少シク黒紫色ヲ帶ブ。舌狀花ハ白色、舌狀部ハ線形、長サ五乃至七分、幅一分五厘乃至二分。管狀花ハ黃色、瘦果ハ冠毛ヲ缺キ、長サ約一分、先端截形、基脚稍楔形、表面平滑ニシテ四、五個ノ條線縱走ス。七八月開花シ一種ノ香氣アリ。

別ニ一種アリ、莖ハ四、五個分枝シ其先端ニ各一個ノ頭狀花ヲ著ケ開花期ハ稍遅ク、九、十月ニ亘リ、葉ニ頗ブル香氣アリ。葉及ビ花ノ形狀ニ就テハこはまぎくと大差アルヲ認メズ、是レレデボアー氏ガ *Leucanthemum tinelini* ト稱セシモノナラン。北海道西海岸ニ多ク時ニ淡紫色ノ花ヲ有スルモノアリ、こはまぎくと區別スル爲メ之レヲあきのこはまぎく *Chrysanthemum Guelini* (Leleb.) Miyabe ト稱ス。

產地。海邊岩石上又ハ時ニ潮水ノ出入スル海邊草原濕地ニ生ズ。こはまぎくハ島内各地ニ産シ、あきのこはまぎくハ西海岸及ビ亞庭灣沿岸ニ産ス。

分布。こはまぎくハ樺太、千島北海道沿海州、勘察加、亞細亞、歐洲及ビ北米ノ寒帶沿岸ニ生ズ。あきのこはまぎくハ樺太、北海道東四兩海岸、本州北部及ビ勘察加ニ生ズ。

314. *Chrysanthemum Weyrichii* Miyabe et Miyake.

異名 *Leucanthemum Weyrichii* Maxim.

(三四) びれをぎく。 (新稱)

朱氏樺、植、誌一四七頁。

高サ二、三寸稀ニ五寸ニ達スル宿根草。莖ハ單一又ハ一二ノ枝ヲ生ジ、短毛ヲ有シ、遂ニ花梗部ヲ除キ殆ンド平滑トナル。根葉ハ簇生シ、莖葉ハ散在ス、稍肉質ニシテ羽狀深裂シ、裂片ニ二三缺刻アリ、各小裂片ハ橢圓形或ハ長橢圓形ニシテ微突頭、葉脚ハ流レテ細長ナル葉柄ト合著ス、上葉ニ至ルニ從ヒ葉柄短縮シ、頂葉ニ至レバ無柄トナリ、長橢圓形ニシテ二三羽狀ニ分裂スルカ或ハ線形トナリ殆ンド全縁トナル。頭狀花ハ一莖

宮部、千島、植、二四二頁。樺、植、概報六一頁。小泉、樺、植、一一八頁。武田、植、雜誌二四卷三一三頁。

香氣アル一年生草本。高サ三寸乃至一尺ニ達シ、莖ハ平滑ニシテ多數分枝ス。葉ハ互生、二回或ハ三回羽狀全裂シ、各片ハ短線形、全縁ナリ。頭狀花ハ直徑約三分、各分枝ノ先端ニ生ジ、舌狀花ヲ缺ク。總苞ノ各片ハ廣橢圓形ニシテ鈍頭、縁邊ハ白色ニシテ膜質、管狀花ハ黃色ニシテ高キ圓錐狀ヲセル花托上ニ密生ス。瘦果ハ長橢圓形、稍四稜形ヲナシ、其色褐色、表面平滑、先端ハ稍冠狀環ヲナシ、其周邊膜質ニシテ冠毛ヲ缺ク。八月開花ス。

用途。露人ハ頭狀花ヲ採集シ乾シテ之レヲ貯ヘ發汗劑トシテ用ユ。

產地。露人ノ村落附近路傍ニ雜草トシテ生ズ。

分布。樺太、千島、根室、釧路等ニ産シ、廣ク歐洲、亞細亞北部及ビ北米ニ分布ス。

一五、 菊 屬 CHRYSANTHEMUM L.

313. *Chrysanthemum arcticum* L.

異 名 *Leucanthemum arcticum* DC.

(三三三) こはまぎく。

朱氏、樺、植、誌一四七頁。宮部、千島、植、二四二頁。小泉、樺、植、一一八頁。

殆ンド平滑ナル宿根草ニシテ高サ三寸乃至一尺ニ達シ、莖ハ分枝セズシテ一頭狀花ヲ著ク、頂端花梗部ニ密綿毛ヲ生ズルモ他ハ平滑或ハ僅カニ毛茸ヲ散布スルノミ。葉ハ稍肉質、根葉及ビ中葉ハ楔狀筩形ヲナシ、二三羽狀深裂スルカ或ハ先端二三ノ鈍齒或ハ缺刻ヲ有シ、先端鈍形、葉脚ハ全縁、沿下シ、細長ナル葉柄ニ連ル。莖ノ上葉ハ無柄、線形、全縁又ハ一二牙齒アリ。頭狀花ハ直徑一寸五分乃至二寸、總苞ノ各片ハ長橢圓形、圓

一七、よもぎ 屬

ARTEMISIA L.

一	管狀花ハ兩性ナレドモ結實セズ。花柱ハ分裂セズ。	二
二	管狀花ハ兩性ニシテ結實ス。花柱ハ二裂ス。	三
三	葉ノ裂片ハ線狀又ハ披針形ニシテ肉質。	はまをとこよもぎ
四	花托ハ毛茸ヲ有セズ。	四
五	花托ハ毛茸ヲ有ス。	ちしまあさぎりさう
六	頭狀花ハ卵形。	九
七	頭狀花ハ球形又ハ半球形。	五
八	葉ハ白色ノ密氈毛ヲ以テ被ハル。	しろよもぎ
九	葉ハ綠色、平滑若クハ少シク毛茸ヲ有ス。	六
一〇	莖葉トモニ平滑、頭狀花ハ黃色大形、徑約三分。	さまによもぎ
一一	莖葉トモニ多少毛茸アリ、頭狀花ハ小形。	七
一二	葉ノ中軸ハ全緣。頭狀花ハ中形、徑約一分五厘。	ひろはきくよもぎ
一三	葉ノ中軸ハ櫛齒狀。頭狀花ハ小形、徑約七八厘。	八
一四	葉ノ小裂片ハ狹細、巾約六七厘ニシテ相接近シ上向ス。	ほろばいわよもぎ
一五	葉ノ小裂片ハ稍廣ク、巾約一分ニシテ多少間隔アリ、裂片小裂片トモニ稍開出ス。	かむいよもぎ
一六	葉ハ羽狀淺裂シ各裂片ハ長楕圓形鈍頭。	一〇
一七	葉ハ羽狀深裂シ各裂片ハ披針形又ハ線形鋭尖頭。	一一
一八	總苞ハ灰白色ノ密氈毛ヲ以テ被ハル。	ひろはうらじろよもぎ
一九	總苞ハ白軟毛ヲ散生ス。	からふとよもぎ

菊 科

ニ一乃至三個ヲ著ケ、直徑約一寸五分、舌狀花ハ淡紫紅色、舌狀部ノ長サハ五六分、先端三齒アリ。管狀花ハ黃色ヲ呈ス。總苞ノ外側ニアル各片ハ線形又ハ線狀長橢圓形、內側ニアルモノハ長橢圓形、緣邊膜質ニシテ褐色、內方少シク紫色ヲ帶ブルモノアリ。八月開花ス。

產地、海岸岩石上ニ生ズ、邦領樺太西海岸國境附近ヨリ以北ニ生ズ、ビレオ、アレキサンドルスキニ於テ採集ス、又北知床半島東海岸ニモ生ズ。

分布、樺太ノ特産ニシテ他所ニ之ヲ生ゼズ。

一六、よもぎざく屬 TANACETUM L.

315. *Tanacetum vulgare* L. var. *boreale* Trautv. et Mey.

異 名 *Tanacetum boreale* Fisch.

(三五) ゑぞのよもぎざく。

高サ三尺ニ達スル宿根草。莖ハ縱起條ヲ有シ、短毛ヲ生ズ。葉ハ互生シ、羽狀全裂シ、各裂片ハ披針形ニシテ羽狀深裂ス、其ノ小片ハ披針形又ハ線狀披針形ニシテ缺刻狀鋸齒ヲ有シ、鋸齒ハ有刺銳尖頭、兩面共ニ長軟毛ヲ有シ、裏面ニ腺點アリ。莖頂ハ多數分枝シ、多數ノ頭狀花ヲ著ケ、繖房花序ヲナス。總苞ノ各片ハ長橢圓形又ハ卵狀長橢圓形ニシテ圓頭又ハ鈍頭、緣邊膜質ヲナシ、褐色ヲ呈ス。花ハ黃色、周圍ニ在ル花ハ雌花ニシテ花冠ハ三裂シ、中央ノモノハ兩性花ニシテ五裂ス。冠毛ハ毛狀ヲナサズ、短キ冠狀片ヲナス。八月開花ス。

產地、東海岸海邊又ハ湖畔ノ草原地ニ生ズ。

分布、本變種ハ本邦ニテハ樺太及ビ北海道利尻島ニ産シ、國外ニテハ西比利亞及ビ勘察加ニ生ズ。標準種ハ歐洲及ビ北亞ニ産

披針形ニシテ銳頭、頭狀花ハ稍球形ニシテをとこよもぎヨリ稍大形、花梗及ビ小花梗モ短縮シテ細長ナラズ。八月開花ス。

產地。東西兩海岸、海邊丘麓ニ多ク生ズ。

分布。樺太、千島、北海道、本島、滿州、北部支那等ニ生ズ。

318 a. *Artemisia sacrorum* Ledeb. var. *latiloba* Ledeb.

(三八甲) かむいよもぎ。いわよもぎ。 カマイノヤ。 スブンノヤ(アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌一四九頁。 樺、植、概、報六一頁。 武田、植、雜二五卷二二頁。 中井、植、雜二六卷一〇三頁。

半灌木性草本ニシテ高サ二、三尺ニ達シ、莖頂ヲ除クノ外平滑、葉ハ二回櫛齒狀羽狀全裂シ其小裂片ハ披針形或ハ線形ニシテ全緣又ハ缺刻狀鋸齒アリ、先端微突頭或ハ銳頭、兩面共ニ多少軟細毛ヲ生ジ、裏面ハ淡綠色ヲ呈ス。小裂片ノ幅ハ約一分。裂片及ビ小裂片共ニ稍開出ス。頭狀花ハ小形、半圓球形ヲナシ下垂シ、多數相集合シテ圓錐狀總狀花序ヲナス。總苞ニ灰色ノ短毛アリ、外側ノ各片ハ披針形或ハ長橢圓狀線形、内側ノモノハ橢圓形、緣邊ハ共ニ無色膜質ナリ、莖葉共ニ一種ノ香氣ヲ有ス。

用途。北海道「アイヌ」ハ陰乾ニシテ藥用ニ供ス。

產地。海岸岩石上ニ生シ亞庭灣沿岸ニ多ク産ス。

分布。樺太、南千島、北海道、本島ノ外、滿州、ダフリヤ及ビアルタイ方面ニ産ス。

318 b. *Artemisia sacrorum* Ledeb. var. *intermedia* Ledeb. f. *viridis* Ledeb.

(三八乙) ほそはいはよもぎ。

中井、植、雜二六卷一〇二頁。 小泉、樺、植、一一九頁。

甲種ニ酷似スト雖モ葉ノ裏面ハ灰白色、兩面共ニ多少密軟細毛ヲ以テ被ハレ、葉ノ小裂片ハ其幅狹細約六

葉ノ裂片ハ披針形又ハ披針狀線形頭狀花ハ狹細ニシテ稍粗ナル穗狀チナセル圓錐花序チナス……………あぢよもぎ

葉ノ裂片ハ線形ニシテ長細頭狀花ハ多數密圍シテ豐大ナル圓錐花序チナス……………ほろばあぢよもぎ

316. *Artemisia capillaris* Thunb.

異名 *A. sachalinensis* Tiles.

(三六) かはらよもぎ。 茵陳蒿。

朱氏、樺、植誌一四八頁。本草圖譜一四卷二葉。草木圖說一六卷二八葉。

宿根草ニシテ根葉及ビ下葉ハ羽狀細全裂シ、裂片ハ絲狀ニシテ細長、上葉ハ絲形全緣ニシテ平滑。頭狀花ハ小形、卵狀長橢圓形ニシテ總狀花序ヲナシテ生ゼルモノ多數集合シテ圓錐花序ヲナス。

考。本種ハ元來本州北部ヲ以テ最北ノ產地トシ北海道ニ於テ未ダ之レヲ見ズ、然ルニチレシウス氏勘察加及ビ樺太ヨリ來レル標本ニヨリ之ヲ *S. sachalinensis* ト命名シ後グレーン氏モ亦樺太最南部ニテ之ヲ採集セリト云フ然レドモ今同ノ調査ニ於テ余等ハ本種ヲ採集スルコトヲ得ザリキ。今暫ク茲ニ其名ヲ掲ゲ以テ他日ノ參考ニ供ス。

分布。本州以南臺灣ニ及ビ又支那、滿州、樺太及ビ勘察加ニ産スト云フ。

317. *Artemisia desertorum* Spreng.

異名 *A. japonica* Fr. Schm.; *A. japonica* var. *desertorum* Maxim.

(三七) はまをとこよもぎ。(新稱)

朱氏、樺、植、誌一四九頁。武田、植、雜、二五卷二一頁。

高サ一尺乃至一尺五寸ノ宿根草。莖ハ簇生シ、斜上又ハ稍直立ス。幼莖及ビ花序ハ灰白色又ハ褐色ノ密綿毛ヲ有ス。葉ハ肉質、多少灰白色ノ軟毛ヲ有ス、有花莖ノ葉ハ一二回羽狀深裂又ハ全裂シ、其裂片ハ線形又ハ

高サ一二尺ニ達スル平滑ニシテ稍太キ宿根草。葉ハ一二回羽狀全裂ニシテ各小裂片ハ線形或ハ披針形先端銳形、微突頭、根葉及ビ下葉ハ長柄ヲ有スルモ中葉以上ノモノハ無柄トナル。頭狀花ハ黃色、稍大形、直徑約三分、半圓球形、長キ總花梗上ニ數個密生セル總狀花序ヲナシ莖頂及ビ葉腋ニ生ジ集合シテ粗ナル圓錐花序ヲナス。總苞ハ無毛、外片ハ卵形、內片ハ長橢圓形、緣邊膜質稍黃綠色ヲ帶ビ背部ハ紫褐色ニシテ小皺アリ。八月花ヲ開ク。

產地。數香支廳管内ノ草原地ニ産ス、尙露領樺太ニモ之レヲ産スト云フ。
分布。我國ニテハ樺太北海道及ビ北部本州ノ高山ニ生ジ、國外ニテハ滿州、西比利亞、勘察加アレウト群島及ビ北米極地ニ生ズ。

標準種ハ北歐及ビ北米ロッキーマウンテンニ産ス。

321. *Artemisia Stelleriana* Bess.

異名 *A. Stelleriana* var. *sachalinensis* Nakai.

(三三) しろよもぎ。 ヲタルロンギナ。 シルシノヤ(樺太アイヌ名)

朱氏、樺植、誌一五〇頁。本草圖譜一四卷四葉。宮部千島、植二四三頁。樺植、概報四二頁。小泉樺植、一一九頁。中井、植、雜、二六卷一〇二頁。

高サ一二尺ノ宿根草ニシテ匍匐セル木質ノ根莖ヨリ生ズ。莖ハ簇生シ白色ノ密氈毛ヲ以テ被ハル。葉ハ倒卵形、長橢圓形或ハ篋形ヲ呈シ、羽狀ニ深裂シ或ハ缺刻ヲ有シ裂片長橢圓形或ハ線狀披針形ニシテ鈍頭、全緣ナルカ或ハ二三缺刻狀鋸齒アリ、兩面共ニ密氈毛ヲ以テ被ハレ白色ヲ呈ス。時ニ表面ノ毛茸薄ク又ハ離脫シ多少綠色ヲ呈スルコトアリ、下葉ハ葉柄ヲ有スルモ上葉ハ無柄。頭狀花ハ稍大形、直徑二分乃至二分八厘稍穗狀又ハ圓錐狀ヲナセル簇集圓錐花序ヲナス。總苞ハ白色密氈毛ヲ以テ被ハル。瘦果ハ約一分、頂部ニ於テ狹縮セズ、外皮ハ囊狀、七八月開花ス。

七厘ニシテ密生稍上向シ甲種ノ如ク著シク開出スルコトナシ。

產地。海馬島及ビ本島南部ニ生ズ。

分布。樺太、南千島、北海道本島、滿州、朝鮮及ビ西比利亞ニ産ス。

319. *Artemisia laciniata* Willd. var. *latifolia* Maxim. (Pl. VIII. Fig. 1—2)

異名 *A. latifolia* Ledeb.; *A. latifolia* var. *Macinoviczii* Fr. Schm.

(三九) ひろはきくよもぎ。 (新稱) (第八圖版第一—二圖)

朱氏、樺、植、誌一四九頁。

多年生草本。高サ一尺内外、莖ハ單一、下部平滑。葉ハ二回羽狀全裂シ、各裂片ハ長橢圓形或ハ披針形或ハ線形ニシテ猶ホ櫛齒狀ニ分裂スルモノアリ、各裂片ノ先端ハ短刺尖銳頭、兩面平滑或ハ微カニ毛茸ヲ有ス。頭狀花ハ直徑約一分五厘、半圓球形ヲナシ垂下シ、稍疎ナル圓錐狀總狀花序ヲナス、花序ノ枝ハ殆ンド直立シ、全長約七寸ニ達ス。總苞ニ密軟細毛アリ、外側ノ各片ハ披針形ヲナシ、内側ノモノハ廣橢圓形ニシテ縁邊ハ褐色、膜質。九月花ヲ開ク。

產地。海岸岩石上ニ生ズ、中部以北ノ東西兩海岸ニ産ス。

分布。我國ニテハ樺太以外ニ産セズ、國外ニアリテハ東部西比利亞及ビ滿州ニ生ズ。南千島及ビ禮文島ニ産スルモノハ本種ノ一變種きくよもぎ又ハシコたんよもぎナリトス。

320. *Artemisia norvegica* Fries var. *pacifica* A. Gray.

異名 *A. arctica* Less.; *A. arctica* var. *sachalinensis* Fr. Schm.

(三〇) さまによもぎ。 ちしまよもぎ。

朱氏、樺、植、誌一五〇頁。 宮部、千島、植、二四三頁。 日、高山、植、圖譜二卷四九圖版二七九號。 中井、植、雜二六卷一〇五頁。

(乙) からふとよもぎ (新稱)

朱氏、樺、植、誌 一五〇頁。

甲種ひろはうらじろよもぎニ酷似スト雖モ莖ノ毛茸少ク、又總苞ハ長軟毛ヲ散生スルヲ以テ區別スルコトヲ得ベシ、蓋シひろはうらじろよもぎノ一品種ト認ムル方穩當ナランカ。

產地 海岸草地ニ生シ島内各所ニ散在ス。
分布 樺太、黑龍江省及ビ勘察加ニ産ス。

(c). var. *kantschatica* Bess.

異名 *A. vulgaris* var. *communis* Koidz.

(丙) あぞよもぎ。

朱氏、樺、植、誌 一四九頁。 樺、植、概報 四二頁、六二頁、八〇頁。 小泉、樺、植、一二〇頁。 中井、植、雜 二六卷 一〇四頁。

高サ四五尺ニ達スル大ナル宿根草ニシテ莖ハ平滑、縦起條ヲ有ス。葉ハ稍大形ニシテ長サ三寸乃至五寸、羽狀ニ深裂シ裂片ハ披針狀線形或ハ披針形ニシテ全縁或ハ二三ノ缺刻狀牙齒ヲ有シ、先端ハ銳尖、葉脚ハ楔形ヲナシ、表面ハ綠色、平滑又ハ薄キ蜘蛛毛ヲ有シ、裏面ニハ密氈毛ヲ生ジ、灰白色ヲ呈ス。頭狀花ハ直径一分内外、狹細ニシテ稍粗ナル穗狀ヲナセル圓錐花序ヲナス。總苞ニハ極メテ薄キ蜘蛛毛ヲ生ジ、外側ノ各片ハ長卵形ニシテ先端銳尖、内側ノモノハ長橢圓形ニシテ鈍頭、縁邊ハ膜質。八九月開花ス。

用途

嫩苗ヲ採リ餅ニ交ヘ搗キ食スベシ、又北海道「アイヌ」ハ之レヲ發汗劑ニ供ス、又其莖葉ハ牛馬好シテ之レヲ食ス。

產地

島内各所ノ草原及ビ闊葉樹林地内ニ生ズ。

分布

樺太、千島、北海道本島、東部西比利亞、勘察加及ビアラスカニ産ス。

(d). var. *coarctata* Bess.

菊 科

用途。北海道「アイヌ」ハ葉ヲ食用ニ供ス。

產地。島内海岸砂地各所ニ生ズ。

分布。樺太、千島、北海道本道及ビ勘察加ニ産ス。

322. *Artemisia vulgaris* L.

(三三) よもぎ。 艾。 ノヤ。 ヤヤンノヤ(アイヌ名)

本種ニハ變種頗ブル多ク、本島内ニ産スルモノハ次ノ四變種トス。

(a). var. *latiloba* Ledeb.

異 名 *A. vulgaris* var. *latifolia* Bess.

(甲) ひろはうらじろよもぎ。 (新稱)

朱氏、樺、植、誌、一四九頁。 小泉、樺、植、一二〇頁。 武田、植、雜、二五卷二三頁。 中井、植、雜、二六卷一〇三頁。

高サ一二尺ノ宿根草。莖ノ上部ハ白色密氈毛ヲ有ス。葉ハ倒卵形、銳頭又ハ銳尖頭、基部ハ漸尖、羽狀尖裂、各裂片ハ普通二對ヲナシ、長橢圓形、有刺尖鈍頭、一―三個缺刻狀牙齒ヲ有シ、上面ハ白色ノ蜘蛛毛ヲ薄ク生ジ、裏面ハ白色密氈毛ヲ有ス。圓錐花序ハ狹細ニシテ稍穗狀ヲ呈シ、花梗ハ短ク稍直立ス。頭狀花ハ直徑約二分、總苞ハ鐘狀ヲナシ、灰白色ノ密氈毛ヲ生ジ、外側ノ各片ハ長卵形ニシテ銳尖、内側ノモノハ長橢圓形ニシテ鈍頭、緣邊膜質ヲナス。八月開花ス。

產地。島内海岸草原地隨所ニ生ズ。

分布。樺太、北海道、北部本州、黑龍江省及ビ西比利亞ニ産ス。

(b). var. *samamistica* Maxim.

異 名 *A. samumistica* Bess.

324. *Petasites japonicus* Miq.

異名 *Tussilago Petasites* Thunb.; *Nardosmia japonica* Sieb. et Zucc.; *P. giganteus* Fr. Selim.; *P. japonicus* var. *giganteus* Mak.

(三四) ふき。あきたぐさ。コロコニ(北海道アイヌ名) ルーウエキナ(樺太アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌一四五頁、本草圖譜一八卷四葉七葉、草木圖說一七卷二五葉、宮部、千島、植、二四三頁、樺、植、概、報、四三頁七一頁、牧野、植、雜、誌二三卷一八頁。

根莖地下ニ匍匐シ、葉ハ稍圓形ニシテ其基部ハ心臟狀腎臟形、縁邊ニ不齊波形牙齒アリ、牙齒ハ銳頭、表面ハ始メ灰白色ノ綿毛ヲ散生スルモ遂ニ平滑トナル、裏面ハ白色ノ氈毛ヲ有ス、大形ニシテ普通幅一二尺ナレドモ肥沃ノ地ニ生ズルモノハ四五尺ニ達ス、葉柄ハ肉質中空ニシテ長サ二尺乃至六尺ニ及ブ、春季葉ニ先チテ肉質ノ花莖ヲ生ジ、高サ一尺前後ニ達ス、花莖ニハ長橢圓形或ハ披針形ニシテ鈍頭、全縁及ビ無柄ナル多數ノ淡黃綠色ノ葉ヲ生ズ、花ハ莖頂ニ繖房花序ヲナシ頭狀花ヨリ長キ花梗ヲ有ス、總花梗ハ花後延長シ總狀繖房形ヲナシ花莖ノ高サ二三尺ニ達ス、總苞ハ平滑、長橢圓狀披針形ニシテ鈍頭、管狀花ハ白色又ハ帶紫色ニシテ舌狀花ヲ缺ク、瘦果ハ長サ約八厘ニシテ褐色、冠毛ハ白色ニシテ長サ三分ニ達ス、五月開花ス。

用途。葉柄及ビ花蕾ヲ食用ニ供ス、葉柄ノ皮ヲ剥クトキハ強キ纖維ヲ得ベシ。

產地。溪流陰地ニ生シ、島内隨所ニ産ス。
分布。樺太、北海道、本州、四國、九州、朝鮮及ビ支那ニ産ス。

325. *Petasites palmatus* A. Gray.

(三五) あつぬぐさ。ぼろなぐさ。

朱氏、樺、植、誌一四六頁、樺、植、概、報、四三頁。

異 名 *A. cuneolata* Forb.

(丁) ほそはゑぞよもぎ。 (新稱)

ゑぞよもぎニ類シ高サ四五尺ニ達シ、葉ノ裂片ハ長細ニシテ線形、先端鋭尖、表面ハ綠色、平滑、裏面ハ密氈毛ヲ生ジ、灰白色ヲ呈ス、頭狀花ハ直徑約一分ニシテ多數密集シテ豐大ナル圓錐花序ヲナス。八月花ヲ開ク。

產地。ゑぞよもぎト混生シ、各所草原地ニ生ズ。
分布。樺太ノ外、北海道ニ生ジ、國外ニテハ西比利亞及ビ勘察加ニ産ス

323. *Artemisia sericea* Weber.

(三三) ちしまあざざりさう。

朱氏、樺、植、誌一五〇頁。宮部、千島、植、二四三頁。松村名鑑、後、下六二五頁。中井、植、雜、二六卷一〇五頁。

高サ二尺ニ達スル宿根草。莖ハ簇生、傾上、銀白色ノ密氈毛ヲ以テ被ハレ、其下部亞灌木狀態ヲナス。葉ハ有柄、上部ノモノハ殆ンド無柄、軟弱、再羽狀全裂シ各裂片ハ線形。開出シ、先端鋭尖、絹絲樣密氈毛ヲ有ス。花叢ハ豐大ナル圓錐花序ヲナシ、頭狀花ハ偏側生ニシテ下垂シ、一二ノ葉ヲ具フル短花梗ヲ有シ、直徑約一分五厘、鐘形ヲナス。總苞ハ外面絹絲樣密氈毛ヲ有シ、外側ノ各片ハ披針形ニシテ鋭尖頭、内側ノモノハ長橢圓形ニシテ鈍頭、緣邊ハ膜質。八月花ヲ開ク。

產地。海岸岩上ニ生ズ、島内各所ニ散在ス。

分布。樺太、千島、禮文及ビ北海道西海岸ニ生ジ、又西比利亞ニ産ス。

條線ヲ有シ、白色ノ長軟毛ヲ散生ス。冠毛ハ淡褐色、長サ瘦果ト殆ンド等長。七八月開花ス。

產地。海岸ノ草原傾斜地ニ多ク生ジ、島内隨所ニ産ス。

分布。樺太ノ外他ニ之レナ産セズ。

110. からもりさう屬

CACALIA L.

327 a. *Cacalia hastata* L. var. *glabra* Ledeb.

(三七甲) よぶすまさう。 ぼうな。 ワッカクツタラ。 ペットクツ。 チレクテクツタラ(アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌一五一頁。 樺植、概報四三頁。

高サ六七尺ニ達スル平滑ナル宿根草。葉ハ戟狀三角形ヲナシ、先端銳尖、葉脚ハ楔形ヲナシ流レテ葉柄ノ翼ヲナス、中葉以下ノ葉柄脚ニ葉耳ヲ有シ抱莖ス、上葉ハ菱狀又ハ卵狀披針形、緣邊ニハ細牙齒アリ、又緣毛アリ。上面ハ平滑或ハ極メテ僅カニ短毛ヲ散生ス、裏面ハ淡色ニシテ平滑或ハ脈上ニ多少毛茸ヲ生ズ。頭狀花ハ多數葇頂ニ圓錐花序ヲナス、花梗ニハ密軟細毛ヲ有シ、線形ノ短キ小苞ヲ有ス。總苞ハ平滑或ハ僅カニ毛茸ヲ有ス、各片ハ線狀長橢圓形ニシテ鈍頭、緣邊膜質、長サ約三分、花ハ白色管狀花ノミニシテ總苞ヨリ稍長シ。瘦果ハ平滑、長サ約一分八厘、數條ノ縱線アリ。冠毛ハ汚白色、果体ト殆ンド等長。八月開花ス。

用途。春季莖ヲ採リ淪テ食スベシ。

產地。河岸草原地ニ生ジ島内隨所ニ産ス。

327 b. *Cacalia hastata* L. var. *pubescens* Ledeb.

(三七乙) うらびよぶすまさう。 (新稱)

菊 科

太キ地下匍匐莖ヲ有ス。葉ハ圓狀腎臟形ニシテ多數掌狀ニ淺裂ス、裂片ハ長橢圓狀披針形或ハ長橢圓狀楔形ニシテ縁邊ニ缺刻或ハ銳牙齒アリ、表面ハ平滑、濃綠色、裏面ハ白色密氈毛ヲ有ス、幅一尺内外、長サ五六寸ニシテ葉柄ハ肉質、中空、長サ一二尺、平滑或ハ少シク有毛。花莖ハ多數ノ鱗狀葉ヲ生ジ、頭狀花ハ白色ニテ香氣アリ、繖房花序或ハ總狀繖房花序ヲナス。

用途。

「オロツコ」ギリヤツク等ノ土人ハ葉柄ヲ採リ皮ヲ剥ギ生食ス、臭氣強シ、近時和人之レヲ漬物トナシ食ス。

產地。

陰地及ビ河岸等ニ生ジ島内北方ニ産ス。

分布。

我國ニテハ北部樺太ノ外之ヲ産セズ、國外ニテハ滿州、沿海州及ビ北米ニ生ズ。

一九、さんぐるま屬

ARNICA L.

326. *Arnica sachalinensis* A. Gray.

異名

A. Chamissoi Fr. Schm.; *A. Chamissoi* var. *sachalinensis* Rgl.

(三六)

おほうさぎざく。からふときんぐるま。

エントコキルイ(樺太アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌、一五一頁。

樺、植、概報、六一頁。小泉、樺、植、一二〇頁。

高サ約二尺ノ強大ナル宿根草。莖ハ直立、殆ンド平滑、多葉ヲ有ス。葉ハ稍肉質、長橢圓狀披針形、先端銳形或ハ銳尖形、縁邊ニハ銳鋸齒アリ、根葉ノ葉脚ハ楔形、葉柄ニ連ル、莖葉ハ對生、葉脚ハ稍圓形、互ニ合著シ鞘狀ヲナス。莖頂ニ一個乃至八九個ノ頭狀花ヲ有シ繖房花序ヲナス、花梗ハ密軟細毛ヲ有ス。頭狀花ハ大形、直徑二寸ニ達ス。總苞ハ二列ヲナシ各片ハ廣披針形、先端ハ銳尖、縁毛ヲ有ス。舌狀花ハ黃色、舌狀部ノ長サ七八分、先端ニ三齒アリ、管狀花モ亦黃色ニシテ其筒部ハ毛茸ヲ有ス。約ハ黑色トナル。瘦果ハ線形、二分—二分五厘、褐色。

生。總苞ハ黃色ナラズシテ稍紫色ヲ帶ビ、長サ短クシテ約二分、管狀花及ビ冠毛ノ半バニ達ス。

產地。島内北方ノ山野ニ産ス。
分布。樺太ノ外、北朝鮮、沿海州、滿州及ビ東部西比利亞ニ生ズ。

III、さ を ん 屬 SENECIO L.

一	一年生草本。舌狀花ヲ缺ク	のほろぎく
二	多年生草本。舌狀花ヲ有ス	はんごんさう
二	葉ハ羽狀深裂	三
二	葉ハ全縁又バ有齒	あがをぐるま
三	莖ハ強大。葉ハ肉質。頭狀花ハ大形、徑約二寸	あがをぐるま
三	莖ハ強大ナラズ。葉ハ膜質。頭狀花ハ中形、徑約一寸	四
四	莖ノ高サ二三尺ニシテ平滑。花序ハ繖房形ニシテ總苞片ノ基部ニ鍼形ノ小苞アリ	きをん
四	莖ノ高サ約一尺。白色ノ綿毛密生ス。花序ハ稍繖形。總苞片ノ基部ニ小苞ヲ缺ク	みやまをぐるま

329. *Senecio vulgaris* L.

(三九) のほろぎく。

小泉、樺、植、一二二頁。

平滑或ハ少シク毛茸ヲ生セル一年草ニシテ多數分枝シ高サ一尺ニ達ス。葉ハ長橢圓形ニシテ羽狀缺刻ヲナシ各裂片ハ長橢圓形或ハ圓形ニシテ縁邊ニ微牙齒アリ、有柄又ハ無柄、兩面平滑又ハ少シク綿毛散在ス。繖房花序ハ頂生、稍密集シ、十個内外ノ頭狀花ヨリナル。頭狀花ハ舌狀花ヲ缺ク。總苞ハ平滑、各片ハ線形ニシ

宮部、千島、植、二四四頁。小泉、樺、植、一二二頁。

よぶすまさうニ比シ丈低キ(二尺乃至四尺)宿根草。葉裏及ビ總苞ニ密軟細毛ヲ有スルト總苞各片ノ幅稍廣キトニヨリ之レヲ甲種ヨリ區分シ得ベシ。

產地。概シテ島内北部ニ多シ。

分布。樺太、千島、北海道本島及ビ本州ニ産シ、又歐州東北部、西比利亞、滿州、朝鮮、勘察加等ニ産ス。

328 a. *Cacalia auriculata* DC. var. *kantschatka* Maxim.

異名 *Senecio daluricus* Schulz.-Bip.; *Ligularia auriculata* Turcz.

(三八甲) み、かうもり。 あぞかうもり。 ホベナギナ(千島アイヌ名) バラヤン(樺太アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌、一五一頁。 宮部、千島、植、二四四頁。 日、高、植、圖、譜、一、卷、一、三、圖、版、七、三、號。 小泉、樺、植、一二二頁。

高サ二三尺ノ宿根草。莖ハ平滑、稍雁木狀ニ屈曲ス。葉ハ頂葉ヲ除クノ外ハ凡テ腎臟形、數個ノ淺裂狀牙齒ヲ有シ、該齒間ニ尙粗牙齒アリ、多少緣毛ヲ生ズ。葉ノ兩面共ニ平滑、葉柄ハ翼ヲ有シ其基脚ハ葉耳ニ發達シ莖ヲ抱ク。頭狀花ノ總狀花序ヲナセルモノ集合シ圓錐花序ヲナス。總苞ハ黃色、平滑ニシテ管狀花及ビ冠毛ト等長若シクハ少シク短クシテ約三分、管狀花ハ白色。瘦果ハ黃褐色ニシテ平滑、長サ一分七厘乃至二分。八月開花ス。

產地。山野草原地ニ生シ島内中部以南各所ニ産ス。

分布。樺太、北海道及ビ本州ニ生ズ、國外ニアリテハ勘察加、沿海州及ビ滿州ニ産ス。

328 b. *C. auriculata* var. *ochotensis* Maxim.

(三八乙) からふとみ、かうもり。 (新稱)

甲種ニ類スルモ形小形ニシテ花序ハ圓錐形ヲナサズシテ單一ナル總狀花序ヲナスカ又ハ基部少シク復

三三(一) 甲 きをん。 ひごをみなへし。

朱氏、樺、植、誌一五一頁。草木圖説一七卷四二葉。

高サ二三尺ノ宿根草。莖ハ直立、殆ンド平滑、條線ヲ有ス。葉ハ披針形或ハ卵狀披針形、先端銳尖、緣邊ニ牙齒狀鋸齒アリ又タ時ニ緣毛アリ、葉脚ハ楔形、短柄ニ連リ之レガ翅翼ヲナス、下葉ハ葉柄ヲ有スルモ、中葉以上ノモノハ無柄トナル、兩面共ニ平滑、繖房花序ハ複生、短毛ヲ有ス。總苞ハ圓壘形、九―十個ノ苞片ヲ有ス、各片ハ背部ニ短毛ヲ有シ、緣邊ハ膜質、小苞ハ鍼形。舌狀花ハ黃色ニシテ六―八個、管狀花ハ約二十個。瘦果ハ褐色、平滑冠毛ハ淡褐色、管狀花ト等長。八月開花ス。

產地。島内北部ニ多ク産シ、海岸及ビ河岸ノ平野ニ生ズ。

分布。樺太、北海道、本州、臺灣、朝鮮、滿州、勘察加、西比利亞、歐洲ニ産ス。

331 b. *Senecio nemorensis* L. var. *Fuchsii* Koch.

三三(二) 乙 ほそばきをん。 (新稱)

葉ハ狭キ披針形ヲナシ總テ多少葉柄ヲ有シ、緣邊ニ微牙齒アリ。頭狀花ハ四―六個ノ舌狀花及ビ十二―十五個ノ管狀花ヨリ成立シ、總苞片ハ八九個。

產地。幌内川上流ニ産ス。

分布。樺太、北海道、本州中部、西比利亞及ビ歐洲ニ産ス。

332. *Senecio Pseudo-Arnica* Less.

異名 *Arnica maritima* L.; *Senecio maritimus* Koidz.; *Sonchus Fauriei* Levl. et Vant.

三三(三) 丙 ぶぞをぐるま。 ポレヤキナ(アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌一五二頁。宮部千島、植、二四四頁。樺、植、概報四三頁。小泉、樺、植、一二二頁。

菊科

テ先端鋭尖、外側基脚ニ先端黒色ナル萼様片ヲ具フ。瘦果ハ長サ約八厘、短毛密生ス、冠毛ハ白色、軟質ニシテ果体ヨリモ長シ。

產地。圓場ノ雜草ニシテ村落市街附近ニ生ズ。
分布。歐洲ノ原産ナレドモ、各國ニ廣ク傳播ス。

330. *Senecio palmatus* Pall.

(三〇) はんこんさう。な、つば。やまあさ。オロムン。オルムクツ。ペカンベクツタラ（北海道アイヌ名）ウライニキナ（樺太アイヌ名）

朱氏樺、植誌一五一頁。草木圖說一七卷四三葉。宮部、千島、植、二四四頁。樺、植、概報四三頁。小泉、樺、植、二二一頁。

高サ六七尺ニ達スル大ナル宿根草。莖ハ平滑、縦線アリ。葉ハ羽狀深裂シ、三乃至七片ヨリナル、各片ハ長橢圓狀披針形又ハ披針形、先端鋭尖、緣邊ニ硬尖鋸齒アリ、葉脚ハ楔形ニシテ葉柄ノ翼ヲナス、葉柄ハ上葉トナルニ從ヒ短縮ス、基脚ニ葉耳アリ、裏面淡色ニシテ短毛ヲ生ズ。繖房花序ハ頂生、廣ク且ツ大、多數ノ頭狀花ヲ著ク。頭狀花ハ黃色ノ舌狀花ヲ有シ、其舌狀部ハ長サ四五分、管狀花モ亦黃色ナリ。總苞ハ黃褐色ニシテ褐色ノ毛茸アリ、長橢圓形ニシテ鋭頭、緣邊膜狀ヲナス、外側ノ基部ニ線形ノ萼様片ヲ有ス。瘦果ハ淡褐色、平滑、冠毛ハ褐色、果体ヨリ少シク長シ。七八月開花ス。

用途。北海道「アイヌ」ハ其嫩莖ヲ食ス。

產地。山野草原地ニ生シ、島内隨所ニ産ス。

分布。樺太、千島、北海道本島及ビ本州ニ生ズ、國外ニアリテハ西比利亞、勘察加、滿州、支那等ニ産ス。

331 a. *Senecio nemorensis* L. var. *octoglossus* Koch.

異名 *Senecio octoglossus* DC.

亦綿毛アリ。頭狀花ハ中形ニシテ黃色、直徑約一寸、總苞ハ廣鐘狀ヲナシ、各片ハ線狀披針形ニシテ黃褐色、先端銳尖或ハ鈍形ニシテ黒紫色ヲ呈ス、縁邊ハ膜質ニシテ黃色ノ腺毛ヲ生ズ、苞片ノ基部ニ生ズル萼樣片ヲ缺ク。舌狀花ハ雌花ニシテ數個、黃色、舌狀部ハ長橢圓狀線形、三齒アリ、長サ四五分、管狀花ハ兩性花ニシテ多數、黃色、總苞ヨリ長シ。瘦果ハ平滑、數多ノ縱線ヲ有シ、長サ一分——一分五厘。冠毛ハ白色ニシテ花冠筒部ヨリ短シ。七八月開花ス。

產地。海岸岩石上ニ生ジ、島内中部以北ニ産ス。
分布。樺太ノ外北海道利尻島及ビタ張山脈ノ頂上ニ産ス。

III しばぶき屬 *LIGULARIA* Cass.

334. *Ligularia calthaeifolia* Maxim.

異名 *L. Hodgsoni* var. *sachalinensis* Koidz.; *L. Hodgsoni* var. *calthaeifolia* Koidz.; *Senecio calthaeifolius*

Maxim.; *S. calthaeifolius* Miyabe.

(三四) たからかう。からふとたうげぶき。

宮部千島植二四四頁。小泉樺植、一二三頁及ビ植、雜誌二四卷二六四頁。

高サ一二尺ノ宿根草。莖ハ頂端ヲ除クノ外平滑、分枝セズ、通常二葉ヲ著ク。葉ハ稍革質、根葉ハ細長ナル葉柄ヲ有シ、心臟狀卵形、心臟狀圓形、腎臟狀心臟形又ハ稀ニ稍箭形、先端ハ鈍形又ハ稍銳形。莖葉ハ同形、稍短キ葉柄ヲ有シ、其基部鞘狀トナリ、莖ヲ抱ク、葉脈ハ總テ中肋ニ對シ羽狀ヲナシ、根葉ニ於テ七對ニ達ス、葉面ハ平滑、牙齒ヲ有ス。莖頂ニ四——七個ノ頭狀花ヨリナル簡單ナル繖房花序アリ。苞ハ鞘狀ニシテ其長サ概ネ花梗

高サ一尺乃至四尺ニ達スル肉質ノ宿根草。莖ハ直立、強大、中空、平滑、上部ニ蜘蛛毛密生シ、條線アリ。葉ハ長橢圓狀倒卵形、下葉ハ篋形、先端銳尖、銳形、鈍形或ハ圓形、縁邊ニ波狀牙齒或ハ銳牙齒アリ。中葉以下ノ葉脚ハ楔形、沿下シ、葉柄ニ連リ翼ヲナス、上葉ハ無柄、何レモ稍抱莖ス、上面ハ平滑、裏面ハ蜘蛛毛密生シ、白色ヲ呈ス然レドモ老葉ニ至リテハ毛ヲ失ヒテ平滑ナルモノアリ。頭狀花ハ黃色、大形、徑約二寸、莖頂ニ一個或ハ數個ヲ生ジ繖房花序ヲナシ、強固ナル花梗ヲ有ス、總苞ハ廣鐘形ヲナシ、蜘蛛毛密生ス、各片ハ卵狀長橢圓形、銳頭、萼樣片ハ線形ニシテ總苞ヨリ長シ。舌狀花ハ黃色、其舌狀部ハ長サ六分、管狀花モ亦黃色。瘦果ハ平滑、長サ約二分五厘、數條ノ縱線アリ、冠毛ハ白色ニシテ、管狀花ト等長。七月開花ス。

用途。野菜トシテ其嫩芽ヲ食フベシ。

產地。海濱ニ生ジ島内隨所ニ産ス。

分布。樺太、千島及ビ北海道本島ニ生ズ、國外ニテハ亞細亞東北部及ビ北米ノ北部ニ生ズ。

333. *Senecio Kawakamii* Makino. (Pl. VIII, Fig. 3-4.)

異名 *S. lugens* Fr. Schm.

(三三三) みやまをぐるま。 (第八圖版三一四圖)

朱氏、樺、植、誌一五二頁。川上、植、雜誌一四卷一三九頁。牧野、植、雜誌二六卷二九一頁。

高サ一尺許リノ宿根草。莖ハ直立、單一、白色ノ綿毛密生シ、上部ニハ腺毛ヲ混生ス。葉ハ莖頂附近ニハ少ナク根部附近ニ多シ、根葉ハ圓形又ハ橢圓形ニシテ圓頭又鈍頭、葉脚ハ圓形又ハ稍楔形、沿下シテ長キ葉柄ノ翼ヲナス、莖葉ハ倒卵狀長橢圓形、卵形長橢圓形又ハ長橢圓形ニシテ鈍頭、無柄、稍抱莖、縁邊ニ硬頭牙齒又ハ微牙齒ヲ有シ、上面ハ淡褐色ノ長軟毛ヲ多少密生シ、尙白色ノ薄キ綿毛ヲ以テ被ハル、裏面モ亦同様ナレドモ白色ノ綿毛密生ス。頭狀花序ハ三一十一個、莖頂ニ稍繖形花序ヲナス。苞ハ線形ニシテ綿毛ヲ生ズ、花梗ニモ

ハ褐色、長さ約二分、平滑、數個ノ黑色ナル條線アリ、冠毛ハ淡赤褐色、八月開花ス。
產地。海岸附近又ハ河畔等ニ多ク生ジ、島内北半部ニ産ス。
分布。我國ニテハ樺太及ビ北朝鮮ノ外他ニ産セズ、國外ニテハ黑龍江省及ビ滿州ニ産ス。

一二三 ころ ぼ ろ 屬 ARCTIUM L.

336. *Arctium Lappa* L.

異 名 *Lappa major* Gaertn.

(三三六) ころ ぼ ろ。 牛蒡。 セタコロコニ(北海道アイヌ名) セタキナ(樺太アイヌ名)

朱氏樺植誌一五三頁。草木圖說一五卷三四葉。樺植、樺報四四頁、六二頁。

宿根草ニシテ葉ハ廣卵形、鈍頭、裏面淡青色ニシテ白色ノ綿毛ヲ生ズ。總苞ハ平滑、線形先端鉤形ヲナス、管狀花ハ紅色ヲ呈ス。

用途。其根ヲ食スベシ、北海道「アイヌ」ハ其若キ葉ヲ軟ク揉ミ傷口ニ附スレバ膿液ヲ早ク出シ腫物癒ユト云フ。
產地。村落附近ニ生ズ。
分布。歐洲及ビ亞細亞ニ産シ、後北米ニ傳播シ野生ノ狀態トナレリ。

一二四 あ ぞ み 屬 CIRSIIUM Scop.

一 花冠ノ細筒部ハ其ノ長サ舷部ノ約四倍……………あざのきつねあざみ
花冠ノ細筒部ハ其ノ長サ舷部ノ約一二倍……………二

ニ等シ。尙ホ小苞二個アリ。總苞ハ褐色ノ短毛ヲ生ジ、各片ハ長橢圓形ニシテ鈍頭、葉質ニシテ緣邊膜質。舌狀花ハ黃色、舌狀部ハ筵狀線形、先端三齒アリ、多數ノ脈ヲ有ス、長サ五六分。瘦果ハ平滑、冠毛ハ淡赤褐色。七八月花ヲ開ク。

產地。乾燥セル草原地ニ生ジ、島内南方各地ニ産ス。

分布。樺太、千島、北海道及ビ本州ノ北部ニ生ジ、又烏蘇里方面ニ産ス。

335. *Ligularia speciosa* Fisch et Mey.

異名 *Ligularia sibirica* var. *speciosa* DC.

(三五) おほをたからかう。たにをたからかう。

朱氏、樺、植、誌一五〇頁。小泉、樺、植、一二二頁及ビ植、雜、誌二四卷二六五頁。

高サ二乃至四尺ニ達スル宿根草。莖ハ數葉ヲ附有シ、褐色ノ短毛ヲ生ジ、上部ニハ白色ノ蜘蛛毛ヲ混生ス。根葉及ビ莖ノ下葉ハ箭狀若クハ腎臟狀心臟形ニシテ大形ナルモノハ長サ一尺三寸、幅一尺一寸ニ達スルモノアリ、長キ葉柄ヲ有シ、其上部ハ葉質ノ翅翼ヲ有ス、中葉ハ心臟狀腎臟形ニシテ先端銳形又ハ圓形、葉柄ハ稍短ク、其基脚鞘狀トナリ、莖ヲ抱合ス、上葉ハ形著シク小形トナリ、葉柄ハ鞘部ニノミ發達シ卵狀ヲ呈ス。何レモ上面ハ濃綠色ニシテ平滑、裏面ハ稍淡色ニシテ褐色ノ短毛ヲ密生ス。緣邊ニ多數ノ小牙齒アリ、牙齒ノ先端ハ硬化シ、緣毛アリ。多數ノ頭狀花ハ長キ總狀花序ヲナシ、落花後下向ス、花序ハ褐色ノ密軟細毛ヲ生ズ、苞ハ下方ノ四五個幅廣ク葉狀ヲ呈スルモ其他ハ披針形又ハ線形ナリ、頭狀花ノ基脚ニ二個ノ線狀ナル苞アリ。總苞ハ鐘狀各片ハ卵狀長橢圓形ニシテ銳頭、中央部ハ綠色ニシテ褐色ノ軟細毛ヲ有シ、兩側ハ半透明膜質ニシテ緣毛ヲ有ス、舌狀花ハ雌花ニシテ數個、黃色、長サ四五分、先端全緣又ハ二齒ヲ有シ、五六脈アリ。瘦果

三三八甲 ゑぞのさはあざみ。

牧野、植、雜誌一九卷一五六頁。小泉、樺、植、一二四頁。中井、植、雜誌二六卷三六一頁。

莖ハ高サ四五尺ニ達シ、直立、條線ヲ有シ、下部ハ粗毛ヲ散生スルモ上部ニハ蜘蛛毛ヲ生ズ。葉ハ羽狀ニ殆ンド全裂シ、各裂片ハ線形又ハ線狀披狀形、有刺銳尖頭、緣邊ニ有小刺微鋸齒アリ、上面ハ無毛、下面ニハ灰白色ノ蜘蛛毛ヲ密生ス、下葉ノ基部ハ沿下シテ葉柄ノ翼ヲナシ尙長ク莖ニ翼狀ヲナシ沿下ス、翼狀ヲナセル部分ハ刺針ヲ多ク生ズ、上部ニ至ルニ從ヒテ羽狀裂片ハ漸次其數ヲ減ジ、葉柄モ亦其長サヲ減ジテ上葉ニ至レバ線形無柄トナル。頭狀花ハ長柄ヲ有シ花時下垂シ、梢頂ニ各一個ヲ著ク。總苞ハ蜘蛛毛ヲ有シ、各片ハ線形銳尖頭、上部背反ス。花ハ紫紅色。瘦果ハ平滑、長サ一分二三厘。冠毛ハ淡赤褐色ヲ呈ス。七八月開花ス。

產地。原野ニ生シ島内各所ニ産ス。

分布。樺太ノ外北海道及ビ本州北部ニアリ。

338 b. *Cirsium pectinellum* A. Gray. var. *Mamiyanum* Miyabe et Kudo.

異名 *Cirsium Mamiyanum* Koidz.

三三八乙 まみやあざみ。ゑぞひれあざみ。

小泉、樺、植、一二四頁第三圖版。中井、植、雜誌二六卷三六一頁。

三尺内外ニ達スル宿根草。莖ハ直立、單一、條線アリ、頭狀花ノ下部ノミ蜘蛛柔毛ヲ有スルモ其他ハ平滑ナリ。葉ハ上面稍粗糙、下面ハ蜘蛛毛ヲ密生ス、下葉ハ橢圓形有刺銳尖頭、羽狀全裂シ其基部ハ莖ニ沿下シ刺針ヲ生ズ、各裂片ハ五―八對ヲ有シ、線狀披針形、緣邊ニ有刺鋸齒ヲ有シ、二淺裂シ、側方ノ裂片ハ遙ニ小ナリ。上葉ハ分裂セズ、線狀披針形ニシテ、長ク銳尖頭ヲナス。頭狀花ハ概ネ一個、下垂ス。總苞片ハ蜘蛛毛及ビ密氈毛ヲ有シ

二	總苞片ハ凡テ直立、其内部ノモノハ外部ノモノヨリ約五倍長シ	ねくゑろあざみ
三	總苞片ハ其尖端背反ス。其内部ノモノハ外部ノモノヨリ二三倍長シ	三
四	葉ハ分裂セザルカ又ハ羽狀淺裂乃至多少深裂シ其基部ハ莖ニ沿下シテ翼狀ヲナサズ	あろあざみ
五	葉ハ羽狀深裂又ハ全裂、其基部ハ多少莖ニ沿下シテ翼狀ヲナス	四
六	葉ハ羽狀全裂ニシテ其基部ハ莖ニ沿下シテ長ク翼狀ヲナス	五
七	葉ハ羽狀深裂ニシテ其基部ハ莖ニ極メテ僅カニ沿下ス	あろまあざみ
八	葉ニ棘針比較的小ナク其裂片ノ上縁ニ稀ニ一個ノ小缺刻アリ。頭狀花ハ概ネ數個	あろのさはあざみ
九	葉ニ棘針比較的多ク其裂片ノ上縁ニ概ネ一二ノ著シキ缺刻アリ。頭狀花ハ概ネ單一	まみやあざみ

337. *Cirsium arvense* Scop. var. *setosum* Ledeb.

異 名 *Cnicus arvensis* var. *setosus* Maxim.

(三七) ゑぞのきつねあざみ。

中井、植、雜誌二六卷三五五頁。

高サ二三尺ノ宿根草。莖ハ直立、薄ク綿毛ヲ被リ、條線アリ。葉ハ無柄、長橢圓狀橢圓形又ハ長橢圓形、有刺鈍頭、基脚漸尖シ、上面ハ平滑、裏面モ亦平滑又ハ綿毛密生ス、縁邊ハ刺毛ヲ有シ下葉ニアリテハ缺刻ヲ有スルコトアリ。頭狀花ハ直徑五六分、數個乃至多數繖房花序ヲナス。總苞片ハ數列、緣毛アリ。瘦果ハ扁平、平滑、其長サ約一分。

產地。園圃及ビ路傍ニ雜草トシテ生ズ。

分布。樺太ノ外北海道本州北部、朝鮮、滿州、支那西比利亞、歐洲ニ産シ又米國其他ノ國々ニ傳播ス。

338. a. *Cirsium pectinellum* A. Gray.

異 名 *Cnicus pectinellus* Maxim.

莖ハ高サ五六尺ニ達シ、平滑條線アリ。葉ハ上面平滑、裏面ニ蜘蛛柔毛ヲ有シ、刺狀緣毛ヲ備ヘ、基部ニ刺針ヲ密生ス、下葉ハ大形、羽狀ニ深裂シ、其裂片ハ斜メニ開出シ、長橢圓狀披針形、銳頭、有翼ノ短柄ヲ備フ、中葉ハ卵狀披針形、無柄、銳尖頭、中部以下ニ數個ノ大ナル缺刻アリ、上葉ハ披針形殆ンド全緣、頭狀花ハ數個梢頭ニ單生シ、大形長柄ヲ有シ、花時下垂ス。總苞ハ薄ク蜘蛛毛ヲ被リ、外部ノ各片ハ線形、銳尖頭ニシテ刺針ニ終リ、其中部ニ於テ背反ス。内部ノ各片ハ刺針ヲ有セズ。花ハ淡紅色、花絲ニ短毛密生ス。瘦果ハ平滑、冠毛ハ灰褐色ヲ呈ス。七八月開花ス。

用途。北海道「アイヌ」ハ好シテ其嫩葉ヲ食ス。

產地。山野草原地ニ生シ、島内隨所之レヲ産ス。

分布。樺太ノ外北海道及ビ本州ニアリ。

341. *Cirsium schantarense* Trautv. et Mey.

(三二) おくろゑぞあざみ。 (新稱)

莖ハ高サ二三尺、單一、多少蜘蛛毛ヲ生ジ、條線アリ。葉ハ上面短毛ヲ散生シ、下面ハ蜘蛛毛ヲ密生ス。下葉ハ有柄、羽狀深裂乃至全裂ニシテ有刺針緣毛ヲ有ス、中葉ハ無柄、抱莖、長橢圓狀披針形、羽狀淺裂乃至羽狀缺刻ヲ有シ、有刺緣毛ヲ備ヘ、基部ニ刺針ヲ密生ス。頭狀花ハ一乃至四個、長柄ヲ有シ、總苞ノ下ニ小苞ヲ有セズ。總苞ハ直立、線狀披針形、銳尖頭、背部ニ蜘蛛毛ヲ密生シ、又ハトキニ殆ンド平滑、褐色ノ緣毛アリ、外部ノモノハ尖端ニ刺針ヲ有シ、内部ノモノハコレヲ有セズ。瘦果ハ平滑、長サ約一分五厘、冠毛ハ多少灰白色ヲ呈ス。

產地。樺太北部國境附近ニ産ス。

分布。樺太ノ外滿州及ビ沿海州ニ分布ス。

菊科

外側ノモノハ線狀披針形、内側ノモノハ線形ニシテ鋭尖頭背反ス。八月開花ス。

產地。樺太南部ニアリ。
分布。樺太ノ外北海道北見國ニ産ス。

339. *Cirsium modestum* Miyabe et Kudo.

異 名

C. pedunculatum var. *modestum* Nakai; *C. pedunculatum* Koidz.; *C. Weyrichii* Koidz.

(三九) あざまあざみ。

小泉、樺、植、一二三頁、一二四頁。中井、植、雜誌二六卷三六一頁。

高サ二三尺ノ宿根草。莖ハ直立、單一、平滑、上部ニハ蜘蛛毛ヲ生ズ。葉ハ上面平滑、裏面モ亦平滑又ハ僅ニ短毛及ビ蜘蛛毛ヲ生ズ、下葉ハ廣倒披針形、羽狀全裂、長柄ヲ有シ僅ニ莖ニ沿下ス。翼部ニ小刺針ヲ稍密生ス、中葉ハ同形、羽狀深裂、無柄、極メテ僅ニ莖ニ沿下スルカ又ハ全ク沿下セズ、各裂片ハ披針形ニシテ短ク上方ニ曲向ス。縁邊ニ細刺毛ヲ密生ス、上葉ハ線形若クハ線狀披針形、殆ンド全縁。頭狀花ハ一個乃至數個、長キ花梗ヲ有シ下垂ス。總苞ハ蜘蛛毛ヲ缺キ、各片ハ線狀披針形ニシテ紫色ヲ帶ビ、縁毛及ビ密軟細毛ヲ有ス。七八月開花ス。

產地。樺太南部ニ生ズ。
分布。樺太ノ外北海道ニ産ス。

340. *Cirsium Weyrichii* Maxim.

異 名

Cirsium Weyrichii Maxim.; *Cirsium kentschidzei* B. Weyrichii Herd.; *C. korschoviensis* Ieol. et Vant.

(四〇) あざあざみ。ひめみやまあざみ。

アンツアミ。

アイウシクツタラ(北海道アイヌ名)

ヤモ

イニキキナ。ハムチヤウキナ(樺太アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌一五三頁。

樺、植、概報四四頁。

小泉、樺、植、一二三頁。

中井、植、雜誌二六卷三六一頁。

刻狀牙齒ヲ有ス。中葉ハ短柄ヲ有シ、羽狀深裂、其裂片ハ殆ンド全縁、上葉ハ殆ンド無柄、披針形又ハ線狀披針形ニシテ殆ンド全縁、銳尖頭。頭狀花ハ球形、多數繖房花序ヲナス。總苞片ハ先端紅色花瓣樣ノ附屬物ヲ有ス。瘦果ハ平滑、長サ六七厘。七八月開花ス。

產地。露領樺太ニ産ス。

分布。樺太ノ外黑龍江省及ビ滿州ニ生ズ。

343. *Saussurea nupuripensis* Miyabe et Miyake.

(三三三) ぬふりぼあさみ。 (新稱)

高サ一尺ニ達スル宿根草。莖ハ太ク、單一、上部ハ褐色ノ短毛密生シ、下部ニハ同毛散生スルカ又ハ平滑。葉ハ厚革質、縁邊疎ニ粗大ナル牙齒及ビ縁毛アリ、根葉及ビ下葉ハ兩面殆ンド平滑、腎臟形又ハ心臟形、圓頭又ハ銳頭、基部ハ沿下シテ長柄ノ廣キ翼ヲナシ、抱莖シ、尙莖上ニ沿下シテ翼ヲナス、中部以上ノ葉ハ兩面平滑又ハ褐色ノ短毛ヲ生シ、比較的短柄ヲ有シ、上葉ハ無柄、卵狀三角形、卵狀長橢圓形又ハ卵狀披針形、銳尖頭、基部ハ急ニ廣楔形ヲナシ、沿下シテ葉柄ノ翼ヲナス。頭狀花ハ數個、繖房花序ヲナシ、花梗ニハ褐色ノ短毛密生ス。萼樣苞ハ一二個頭狀花ノ基部ニアリテ線形、褐色ノ短毛密生ス。總苞ハ鐘狀、各片ハ線狀披針形、銳尖頭、外片ハ褐色ノ短毛密生スルモ内片ニハ漸次減少シ殆ンド平滑トナル。管狀花ハ紫色。瘦果平滑、其長サ約一分二厘。冠毛ハ赤褐色。七八月開花ス。

產地。樺太中部東海岸ニ産ス。

分布。樺太ノ外他ニ産セズ。

344. *Saussurea triangulata* Trantv. et Mey. var. *elatio* Herd.

一五 ぬふりぼあざみ屬

SAUSSUREA DC.

一	總苞片ハ其先端ニ紅色花瓣狀ノ附屬物ヲ有ス。葉ハ羽狀ニ全裂又ハ深裂ス。	ひろはひめひこたい
二	總苞片ハ其先端ニ附屬物ヲ有セズ。葉ハ分裂セズ縁邊僅ニ牙齒ヲ有ス。	ぬふりぼあざみ
三	總苞片ハ凡テ殆ンド等長。	ぬふりぼあざみ
四	總苞片ハ外部ノモノ短ク漸次其長サヲ増シ内部ノモノ最モ長シ。	ぬふりぼあざみ
五	頭狀花ハ中形、徑約七分。花序ハ疎ナリ。	ぬふりぼあざみ
六	頭狀花ハ小形、徑約三分五厘。花序ハ密ナリ。	ぬふりぼあざみ
七	頭狀花ハ多數、繖房花序ヲナス。總苞片ハ四列。	ぬふりぼあざみ
八	頭狀花ハ數個、繖房花序ヲナス。總苞片ハ五六列。	ぬふりぼあざみ
九	花序ニ殆ンド葉ヲ有セズ。總苞ノ外側各片ハ卵形急ニ銳尖頭トナル。	ぬふりぼあざみ
十	花序ニ葉ヲ生ズ。總苞ノ外側各片ハ線狀披針形、先端ニ長キ綠色ノ線狀體ヲ有ス。	ぬふりぼあざみ
十一	莖ハ強大ニシテ三四尺。葉ハ紙質ニシテ沿下シ葉柄及ビ莖ニ著シク廣キ翼ヲナス。	ぬふりぼあざみ
十二	莖ハ強大ナラズ。葉ハ多少革質、莖ニ於テハ著キ翼ヲナサズ。	ぬふりぼあざみ
十三	莖ハ花序附近ニ葉ヲ疎生ス。下葉及ビ中葉ハ長橢圓形銳尖頭。	ぬふりぼあざみ
十四	莖ハ花序マデ葉ヲ密生ス。下葉ハ三角狀戟形ヲナス。	ぬふりぼあざみ

342. *Saussurea japonica* DC. var. *latifolia* Maxim.

異名 *S. pulchella* var. *latifolia* Maxim.

(三) ひろはひめひこたい (新稱)

朱氏樺植誌 一五三頁。

高サ五尺ニ達シ莖ハ多ク分枝ス。根葉及ビ莖ノ下葉ハ長柄ヲ有シ羽狀全裂、各裂片ハ長橢圓形、鈍頭、大形、缺

異名 *S. denticulata* var. *duensis* Herd.; *S. susugensis* Miyabe et Miyabe in herb.

(三四六) す、やあざみ。

朱氏、樺、植、誌一五二頁。

高サ二三尺ニ達スル宿根草。莖ハ直立、單一、條線アリ、蜘蛛毛ヲ薄生シ、上部ニ至レバ密生ス。葉ハ上面粗糙、下面ハ殆ンド平滑、若クハ薄ク綿毛ヲ被リ、縁邊ニ波狀細牙齒アリ、下葉ハ長柄ヲ有シ、長橢圓狀披針形、尖端ハ漸尖、銳尖頭、基部ハ急ニ葉柄ニ漸尖ス、中葉ハ有柄、長橢圓狀線形、上葉ハ線狀披針形又ハ線形、無柄、殆ンド全縁。頭狀花ハ密生セル繖房花序ヲナシ、花序ハ殆ンド葉ヲ有セズ。總苞片ハ蜘蛛毛ヲ被リ、上部ハ紫色ヲ帶ビ、鬚毛ヲ生ズ、外片ハ卵形、微凸頭、内片ハ線狀披針形、稍鈍頭、瘦果ハ平滑、長サ約一分、冠毛ハ淡黃色、七八月開花ス。

產地。鈴谷原野落葉松林ニ生ジ、又露領西海岸ニモ産ス。
分布。樺太ノ外他ニ産セズ。

347. *Saussurea Miyagii* Miyabe et Kudo.

(三四七) おほきたあざみ。 (新稱)

高サ三四尺ニ達スル強大ナル宿根草。莖ハ直立、殆ンド上部ニ至ルマデ葉ヲ生ジ、平滑、條線アリ。葉ハ革質ナラズ、始メ蜘蛛毛ヲ被ルモ後ニハ兩面平滑トナル、裏面ハ稍淡色、根葉及ビ莖ノ下葉ハ有翼ノ長柄ヲ有シ、卵狀長橢圓形、尖端ハ急ニ銳尖トナリ、基部ハ心臟形、ニシテ稍箭形ヲナス、縁邊ニ波狀牙齒アリ、牙齒ニハ短キ銳刺ヲ具フ、中葉及ビ上葉ハ無柄卵形乃至卵狀長橢圓形、銳尖頭、基部ハ莖ニ沿下シテ廣長ナル翼ヲナス、翼ハ葉狀、綠色ヲ呈ス。頭狀花ハ多數密集セル繖房花序ヲナシ、花序ハ披針形ノ葉ヲ有ス。萼樣苞ハ線形、綠色、總苞ト殆ンド等長。總苞ハ薄ク蜘蛛毛ヲ被リ、圓壺狀鐘形、外片ハ卵狀、尖端ハ長キ綠色線狀ノ尾部ヲナス、内片ハ長

(三四) おほやのねあざみ。 (新稱)

朱氏樺、植、一五二頁。

莖ハ上部分枝シ其高サ二尺ニ達シ、平滑、直立ス。葉ハ表面平滑、裏面ハ短毛疎生シ、縁邊ニ疎牙齒アリ、下葉ハ有翼ノ長葉柄ヲ有シ、橢圓狀箭形、先端ハ銳尖基部ハ心臟狀箭形ヲ呈ス、中葉ハ短柄ヲ有シ、卵狀披針形、長橢圓狀披針形、上葉ハ無柄、全縁披針形又ハ線狀披針形、頭狀花ハ多數、疎生シ、繖房花序ヲナス。總苞ハ四列ヲナシ、平滑、上部紫色ニシテ基部綠色ヲ呈ス。外片ハ卵形、銳頭、內片ハ長橢圓形、圓頭、瘦果ハ平滑、長サ約一分五厘。八月開花ス。

產地。山地草原地ニ生シ、島内諸所ニアリ。
分布。樺太ノ外朝鮮、黑龍江省、烏刺里河沿岸ニ生ズ。

345. *Saussurea manshurica* Kom.

(三五) やのねあざみ。 (新稱)

高サ二尺ニ達スル宿根草。莖ハ直立、單一、條線ヲ有ス。葉ハ平滑、裏面ハ淡色、根葉及ビ莖ノ下葉ハ有翼ノ長柄ヲ有シ、長橢圓狀戟形、銳尖頭、縁邊ニ波狀牙齒又ハ微牙齒ヲ有シ、縁毛アリ、中葉ハ無柄又ハ短柄ヲ有シ、菱狀披針形又ハ卵狀披針形、上葉ハ線狀披針形ニシテ殆ンド全縁。頭狀花ハ數個、總狀繖房花序ヲナス。總苞片ハ五六列、紫色ニシテ基部綠色ヲ帶ブ、外片ハ卵形、銳頭、內片ハ長橢圓形、鈍頭、瘦果ハ平滑、長サ一分五厘。七八月開花ス。

產地。島内中部高山ニ生ズ。
分布。樺太ノ外朝鮮、黑龍江省及ビ滿州ニ産ス。

346. *Saussurea duensis* Fr. Schm.

朱氏、樺、植誌一五二頁。小泉、樺、植、一二三頁。

莖ハ單一、莖頂ニ至ルマデ葉ヲ密生ス。葉ハ上面無毛、裏面ニハ若キ時蜘蛛毛ヲ密生スルモ後ニ之レヲ失フ、縁邊ハ細波狀銳牙齒及ビ縁毛ヲ有シ、稍粗糙ナリ、下葉ハ三角形狀戟形ニシテ有翼ノ葉柄ニ連ル、中葉ハ有柄又ハ無柄、長橢圓狀披針形、銳尖頭、基部ハ漸尖沿下ス、上葉ハ無柄、廣披針形、殆ンド全縁。頭狀花ハ密生セル繖房花序ヲナシ、葉ヲ混生ス。總苞ハ平滑又ハ多少蜘蛛毛ヲ被ル、外片ハ卵形、先端ニ綠色線形ノ尾部ヲ有ス、內片ハ長橢圓狀披針形、鈍形微凸頭、縁毛アリ。瘦果ハ平滑、長サ約一分、冠毛ハ淡褐色。八月開花ス。

產地。島内隨所之レヲ産ス。

分布。樺太本島ノ外海馬島及ビ天鹽國燒尻島ニ産ス。

二六、やまぼくち屬

SERRATULA L.

350. *Serratula atriplicifolia* Benth. et Hook. var. *incislobata* (DC.)

異名 *Rhaponticum atriplicifolium* DC.

(三五〇) からふとやまぼくち。(新稱)

朱氏、樺、植、誌一五三頁。

高サ三尺乃至六尺ニ達スル宿根草、莖ハ太クシテ直立、中空、數個ノ條線縱走シ、蜘蛛毛ヲ有ス。葉ハ上面ハ綠色、短キ硬毛ヲ有シ稍粗糙、裏面ハ密氈毛ヲ以テ被ハレ白色ヲ呈ス、根葉及ビ下葉ハ長柄ヲ有シ、上葉ニ至ルニ隨ヒ漸次短縮ス、下葉ハ羽狀ニ稍深ク淺裂シ、裂片ハ披針狀長橢圓形又ハ卵狀長橢圓形ニシテ先端銳尖又ハ銳形、刺針ヲ生ズ、基脚ハ心臟形ヲナシ、縁邊ニ多少有刺鋸齒アリ、上葉ハ長卵形或ハ長橢圓形ニシテ先端

橢圓狀披針形、鈍頭。瘦果ハ平滑、長サ七八厘。冠毛ハ淡褐色。八月開花ス。

產地。島内南方ニ多シ。

分布。樺太ノ外他ニ産セズ。

348. *Saussurea acuminata* Turcz.

異 名 *S. acuminata* var. *genuina* Herd.

(三四八) となかいあざみ。 (新稱)

朱氏樺、植誌一五二頁。小泉、樺、植一二三頁。

莖ハ一尺五寸乃至二尺五寸ニ達シ、單一、直立、條線ヲ有シ、殆ンド平滑、上部ニハ多少蜘蛛毛アリ。葉ハ上面稍平滑、其縁邊ハ粗糙、下面ハ若キ時ハ蜘蛛毛ヲ被ルモ、後之レヲ失フ。下葉ハ有翼ノ長柄ヲ有シ、狹長橢圓形又ハ長橢圓狀披針形、上部漸尖、銳尖頭、基部ハ圓形又ハ稍心臟形ヲナシ、流レテ葉柄ノ翼ヲナス、縁邊ニ波狀細牙齒アリ、牙齒ニ短刺ヲ有ス、中葉ハ披針形又ハ長橢圓狀披針形、先端ハ長銳尖頭、基部ハ漸尖、短柄及基部ニ沿下シ翼ヲナス、上葉ハ無柄、線狀披針形。頭狀花ハ密生シ繖房花序ヲナシ、葉ヲ混生ス。萼樣苞ハ線狀披針形、綠色、其長サ概ネ總苞ノ半ニ達ス。總苞片ハ多少蜘蛛毛ヲ有ス、外片ハ卵狀披針形、先端ニ線形ノ綠色尾部ヲ有ス、内片ハ長橢圓形ニシテ鈍頭、縁毛アリ、瘦果ハ平滑、長サ約一分。冠毛ハ淡褐色。八月開花ス。

產地。島内隨所之レヲ産ス。

分布。樺太ノ外ダウリアニ産ス。

349. *Saussurea sachalinensis* Fr. Schm.

異 名 *S. acuminata* var. *sachalinensis* Herd.

(三四九) からふとあざみ。 (新稱)

產地。島内乾燥セル草原地ニ普通之レヲ産ス。
分布。樺太ヨリ南ハ九州ニ及ビ大陸ニテハ西比利亞、滿州、北支那及ビ朝鮮ニ産ス。

二八、かうぞりな屬

PICRIS L

352. *Picris japonica* Thunb.

異名 *P. hiervaioides* var. *japonica* Rgl.

(三五二) かうぞりな。毛連菜。イセポアンツアミ(アイヌ名)

朱氏、樺、植誌一五四頁。草木圖説一五卷七葉。宮部、千島、植、二四五頁。

高サ二尺以上ニ達スル宿根草。莖ニハ黒褐色ノ剛毛ヲ有ス、剛毛ノ先端ハ又岐シ鉤狀ヲ呈ス。根葉及ビ下葉ハ有翼ノ葉柄ヲ有シ、長橢圓狀倒披針形ニシテ先端銳形。中葉以上ハ披針形、無柄、葉脚ハ截形或ハ耳形ニシテ莖ヲ抱ク、縁邊ハ波狀牙齒及ビ縁毛アリ、兩面共ニ粗硬毛ヲ生ズ、脈上ニハ特ニ多シ。莖頂ハ多數分枝シ繖房花序ヲナス。總苞ハ黒褐色ニシテ同色ノ剛毛ヲ生ズ、基脚ニハ短キ線狀披針形ノ萼樣片アリ、各片ハ披針形ニシテ先端銳尖、縁邊ハ膜質ニシテ平滑、先端及ビ背部ニハ白色ノ軟細毛ヲ生ズ。頭狀花ハ舌狀花ノミヨリナリ、花冠ハ黃色ニシテ、先端五裂ス。瘦果ハ長サ約一分二厘、褐色ヲ呈シ、稍彎曲セル紡錘形ヲナシ細微ナル横紋ヲ有ス、冠毛ハ淡褐白色ニシテ羽狀ヲ呈ス。七八月開花ス。

產地。山野ノ草原地ニ生ズ、島内隨所ニ産ス。

分布。我國内各所ニ産ス。國外ニアリテハ黒龍江省、滿州及ビ支那ニ産ス。

鋭尖、縁邊有刺ノ鋭鋸齒ヲ有シ、葉脚稍々楔形。頭狀花ハ二個乃至四個、大形、直徑一寸乃至二寸、長キ花梗上ニ點頭ス。總苞ハ半圓球狀ニシテ蜘蛛毛ヲ生ズ、各片ハ紫色或ハ稀レニ縁色、線形ニシテ先端刺尖シ、外片ハ内片ヨリ短シ。管狀花ハ紫紅色、稀レニ白色ノモノアリ、花冠ハ五乃至七裂ス。蒴胞ハ花外ニ長ク抽出ス。瘦果ハ長サ約二分、平滑、淡褐色、縱走セル條線數多アリ。冠毛ハ淡褐色、長サ凡五分、粗剛ニシテ折レ易ク羽狀ナラズ、八月開花ス。

產地。島内中部以北ノ乾燥セル草原地ニ生ズ。

分布。樺太、滿州、東部西比利亞及ビタフリヤニ產ス。

二十一 せんぼんやり屬

GERBERA Gronov.

351. *Gerbera Anandria* Schultz-Bip.

(三五) せんぼんやり。むらさきたんぽ。 大丁草。

朱氏、樺、植、誌 一五三頁。草木圖說 一七卷三七葉。

高サ六七寸ノ宿根草。葉ハ總テ根葉、細長ナル葉柄ヲ有シ、頭大羽裂、頂片ハ卵形或ハ卵狀長橢圓形ニシテ鋭尖頭又ハ鋭頭、基脚心臟形、側片ハ二―四對、下方ニ至ルニ從ヒ小形トナリ、遂ニ葉柄ノ翅翼トナル、縁邊ニ有微尖頭波形アリ、表面平滑、裏面ハ蜘蛛毛アリ灰白色ヲナス。花莖ハ六七寸許リニシテ葉間ヨリ一個或ハ數個ヲ抽出ス、莖上ニハ蜘蛛毛散在シ、針形ノ苞數片ヲ生ズ、頭狀花ハ單一、總苞ニハ蜘蛛毛ヲ生ジ、各片ハ披針形ニシテ先端鋭尖、花ハ春秋兩季ニ生ジ、其性質ヲ異ニス、秋季ニ生ズルモノハ長キ花莖ヲ生ジ莖上數個ノ苞ヲ生ズ、頭狀花ハ大形、舌狀花ヲ缺キ冠毛ハ花冠ヨリ長シ。瘦果ハ紡錘形、長サ約一分五厘、短毛ヲ生ズ。

354 *Hieracium umbellatum* L.

(三三) やなぎたんぽ。きたんぽ。あざみたんぽ。

朱氏、樺、植、誌一五四頁。草木圖說一五卷一一葉。小泉樺、植、一一四頁。

二三尺ニ達スル宿根草。莖ハ單一、直立、葉ヲ密生シ、粗剛ナル鬚毛ヲ有ス。葉ハ披針狀線形或ハ披針形或ハ線形、無柄、先端銳尖、葉脚漸細、緣邊ハ全緣又ハ牙齒狀鋸齒ヲ有シ、短キ粗毛併列ス、裏面淡色、兩面共ニ粗糙ナリ。繖形狀繖房花序ハ二個乃至十三個ノ頭狀花ヨリナリ、花梗ニハ粗剛ナル鬚毛密生ス。總苞ハ鐘狀ヲナシ、平滑或ハ僅カニ軟細毛ヲ散生ス、各片ハ披針形ニシテ黑綠色、鈍頭、舌狀花ハ黃色、長橢圓形ニシテ先端五裂ス。瘦果ハ黑褐色縱線アリテ稍粗糙、長サ約一分、冠毛ハ乳皮色、髮毛狀ニシテ粗剛。七八月開花ス。

產地。島内各所ノ草原地ニ生ズ。

分布。我國内各地ニ産ス、國外ニアリテハ歐洲、北亞弗利加、亞細亞及ビ北米ニ産ス。

三三、たんぽ、屬

TARAXACUM Hall

355. *Taraxacum officinale* Weber var *lividum* Koeh.

異名 *T. ceratophorum* Fr. Schum. ?
ホノイノエツブ。エビツチエノンノ(北海道アイヌ名)

(三五) みやまたんぽ。あざたんぽ。

朱氏、樺、植、誌一五四頁。樺、植、概報四四頁、六三頁。牧野、植、雜誌一九卷二九頁。

葉ハ總テ根葉ニシテ篋狀長橢圓形又ハ倒披針形、兩面ハ殆ンド平滑、緣邊ハ波狀細牙齒或ハ逆向羽裂狀牙齒又ハ缺刻アリ、先端ハ銳形或ハ有微尖頭鈍形、葉脚ハ狹細ニシテ葉柄ト連リ其ノ翼ヲナス。花梗ハ平滑、中

二九、おにたびらこ屬

CREPIS L.

353. *Crepis burejensis* Fr. Schm. (Pl. IX, Fig. 1—2.)

異 名 *C. chrysantha* Rgl.

(三五三) ぬふりぼぎく。ふたまたたんぽ。(新稱) (第九圖版一—二圖)

朱氏鐸、植、誌一五四頁。

高サ五寸乃至尺餘ニ達スル宿根草ニシテ簇生ス。莖ハ花莖様ニシテ傾上シ、單一又ハ又岐シ一二葉ヲ有シ、疎長毛及ビ白綿毛ヲ混生ス、莖頂ニ至ルニ從ヒ密生シ疎長毛ハ稍黑色ヲ呈スルニ至ル。根葉ハ線狀倒披針形或ハ倒卵狀長橢圓形ニシテ長キ葉柄ヲ有シ、緣邊ハ波狀牙齒ヲ有シ或ハ逆向羽裂シ緣毛ヲ生ズ、先端ハ銳形又ハ鈍形、葉脚ハ狹細トナリ葉柄ノ翼ヲナス、表裏兩面ハ鬚毛及ビ軟毛ヲ疎生ス、莖葉ハ無柄、長橢圓形、其性質根葉ニ同ジ。頭狀花ハ黃色、直徑一寸乃至一寸二分、直立。總苞ハ鐘狀ニシテ淡黑色ノ粗毛及ビ白綿色密生ス、各片ハ帶黑綠色、緣邊ハ膜質綠色、披針形ニシテ鈍頭、先端ニ白軟毛ヲ密生ス、總苞ノ基部ニ數個ノ苞葉アリ。舌狀花ハ黃色、其舌狀部ハ長橢圓狀ニシテ先端五裂ス。瘦果ハ扁平、線狀披針形、長サ約三分、黑褐色ニシテ數多ノ條線縱走シ、線上粗糙ナリ、冠毛ハ白色、髮毛狀ニシテ粗剛。七八月開花ス。

產地。山嶺岩石上ニ生ズ。

分布。樺太、千島、利尻島及ビ夕張山脈ニ生ジ、又黑龍江省ニ産ス。

三〇、やなぎたんぽ屬

HIERACIUM L.

三三 にな 屬 LACTUCA L

357. *Lactuca sibirica* Benth.

異名 *Mulgetium sibiricum* Less.

(三五七) あぞむらさきにな。 ノッカラキナ(樺太アイヌ名)

朱氏樺植誌一五四頁。 宮部千島植二四五頁。 小泉樺植一一五頁。

高サ二三尺ニ達スル宿根草。莖ハ直立平滑、莖頂ノ外分枝セズ。葉ハ長橢圓形、披針形或ハ線形ニシテ兩面平滑、裏面稍蒼白色ヲ呈ス、先端鋭尖、下葉ハ長キ有翼ノ葉柄ヲ具ヒ、中葉及ビ上葉ハ無柄、稍心臟形ヲナシ抱莖ス、縁邊ハ波狀細牙齒ヲ有シ又ハ全縁。花ハ繖房花序ヲナス。花梗ハ鱗狀苞ヲ有シ、平滑。總苞モ亦平滑、圓鑄狀ヲナス、各片ハ直立シ少シク紫色ヲ帶ビ且ツ黒點ヲ有ス、外片ハ披針形ニシテ短ク先端鋭尖、内片ハ線狀披針形ニシテ先端鈍頭、外片ノ二倍以上ノ長サニ達シ冠毛ト殆ド等長。舌狀花ハ紫色ヲ呈ス。瘦果ハ稍紡錘形ニシテ扁平、先端截形、頸部ヲ缺キ、表面無毛ニシテ數條ノ縱線ヲ有ス。冠毛ハ汚白色。七八月開花ス。

產地 島内隨所ノ山野草原地ニ生ズ。

分布 樺太千島、北海道、歐洲、西比利亞、滿州及ビ勘察加ニ生ズ。

358. *Lactuca repens* Benth.

異名 *Prenanthes repens* L.; *Nabulus repens* Ledeb.; *Irenis repens* A. Gray.

(三五八) はまにな。

朱氏樺植誌一五三頁。 草木圖說一五卷一八葉。 宮部千島植二四五頁。 小泉樺植一一四頁。

莖ハ平滑、匍匐分枝シ、節部ヨリ根ヲ生ズ。葉ハ腎臟形ヲナシ三淺裂若クハ全裂ス、裂片ハ圓狀橢圓形、縁邊全

空、葉間ヨリ一個或ハ數個ヲ抽出シ高サ五六寸乃至七八寸ニ達シ葉高ヲ抽キ、頂端ニ一個ノ頭狀花ヲ著ク、花莖ノ頂端ニハ汚白色ノ綿毛密生ス。總苞ハ平滑、外側ノ各片ハ卵形又ハ卵狀披針形ニシテ先端銳尖形鈍頭ニシテ多少厚肥ス、緣邊膜質ニシテ緣毛ヲ生ズ、内片ハ外片ノ約二倍ニシテ披針形、先端ニ小角アリ、緣邊膜質ヲナシ、乾燥スルトキハ黒綠色ヲ呈ス。舌狀花ハ黃色、長橢圓形。瘦果ハ狹長橢圓狀倒卵形ニシテ黃褐色、多ノ縱線アリテ頂部線上ニ短棘狀硬尖起ヲ有ス、瘦果ノ先端ハ圓錐狀ヲナシ尙ホ伸長シテ絲狀ノ長嘴ヲ數ナス、其長サ果体ノ三倍ニ達ス、其ノ先端ニ白色軟質ノ冠毛ヲ著ク。六七月開花ス。

用途。春葉ヲ摘ミ淪テ食用ト爲スベシ、日本藥局方ニ於テハ本植物ノ全葉ヲ春季開花前採集乾燥シ煎劑ト爲シテ健胃性緩下劑ニ用ヒ「蒲公英エキス」ハ苦味健胃藥トシテ用ユ。

產地。乾燥セル草原地或ハ海岸岩石上ニ生ジ島内各所ニ見ルベシ。

分布。樺太、北海道本島、千島、本州高山、歐洲、グリーンランド、西比利亞、勘察加、北米ノ西北部及ビロッキー山脈ニ産ス。

356. *Taraxacum lyratum* DC.

異名 *Leontodon lyratus* Ledeb.; *Taraxacum officinale* var. *alpinum* Lus. *lyratum* Herd.

(三五六) ちしまたんぽ。(新稱)

朱氏、樺、植、誌一五四頁。宮部、千島、植、二四五頁。

葉ハ菜菔樣羽狀ニ分裂シ、頂片ハ大形、稍戟形ヲ呈シ、側片ハ小形、稍隔離ス。花梗ハ葉ヨリ稍短ク蜘蛛毛狀長軟毛ヲ生ズルカ或ハ平滑、總苞ハ平滑、外片ハ卵狀ニシテ開出シ内片ハ披針狀線形ニシテ直立シ、緣邊及ビ先端ハ膜狀ヲナス。瘦果ハ平滑、嘴ハ短シ。

產地。中知床半島東岸チシナイ附近ニ於テグレーン氏之レヲ採集セリト云フ、分布。樺太ノ外千島、ウシラスカ、勘察加及ビアルタイ山ニ生ズ。

ニ淺裂ス、中葉及ビ上葉ハ無柄、抱莖、其ノ耳片ハ圓形、緣邊ニ不規則ナル有刺牙齒アリ。總苞ハ平滑、基部ニ密氈毛ヲ有ス。瘦果ハ稍四角ヲナシ條線アリ、線上細波狀ヲ呈ス。八九月開花ス。

產地。海岸草原地ニ生シ島内各所ニアリ。
分布。樺太、千島ヨリ南ハ臺灣ニ及ブ、大陸ニテハ朝鮮、滿洲、支那、西比利亞、歐洲ニ産シ、又北米ニ傳播ス。

360. *Sonchus oleraceus* L.

(三〇) けしあぢみ。のげし。

朱氏、樺、植、誌、一五四頁。草木圖說一五卷六葉。

一年生草本。下葉ハ有柄、葉腋狀ニ羽裂シ、頂裂片ハ大形、三角形、長刺ヲ有スル細牙齒アリ、中葉ハ無柄、抱莖、其耳片ハ銳形又ハ銳尖形、有刺細牙齒アリ、上葉ハ披針形。總苞ハ平滑。瘦果ハ扁平、多數ノ條線ヲ有シ其間ニ横皺紋ヲ有ス。八月開花ス。

產地。團場ノ雜草ニシテ村落附近ニ生ズ。
分布。我國所在コレヲ生シ又歐洲、亞細亞ニ自生シ北米其他ニ傳播ス。

361. *Sonchus asper* Vill.

(三一) おにのげし。

けしあぢみニ類似セル一年生草本。葉ハ概ネ卵狀長橢圓形、緣邊ニ有刺牙齒ヲ有ス、下葉ハ有柄、中葉及ビ上葉ハ無柄、抱莖、其耳片ハ圓形ヲナス。總苞片ハ平滑。瘦果ハ平滑條線アレドモ其間ニ横皺紋ヲ有セズ。七八月開花ス。

產地。村落附近ニ雜草トシテ生ズ。
分布。樺太ノ外北海道及ビ本州ニ産シ又歐洲及ビ亞細亞ニ分布シ、尙北米ニ傳播ス。

縁若クハ僅ニ微牙齒ヲ有ス、頂裂片ハ更ラニ三裂スルコトアリ、兩面ハ平滑、細長ナル葉柄ヲ有ス。花梗ハ葉ト對生シ高サ二三寸ニ達シ、一個乃至二三個ノ頭狀花ヲ著ク。總苞ハ圓壘狀ニシテ平滑、結實期ニ至レバ中部以上ハ外方ニ開出ス、各片ハ線狀披針形ニシテ先端鈍形、八乃至十片ヨリナル、其ノ基脚ニハ卵狀ノ萼樣苞數個ヲ具フ。舌狀花ハ黃色、長橢圓形ニシテ五齒アリ、長ク總苞外ニ抽出ス。瘦果ハ線狀紡錘形ニシテ茶褐色ヲ呈シ、數條ノ縱線ヲ具ヘ平滑、長サ約二分、先端細キ頸部アリテ白色ノ冠毛ヲ著ク七一九月開花ス。

產地。島内海岸砂地ニ生シ各所ニ産ス。

分布。樺太、千島ヨリ南方琉球臺灣ニ至ル各地ニ分布シ、大陸ニテハ勘察加、沿海州、朝鮮、滿州及ビ支那ニ産ス。

III の げ し 屬 SONCHUS L.

- 一 多年生草本。花ハ鮮黃色、頭狀花ハ大形……………はちじやうな
- 一年生草本。花ハ淡黃色、頭狀花ハ中形……………二
- 二 莖葉ノ葉耳ハ銳形又ハ銳尖形、瘦果ハ條線ノ間ニ皺紋ヲ有ス……………けしあさみ
- 莖葉ノ葉耳ハ圓形、瘦果ハ條線ノ間ニ皺紋ヲ有セズ……………ねにのけし

359. *Sonchus arvensis* L. var. *uliginosus* Trautv.

異 名 *S. uliginosus* M. a. Bieb.; *S. muritimus* L.

(三五九) はちじやうな。 ツツエカキナ(樺太アイヌ名)

朱氏、樺、植誌一五四頁。 草木圖說一五卷八葉。 宮部、千島植二四五頁。 小泉、樺、植、一一三頁。

平滑ナル多年生草本。根莖ハ地中ヲ匍匐ス。莖ハ直立。葉ハ長橢圓狀倒披針形、兩面平滑、下葉ハ有柄、逆向羽狀

裂片ト互生ス。花絲ハ相分離又ハ癒合ス。藥ハ二室ヲナシ、分離又ハ癒合シテ輪狀ヲナス。子房ハ一個、二乃至五室ヲナシ、多數ノ倒生胚珠ヲ有ス。花柱ハ單一、柱頭ハ二乃至五裂ス。種子ハ多數ニシテ小形又ハ微小。胚乳ハ肉質。胚ハ微小、直立ス。

屬 檢 索 表

一	花冠ハ不整齊、二唇形ヲナス。藥ハ相癒合ス	一、みぞかくし屬
二	花冠ハ整齊、藥ハ分離ス	二
二	花盤ハ皿形又ハ管形ヲナシ花柱ノ下部ヲ圍繞ス	四つりがねにんじん屬
三	花盤ハ扁平又ハ缺除	三
三	萼ハ側方ニ於テ三乃至五裂ス	二、ふうりんさう屬
	萼ハ薄膜ヲ有シ裂開セズ	三、たにぎきやう屬

一、みぞかくし屬

LOBELIA L

368. *Lobelia sessilifolia* Lamb.

(三三) さはぎきやう。 山梗菜。

朱氏、樺、植、誌、一五四頁。草木圖說一七卷六五葉。小泉、樺、植、一一三頁。

高サ一二尺ノ宿根草。莖ハ直立、平滑、單一、多葉ヲ有ス。葉ハ互生、無柄、披針形、下葉ノ先端ハ鈍頭、上葉ハ銳尖頭、縁邊ニ細鋸齒ヲ有ス、表裏兩面共ニ平滑。花ハ莖ノ先端ニ長キ總狀花序ヲナス、花梗ハ細ク、萼ト殆ンド等長、苞ハ葉狀、概ネ花ヨリ短シ。萼筒ハ殆ンド平滑、十縱線ヲ有ス、萼裂片ハ披針形、萼筒ヨリ長シ、花冠ハ翠碧色、二

三四 きばなばらもんじん屬

SCORZONERA L.

362. *Scorzonera radiata* Fisch.

(三六二) ふたなみさう。 (新稱)

朱氏、樺植、誌一五三頁。

根莖ハ太ク直下シ、圓壙形ヲナシ、頸部ニ褐色ノ鱗葉ヲ有シ其先端ヨリ多數ノ根葉ヲ生ズ。根葉ハ線狀披針形、長橢圓狀線形又ハ線形ニシテ銳尖頭、著シキ數本ノ脈ヲ有シ、龍骨ヲ缺キ坦平、全緣ニシテ無毛。莖ハ花莖様ニシテ一個ノ頭狀花ヲ生ジ、密綿毛ヲ有スルカ又ハ殆ンド平滑、一根莖ヨリ一個乃至三個ヲ抽出ス。頭狀花ハ黃色、直徑約一寸五分、總苞ハ密軟細毛ヲ有スルカ又ハ平滑、緣邊ハ僅カニ白色膜質、外片ハ卵狀披針形、銳尖鈍頭、緣毛ヲ有ス、内片ハ線狀長橢圓形ニシテ圓頭。瘦果ハ條線ヲ有シ平滑。

產地。露領樺太ノ東西兩海岸ニ產ス。

分布。樺太、北海道禮文島、東部西比利亞、沿海州、滿州、蒙古、北支那等ニ產ス。

第三十九科

桔梗科

CAMPANULACEAE.

概ネ草本ニシテ乳液ヲ有ス。葉ハ單葉、互生又ハ稀ニ對生若クハ輪生、托葉ヲ缺ク。花ハ兩性。萼筒ハ子房ニ附着シ、萼裂片ハ概ネ五個、永存性。花冠ハ鐘形、管形、輻形又ハ兩唇形ヲナシ、其裂片ハ概ネ五個。雄藥ハ五個、花冠

分布。樺太、千島、北海道ヨリ本州中部ノ山岳ニ分布ス、國外ニアリテハ東部西比利亞、ベリリシグ海東西兩沿岸方面ニ産ス。

365. *Campanula rotundifolia* L. var. *arctica* Lange.

異名 *C. Langsdorffiana* Fisch.; *C. linifolia* var. *Langsdorffiana* DC.

(三五) ほそはいはぎきやう。

朱氏、樺、植、誌一五四頁。宮部、千島、植、二四五頁。

高サ二寸乃至六寸ニ達スル宿根草。莖ハ簇生シ傾上ス。根葉ハ小形、簇生シ、心臟形或ハ卵形、疎ニ鈍鋸齒アリ、細長ナル葉柄ヲ有ス、莖葉ハ線形、全縁、有柄共ニ平滑ナリ。莖頂ニ一花ヲ著ケ直立ス、萼裂片ハ絲狀ニシテ萼筒ヨリ長シ、花後花梗ハ屈曲ス。八月開花ス。

產地。東西兩海岸海邊岩石上ニ生ズ、中部以北ニ産ス。

分布。我國ニテハ樺太ノ外千島ウラルツプ島ニ産ス、國外ニテハ歐洲ノ極地及ヒ高山、西比利亞、勘察加及ヒ北米ノ北部ニ生ズ。

III たにぎきやう屬

PERACARPA Hook f.

366. *Peracarpa circoecoides* Hier.

異名 *Campanula circoecoides* Fr. Schum.; *P. carnosu* Makino.

(三六) たにぎきやう。

朱氏、樺、植、誌一五四頁。牧野、増訂草木圖說第一輯二二〇頁、圖版一五二頁。

高サ二三寸ノ纖弱柔軟ナル宿根草。莖ハ直立、平滑、地下莖ハ白色細長ニシテ節部往々肥厚シ小瘤ヲ成スコトアリ、莖ノ下葉ハ散生シ心臟狀倒卵形ニシテ葉脚楔形ヲナシ葉柄ニ連ル、上葉ハ密生シテ稍輪生狀ヲナ

唇形、外面ハ平滑、内面ハ短毛ヲ有ス、長サ約一寸、上唇ハ二裂シ、線形、下唇ハ三裂、橢圓形、各片縁毛ヲ有ス、雄蕊ハ五個、花絲ハ基部ノ少シク上方ヨリ癒合シ管狀ヲナシ、先端少シク彎曲シ、藥胞ヲ著ク、下位ノ二藥胞ノ先端ニ白色ノ鬚毛ヲ簇生ス、蒴果ハ球形、平滑、二室ニシテ胞背開裂ス。八月開花ス。

產地。濕地ニ生ジ島内各所ニ産ス

分布。我國各所ニ産シ臺灣及ビ朝鮮ニモ亦生ズ、國外ニアリテハ東部西比利亞、勘察加、黑龍江省、滿州及ビ支那ニ産ス。

一、ふりんさう屬

CAMPANULA L.

364. *Campanula dasyantha* M. a. Bieb.

異名 *C. pilosa* var. *dasyantha* Herd.

(四三六) ちしまぎやう。

日、高山、植、圖譜一卷一三圖版七六號。

高サ二三寸ノ矮小ナル宿根草。莖ハ殆ンド平滑又ハ長軟毛散在ス。根葉ハ長橢圓狀橢圓形、鈍頭或ハ圓頭、基脚稍楔形ニシテ葉柄ト連リ狹翼ヲナス。葉柄ハ細長、少シク毛茸アリ、縁邊ニハ波狀鋸齒ヲ有シ、鋸齒ノ先端ハ内屈セル微凸頭ヲナス。表裏兩面ハ平滑、莖葉ノ下部ニアルモノハ根葉ト殆ンド同形、上部ニアルモノハ無柄、披針形又ハ橢圓狀披針形、何レモ小形ナリ。花ハ一莖一花、萼ハ鐘狀ヲナシ、萼筒ニ白色ノ長軟毛ヲ密生シ、萼裂片ハ卵狀披針形ヲナシ毛茸散在ス、各裂片ト互生セル附屬物ハ披針狀線形ニシテ反轉ス。花冠ハ紫色、大形、萼ノ二三倍、一寸乃至一寸三分ニ達シ、鐘狀ヲナシ縁毛アリ。蒴果ハ下垂ス、八月開花ス。

產地。山嶺岩石上ニ生ズ、島内中部東海岸ニ産ス。

抽出シ短毛アリ、柱頭ハ三裂ス。蒴果ハ倒卵形、無毛、網脈著シ。七八月開花ス。

用途。嫩苗ヲ瀾テ乾シ貯ヘ又根ヲ煮テ食フ。

產地。草原地ニ多ク生シ島内各所ニ産ス。

367 b. *Adenophora verticillata* Fisch. var. *typica* Regel f. *hirsuta* Makino.

異名 *A. verticillata* var. *hirsuta* Fr. Schm.; *A. verticillata* var. *caneusens* Fr. et Sav.

(三六七) しらげしやじん。

朱氏樺植誌一五五頁。牧野増訂草木圖說一輯一八〇頁、圖一二四頁。

前種ニ似タルモ莖及ビ葉ノ裏面ニハ白色ノ鬚毛密生ス、花梗及ビ萼上ニハ特ニ稠密ナリ、花冠外側ニモ亦散在ス。時ニ花梗及ビ萼ノ平滑ナルモノアリ。

產地。海岸草原地ニ生シ前種ト混生ス。

分布。本種ハ樺太、千島、北海道ヨリ本州ニ亘リテ生ズ、大陸ニテハ東部西比利亞、黑龍江省、滿州、蒙古、支那及ビ朝鮮ニ産ス。

第二族 子房上位族

PERIGYNEAE.

子房ハ上位(例外すのき屬ニアリテハ下位)。

ス、稍圓形、葉脚心臟形ヲナシ、縁邊ニ波狀牙齒アリ、裏面ハ平滑、表面ハ短毛散在ス。花ハ一莖一花、花梗ハ細長、萼ハ平滑、萼筒ハ鐘狀、萼裂片ハ三角形、長サ萼筒ノ凡二分ノ一。花冠ハ鐘狀、長サ約二分、白色ニシテ五深裂シ、各裂片ハ披針狀長橢圓形ニシテ先端急ニ銳尖。雄藥ハ花冠ヨリ短ク、花絲ノ下部ハ巾廣ク縁毛ヲ有シ、長サ葯ノ二倍。花柱ハ雄藥ヨリ長ク、柱頭ハ三裂シ遂ニ反曲ス。蒴果ハ卵形、下垂ス。種子ハ褐色平滑、紡錘形。七月開花ス。

產地。山地溪流附近陰地ニ生ジ、島内南半部ニ生ズ。

分布。樺太、北海道、本州、九州等ニ生ズ。

四、つりがねにんじん屬

ADENOPHORA Fisch.

367 a. *Adenophora verticillata* Fisch. var. *typica* Regel.

(三七甲) つりがねにんじん。ぬのは。沙參。ムケカシ。モシカラベ(アイヌ名)

本草圖譜四卷九葉、一一葉。増訂草木圖說一輯一七七頁、圖一二三頁。宮部、千島、植、二四六頁。樺、植、概報四二頁。小泉、樺、植、一一三頁。

高サ一二尺ノ宿根草。根ハ太クシテ肉質。莖ハ直立平滑、單一、花序ニ至ツテ分枝ス。根葉ハ腎臟形又ハ圓狀腎臟形ニシテ長柄ヲ有ス。莖葉ハ三―六個輪生シ、無柄又ハ下部ノモノハ短柄ヲ有ス、倒卵狀長橢圓形或ハ倒披針形或ハ披針狀線形ニシテ先端銳尖形又ハ銳形、葉脚楔形、縁邊鋸齒ヲ有シ、兩面殆ンド平滑、花ハ莖頂ニ數段輪生ス、花梗ハ平滑、各梗毎ニ線形ノ苞ヲ有ス。萼ハ平滑、萼裂片ハ線形ニシテ其長サ萼筒ノ二倍以上。花冠ハ碧紫色ニシテ鐘狀、長サ約五分、先端五淺裂ス。花絲ハ長クシテ基脚巾廣ク纖毛アリ。花柱ハ長ク花外ニ

- 七 蒴果皮ハ一層トナリ五瓣裂ス。花ハ一個ツ、苞腋ニ生シ總狀花序ヲナス。葉ハ落葉……………五、はなひりのき屬
蒴果皮ハ二層トナリテ開裂ス。内層ハ十瓣裂、外層ハ五瓣裂ス。花ハ葉腋ニ一個ツ、生シ葉ヲ有スル總狀花序
様ヲナス……………六、ほろむいつつじ屬
- 八 花冠ハ五全裂ス……………一〇、いちつつじ屬
- 九 花冠ハ四五淺裂又ハ深裂ス……………九
- 種子ハ圓形又ハ三角形翅ヲ有セズ。花ハ整齊……………一〇
- 種子ハ扁平、廣キ翅ヲ有ス。花ハ不整齊……………一一
- 雄藥ハ五個。ハ二、三裂ス。花冠ハ漏斗形……………八、みねづはう屬
- 雄藥ハ十個。ハ五裂ス。花冠ハ鐘形又ハ壺形……………九、つがざくら屬
- 一〇 花冠ハ漏斗形又ハ鐘形。雄藥ハ花冠ヨリ抽出ス。花ハ五數ヨリ成ル……………一、しやくなげ屬
- 一一 花冠ハ壺形。雄藥ハ花冠ノ中ニアリ。花ハ四數ヨリ成ル……………一二、つりがねつつじ屬

す の ゑ 屬 VACCINIUM L.

- 一 花冠ハ四五深裂シ其裂片ハ轉反ス。雄藥ハ花冠ニ包マレズ。葯ハ附屬物ヲ有セズ……………二
- 花冠ハ橢圓形又ハ球形縁邊四五淺裂ス。雄藥ハ花冠内ニアリ。葯ハ長キ附屬物ヲ有スルカ又ハ其ノ痕跡ヲ有
ス……………三
- 花梗ニ白色ノ捲縮毛ヲ生シ中央附近ニ小苞一對ヲ有ス。葉ハ長サ三―五分、裏面及ビ葉柄有毛……………つるこけもも
- 二 花梗ハ無毛、下方ヨリ三分ノ一又ハ四分ノ一ノ處ニ小苞一對ヲ有ス。葉ハ長サ一二分、裏面及ビ葉柄平滑……………ひめつるこけもも
- 三 葉ハ常綠……………こけもも
- 葉ハ落葉……………四

第四十科

石 南 科

ERICACEAE.

亞灌木又ハ灌木稀ニ喬木。葉ハ單葉、常綠又ハ落葉、互生對生又ハ輪生。花ハ兩性、整齊又ハ稍不整齊。萼片及ビ萼裂片ハ四五個。花冠ハ四五淺裂乃至深裂シイソツ、ジ屬ニアリテハ全裂ス。雄藥ハ花瓣ト同數又ハ其二倍。花冠及ビ雄藥ハ花盤ニ附着ス。花盤ハ上生又ハ下生。蒴ハ内向シ、其蒴胞ハ概ネ相分離シ其ノ上半部ハ時ニ開張シ其先端ニ圓穴又ハ裂穴ヲ有シ時ニ附屬物ヲ備フ。花粉ハ四個ヅ、連結ス。子房ハ概ネ四五個ノ癒合セル心皮ヨリ成リ上位又ハ下位、中軸胎座ヲ有シ一個乃至無數ノ倒生又ハ半倒生ノ胚珠ヲ有ス。花柱ハ一個。柱頭ハ頭狀。果實ハ漿果、核果又ハ蒴果。種子ハ肉質ナル胚乳及ビ細微ナル胚ヲ有ス。

屬 檢 索 表

一	漿果又ハ核果、子房ハ下位又ハ上位	二
二	蒴果、子房上位	四
三	子房下位	一、サのき屬
四	子房上位	三
五	葉ハ落葉、多汁ノ漿果、小核果ハ相分離ス	二、ウラしまつじ屬
六	葉ハ常綠、核果樣漿果、小核果ハ相結合ス	三、くまこけも屬
七	蒴ハ二胞背開裂ヲ行フ	五
八	蒴ハ二胞背開裂ヲ行フ	八
九	匍匐セル灌木、葉ハ鍼形、密生、重疊ス	四、いはひげ屬
十	灌木、葉ハ線形乃至廣卵形互ニ重疊セズ	六
十一	葉ハ全緣、萼裂片ハ芽ニ於テ覆瓦樣ナナサズ	七、ひめしやくなけ屬
十二	葉ハ鋸齒アリ、萼片又ハ萼裂片ハ芽ニ於テ覆瓦樣ナナス	七

369. *Vaccinium microcarpum* (Turcz.)

異名

Oxyococcus microcarpus Turcz.; *Oxyococcus palustris* var. *pustillus* Dunal.

(三九) ひめつばこけも。(新稱)

朱氏樺、植、誌一五七頁。樺、植、概報四〇頁。

前種ニ似タル種類ニシテ葉ハ小形長サ一分乃至二分、巾五厘乃至一分、裏面及ビ葉柄ハ無毛。花梗モ亦平滑、

一對ノ苞ハ花梗ノ下部ニ生ズ。果實ハ紅色、球形ニシテ直徑二三分、八月成熟ス。七月開花ス。

用途。前種ト同様ニシテ食スベク又「ジャム」ヲ製スベシ。

產地。湯地及ビ「ツンドラ」ニ産シ北部ニ多キモ南部地方ニモ亦之ヲ生ズ。

分布。我國ニテハ樺太及ビ北部朝鮮ノ外之レヲ産セズ、國外ニテハ北部歐洲、西比利亞、北蒙古、黑龍江省及ビ滿州ニ生ズ。

370. *Vaccinium Vitis-idaea* L.

異名 *V. jesocense* Mig.

(三七〇) こけも、はまなし。越橘。フレップ(方言)。エヌスカニ。エノノカ(樺太アイヌ名)

朱氏樺、植、誌一五五頁。宮部、千島、植、二四六頁。日、高山、植、圖譜一卷六圖版三六圖。樺、植、概報四一頁、八四頁。小泉樺、

植、一〇〇頁。

高サ三寸乃至五寸許リナル小灌木ニシテ莖ハ匍匐シ枝ハ直立又ハ上昇ス、幼枝ニハ捲縮毛密生スルモ他ハ平滑。葉ハ倒卵形又ハ倒卵狀長橢圓形、表面ハ平滑ニシテ光澤アリ、裏面ハ黑色ノ小斑點アリ、縁邊ハ全縁或ハ少シク鋸齒ヲ有シ、少シク捲反ス、葉脚附近ニハ軟毛散在シ、短柄ヲ有ス。花ハ紅色、密ナル偏側生總狀花序ヲナス。苞ハ赤色ニシテ小形、長橢圓形。小苞ハ二個、萼片ハ四個、花冠ハ廣鐘形ニシテ淺ク四裂ス。雄藥ハ八個、漿果ハ暗赤色ニシテ直徑二三分、七月開花ス。

- 四 葯ハ背部ニ二個ノ長キ刺狀附屬物ヲ有ス、花絲ハ平滑
葯ハ背部ニ刺狀附屬物ノ痕跡ヲ有ス、花絲ハ有毛
五 花ハ四數ヨリ成リ、雄藥ハ概ネ八個、枝ノ切斷面ハ圓形
花ハ五數ヨリ成リ、雄藥ハ十個、枝ノ切斷面ハ有角
六 果實ハ紅色、高サ一二寸ノ草狀灌木
果實ハ黑色、高サ二三尺ノ小灌木
五 くらまめのき
六 ころうすこ
いはつつじ
すのき

368. *Vaccinium Oxycoccus* L.

異 名 *Oxycoccus palustris* Pers.

(三六八) つるこけも、 カタム(樺太アイヌ名)

朱氏、樺、植誌一五七頁。 宮部、千島植、二四六頁。 日、高山、植圖譜二卷四四圖版二五一號。 樺、植概報四〇頁。 小泉、樺、植、一〇一頁。

莖ハ絲狀ニシテ匍匐シ、枝ハ上昇或ハ匍匐ス。葉ハ常綠、長橢圓形或ハ卵形、長サ三乃至五分、巾一乃至二分、銳頭或ハ鈍頭、基脚ハ圓形或ハ稍心臟形、表面ハ濃綠色、平滑、裏面ハ白色、少シク毛茸ヲ生ズ、縁邊ハ全緣、捲反ス、葉柄ハ短カク、軟毛散在ス。花ハ紅色、細長ニシテ有毛ナル花梗ヲ有シ、枝梢ノ先端ニ一花乃至四五花ヲ著ケ繖形花序様ヲナス、花梗ハ長サ七分乃至一寸六分ニシテ中央附近ニ披針形ナル長サ一分許リノ苞一對ヲ有ス。花冠ハ深裂シ各片ハ長サ二分許ニシテ反轉ス。花絲ハ葯室ヨリ短カク其二分ノ一ニ過ギス。漿果ハ球形、紅色ニシテ直徑二三分、九月成熟ス、七八月開花ス。

用 途。 果實ノ紅熟シタルモノヲ生食シ又ハ「ジャム」ヲ製ス、其味甘酸ナリ。

産 地。 濕地及ビ「ツンドラ」ニ生ズ、島内各所ニ産ス。

分 布。 樺太、千島ヨリ本州中部山地ニ亘リ分布シ、又廣ク北半球寒帶及ビ溫帶高山ニ産ス。

莖ハ匍匐シ、枝ハ傾上シ、高サ一二寸ニ達スル草狀灌木。葉バ圓狀倒卵形、先端圓形微突頭、葉脚稍楔形ヲナシ短キ葉柄ニ連ル、長サ及ビ巾共ニ一寸内外、縁邊ニ微鋸齒ヲ有シ又縁毛アリ。表面無毛、裏面ハ脈上ニ鬚毛ヲ生ジ脈網著シ。花ハ枝梢ノ先端及ビ其附近ニ生ジ、單生、或ハ二三個ヲ著ケ、總狀花序ヲナス。萼片ハ五個、花冠ハ紅色、鐘狀ニシテ淺ク五裂ス。雄藥ハ十個、漿果ハ球形、紅色、直徑三四分、九月成熟ス。七月開花ス。

用途。果實紅熟スルトキハ甘酸ニシテ少シク臭氣アルモ未ダ綠色ヲ帶ビタルモノハ酸味稍強ク臭氣ヲ缺キ味頗ル可ナリ。

產地。山中樹林地ニ生ズ、島内各所ニアリ。

分布。我國本州中部以北ヨリ千島、樺太ニ亘リテ生ズ、國外ニテハ滿州及ビ勘察加ニ自生ス。

373. *Vaccinium ovalifolium* J. E. Smith.

(三七三) くろろすこ。 エコトン。 ニエリン(樺太アイヌ名)

朱氏樺植誌一五六頁。日高山植圖譜二卷六六圖版三八四圖。樺植概報四〇頁。

高サ二三尺ノ多ク分枝セル小灌木ニシテ枝梢平滑、條線縱走シ、其橫斷面ハ多角形ヲナス。葉ハ卵形又ハ橢圓形、圓頭又ハ鈍頭ニシテ微突頭、葉脚圓形、短キ葉柄ヲ有ス、表面濃綠色、裏面淡色ニシテ帶白色、兩面無毛、全縁或ハ僅カニ微鋸齒アリ。花ハ腋生、一花ヲ生ジ、花梗ハ細ク其長サ二三分ニシテ少シク反轉ス。萼片ハ五個、著シカラズ。花冠ハ球狀卵形。雄藥十個、漿果ハ紫黑色ニシテ表面ニ白粉ヲ被フ、直徑二三分。七八月成熟ス。五月開花ス。

用途。果實成熟スレバ甘味ニシテ頗ル可ナリ。

產地。島内各所山地及ビ濕地ニ生ズ。

分布。樺太、北海道及ビ本州ニ産シ又東部西比利亞、沿海州、勘察加及ビ北米ニアリ。

374. *Vaccinium hirtum* Thunb. var. *Smallii* Maxim.

用途 露人ハ果實ヲ採集シ甘汁液ヲ採リ又「ジエリ」ヲ製シ大ニ食用ス、土人亦「アザラシ」等ノ油ヲ以テ煮テ食ス、葉ノ煎汁ハ利尿ノ効アルヲ以テ「ウハウルシ」葉ニ代用スベシト云フ往時歐洲ニテハ鞣皮用ニ供セシコトアリ。

産地 島内各地ニ生シ山地ヨリ濕地及ビ海岸地方ニ及ブ、西海岸南部地方ノ海岸ニハ少ナシ。

分布 樺太、千島ヨリ本州高山ニ生ズ、又歐洲亞細亞及ビ北米ニ自生ス。

371. *Vaccinium uliginosum* L.

(三七二) くろまめのき クンネフレツプ(樺太アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌 一五六頁。 宮部、千島、植、二四六頁。 日、高山、植、圖譜 一卷一二圖版六七圖。 樺、植、概報 四〇頁。 小泉、樺、植、一〇一頁。

高サハ五寸乃至一尺以上ニ達シ、多ク分枝スル小灌木ニシテ枝梢ハ圓壺形、稜線ナシ。葉ハ倒卵形、長橢圓形、或ハ卵形、全縁、鈍頭或ハ微凹頭、葉脚楔形、殆ンド無柄、微細ナル網狀脈アリ、兩面無毛、裏面ハ淡色或ハ白粉ヲ帶ブ。花ハ枝梢ノ先端附近ニ生ジ、二乃至四個或ハ一個ヲ生ズ、花梗ハ花身ヨリ少シク長シ。萼片ハ四個、花冠ハ淡紅色ニシテ卵形或ハ壺狀ヲナシ四五淺裂ス。雄藥ハ八乃至十個、漿果ハ青黑色、直徑二三分、表面ニ白粉ヲ著ク八月成熟ス。六月開花ス。

用途 土人好ミテ果實ヲ食ス、露人亦砂糖ヲ等分ニ混シ瓶ニ貯ヘ食用ニ充ツ。

産地 島内各所濕地及ビ「ツンドラ」地方ニ生ズ。

分布 樺太、千島、北海道、本州及ビ朝鮮ニ生ジ、國外ニテハ歐洲、亞細亞及ビ北米ノ寒帶及ビ高山ニ産ス。

372. *Vaccinium praestans* Lamb.

(三七三) いはつゝじ イツチャラ エツチャリ(北海道アイヌ名) ウチチャラ チカイバ(樺太アイヌ名)

名

朱氏、樺、植、誌 一五六頁。 宮部、千島、植、二四六頁。 日、高山、植、圖譜 一卷一三圖版七五圖。 樺、植、概報 四〇頁。 小泉、樺、植、一〇〇頁。

莖ハ匍匐シ、枝梢ハ一二寸ノ高サニ達シ簇生スル矮小灌木。枝梢ハ平滑。葉ハ倒卵形長サ五分乃至八分、巾約四分、先端鈍頭葉脚楔形ニシテ葉柄ニ連ル、縁邊ハ微細ナル鈍鋸齒ヲ有シ、著シキ網脈ヲ有ス。花ハ其數僅少ニシテ發葉前或ハ葉ト共ニ出デ開花ス、花冠ハ白色、廣橢圓形ニシテ咽喉部束緊ス。核果ハ黑色、球形ニシテ直徑凡二分、多汁、小堅果ハ四五個分離ス。七八月成熟ス。

用途。果實ハ食スベシ。

產地。北方ツンドラ及ビ其他山岳頂上ニ生ズ。

分布。樺太、北海道及ビ本州ノ高山ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、北蒙古、黑龍江省及ビ北米ニ産ス。

III' くまこけもゝ屬

ARCTOSTAPHYLOS Adans.

376. *Arctostaphylos Uva-Ursi* Spreng.

異名 *Arbutus Uva-Ursi* L.

(三六) くまこけもゝ。ウハウルシ

朱氏、樺、植誌一五七頁。宮部、千島、植、二四七頁。樺、植、概報五四頁。

高サ五寸乃至一尺許リノ小灌木ニシテ枝梢ハ密軟細毛ヲ生ズ、葉ハ常綠、革質、筵形又ハ倒卵形全緣ニシテ細網脈アリ。果實ハ球形、赤色ニシテ汁液少ナク食スベカラズ。グレーン氏ハ本種ノ果實ヲ樺太北部ニ於テ「ギリヤク」人ヨリ得タリト云フ。

用途。日本藥局方ニ因レバ本植物ノ葉ヲ採集乾燥シ「ウハウルシ葉」ヲ製シ泌尿器ノ疾患ニ用フ。
產地。邦領内ニハ之レヲ産セザルガ如シ。

石 南 科

異 名 *Vaccinium Smellii* A. Gray.

(三七四) すのき。たほばすのき。 アイカリツプ(北海道アイヌ名) サツツリ(樺太アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌一五六頁。 宮部、千島、植、二四七頁。 小泉、樺、植、一〇一頁。

高サ二三尺ノ多枝ナル小灌木ニシテ幼枝ニハ白色ノ短軟毛二縦線ヲナシテ生ズ。葉ハ卵狀披針形或ハ披針形、長サ一二寸、巾五分乃至八分、先端銳尖形或ハ鈍形、葉脚圓形或ハ少シク楔形、短柄ヲ有ス、緣邊ニハ微細ノ銳鋸齒ヲ有シ、表面ハ葉脈上ニ短毛ヲ生ズ、裏面ハ淡色平滑或ハ脈上ニ短毛ヲ生ズ。花ハ枝梢ニ二乃至五個ヲ生ジ、短キ總狀花序ヲナシテ繖房狀ヲ呈ス、花梗ハ一分内外ニシテ平滑、萼片ハ五個、半圓形ヲ呈ス、花冠ハ淡紅色ニシテ鐘形ヲナシ淺ク五裂ス。雄藥十個。漿果ハ黑色球形ニシテ直徑一二分、八九月成熟ス。六七月開花ス。

用 途。 果實熟スレバ味甘酸ナリ、土人好ンデ之レヲ食ス。

産 地。 山野各所ニ生ズ。

分 布。 樺太、千島、北海道及ビ本州ニ生ズ。

II うらしまつゝじ屬 ARCTOUS Niedz.

375. *Arctous alpina* Niedz.異 名 *Arctostaphylos alpina* Spreng.; *Arbutus alpina* L.; *Maivemia alpina* Desv.

(三七五) うらしまつゝじ。 おほほのくまこけも。

朱氏、樺、植、誌一五七頁。

日、高山、植、圖譜一卷八圖版四七圖。

松村、新撰植物圖編一編一一頁、六圖版。

伊藤、日、產物志、近江、上、二九葉。 宮部、千島、植、二四七頁。

高サ二三尺ノ落葉灌木葉ハ稍革質ニシテ裏面脈上ニ剛毛散在シ、緣邊ニ緣毛密生シ、卵形或ハ長橢圓形、鈍頭又ハ急ニ銳尖頭、葉脚不齊圓形或ハ心臟狀圓形ニシテ極メテ短キ葉柄ヲ有ス。花ハ總狀花序ヲナシ、苞ハ披針狀線形ニシテ小花梗ヨリ長ク、小苞ハ二個花底ニアリテ花ヨリ短シ。萼ハ五裂シ各裂片ハ卵形、銳尖頭、緣邊ニ有線細鋸齒アリ、花冠ハ球形ニシテ五齒アリ、内側ニ毛茸ヲ生ジ、花絲ノ内側ニモ亦毛アリ。子房及ビ花柱ハ平滑。蒴果ハ直立シ、上下ニ壓扁シ、五條ノ縱溝ヲ有ス。種子ハ圓壻形、微小ニシテ平滑。七八月開花ス。

用 途。 枝葉共ニ味辛辣ナリ之レヲ陰干ニシテ粉末トセルモノヲ嗅グトキハ忽チ噁ス故ニ名アリ、又其浸汁ヲ殺虫劑ニ供ス。

産 地。 中知床半島ノ山地ニ産ス、今回ノ調査ニヨリテ初メテ本島ニ産スルコトヲ知り得タリ。
分 布。 樺太、南千島、北海道及ビ本州ニ産シ、國外ニハ之レヲ生セズ。

ヤ、ほろむすくし屬

CHAMAEDAPHNE Moench.

379. *Chamaedaphne calyculata* Moench.

異 名 *Andromeda calyculata* L.; *Cassandra calyculata* Don; *Ilex calyculata* Rehb.

(三七九) ほろむすくし、じ。 やちつ、じ。

朱氏、樺、植、誌、一五七頁。 小泉、樺、植、九九頁。

高サ二三尺ノ灌木。葉ハ常綠、革質、長橢圓形或ハ倒披針形、鈍頭或ハ銳頭、短柄ヲ有ス、葉ノ兩面ニ微小ナル圓形ノ頭垢様ナル鱗片ヲ著ク、緣邊不明著ナル微牙齒アリ、上葉トナルニ從ヒ其ノ大サ減少シ遂ニ苞狀ヲ呈ス。花ハ白色、短梗ヲ有シ、偏側生總狀花序ヲナス。花冠ハ長橢圓狀圓壻形ニシテ咽喉部稍狹縮シ、五淺裂ス、各

分布。樺太及び千島ニ生ズ、又歐洲、西比利亞、北滿州、勘察加及び北米ニ産ス。

四、いはひび 屬 CASSIOPE Don.

377. *Cassiope lycopodioides* Don.

異 名 *Andromeda lycopodioides* Pall.

(三七七) いはひび。

宮部千島植、二四七頁。日高山植、圖譜一卷二六圖版、一四八圖。

匍匐シ多數分枝セル常綠小灌木ニシテ葉ハ對生、四列ヲナシ重疊シ、小形、卵狀長橢圓形、平滑、背部龍骨狀ニ隆起ス、若キモノハ縁邊白色膜質ニシテ先端線狀ノ小鱗片ト脫落シ易キ褐色ノ毛茸ヲ生ズ。花梗ハ腋生ニシテ平滑、長サ一寸ニ達ス。花冠ハ帶紅色、鐘形ニシテ花部ノ數ハ五或ハ其倍數ナリ。

產地。山頂岩石上ニ生ズ、登山ニテ採集セリ。

分布。樺太、千島、北海道本島及び本州ノ諸高山ニ生ズ、國外ニテハ西比利亞、勘察加及び北米西北部ニ産ス。

五、はなひりの 屬 LEUCOTHOE Don.

378. *Leucothoe Grayana* Maxim.

異 名 *L. chlorantha* A. Gray.

(三七八) はなひりのき。アイバシケニ(北海道アイヌ名)

(八三) みねずわう。

朱氏、樺、植、誌、一五七頁。日高山、植、圖譜、一巻一二圖版七〇圖。

多ク分枝シ、繖開、平臥セル小灌木。葉ハ常綠、革質、全縁、有柄、普通對生、稍密生、表面濃綠色、裏面淡色、線狀長橢圓形、小形、長サ凡二分五厘、中肋ハ裏面ニ著シク表ハレ、縁邊ハ著シク反轉ス。花ハ梢頂ニ一個乃至三個ヲ生ズ。花冠ハ廣鐘形、紅色或ハ白色ニシテ紫色ノ萼片ヨリ少シク長シ。

產地。山岳頂上ニ生ズ、島内分、布廣カラズ。
分布。樺太、千島、北海道、本島及ビ本州諸高山ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、黑龍江省、沿海州、勘察加及ビ北米ニ産ス。

九つがざくら屬 *PHYLLODOCE* Salisb.

382. *Phyllodoce coerulea* Balb.

異名 *Andromeda coerulea* L.; *Phyllodoce tarifolia* Salisb.

(三八) あざつがざくら。

牧野、植、雜誌、一九巻一三二頁。

多數分枝シ、傾上セル矮小灌木。葉ハ常綠、殆ンド無柄、線形、鈍頭、長サ二三分、巾三四厘、硬革質、兩面無毛、只裏面ノ脈上ニ微細毛密生ス、縁邊ハ多少反轉シ、有腺、微牙齒ヲ生ズ。花ハ枝ノ先端附近ニ生ジ下垂シ、紫色ヲ呈シ、數個乃至十二個、繖房花序様ヲナス。花梗ハ長サ約一寸、直立、腺及ビ微細毛ヲ生ズ。萼ハ五裂シ、其裂片ハ披針形。花冠ハ壺形、咽喉部ニ束緊部アリ。花絲ハ無毛、蒴果ハ直立、球形、又ハ球狀橢圓形。七月開花ス。

產地。本島北方ニ生ズ。

石 南 科

裂片ハ反轉ス。蒴果ハ扁平球形ニシテ其ノ大サ卵狀ヲナセル。萼片ノ約二倍ニ達ス。六月開花ス。

產地。島内隨所ノ濕地及ビ「ツンドラ」ニ生ズ。

分布。樺太、千島、北海道ニ産シ、又歐洲、西比利亞、黑龍江省、沿海州及ビ北米ニ生ズ。

七、ひめしやくなげ屬

ANDROMEDA L.

380. *Andromeda polifolia* L.

(三八〇) ひめしやくなげ。につくわうしやくなげ。

朱氏、樺、植、誌一五七頁。日、高山、植、圖譜一卷一一圖版六六圖。

分枝シ或ハ分枝セザル常綠灌木ニシテ高サ七八寸ヲ超ヘズ、長キ匍匐セル地下莖ヲ有ス。葉ハ長サ六七分、線形、線狀長橢圓形或ハ披針狀長橢圓形、先端銳形或ハ稍鈍形微突頭、葉脚漸狹、緣邊ハ全緣、著シク反轉ス、表面濃綠色、裏面帶粉白色、短キ葉柄ヲ具フ。花ハ小形、下垂シ、數個頂生ノ繖形花序ヲナス。苞ハ小ニシテ卵形、永存性。花梗ハ約五分、萼片ハ三角狀卵形ニシテ先端銳形。花冠ハ球狀壺形、五淺裂シ、各裂片ハ反轉シ、淡紅色。蒴果ハ殆ンド花柱ト等長ニシテ一分餘ナリ。種子ハ卵形、平滑、光澤アリ、七月開花ス。

產地。島内濕地及ビ「ツンドラ」ニ生ズ。

分布。樺太、千島、北海道、本島及ビ本州中部ノ高山ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、亞細亞及ビ北米ノ北部ニ産ス。

八、みねずわろ屬

LOISELEURIA Desv.

381. *Loiseleuria procumbens* Desv.

分 布。樺太、千島及ビ北海道本島、本州北部及ビ朝鮮ニ産シ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、蒙古、滿州、沿海州等ニ産ス。

一、しやくなげ 屬

RHODODENDRON L.

- | | | | |
|---|-----------------------------------|-------|----------|
| 一 | 花ハ黄色 | | きはなしやくなげ |
| 二 | 花ハ紫色 | | 二 |
| 一 | 葉ハ裏面ニ痾狀小鱗片密生ス、硬縁毛ヲ有セズ。花ノ直徑約六分 | | さかいつつじ |
| 二 | 葉ハ裏面脈上ニノミ硬毛ヲ生シ、硬縁毛ヲ密生ス。花ノ直徑約一寸五六分 | | ゑぞつつじ |

384. *Rhododendron parvifolium* Adams. (Pl. IX. Fig. 3-7).

異 名 *Rhododendron parviflorum* Fr. Schm.; *Rh. palustre* Turcz.

(三八四) さかいつつじ (新稱) (第九圖版三一七圖)

朱氏、樺、植、誌、一五八頁。

高サ一尺許リノ多數分枝セル小灌木ニシテ梢枝ニハ褐色ノ小鱗片密生スルモ遂ニ平滑トナル。葉ハ革質、卵形、倒卵形、長橢圓形又ハ橢圓形ニシテ鈍頭、上面綠色、裏面ニ褐色ノ痾狀小鱗片密布ス。花ハ紫色、二三個、頂生ノ繖形花序ヲナス。花梗ハ花ヨリ短ク、萼片ハ圓形ニシテ五個アリ。花冠ハ開擴セル鐘形ヲ呈シ、無毛、直徑約六分。雄藥ハ十個、花外ニ抽出シ、花絲ノ基部ニ毛茸アリ。蒴果ハ卵形。稀レニ白花ヲ有スルモノアリ、之レマキシモウキツチ氏ガ記セル var. *albiflorum* Herd. ナリ。

産 地。島内東北部ノ濕地及ビ「ツンドラ」ニ生ズ。
分 布。樺太ノ外本邦之レヲ産セズ、國外ニ於テハ東部西比利亞、滿州、勸察加及ビベーリング海沿岸ニ産ス。

分 布。樺太ノ外千島北海道本島、本州北部並ニ朝鮮ニ産シ、滿州西比利亞、沿海州、勘察加及び北米ニ産ス。

10、いそつじ 屬 LEDUM L.

383 a. *Ledum palustre* L. var. *vulgare* Ledeb.

(三八三) 甲 ほそばいそつ、じ。
(新稱)

朱氏、樺、植、誌一五八頁。

高サ五六寸乃至一尺許リノ小灌木ニシテ幼梢ハ赤褐色ノ毛茸密生スルモ其他ハ平滑。葉ハ有柄、線形、鈍頭
綠邊著シク反轉シ、表面濃綠色、裏面ニハ赤褐色ノ密軟細毛ヲ生ズ、葉ノ長サ四―六分、巾五厘乃至一分。花ハ
白色、數多、頂生ノ繖房花序ヲナス。雄藥八十個。蒴果ハ卵形或ハ長橢圓形、少シク下垂シ、花柱ト殆ンド等長。
產地。島内北部ノ濕地及ビ「ツンドラ」ニ生ズ。

産地。島内北部ノ濕地及ビ「ツンドラ」ニ生ズ。

分布。北部樺太ノ外本邦内ニ之レヲ産セズ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、勘察加及ビ北米ノ北部ニ生ズ。

383 b. *Ledum palustre* L. var. *dilatatum* Wallbg.

(三八三) いそつゝじ。ゑぞしやくなげ。
 ハシボ。トママシ(北海道アイヌ名)。
 ノツチヤ(華太アイヌ名)。

朱氏樺、植誌一五八頁。宮部千鳥、植、二四八頁。日、高山、植、圖譜二卷五二圖版三〇〇圖。樺、植、概報五七頁、六六頁、八四頁。小泉、樺、植、九九頁。

前變種ニ似タルモ丈ケ高キモノハ二三尺ニ達シ、葉ハ長橢圓形、大形、巾三分乃至五分五厘。長サ一二寸。

用途。「アイヌ」葉ノ煎汁ヲ風邪及ビ胸ノ惡シキトキニ用キ又平素茶ニ代用ス然レドモ寛酔性アルガ故ニ羊ニハ有毒ナリト云フ、歐洲ニ於テハ往時鞆皮用ニ供セシコトアリ。

産地。島内隨所ノ濕地及ビ「ツンドラ」ニ繁茂ス。

ハ少シク上方ニ傾キ、花柱モ亦少シク上向シ、雄藥ヨリ少シク長シ、柱頭ハ頭狀ヲナシ五淺裂ス。蒴果ハ卵形
遂ニ無毛トナル。七月開花ス。

產地。島内諸高山頂上ニ生ズ。

分布。樺太、千島、北海道及ビ本州北部ノ諸山ニ生ズ、國外ニアリテハ西比利亞最東部、勘察加及ビベーリング海沿岸地方ニ産ス。

III つりがねつゝじ屬

MENZIESIA Sm.

387. *Menziesia pentandra* Maxim.

異名 *M. ferruginea* var. *globularis* A. Gray.

(三八七) こやうらくつゝじ。あをつりがねつゝじ。

朱氏、樺、植誌一五七頁。日、高山、植、圖譜一卷一一圖版六二圖。

高サ四尺許リノ落葉灌木ニシテ多數分枝シ、幼梢及ビ花梗ハ有腺疎長毛ヲ生ズ。葉ハ互生、橢圓形或ハ長橢圓形、兩端銳形ニシテ先端ニ硬點アリ、緣邊ハ稍全緣、緣毛ヲ有ス、表裏兩面同色、表面ニハ疎長毛ヲ生シ、裏面ハ平滑ナルモ中肋上ニ鱗片散在ス。花ハ繖形花序ヲナシ、五數又ハ稀ニ四數ヨリナリ下垂ス。萼ハ小形、五齒アリ、緣邊ニ有腺粗長毛及ビ密軟細毛ヲ有ス。花冠ハ球狀壺形、内面ニ短毛アリ。雄藥ハ僅カニ花外ニ抽出ス、花絲厚質ニシテ鑿形平滑、藥胞ハ長橢圓狀腺形、花柱ハ膝曲傾下ス、柱頭ハ截形ヲナス。蒴果ハ球狀卵形ニシテ硬毛ヲ散生ス。六七月開花ス。

產地。本島東南部ノ山野ニ生ズ。

分布。樺太、南千島、北海道及ビ本州中部以北ニ産ス、國外ニハ之レヲ生ゼズ。

385. *Rhododendron chrysanthum* Pall.

(三八五) きばなしやくなげ。

朱氏、樺、植、誌一五八頁。 宮部、千島、植、二四九頁。 日、高山、植、圖譜一卷一六圖版九〇圖。 樺、植、概報五七頁。

丈ヶ低キ灌木ニシテ枝梢ハ太ク繖開分枝ス。葉ハ常綠、革質、長橢圓形、葉脚漸狹、表面ノ葉脈網狀ヲナシ凹入ス、裏面ハ稍淡色、中肋突出ス、葉柄ハ太クシテ著シ、莖上及ビ花部ニ於ケル苞ハ永存シ幼時ニハ縁毛ヲ生ズ。花ハ黃色、繖房狀繖形花序ヲナシ數個ヲ生ズ。花梗ハ長クシテ一寸乃至一寸五分、花冠ノ二倍ニ達シ褐色ノ長軟毛ヲ生ズ。萼片ハ極メテ短カク截形ヲナス。花冠ハ幅狀鐘形ニシテ無毛。雄藥ハ十個、花絲モ亦無毛。蒴果ハ長橢圓形ニシテ五室、表面ニ褐色ノ毛茸散在ス。七八月開花ス。

用 途。土人此葉ヲ採リ四肢ノ疼痛ヲ治スルニ用フ。

産 地。島内各所ノ山岳頂上ニ生ズ。

分 布。樺太、千島、北海道、本州諸高山、朝鮮、滿州、西比利亞、勘察加及ビ北米ノ西北部ニ産ス。

386. *Rhododendron kantschaticum* Pall.

(三八六) えぞつゝじ。

朱氏、樺、植、誌一五八頁。 宮部、千島、植、二四七頁。 日、高山、植、圖譜二卷四三圖版二四三圖。

高サ三寸乃至六七寸ノ多數ナル落葉小灌木ニシテ、葉ハ筵狀倒卵形、先端鈍形或ハ圓形ニシテ有腺硬點ニ終ル、葉脚楔形ヲ呈シ、短キ葉柄ニ連ル、縁邊ハ全縁ニシテ硬縁毛稍密生ス、表面綠色ニシテ無毛、網狀葉脈著明ナリ、裏面ハ脈上ニ硬毛ヲ生ズ。花ハ一枝一花又ハ三花、紫色。花梗ハ長クシテ白軟長毛ヲ生ジ腺毛ヲ混生ス。萼片ハ五個、長橢圓形ニシテ通常三脈ヲ有シ、初メ下垂スルモ後直立シ、腺毛ヲ生ズ。花冠ハ幅形ヲナシ五深裂、直徑一寸三分乃至一寸七分、外面ニハ軟細毛アリ、裂片ハ卵形、下側二片ハ少シク長シ。雄藥ハ十個、花絲

高サ四五寸ノ白色多肉ノ宿根草ニシテ數莖簇生シ、乾燥スレバ黑色トナル。莖ハ平滑、多數ノ帶黃若クハ帶紅白色ノ苞ヲ有ス。花ハ一個頂生、長橢圓狀鐘形、下垂ス。花瓣ハ四五個、白色ニシテ内面ニ密軟細毛ヲ生ズ、雄藥ヨリ僅ニ長シ。雄藥ハ十個花絲ニハ短毛アリ。子房ハ卵形、先端銳形ニシテ短キ花柱ニ連續ス。蒴果ハ直立シ鈍角ヲナス。七月開花ス。

產地。樹林陰地ニ生ジ島内所々ニ生ズ。

分布。我國各所ノ深山樹林陰地ニ生ズ、國外ニテハ亞細亞中部及ビ北部地方及ビ北米ニ産ス。

389. *Monotropa Hypopitys* L.

(三八九) しやくじやうさう。

朱氏樺植誌一五八頁。樺植概報五四頁。

高サ三寸乃至七寸ニ達スル白色ナル宿根草ニシテ多少芳香ヲ有ス。莖ハ短鬚毛ヲ密生シ、多數簇生ス。莖葉ハ苞狀ニシテ卵狀披針形、下部ニアリテハ密疊シ上部ニテハ散在ス。花ハ三個乃至十五個、總狀花序ヲナス、花梗ハ苞ヲ有スルカ或ハ之レヲ缺ク、花梗及ビ苞上ニハ短鬚毛ヲ生ズ。花ハ長橢圓狀鐘形ニシテ淡黃白色。花部ハ總テ短鬚毛ヲ生ズ。蒴果ハ球狀長橢圓形ナリ。八月開花ス。

用途。北歐ノ農夫之ヲ用キ羊牛ノ咳嗽諸病ヲ治ス。

產地。島内各地針葉樹林内ニ生ズ。

分布。樺太、北海道及ビ本州ニ生ジ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、滿洲及ビ北米ニ産ス。

II. いちやくさう屬

PYROLA L.

第四十一科 鹿蹄草科

PYROLACEAE.

常緑ノ多年生草本又ハ葉緑ヲ有セザル寄生草本。葉ハ互生。花ハ一個又ハ多數、頂生ノ總狀花序又ハ繖房花序ヲナシ、兩性ニシテ整齊。萼裂片ハ四又ハ五個。花冠ハ四又ハ五深裂又ハ全裂ス。雄蕊ハ其數花冠裂片ノ二倍、下生。子房ハ上位、四又ハ五室ヲナシ、四又ハ五個ノ癒合セル心皮ヨリ成リ、無數ノ小ナル胚珠ヲ有ス。花柱ハ一個。柱頭ハ五裂ス。果實ハ蒴果ニシテ胞背開裂ヲナス。種子ハ富有ナル胚乳ヲ有シ、胚ハ子葉ヲ有セズ。

屬檢索表

一	葉緑ヲ有セザル寄生草本。花冠ハ深裂ス。	一、ぎんりやうさう屬
二	葉緑ヲ有スル草本。花冠ハ全裂ス。	二、うめがささう屬
三	花ハ聚繖花序ヲナス。花柱ハ太クシテ短。蒴果ハ下方ヨリ開裂ス。	三、いちやくさう屬
三	花ハ單生又ハ總狀花序ヲナス。花ハ細長。蒴果ハ上方ヨリ開裂ス。	三、いちげいちやく屬
三	花ハ總狀花序ヲナス。	
三	花ハ單生。	

一、ぎんりやうさう屬

MONOTROPA L.

388. *Monotropa uniflora* L.

(三八八) ぎんりやうさう。 いうれいさう。 いうれいたけ。

朱氏、樺、植、誌、一五九頁。伊藤、日、産、誌、武蔵、下、七葉。日、高山、植、圖譜、一巻、一圖版五圖。

産地。島内針葉樹林内ニ生ズ。
分布。樺太、千島及ビ北海道本島ニ産ス、國外ニテハ歐洲、北亞細亞及ビ北米ニ生ズ。

392. *Pyrola secunda* L.

(三九二) こいぢやくさう。こはのいちやくさう。

朱氏、樺、植、誌一五八頁。宮部、千島、植、二四八頁。日、高山、植、圖譜二卷五九圖版三三七圖。小泉、樺、植、九九頁。

莖ハ匍匐シ多數分枝ス。花梗ノ高サ三四寸ヨリ七八寸ニ達ス。葉ハ廣卵形、或ハ卵形、薄質ニシテ先端銳形或ハ稍々鈍形、葉脚圓形或ハ鈍形、縁邊小鈍鋸齒アリ、葉柄ヨリ長シ。花ハ綠白色、多數ヲ生ジ偏側生總狀花序ヲナシ、花梗ハ下垂ス。萼片ハ卵形、鈍頭、極メテ短シ。花瓣ハ楕圓形、鈍頭、基部ニ一對ノ小瘤ヲ有ス。花柱ハ直立シ、花外ニ抽出ス。八月開花ス。

產地。島内針葉樹林内ニ生ズ。

分布。樺太、千島、北海道本島、本州、北朝鮮、滿洲、西比利亞、歐洲及ビ北米ニ生ズ。

III. いちげさやくさう屬 MONESES Salisb.

393. *Moneses uniflora* A. Gray.

異名 *Pyrola uniflora* L.; *Moneses grandiflora* Salisb.

(三九三) いちげいちやくさう。

朱氏、樺、植、誌一五八頁。日、高山、植、圖譜二卷五二圖版二九九頁。

平滑ナル小宿根草ニシテ葉ハ地際ニアル二三節ヨリ對生、或ハ三個輪生シ、常綠、圓形又ハ卵形、鈍頭、葉脚ハ

- 一 葉ハ腎臟狀心臟形。苞ハ其長サ花梗ノ二三分ノ一。花柱ハ彎曲傾下ス。じんえふいちやくさう
二 葉ハ卵形、廣楕圓形。又ハ圓形。苞ハ花梗ト等長又ハコレヨリ長シ。花柱ハ直立。えびいちやくさう
三 葉ハ廣楕圓形又ハ圓形。花序ハ偏側生ニ非ズ。花柱ハ短ク花外ニ抽出セズ。こいちやくさう
四 葉ハ卵形。花序ハ偏側生。花柱ハ長クシテ花外ニ抽出ス。

390. *Pyrola renifolia* Maxim.

(三九〇) じんえふいちやくさう。

朱氏、樺、植、誌一五八頁。宮部、千島、植、二四八頁。日、高山、植、圖譜二卷四一圖版二三四圖。小泉、樺、植九八頁。

葉ハ稍革質、腎臟狀心臟形ヲナシ、脈網著シク、縁邊ニ硬點微牙齒ヲ有ス、葉柄ハ線形ニシテ葉片ヨリ長シ。花ハ少數、總狀花序ヲナス、總花梗ハ高サ五六寸ニ達ス、苞ハ小形ニシテ小花梗ニ附着セズ。萼片ハ三角形鈍頭ニシテ巾廣シ、花瓣ハ倒卵形、萼片ヨリ長キコト四倍、花柱ハ彎曲傾下シ、先端截形、輪狀ヲナシ、柱頭ハ狹ク五淺裂ス。七月開花ス。

產地。島内南方諸地ニ産シ、針葉樹林中ニ生ズ。

分布。樺太、千島、北海道本島、本州、朝鮮、滿洲及ヒ黑龍江省ニ産ス。

391. *Pyrola minor* L.

(三九一) えびいちやくさう。

朱氏、樺、植、誌一五八頁。宮部、千島、植、二四八頁。牧野、植、雜誌一一卷四五〇頁。

葉ハ廣楕圓形或ハ殆ンド圓形ニシテ縁邊ニ漣波狀小鈍鋸齒アリ、葉柄ハ有翼ニシテ葉片ト殆ンド等長。花ハ總狀花序ニシテ密生シ、白色又ハ帶紅色、小苞ハ花梗ト等長若クハ其ヨリ長シ。萼片ハ三角狀卵形ニシテ銳頭、花冠ハ殆ンド球形、花柱ハ眞直、短クシテ花外ニ抽出セズ。七月開花ス。

分布。樺太及び北海道ニ産シ、國外ニテハ歐洲、西比利亞、滿洲及び北米ニ自生ス。

395. *Chimaphila japonica* Miq.

(三九五) うめがささう。 きぬがささう。

増訂、草木圖説二輯六一三頁、圖四七七頁

前種ニ比シ稍小ナル草本ニシテ多數簇生セズ。葉ハ平滑、卵形或ハ卵狀披針形ニシテ先端銳形又ハ銳尖形、葉脚圓形或ハ銳形、緣邊小鋸齒アリ。花梗ハ頂生ニシテ一乃至三個、一個或ハ二個ノ小苞ヲ具フ。萼片ハ披針狀長橢圓形、頂邊少シク鋸齒ヲ有シ花瓣ヨリ稍短シ。七月開花ス。

產地。針葉樹林内ニ生ズ、真岡支廳管内ニ於テ初メテ採集セリ。

分布。樺太、北海道、本州、九州、朝鮮、滿洲北部支那ニ生ズ。

第四十二科

岩^い梅^{はうめ}

科

DIAPENSIACEAE.

矮小ナル亞灌木ニシテ密ニ簇生ス。葉ハ互生、全緣、無柄、托葉ヲ有セズ。花ハ兩性、整齊、單生又ハ總狀花序ヲナス。萼ハ五裂シ永存性。花冠ハ五淺裂乃至五深裂シ脫落性。雄藥ハ五個、花冠ニ附着シ其裂片ト互生シ、分離又ハ相癒合シテ一體ヲナシ又ハ時ニ各雄藥間ニ尙ホ一個ヅ、ノ退化雄藥ヲ有スルコトアリ。花粉ハ相分離ス。子房ハ上位、三室ヲナシ、各室數個乃至多數ノ胚珠ヲ藏ス。柱頭ハ三淺裂ス。蒴果ハ三室、胞背開裂ヲナス。種子ハ微小。胚乳ハ肉質。

廣楔形、圓形或ハ稍心臟形、緣邊小鋸齒アリ、葉柄ハ葉身ト等長或ハ少シク長シ。花梗ハ二三寸ノ高サニ達シ一二ノ小鱗片ヲ有ス。花ハ一個頂生、白色時ニ紅色ナルモノアリ、直徑五分内外。萼裂片ハ卵形、鈍頭、長サ花瓣ノ五分ノ一ニ過ギズ。花瓣ハ四又ハ五個、廣卵形或ハ圓形ニシテ開出ス。花柱ハ永存シ。柱頭ハ著シク分裂ス。蒴果ハ直立シ花柱ト殆ンド等長。七月開花ス。

產地。針葉樹林内泥炭地氣味ノ處ニ生ズ。

分布。樺太、北海道及ビ北部朝鮮ニ産シ又西比利亞、蒙古、支那、滿洲、沿海州、北米及ビ歐洲ニ産ス。

四、うめがおさる屬

CHIMAPHILA Pursh.

394. *Chimaphila umbellata* Nutt.

異名 *Pyrola umbellata* L.

(三九四) おほうめがささる

朱氏、樺、植、誌一五八頁。日高山、植、圖譜二卷五二圖版二九八圖。樺、植、概報五三頁。

高サ六七寸乃至一尺ニ達スル常綠亞灌木ニシテ匍匐セル地下莖ヲ有シ、地上莖ハ直立又ハ傾上、平滑。葉ハ三―六個輪生シ、篋形或ハ楔狀倒披針形ニシテ鈍頭或ハ稍銳頭、緣邊銳鋸齒アリ、表面ニ光澤アリ。花ハ白色或ハ帶紅色、頂生數個ヲ生ジ繖形花序樣ニ配列ス。萼裂片ハ五個、廣卵形ヲナシ、褐色ヲ呈シ、緣部細裂ス。花瓣五個、殆ンド圓形ニシテ貝狀。雄蕊ハ十個、有毛。七八月開花ス。

用途。北米ニ於テハ民間水腫病、腎臟及ビ膀胱ノ諸病ニ用キテ効アリトナス。

產地。針葉樹林内各地ニ生ズ。

或ハ缺除。雄藥ハ花冠筒ニ附着シ其數花冠裂片ニ等ク、コレト對生シ、時ニ其間ニ各一個ノ退化雄藥ヲ有ス
 ルコトアリ。子房ハ上位、一室、特立中央胎座ヲ有ス。花柱ハ一個。蒴果ハ一室ヲナシ、概ネ二乃至六瓣裂ス。種子
 ハ胚乳ヲ有シ、胚ハ小形、直立ス。

屬檢索表

- | | |
|---|--|
| 一 | 花冠裂片ハ花蕾ニアリテハ其横斷面覆瓦様チナス。花ハ紫色……………一、さくらさうもどき屬 |
| 二 | 花冠裂片ハ花蕾ニアリテハ其横斷面同旋襞チナス。花ハ白色又ハ黃色……………二 |
| 三 | 花冠ヲ缺除ス。萼ハ花瓣様チナス。海邊海水ノ出入スル所ニ生ズ……………四、しほはこべ屬 |
| 二 | 花冠ヲ有シ萼ハ花瓣様チナサズ……………三 |
| 三 | 萼及ビ花冠ハ五―六深裂又ハ全裂ス。葉ハ莖ノ全般ニ亘リテ生ズ……………二、をかとのを屬 |
| | 萼及ビ花冠ハ概ネ七深裂ス。葉ハ莖ノ上部ニノミ生ジ一層ノ輪生葉狀チナス……………三、つまとりさう屬 |

I' ぎくらさうもどき屬

CORTUSA L.

397. *Cortusa Matthioli* L.

(三九七) さくらさうもどき。

朱氏、樺、植、誌、一五九頁。牧野、植、雜誌、二四卷、二一頁。伊藤、大日本植物圖彙、一卷、一八圖版、

葉ハ全テ根葉ニシテ長柄ヲ有シ、疎長毛ヲ以テ被ハレ、圓狀心臟形、七乃至九淺裂シ、各裂片ハ羽狀ニ淺裂シ、
 先端鈍形微凸頭。根生花梗ハ高サ葉ノ約二倍七寸乃至一尺五寸ニ達シ疎長毛ヲ生ズ。花ハ五個乃至十二個、
 繖形花序ヲ呈ス、總苞ハ長橢圓形又ハ線狀長橢圓形ニシテ先端ハ細裂ス。花梗ハ細長ニシテ一寸内外、萼ハ

いばうめ 屬

DIAPENSIA L.

396. *Diapensia lapponica* L. var. *obovata* Fr. Schum.

異 名 *D. lapponica* L. var. *asiatica* Maxim.

(三九六) いばうめ。

朱氏、樺、植、誌、一六一頁。宮部、千島、植、二四八頁。日、高山、植、圖譜一卷三圖版一八圖。

常緑ノ矮小ナル亞灌木ニシテ多數簇生ス。莖ハ單一、概ネ傾上、高サ一寸五分ニ達ス。葉ハ無柄、莖ノ下部ニ集聚密生シ、倒卵狀楔形、長サ二―四分、上面ニ網脈著ク表ハレ、縁邊ハ反轉ス。花ハ莖頂ニ單生シ、基部ニ二―四個ノ小苞ヲ有ス。萼裂片ハ卵形。花冠ハ白色、鐘形、五裂シ其裂片ハ廣橢圓形ヲナス。雄藥ハ五個、花冠裂片ノ間ニ附着シ、花絲ハ巾廣シ。退化雌藥ヲ缺ク。蒴果ハ萼内ニ包マル。六七月開花ス。

産 地。東海岸中部登帆山頂岩石上ニ生ズ。

分 布。樺太、千島、北海道及ビ本州中部ノ諸高山ニ生ズ。國外ニアリテハ本變種ハ極東西比利亞、勘察加及ビベーリシク海諸島ニ生シ、標準種ハ亞細亞、歐洲及ビ北米東北部ノ極地及ビ亞寒帶地方ニ生ズ。

第四十三科

櫻 草 科

科

PRIMULACEAE.

草本。葉ハ單葉ニシテ總テ根葉ナルカ或ハ莖上ニ對生、互生若クハ輪生ス、托葉ヲ缺ク。花ハ兩性、整齊、萼ハ子房ニ附着セズ、五稀ニ四―九淺裂乃至全裂ス。花冠ハ幅形、鐘形又ハ漏斗形、五又ハ稀ニ四―九淺裂乃至全裂シ

三九 ひろはくされだま。

高サ二尺餘ニ達スル多年生草本ニシテ莖ハ直立、平滑。葉ハ對生或ハ三個輪生、長橢圓狀披針形、下葉ハ長橢圓狀線形ヲ呈シ、殆ンド無柄ニシテ先端銳尖。全緣平滑。花ハ圓錐花序ヲナシ、小苞ハ線狀鉞形。萼裂片ハ卵狀披針形、緣邊ニ細キ腺毛併列ス。花冠ハ黃色、五深裂シ、萼裂片ノ二三倍ノ長サニ達シ、卵形、鈍頭。雄藥ハ直立シ、花絲ハ中部マデ癒合シテ一體トナリ、腺點密生ス。子房ハ卵狀球形ニシテ直立セル花柱ハ雄藥ヨリ少シク長シ。八月開花ス。

產地。稍濕潤ナル草原地ニ生ジ、島内西海岸及ビ灣内ニ産ス。

分布。樺太、千島、北海道及ビ本州北部、朝鮮ニ之レナ産ス、又歐洲、亞細亞及ビ北米ノ溫帶ニ分布ス。

備考。余等ノ採集シタル標本ニ依レバ全部ひろはくされだまニ屬スレドモシユミット氏(樺、植誌一五九頁)及ビ小泉氏(樺、植、二〇二頁)ニ依レバくされだま一名いわうさう (*Lychnis vulgaris* var. *denurica* R. Knuth) モ亦本島ニ産スト云フ。くされだまハ本種

ニ比シ葉ハ披針形乃至線形ニシテ通常對生ナリ、圖ハ増訂草本圖說一輯一七九頁ニアリ。

III ひろはくされだま屬 TRIENTALIS L.

400a. *Trientalis europaea* L. var. *eurasiatica* R. Knuth.

四〇〇甲 ひろはくされだま。

朱氏、樺、植誌一五九頁。増訂、草木圖說二輯五三八頁、圖四一六頁。宮部千島、植、二五〇頁。日、高山、植、圖譜一卷一四圖版八一圖。小泉、樺、植、一〇二頁。

平滑ナル多年生草本ニシテ高サ三—七寸ニ達シ匍匐枝ヲ有ス。莖ノ側葉ハ〇—四個、小形、卵形、鈍頭、莖ノ頂葉ハ大形ニシテ四—七個密集シ、長橢圓狀倒卵形或ハ卵形ヲ呈シ、緣邊全緣或ハ時ニ細齒ヲ有スルモノア

中部マデ五裂シ其裂片ハ披針形花冠ハ紫紅色漏斗狀鐘形ヲナシ長サ萼ノ二三倍ニ達ス六七月開花ス。

產地。山地溪流附近ニ生シ東北部ヲ除ク外島内各地ニ産ス。

分布。我國ニテハ樺太ノ外北海道及ビ朝鮮ニ産スルノミ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、蒙古、ヒマラヤ地方、北支那ニ生ズ。

一、をかとのを屬 LYSIMACHIA L

398. *Lysimachia thyrsiflora* L.

異 名 *Nanburgia guttata* Moench.; *N. thyrsiflora* Rehb.

(三九八) やなぎとらのを。 ビリカルキナ(アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌一五九頁。日高山、植、圖譜一卷八圖版四四號。小泉、樺、植、一〇二頁。

高サ二尺ニ達スル平滑或ハ少シク毛茸ヲ生ズル多年生草本ニシテ莖ハ數個簇生、直立シ、分枝セズ。葉ハ對生上部ノ葉ハ披針形或ハ長橢圓狀披針形ニシテ先端銳尖、葉脚楔形ヲナシ無柄ナリ、下部ノ葉ハ縮小シ遂ニ卵形トナリ鱗片狀ヲ呈ス。花梗ハ葉腋ヨリ一個ヲ生ジ其先端ニ多數ノ花密生シ簇集圓錐樣狀花序ヲナシ、其形ハ長橢圓形又ハ卵形ヲナス。小花梗ハ線形ノ小苞ヨリ短シ。萼裂片ハ五―六個、小形。花冠ハ五―六個ニ深裂シ、各裂片ハ披針狀線形、黃色ニシテ紫色ノ小斑點アリ。雄藥ハ六個稀ニ五個、花冠外ニ少シク抽出ス。蒴果ハ球形、先端ニ紫色ノ小班點アリ。七月開花ス。

產地。沼澤ニ生ズ島内隨所ニ之レヲ産ス。

分布。樺太、千島、北海道及ビ本州北部ニ産ス、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、滿洲、勘察加及ビ北米ニ生ズ。

399. *Lysimachia vulgaris* L. var. *typica* R. Knuth.

テ花瓣様ヲナシ白色ヲ呈シ、中部マデ分裂ス、各裂片ハ廣卵形ヲ呈シ、稍鈍頭ナリ。花冠ヲ缺ク。雄藥ハ五個、萼ノ基部ニ附着シ、萼筒ヨリ二倍長ク、萼ハ心臟狀卵形。花柱ハ絲狀ニシテ巾廣ク、柱頭ハ頭狀ヲ呈ス。七月開花ス。

產 産。潮水ノ出入スル海岸草原地ニ生シ、島内各地ニ産ス。

分 布。樺太、千島、北海道、本州、北部、朝鮮ニ産シ、國外ニアリテハ歐洲、亞細亞ノ北部及ビ中部及ビ北米ニ産ス。

第四十四科

木^も 犀^せ 科

OLEACEAE.

喬木又ハ灌木。葉ハ對生又ハ極メテ稀ニ互生、單葉、三出葉。又ハ奇數羽狀複葉、托葉ヲ缺ク。花ハ兩性又ハ單性、雜居花又ハ二家花、腋生又ハ頂生ノ圓錐花序、聚繖花序若クハ叢生花序ヲナス。萼ハ子房ヨリ分離シ、小形、概ネ四淺裂、時ニ五乃至九淺裂シ若クハ缺除ス。花冠ハ四又ハ五―九淺裂乃至全裂シ又ハ缺除、花蕾ニアリテハ覆瓦狀ヲナス。雄藥ハ概ネ二個、稀ニ三乃至五個、花冠上ニ附着ス。花絲ハ概ネ短ク。萼ハ大形ナリ。子房ハ一個二室ヲナシ、各室ニ四―八個ノ胚珠ヲ有ス。胚珠ハ側膜胎座ニ附着ス。果實ハ二瓣裂ノ蒴果、翅果、漿果又ハ核果ニシテ概ネ一―四個ノ種子ヲ有ス。胚乳ハ肉質。軟骨質又ハ缺除。胚ハ直立。

屬 檢 索 表

葉ハ羽狀複葉、果實ハ翅果……………

一、しをぢ屬

葉ハ單葉、果實ハ漿果……………

二、いはた屬

木 犀 科

111111

リ先端鈍形或ハ銳形、花ハ一—四個、腋生、花梗ハ細長、一—二寸、萼裂片ハ線形、銳尖頭、花冠ハ萼ヨリ二倍長ク、各裂片ハ披針狀倒卵形、先端銳尖或ハ微突頭、雄藥ハ膜質ニシテ、萼裂片ト略々等長、藥室ハ圓狀橢圓形、花柱ハ雄藥ヨリ稍短シ、六月白花ヲ開ク。

產地。島内隨所樹林地内及ビ草原地ニ生ズ。

分布。樺太、千島、北海道及ビ本州、朝鮮ニ生シ、又歐洲及ビ亞細亞ノ寒帶及ビ溫帶ニ生ズ。

400b. *Tridentalis europaea* L. var. *arctica* Ledeb.

(400c) こつまつりぢう。

甲種ニ異ル特性ハ莖ノ頂葉ハ倒卵狀楔形、鈍頭、稍微突頭、比較的小形、側葉ハ著シク發達シ、五六個ヲ著ク、其形ハ頂葉ニ等シケレドモ稍小形ナリ。

產地。西海岸能登呂半島及ビ亞庭灣沿岸等ニ産ス。

分布。樺太、千島、北海道ノ外東部西比利亞ヨリペーリング海沿岸ニ亘リ分布シ、又北米ノ西北部ニ産ス。

四、しほはこび屬

GLAUX L.

401. *Glaux maritima* L.

(401) しほまつば。しほはこび。うみみどり。

朱氏、樺、植、誌一五九頁。松村、植、雜誌一四卷八五頁。

海濱ニ生ズル平滑ナル多年生草本ニシテ莖ハ上昇シ或ハ直立ス、高サ三寸ヨリ八寸、葉ハ長橢圓形、橢圓形或ハ卵狀長橢圓形ニシテ全緣、無柄、下葉ハ對生シ上葉ハ互生ス、花ハ無柄、葉腋ニ一個ヲ生ズ、萼ハ鐘狀ニシ

異名 *I. Iboia* Fr. Schum.; *I. ciliatum* Rehd.

(四三) えぞいぼた。 (新稱) エポタンニ (北海道アイヌ名)。 アイナニ (樺太アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌一五九頁。

高サ二三尺ノ小灌木ニシテ枝梢ニハ密軟細毛二縦線ヲナス。葉ハ對生、有柄、菱狀卵形又ハ長橢圓狀披針形ニシテ全緣、先端稍銳尖、基部ハ漸尖、葉面ハ表裏共幼時ハ多少細軟毛ヲ散生スルモ遂ニ裏面葉脈ヲ除ク外全部平滑トナル、緣邊ニハ短キ緣毛ヲ生ズ。花ハ圓錐花序ヲナシ、花序ハ基部ニ二葉ヲ有スルカ又ハ無葉。花梗及ビ萼ハ平滑、萼ハ稍截形ヲナスカ或ハ廣三角形ヲナシ先端銳形ニシテ微突頭ヲナセル牙齒ヲ有ス。花冠ハ萼片ノ四倍ノ長サニ達ス。雄藥ハ少シテ花外ニ抽出ス。漿果ハ黑綠色倒卵狀球形ヲナス。七月開花ス。

產地。島内南部ノ山地ニ生ズ。

分布。樺太及ビ北海道ニ産ス。

第四十五科

蘿^ガ 摩^マ 科

ASCLEPIADACEAE.

乳液ヲ有スル多年生草本。葉ハ對生、全緣、托葉ヲ有セズ。花ハ兩性、概ネ繖形花序ヲナス。萼ハ子房ニ附着セズ、殆ド全裂ス。花冠ハ鐘形、壺形、輻形又ハ漏斗形、五淺裂シ其裂片ハ鑷合様ヲナス。副花冠ハ花冠ト雄藥トノ中間ニ位シ其何レカニ附着ス。雄藥ハ五個、分離又ハ癒合シ、概ネ基部又ハ背部ニ於テ副花冠ト連結ス。蒴ハ柱頭ハ周圍ニ集合シ多少相癒合ス。花粉ハ蠟狀又ハ腺狀塊ヲナス。子房ハ二個ノ心皮ヨリ成リ、花柱ハ二個、短、

「しをぢ」屬

FRAXINUS L.

402. *Fraxinus mandschurica* Rupr.

(四〇二) やちだも。たものき。ピンニー(北海道アイヌ名)。ペンニー。ニタトス(樺太アイヌ名)。

朱氏、樺植誌一六〇頁。川上、北森植、圖譜一〇七頁三一圖。白澤、日本森林樹木圖譜下、二〇八頁。樺植、樺報二四頁。

高サ七八丈、直徑二三尺ニ達スル喬木ニシテ樹皮灰白色ヲ呈シ深キ裂目アリ。枝條ハ赤褐色、粗大、若キトキハ有細毛。葉芽ハ平滑ニシテ黑色。葉ハ對生シ奇數羽狀複葉ニシテ四五對稀ニ六對ノ小葉ヲ有シ長キ葉柄ヲ有ス、葉柄ノ基部ハ肥大ス、小葉ハ無柄或ハ短柄ヲ有シ、長橢圓形又ハ卵狀長橢圓形、銳尖頭、緣邊ニ銳鋸齒アリ。表面綠色平滑、裏面淡色ニシテ脈上及ビ脈腋ニ毛茸アリ又小葉腋ニ赤褐色ノ毛叢アリ。雌雄異株。花ハ葉ニ先チテ六月開キ、萼及ビ花冠ヲ缺ク。翅果ハ線狀長橢圓形ニシテ稍倒披針狀ヲナシ先端鈍形ニシテ微凹頭ナルコトアリ、翅部ハ堅果部ト殆ンド等長ナリ。

用途。材ハ剛勁、粘性ニシテ彈力ニ富ムガ故ニ露人ハ之レヲ以テ車輪、橈等ヲ作り又「アイヌ」ハ舟、櫓等ヲ作ルニ用フ、又本邦ニ於テハ之レヲ家材、器具、舟具、農具、鐵道枕木等ニ使用シ、近時北海道ヨリ海外ニ輸出セラル、モノ多シ。

產地。濕地肥沃地ニ生ズ島内西海岸及ビ南部地方ニ産ス。
分布。樺太、北海道、本州北部、北支那、滿洲及ビ朝鮮ニニ生ス。

「しをぢ」屬

LYGUSTRUM L.

403. *Lygustrum acuminatum* Koelne.

第四十六科

龍膽科

GENTIANACEAE.

平滑ナル草本。無色苦味ノ液汁ヲ有ス。葉ハ單葉又ハ稀ニ三出葉、對生稀ニ互生又ハ輪生、托葉ヲ缺ク。花ハ整齊、兩性。萼ハ子房ニ附着セズ、四―十二淺裂乃至全裂ス。花冠ハ漏斗形、鐘形、幅形、四乃至十二淺裂乃至深裂シ。芽ニアリテハ包旋又ハ覆瓦狀又ハ鑷合狀ヲナス。雄蕊ハ花冠裂片ト同數ニシテコレト互生シ、其筒部ノ咽喉部ニ附着ス。子房ハ一個、一室又ハ一部分二室ヲナシ多數ノ倒生又ハ半倒生ノ胚珠ヲ有ス。果實ハ蒴果ニシテ二瓣裂ス。種子ハ胚乳ヲ有シ、胚ハ直立。

屬檢索表

- 一 葉ハ互生、三出複葉。水草……………三、みづかしは屬
- 葉ハ對生、單葉……………二
- 二 花冠ハ其裂片ノ基部ニ距ヲ有セズ……………一、りんだう屬
- 花冠ハ其裂片ノ基部ニ距ヲ有ス……………二、はないかり屬

一、りんだう屬

GENTIANA L.

- 一 莖ハ高サ二寸。葉ハ廣卵形。花ハ小形長サ六分……………ふてりんだう
- 莖ハ高サ四寸乃至三尺。葉ハ卵狀披針形、長楕圓形乃至長楕圓狀線形。花ハ中形又ハ大形長サ八分―一寸五分……………二
- 二 萼裂片ハ心臟狀圓形。花冠裂片ノ内側ニ先端細裂セル卵形ノ附屬物アリ……………ちしまりんだう
- 萼裂片ハ線狀披針形。花冠裂片ノ間ニ小形ナル中間片アリ……………三

先端盤狀ヲナセル柱頭ニ於テ相連結ス。胚珠ハ各室ニ多數概ネ倒生懸垂ス。果實ハ二乃至多數ノ種子ヲ有スル莢。種子ハ扁平ニシテ胚乳ヲ有シ其先端ニ種髪ヲ備フ。胚ハ扁平ナル子葉ヲ有シ種子ト殆ンド等長。

1. 5 6 屬 CYNANCHUM L.

404. *Cynanchum inamaenum* Loesn. (Pl. X. Fig. 1-2)

異名 *Vincetoxicum inamaenum* Maxim.; *V. sp. Fr. Schim.*

(四〇四) えぞのくさたちばな。 (新稱) (第十圖版一—二圖)

朱氏、樺、植、誌一六〇頁。

莖ハ數個簇生シ、直立、有稜、中空、軟細毛ヲ生ジ分枝セズ。葉ハ短柄ヲ有シ、葉柄、葉脈及ビ縁邊ニ軟細毛ヲ密生シ、廣卵形ヲナス。下葉ハ葉脚稍心臟形、鈍頭又ハ銳頭、中葉ハ銳尖頭、上葉ハ卵狀披針形ニシテ先端長ク銳尖シ、葉脚楔形ヲナス。繖形花序ハ交互ニ腋生シ小數ノ花ヲ著ク。萼片ハ披針形、先端銳尖、平滑。花冠ハ萼ノ三倍ノ長サニ達シ、平滑、汚黃色ヲナス、其裂片ハ卵形、鈍頭、開張ス。副花冠及ビ雄藥ハ開張シ雌藥體ト殆ンド等長。蒴ハ短クシテ扁圓形膜ヲ有ス。花粉塊ハ卵狀ヲナス。柱頭ハ凸形ヲナシ不明瞭ニ二裂ス。莢ハ線狀披針形ニシテ先端銳尖、直角ヨリ少シク廣キ角ヲ以テ開張ス。七月開花ス。

產地。島内東南部及ビ海馬島ノ草原地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外北海道、朝鮮、滿洲及ビ東部支那ニ産ス。

或ハ腋生、數個繖簇ス。萼ハ長サ約六七分、萼片ハ五個乃至七個、大サ不等ニシテ線形或ハ線狀披針形、萼筒ヨリ短ク、緣部ハ稍粗糙。花冠ハ碧色、長サ一寸五分ニ達ス、裂片ハ廣卵形開張セズ、中間片ハ三角形ヲナシ著シカラズ。雄藥ハ五個、等長、花絲ハ廣キ翼ヲ有シ、中部ヨリ以下花冠筒ト連結シ、長サ花冠ヨリ短カシ。雌藥ハ細長ナル紡錘形ヲナシ柱頭二裂ス。蒴果ハ紡錘狀ニシテ果梗伸長シ花外ニ抽出ス。種子ハ扁平、長橢圓形ニシテ翅翼アリ。八九月ノ頃開花ス。

用途。本種ノ根莖ハ肥大ナルヲ以テ近時之レヲ採集シ其「越幾斯」ヲ苦味健胃劑ノ材料ニ供ス。

產地。濕潤ナル草原地ニ多ク生ズ、島内南方ニ多シ。

分布。樺太ノ外北海道及ビ千島ニ産ス。

407. *Gentiana triflora* Pall.

(四〇七) ほそばえぞりんだう。 (新稱)

朱氏、樺、植、一六〇頁。

莖ハ直立、高サ一二尺。葉ハ長橢圓狀線形、鈍頭、緣邊ハ平滑ニシテ粗糙ナラズ。花ハ無梗、長サ約一寸五分、一乃至五個(通常三個)、莖頂ニ密ナル聚繖花序ヲナシ或ハ更ニ莖ノ上節ニ一二花ヲ著ク。萼ハ五裂シ其裂片ハ殆ンド等長、線形、鈍頭又ハ銳頭。花冠ハ圓壺狀鐘形ヲナシ碧色、其長サ萼ノ二倍、其裂片ハ廣卵形又ハ殆ンド圓形、圓頭又ハ微凸狀圓頭、中間片ハ微少截形又ハ細波形ヲナス。八九月開花ス。

產地。島内濕地ニ生シ北部ニ多シ。

分布。樺太ノ外本邦未ダ之レヲ産セズ國外ニテハ、滿洲、黑龍江省、東部西比利亞、沿海州等ニ分布ス。

408. *Gentiana auriculata* Pall.

(四〇八) ちしまりんだう。

龍膽科

三 葉ハ長橢圓狀披針形、緣邊粗糙、莖頂多數ノ花ヲ生ズ……………えぞりんたう
葉ハ長橢圓狀線形、緣邊平滑、莖頂三—五個ノ花ヲ生ズ……………ほろばえぞりんたう

405. *Gentiana Zollingeri* Fawcett.

異 名 *Gentiana Thunbergii* Sieb. et Zucc.

(四〇五) ふでりんたう。

高サ二寸内外ノ平滑ナル宿根草ニシテ單生シ、根葉ヲ缺ク。葉ハ廣卵形又ハ心臟狀卵形、先端銳形、無柄。花ハ頂生或ハ腋生一個乃至數個ヲ生ズ。萼ハ筒狀、萼裂片ハ長橢圓形ニシテ銳頭、緣邊白膜アリ。花冠ハ筒形ニシテ碧色、五淺裂ス、各裂片ハ廣橢圓形、鈍頭、各裂片間ニ三角形ノ瓣膜アリ。

産 地。草原陽地ニ生ズ。

分 布。樺太、千島、北海道、本州、朝鮮、滿洲及ビ支那ニ産ス。

備 考。露人オーガストウキツチ氏之レヲ本島ニ採集セルコトチマキシモウキツチ氏記述セリ、我等ノ採集品中ニ之レヲ認ムルヲ得ズ。

406. *Gentiana jesoana* Nakai.

異 名 *G. rigescens* Franch. var. *japonica* Kusnez.

(四〇六) えぞりんたう。 ノッコリキナ(樺太アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌一六〇頁。牧野、植、雜、誌一〇卷(七四)頁。中井、植、雜、誌二三卷(一一四)頁、一〇六頁。樺、植、概、報五八頁。小泉、樺、植、一〇三頁。

高サ二三尺ノ平滑ナル直立セル宿根草。莖ハ圓柱形、中空、節間ハ葉ヨリ短シ。葉ハ長橢圓狀披針形、先端銳尖形又ハ銳形、緣邊僅カニ粗糙、無柄、三脈ヲ有ス。表面濃綠色、裏面稍帶白色、下葉ハ小形、鱗片狀ヲナス。花ハ頂生

產地。島内各所ノ草原地ニ生ズ。
分布。樺太、千島、北海道、本州諸高山ニ生ズ、國外ニアリテハ西比利亞、勘察加、沿海州、滿洲、北部支那ニ産ス。

III みづがしは 屬

MENYANTHES L.

410. *Menyanthes trifoliata* L.

(四一〇) みづがしは。 睡菜。

朱氏、樺、植、誌一六〇頁。増訂、草木圖說一輯二七二頁、圖一九五頁。宮部、千島、植二五一頁。樺、植、概報五八頁。

沼池ニ生ズル平滑ナル宿根草ニシテ根莖ハ太ク、匍匐ス。葉ハ互生、三小葉ヨリナリ、長柄ヲ有ス、葉柄ノ基部ハ鞘狀ヲナス、小葉ハ橢圓形或ハ倒卵形ニシテ全縁又ハ低波形、先端鈍形或ハ圓形、葉脚漸尖、無柄、羽狀脈ヲ有ス。總花梗ハ直立、單一、總狀花序ヲ著ク、花梗ハ強固ニシテ基部ニ一苞ヲ有ス。萼ハ五全裂シ、各裂片ハ長橢圓形、銳頭、花冠ハ白色、漏斗形、肉質、五深裂シ、各裂片ハ長橢圓形ヲナシ、内面ニ細毛密生ス。六七月開花ス。

用途。地下莖及ビ種子ヲ強壯劑トシテ用フ苦味アリ。

產地。池沼水邊ニ生ズ、島内隨所ニ産ス。

分布。樺太、千島、北海道、本州ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、亞細亞及ビ北米ノ北部ニ産ス。

第四十七科

花 葱

科

POLEMONIACEAE.

草本。葉ハ互生。花ハ整齊、兩性。萼ハ子房ヨリ分離シ五尖裂シ、各裂片多少覆瓦狀ヲナス。花冠ハ漏斗形、鐘形又

花 葱 科

11111

朱氏、樺、植、誌一六〇頁。宮部、千島、植、二五一頁。日、高山、植、圖譜一卷一五圖版八五圖。樺、植、概報五八頁。

高サ四寸乃至一尺ニ達スル平滑ナル草本ニシテ莖ハ直立、分枝シ或ハ分枝セズ。葉ハ長橢圓形或ハ卵狀披針形ニシテ上葉ハ先端漸尖、鈍頭、下葉ハ小形、橢圓狀長橢圓形圓頭、根葉ハ筵形ヲナス。萼片ハ四或ハ五淺裂シ、各裂片ハ心臟狀圓形。花冠ハ碧色、筒部ハ白色、萼ノ二倍以上ノ長サアリ、四―五淺裂ス、各裂片ハ橢圓形、鈍頭、内面基部ニ細裂セル小冠片ヲ有ス。七八月ノ頃開花ス。

產地。島内草原地ニ生ズ、東北部及ビ海馬島ニ産ス。

分布。樺太ノ外千島、北海道及ビ本州高山ニ生ズ、國外ニアリテハ滿洲、東部西比利亞、勘察加及ビベーリシク海島嶼ニ産ス。

ハレニア属

HALENIA Borkh.

409. *Halenia sibirica* Borkh.

(四九) はなはいかり

朱氏、樺、植、誌一六〇頁。増訂、草木圖説一輯一六〇頁、圖一一二頁。日、高山、植、圖譜一卷二六圖版一五一號。小泉、樺、植、一〇三頁。

莖ハ直立、平滑、高サ四五寸乃至一尺餘ニ達ス。單一又ハ分枝シ、簇生又ハ單生。葉ハ長橢圓狀披針形、先端銳尖又ハ銳形、葉脚ハ漸尖ニシテ短柄ニ連ル、三或ハ五脈アリ。花ハ有梗、淡黃綠色、莖及ビ枝梢ノ頂端ニ在リテハ繖形狀ヲナシ、葉腋ニアリテハ一乃至三個ヲ生ズ。萼裂片ハ四個、披針狀線形ニシテ先端銳形。花冠ハ四裂シ、各裂片ハ廣卵形、銳形、相癒合ス、長サハ萼片ノ約二倍。距ハ細長ニシテ四方ニ開出シ、花冠ト等長。雄蕊ハ四個、花冠ヨリ短シ。子房ハ無柄線形、二個ノ柱頭ヲ有ス、蒴果ハ卵狀披針形ヲ呈ス。八月開花ス。

產地。樺太豐原支廳及ビ數香支廳管内ニアリ。
分布。樺太ノ外黑龍江省、烏蘇里地方及ビ北海道北東部ニ産ス。

411b. *Polemonium coeruleum* L. var. *laxiflorum* Miyabe et Kudo.

(四二) からふとはなしのぶ。

朱氏、樺、植、誌、一六〇頁。宮部、工藤、札博、會報四卷一〇〇頁。

前種ニ似タル宿根草。莖ノ下葉ハ長柄ヲ有シ上葉ハ短柄ヲ有ス、小葉ハ無柄、約二十五個、對生又ハ互生、披針形、銳尖頭。花序ハ繖房花序疎又ハ密ニ花ヲ著ク。萼ハ多少灰白細毛ヲ有シ、概ネ腺毛ヲ缺ク。花冠ハ其長サ五分五厘―七分、其裂片ハ橢圓狀卵形、圓頭。六七月開花ス。

產地。樺太各地之レヲ産ス。

分布。樺太ノ外北海道禮文島ニ産シ、尙黑龍江省、沿海州等ニ分布ス。

412. *Polemonium villosum* Rud.

異名 *P. coeruleum*, subsp. *villosum* Brand; *P. acutiflorum* Willd.

(四三) きよくちはなしのぶ。

宮部、工藤、札博、會報四卷一〇一頁。

くしろはなしのぶニ類似セル宿根草。根葉ノ葉柄ハ扁平、緣毛ヲ有ス。花序ハ簇集圓錐花序又ハ繖房花序ニシテ柔毛及ビ腺毛ヲ生ズ。萼ハ長軟毛ヲ生ズ。花冠裂片ハ卵狀菱形、先端銳形ニシテ濃紫色ノ細點散生ス。花冠ハ其長サ四五分。六七月開花ス。

產地。樺太中部ノ高地ニ産ス。

分布。樺太ノ外本邦之レヲ産セズ、尙ホ東部西比利亞、滿洲アレウト群島及ビ北米ノ極地及ビ北方ニ分布ス。

ハ幅形、舷部ハ五裂シ其裂片ハ回旋襞ヲナス。雄藥ハ五個、花冠筒ニ附着シ其裂片ト互生ス。子房ハ上位、概ネ三室ヲ有シ、各室ニ二個乃至無數ノ倒生胚珠ヲ有ス。花柱ハ一個。柱頭ハ三個、線形。果實ハ蒴果、三室、胞背開裂狀ニ三瓣裂シ、各瓣ハ常ニ中果軸ヨリ全ク分離ス。種子ハ胚乳ヲ有シ、其ノ外皮ハ濕ストキハ屢々粘液又ハ螺旋絲ヲ生ズ。胚ハ直立。

一、はなしのぶ屬 POLEMONIUM L

- 一 花冠裂片ハ先端銳形..... きよくちはなしのぶ
- 花冠裂片ハ先端圓形..... 二
- 二 花冠ハ小形長サ四五分..... くしろはなしのぶ
- 花冠ハ大形長サ五分五厘乃至七分..... からふとはなしのぶ

411a. *Polemonium coeruleum* L. var. *racemosum* Miyabe et Kudo.

(四) 甲 くしろはなしのぶ。

宮部、工藤、札幌博物學會々報四卷二冊九九頁。

莖ハ直立、高サ二尺—二尺五寸、節間ハ概ネ長シ。根葉ハ小形長サ三寸三分、概ネ二十三個ノ小葉ヲ有シ、葉柄ハ基部扁平トナリ縁毛ヲ缺ク。小葉ハ披針形又ハ卵狀披針形、銳頭又ハ銳尖頭。莖ノ下葉ハ長柄ヲ有シ、二十—二十七個ノ小葉ヲ有シ、小葉ハ線狀披針形又ハ線形ニシテ銳尖頭。上葉ハ短柄ヲ有スルカ又ハ無柄、小葉ハ線形、銳尖頭。花ハ小形、短梗ヲ有シ、概ネ總狀聚繖花序ヲナス。萼ハ長軟毛及ビ腺毛ヲ有ス。花冠ハ長サ四五分、其裂片ハ橢圓狀卵形、圓頭。雄藥ハ花冠ヨリ僅ニ短シ。花柱ハ花冠ト等長、先端三裂又ハ四裂ス。

(四三) みやまむらさき。 (第十圖版三一六圖)

牧野、植雜誌 一七卷五一頁。

多年生草本ニシテ多數簇生シ十個内外ノ莖ヲ抽出ス、莖ニ上向平臥セル灰白色ノ鬚毛ヲ生ズ。根葉ハ線狀
筍形、鈍頭、莖葉ハ線狀長橢圓形ニシテ無柄、何レモ白色ノ鬚毛ヲ生ズ。花ハ五個乃至十一個、繖房狀聚繖花序
ヲナシ、碧色、苞及ビ小苞ハ綠色葉狀、小花梗ハ花ヨリ長シ。萼ハ五深裂ス、各裂片ハ長橢圓形、鈍頭、白色、ノ鬚毛
ヲ以テ被ハル。花冠ハ盆形、筒部ハ短ク、咽喉部ニアル附屬物ハ凹頭、短毛ヲ生ズ。雄藥ハ五個、花冠筒内ニアリ。
穎果ハ橢圓狀卵形ヲナシ、背面ハ稍凸形ヲナシ細毛ヲ生ジ、緣邊ハ龍骨瓣狀ヲナシ、橢齒狀ニ分裂ス。八月開
花ス。

產地。山頂岩石上ニ生ズ。東海岸中部登帆山及ビ其附近ニテ採集ス。
分布。樺太ノ外本州中部高山ニ生ズ。

二、アムシンキヤ屬

AMSINCKIA Lehm.

414. *Amsinckia tessellata* A. Gray.

(四四) アムシンキヤ テッセラータ。

全部ニ硬毛ヲ有スル一年生草本。莖ハ其高サ五寸乃至一尺。葉ハ無柄、線狀長橢圓形、先端銳形、基部圓形、全面
及ビ緣部ニ硬毛ヲ生ズ。花ハ疎ナル穗狀蠟尾狀花序ヲナシ苞ヲ有セズ。萼ハ五全裂シ、其裂片ハ長橢圓形圓
頭、赤褐色ノ硬毛ヲ生ズ。花冠ハ橙黃色、萼ヨリ抽出シ其長サ約四分、五淺裂シ其裂片ハ扁平ナル半圓狀ヲナ
ス。花絲ハ短、蒴ハ長橢圓形花柱ハ絲形、柱頭ハ頭狀。七月開花ス。

第四十八科

紫^{むらさき} 草^{くさ}

科

BORRAGINACEAE.

草本、灌木又ハ喬木。屢々粗糙又ハ長剛毛アリ。葉ハ互生又ハ極メテ稀ニ對生又ハ輪生、概ネ全縁、托葉ヲ缺ク。花ハ兩性、整齊又ハ不整齊、偏側生、蝎尾狀聚繖花序、繖房狀聚繖花序ヲナス。萼ハ子房ヨリ分離シ五、稀ニ六ハ淺裂乃至深裂シ永存性。花冠ハ概ネ五淺裂シ、時ニ其咽喉部ニ鱗片ヲ有シ、芽ニアリテハ覆瓦樣包旋樣、摺襞樣又ハ內向鑷合樣ヲナス。雄藥ハ花冠裂片ト同數、其筒部又ハ咽喉部ニ附着ス。子房ハ二個ノ心皮ヨリ成リ上位、二室ヲナシ各室二個ノ胚珠ヲ臈ス。花柱ハ單一又ハ二淺裂ス。柱頭ハ一個又ハ二個種子ハ胚乳ヲ有シ又ハコレヲ缺ク。胚ハ直立又ハ彎曲ス。

屬 檢 索 表

一	花冠ハ管形又ハ管狀漏斗形	四、はまべんけいさう屬
	花冠ハ漏斗形又ハ輻形	二
二	堅果ハ扁平ナル花托ニ附着ス	三、はむらさき屬
	堅果ハ圓壙形ヲナセル花托ニ附着ス	三
三	子葉ハ四個、花ハ橙黃色	二、アムシンキア屬
	子葉ハ二個、花ハ紫碧色	一、みやまむらさき屬

I. みやまむらさき屬

ERITRICHUM Schrad.

413. *Eritrichium nipponicum* Makino. (Pl. X. Fig. 3-6)

(四六) みやまわすれなさう。 (新稱)

朱氏、樺、植、誌一六一頁。

莖ハ高サ五寸乃至一尺餘ニ達シ、開出セル鬚毛ヲ有シ、數多簇生ス。根葉ハ長柄ヲ有シ長橢圓狀線形ヲナス、莖葉ハ長橢圓狀披針形或ハ長橢圓狀線形、無柄、先端銳形又ハ鈍形、兩面ニ疎長毛ヲ生ズ。總狀花序ハ伸長シ、花梗ハ萼ヨリ長シ。萼ハ五深裂シ其裂片ハ線狀披針形、疎長毛ヲ生ジ、下部ニハ鈎毛ヲ混生ス。花冠ハ直徑約三分ニシテ輻形ヲナシ碧色ヲ呈シ、中心部黃色ヲナス、其裂片ハ圓形ニシテ坦平、咽喉部ニ小突起アリ。六七
月開花ス。

產地。島内各地濕潤ナル樹林地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外我國之レナ産セズ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、ヒマラヤ地方蒙古及ビ黑龍江省ニ産ス。

第四十九科 旋^ひ花^が科

CONVOLVULACEAE.

概ネ草本ニシテ纏繞又ハ傾上ス。葉ハ互生、托葉ヲ有セズ。花ハ兩性、整齊、單生又ハ聚繖花序ヲナス。萼裂片ハ概ネ五個、覆瓦樣ヲナス。花冠ハ概ネ漏斗形又ハ鐘形、全緣又ハ五淺裂シ、芽ニアリテハ摺襞、同旋、包旋又ハ覆瓦狀ヲナス。雄藥ハ五個、花冠筒ノ下部ニ附着シ其裂片ト互生ス。子房上位、二―三室ニシテ各室二個ノ胚珠ヲ有スルカ又ハ四―六室ニシテ各一個ノ胚珠ヲ有ス。胚珠ハ直立。花柱ハ一個又ハ二個。果實ハ蒴果ニシテ二―四瓣裂ス。種子ハ胚乳ヲ有シ、胚ハ大形、彎曲又ハ卷絡ス。

產地。大泊支廳管内具塚村舊露人部落ニ雜草トシテ生ズ、但シ北米カリホルニア州ヨリ傳播セシモノナラン。
分布。北米カリホルニア、ネバダ及ビユータ諸州ニ自生ス。

III ばあぐんけつやろ屬 MERTENSIA Roth.

415. *Mertensia maritima* G. Don.

(四一五) はあぐんけいさろ。ピセノンノ(北海道アイヌ名)。ヨタキナ。ヨタテシマ(樺太アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌、一六一頁。宮部、千島植、二五二頁。樺、植、概報五八頁。小泉、樺、植、一〇四頁。

海濱砂地ニ生ズル宿根草ニシテ莖ハ平滑、肉質、多數分枝シ、傾臥ス。葉ハ肉質、帶白粉、卵形、倒卵形或ハ長橢圓形、先端銳形、鈍形若クハ圓形微凸頭、葉脚ハ楔形、根葉及ビ葉ノ下葉ハ葉柄ヲ有シ、上葉ニ至ルニ從ヒ遂ニ無柄トナル。花ハ碧色、細長ナル花梗ヲ有ス。萼ハ五全裂シ、其裂片ハ線狀披針形、花冠ヨリ短ク其ノ二分ノ一ニ過ギズ。花冠ノ筒部ハ圓壘形、舷部ハ稍鐘形ヲナシ五淺裂ス、其咽喉部各裂片ニ互生シテ鷄冠狀ノ突起アリ。七八月ノ頃開花ス。

用途。「アイヌ」ハ之レヲ藥用ニ供ス然レドモ其用途未詳。

產地。島内各所海濱砂地ニ生ズ。
分布。樺太、千島、北海道、本州北部及ビ朝鮮ノ海濱ニ生ジ、國外ニアリテハ、歐洲、沿海州、勘察加、極東西比利亞及ビ北米ニ生ズ。

IV さばおらやろ屬 MYOSOTIS L.

416. *Myosotis silvatica* Hoffm.

ハ半倒生。花柱ハ一個。果實ハ漿果又ハ蒴果。種子ハ胚乳ヲ有シ胚ハ直立。

一、なす 屬 SOLANUM L.

418. *Solanum nigrum* L.

(四八) いぬほ、づき。 龍葵。 野茄子。

増訂草木圖說一輯二三四頁、圖一六五頁。 小泉樺植、一〇六頁。

高サ一二尺ノ平滑ナル草本ニシテ枝ハ四方ニ開張シ、莖ノ角部ハ稍粗糙ナリ。葉ハ卵形ニシテ縁邊波狀牙齒ヲ有ス。總狀花序ハ稍繖形ヲナシ節ノ中間ニ生ズ。花梗ハ花ヨリ長ク其頂部ハ遂ニ肥大シ、點頭ス。萼片ハ開張ス。花冠ハ輻形、五裂シ、白色。雄藥ニハ毛茸アリ、藥房ハ鈍頭。漿果ハ球形ニシテ黑色、九月ニ至リ成熟ス。七八月頃開花ス。

產地。村落附近ニ雜草トシテ生ズ。

分布。我國隨所ニ産シ、熱帶及ビ溫帶諸國ニ廣ク分布ス。

419. *Solanum Dulcamara* L. var. *macrocarpum* Maxim.

異名 *Solanum* sp. Fr. Schm.

(四一九) まるはのほろし。 エトツカニ(樺太アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌一六一頁。 樺、植、概報五九頁、六六頁。

長サ二乃至六尺ニ達スル纏繞又ハ傾上草本ニシテ莖及ビ葉柄ニ二縱線アリテ線上ニ上向スル剛毛ヲ生ズ。葉ハ卵形、先端銳尖、基部稍心臟形、縁邊全縁ニシテ多少縁毛アリ、葉面殆ンド平滑又ハ脈上ニ細毛アリ。聚

一、ねなしかつら屬

CUSCUTA L.

417. *Cuscuta europaea* L.

(四七) くしろねなしかつら.

蔓ハ絲狀ヲナシ褐色ニシテ他植物ニ纏絡寄生ス。葉ハ微小ナル鱗片ニ退化ス。花ハ多數密生シ球形ナル頭狀花序ヲナス。萼ハ五全裂シ、各裂片ハ鈍頭、花冠ハ壺形、四―五裂シ、各裂片ハ卵形、鈍頭。雄藥ハ花冠ヨリ稍抽出シ其基部ニ鱗片ヲ有ス、鱗片ハ二裂シ其先端ハ細裂ス。花柱ハ子房ヨリ短ク、柱頭ハ延長ス。蒴果ハ稍大形ニシテ無柄。八月開花ス。

產地。島内中央以北ノ草原地ニ産シ、あきのきりんさう、えぎのこりぎりさう、うらじろよもぎ、しゝうど、つるふぢばかま、はまゑんどう、やなぎらん、其他禾本科植物等ノ莖部ニ纏絡寄生ス。

分布。樺太ノ外北海道ノ釧路地方ニ産ス、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、ベルシヤ、ヒマラヤ、滿洲等ニ産ス。

第五十科

茄^{ナス}

科

SOLANACEAE.

草本。無色ノ液汁ヲ有ス。葉ハ互生、單葉、全縁、淺裂又ハ深裂シ、托葉ヲ缺ク。花ハ概ネ整齊、兩性花、聚繖花序ヲナシ花梗ハ苞ヲ缺ク。萼ハ子房ニ附着セズ、概ネ五淺裂ス。花冠ハ幅形、鐘形、漏斗形、盆形又ハ管形、概ネ五淺裂シ、各裂片芽ニアリテハ摺襞狀鑷合様又ハ覆瓦様ヲナス。雄藥ハ概ネ花冠裂片ト同數ニシテ之レト互生シ其筒部ニ附着ス。子房ハ上位、二室稀ニ三―五室ヲナシ中軸胎座ヲ有シ各室無數ノ胚珠ヲ有ス。胚珠ハ倒生又

- | | | |
|---|-------------------------------------|-----------|
| 二 | 第五位ノ雄藥ハ退化シ其ノ痕跡ヲ有ス | 二、ごまのはぐさ屬 |
| 三 | 第五位ノ雄藥ハ退化シ其ノ痕跡ヲ有セズ | 三 |
| 三 | 雄藥ハ二個、花冠ハ輻形 | 四、くかいさう屬 |
| 三 | 雄藥ハ四個、花冠ハ二唇形 | 四 |
| 四 | 蒴ハ一―四個ノ種子ヲ有ス | 八、ままこな屬 |
| 四 | 蒴ハ多數ノ種子ヲ有ス | 五 |
| 五 | 花冠ノ上唇ハ二淺裂シ其裂片ハ概ネ反轉ス。蒴果ハ線形又ハ長橢圓形 | 六 |
| 五 | 花冠ノ上唇ハ全縁、有嘴又ハ二牙齒ヲ有シ反轉セズ。蒴果ハ圓形、卵形、劍形 | 七 |
| 六 | 蒴ハ五角形ヲナシ五裂ス。蒴果ハ長橢圓又ハ線形 | 三、みぢほづき屬 |
| 六 | 蒴ハ鐘形又ハ筒形、四裂ス。蒴果ハ長橢圓形 | 五、ごごめぐさ屬 |
| 七 | 蒴ハ膨張シ、卵形。蒴果ハ圓形、種子ハ有翅 | 六、がらがら屬 |
| 七 | 蒴ハ膨脹セズ。蒴果ハ卵形又ハ劍形、種子ハ無翅 | 七、しほがま屬 |

一、うんらん屬 LINARIA Juss.

420. *Linaria vulgaris* Mill.

(四二〇) ほぎきうんらん。せいやううんらん。

高サ一尺乃至三尺ニ達スル宿根草。莖ハ直立、單一又ハ分枝シ、多葉ヲ有シ平滑、上部ニ腺毛アリ。葉ハ線形、無柄、全縁、兩端銳形、概ネ互生。花ハ密ナル總狀花序ヲナシ、黃色、下唇ハ橙色ヲ呈ス。萼裂片ハ披針狀卵形、鈍頭、距ハ錐形、花冠ノ長サト略等長。蒴果ハ廣卵形、種子ニ廣キ翅翼アリ。七八月頃開花ス。

產地。露領樺太アレキサンドルスキ―市附近ニテ採集ス、邦領内ニテハ之レヲ採集セズ。

繖花序ハ節外ヨリ生ジ、花ハ紫色ニシテ徑四五分。萼裂片ハ短ク、廣橢圓形、鈍頭。花冠ハ五深裂シ、其裂片ハ三角狀披針形ニシテ緣部ニ密軟細毛アリ。漿果ハ長橢圓形又ハ卵形、赤紫色、長サ約五分、九月成熟ス。七八月ノ頃開花ス。

用途。慢性加答兒、癱瘓質斯、痛風濕疹等ニ効アリト云フ。果實ニ毒アリ露人ノ言フ所ニヨレバ鷄之レヲ食スレバ死スト。
產地。南方各地ノ村落附近濕地ニ生ズ。
分布。本變種ハ樺太、千島及ビ北海道本島ニ産シ、本種ハ歐洲、亞細亞及ビ北米ニ分布ス。

第五十一科

玄ごまのま 參ま

科

SCROPHULARIACEAE.

草本又ハ喬木。葉ハ對生、稀ニ互生又ハ輪生、托葉ヲ缺ク。花ハ兩性、不整齊。萼ハ下位、永存性、四五ノ牙齒ヲ有スルカ又ハ淺裂乃至全裂ス。花冠ハ兩唇形又ハ殆ンド整齊、各片花蕾ニアリテハ覆瓦狀ヲナス。雄藥ハ花冠筒ニ附着シ其裂片ト互生シ二又ハ四個、稀ニ五個、二強雄藥ヲナスカ又ハ等形。蒴ハ二室、各室ハ等形又ハ不等形、トキニ癒合シテ一室ヲナス。心皮ハ二個、子房ハ一個、上位、二室又ハ稀ニ一室、中軸胎座ヲ有シ各室一乃至無數ノ胚珠ヲ有ス。胚珠ハ倒生又ハ半倒生。花柱ハ一個、細長。柱頭ハ不分裂又ハ二分裂ス。果實ハ蒴果、胞背又ハ胞間開裂ヲ行フカ又ハ漿果。種子ハ胚乳ヲ有シ、胚ハ小形、直立又ハ僅ニ彎曲ス。

屬 檢 索 表

一 花冠ハ距ヲ有ス.....一、うんらん屬
花冠ハ距ヲ有セズ.....二

朱氏、樺、植、誌一六二頁。宮部、千島、植、二五三頁。牧野、植、雜、誌一二卷二二六頁。小泉、樺、植、一〇七頁。

高サ二尺餘ニ達スル宿根草。莖ハ上部ヲ除クノ外平滑ニシテ太ク、方形ヲ呈シ、各角ニ翅翼アリテ縱走ス。葉ハ長卵形、先端銳形又ハ銳尖形、基部ハ稍心臟形、緣邊ニハ鈍鋸齒アリ、上葉ヲ除ク外ハ有柄、葉柄ハ翅翼ヲ有ス。聚繖圓錐花序ハ伸長シ、基部ニ葉ヲ有ス。聚繖花序ニハ多數ノ花疎生シ、花梗ニハ短毛及ビ腺毛ヲ混生ス。萼ハ五深裂シ、各裂片ハ圓形ニシテ緣部稍膜質、長サ花冠ノ三分ノ一ニ過ギズ。花冠ノ咽喉部ハ少シク狭ク、上唇ハ二裂シ、紫紅色ニシテ開張シ、下唇ハ三裂シ、黃色、兩側ノ二片ハ小ナリ。無藥雄藥ハ倒卵狀圓形、花瓣樣大形、紫紅色ヲ呈ス。蒴果ハ卵狀球形ニシテ先端銳形、種子多數ヲ含ム。七八月頃開花ス。

產地。海岸ニ生シ、島内南方諸地ニ産ス。

分布。樺太、千島、北海道、滿洲及ビ朝鮮ニ産ス。

III みぞほしづゑ屬

MIMULUS L.

423. *Mimulus sessilifolius* Maxim.

III おほほみぞほしづゑ

日、高山、植、圖譜一卷八圖版四九圖。

高サ四五寸ノ宿根草ニシテ節部、葉及ビ萼ノ緣部ヲ除クノ外平滑ナリ。莖ハ軟弱ニシテ稍直立、有稜、葉ハ無柄、下葉ハ廣卵形、他ハ卵狀長橢圓形、卵形又ハ長橢圓狀披針形ニシテ先端銳形、基部ハ稍抱莖、緣邊ニ不齊牙齒狀鋸齒アリ。花ハ腋生一個ヲ生ズ、花梗ハ細長、葉ヨリ短シ。萼ハ筒形、五淺裂シ、各裂片ハ三角狀卵形、銳尖稍等長、花冠ハ黃色、大形、長サ八九分、萼ノ二倍以上ニ達ス、七月開花ス。

分 布。樺太及北海道ニテハ海外ヨリ傳播シ雜草トシテ園圃及ビ路傍ニ生ズ、歐洲及ビ亞細亞ノ原産ニシテ北米其他ニ廣ク傳播ス。

421. *Linaria japonica* Miq.

異 名 *L. geminiflora* Fr. Schm.; *L. japonica* var. *geminiflora* Nakai.

(四二) うんらん。 ユックトマバッキ(樺太アイヌ名)。

朱氏、樺植、誌一六一頁。 宮部、千島、植、二五三頁。 小泉、樺、植、一〇六頁。

平滑帶白色ナル宿根草ニシテ莖ハ横臥シ、概ネ分枝ス、枝ハ上昇、開出ス。葉ハ卵形、倒卵形、長橢圓形或ハ披針形ニシテ先端鈍頭或ハ微突頭、葉脚少シク漸尖シ、無柄、稍肉質ニシテ對生シ或ハ三乃至四個輪生ス、又稀ニ互生ス。總狀花序ハ頂生、短密、數個ノ黃花ヨリナル。花梗ハ萼ト等長或ハ二倍以上ニ達シ、遂ニ反轉ス。萼ハ五深裂シ、各裂片橢圓形、鈍頭、花冠ハ假面狀ヲナシ、黃色、下唇ハ橙色ヲ呈ス、距ハ花冠ヨリ短シ、蒴果ハ球形。種子ハ扁平、翅翼ヲ有ス。八月開花ス。

産 地。 島内海岸各地ニ生ズ。

分 布。 樺太、千島、北海道、本州、朝鮮及ビ南部烏蘇里海邊ニ産ス。

II. いおのばぐろ屬 SCROPHULARIA L.

422. *Scrophularia Grayana* Maxim.

異 名 *S. alata* A. Gray.

(四三) えぞひなのうすつぼ。 カツワ(厚岸アイヌ名) コイガラキナ(樺太アイヌ名)

異名 *V. virginica* Thunb.; *V. japonica* S. et Z.; *V. virginica* var. *sibirica* Maxim.

(四四) くかいさう。 草本威靈仙。 セタサラ。 ウンマサラ(北海道アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌一六二頁。 本草圖譜二九卷一四葉。 牧野、増訂、草木圖説一輯一八頁、圖一二頁。

高サ三尺ニ達スル宿根草。莖ハ直立シ其下部ニ密軟細毛アリ其他ハ平滑。葉ハ輪生シ各節六乃至九葉ヲ生ズ、形ハ披針形ニシテ先端鋭尖、縁邊細鋸齒アリ、鋸齒ノ先端ハ硬化内屈ス、稍無柄ニシテ葉裏ニ密軟細毛ヲ生ズ、穗狀花序ハ頂生、概ネ一個ニシテ伸長シ、一尺以上ニ達スルモノ多シ、花序ノ中軸ニ密軟細毛アリ、花梗ハ頗ブル短ク、苞ハ線形ニシテ萼ヨリ長シ。萼ハ四深裂シ、各裂片ハ披針狀線形ニシテ長サ不等。花冠ハ淡紫碧色、四淺裂シ其筒部ハ萼及ビ花冠裂片ヨリ長ク、内面ニハ毛茸アリ。雄藥ハ二個花外ニ抽出シ、花絲ノ下部ニ毛茸アリ。蒴果ハ卵形ニシテ殘存セル萼ヨリ長シ。七八月ノ頃開花ス。

產地。 島内中央以南稍濕レル草原地各所ニ生ズ。

分布。 樺太、北海道、本州、四國、朝鮮、滿洲北部支那及ビ西比利亞ニ生ズ。

425. *Veronica longifolia* L. var. *subsessilis* Miq.

(四五) るりとらのを。

増訂、草木圖説一卷一九頁、圖一三頁。 牧野、植、雜誌一〇卷二五二頁。

多年生草本ニシテ高サ約三尺。莖ハ直立、少シク軟毛ヲ有ス。葉ハ對生、短柄ヲ有スルカ又ハ殆ンド無柄長橢圓狀披針形、先端鋭尖、基部ハ稍心臟形、整齊單鋸齒ヲ有シ、上面ニ軟細毛ヲ疎生シ裏面ニハ稍密生ス。穗狀花序ハ單一、伸長シ花ヲ密生シ基部ニハ稍疎生ス、中軸ニハ平伏セル密軟細毛ヲ生ズ。花ハ紫碧色。花梗ハ有毛、萼ト等長又ハ之レヨリ少シク長シ。苞ハ線形、花ヨリ少シク長シ。萼裂片ハ線形、鋭尖頭、微軟細毛及ビ緣毛アリ。

產地。知床半島ノ溪間ニテ採集ス、今回ノ調査ニテ初メテ本島ニ産スルコトヲ知り得タリ。
分布。樺太、北海道及ビ本州ニ産ス。

四、くからさう屬

VERONICA L.

- | | | |
|---|---|-----------|
| 一 | 葉ハ輪生。花冠ハ筒狀…………… | くかいさう |
| | 葉ハ對生。花冠ハ輻狀…………… | 二 |
| 二 | 一年生草本。花ハ葉腋ニ單生ス…………… | たちいぬのふぐり |
| | 多年生草本。花ハ總狀花序、穗狀花序又ハ稀ニ繖房花序ヲナス…………… | 三 |
| 三 | 葉ハ羽狀ニ深裂ス…………… | きくばくはがた |
| | 葉ハ分裂セズ鋸齒又ハ牙齒ヲ有スルカ又ハ殆ンド全緣…………… | 四 |
| 四 | 花ハ長キ穗狀花序ニ密生ス…………… | 五 |
| | 花ハ總狀花序又ハ繖房花序ヲナス…………… | 六 |
| 五 | 葉ハ無柄、長楕圓狀披針形、穗狀花序ハ概ネ單一。花梗ハ萼ト殆ンド等長…………… | るりとらのを |
| | 葉ハ有柄、三角狀卵形又ハ卵狀披針形、穗狀花序ハ多數。花梗ハ其長サ萼ノ二倍…………… | えびるりとらのを |
| 六 | 總狀花序ハ頂生…………… | 七 |
| | 總狀花序ハ腋生…………… | 八 |
| 七 | 花ハ長キ總狀花序ヲナス。花梗ハ花時苞ヨリ短シ…………… | てんぐくはがた |
| | 花ハ始メ繖房花序ヲナシ遂ニ短キ總狀花序ヲナス。花梗ハ苞ヨリ長シ…………… | みやまくはがた |
| 八 | 莖ハ平滑。葉ハ有柄…………… | えびのかはぢさ |
| | 莖ニ鬚毛ニ縱列ヲナシテ生ズ。葉ハ無柄…………… | からふとひよくさう |

424. *Veronica sibirica* L.

後小花梗ヨリ少シク短キカ又ハ稀ニ等長。萼及ビ苞ハ有腺軟毛ヲ有ス。萼ハ四深裂シ其裂片ハ線形、鈍頭。花冠ハ淡碧色、直徑約三分。七月開花ス。

產地。亞庭灣内大泊、舊露人菜園附近ニ雜草トシテ生ズ。

分布。歐洲西部及ビ中部、西比利亞ニ産シ、北米ノ東部及ビ樺太ニ傳播ス。

428. *Veronica americana* Schwein.

異名 *V. Beechbunga* Fr. Schm.; *V. Beechbunga* var. *americana* Glehn.

(四二八) えぞのかはぢさ。

宮部、千島、植、二五三頁。樺、植、概報五九頁。小泉、樺、植、一〇八頁。

水邊ニ生ズル宿根草ニシテ根莖ハ長ク匍匐シ、莖ハ上昇又ハ平臥シ、單一又ハ分枝シ、下節ヨリ根ヲ生ズ。葉ハ對生、卵狀披針形、長卵形又ハ長橢圓形、先端鈍形或ハ稍銳形。基部ハ圓形又ハ稍心臟形、緣邊細鋸齒ヲ有シ、總テ短キ葉柄ヲ有ス。總狀花序ハ腋生、長キ花梗ヲ有シ、花ハ疎生シ、花軸ハ伸長ス。小苞ハ小花梗ヨリ短シ。萼裂片ハ長橢圓形、先端漸尖、鈍頭。花冠ハ碧色、直徑二分五厘。蒴果ハ扁平ニシテ稍球形、凹頭。果梗ハ果體ヨリ長ク、約三分ノ長サニ達ス。七月開花ス。

用途。「サルサバリラ」(*Sarsaparilla*)ニ類スル効アリトシテ代用サル。

產地。各所濕地、溝渠、小河流等ニ生ズ、東北部ヲ除キ隨所ニ産ス。

分布。樺太、北海道、千島、勘察加及ビ北米ニ産ス。

429. *Veronica Stelleri* Pall.

(四二九) みやまぐはがた。ひめくはがた。

宮部、千島、植、二五四頁。松村名鑑、後下、五七三頁。日、高山、植、圖譜一卷二二圖版、一二五圖。

リ。蒴果ハ倒心臟形、萼裂片ト殆ンド等長又ハ少シク長シ。

產地。樺太西海岸ニ生ズ。

分布。樺太ノ外本州ニ分布ス。

426. *Veronica Grayi* Miyabe et Kudo.

異 名 *Veronica longifolia* var. *Grayi* Fr. Schum.

(四二六) ゑぞるりとなのを。

朱氏、樺、楨、誌一六二頁。牧野、植、雜誌一〇卷二五二頁。

葉ハ有柄、三角狀卵形、卵狀披針形又ハ線狀披針形、基部ハ廣ク心臟形ヲナシ、尖端ニ向ヒテ漸尖シ、銳尖頭ニル。長サハ巾ノ二倍半乃至三倍、裏面ニハ密氈毛ヲ生ズ。穗狀花序ハ花ヲ密生シ、數個、圓錐狀ニ排列スルカ稀ニ一個、中軸ニ平伏セル密軟細毛ヲ生ズ。花梗ハ細長、密軟細毛ヲ有シ、其長サ萼ノ二倍、花ハ紫碧色、萼裂片ハ厚質、稍粗糙、線狀披針形、鈍頭又ハ稍銳頭。蒴果ハ倒心臟狀球形、萼ヨリ長シ。

產地。山野ニ生シ、西海岸ニ多シ。

分布。樺太ノ外北海道、本州北部ニ産ス。

427. *Veronica Chamaedrys* L.

(四二七) からふとひよくさう。 (新稱)

高サ一尺ニ達スル宿根草ニシテ、根莖ハ匍匐シ、地上莖ハ傾上又ハ直立、單一、白色ノ鬚毛ニ縱列ヲナシテ生ズ。葉ハ對生、卵形若クハ稍心臟形ヲナシ、鈍頭、基部ハ圓形、截形又ハ心臟形、無柄、緣邊缺刻狀鋸齒アリ、兩面ニ鬚毛アルモ裏面ハ特ニ多ク淡色ヲ呈ス、下葉ハ縮少シ、鱗片葉トナル。總狀花序ハ腋生、對生又ハ互生、七個乃至十五個ノ花ヲ疎生シ、有腺密軟細毛ヲ生ズ、小花梗ハ細纖、萼ト等長、落花後少シク延長ス。小苞ハ線形、落花

朱氏、樺、植誌一六三頁。本草圖譜三七卷九葉。增訂、草木圖說一輯三二頁、圖二四頁。宮部、千島植、二五四頁。牧野植、
雜誌一九卷一〇三頁。小泉、樺、植、一〇七頁。

宿根草ニシテ匍莖ヲ有シ、地際ヨリ多數ノ枝ヲ生ズ、枝ハ上昇シ、四五寸乃至一尺ノ高サニ達シ、密軟細毛ヲ
生ズ。葉ハ對生、平滑、卵形、廣橢圓形又ハ長橢圓形ニシテ鈍頭或ハ圓頭緣邊鈍鋸齒ヲ有シ又ハ殆ンド全緣、短
キ葉柄ヲ有ス。總狀花序ハ頂生、多數ノ花ヨリナル。小花梗ハ小苞ヨリ短ク萼ト等長又ハ少シク長シ。萼裂片
ハ橢圓形。花冠ハ淡碧色ニシテ濃色線ヲ有ス、徑ハ二分。蒴果ハ倒腎臟形ニシテ先端心臟形、萼裂片ト殆ンド
等長。六月開花ス。

產地。濕潤ナル草原地ニ生ズ、島内中部以南ニ多シ。
分布。樺太、千島、北海道本州、朝鮮、滿洲ノ外歐洲、北部及ビ南部亞弗利加、北部及ビ中部亞細亞、北米及ビ南米高山ニ産ス。

438. *Veronica arvensis* L.

(四三) たいぬのふぐり。

小泉、樺、植、一〇八頁。

密軟毛ヲ有スル一年生草本。莖ハ直立又ハ傾上、單一、又ハ多ク分枝開張ス。葉ハ對生、無柄又ハ稀ニ短柄ヲ有
シ、卵形又ハ廣橢圓形、鈍頭又ハ圓頭、基部稍心臟形、緣邊ニ鈍鋸齒アリ。總狀花序ハ頂生、花ヲ疎生シ、葉狀苞ヲ
生ズ。苞ハ互生、無柄、卵形乃至披針形、銳頭又ハ稍銳頭、殆ンド全緣。花梗ハ萼及ビ苞ヨリ短シ。萼裂片ハ長橢圓
狀披針形、鈍頭。花冠ハ碧色又ハ白色、徑約一分。蒴果ハ倒心臟形、萼裂片ヨリ短シ。六月開花ス。

產地。樺太南部池邊贅ニ於テ中原源治氏採集ス。
分布。歐洲、北部亞細亞及ビ北部亞弗利加ノ原産ナレドモ北米其他各地ニ傳播ス。

三寸乃至六寸五分ニ達スル宿根草。莖ハ傾上、單一、鬚毛アリ。葉ハ無柄、卵形ニシテ不齊ナル深キ鋸齒アリ或ハ鋸齒不明ニシテ殆ンド全縁ノモノアリ。花ハ二個乃至八九個繖房花序ヲナシ、遂ニ延長シテ總狀花序トナル。小苞ハ葉狀、腺毛ヲ有シ小花梗ヨリ短シ。小花梗ハ萼ヨリ長シ。萼裂片ハ倒披針形、鈍頭、花冠ハ碧色、直徑約四分。蒴果ハ卵狀橢圓形ニシテ微凹頭ヲ呈シ長サ萼ノ二倍ニ達シ、長軟毛ヲ疎生ス。七八月開花ス。

產地。露人ミツル氏ニツイナイ河谷及ビ幌内川河畔ニ於テ採集ス。

分布。樺太、千島、北海道及ビ本州ノ高山ニ生ズ、國外ニアリテハ勘察加及ビ北米アラスカニ産ス。

430. *Veronica Schmidtiana* Regel.

(四三〇) きくはくはがたさう。 みやまひめとらのを。

朱氏、樺、植、誌、一六二頁。日、高山、植、圖、譜、二卷四六圖版二六二圖。

高サ三寸乃至五寸許ノ直立又ハ傾上セル宿根草ニシテ莖ハ基部ニ於テ多ク分枝シ、密軟細毛ヲ生ズ。葉ハ對生、卵形、長橢圓形又ハ卵狀披針形ニシテ裏面ニ密軟細毛ヲ生ジ羽狀ニ深裂シ、長キ葉柄ヲ有ス。總狀花序ハ頂生、多數ノ花密生ス。小包ハ綠色、線狀倒披針形ヲナシ小花梗ト等長若クハ少シク短シ。萼裂片ハ線狀長橢圓形、鈍頭、花冠ハ碧色、大形、徑約四分、其裂片ハ萼裂片ノ二倍ノ長サアリ。蒴果ハ卵狀長橢圓形ニシテ微凹頭、殘存セル萼裂片ヨリ稍長シ、八月頃成熟ス。六七月ノ頃開花ス。

產地。海岸又ハ山頂岩石上ニ生ズ、島内各地ニ産ス。

分布。樺太、北海道及ビ本州高山ニ生ズ。

備考。中知床岬附近ニ於テ採集セルモノハ全部殆ンド平滑ナレドモ其他ノ性質ニ於テハ異ナル處ナシ。

431. *Veronica serpyllifolia* L.

(四三一) てんぐくはがた。 はひくはがた。

異名 *P. Crista-Galli* L. p. p.; *Alectorolophus minor* Wimm. et Griseb.; *Fistularia Crista-Galli* Wettst.

(四三) おくろぞがらがら。(新稱)

一年生草本ニシテ高サ一尺乃至一尺五寸ニ達シ、莖ハ直立、通常分枝シ、殆ンド平滑。葉ハ對生、無柄、披針形又ハ長橢圓狀披針形ニシテ縁邊鈍鋸齒アリ。苞ハ濃綠色、卵狀披針形、缺刻狀鋸齒アリ、鋸齒ハ有刺銳尖頭。萼ハ四淺裂シ、鼓張シ、綠色ニシテ黑線アリ。花冠ハ黃色、兩唇形、筒部ハ眞直、上唇ハ弓狀半圓形ニシテ二小齒ヲ有ス、下唇ハ三淺裂シ上唇ヨリ短ク開張ス。七月開花ス。

產地。露領アレキサンドルスキー市ニテ採集ス。
分布。歐洲北部亞細亞及ビ北米ニ産ス、本邦ニテハ未ダ之レヲ産スルヲ知ラズ。

七、しほがまぎく屬

PEDICULARIS L.

えろよつばしほがま

一 葉ハ輪生
葉ハ互生

花冠ノ上唇即チ兜ハ細長ナル嘴ヲ有シ二齒ヲ缺ク

二 花冠ノ上唇ハ無嘴又ハ短廣ナル嘴ヲ有シ二齒ヲ有ス

高サ一二尺ノ單一又ハ分枝セル宿根草。花ハ黃色又ハ淡黃白色ニシテ總狀花序ヲナシ、總狀花序ハ下部疎生

三 ス 高サ五六寸ノ單一ナル宿根草。花ハ黃色、莖頂ニ密集シテ頭狀花序ヲナス

きはなひめしほがま

四 花ハ紫色

花ハ淡黃白色

しほがまぎく
えろしほがまぎく

五 一二年生草本。萼ハ二唇形其裂片ハ全縁

多年生草本。萼ハ五裂ス

玄 參 科

五、こゝめぐゑ屬

EUPHRASIA L.

433. *Euphrasia Maximowiczii* Wettst.

異 名 *E. officinalis* Fr. Schm.

(四三) たちこめぐゑ。

朱氏樺、植、誌一六三頁。樺、植、概報七四頁。小泉、樺、植、一〇八頁。武田、植、雜誌二四卷一五八頁。

高サ三四寸乃至八寸ニ達スル草本ニシテ莖ハ直立、單一又ハ多少分枝シ、平伏セル短軟毛ヲ生ズ。葉ハ對生、無柄又ハ短柄ヲ有シ、表裏兩面ノ脈上及ビ緣部ニ鬚毛ヲ疎生シ、卵形、鈍頭又ハ稍銳頭、基部ハ廣楔形又ハ稀ニ稍心臟形、緣邊ハ牙齒狀鋸齒ヲ有ス、鋸齒ハ葉ノ先端部ニ於テハ鈍頭、基部ニ於テハ銳頭、花序ノ葉ニ於テハ刺尖形銳尖頭トナル。穗狀花序ハ頂生、多花ヲ疎生シ、大形ニシテ莖葉ト同形ナル苞ヲ有ス。花ハ無柄、白色ニシテ紅色ノ條線アリ、外面ニ短毛散生シ、苞ヨリ少シク長シ。萼ハ四尖裂シ、其裂片ハ披針形、有刺銳尖頭、筒部ト殆ンド等長。蒴果ハ長橢圓形ニシテ鈍頭少シク凹入ス、上部ニ短毛ヲ生ジ、殘存セル萼ト等長或ハ少シク短シ。種子ハ微小、長橢圓形ニシテ縱走スル數多ノ小翅翼アリ。八月開花ス。

產地。島内各地草原地ニ生ズ。

分布。樺太、北海道西部、本州、九州、朝鮮、滿洲及ビ黑龍江省ニ産ス。

六、がらがら屬

RHINANTHUS L.

434. *Rhinanthus minor* Ehrh.

方ニ斜出ス。雄蕊中二個ニハ少シク毛茸ヲ生ズ。蒴果ハ卵形或ハ卵狀長橢圓形ニシテ斜凸形ヲナシ、殘存セ
ル萼片ヨリ二倍長シ。八月頃開花ス。

產地。草原地ニ生シ島内四海岸ニ産ス。

分布。樺太、北海道及ビ本州中部以北ノ山地ニ生ズ。

437. *Pedicularis lapponica* L.

(三七) きばなひめしほがま。 (新稱)

朱氏、樺、植、誌一六三頁。

高サ三—六寸ノ宿根草。莖ハ直立單一、平滑又ハ細軟毛ヲ生ズ。葉ハ互生、短柄ヲ有スルカ又ハ無柄、線狀披針形又ハ披針形、銳頭又ハ鈍頭、缺刻狀ニ羽狀淺裂シ、各裂片ハ長橢圓形、緣邊缺刻狀鋸齒ヲ有スルカ又ハ葉ノ上部ノモノハ全緣ナリ。總狀花序ハ五六個ノ黃花ヲ密集シテ頭狀ヲナス。萼ハ兩唇形、上唇ハ二齒ヲ有シ、下唇ハ稍深ク二尖裂シ緣毛ヲ缺ク。花冠ハ黃色、兩唇形、上唇ハ稍太キ短嘴ニ終リ、下唇ハ三淺裂シ緣毛ヲ缺ク。花絲ハ平滑。七月開花ス。

產地。泥炭地ニ生ズ。露入グレーン氏ハ露領西海岸ニ、石川貞治氏ハ東海岸チャイオ(北緯五十二度四十五分)ニテ之レヲ採集

セリ。五十度以下ニ於テハ未ダ之レヲ見ズ。

分布。北部樺太、北部歐洲、西比利亞、沿海州、勘察加、北米ノ北部ニ産ス。

438. *Pedicularis Chamissoni* Stev.

異名 *P. japonica* var. *Macinowiczii* Nakai.

(三八) そぞのよつばしほがま。

宮部、千島、植、二五四頁。中井、植、雜誌二三卷九九頁。

六

花ハ密集セル穗狀花序ヲナス。花冠上唇縁邊ニ牙齒ヲ缺ク。 ちしましほがま

七

花ハ疎ナル總狀花序ヲナス。花冠上唇縁邊ニ各一個ノ牙齒ヲ有ス。 からふとしほがま
花ハ紫色。 いしかはしほがま
花ハ白色。 ねむろしほがま

435. *Pedicularis resupinata* L.

(四三五) しほがまぎく。 しほがまさう。 アツシカペ(樺太アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌一六三頁。 本草圖譜一四卷七葉。 草木圖說一一卷五九葉。 宮部、千島、植、二五四頁。 中井、植、雜誌二三卷(一〇〇)頁。 小泉、樺、植、一〇七頁。

高サ二尺許リニ達スル宿根草ニシテ莖ハ直立、單一又ハ多少分枝シ、軟毛ヲ散生ス。葉ハ互生、有柄、披針形ニシテ縁邊重鈍鋸齒ヲ有シ、先端銳尖、葉脚圓形ヲナシ、葉ノ兩面ニハ密軟細毛アリ、裏面淡色ヲ呈ス。花ハ腋生ニシテ總狀花序樣ニ配置シ、莖頂ニ於テ密集ス。萼ハ二裂シ、各裂片ハ全縁。花冠ハ紅紫色、筒部ハ舷部ヨリ短ク、上唇ハ細キ兜形ヲナシ、短嘴ヲ有シ、彎曲下向ス、下唇ハ開張シ、先端三淺裂ス。蒴果ハ長橢圓形、銳頭、平滑、萼ヨリ長シ。七八月開花ス。

產地。 島内各地草原地ニ多ク生ズ。

分布。 樺太、千島、北海道、本州、四國、九州、朝鮮、滿洲、蒙古、支那、西比利亞及ビ勘察加ニ産ス。

436. *Pedicularis yezoensis* Maxim.

(四三六) えぞしほがま。 きばなしほがま。 しろはなしほがま。

中井、植、雜誌二三卷(九九)頁。

しほがまぎくニ似タル宿根草ニシテ花ハ淡黃色。花冠ノ上唇ハ細兜形ヲナシ、其嘴ハ細長ニシテ少シク前

440. *Pedicularis sachalinensis* Miyabe et Miyake, sp. n.

(440) からふとしほがま。 (新稱)

高サ一尺五寸ニ達スル一年生草本ニシテ莖ハ平滑、基部ヨリ多數分枝シ、枝ハ繖開傾上ス。葉ハ平滑、互生又ハ對生シ、線形又ハ線狀披針形ニシテ、鈍頭、羽狀全裂又ハ深裂シ、各裂片ハ長橢圓形鈍頭ニシテ縁邊ニ牙齒又ハ鈍鋸齒アリ、齒端硬化ス。下葉ハ短キ葉柄ヲ有スルモ上葉ハ無柄トナル。花ハ紅色、疎ナル有葉總狀花序ヲナシ、短花梗ヲ有ス。萼ハ平滑、鐘形、二裂シ、各裂片ハ鈍頭ニシテ縁毛アリ。花冠ノ筒部ハ萼ヨリ長ク上唇ハ兜形、直立少シク彎曲、先端圓錐形ヲナシ頗ブル短キ嘴ヲナス、嘴ノ下部ニ二個ノ銳細牙齒アリ、上唇縁邊ノ中部ニ各一個ノ牙齒アリ、齒縁ニ硬化セル微牙齒ヲ生ズ。下唇ハ三裂シ各裂片多少圓形ヲナシ縁毛ヲ有シ、猶咽喉部ニ二條ノ縱皺アリテ毛茸ヲ生ズ。雄藥四個ノ内其二個ノ花絲ニハ多ク毛茸ヲ生ジ、他ノ二個ノモノニハ葯房附近ニ少シク之レヲ生ズ。蒴果ハ不等卵形、先端銳尖形ニシテ外方ニ少シク屈曲シ、長サハ萼ノ二倍ニ達ス。七八月ノ頃開花ス。

產地。數香附近ニ産ス。

分布。樺太ノ外之レヲ産セズ。

441. *Pedicularis villosa* Ledeb. var. *glabrata* Maxim.

異名 *Pedicularis sudetica* Fr. Schum.

(441) いしかばしほがま。 (新稱)

朱氏樺植誌一六三頁。

高サ八寸乃至一尺ノ多年生草本ニシテ莖ハ單一、直立殆ンド平滑。根葉及ビ莖ノ下葉ハ細長ナル葉柄ヲ有

高サ一尺乃至一尺五六寸ニ達スル宿根草。莖ハ直立、單一、下部ハ平滑、上部ハ密軟細毛ヲ有ス。葉ハ各節四個輪生シ、葉柄ヲ有シ、羽狀全裂ス、各裂片ハ披針形ニシテ縁邊ハ重鋸齒ヲ有シ、白色硬化ス。花ハ延長セル穗狀花序ヲナシ各節ニ輪生ス。下部ノ苞ハ卵狀披針形ニシテ其形狀莖葉ニ略似タリ、上部ノ苞ハ線形ニシテ殆ンド全縁、萼片ヨリ長シ。萼ハ鐘狀、革質ニシテ五淺裂シ、各裂片ハ狹三角形ヲナシ、縁部ハ硬化シ毛茸ヲ有ス。花冠ハ紅色、筒部ハ長クシテ萼ノ二倍ニ達ス、上唇ノ嘴ハ漸尖ニシテ長サ約一分。二個ノ花絲ニハ毛茸ヲ生ズ。蒴果ハ長橢圓形ニシテ殘存セル萼ノ一倍半ニ達ス。七月開花ス。

產地。海馬島山地草原地ニ生ズ。

布。樺太海馬島、北海道及ビ千島ヲ經テ勘察加及ヒアレウト群島ニ及ブ。

439. *Pedicularis euphrasioides* Steph.

(四三九) ちしましほがま。

朱氏、樺、植、誌、一六三頁。宮部、千島、植、二五五頁。伊藤、錦、窠、翁、九十賀壽博物會誌上、七五頁。中井、植、雜、誌、二三卷、一〇〇頁。

高サ五六寸乃至一尺ニ達スル二年生草本ニシテ莖ハ直立、分枝シ、密軟細毛ヲ有ス。下葉ハ葉柄ヲ有シ披針形或ハ長橢圓狀披針形ニシテ羽狀深裂シ、各裂片ハ長橢圓形或ハ披針形、縁邊鈍牙齒又ハ缺刻狀牙齒ヲ有ス。上葉ハ無柄ニシテ線形ヲ呈ス。花ハ黃色短キ穗狀花序ヲナス、萼ハ二乃至三齒ヲ有シ、長サハ花冠ノ約三分ノ一。花冠ノ兜部ハ直立、上部ハ少シク内屈シ紫色ヲ帶ビ、頤ブル短キ嘴ヲ有ス、嘴ノ先端ニ二微牙齒アリ。下唇ハ兜部ヨリ少シク短シ。蒴果ハ萼ヨリ稍短シ。七八月頃開花ス。

產地。邦領内ニテハ未ダ之レヲ採集セズ、露領ニ於テハ嘗テグレーン氏之レヲ採集セリ。

分布。樺太ノ外千島ニ生シ、尙ホ西比利亞、勘察加、滿洲及ビ北米ニ産ス。

第五十二科 列當科

OROBANCHACEAE.

一年生又ハ多年生ノ草本ニシテ他ノ植物ノ根ニ寄生シ、莖ハ褐色、黄紫色又ハ白色。葉ハ退化シテ鱗片トナル。花ハ兩性、五數ヨリ成リ、獨生又ハ穗狀花序ヲナス。萼ハ下位、永存性、四五淺裂乃至全裂ス。花冠ハ永存性、圓壘形ニシテ上部ニ於テ開キ、二唇形ニシテ五淺裂ス。雄藥ハ四個、花冠ノ筒部ニ附着シ、二強ニシテ花冠裂片ト互生シ、時ニ更ニ第五ノ退化雄藥ヲ有スルコトアリ。子房ハ上位一個一室ヲナシ、二―四個ノ側膜胎座ヲ有シ、各室ニ多數ノ胚珠ヲ有ス。胚珠ハ倒生。花柱ハ一個。柱頭ハ盤狀、二又ハ四淺裂ス。果實ハ蒴果ニシテ一室、胞背開裂ヲ行フ。種子ハ脂肪ヲ含有スル胚乳ヲ有シ、胚ハ微少。子葉ハ殆ンド發達セズ。

一 おにく 屬

BOSCHNIAKIA C. A. Mey.

443. *Boschniakia glabra* C. A. Mey.

（四三） おにく。 きむらたけ。 をかさだけ。 エバー（樺太アイヌ名）。

朱氏、樺、植誌一六四頁。本草圖譜、五卷二二葉。宮部、千島、植、二五五頁。伊藤、錦窠翁九十賀壽博物會誌上、四九頁。日、高山、植、圖譜二卷六六圖版三七九號。樺、植、概報五九頁。

高サ四寸乃至尺餘ニ達スル褐色、平滑ナル寄生草本ニシテ根部ヲ以テ「みやまはんのき」ノ根ニ寄生ス。莖上ニハ三角狀ノ鱗片ヲ互生シ基部ニテハ覆瓦狀ニ密生ス。花ハ多數ヲ生ジ、密生セル穗狀花序ヲナス、苞ハ卵狀三角形ニシテ緣毛アリ。萼ハ盃狀ニシテ五齒アリ、又少シク緣毛ヲ有ス。花冠ハ黄紫色、短キ筒狀ヲナシ、上唇ハ分裂セズシテ直立、延伸シ、下唇ハ甚ダ短小ニシテ三裂シ、緣毛アリ。雄藥及ビ雌藥ハ少シク花外ニ抽出

シ、平滑、披針形又ハ長橢圓狀披針形、羽狀全裂シ、各裂片ハ線形、羽狀全裂又ハ深裂又ハ有硬點缺刻狀鋸齒ヲ有ス。花ハ紅色短キ密生セル穗狀花序ヲナス。萼ハ不齊五淺裂シ、各裂片ハ披針形、全縁、銳尖頭、殆ンド平滑。花冠ノ上唇ハ鎌形ニシテ無嘴、先端二尖裂ス、各裂片ニ二細齒アリ。花絲ハ總テ平滑。七月開花ス。

產地。露領樺太東海岸チャイオー附近ニテ石川貞治氏之レヲ採集シ、グレーン氏ハ露領西海岸ニ於テ採集ス。
分布。東部西比利亞及ビ北部樺太ニ産ス。

442. *Pedicularis venusta* Schang. var. *Schmidtii* T. Ito.

異名 *P. venusta* var. *Fr. Schm.*; *P. venusta* var. *Schmidtii* Nakai.

(四二) ねむろしほがま。みやへしほがま。

朱氏樺、植、誌、一六三頁。伊藤錦纂第九十賀壽博物會誌上、七五頁。中井、植、雜誌二三卷(一〇一)頁。

高サ五寸乃至一尺五寸ニ達スル宿根草ニシテ莖ハ直立、強固、長軟毛ヲ密生ス。根葉ハ多數ヲ生ジ、長キ葉柄ヲ有シ、葉身ハ披針形ニシテ多數羽狀全裂ス、各裂片ハ披針形又ハ長橢圓形ニシテ羽狀深裂又ハ全裂シ、小裂片ハ披針狀線形、銳頭又ハ銳尖頭、縁邊有硬刺鋸齒ヲ有ス、莖葉ハ形狀根葉ニ等シク、葉柄稍短ク、散生ス。葉柄及ビ葉ノ裏面ニ密軟細毛ヲ生ズ。穗狀花序ハ密集シ、遂ニ其下部稍疎トナリ、長軟毛ヲ密生ス。萼ハ五裂シ、各裂片ハ三角形、銳頭、縁毛ヲ有ス。花冠ハ白色ニシテ兜部ハ斜上シ、上部屈曲シ短キ嘴ヲ有シ、下唇ヨリ二倍長シ。花絲ハ二個有毛。蒴果ハ平滑、褐色ヲ呈シ、不等卵形ニシテ少シク彎曲シ、先端斜銳尖ヲナシ、萼ヨリ二倍長シ。七月開花ス。

產地。草原地又ハ岩上ニ生ズ。海馬島及ビ東海岸眞經附近ニ産ス。

分布。樺太ノ外北海道及ビ千島ニ生ズ。原種ハ東部西比利亞、勘察加蒙古、黑龍江省等ニ産ス。

444. *Utricularia vulgaris* L.

(444) たぬきも。

本草圖譜、三四卷一五葉。小泉樺、植、一〇八頁。

水中ニ浮生スル草本ニシテ葉ハ二三回羽狀ニ細裂シ、多數集合シ、多クノ捕蟲囊ヲ有ス、各裂片ハ絲狀。捕蟲囊ハ稍大形、徑一分乃至一分五厘。蒂ハ直立シ其高サ二三寸。花ハ數個、疎ナル總狀花序ヲナス。苞ハ小形、廣卵形、薄膜質、全緣、其長サ花梗ノ二分ノ一乃至四分ノ一。萼ハ紫黑色、兩唇形、其ノ裂片ハ全緣。花冠ハ黃色、兩唇形、筒部ハ筒狀鐘形、上唇ハ直立、全緣、下唇ハ大形ニシテ鞍形、三淺裂シ其緣邊下方ニ反轉シ、距ヨリ長シ。距ハ圓錐形、多少彎曲シ、鈍頭又ハ稍銳頭。六七月開花ス。

產地。各地ノ沼湖中ニ生ズ。

分布。樺太ノ外北海道、本州、四國、九州及ビ朝鮮ニ生ジ、又廣ク歐洲、亞細亞及ビ北米ニ産ス。

第五十四科

唇

形

科

LABIATAE.

芳香ヲ有スル草本ニシテ四角狀ノ莖ヲ有ス。葉ハ對生又ハ輪生、托葉ヲ缺ク。花ハ兩性、不整齊又ハ整齊、輪狀聚繖花序ヲナシ、花序ハ更ニ集リテ穗狀、總狀、圓錐狀又ハ繖房狀等ノ花叢ヲナス。萼ハ永存性、兩唇形又ハ整齊ニシテ五齒ヲ有シ又ハ五淺裂ス。花冠ハ兩唇形、上唇ハ二淺裂又ハ全緣、下唇ハ概ネ三淺裂スルモ時ニ整齊ナルコトアリ。雄藥ハ花冠ニ附着シ四個二強又ハ四個共等長、又ハ二個ニシテ更ニ二個ノ退化雄藥ヲ有

ス。蒴果ハ球形ニシテ萼ヨリ二倍長ク多數ノ種子ヲ含ム。種子ハ長橢圓狀ニシテ微小、表面網狀ノ彫刻ヲ有ス。七八月ノ頃開花ス。

用途。東海岸「アイヌ」ハ之レヲ搗キ碎キテ打撲傷、金瘡等ニ外用ス、本邦ニ於テモ古來ヨリ民間藥用ニ供セラレ能ク腎經ヲ補助スルモノト信ゼラル。

產地。みやまはんのきの根ニ寄生シ、島内各所ニ生ズ。

分布。樺太、千島、北海道及ビ本州中央以北ノ高山ニ生ズ、國外ニアリテハ東部西比利亞、北滿洲、勘察加、アレウト群島及ビ北米ノ西北部ニ産ス。

第五十三科

狸藻科

科

LENTIBULARIACEAE.

水生、濕地生又ハ陸生ノ草本。葉ハ根出ナルカ又ハ浮生莖上ニ互生スルカ或ハ退化シテ鱗片樣狀ヲナス。根生花梗ハ直立、花ハ單生又ハ總狀花序ヲナシ、兩性、不整齊ニシテ小苞ヲ有ス。萼ハ下位、二—五全裂ス。花冠ハ兩唇形、上唇ハ通常直立、凹面形、又ハ側部褶曲シ、全緣又ハ二淺裂シ、下唇ハ上唇ヨリ大形、三淺裂シ、開張又ハ反轉シ、基部ニ距ヲ有ス。雄蕊ハ概ネ二個、蒴ハ一室ヲ有ス。子房ハ上位、卵形又ハ球形、一室、特立中央胎座ヲ有シ、多數ノ倒生胚珠ヲ生ズ。花柱ハ極メテ短キカ又ハ缺除、柱頭ハ二唇裂ス。果實ハ蒴果ニシテ不規則ニ開裂シ、又ハ瓣裂ス。種子ハ倒生、皺紋、網狀紋又ハ刺毛ヲ有シ、胚乳ヲ缺ク。

一、たぬきも屬

UTRICULARIA L.

445. *Mentha arvensis* L. subsp. *haplocalyx* Briq. var. *sachalinensis* Briq.

(四四五) えぞはくか。(新稱) カムイケウキナ(北海道アイヌ名)。カムイケキナ(樺太アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌一六四頁。樺、植、概報五九頁。小泉、樺、植、一〇五頁。

高サ五寸乃至二尺ニ達スル宿根草ニシテ根莖ヲ有ス。莖ハ單一又ハ分枝シ、其各稜ニ沿ヒテ下向彎曲セル軟毛縱線ヲナシテ密生ス。葉ハ長橢圓狀披針形、卵形或ハ廣橢圓形、銳頭又ハ鈍頭、葉脚ハ多ク、楔形ヲナシ葉柄ニ連ル、縁邊鋸齒ヲ有シ、鋸齒ハ鈍頭、硬化ス、兩面ニ粗毛散生シ、特ニ脈上及ビ葉柄ニ多ク、縁毛アリ。輪狀聚繖花序ハ葉腋ニ生ジ、頂生ノ穗狀花序ヲナサズ。萼ハ鐘形、疎長毛ヲ生ジ、花冠筒ト殆ンド等長、先端五裂シ、各裂片ハ三角狀鉞形ヲナス。花冠ハ紅色、四淺裂シ其裂片ハ總テ坦平。内一個ハ大形ニシテ先端全縁又ハ二淺裂ス。雄藥ハ四個、直立ス。八九月ノ頃開花ス。

用途。葉ヲ採集乾燥シ健胃劑トシ又薄荷精ヲ製スベシ。

產地。島内各所ノ濕地湖畔ニ生ズ。

分布。樺太ノ外北海道ニ産シ、綜合種ハ廣ク歐洲、亞細亞及ビ北米ニ分布ス。

ニしろね 屬 LYCOPUS L.

446. *Lycopus parviflorus* Maxim.

異名 *L. virginicus* L. var. *parviflorus* Makino.

(四四六) えぞしろね。えぞこしろね。

朱氏、樺、植、誌一六四頁。牧野、植、雜、誌一一卷三八二頁。樺、植、概報四一頁。小泉、樺、植、一〇五頁。徳淵、宮部博士紀念論

スルコトアリ、又ハ二個ニシテ退化雄藥ヲ有セザルモノアリ。心皮ハ二個癒合シ各二個ノ胚珠ヲ有ス。子房ハ上位、四淺裂スルカ又ハ四全裂ス。種子ハ僅ニ胚乳ヲ有スルカ又ハ缺除ス。胚ハ直立ス。

屬檢索表

一	雄藥ハ四個又ハ二個、四個ノ場合ニハ上部ノ二個ハ下部ノ二個ヨリ長シ。花冠裂片ハ凡テ坦平……………二	二	花冠ハ殆ンド整齊、四五淺裂ス。萼ハ殆ンド整齊。雄藥ハ二個又ハ四個……………三	三	雄藥ハ四個……………一、はくか屬	四	雄藥ハ二個……………二、しろね屬	五	雄藥ハ直立開張ス……………三、いぶきじやかうさう屬	六	雄藥ハ彎曲傾上ス……………四、くるまばな屬	七	萼ノ上唇ノ上部ニ突起ヲ有ス……………五、たつなみさう屬	八	萼ハ何等ノ突起ヲ有セズ……………六	九	萼ハ明カニ兩唇形ナシ、果實ノ時ニハコレヲ閉鎖ス……………六、うつぼぐさ屬	一〇	萼ハ兩唇形ナサズシテ五齒又ハ五刺ヲ有シ、果實ニアリテモ開放ス……………七	一一	萼ハ無毛、葯室ハ横ニ開出ス。萼ハ五齒ヲ有ス……………七、いぬごま屬	一二	葯ハ有毛、葯室ハ横又ハ縦ニ開出ス。萼ハ五齒又ハ五刺ヲ有ス……………八	一三	葯室ハ縦ニ開出ス。萼ハ五刺ヲ有ス。堅果ハ卵狀……………八、ちしまをどりこさう屬	一四	葯室ハ横ニ開出ス。萼ハ五齒ヲ有ス。堅果ハ三角形截頭……………九、をどりこさう屬
---	--	---	--	---	------------------	---	------------------	---	---------------------------	---	-----------------------	---	-----------------------------	---	-------------------	---	--------------------------------------	----	--------------------------------------	----	-----------------------------------	----	------------------------------------	----	---	----	---

一、はくか屬

MENTHA L.

ハ稍大形ナリ。蒴果ハ殘存セル萼ヨリ短シ。八月開花ス。

產地。島内南方濕地ニ生ズ。

分布。樺太、北海道、本州ヨリ南ハ臺灣ニ亘リテ生ジ又朝鮮、滿洲、支那、西比利亞及ヒ北米ニ生ズ。

III 三葉おしやなぎの屬 THYMUS L.

448 a. *Thymus Serpyllum* L. var. *vulgaris* Benth.

(四八甲) いぶきじやかうさう。ひやくりかう。

本草圖譜一二卷一一葉。草木圖說一一卷四三葉。日高山、植、圖譜二卷六〇圖版二三一號。

芳香ヲ有スル矮小ナル灌木狀草本。莖ハ木化シ地上ヲ匍匐シ、多數分枝ス。枝ハ傾上シ。高サ一—三寸、稍紫色ヲ帶ビ、全面ニ亘リテ白色ノ毛茸ヲ密生ス。葉ハ短柄ヲ有シ、長橢圓形、卵狀長橢圓形又ハ稀ニ線狀長橢圓形、鈍頭、葉脚楔形、兩面平滑ニシテ腺點ヲ散布シ、緣邊ハ全緣又ハ稀ニ基部僅ニ疎長毛並ニ緣毛ヲ散生ス、葉柄ハ殆ンド平滑、又ハ長毛及ビ短毛ヲ生ズ。輪狀聚繖花序ハ有梗ノ花ヨリ成リ、各輪相接近シ莖頂ニ密生セル穗狀花序ヲナス。萼ハ兩唇形、疎長毛並ニ腺點ヲ有シ、上唇ハ先端ニ三齒ヲ有シ、下唇ハ二個ノ針ヨリ成リ、開出セル緣毛ヲ生ズ。花冠ハ紫色、明カニ兩唇形ヲナシ、上唇ハ坦平、凹頭、下唇ハ三裂ス。雄蕊ハ四個、直立、花外ニ抽出ス。八月開花ス。

產地。島内諸所ノ山頂及ビ海岸岩石上ニ産ス。

分布。樺太ノ外千島、北海道、本州諸高山及ビ朝鮮ニ生シ、又滿洲、支那、西比利亞、ヒマラヤ、北部亞弗利加及ビ歐洲ニ産ス。

448 b. *Thymus Serpyllum* L. var. *canescens* C. A. Mey.

唇形科

文集二七三頁、二三圖版。

高サ四五寸乃至一尺三寸ニ達スル平滑ナル宿根草。根莖ノ先端ハ肥大シちよろぎノ如キ觀ヲ呈シ、節々ヨリ根ヲ生ズ。莖ハ直立又ハ傾上、單一又ハ分枝シ軟微毛ヲ生ジ、下部ニ絲狀ノ匍匐枝ヲ生ジ其末端モ亦ちよろぎ様ニ肥大ス。葉ハ長橢圓狀廣橢圓形、兩端漸尖シ鈍頭短柄ヲ有シ、緣邊ニ粗大ナル鈍鋸齒アリ、兩面平滑、腺點散布シ、只葉脈ニ微毛アリ。輪狀聚繖花序ハ小花ヲ密集シ殆ンド扁平ナル球形ヲナス。萼ハ鐘形、五裂ジ、各裂片ハ廣卵形、銳頭、第五裂片ハ極メテ小形ナリ。花冠ハ筒形又ハ壺形、帶紫白色、其裂片ハ坦平。有絨雄藥ハ二個、直立シ、無絨雄藥ハ二個、線狀棍棒形ヲナス。子房ノ表面ニハ腺點アリ。穎果ハ殘存セル萼ヨリ長クシテ緣邊ニハ瓣膜ヲ具フ。八九月ノ頃開花ス。

用途。根莖ハノ先端ちよろぎ狀ニ肥大シ澱粉ヲ含ムヲ以テ食用ニ供スベシ。

產地。島内各所濕地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外北海道ニ産シ、勘察加、黑龍江省及ビ滿洲ニ生ジ、本州北部ニハ本種ノ一品種ちやぼえろね (*Lycopus parviflorus* Maxim. form. minor Tokubuchi) ナ産ス。

447. *Lycopus lucidus* Turcz.

(四四七) しろね。 地瓜兒苗。

朱氏、樺、植、誌一六四頁。增訂、草木圖說一輯二四、二五頁、圖一七、一八頁。

高サ二三尺ノ宿根草。根莖ハ太クシテ節々ヨリ根ヲ生ズ。莖ハ直立、平滑、節部短毛ヲ生ズ。葉ハ無柄又ハ短柄ヲ有シ、長橢圓狀披針形、銳尖頭、基部廣楔形ヲナシ、革質、兩面平滑、上面光澤アリ、裏面著シク淡色、緣邊ニ粗大ナル銳鋸齒アリ、鋸齒ノ先端多少硬化、內曲シ、僅ニ緣毛アリ。輪狀聚繖花序ハ葉腋ニ生ジ、無梗ノ花ヲ密生シ、小苞ハ花ト等長。萼ハ平滑、五裂シ、其裂片ハ披針形、有刺銳尖頭。花冠ハ萼ヨリ微ニ長ク、四裂シ、其中ノ一裂片

花ス。

產地。本島南方知床半島、能登呂半島及び鈴谷山ニ産ス。
分布。樺太ノ外他ニ産セズ、標準種ハ中央亞細亞、中部支那、印度、ヒマラヤ、セーロン、臺灣等ニ産シ其ノ一變種みやまたうばナハ

北海道及び本州中部以北ニ産ス。

五、なつなみさう屬

SCUTELLARIA L.

濕地又ハ泥炭地ニ生ズ。葉ハ長楕圓狀披針形又ハ廣披針形、上面ハ多少粗糙、裏面ニハ密軟細毛ヲ有スルカ又

ハ其脈上ノミニ生ズ、又裏面ニ小凹点ヲ有セズ

海岸砂地、火山灰地又ハ乾燥地ニ生ズ。葉ハ長楕圓形又ハ稀ニ披針狀長楕圓形、上面ニ鬚毛ヲ生シ粗糙ナラズ、

裏面ニハ白色軟細毛ヲ密生シ小凹点ヲ有ス

葉ハ兩面殆ンド平滑、僅ニ裏面脈上及び上面先端及び縁邊附近ニノミ短硬毛ヲ生ズ

からふとねほなみきさう

えびなみき

葉ノ上面ニ短硬毛ヲ散生シ裏面ニハ軟細毛ヲ密生ス

450 a. *Scutellaria galericulata* L. var. *genuina* Rgl.

(四五〇甲) からふとおほなみきさう。 (新稱)

小泉、樺、植、一〇四頁。 中井、植、雜誌二八卷(一六七)頁。

えびなみきニ類似セル宿根草。莖ノ稜角上ニ密軟細毛アリ。葉ハ長楕圓狀披針形又ハ披針形乃至線狀披針形ニシテ鈍頭、縁邊ニ疎生鈍鋸齒アリ、兩面殆ンド平滑ニシテ、上面ハ僅ニ其縁邊及び先端附近ニ短硬毛ヲ生シ下面ニハ脈上ニノミ短軟毛ヲ生ズ。

產地。樺太北部ニ産ス。

唇 形 科

(四八) ひめひやくりかう。 (新稱)

朱氏、樺、植、誌一六四頁。

いぶきじやかうさうニ酷似スト雖モ花ヲ附ケタル枝ハ短ク其長サ一寸内外、全面ニ亘リテ白色ノ短軟毛ヲ生ズ。葉ハ小形、長サ一分六厘乃至二分、橢圓形ニシテ兩面ニ白色ノ長毛ヲ生ズ、

產地。樺太東海岸登帆山及び其附近又露領樺太西海岸ニ生ズ。
分布。樺太ノ外沿海州及ビ東部西比利亞ニアリ。

四、くるまばな屬 CALAMINTHA Moench.

449. *Calamintha umbrosa* Benth. var. *sachalinensis* Fr. Schm.

(四九) からふとみやまたうはな。 (新稱)

朱氏、樺、植、誌一六四頁。

高サ一尺三四寸ノ宿根草。根莖ハ匍匐ス。莖ハ多數ヲ生ジ、直立、單一、下部ハ多少紫色ヲ帶ビ、殆ンド平滑、僅ニ微毛ヲ生ジ節部ニハ稍密生ス。葉ハ有柄、膜質、廣卵形、鈍形微凸頭、葉脚圓形、緣邊ニ波形鈍鋸齒並ニ緣毛ヲ有シ、鋸齒ノ先端微凸形、多少内曲スルモノアリ。兩面殆ンド平滑或ハ僅ニ微毛ヲ生ジ、裏面ノ脈上ニ稍多シ、葉柄ニハ疎長毛ヲ生ズ。輪狀聚繖花序ハ六七個、莖ノ上部ニ生ジ花ヲ疎生ス。苞ハ線形、概ネ小花梗ヨリ短ク、微毛ヲ生ズ。小花梗ハ萼ト等長又ハコレヨリ短シ。花梗及ビ小花梗ニハ密軟細毛ヲ生ズ。萼ハ兩唇形、小形、筒部ハ少シク微毛ヲ有シ、上唇ハ三齒ヲ有シ、各齒ハ卵狀三角形、銳頭、平滑、下唇ハ二齒ヲ有シ、各齒ハ鉞形、開出セル緣毛ヲ生ズ。花冠ハ萼ヨリ僅ニ抽出シ、白色、兩唇形、兩唇トモ紅脈ヲ有シ、下唇ニハ赤色ノ斑點アリ。七月開

分枝シ又ハ稀ニ單一、傾上、彎曲又ハ直立ス。葉ハ概ネ長橢圓形、鈍頭、基部ハ心臟形、短柄ヲ有シ、縁邊ニ鈍鋸齒アリ、上面ニ鬚毛ヲ生ジ粗糙ナラズ、裏面及ビ葉柄ニハ白色ノ短軟毛密生シ小凹點ヲ有ス。花ハ莖頂附近ニ於テ葉腋ニ生ジ、花梗ハ萼ト等長又ハ少シク長シ。萼及ビ花梗ニハ短軟毛密生ス。花冠ハ紫碧色、筒部ハ彎曲シ、脣部ハ開張ス。七八月開花ス。

產地。海岸砂地、火山灰地又ハ乾燥地ニ生ズ島内各所ニアリ。
分布。樺太ノ外千島、北海道、本州及ビ朝鮮ニ産ス。尙ホ本種類ノ分布區域ハ亞細亞ノ北部及ビ東北部トス。

六、うづぼぐさ屬

PRUNELLA L.

452. *Prunella vulgaris* L.

(四三) うづぼぐさ。 滁州夏枯草。

本草圖譜一四卷一四葉。草木圖說一一卷八葉。宮部、千島、植、二五五頁。

高サ四寸乃至一尺ニ達スル宿根草。莖ハ概ネ單一、傾上又ハ直立シ、短軟毛ヲ生ジ又ハ殆ンド平滑ナルコトアリ。葉ハ有柄、卵狀長橢圓形、縁邊ハ全縁若シクハ僅ニ鈍鋸齒ヲ有シ、縁毛ヲ生ジ、兩面殆ンド無毛又ハ短軟毛疎生ス、圓頭又ハ鈍頭、葉脚漸尖、楔形又ハ圓形。輪狀聚繖花序ハ六花ヲ生ジ、更ニ集リテ密集セル穗狀花叢ヲナシ、花叢ハ無梗又ハ短梗ヲ有ス。萼ハ圓壺形、兩唇形、上唇ハ僅ニ三齒ヲ有シ下唇ハ二淺裂シ其ノ裂片ハ披針形、十脈ヲ有シ結實ノトキハ閉鎖ス。花冠ハ紫色、其長サ萼ノ約二倍、兩唇形、上唇ハ全縁兜形、下唇ハ三淺裂ス。雄蕊ハ四個、二強花絲ハ上部ニ一齒ヲ有ス。七月頃開花ス。

產地。西海岸中央部附近ノ海岸草原地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外西比利亞、歐洲及ビ北米ニ生ズ。

450 b. *Scutellaria galericulata* L. var. *pubescens* Regel.

(四五〇) えぞなみき。おほなみきさう。

朱氏、樺、植、誌一六五頁。中井、植、雜誌二八卷(一六八)頁。工藤、植、雜誌二八卷(二六二)頁。

高サ五六寸乃至一二尺ニ達スル宿根草、細長ナル根莖ヲ有ス。莖ハ直立又ハ傾上、單一又ハ分枝シ細毛ヲ生ジ節部ニハ密生ス。葉ハ廣披針形、卵狀披針形又ハ長橢圓狀披針形、先端ハ銳尖形、鈍頭、葉脚ハ稍心臟形、截形又ハ稀ニ銳形、短柄ヲ有シ縁邊ニ鈍鋸齒ヲ有シ、トキニ鋸齒明瞭ナラザルコトアリ、上面少シク粗糙ニシテ短硬毛ヲ生ジ裏面ニハ軟細毛ヲ密生シ、小凹點ヲ缺ク。花ハ葉腋ニ一二個ヲ生ジ萼ヨリ短キ花梗ヲ有ス。萼ハ兩唇形、兩唇トモニ全縁。花梗、萼共ニ短毛ヲ密生ス。花冠ハ大形、長サ七八分、紅紫色、密毛ヲ生ジ、筒部ハ彎曲シ、舷部ハ兩唇形、巾廣ク約四分ニ達ス。八月開花ス。

產地。島内各所ノ濕地又ハ泥炭地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島、北海道及ビ東部西比利亞ニ分布ス。

451. *Scutellaria scordifolia* Fisch. var. *pubescens* Miq.

異 名

S. scordifolia var. *hirta* Fr. Selmi.; *S. galericulata* f. *hirta* Koidz.; *S. obtusifolia* Levl.; *S. scordifolia* var. *sachalinensis* Matsum. et Kinto.

(四五二) なみきさう。

朱氏、樺、植、誌一六五頁。草木圖說一一卷四六葉。宮部、千島、植、二五五頁。小泉、樺、植、一〇四頁。武田、植、雜誌二四卷三一五頁。松村、工藤、植、雜誌二六卷二九六頁。中井、植、雜誌二八卷一六八頁。工藤、植、雜誌二八卷二六一頁。

高サ四寸乃至一尺以上ニ達スル宿根草。細長ナル根莖ヲ有ス。莖ハ白色ノ軟毛ヲ密生シ、概ネ基部ヨリ多數

しらびいぬごまニ類似セル宿根草。莖ノ稜角線ニハ僅ニ短剛毛ヲ生ジ、葉ハ比較的長キ葉柄ヲ有シ、長橢圓狀披針形、鈍頭又ハ銳尖頭、基部ハ心臟形ヲ呈シ、兩面ニ生ゼル剛毛モ亦比較的少シ。花冠ハ其ノ長サ約五分ニ達ス。

產地。樺太ニ産ス。(マキシモウキツチ氏ニ依ル)
分布。樺太ノ外北海道、本州、九州、朝鮮等ニ生ジ、又滿洲及ビ黑龍江省ニ産ス。

ハ、ちしまをどりこさる屬 GALEOPSIS L.

454. *Galeopsis Tetrahit* L.

(四五四) ちしまをどりこさる。いたちじそ。

朱氏樺、植、誌一六、五頁。宮部、千島、植、二五五頁。小泉、樺、植、一〇六頁。

高サ五寸乃至一尺八寸ニ及ブ一年生草本。莖ハ直立、單一又ハ分枝シ、枝ハ開出シ、關節ノ下部膨脹シ、下向セル剛毛ヲ生ズ。葉ハ有柄、卵形又ハ長橢圓狀卵形、先端銳尖、葉脚圓形或ハ少シク楔形ヲナス、緣邊ニ粗鈍鋸齒及ビ緣毛ヲ有ス、上面ニ平臥セル鬚毛ヲ密生シ、裏面ニ軟毛ヲ生ズ。花ハ莖頂附近ノ葉腋ニ密ニ輪生ス。萼ハ筒狀鐘形、五脈五齒ヲ有シ、齒ノ先端ハ針狀ヲナシ萼筒ト等シキカ或ハ長シ。花冠ハ紅色或ハ淡紫色、其長サ萼ノ二倍ニ達シ、兩唇形、上唇ハ全緣、兜形、下唇ハ三淺裂シ、中部ノ裂片ハ倒心臟形、兩側ノ裂片ハ卵形ヲ呈ス。七八月開花ス。

產地。島内諸所ノ草原地ニ生ズ。
分布。樺太ノ外千島、北海道、本州及ビ朝鮮ニ生ジ、又歐洲、西比利亞、勘察加、ヒマラヤ、滿洲等ニ産シ、北米ニモ歐洲ヨリ傳播シ自生

分布。樺太ノ外千島、北海道、本州、四國、九州、臺灣及ビ朝鮮ニ生シ、廣ク歐洲、亞細亞及ビ北米ニ産ス。

ヤ ス ぬ ん ぶ 屬 STACHYS L.

453 a. *Stachys aspera* Michx. var. *baicalensis* Maxim.

異 名 *S. baicalensis* Fisch.

(四三三) 中 しらばいぬごま。 (新稱)

朱氏、樺、植、誌、一六五頁。 宮部、千島、植、二五六頁。 小泉、樺、植、一〇四頁。

高サ一二尺ニ達スル宿根草。莖ハ直立又ハ傾上、單一又ハ分枝シ、其ノ稜角線ニハ下向セル剛毛ヲ生ズ。葉ハ長橢圓狀披針形或ハ線狀長橢圓形、銳尖頭又ハ銳頭、緣邊鋸齒ヲ有シ、葉脚ハ下葉ニアリテハ截形、上葉ハ圓形又ハ凡テ圓形ノコトアリ。葉ノ兩面及ビ葉柄ニハ白色ノ長剛毛ヲ生ズ。輪狀聚繖花序ハ花ヲ密生シ、莖頂ニ間斷アル短キ穗狀花叢ヲナス。萼ハ長剛毛ヲ有シ、鐘形、五齒ヲ有シ、各齒ハ三角狀披針形ニシテ開出シ、其長サ萼筒ノ二分ノ一。花冠ハ紫色、兩唇形、長サ三分五厘乃至五分、其ノ筒部ハ萼筒ヨリ僅ニ長ク、上唇ハ稍兜形、短軟毛ヲ有シ、下唇ハ三淺裂ス。八月頃開花ス。

產地。島内諸所ノ草原地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島、北海道ニ産シ又東部西比利亞、沿海州、滿洲、黑龍江省、勘察加及ビ北米ニアリ。

453 b. *Stachys aspera* Michx. var. *japonica* Maxim.

(四三三) いぬごま。 ちよろぎだまし。

草木圖說一一卷一四葉。

第五十五科

車前科

科

PLANTAGINACEAE.

一年生又ハ多年生ノ草本。葉ハ概ネ根葉。花ハ小形、整齊、兩性又ハ單性、雜居花又ハ一家花、密ナル頂生ノ穗狀花序又ハ頭狀花序ヲナス。萼ハ四深裂シ、下位、永存性、其裂片ハ覆瓦様ヲナス。花冠ハ下位、乾膜質又ハ膜質、概ネ永存性、四淺裂シ、其ノ裂片ハ覆瓦様ヲナス。雄藥ハ四個又ハ二個、花冠筒部又ハ咽喉部ニ附着シ、花絲ハ絲形、蒴ハ丁子着、子房ハ無柄、上位、一―二室ヲナシ又ハ三―四室ヲナス、花柱ハ絲形、單一、伸長セル柱頭面ヲ有ス、胚珠ハ各室ニ一―數個、半倒生、楕形。果實ハ蓋果ニシテ胞周開裂ヲナス。種子ハ胚乳ヲ缺キ、胚軸ハ直立、子葉ハ狹細、包旋ス。

一、おほばこ屬

PLANTAGO L.

- | | | |
|---|---|--------|
| 一 | 葉ハ卵形、楕圓形又ハ披針形。花冠筒部ハ平滑 | 二 |
| 二 | 葉ハ線形、肉質。花冠筒部ニ毛茸アリ | はまねほばこ |
| 三 | 葉ハ卵形若クハ楕圓形ニシテ平臥ス | 三 |
| 四 | 葉ハ披針形ニシテ直立ス | へらねほばこ |
| 五 | 葉ハ卵狀圓形又ハ卵形、長キ葉柄ヲ有シ、殆ンド平滑 | 四 |
| 六 | 葉ハ卵狀長楕圓形、短キ葉柄ヲ有シ、白色ノ毛茸ヲ多少密生ス | 五 |
| 七 | 蒴果ノ頂端ハ圓錐形ヲ呈シ、種子四五個ヲ含ム。種子ノ長サ約八厘 | ねほばこ |
| 八 | 蒴果ハ廣卵形、鈍頭、種子八一十二個ヲ含ム。種子ノ長サ三一五厘。ねほばこニ比シ頗ル大形。花莖ノ高サ二三尺 | ねほばこ |
| 九 | 二達ス | たうねほばこ |

ノ状態ナナス。

九、をどりこさう屬 LAMIMUM L.

455. *Lamium album* L. var. *petiolatum* Nakai.異名 *L. petiolatum* Mig.; *L. barbatum* S. et Z.

(四五) をどりこさう。續斷。

朱氏、樺、植、誌一六五頁。本草圖譜一五卷一四葉。草木圖說一一卷一一葉。小泉、樺、植、一〇五頁。

高サ一二尺ニ達スル宿根草。莖ハ單一又ハ分枝シ、太ク、直立又ハ傾上、下向セル粗毛散在ス。莖ノ下葉ハ小ニシテ心臟形ヲナシ、長キ葉柄ヲ有シ、中葉及ビ上葉トナルニ從ヒ漸次大形トナリ、短柄ヲ有シ、心臟狀卵形又ハ長卵形、銳尖頭、緣邊ニハ粗大ナル鈍鋸齒及ビ緣毛アリ、兩面疎長毛ヲ生ジ、裏面ニ特ニ多シ。花ハ莖頂附近ノ葉腋ニ數個輪生ス。萼ハ鐘形、毛茸少シク生ジ、五脈五齒ヲ有シ、各齒ハ鉞形ニシテ萼筒ヨリ長ク、開出ス。花冠ハ淡紅白色、長軟毛ヲ密生シ、兩唇形、筒部ハ萼ヨリ長ク、上唇ハ兜形、緣邊ニ開張セル緣毛アリ、下唇ハ三淺裂シ、其中央裂片ハ大形、微凹頭、兩側各片ハ小形ニシテ針狀ヲナス。六七月ノ頃開花ス。

產地 島内中央以南ノ草原地各地ニ生ズ。

分布 樺太ノ外、南千島、北海道、本州、四國、九州及ビ朝鮮ニアリ、又滿洲及ビ支那ニ産ス。

ハ時ニ七八寸ノ長サニ達シ、葉柄ノ長サヲ加入セバ地上二尺ノ高サニ至ルモノアリ。花莖ハ葉ヨリ長ク、二三尺ニ達ス。萼裂片ハ廣卵形、緣邊膜質ニシテ白色ヲ呈シ、先端圓形。花冠裂片ハ牙齒狀卵形ヲ呈ス。蒴果ハ廣卵形ニシテ先端銳形ナラズ、種子ハ乃至十二個ヲ含ム。種子ハ扁平ニシテ橢圓形、細小ニシテ長サ三―五厘、時ニ一邊側ニ狹翼ヲ有スルモノアリ。

產地。海濱ニ近キ草原地ニ生ズ、西海岸名好以南及ビ亞庭灣沿岸ニ多シ。
分布。樺太、北海道、本州、四國及ビ朝鮮ニ産ス。

458. *Plantago media* L.

(四三八) しろばなおほばこ (新稱)

朱氏、樺、植、誌一六五頁。

葉ハ卵形或ハ卵狀長橢圓形ニシテ微白色ノ軟細毛ヲ多少密生シ、五―七脈ヲ有ス。葉柄ハ翼ヲ有シ、短シ。花莖ハ細長ニシテ葉長ノ數倍ニ達ス。穗狀花序ハ密ニシテ圓錐狀又ハ圓壘狀ヲナス。花冠裂片ハ白色、披針形又ハ卵狀披針形。花絲頗ブル長シ。蒴果ハ萼ト等長ナルカ或ハ微カニ長ク、種子四個ヲ含有ス。種子ハ卵形。

產地。露領樺太、ドュイ附近ニ産スト云フ、邦領内ニハ未ダ之レヲ採集セズ。
分布。歐洲及ビ亞細亞ノ原産ニシテ西比利亞、黑龍江省及ビ斯察加ニ生シ、現時ハ北米ニマ僅播セリ。

459. *Plantago kantschatica* Link.

(四三九) しろなおほばこ。

朱氏、樺、植、誌一六五頁。牧野、增訂草木圖說一輯一〇三頁。宮部、千島、植、二五六頁。小泉、樺、植、一〇九頁。

葉ハ卵狀長橢圓形ニシテ鈍頭、基部廣楔形ヲナシ、葉柄ニ連ナリ、五脈ヲ有シ、白色長軟毛ヲ多少密生ス、緣邊ハ殆ンド全緣或ハ波狀牙齒アリ、葉柄ハ葉身ヨリ短ク多クハ其半バニ過ギズ。花莖ハ葉ヨリ高ク抽出シ、縱

五 葉ハ短キ葉柄ヲ有スルカ又ハ無柄。花ハ白色、頗ル長キ花絲ヲ有ス。………しろはなねほばこ
葉身ハ葉柄ノ約二倍ノ長サヲ有ス。花ハ淡褐色、花絲ハ長カラズ。………えぢねほばこ

453. *Plantago major* L. var. *asiatica* Desne.

異 名 *P. asiatica* L.

(四五六) おほばこ。 車前。 エルムキナ(北海道アイヌ名) エルムバラキナ。 エヌムキナ(樺太アイヌ名)

イヌ名)

朱氏、樺、植、誌一六五頁。 牧野、増訂草木圖說一輯、一〇〇頁、圖六八頁。 宮部、千島、植、二五六頁。 樺、植、概報六〇頁。 小泉、樺、植、一〇九頁。

葉ハ卵狀圓形又ハ卵形、鈍頭又ハ圓頭、全縁、若シクハ下部ニ粗牙齒アリ、基部圓形ニシテ急ニ楔形ヲナシ長柄ニ連ナル、葉面ニ短毛散生シ、遂ニ平滑トナル。花莖ハ葉ヨリ長ク、穗狀花序ハ細長ニシテ密ナレドモ下部ハ疎ナリ。蒴果ノ頂端ハ圓錐形ヲ呈シ、種子四五個ヲ含ム。種子ハ長橢圓形ニシテ扁平、長サ八厘許リ。

用途、種子ハ藥用ニ供ス。

産地、海馬島及三島内各地ニ産ス。

分布、樺太、千島及北海道ヨリ南ハ九州、臺灣ニ至ルマデ之レチ生ズ、國外ニアリテハ東亞各地方及ビ瓜哇島ニ産ス。

457. *Plantago japonica* Fr. et Sav.

異 名 *P. major* var. *japonica* Miyabe.

(四五七) たうおほばこ。

花彙草ノ三卷一一葉。 本草圖譜一九卷四葉。 牧野、増訂草木圖說一輯一〇五頁、圖七三頁。 宮部、千島、植、二五六頁。

形狀おほばこニ似タリト雖モ頗ブル大形、葉脈七乃至九個ヲ有シ、葉柄ハ葉身ト等長或ハ其ヨリ長ク、葉身

長シ。花序ハ密ニシテ圓壘形ヲナス。苞ハ稍圓形、廣キ膜質ノ縁部ヲ有ス。花冠裂片ハ卵形ニシテ稍銳頭、白色ニシテ中央ニ淡黃褐色ノ線アリ、其筒部ニ毛茸アリ。蒴果ハ卵狀長橢圓形ニシテ鈍頭、二個ノ種子ヲ含ム。

產地。海濱ニ生ズ、露領西海岸ニ產ス。
分布。歐洲及ビ西比利亞ニ生ズ。

第三區 無瓣花區

MONOCHLAMYDEAE.

花冠ヲ缺除スルカ又ハ萼及ビ花冠ヲ缺除ス。

第五十六科

藜^{あひす}

科

CHENOPODIACEAE.

一年生又ハ多年生ノ草本。葉ハ互生又ハ時ニ對生、單葉、全緣或ハ鋸齒ヲ有スルカ又ハ淺裂シ、概ネ有柄、托葉ヲ缺キ、葉鞘ヲ有セズ。花ハ兩性又ハ一一家花又ハ二家花、小形、綠色又ハ帶綠色、概ネ整齊。萼ハ永存性、二―五淺

起條ヲ有シ、白色長軟毛密生ス。穗狀花序ハ圓壙形又ハ長橢圓狀圓壙形ヲ呈シ、長カラズ、下部ノ花ハ疎生ス。苞ハ卵形ヲ呈シ、萼ヨリ短シ。萼裂片ハ廣卵形、鈍頭ニシテ稍微凸頭、緣邊膜質ヲナス。花冠裂片ハ卵狀三角形、淡褐色。蒴果ハ卵形、萼ヨリ長ク、先端銳尖ナラズ、種子四個ヲ含ム。種子ハ長橢圓形、黑色、長サ五厘内外。

產地。島内各地海濱ニ多ク産ス。

分布。樺太、千島、北海道、北部本州、對馬、朝鮮、沿海州及ビ勘察加ニ産ス。

430. *Plantago lanceolata* L.

(四六) **オコウらおほほこ。**

葉ハ巾狹ク、披針形又ハ長橢圓狀披針形ニシテ多クハ直立シ、先端銳尖、葉脚楔形ヲナシ、葉柄ニ連ル、緣邊ハ全緣ナルカ或ハ微牙齒ヲ有ス、兩面ニ疎長毛ヲ生ジ、三―五脈ヲ有ス。花莖ハ細長ニシテ葉高ヨリ二三倍高ク抽出シ、尺餘ニ達シ、其先端ニ甚ダ密生セル短キ穗狀花序ヲ著ク。花序ハ初メ卵形又ハ卵狀圓錐形ヲナシ、後延長シテ圓壙形トナル。花冠ハ其咽喉部稍囊形ヲナス、各裂片ハ卵形、銳尖頭ニシテ褐色。蒴果ハ長橢圓形ニシテ鈍頭、種子二個ヲ含ム。種子ハ橢圓形、平滑、内面ハ著シク凹入ス。

產地。南方舊露人村落附近ニ生ズ、大陸ヨリ輸入セシモノナルベシ。

分布。歐洲及ビ亞細亞大陸ノ原産ニシテ現時我國及ビ北米ニモ傳播セリ。

461. *Plantago maritima* L.

異名 *P. salsa* Pall.

(四六一) **はまおほほこ。** (新稱)

朱氏、樺、植、誌、一六六頁。

葉ハ平滑、線形、上半圓壙形、肉質、基部鞘形ヲナス。花莖ハ圓柱形、直立、上向壓伏サレタル毛茸ヲ生ジ、葉ヨリ

一年生草本ニシテ高サ二三尺ニ達シ、多數分枝シ、幼枝及ビ嫩葉ハ白粉ヲ以テ被ハル。葉ハ菱狀卵形乃至披針形ニシテ枝端ノモノハ披針形若クハ線狀披針形ヲナス、先端銳形或ハ鈍形、緣邊ハ全緣或ハ粗牙齒又ハ波狀牙齒ヲ有ス、裏面ニハ白粉ヲ生ズ、葉柄ハ細長、時ニ葉身ト等長ナルモノアリ。穗狀花序ハ頂生及ビ腋生ニシテ圓錐花叢ヲナス。萼ハ五全裂シ、其裂片ニハ著シク龍骨肋發達シ、果實ノ時尚殘存シ之ヲ擁ス。花柱ハ二分セルモ短シ。種子ハ悉ク水平ニ生ズ。六月乃至九月開花ス。

用途。葉ヲ燂リ又ハ乾シテ食用ニ供ス。

產地。島内各地ノ荒蕪地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外北ハ北海道ヨリ南ハ臺灣ニ至ル間各地ニ生ジ、尙ホ地球上溫帶、熱帶諸國ニ廣ク分布ス。

463. *Chenopodium glaucum* L.

(四六三) うらじろあかぎ。

朱氏、樺植、誌一六六頁。牧野、植、雜誌五卷五三頁。

一年生多汁ノ草本ニシテ莖ハ多數分枝シ、上昇或ハ傾下シ、枝ハ直立シ、長サ一尺乃至一尺五寸ニ達ス。葉ハ長橢圓形、披針形或ハ卵狀披針形、鈍頭或ハ銳頭、葉脚漸尖細キ葉柄ニ連リ、莖頂附近ノモノハ殆ンド無柄、緣邊深波狀牙齒ヲ有シ、葉面ハ濃綠色、裏面ハ灰白色ヲ呈シ、白粉ヲ以テ被ハル。花ハ概ネ小形ニシテ分枝セル穗狀花序ヲナシ、花叢ハ概ネ葉ヨリ短カシ、莖頂ノモノハ圓錐花序ヲナス。萼裂片ハ長橢圓形又ハ倒卵形、鈍頭、肉質ナラズ又果實ニアリテモ中肋ハ龍骨狀ヲナサズ。側花ノ種子ハ垂直ニ生ジ、頂花ノモノハ水平ニ生ズ。六月ヨリ九月マデ開花ス。

產地。草原地ニ生ズ、東海岸露禮及ビ西海岸塔路ニ産ス。

分布。樺太ノ外本州及ビ朝鮮ニ生ジ、廣ク歐洲、亞細亞、南北亞米利加及ビ濠洲等ニ生ズ。

裂乃至深裂シ又ハ一個トナリ又ハ時ニ缺除シ、花蕾ニアリテハ覆瓦狀ヲナス、花冠ヲ缺ク。雄藥ハ萼ニ附着シ其裂片ニ對生シ、同數又ハコレヨリ少ナシ。蒴ハ二室、縱裂ス。花托ヲ缺ク。子房ハ概ネ上位、一室ヲナシ、一個ノ胚珠ヲ有ス。胚珠ハ倒生。花柱ハ一—三個。柱頭ハ頭狀、二—三淺裂乃至全裂ス。果實ハ胞果ニシテ薄革質ノ果皮ヲ有スルカ又ハ稀ニ瘦果。胚乳ハ肉質、粉狀又ハ缺除ス。胚ハ卷絡、摺合又ハ螺旋ス。

屬檢索表

一	種子ハ多量ノ胚乳ヲ有ス。葉ハ葉狀	二
種子ハ胚乳ヲ缺除ス。葉ハ鱗片狀又ハ肉質針狀	四	二
二	花ハ兩性	三
花ハ單性、一家花又ハ二家花。雌花ハ萼ヲ缺キ、二個ノ小苞ニヨリテ包被セラル	二、はまあかざ屬	一、あかざ屬
萼ハ五全裂ス。種皮ハ革質	一、あかざ屬	三、ははきぎ屬
三	萼ハ五淺裂ス。種皮ハ膜質	四、あつけしさう屬
莖ハ有節、葉ハ鱗片狀ヲナス	四、あつけしさう屬	五、をかひじき屬
四	莖ハ無節、葉ハ線形	

一 あ か ざ 屬 CHENOPODIUM L.

462. *Chenopodium album* L.

(四六二) あかざ。 藜。 チカツポモマニ。 チカツポノヤ(樺太アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌一六六頁。 宮部、千島、植、二五七頁。 牧野増訂草木圖說一輯三一—二頁、圖二二六頁。 樺、植、概報三二頁。 小泉、樺、植、五三頁。

シク鱗毛ヲ有ス花ハ腋生或ハ頂生ノ斷續セル無葉穗狀花序ヲナス。苞ハ菱狀卵形銳頭、全緣、表面ニ二個ノ突起ヲ有シ、白鱗毛ヲ散在ス。七八月花ヲ開ク。

產地。海濱ニ生シ島内各所ニ産ス。

分布。樺太、北海道、本州、對馬、朝鮮ニ産ス。標準種ハ歐洲、北亞細亞及ビ北米アラスカ地方ニ生ズ。

III は し き 屬

KOCHIA Roth.

466. *Kochia Scoparia* Schrad.

(四六) は し き。 地膚。

本草圖譜一八卷一四葉。牧野、增訂草說木圖一輯三一四頁、圖二二七頁。

一年生草本ニシテ高サ三四尺ニ達シ、莖ハ直立、多數分枝ス。葉ハ線狀披針形或ハ線形ニシテ先端銳形或ハ銳尖形、葉脚ハ漸尖ニシテ短柄ニ連リ、全緣ニシテ緣毛ヲ有ス。雌雄異株ニシテ花ハ莖頂附近ノ葉腋ニ短キ密集セル穗狀花序ヲナス。果實ハ殘存セル萼片ニヨリ包マレ、萼片ハ其背部ニ翼ヲ生ズ。

產地。邦人ノ輸入セシモノニシテ村落ニ野生ス。

分布。我國ニ於テ北ハ樺太ヨリ南ハ臺灣ニ亘リ廣ク栽培セラル、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、蒙古、支那、滿洲等ニ産シ又北米ニモ傳播ス。

四 あつげしきり屬

SALICORNIA L.

一 ばまあかぶ屬

ATRIPLEX L.

464. *Atriplex patula* L.

(四六四) へぞばまあかぶ。 ポンチカノヤ。 チカッブリヤキナ(樺太アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌一六六頁。 樺、植、概報三三頁。

一年生ノ平滑ナル或ハ少シク鱗毛ヲ有スル草本。莖ハ多數分枝シ、繖開シ、傾上又ハ時ニ直立シ、高サ一—三尺ニ達ス。葉ハ肉質、綠色ニシテ稍菱狀披針形、披針狀戟形或ハ披針形ヲ呈シ、先端銳形又ハ鈍形、葉脚楔形又ハ漸尖形ヲナシ、細キ葉柄ヲ有シ、上葉ハ全縁ニシテ下葉ハ缺刻狀牙齒ヲ有ス。花ハ無葉ニシテ間斷アル穗狀花序ヲナシ、花序ハ圓錐狀ニ配置ス。果實ノ苞ハ少シク肉質ニシテ三角形或ハ菱形ヲナシ、基部ハ合著ス、縁邊ハ全縁或ハ微牙齒アリ、表面ニハ塊粒狀突起ヲ有ス。七八月花ヲ開ク。

用途。嫩苗又ハ葉ヲ燂熟シ水ヲ換洗淨シ調食スベシ。

產地。海濱ニ生シ島内諸所ニ産ス。

分布。樺太ノ數千島、北海道ニ産シ國外ニ於テハ歐洲、北亞弗利加、西比利亞及ビ北米ニ生ズ。

465. *Atriplex litoralis* L. var. *angustissima* Moq.

異 名 *A. Gmelini* C. A. Mey. var. *Fr. Schum.*

(四六五) ほそばのはまあかぶ。

朱氏、樺、植、誌一六六頁。 松村、名鑑、下、後、六七頁。

高サ一尺乃至一尺五寸ニ達スル一年生草本。莖ハ直立、平滑或ハ鱗毛ヲ有シ、多數分枝ス。葉ハ少シク肉質、綠色、線形、先端銳尖、葉脚楔形ヲナシ、短柄ニ連ル、縁邊全縁或ハ下葉ニアリテハ少シク牙齒ヲ有シ、平滑或ハ少

先端微突頭、後硬化シ小刺トナル。花ハ葉腋ニ一個ヲ生ジ其兩側ニ卵狀披針形ノ葉狀ノ苞各一個ヲ具フ。萼ハ五裂シ、其裂片ハ廣披針形、先端銳尖、果實ノトキニ至レバ廣楕圓形トナリ硬化シ内方ニ折レ果實ヲ包ミ先端刺狀ヲナス。果實ハ頂部截形、花柱ヲ存ス。七八月頃開花ス。

用途。葉ノ尖端ニ在ル棘ヲ採リ煮テ食スベシ又燒キテ曹達ヲ得ベシ。

產地。島内各地ノ海濱砂地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島、北海道本州、四國及ビ朝鮮ニ産シ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、滿洲及ビ支那ニ生ズ。

第五十七科

蓼^{たて}

科

POLYGONACEAE.

概ネ草本ニシテ有節ノ莖ヲ有ス。葉ハ互生又ハ稀ニ對生又ハ輪生、單葉、概ネ全緣、托葉ハ概ネ癒合シテ節部ニ鞘トナル。花ハ小形、整齊、完全花、二家花又ハ雜居花、穗狀花序、總狀花序、繖房花序、繖形花序又ハ圓錐花序ヲナス。萼ハ下位、子房ヨリ分離シ、二―六尖裂乃至全裂シ、其裂片ハ多少覆瓦狀ヲナシ、時ニ花瓣樣トナリ又ハ後ニ果實ノ翼トナルコトアリ。花瓣ヲ缺除ス。雄藥ハ二―九個、萼ノ基部ニ附着スルカ又ハ雄花ニアリテハ中央部ニ簇集ス。花絲ハ絲形又ハ鍼形、概ネ基部ハ廣クナリ、分離又ハ癒合シテ輪狀トナル。藥ハ二室ニシテ縱列ス。雄藥ハ一個、子房ハ上位、一室ヲナシ、一個ノ胚珠ヲ有ス。胚珠ハ直立又ハ懸垂ス。柱頭ハ二―三裂又ハ全裂シ、時ニ非常ニ短キコトアリ。柱頭ハ頭狀、房狀又ハ稀ニ二裂ス。果實ハ三角又ハ稀ニ四角ヲ有スル瘦果ニシテ永存性萼ヲ被ル。種子ハ粉狀ノ胚乳ヲ有シ、胚ハ側倚又ハ背倚、直立又ハ彎曲ス。

467. *Salicornia herbacea* L.

(四六七) あつけしさう。はままつ。

朱氏、樺、植、誌一六六頁。牧野、植、雜誌一七卷二一五頁。樺、植、概報三三頁。牧野、植、雜誌二七卷(五五七頁)。武田、植、雜誌二八卷(二四二頁)。

肉質多汁ノ一年生草本、莖ハ直立、節ヲ有シ、高サ四五寸、枝ハ對生、傾上シ、細クシテ節部ニ生ズ。葉ハ退化シテ二個ノ鱗片トナリ、節部ニ對生シ、廣卵形、銳頭或ハ稍鈍頭、花ハ穗狀花序ヲナシ、各節ニ三個ヲ生ズ。花序ハ長サ一寸前後ニ達シ、三花ノ内中央ノモノハ兩側花ノ上部ニ位ス。

用途。葉莖ヲ煮テ食シ、又燒キテ曹達ヲ製スベシ。

產地。海濱、沼地ニシテ潮水ノ出入スル處ニ生ズ、露領、樺太、西海岸ニ生ズ、邦領内ニテハ未ダ之レヲ採集セズ。
分布。樺太ノ外北海道、東北部、四國及ビ朝鮮ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、亞細亞、北亞弗利加及ビ北米ニ産ス。

五、をかひじを屬

SALSOLA L.

468. *Salsola Soda* L.

(四六八) をかひじき。みるな。

エムン(北見アイヌ名) ヲイエンキキナ。 ヲタクナエエンキキナ

(樺太アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌一六七頁。本草圖譜四八卷四葉。增訂、草木圖說一輯三一七頁、圖二三〇頁。宮部、千島、植、二五七頁。樺、植、概報三三頁。

一年生ノ平滑多肉ナル草本。莖ハ高サ四五寸ニ達シ、上昇或ハ平臥シ、多數分枝ス。葉ハ互生、多肉、圓錐狀線形、

八	萼ハ腺点ヲ有ス	やなぎたて
八	萼ハ腺点ヲ缺ク	九
九	莖ノ節部太シ。花梗ハ多少腺点ヲ有スルカ又ハ缺除ス。萼ハ腺点ヲ缺ク。花柱ハ花外ニ外出セズ	ねほいぬたて
九	莖ノ節部太カラズ。花梗ハ著シキ腺点ヲ有ス。萼ハ腺点ヲ有ス。花柱ハ花外ニ外出ス	一〇
〇一	葉ノ裏面無毛	しろいぬたて
〇一	葉ノ裏面綿毛ヲ密生ス	けたて
一一	珠芽ヲ生ズ	むかごとらのを
一一	珠芽ヲ生セズ	一二
二一	花柱ハ二個。水陸兩棲植物	えぎのみつたて
二一	花柱ハ三個。高山植物	えぎのいぶきとらのを
三一	葉ハ披針狀長橢圓形又ハ披針形。基部箭形	うなぎつかみ
三一	葉ハ戟狀三淺裂シ。基部戟形	一四
四一	花ハ中形。長サ一分五厘。鞘ニ葉質部アリ。葉ノ側裂片ハ其長サ中央裂片ノ三分一	みぎろば
四一	花ハ大形。長サ二分。鞘ニ葉質部ナシ。葉ノ側裂片ハ其長サ中央裂片ノ約二分一	ねほみぎろば
五一	高サ二三尺ニ達スル宿根草。葉ノ裏面密毛ヲ生シ。灰白色ヲ呈ス	うらじろたて
五一	高サ四五尺久至一丈ニ達スル巨大ナル宿根草。葉ノ裏面ハ平滑	ねほいたどり
六一	種子ハ翅翼ヲ有ス	つるいたどり
六一	種子ハ翅翼ヲ有セズ	つるろば

469. *Polygonum aviculare* L.

(四六九) みちやなぎ。にはやなぎ。 蒴果。

宮部、千島植二五七頁。中井植雜誌二三卷(三七八頁)。樺植、概報五〇頁。

屬 檢 索 表

一	柱頭ハ房狀ヲ呈ス。萼裂片ハ六個	三、すいは屬
一	柱頭ハ頭狀ヲ呈ス。萼裂片ハ五個稀ニ四個	二
二	子葉ハ褶曲セズ	一、たて屬
二	子葉ハ同旋狀ニ褶曲ス	二、うは屬

一、たて 屬

POLYGONUM L.

一	莖ハ纏繞セズ	二
一	莖ハ纏繞ス	一六
二	種子ハ翅翼ヲ有セズ	三
二	種子ハ翅翼ヲ有ス	一五
三	花ハ葉腋ニ一—六個ヲ生ズ	四
三	花ハ穗狀花序又ハ頭狀花序ヲナス	五
四	葉ハ橢圓形、披針形、銳頭。花柱ハ三深裂ス	みちやなぎ
四	葉ハ長橢圓形、鈍頭。花柱ハ基部マテ三裂ス	はまみちやなぎ
五	花ハ穗狀花序ヲナス	六
五	花ハ頭狀花序ヲナス	一三
六	一莖ニ數個乃至多數ノ穗狀花序ヲ生ズ。葉ハ單柄ヲ有シ基部漸尖ス	七
六	一莖ニ一個ノ穗狀花序ヲ生ズ。下葉ハ長柄ヲ有シ基部心臟形又ハ圓形	一一
七	雄藥ハ六個	八
七	雄藥ハ八個	ほろはねんたて

増訂草木圖説二輯五六八頁、圖四四〇頁。

牧野、植、雜誌一七卷一四七頁。

中井、植、雜誌二三卷(三九五)頁。

小泉、樺、植、五

一頁。

一年生ノ平滑ナル草本ニシテ高サ二尺内外ニ達ス。莖ハ直立シ、紫紅色ニシテ分枝ス。葉ハ綠色、披針形ニシテ兩端漸尖、短キ葉柄ヲ有シ、微細縁毛ヲ有ス、葉鞘ハ圓壻狀ニシテ褐色、壓伏上向セル短剛毛ヲ有シ、頂端截形ニシテ長硬毛アリ。穗狀花序ハ細長、下垂シ、花ヲ疎生シ、下部ニハ綠葉ヲ有ス、萼ハ普通四深裂シ、著シキ腺點散在ス。雄藥ハ六個。花柱ハ二個。八九月頃開花ス。

產地。亞庭灣沿岸地方ニ産ス。

分布。我國各地ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲北亞弗利加、亞細亞及ビ北米ノ各地ニ産ス。

472. *Polygonum amphibium* L.

(四十二) *そぞのみづたて*。 *ペカンベムン* (北海道アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌一六八頁。宮部、千島、植、二五七頁。樺、植、概報七四頁。小泉、樺、植、五〇頁。

水邊ニ生ジ水陸兩棲ノ多年生草本ニシテ根莖ハ太ク、水中或ハ泥土中ヲ匍匐ス。水生ノモノニアリテハ葉ハ概ネ浮葉ニシテ平滑、上面ニ光澤アリ、長橢圓形或ハ橢圓狀披針形ニシテ長柄ヲ有シ、鈍頭又ハ稍銳頭、葉脚ハ圓形或ハ稍心臟形ヲ呈ス。陸生ノモノニアリテハ葉ハ長橢圓形披針形、短柄ヲ有シ、縁邊粗糙ナリ。葉鞘ハ圓壻狀ニシテ平滑、莖ニ密接シ、枝條ニ於ケルモノハ節間ヨリ長キニ至ルモノアリ。穗狀花序ハ頂生、單一、直立、短圓壻形又ハ長橢圓形ヲナシ紅花ヲ密生ス。各花ハ廣卵狀ニシテ帶紅色ノ苞ヲ有ス。雄藥ハ五個。花柱二個。瘦果ハ圓狀長橢圓形ニシテ凸鏡狀ヲナシ黑色ニシテ平滑。八月開花ス。

用途。北米ニテハ地下莖ヲ黃色ノ染料ニ用フ。

產地。島内各地湖沼水邊ニ生ズ。

蓼

科

一年生又ハ多年生草本。莖ハ平臥又ハ傾上、平滑、單一又ハ分枝ス。葉ハ橢圓形、披針形或ハ線形、坦平、顯著ナル脈アリ、概ネ稍銳頭、葉脚稍楔形ヲナシ短キ葉柄ニ連ナル、鞘ハ白色、膜質、六―八脈ヲ有シ、二尖裂シ、遂ニ細裂ス。花ハ葉腋ニ一個乃至五個ヲ生ズ。萼ハ五深裂シ、綠色ヲ呈シ、其裂片ノ緣邊紅色ヲ帶ブ。雄藥ハ五乃至八個。花柱ハ三深裂ス。瘦果ノ表面ハ微瘤狀ノ突起線狀ニ縱列シ、光澤ナシ。六月ヨリ九月ニ亘リ開花ス。

用途。歐洲ニ於テハ民間果實ヲ嘔吐劑或ハ下劑トシテ使用スト云フ。

產地。島内南方ノ村落附近草原地及ビ路傍ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島、北海道ヨリ本州、四國、九州、朝鮮各地ニ生ズ、國外ニテリテハ歐洲、北亞弗利加、亞細亞及ビ北米ニ普ク産ス。

470. *Polygonum littorale* Link var. *buxifolium* Meisn.

異名 *P. aviculare* var. *buxifolium* Ledeb.

(四七〇) はまみちやなぎ (新稱)

朱氏、樺、植、誌一六七頁。小泉、樺、植、五〇頁。

一年生又ハ多年生草本。莖ハ繖開、平臥又ハ傾上シ、綠色ニシテ多少白粉ヲ帶ブ。葉ハ小形、厚質、長橢圓形又ハ線狀長橢圓形、鈍頭又ハ圓頭、基脚ハ漸尖、短柄ヲ有シ、葉脈ハ不明瞭ナリ、鞘ハ莖ニ密着セズ、六脈ヲ有シ先端尖裂ス。花ハ葉腋ニ一―二個ヲ生ズ。萼ハ五深裂シ、其裂片ハ綠色、白色ノ緣部ヲ有ス。雄藥ハ八個。花柱ハ基部マデ三裂ス。瘦果ハ廣卵形、微點ヲ有シ、條線ハ不明瞭ナリ。八九月開花ス。

產地。海岸ニ生シ島内各所ニアリ。

分布。樺太ノ外朝鮮ニ生ズ、又東部西比利亞、黑龍江省及ビ北米ニ産ス。

471. *Polygonum Hydropiper* L. var. *vulgare* Meisn.

(四七一) やなぎたて。かはたて。水蓼。

474 b. *P. lapathifolium* L. var. *incanum* Ledeb.

(四十四) こけたて。そぞいぬたて。

中井、植、雜誌二、三卷(三八四頁)。小泉、樺、植、五一頁。

甲種ト異ナル點ハ葉ノ裏面ニ綿毛ヲ密生スルニアリ。

產地。島内各地ノ濕潤ナル草原地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島、北海道ヨリ南ハ臺灣ニ及ブ。國外ニアリテハ歐洲、北亞弗利加、亞細亞及ビ北米ニ産ス。

475. *Polygonum viviparum* L.

(四十五) むかごころのを。

宮部、千島、植、二五七頁。日、高山、植、圖譜二卷五五圖版三一五圖。中井、植、雜誌二、三卷(四一一頁)。

高サ一尺内外ノ宿根草ニシテ根莖ハ塊狀ヲナス。莖ハ單一、直立、平滑。根葉ハ卵形又ハ長橢圓形ニシテ長キ葉柄ヲ有ス。莖葉ハ披針形或ハ線形ニシテ下部ノモノハ葉柄ヲ有スルモ上部ノモノハ無柄、縁邊ハ内卷ス、葉鞘ハ長クシテ平滑、上部開張ス。穗狀花序ハ線形ヲナシ、長サ一二寸、花ハ上部ニ於テ密生シ、下部ニ於テ稍疎生ス、又下部ノ花ハ珠芽^{ムカゴ}ニ化ス。萼ハ五深裂シ、帶紅色又ハ白色、雄藥ハ八個外出ス。花柱ハ三深裂シ外出ス。瘦果ハ長橢圓形ニシテ其横斷面ハ三角形ヲ呈ス。七八月ノ頃開花ス。

產地。北知床半島ニ産ス。

分布。樺太、千島、北海道及ビ本州ノ諸高山ニ産ス。國外ニアリテハ北半球一帯ノ極地及ビ高山地方ニ生ズ。

476. *Polygonum Bistorta* L. var. *vulgare* Meisn.

(四十六) そぞのいざぎとらのを。

朱氏、樺、植、誌一六八頁。樺、植、概報五〇頁。

分 布。樺太ノ外千島、北海道及ビ本州(信州)ニ産ス。國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、ヒマラヤ地方、滿洲、支那及ビ北米ニ生ズ。

473. *Polygonum nodosum* Pers.

異 名 *P. Komarovii* Iévl.

(四七三) おほいぬたて。

朱氏、樺、植、誌、一六八頁。増訂草木圖說二輯五八一頁、圖四五三頁。中井、植、雜誌二、三卷(三九一)頁。

一年生ノ平滑ナル草本ニシテ高サ二三尺ニ達シ、節部著シク太シ。葉ハ長橢圓形又ハ披針形ニシテ兩端漸尖、短キ葉柄ヲ有シ、裏面ニ褐色ノ腺點ヲ散生ス。葉鞘ハ莖ニ密著セズ、殆ンド平滑ニシテ微細ナル縁毛ヲ有ス。穗狀花序ハ總狀ニ配置シ、各花序ハ線形又ハ線狀長橢圓形ニシテ先端漸尖、下垂ス。花梗ハ細長ニシテ多少腺點ヲ有シ或ハ之レヲ缺ク。花色種々ニシテ紅色或ハ白色。萼ハ腺點ヲ缺キ細脈ヲ有ス。雄藥ハ六個、花柱ハ二個共ニ花外ニ抽出セズ。瘦果ハ凹凸鏡形、稍圓形。八月開花ス。

產地。島内各所ノ草原地ニ生ジ又路傍ノ雜草タリ。

分 布。我國各地ニ分布ス、國外ニアリテハ歐洲、亞細亞及ビ亞米利加ニ産ス。

474 a. *Polygonum lapathifolium* L.

(四七四甲) しらいぬたて。

朱氏、樺、植、誌、一六八頁。小泉、樺、植、五〇頁。

莖ハ高サ一二尺、平滑ニシテ其上部ニ腺毛アリ、節部前種ノ如ク著シク太カラズ。葉ハ披針形又線狀披針形ニシテ兩端共ニ漸尖、裏面ニ腺點アリ。葉鞘ハ莖ニ密著セズ、平滑、若キトキハ頗ブル短キ縁毛アリ。穗狀花序ハ長橢圓形、鈍頭。花ヲ密生シ、長サ一寸内外、下垂セズ。花梗ニ著シキ腺點アリ、萼上ニモ亦散在ス。雄藥ハ六個、外出セズ。花柱ハ二個、外出ス。八月開花ス。

名ヲ附ス。

448 a. *Polygonum Thunbergii* Sieb. et Zucc.

(四七八) 甲 みぞそば。 苦蕎麥。 ウンデレキナ(アイヌ名)。

小泉樺、植、五一頁。 増訂草木圖説二輯五五一頁、圖四二六頁。 中井、植、雜誌二、三卷(四一八)頁。

おほみぞそばニ比シ莖ハ細ク葉モ小ナリ。戟形三淺裂ヲナセル葉ノ側裂片ハ左右ニ開張シ中央裂片ノ約三分ノ一ノ長サアリ、鞘ニハ葉質部ヲ缺ク。萼ハ淡紅色ニシテ中形、長サ約一分五厘。

產地。東海岸馬群潭以南亞庭灣沿岸地方濕地ニ生ズ。

分布。北ハ樺太ヨリ南ハ臺灣ニ至ルマデ之レヲ産シ又朝鮮、滿洲、支那東部、西比利亞等ニ産ス。

448 b. *Polygonum Thunbergii* Sieb. et Zucc. var. *hastato-trilobum* Maxim.

異名 *P. hastato-trilobum* Matsu; *P. stoloniferum* Fr. Schm.; *P. Thunbergii* var. *stoloniferum* Makino.

(四七八) 乙 おほみぞそば。

朱氏、樺、植、誌一六八頁。 中井、植、雜誌二、三卷(四一九)頁。 牧野、植、雜誌二、四卷七四頁。

高サ一二尺ノ多年生草本ニシテ匍匐セル根莖ヲ有シ、地上莖ノ下部ヨリ匍枝ヲ生ズ。莖ハ直立又ハ傾上、有稜、稜上ニ短キ逆刺ヲ生ズ。葉ハ戟狀三淺裂ニシテ先端ハ銳尖、側裂片ハ左右ニ開張シ其長サ中央裂片ノ約二分ノ一、下葉ハ長キ葉柄ヲ有スルモ中葉以上ノモノハ短ク上葉ハ無柄トナル、葉ノ兩面ニ短毛ヲ散生シ、中肋上ニ小剛毛アリ。葉柄ニ多少發達セル綠色ノ翅翼アリ、鞘ハ膜質、筒狀ニシテ頂端ニ葉質部發達シ、縁邊ニ刺毛ヲ生ズ。花ハ枝頂ニ生ジ、二乃至數個群生シ、頭狀花序ヲナス、花梗ニハ軟毛及ビ腺毛ヲ混生ス。萼ハ淡色大ニシテ二分ノ長サアリ。雄藥六個、花柱三個、瘦果ハ三稜形ニシテ平滑ナリ。八月開花ス。

產地。東北地方ヲ除キ島内各所濕潤地ニ生ズ。

高サ一二尺ニ達スル平滑ナル宿根草。莖ハ單一、直立、根葉ハ卵狀長橢圓形、幅二三寸、葉先ハ銳尖、葉脚ハ心臟狀ヲナシ、翅翼ヲ有スル長キ葉柄ニ連ナル、兩面共ニ平滑、莖葉ハ長橢圓狀披針形ヲナシ、上葉ニ至レハ無柄トナル。葉鞘ハ膜質、平滑ニシテ長シ。穗狀花序ハ長橢圓形又ハ圓壩形、長サ一二寸、淡紅色ノ花ヲ密生ス。雄藥ハ八個外出ス。花柱ハ三個外出ス。瘦果ハ平滑三稜アリ。七月開花ス。

用途。根ニ澁味アリ含嗽劑トシテ用フベシ。

產地。海馬島山頂、北知床半島及ビ露領樺太ノ高山山頂ニ産ス。

分布。本變種ハ樺太、千島及ビ北海道利尻禮文兩島及ビタ張岳又北朝鮮ニ産ス。變種いぶきとらのを (*P. Bisorta* L. var. *angustifolium* Meisn.)、ハ本州、四國、九州等ニ生ジ本種ハ廣ク歐洲、亞細亞、北米等ノ高山及ビ寒帶地方ニ生ズ。

477. *Polygonum sagittatum* L. var. *sibiricum* Meisn.

異名 *P. sagittatum* var. *vestitum* Makino.

(四七七) うなぎつかみ。うなぎづる。雀翹。

牧野、植、雜誌六卷(四九頁)。同一七卷一四九頁。中井、植、雜誌二三卷(四二二頁)。

一年生草本。莖ハ高サ一二尺ニシテ分枝シ、四方ニ開張シ、纖長、橫斷面ハ四角形ニシテ其稜角ニ沿フテ逆刺併列ス。葉ハ披針狀長橢圓形或ハ披針形ニシテ銳頭或ハ鈍頭、基脚箭形ヲナシ、下葉ハ葉柄ヲ有スルモ上葉ニ至レバ之レヲ缺ク、緣部ハ平滑又ハ微ニ粗糙、裏面中肋ノ下部及ビ葉柄上ニハ逆刺アリ。花ハ枝ノ先端ニ數花集リテ頭狀花序ヲナス。萼ハ淡紅色。雄蕊ハ八個、外出セズ。花柱ハ三個。八月開花ス。

產地。島内諸所濕地ニ産ス。

分布。樺太、北海道、本州、四國、九州、朝鮮等ニ生ジ、國外ニアリテハ西比利亞、印度、滿洲及ビ支那ニアリ。

備考。豐原ニテ採集シタル標本ハ本種ト異リ、葉ニ緣毛ヲ有シ又其上面ニ小剛毛アリ之レ *P. sagittatum* L. var. *americanum* Meisn. ニ相當スルモノナリ、同一ナル性質ヲ有スルモノ北海道十勝、釧路方面ニ産ス、本種ト區別スル爲メニえびのうなぎつかみノ新

分布。樺太ノ外北海道、本州中部以北及び朝鮮ニ産シ、國外ニアリテハ廣ク北温帶地方ニ分布ス。

481. *Polygonum sachalinense* Fr. Schm.

(四八一) おほいたどり。 どんぐい。 どんご。 イコクツタラ(北海道アイヌ名)。 ハシパクツ(樺太アイヌ名)。

朱氏、樺、植誌一六九頁。 本草圖譜二〇卷一二葉。 中井、植、雜誌二三卷(三八四)頁。 樺、植、概報三二頁。

高サ四五尺乃至一丈ニ達スル巨大ナル宿根草ニシテ根莖ハ匍匐シテ太ク、地上莖ハ中空ニシテ無毛、上部ハ少シク左右ニ雁木狀ニ屈曲ス。葉ハ有柄、大形ニシテ長サ六七寸乃至一尺ニ達シ、廣卵形或ハ卵狀長橢圓形、先端銳尖或ハ鈍形、下葉ノ葉脚ハ心臟形ナルモ上葉ノモノハ截形ヲナシ、兩面平滑、裏面稍淡色、鞘ハ膜質ニシテ長ク平滑ナリ。花ハ莖頂及び其附近ノ葉腋ニ複總狀花序ヲナシテ生ズ、花序ハ花ヲ密生シ葉ヨリ短シ。花ハ白色又ハ帶紅色。小花梗ハ中部以下ニ於テ節ヲ有ス。果期ニ至レバ外方ノ萼裂片三個ハ背部翼狀ニ隆起ス。雄藥八個。花柱ハ三個、短シ。瘦果ハ黑色、平滑、卵狀披針形ヲ呈シ三稜形ヲナス。八月開花ス。

用途。「アイヌ」ハ其嫩苗ヲ「イルリ」ト云ヒ之レヲ生食ス又實ヲ採リ魚油ヲ和シ煮テ食ス、莖ハ竹木ニ代用シ藩籬ト爲スヲ得。

產地。久春内、真縫以南各地ニ生ズ。

分布。本邦ノ特産植物ニシテ樺太ノ外南千島、北海道及び本州中部以北ノ山中ニ産ス。

482. *Polygonum Weyrichii* Fr. Schm.

(四八二) うらじろたて。 うらじろいたどり。 クツタラアマム(北海道アイヌ名)。 イルレ(樺太アイヌ名)。

ヌ名)。

朱氏、樺、植誌一六九頁。 中井、植、雜誌二三卷(四一三)頁。 日、高山、植、圖譜一卷一四圖版八四圖。 樺、植、概報三二頁。

高サ三四尺ニ達スル宿根草。莖ハ直立、分枝シ、基部ハ少シク斜上シ、上部ニハ密軟細毛アルモ下部ニハ鬚毛

分布。本變種ハ樺太、千島、北海道、本州、四國及ビ朝鮮ニ生ズ。

479. *Polygonum Convolvulus* L.

(四十九) そはがつら。つるそば。

朱氏、樺、植、誌、一六九頁。中井、植、誌、二三卷(三八二)頁。小泉、樺、植、四九頁。

一年生ノ蔓草ニシテ莖ハ多ク分枝シ、纏繞シテ上昇シ、高サ數尺ニ達ス。葉ハ卵狀箭形ニシテ先端銳尖。緣部稍粗糙、長柄ヲ有ス。鞘ハ膜質ニシテ短ク著シカラズ。花ハ疎ナル穗狀花序ヲナシ、枝梢ノ先端ニ生ズ。萼ハ五深裂シ、瘦果ニ密著シ、外側ノ裂片ハ背部ニ稍銳角ヲナスノミニシテ龍骨狀ヲナサズ。雄藥ハ八個。花柱ハ短クシテ分裂セズ。柱頭ハ三裂ス。瘦果ハ黑色ニシテ倒卵狀三稜形ヲナス。八月開花ス。

產地。島内各地村落附近荒蕪地ニ生ズ。

分布。樺太、北海道、本州、九州等ニ生ジ、國外ニアリテハ歐洲、亞細亞及ビ北米ニ産ス。

480. *Polygonum dumetorum* L.

(四十八) つるいたどり。つるだて。チカッポブンガラ(アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌、一六八頁。中井、植、誌、二三卷(三八二)頁。

蔓生宿根草。蔓ハ平滑、高サ五六尺ヨリ一丈餘ニ上昇ス。葉ハ卵形ニシテ稍箭形ヲ呈シ先端銳尖ニシテ基脚心臟形ヲナス、細キ長柄ヲ有シ、上葉ニ至レバ殆ンド無柄トナル、鞘ハ膜質、斜形、短ク、著シカラズ。莖頂附近ノ葉腋ヨリ平滑ナル細キ花梗ヲ抽出シ間斷アル總狀樣穗狀花序ヲ著ク。花ハ短キ小花梗ヲ有シ、下垂シ、綠黃色ヲ呈ス。萼裂片外側ノ三片ハ果期ニ至レバ背部翼狀ヲナス。雄藥八個。花柱ハ短クシテ三裂ス。瘦果ハ長橢圓狀三稜形、兩端銳尖、黑色ニシテ平滑ナリ。七八月ノ頃開花ス。

產地。島内南方海濱ノ村落附近ニ生ズ。

部ニ分布ス。

二、そ ば 屬 FAGOPYRUM L.

484. *Fagopyrum esculentum* Moench.

(四八四) そば。蕎麥。

本草圖譜一〇卷一三葉。増訂、草木圖説二輯五五〇頁、圖四二五頁。中井植、雜誌二三卷(四五)頁。

葉ハ戟狀五角形又ハ心臟狀三角形、先端鋭尖形、長サハ巾ヨリ長シ。總狀花序ハ花ヲ密生シ更ニ圓錐又ハ繖房花叢ヲナス。花ハ大形徑約二分。瘦果ハ其長サ萼ノ三倍、平滑、光澤アリ、稜線ハ全縁。

產地。村落附近ニ生ズ、邦人ノ栽培セシモノナリ。

分布。西比利亞ヨリ印度ネーバル地方ニ自生シ廣ク東西兩半球ヲ通ジテ各地ニ培養セラレ、

485. *Fagopyrum tataricum* Gaertn.

異 名 *F. suffruticosum* Fr. Schm.

(四八五) だつたんそば。にがそば。

中井、植、雜誌二三卷(四五)頁。

葉ハ三角狀戟形或ハ長橢圓狀戟形、概ネ長サヨリ巾廣ク先端鋭尖形。花ハ小形ニシテ徑約一分、單一ナル總狀花序ヲナス。瘦果ハ表面光澤ナク、先端稍尖リ、稜線ニハ波狀ノ凹凸アリ。

產地。露人ノ栽培セシモノナルベク其村落附近圃場ニ生ズ。

分布。西比利亞ノ原産ニシテ現時ハ各所ニ傳播セリ。

アリ節部少シク肥厚ス。葉ハ短柄ヲ有シ、卵形、長卵形又ハ卵狀披針形ニシテ先端銳尖、下葉ノ葉脚ハ稍心臟形或ハ截形ヲナスモ上葉ノモノハ廣楔形ヲ呈シ長橢圓形或ハ披針形トナル、上面ハ綠色、粗糙、裏面ハ密氈毛ヲ生ジ灰白色ヲ呈ス、鞘ハ膜質ニシテ長ク、多數ノ條脈ヲ有シ、密軟細毛ヲ生ズ、複總狀花序ハ頂生又ハ腋生、多數ノ花ヲ密生シ、其枝ハ斜上シ大ナル圓錐花序ヲナス、花ハ二家花、雌花ハ雄花ヨリ大ナリ、花ハ短キ花梗ヲ有シ白色ヲ呈ス、萼ハ五深裂ス、雄藥八個、其各間ニ小腺アリ、花柱三個、果實ハ等ヨリ數倍大ニシテ倒卵狀長橢圓形ヲナシ三翅翼ヲ發生ス、瘦果ハ黑褐色ニシテ倒卵狀三稜形ヲナス、七月開花ス。

用途、「アイヌ」ハ其果實及ビ嫩苗ヲ食ス。

產地、本島各地ノ山野ニ生ズ。

分布、樺太ノ外北海道並ニ本州中部以北ノ高山ニ産ス。

483. *Polygonum polymorphum* Ledeb. var. *ajanense* Rgl. et Pil.

異名 *P. polymorphum* var. *divaricatum* Fr. Schum.

(四八三) ほうばおんたて。

朱氏、樺、植、誌一六九頁。武田、植、雜誌二四卷一七六頁。

高サ三四寸ニ達スル宿根草。莖ハ多數分枝、繖開シ、軟細毛ヲ生ズ、根莖ハ長ク匍匐ス、葉ハ卵狀披針形ニシテ先端ハ稍銳形又ハ鈍形、短キ葉柄ヲ有ス、表面ハ平滑、裏面ハ稍淡色ニシテ短鬚毛ヲ稍密生シ、緣毛ヲ有ス、鞘ハ膜質ニシテ疎長毛ヲ生ズ、複總狀花序ハ圓錐狀ヲナシ頂生ス、花ハ白色ヲ呈ス、雄藥八個、花柱三裂シ、短シ、萼ハ大形ニシテ瘦果ヲ包被ス、瘦果ハ三稜形ヲ呈シ黑褐色ニシテ平滑、七月下旬開花ス。

產地、露領樺太北部及ビ北知床半島ニ生ズ。

分布、我國内樺太ノ外北海道ノ高山ニ生ジ、國外ニアリテハ僅ニ沿海州ニ産ス、原種ハ歐洲、北亞細亞及ビ北米ノ西部及ビ西北

シク、先端鈍頭、下方縁邊ニ三一五個ノ三角形ヲナセル齒ヲ有ス。瘤狀突起ハ平滑、卵形、翼片ノ半ニ達セズ。

產地。眞岡及ビ大泊ニ生ズ、他ヨリ輸入セシモノナルベシ。

分布。我國樺太ノ外北海道ニモ生ズ、蓋シ北米ヨリ輸入傳播セシモノナルベシ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞地方ニ野生シ、北米ニ傳播セリ。

487. *Rumex maritimus* L.

異名 *R. pulstris* Koidz?

(四八七) こがねざしざし。 はまざしざし。

朱氏、樺、植、誌一六七頁。 牧野、植、誌一九卷六七頁。 中井、植、誌二三卷(四五六)頁。 小泉、樺、植、五一頁。

高サ一尺許リノ一年生又ハ二年生草本。莖ハ單一又ハ基部ヨリ分枝開張シ、平滑、後チニ黃金色トナル。葉ハ長橢圓狀披針形、長橢圓狀線形、鈍頭又ハ銳頭、基部ハ漸尖又ハ鈍形、縁邊ハ平坦平、葉柄ハ下葉ニアリテハ長ク上葉ニ至ルニ從ヒ漸次短縮ス。鞘ハ膜質、花ハ密生セル團集聚繖花序ヲナシ、花序集リテ圓錐花叢ヲナシ、葉ヲ混生ス。果實ハ黃金色、果梗ハ果實ヨリ少シク長ク基部ニ關節ヲ有ス。翼ハ菱狀披針形、兩側ニ各二―三個ノ直立又ハ彎曲セル長刺ヲ有ス。瘤狀突起ハ能ク發達ス。瘦果ハ平滑ニシテ光澤アリ、茶褐色ヲ呈ス。八月開花ス。

產地。島内各所海濱ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島北海道、本州、臺灣及ビ朝鮮ニ生シ、廣ク歐洲、亞弗利加、亞細亞及ビ北米ニ生ズ。

488. *Rumex crispus* L.

異名 *R. stenophyllus* var. *sueciculus* Ryd.; *R. Regelii* Fr. Schm.; *R. patenticus* Koidz.?

(四八八) ながはざしざし。 シユナパ(アイヌ名)。

莖

科

III' す ん ば 屬 RUMEX L.

一	花ハ兩性又ハ雜居二家花、葉ハ酸味ヲ有セズ基部戟形ヲナサズ	二
二	花ハ單性、二家花、葉ハ酸味ヲ有シ基部戟形ヲナス	六
三	果實ノ翼ハ長キ刺ヲ有ス	三
四	果實ノ翼ハ殆ンド全縁又ハ微牙齒ヲ有ス	四
五	花ハ疎ナル輪狀聚繖花序ヲナス、翼ハ巾廣ク刺ハ短シ	えぞのぎしぎし
六	花ハ密ナル圓集聚繖花序ヲナス、翼ハ巾著ク狭ク刺ハ長シ	こがねぎしぎし
七	翼ハ瘤狀突起ヲ有ス	ながはぎしぎし
八	翼ハ瘤狀突起ヲ缺除ス	五
九	下葉ハ卵狀長楕圓形乃至線狀長楕圓形、翼ハ心臓形	のだいわろ
十	下葉ハ心臓狀三角形、翼ハ卵狀長楕圓形ニシテ兩端圓形	からふとのだいわろ
十一	果實ニ翼ヲ有ス	すいは
十二	果實ニ翼ヲ缺除ス	ひめすいは

486. *Rumex obtusifolius* L.

(四八六) えぞのぎしぎし.

中井、植、雜誌、二三卷(四五七頁).

高サ二三尺ニ達スル宿根草。莖ハ直立、有稜、稜間ニ乳狀細突起アリ。根葉及ビ莖ノ下葉ハ大形、長楕圓形又ハ廣卵形、先端銳形、葉脚ハ心臓形、上葉ノ基脚ハ圓形トナリ遂ニ楔形トナル、葉柄モ亦上方ニ至ルニ從ヒ短縮ス、縁邊ハ少シテ波狀ニ捲縮ス。花群ハ稍直立セル圓錐形ヲ呈シ間斷アル穗狀花序ヨリナリ下部ニハ葉ヲ少シク混生ス。果梗ハ果實ヨリ長ク下部ヨリ三分ノ一附近ニ關節ヲ有ス。翼ハ卵狀長楕圓形ニシテ網脈著

490. *Rumex Gmelini* Turcz.

(四九〇) からふとのだいわう。(新稱)

朱氏、樺、植、一六七頁。

宿根草、葉ハ上面ニ著キ小疣ヲ有シ下面ニハ短毛ヲ密生シ灰白色ヲ呈ス。根葉及ビ莖ノ下葉ハ三角形ニシテ著シキ心臟形ヲ呈ス。中葉ハ卵狀橢圓形、圓頭基部心臟形、上葉ハ披針形、基部截形、簇集聚繖花序ハ圓錐形ヲナシ少數ノ葉ヲ有スルカ又ハ有セズ。翼ハ卵狀橢圓形、兩端圓形、全緣、瘤狀突起ヲ缺ク。

產地、露領樺太西海岸ニ生ジ、本邦領内ニハ未ダ之レヲ見ズ。
分布、樺太ノ外東部西比利亞ニ産ス。

491. *Rumex Acetosa* L.

(四九一) すいば。すかんぼ。酸模。シユナバ(アイヌ名)。

増訂草木圖説二輯五二八頁、圖四〇八、四〇九頁。宮部、千島植、二五八頁。中井、植、雜誌二三卷(四五八頁)。樺、植、概報三二頁。

二三尺ノ高サニ達スル平滑ナル宿根草。葉ハ長橢圓狀戟形或ハ卵狀箭形、長サ四五寸ニ達ス、根葉及ビ莖ノ下葉ハ長柄ヲ有シ、先端鈍形、上葉ハ無柄、先端銳形、葉脚ニ銳尖形ヲナセル葉耳ヲ有シ、緣邊ハ何レモ多少捲縮ス。鞘ハ膜質、頂端不規則ニ細裂ス。花ハ二家花、複穗狀花序ヲナシ密生ス。果梗ハ果實ト殆ンド等長ニシテ中間ニ著シキ節アリ。雌花ノ外側萼片ハ花時ヨリ反轉ス。翼ハ廣卵形、心臟狀圓形又ハ廣橢圓形、全緣、基部ニ小瘤狀突起ヲ有ス。瘦果ハ三稜形ニシテ先端銳尖、黑色ニシテ光澤アリ。

用途、野菜トシテ食スベシ。

產地、海馬島ニ於テ採集ス。

朱氏、樺、植、誌一六七頁。中井、植、雜誌二三卷(四五)頁。小泉、樺、植、五二頁。

太キ直根ヲ有スル宿根草。莖ハ直立、單一又ハ分枝シ、高サ一—三尺ニ達ス。葉ハ長橢圓狀披針形又ハ長橢圓形、縁邊捲縮或ハ波狀ヲナシ、下葉ノ基脚ハ圓形或ハ微カニ心臟形ヲナシ、長柄ヲ有スルモ、上葉ハ短柄ヲ有シ披針形トナル。花群ハ圓錐形ヲ呈シ複穗狀花序ヨリナル。花ハ各節ニ輪生ス。萼ハ濃綠色。果期ニ至レバ果梗ハ果實ヨリ長ク延ビ基部ニ關節ヲ有ス。翼ハ心臟形ヲナシ、網脈著シク發達シ、縁邊下部ニ微牙齒ヲ有スルカ又ハ殆ント全縁各翼片ハ瘤狀突起ヲ有シ、突起ハ翼片ノ二分ノ一乃至三分ノ一ノ長サヲ有ス。瘦果ハ茶褐色ニシテ平滑、光澤アリ。七月開花ス。

產地。島内南方各地草原地及ビ荒蕪地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外北海道、本州臺灣等ニ生ジ、又歐洲、北亞弗利加、亞 亞ニ産シ、北米ニモ傳播セリ。

489. *Rumex domesticus* Hartm.

(四八九) のだいわう。

朱氏、樺、植、誌一六七頁。牧野、植、雜誌一五卷一二六頁。中井、植、雜誌二三卷(四五)頁。

高サ二三尺ニ達スル太キ根ヲ有スル宿根草。葉ハ卵狀長橢圓形長橢圓形或ハ線狀長橢圓形、根葉及ビ莖ノ下葉ハ基脚心臟狀ヲ呈シ長柄ヲ有スルモ、他ハ截形或ハ少シク楔形ヲナシ葉柄短シ、縁邊ハ緩ニ波狀ニ捲縮シ先端ハ鈍形。鞘ハ膜質。花群ハ直立セル圓錐狀複總狀花序ニシテ花時ハ少シク斷續スルモ果時ニ至レバ密集ス。果梗ハ果實ヨリ長ク下方ニ關節ヲ有ス。翼ハ心臟形ヲナシ縁邊殆ンド全縁、瘤狀突起ヲ缺ク。瘦果ハ平滑光澤アリ茶褐色ヲ呈ス。七月開花ス。

產地。島内各所濕地及ビ荒蕪地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外北海道及ビ本州、朝鮮ニ生ジ、又歐洲、西比利亞、勸察加、黑龍江省、滿洲及ビ北米西北部ニ産ス。

下位、四—六室ヲナシ、各室無數ノ胚珠ヲ有ス。胚珠ハ二個ノ珠皮ヲ有シ、倒生又ハ水平ニ附着シ又ハ懸垂ス。果實ハ蒴果ニシテ六室ヲ有シ各室多數ノ種子ヲ有ス。胚乳ハ富有、肉質。胚ハ小形。

1' 30 5 7 2 屬 ASARUM L.

493. *Asarum Sieboldi* Miq.

異名 *A. heterotropoides* Fr. Schm.

(四九三) うすばさいしん。細辛。キサラベオツ(北海道アイヌ名)。

朱氏樺植、誌一七一頁(露語版)一八七頁。本草圖譜八卷七葉。增訂草木圖說二輯六六八頁、圖五四六頁。樺植、概報五〇頁。

高サ三四寸ノ無莖宿根草ニシテ匍匐セル長キ根莖ヲ有シ、根莖ノ頂部ニ心臟形ノ鱗片二三個ヲ有ス。根葉ハ膜質、腎臟狀心臟形ニシテ長キ葉柄ヲ有シ先端銳尖ナリ。花ハ紫黑色ニシテ短梗ヲ有シ地上ニ近ク一個ヲ生ズ。萼ハ鐘狀ニシテ上部少シク縮小シ萼裂片ハ三個、水平ニ開張シ、三角狀卵形、鈍頭ヲナス。雄藥ハ輪狀ニ合シテ短シ。藥房ハ長橢圓形ニシテ先端微凸頭。花柱ハ六個、合生シテ短シ。柱頭ハ二裂ス。六月開花ス。

用途。根莖ハ氣味辛香ニシテ支那人ハ婦人ノ血ノ道ニ効アリトシ之レヲ服用ス。

產地。島内東北部ヲ除キ隨所針葉樹林中ニ生ズ。

分布。樺太、千島、北海道、本州、九州、朝鮮、滿洲、支那等ニ産ス。

分布。我國隨所ニ之レテ生シ、歐洲、亞細亞、米國等至ル所ニ産ス。

492. *Rumex Aetosella* L.

(四九二) ひめすいは。

朱氏、樺、植、誌(露語版)一八三頁。中井植、雜誌二三卷(四五八)頁。小泉樺、植、五三頁。

宿根草ニシテ地下ヲ匍匐スル長キ根莖ヲ有ス。莖ハ簇生、直立、有稜、單一又ハ分枝シ高サ五寸乃至一尺。葉ハ狹倒披針形或ハ長橢圓形ニシテ基部ニ一對ノ開出セル葉耳ヲ有シ戟形ヲナシ細キ葉柄ヲ有シ酸味アリ。上葉ハ線形ニシテ戟形ヲ呈セズ。鞘ハ膜質ニシテ二裂ス。花群ハ直立セル圓錐形ヲナシ間隙アル穗狀花序ヲナス。花ハ二家花ニシテ小形。萼ハ紅色或ハ綠色ヲ帶ブ。翼ハ發育セズ。瘦果ハ殘存セル萼片ヨリ著シク大ナリ。

產地。島内村落附近荒蕪地ニ生ジ、又圃場ノ雜草トシテ生ズ。
分布。我國各所ニ生ズ、歐亞ノ原産ナルモ現時各地ニ傳播ス。

第五十八科

馬兜鈴科

ARISTOLOCHIACEAE.

概ネ草本ニシテ無莖又ハ直立或ハ纏繞スル莖ヲ有ス。葉ハ互生又ハ根葉、有柄、心臟形又ハ腎臟形、托葉ヲ缺ク。花ハ腋生又ハ頂生、兩性、整齊又ハ不整齊、概ネ大形ニシテ單生又ハ叢生ス。萼筒ハ子房ニ附着シ三―六淺裂シ花瓣樣ヲ呈ス。雄蕊ハ六個乃至無數、子房ニ附着ス。蒴ハ二室ヲナシ外向シ縱列ス。子房ハ一部又ハ全部

ハ卵形、黄色ヲ呈シ、其ノ長サ筒部ノ半バニ過ギズ。雄藥ハ八個、筒部ノ中央以下ニ附着ス。子房ハ橢圓形ニシテ平滑。花柱ハ極メテ短ク、柱頭ハ大形ニシテ頭狀ヲナス。核果ハ紅色ニシテ橢圓形ナリ。八九月頃成熟ス。五月ノ交開花ス。

用途。 内皮ヲ以テ雁皮紙ヲ製スベシ、又果實ハ有毒ナリ。

產地。 東北部ヲ除キ各所山野ニ生ズ。

分布。 我國樺太ノ外之レヲ産セズ、國外ニアリテハ勘察加黑龍江省烏刺里地方ニ生ジ亦朝鮮ニモ之レヲ生ズ。

第六十科

檀^{びん}香^{くたん}科

SANTALACEAE.

草本又ハ灌木ニシテ根ヲ以テ他ノ植物ノ根部ニ寄生ス。葉ハ互生又ハ對生、全緣、托葉ヲ缺ク。花ハ整齊、單生又ハ叢生シ、兩性花、一家花又ハ二家花ナリ。萼ハ子房ノ基部又ハ花托ニ附着シ三―六淺裂シ各裂片ハ鑷合狀ヲナス。花冠ヲ缺ク。雄藥ハ萼裂片ト同數ニシテコレト對生シ萼又ハ花托ニ附着ス。子房ハ一室ヲナシ、胚珠ハ二―四個、中央胎座ノ上部ヨリ懸垂ス。花柱ハ圓壩形又ハ缺除ス。柱頭ハ頭狀。果實ハ核果又ハ堅果。種子ハ一個、富有ナル胚乳ヲ有シ胚ハ小形。

一、かなびささる屬

THESIMUM L.

495. *Thesium repens* Ledeb.

檀香科

第五十九科

瑞香科

科

THYMELAEACEAE.

灌木、喬木又ハ稀ニ草本ニシテ強韌ナル纖維質ニ富メル皮層ヲ有ス。葉ハ互生又ハ對生、單葉、全緣、托葉ヲ缺ク。花ハ兩性、整齊、束集、聚繖花序、頭狀花序又ハ總狀花序等ヲナスモ稀ニ單生ノコトアリ。萼ハ下位、管形、鐘形又ハ壺形、四五淺裂スルカ又ハ全緣、花蕾ニ於テハ覆瓦樣ヲナシ、基部ニ一二個ノ鱗片ヲ有スルコトアリ。花冠ヲ缺ク。雄蕊ハ萼ニ附着シ、萼裂片ノ二倍又ハ稀ニコレヨリ少シ、概ネ二列ヲナス。藥ハ直立、二室ヲ有シ、縱列ス。子房ハ上位、一室ニシテ一個ノ胚珠ヲ有スルカ又ハ稀ニ二室ニシテ各々一個ノ胚珠ヲ有ス。胚珠ハ懸垂又ハ倒生。花柱ハ一個。柱頭ハ頂生、概ネ頭狀ヲナス。果實ハ漿果樣核果又ハ蒴果。種子ハ硬脆質。胚乳ヲ有スルカ又ハ缺除ス。胚ハ直立、子葉ハ肉質。

一、ぢんぢやうば屬

DAPHNE I.

494. *Daphne kamtschatica* Maxim. (Pl. XI. Fig. 1-2)

(四九四) からふとなにはづ。

(新稱)。

(第十一圖版一一二圖)。

朱氏、樺、植、誌、一七〇頁。 樺、植、概報、七一頁。

高サ一尺内外ノ平滑ナル落葉灌木ニシテ少シク分枝シ下部ハ匍匐性ヲ有ス。枝ハ太クシテ多少開張シ光澤アル灰褐色ノ皮ヲ有ス。葉ハ枝頂ニ簇生シ、倒卵狀長橢圓形ヲナシ、圓頭、葉脚楔形ヲナス。花ハ葉ト同時ニ生ジ短枝ノ先端ニ二―五個ノ短キ總狀花序ヲナシ簇生ス。花梗ハ極メテ短ク、萼ノ筒部ハ綠色ヲ帶ビ、裂片

對生ス。花絲ハ直立、蒴ハ卵形又ハ廣橢圓形、縱裂ス。子房ハ一室又ハ稀ニ二室。胚珠ハ一個、倒生又ハ半倒生ニシテ懸垂ス。花柱ハ二個。果實ハ翅果、核果又ハ堅果。種子ハ胚乳ヲ缺ク。胚ハ直立又ハ彎曲シ、子葉ハ扁平。

一、に れ 屬 ULMUS L.

496 a. *Ulmus campestris* L. var. *japonica* Rehd.

異名 *U. campestris* var. *lucris* Fr. Schne.; *U. japonica* Sargent.

(四九六甲) あかだも。はるにれ。 チキサニ(アイヌ名)。

朱氏、樺植、誌一七四頁。宮部千島、植、二五八頁。川上、北森植、圖說一一〇頁。白澤、日本森林樹木圖譜、下、四六頁、一五圖版。樺植、概報一九頁、八三頁。

高サ七八丈ニ達シ、周圍八九尺ニ及ブ。樹皮ハ暗灰褐色ニシテ細ク縱裂ス。枝條ハ若木ニアリテハ揚起シ、密軟細毛ヲ有シ、老樹ニアリテハ殆ンド平滑トナリ、下垂ス。葉ハ橢圓形或ハ倒卵形ニシテ先端銳尖、緣邊重鋸齒ヲ有ス、葉柄ハ二分乃至三分五厘、密軟細毛ヲ生ズ、葉面ハ平滑ニシテ綠色、裏面ハ稍淡青色ヲ呈シ、脈腋及ビ脈上ニ軟毛ヲ生ズ。花ハ葉ニ先チテ開キ、小形ニシテ多數橫簇シ、紫黑色ヲ呈ス。萼ハ鐘狀ヲナシ、四淺裂シ。各裂片ハ卵狀圓形ヲナシ、緣毛ヲ有ス。雄藥ハ四個、花絲ハ細長、萼ノ二倍、白色或ハ紅色ヲ帶ブ。葯房ハ長橢圓狀圓形、暗紫色ヲ呈ス。果實ハ翅果ニシテ扁平、倒卵形ニシテ翅ノ先端分裂ス。種子ハ中央部ヨリ上ニ在リ。五月ノ交開花ス。

496 b. *U. campestris* L. var. *major* Walp.

(四九六乙) あかだも。こぶにれ。 チキサニ(アイヌ名)。

(四九五) かまやりさう。(新稱)。

朱氏樺植誌一七〇頁。

平滑ナル多年生草本ニシテ根ハ黃褐色、地中ニ廣ク蔓延シ他植物ノ根部ニ吸盤ヲ以テ寄生シ其ノ養液ヲ吸收ス。莖ハ單一、簇生シ高サ三寸乃至六七寸ニ達ス。葉ハ長橢圓狀線形又ハ線形、鈍頭、葉脚漸尖、無柄、葉脈ハ中肋ノミ表ハレ他ハ不明ナリ。花ハ總狀花序ヲナシ、花梗ハ頗ブル長ク開張シ、果期ニ至レバ莖ト殆ンド直角ヲナスニ至ル、其ノ頂端ニ三個ノ葉狀線形ノ小苞ヲ有シ、中央ニ綠色ノ小花ヲ開ク三苞ノ内中央ノモノハ兩側ノモノヨリ約二倍長ク、鎌鎗形ヲナス、萼筒ハ黃色ヲ呈シ、萼裂片ハ五個、綠色ニシテ永存シ、長橢圓形ニシテ僅ニ膜質ノ緣邊ヲ有シ、先端内向シ微突頭ヲナス、内面ニ一束ノ白色毛茸ヲ生ズ。雄藥ハ五個、外出セズ。花柱ハ一個、雄藥ト等長、柱頭ハ頭狀ヲナス。核果ハ球形或ハ少シク橢圓形ニシテ平滑、十個ノ縱脈ヲ有ス。先端ニ殘存セル萼裂片ヲ附著ス、長サ七八厘。七月開花ス。

產地。東北部ヲ除キ島内海岸附近乾燥セル草原地ニ生ズ。

分布。本邦ニ於テハ樺太ノ外北海道、禮文、國後、支古丹、諸島及ビ日高、北見等ニ生ズ、國外ニテハ西比利亞地方ニ生ズ。

第六十一科

榆^{ヒレ}

科

ULMACEAE.

喬木又ハ灌木。葉ハ互生、單葉、鋸齒及ビ羽狀脈ヲ有シ、托葉ハ概ネ早落ス。花ハ小形、一家花、二家花、兩性花又ハ雜居花ニシテ單生又ハ叢生ス。萼ハ三—九深裂又ハ全裂ス。花冠ヲ缺ク。雄藥ハ萼裂片ト同數ニシテコレト

分 布。本變種ハ樺太、北海道、本州、朝鮮ニ産ス、國外ニアリテハ東部西比利亞、勘察加、黑龍江省等ニ生ズ。本種ハ歐洲、北亞弗利加及
ビ亞細亞ニ産ス。

第六十二科 桑^{くわ} 科 MORACEAE.

喬木、灌木又ハ草本ニシテ概ネ乳液ヲ有ス。葉ハ互生又ハ對生、托葉ヲ有ス。花ハ單性、一家花又ハ二家花、葉莢
花序又ハ球形ノ穗狀花序様ヲナス。萼ハ四―五深裂ス。花冠ヲ缺除ス。雄藥ハ萼裂片ト同數。花絲ハ花蕾アリ
テ直立又ハ彎曲ス。子房ハ上位、一室ヲナシ、胚珠ハ一個、倒生懸垂ス。花柱ハ一個又ハ二個。果實ハ多樣。胚ハ直
立、彎曲又ハ螺旋ス。

屬 檢 索 表

一	喬木又ハ灌木	三、くは屬
二	草本	二
一	纏繞生草本。葉ハ掌狀ニ三―七淺裂ス	一、からはなさう屬
二	直立セル草本。葉ハ掌狀ニ五―七全裂ス	二、あさ屬

一、からはなさう屬 HUMULUS L.

498. *Humulus Lupulus* L.

桑 科

朱氏、樺、植、誌一七四頁。

葉ノ表面粗糙、裏面ハ脈腋ニ白色長軟毛簇生シ、脈上粗糙ナリ。枝ハ若木ニアリテハ木栓質發達シ翅狀ヲナシ、老木ニアリテハ發達セズ、共ニ淡褐色ノ鬚毛ヲ有ス。其他ノ性質ニ於テハ甲種ト大差ナシ。

用途。材ハ彈力性ニ富ミ割裂シ難シ、車輛、鐵材、鋸作用材、建築用材トナスベク又薪炭用ニ供スベシ、水ニ耐ユルヲ以テ船艦用及ビ水桶用ニ適ス、木理ノ玉全チナスモノハ頗ブル美ナルヲ以テ珍重セラル本種ノ木灰ハ加里ノ多量ヲ含ムヲ以テ燒キテ加里ヲ採ルベク、葉ハ多量ノ養分ヲ含ムヲ以テ家畜ノ飼料及ビ肥料トシテ用フベシ。

產地。島內東北部ヲ除キ各所河岸溪谷ノ肥沃地ニ生ズ、露領權太ニ於ケル中央平原ニ於テモ尙本樹ノ生育セルヲ見タリ。
分布。樺太、南千島、北海道、本州四國等ニ生ズ、本種ハ舊ク歐洲、北亞弗利加及ビ亞細亞ニ產ス。

497. *Ulmus montana* With. var. *laciniata* Trautv.

異 名 *U. scabra* Mill. var. *typica* f. *heterophylla* C. K. Schne.

(四九七) おひよう。 おひようだも。 アツニー(アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌一七四頁。 川上、北、森、植、圖說一一四頁。 白澤、日、森、樹、圖譜、下、四八頁、一五圖版。 樺、植、概報一九頁、七〇頁。

高サ四丈乃至八丈ニ達ス。樹皮ハ淡褐色ニシテ扁平ナル裂目ヲ有シ剝脫ス。葉ハ倒卵形ニシテ先端銳尖又ハ三乃至五尖裂ス、大形ナルモノハ長サ五六寸ニ達ス、縁邊ニ重鋸齒アリ、葉面濃綠色、裏面淡色、兩面共ニ粗剛ナリ、葉柄ハ短ク、長サ一二分。花ハ葉ニ先チテ開キ、五六個ヅ、群生ス、前種ヨリモ大形、萼ハ六淺裂シ、筒部ハ綠色ヲ呈シ、裂片ハ紫褐色、淡褐色ノ縁毛ヲ密生ス。雄藥ハ六個、萼ヨリ僅カニ抽出ス。翅果ハ橢圓形ニシテ先端分裂セズ。種子ハ中央部ヨリ少シク下ニアリ。

用途。材ハ器具及ビ薪炭材トナス、露人ハ橈、車輛ノ輻矢及ビ輪縁ヲ造ルニ用フ、北海道「アイヌ」ハ此ノ樹皮ヲ剝ギ水中或ハ溫泉ニ浸スコト十數日ノ後刀ヲ以テ粗皮ヲ削取り、後之ヲ裂キテ連結シ以テ布ヲ織ル之レ即チ「アツシ」ナリ。
產地。河岸溪谷ノ肥沃地ニ生シ島內各所ニ產ス。

三 く は 屬 MORUS L.

500. *Morus alba* L. var. *stylosa* Bureau.

(五〇〇) くは。やまくは。桑。 テシマニ。 ツレツブニ (アイヌ名)。

本草圖譜八卷一五葉。川上、北森、植、圖說一一六頁。白澤、日、森、樹、圖譜下、四九頁、一六圖版。樺、植、概報一九頁。

高サ一丈内外ニ達スル灌木ニシテ樹皮ハ淡褐色ヲ呈シ長キ裂目ヲ生ズ。葉ハ廣卵狀心臟形ヲナシ、先端鋭尖、不裂、不齊鋸齒ヲ有シ、葉柄ハ細ク葉身ノ三分ノ一乃至四分ノ一ノ長サヲ有シ軟細毛ヲ生ズ、表面濃綠色ニシテ粗剛、裏面淡色ニシテ短毛アリ。本植物ハ今回初メテ海馬島及ビ西海岸ノ南部ニ於テ採集セルモノニシテ共ニ花實ヲ缺ケルヲ以テ果シテ本變種ニ該當スルヤ否ヤヲ知ル能ハズト雖モ北海道ニ自生スル桑ト同一種ナラント思考シ假リニ本變種名ヲ當ツ。

用途。其ノ大樹ハ材チ小細工用等ニ用フベク樹枝ハ雪靴ヲ造ルベシト雖モ本島ニハ大樹ナキヲ以テ其ノ用ニ供シ難ク其ノ

數モ極メテ少ナキヲ以テ工藝用又ハ養蠶用ニ供スルニ足ラズ。

産地。海馬島ノ一部及ビ西海岸眞岡以南ノ海岸樹林地ニ生ズ。

分布。北海道、本洲四國、九州、朝鮮、滿洲及ビ支那ニ産ス。

第六十三科 蕁 麻 科 URTICACEAE.

概ネ草本稀ニ木本、乳液ヲ有セズ。葉ハ互生又ハ對生、單葉ニシテ概ネ托葉ヲ有ス。花ハ兩性又ハ單性、一家花、

(四九八) からはなさう。

ホップ。

コサ(アイヌ名)。

粗糙ナル多年生蔓草。蔓ハ右方ニ纏繞ス。葉ハ對生圓狀卵形又ハ圓形、概ネ三—七淺裂シ、縁邊ニ粗大有刺銳鋸齒ヲ有シ、葉脚ハ稍心臟形ヲ呈ス。花ハ二家花。雄花ハ疎ナル圓錐花序ヲナシ、五個ノ萼片及ビ雄藥ヲ有ス。雌花ハ穗狀花序ヲナシ、覆瓦様ノ葉狀苞ヲ有シ、熟スレバ忽布ヲ形成ス。萼、瘦果トモニ黄色ノ樹脂腺ヲ有シ芳香アリ。八月開花ス。

產地。豐原及ビ其附近露人村落ニ於テ觀賞用トシテ栽培セラレジモノナリ。
分布。廣ク新舊兩北半球ノ溫帶ニ分布ス。

II 麻 屬 CANNABIS L.

499. *Cannabis sativa* L.

(四九九) あや。大麻。

本草圖譜四〇卷六葉。草木圖說二〇卷五二葉。

粗糙ナル一年生草本、高サ三尺乃至一丈ニ達ス。葉ハ掌狀ニ五—七全裂シ、各裂片ハ披針形又ハ線狀披針形、縁邊ニ粗銳鋸齒ヲ有ス。花ハ二家花。雄花ハ圓錐花序ヲナシ、其萼ハ五全裂シ、五個ノ雄藥ヲ有ス。雌花ハ穗狀花序ヲナシ、其萼ハ分裂セズ。子房ハ無柄。瘦果ハ骨質、卵狀長橢圓形。八九月開花ス。

產地。東西兩海岸村落附近ニ生ズ、培養品ヨリ繁殖セシモノナリ。
分布。歐洲、亞細亞ノ原産ナレドモ現今各地溫帶地方ニ栽培セラル。

用途。本島ノ「アイヌ」ハ晩秋降霜後莖ヨリ皮ヲ剥キ糸ヲ作り布ヲ織ル之ヲ「テタラッベ」ト云フ又絲ヲ作り綱其ノ他ノ用ニ供シ、北海道「アイヌ」ノ如ク布ヲ織ルニ「ねひよう」ノ纖維ヲ用キズ。

產地。島内各所ノ山野ニ生ズ。

分布。樺太、千島、北海道及ビ本州北部ニ生ズ、國外ニアリテハ勘察加地方ニ産ス。

第六十四科 胡桃科 JUGLANDACEAE.

喬木。葉ハ互生、羽狀複葉、托葉ヲ缺ク、花ハ單性、一家花、雄花ハ長キ下垂セル柔荑花序ヲナシ、雌花ハ單生、叢生又ハ穗狀花序ヲナス。雄花ハ三數ヨリ成ル雄蕊ヲ有シ、不整齊ナル花被ヲ有スルカ又ハ之レヲ缺除ス。雌花ハ苞及ビ二個ノ小苞ヲ有シ三―五淺裂セル萼又ハ萼及ビ花瓣ヲ有ス。子房ハ下位、一室ヲナスカ又ハ不完全ニ二―四室ヲナス。胚珠ハ一個、直生ス。花柱ハ二個、内面ハ柱頭面ヲナス。果實ハ核果又ハ堅果。種子ハ胚乳ヲ缺キ、大形、子葉ハ肉質、脂肪ヲ含有シ、幼軸ハ短シ。

く る み 屬 JUGLANS L.

502. *Juglans Sieboldiana* Maxim.

(502) おにぐるみ。くるみ(方言)。山胡桃。ネシコ(アイヌ名)。

川上、北、森、植、圖說一一九頁。白澤、日、森、樹、圖譜下、一五頁、五圖版。

二家花又ハ雜居花、小形、綠色、聚繖花序、穗狀花序又ハ頭狀花序樣ヲナス。萼ハ二—五淺裂乃至全裂ス。花瓣ヲ缺ク。雄藥ハ萼裂片ト同數ニシテコレト對生シ、花芽ニアリテハ花絲ハ內曲シ、蒴ハ反轉スルモ後ニ直立ス。子房ハ上位、一室ヲナシ一個ノ胚珠ヲ有ス。花柱ハ單一、柱頭ハ頭狀、畫筆狀又ハ絲狀。胚珠ハ直立、傾上、半倒生又ハ稀ニ倒生。果實ハ瘦果。胚乳ハ脂肪質ナルモ富有ナラズ。胚ハ直立ス。

1 5 5 6 40 屬 URTICA L.

501. *Urtica platyphylla* Wedd.

異 名 *U. dioica* L. var. *platyphylla* Wedd.

(五〇一) えぞいらくさ。おほほいらくさ。 モーセ(アイヌ名)。 ハイモシ(樺太アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌一七四頁。 宮部、千島、植、二五八頁。 樺、植、概、報七〇頁。 小泉、樺、植、四七頁。 武田、植、雜、二五卷二四頁。

高サ四五尺ニ達スル宿根草。莖ハ單一、直立、剛強、四角形ヲナシ、上部ニ密軟細毛及ビ刺毛ヲ混生ス、節部ニハ刺毛簇生ス。葉ハ長卵形、卵狀長橢圓形、上葉ハ披針形、先端銳尖、葉脚心臟形或ハ圓形ヲ呈ス、緣邊粗鋸齒ヲ有シ、葉面ハ兩面共ニ鬚毛ヲ有シ刺毛ヲ混生ス、葉柄ハ葉身ヨリ數倍短クシテ刺毛ヲ生ズ、托葉ハ二個ヅ、合著シ一對ヲナシ長橢圓形乃至卵形、全緣、早落ス。花ハ小形、一家花、聚繖狀圓錐花序ヲナス、雄花ハ概ネ下部ノ葉腋ニ生ジ、雌花ハ概ネ上部ノ葉腋ニ生ズ。雄花ハ四深裂セル萼及ビ四個ノ雄藥ヲ有ス、雌花ノ萼ハ四深裂シ、內側ノ裂片ハ外側ノモノヨリ二倍長シ、花軸及ビ花梗ニハ剛毛ヲ密生シ刺毛ヲ混ズ。小苞ハ卵形、披針形、微鋸齒及ビ鬚毛ヲ有ス。

一、やまもゝ屬

MYRICA L.

503. *Myrica Gale* L. var. *tomentosa* C. DC.

(五〇三) やちやなぎ。そぞやまもゝ。 チュクツレクニ(樺太アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌一七、五頁。小泉、樺、植、四六頁。

高サ二尺内外ニ達スル低キ落葉灌木ニシテ雌雄異株ナリ。樹皮ハ黒褐色ニシテ平滑。幼枝ニハ密氈毛ヲ生ジ又樹脂腺點ヲ有ス。葉ハ楔狀倒披針形ニシテ先端鈍形、疎牙齒ヲ有シ、其他ハ全縁、裏面ハ稍淡色ヲ呈シ、兩面ニ灰色ノ密氈毛及ビ腺點ヲ生ズ。雄花ノ葇荑花序ハ線狀長橢圓形ニシテ密生シ、葉ニ先チテ開花ス。雌花ノ葇荑花序ハ卵狀長橢圓形ニシテ梢ノ上部ニ密生ス。核果ハ厚質卵狀ノ小苞二個ヨリ包マレ其表面ハ樹脂狀蠟質ヲ以テ被ハル。

産地。島内隨所濕潤地及ビ「ツンドラ」上ニ生ズ。

分布。本變種ハ樺太、千島、北海道及ビ本州ニ生ジ、國外ニアリテハ勘察加、黑龍江省及ビアラスカニ産シ、標準種ハ歐洲、亞細亞及ビ北米ニ産ス。

第六十六科

樺^{かは}の^の木^き

科

BETULACEAE

喬木又ハ灌木。葉ハ互生、單葉、早落性ノ托葉ヲ有ス。花ハ一家花又ハ稀ニ二家花、線狀圓壺形、長橢圓形又ハ殆ンド球形ナル葇荑花序ヲナス。雄花序ハ懸垂シ、雌花序ハ直立、開出又ハ下垂ス。雄花ハ一―三個、苞ニ合着シ、

喬木ニシテ高サ七丈直徑三尺ニ達ス。枝條ハ太ク、一年生ノ枝條ニハ黃褐色ノ密氈毛ヲ生ズ。樹皮ハ暗灰褐色ニシテ稍深ク縱裝ス。葉ハ奇數羽狀複葉ニシテ三乃至十對ノ小葉ヲ著ク、側小葉ハ無柄、長橢圓形、銳尖頭、基部不整ナリ。頂小葉ハ橢圓形、共ニ兩面ニ星狀軟毛ヲ生ジ裏面ニハ密生ス、總葉柄ハ黃褐色ノ星狀軟毛ヲ密生シ、基部肥大ス。花ハ一家花、葉ト共ニ開キ、雄花序ハ懸垂シ長サ六寸ニ達シ、其花被ハ綠色、雄藥ハ九乃至十五個雌花序ハ十二乃至二十花ヲ生ジ、花被ハ四裂ス。柱頭ハ二裂シ、鮮紅色ヲ呈ス。堅果ハ球形、帶褐綠色ニシテ白色細點ヲ繖布シ、核ハ卵狀球形。表面凹凸アリ。五月開花ス。

用途。材ハ小銃ノ臺木トシテ賞用セラレ、文房具、家具ノ製作ニ適ス。樹皮及ビ外果皮ハ染料トス、仁ハ食用ニ供ス。

產地。豐原支廳管内河岸又低濕ノ肥沃地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外北海道、本州、九州ニ産シ又支那ニアリト云フ。

第六十五科

楊梅科

MYRICACEAE.

灌木又ハ喬木。葉ハ互生、單葉、革質、芳香ヲ有ス。花ハ小形、一家花又ハ二家花、苞腋ニ單生シ、線形、長橢圓形又ハ球形ノ葉莖花序ヲナス。萼及ビ花冠ヲ缺除ス。雄花ニ於テハ雄藥ハ概ネ四―八個、花托ニ附着ス、雌花ニアリテハ、子房ハ一個一室ヲ有シ、二―八個ノ小苞ヲ有ス。胚珠ハ一個、直生。花柱ハ極メテ短ク、柱頭ハ二個、線形。果實ハ核果又ハ堅果ニシテ外果皮ハ概ネ蠟質。種子ハ胚乳ヲ缺ク。

五 葉ハ長サ四分、堅果ハ平滑、其翼ハ實體ヨリ遙ニ巾狹シ……………ひめかんば
 葉ハ長サ五―一寸七分、堅果ハ上部ニ密軟細毛ヲ生シ、其翼ハ實體ヨリ少シク巾廣シ……………ほろないかんば
 葉ハ三角狀卵形、基部截形又ハ心臟形、裏面ノ脈腋ニ毛叢アリ、苞鱗ノ兩側裂片ハ斜上……………しらかんば
 六 葉ハ菱狀卵形、基部廣楔形、裏面ノ脈腋ニ毛叢ナシ、苞鱗ノ兩側裂片ハ中央裂片ニ對シ直角ヲナス……………からふとしらんば

504 a. *Betula Ermani* Cham. var *genuina* H. Winkl.

異 名 *B. sachalinensis* Koidz.

(五〇四甲) えぞのだけかんば。さうしかんば。どすがんび。 カムイタツト(北海道アイヌ名)。 シー

タツト(樺太アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌一七四頁。 白井、植、雜、誌八卷(三二一)頁。 川上、北、森、植、圖、說一三〇頁。 樺、植、概、報一八頁、四九頁。 小泉、樺、植、四七頁。 小泉、植、雜、誌二七卷一四八頁。

高サ五六丈、周圍六七尺ニ達スル喬木ニシテ樹皮淡褐灰色ニシテ光澤アリ、層々薄ク剝落スルノ性アリ。枝條ハ紫褐色ニシテ若キモノニハ樹皮點ノ外樹脂線點ヲ有ス。葉ハ有柄、卵形ヲ呈シ先端銳尖、葉脚心臟形或ハ圓形ヲナシ、不齊鋸齒アリ、鋸齒ノ先端ハ銳尖ニシテ硬點鈍頭裏面淡色ヲ呈シ脈上及ビ脈腋ニ毛茸ヲ生ジ又樹脂點ヲ散生ス。花ハ發葉ト同時ニ開花ス、雌花ノ葇荑花序ハ短柄ヲ有シ直立ス、橢圓形或ハ長橢圓形ヲナシ、長サ六乃至八分、直徑ハ約五分。苞鱗ハ三裂シ中央ノモノ最モ長ク線狀長橢圓形ヲナシ、緣毛ヲ有ス、側裂片ハ稍傾上シ、基脚ハ楔形ヲナシ長カラズ。果實ハ卵形、廣卵形或ハ倒卵形ヲナシ翼甚ダ狹シ。六七月ノ頃開花ス。

産 地。 最モ普通ニシテ島内隨所之レヲ産ス。

樺 木 科

二―四全裂セル萼ヲ有スルカ又ハ缺除ス。雄藥ハ二―十個、花托ニ附着ス。萼ハ二室ヲナシ各室分離シ又分セル花絲ニ附着スルコトアリ。雌花ハ萼ヲ缺クカ又ハ之ヲ有ス。子房ハ一―二室ヲナシ、花柱ハ二裂ス。胚珠ハ各室ニ一―二個、倒生、懸垂ス。果實ハ堅果又ハ翅果。果皮ハ膜質種子ハ胚乳ヲ缺ク。子葉ハ肉質。

屬檢索表

雄藥ハ二個、花絲ハ又分シ各々一個ノ葯室ヲ有ス。果實ノ苞ハ三裂又ハ全縁、脱落ス……………	かはのき屬
雄藥ハ四個、花絲ハ分裂セズ。果實ノ苞ハ不齊牙齒ヲナスカ又ハ五齒ヲ有シ、永存ス……………	はんのき屬

一、かはのき屬 BETULA L.

- | | | |
|---|---|----------|
| 一 | 葉ハ七對以上ノ側脈ヲ有ス。苞鱗ノ中央裂片ハ側裂片ヨリ著ク長シ。堅果ハ果牀ヨリ狭キ翼ヲ有ス…………… | 二 |
| 二 | 葉ハ六對以下ノ側脈ヲ有ス。苞鱗ノ中央裂片ハ側裂片ヨリ少シク長シ。堅果ハ果體ヨリ廣キ翼ヲ有ス(例外ハめかんば)…………… | 四 |
| 三 | 葉ノ基脚圓形乃至廣楔形。果穗ハ長ク一寸乃至一寸三分ニ達ス。苞鱗ノ側裂片ノ開出ス…………… | ながみだけかんば |
| 四 | 葉ノ基脚概ネ心臟形又ハ截形。果穗ハ短ク長サ六―八分。苞鱗ノ側裂片ハ傾上又ハ殆ンド上向ス…………… | 三 |
| 五 | 葉ノ縁邊ニ不齊鋸齒アリ。老葉ニアリテモ尙樹脂点ヲ散布ス。枝條ニ樹脂点密生又ハ散生ス…………… | えぞのだけかんば |
| 六 | 葉ノ縁邊ニ缺刻及ビ不齊鋸齒アリ。老葉ニアリテハ概ネ樹脂点ヲ缺ク。嫩枝ハ樹脂点散生ス…………… | きればだけかんば |
| 七 | 葉ハ小形、圓形、扁圓形乃至圓狀倒卵形、先端圓形、灌木…………… | 五 |
| 八 | 葉ハ大形、三角狀卵形又ハ菱狀卵形、先端銳尖、喬木…………… | 六 |

505. *Betula glandulosa* Michx.

異名 *B. nana* var. *sibirica* Ledeb.

(五〇五) ひめかんば。

朱氏、樺、植、誌一七五頁。松村、植物圖編、一編四九頁二五圖版。

高サ二三尺ニ達スル丈低キ灌木ニシテ樹皮ハ赤褐色ヲ呈シ光澤アリ。枝條ニハ樹脂腺點多ク生ズ、葉ハ圓形、扁圓形ニシテ通常幅ハ長サヨリ廣シ先端圓形、緣邊小鈍鋸齒アリ、葉脚圓形或ハ稍心臟形ヲナシ、短キ葉柄ヲ有ス、表面綠色、裏面淡青色、兩面平滑ニシテ樹脂腺點散在ス。果穗ハ長橢圓形、短柄ヲ有ス。果鱗ハ平滑、三裂シ、側裂片ハ斜上シ、短キ緣毛アリ、堅果ハ廣橢圓形ニシテ左右ノ翼膜ハ實體ヨリ巾狹シ。

產地。島内北方幌内川河畔「ツンドラ」附近ニ生ズ。

分布。西比利亞、勘察加及ビ北米ニ生ジ、我國ニテハ樺太北部ノ外之ヲ産セズ。

506. *Betula Middendorffii* Trautv. et Mey.

(五〇六) ぼろないかんば。 (新稱)。

朱氏、樺、植、誌一七四頁。

高サ五六尺ニ達スル灌木ニシテ樹皮ハ赤褐色ニシテ平滑且光澤ヲ有ス。若キ枝條ニハ樹脂腺點及ビ細軟毛ヲ有ス。葉ハ圓狀倒卵形或ハ橢圓狀倒卵形ヲナシ、鈍頭又ハ圓頭、緣邊不齊細鋸齒ヲ有シ、葉脚廣楔形ヲ呈シ、短キ葉柄ヲ有ス。葉面綠色、裏面淡色ニシテ樹脂腺點散在ス。果穗ハ殆ンド球形又ハ球狀卵形ニシテ短柄ヲ有ス。果鱗ハ三裂シ、中央裂片稍長ク、側裂片ハ斜上シ、緣毛ヲ生ズ。堅果ハ卵形ニシテ上部ニ密軟細毛アリ。翅膜ハ幅頗ブル廣ク殆ンド果體ニ等シ。

504 b. *Betula Ermani* Cham. var. *acutifolia* H. Winkl.

(五〇四) ながみだけかんば。 (新稱)。

枝條ハ樹脂腺點ヲ有ス。葉ハ卵形、基部圓形又ハ廣楔形、先端銳形又ハ急ニ銳尖形トナリ、裏面ニハ樹脂腺點ヲ有シ、緣邊ニ不齊鋸齒アリ、鋸齒ハ三角形銳頭又ハ微凸頭。雌花ノ萼萼花序ハ甲種ノモノヨリ長ク、一寸乃至一寸三分。苞鱗ノ中央裂片ハ線形、長橢圓形ニシテ先端少シク幅廣ク、側裂片ハ開出ス緣邊少シク緣毛アリ。

產地。島内隨所之レヲ産ス。

504 c. *Betula Ermani* Cham. var. *incisa* Koidz.

異名 *A. incisa* Koidz.

(五〇四) 丙 きればだけかんば。

小泉、植、雜誌二七卷一四八頁(五六二頁)。

枝條ニ多少樹脂腺點アリ、葉ハ卵形、時ニ菱狀卵形又ハ三角狀卵形、銳尖頭、基脚心臟形、截形又ハ廣楔形、緣邊ニ缺刻及ビ不齊鋸齒アリ、裏面ハ若キ時ハ樹脂腺點アレドモ遂ニ之レヲ缺ク、脈上ニ毛茸アリ、脈腋ニハ時ニ毛叢アルコトアリ。果穗ハ橢圓狀長橢圓形ニシテ長サ五分乃至八分。中央裂片ハ線狀篋形ニシテ緣毛ヲ有ス、側裂片ハ傾上若クハ殆ンド上向ス。

用途。材ハ薪炭用ニ供スベク又西洋家具用材トシテ近時盛ニ米國へ輸出ス。北海道「アイヌ」ハ外皮ノ薄ク剝グタルモノヲ傷口ニ貼付ス。

產地。海馬島及ビ重藏山、鈴谷山及ビ西海岸野田寒ニ産ス。

分布。本種ハ樺太、千島、北海道、本州及朝鮮等ニ分布シ、國外ニアリテハ東部西比利亞、勘察加、滿洲、黑龍江省、アレウト群島及ビウ

葉ハ菱狀卵形、先端銳尖、基部廣楔形ヲナシ兩面平滑ニシテ下面ノ脈腋ニ毛茸ヲ有セズ。果穗ハ圓壘形ニシテ長サ五分乃至一寸五分。果鱗ノ兩側裂片ハ中央裂片ニ對シ稍直角ヲナス。堅果ノ翼ハ實體ヨリ巾廣シ。

用 達。 露人ハ枝條ヲ以テ木柵等ノ結束用ニ供シ又其ノ材ヲ車ノ軸木及ビ日用小器具ノ製作ニ用フ、「アイヌ」ガロッコ等ハ樹皮

ヲ以テ桶、柄杓等ヲ作り、又樹皮下ニ生スル菌絲ヲ火口ノ代用トス。材ハ薪炭用トシテ最も多く用フ、日本藥局方ニヨレバ木材ヲ乾留シ「木タール」ヲ得ベク、皮膚、發疹、梅毒性潰瘍「リウマチス」及ビ痛風等ニ用フベシト、露人樹皮ヨリ採リシ樹脂ヲ「ロシヤ」皮ノ鞣皮セシモノ、上ニ塗レバ一種ノ香氣ヲ興ヘ又水ノ浸入、害虫、黴菌ノ發生ヲ防グノ効アリト稱ス、鞣皮用ニハ又やなぎ、やまはんのき、えびまつ等ノ樹皮ヲ使用スト云フ。

分 産 地。 島内隨所山野ニ生シ陽地ヲ好ミ燒跡、瘠地等ニ純林ヲナセリ。特ニからふとしらかんばハ南方ニ多シ。
布。 しらかんばハ樺太、勘察加、千島、北海道、本州、朝鮮及ビ滿洲ニ産シ、からふとしらかんばハ樺太ノ外南千島、北海道、本州及ビ朝鮮ニ生ズ。

一、は の 屬 ALNUS Gaertn.

- 一 葉ハ廣卵形又ハ廣楕圓形、先端銳尖、緣邊ニ不齊重細鋸齒アリ……………二
- 葉ハ圓形又ハ廣楕圓形、圓頭又ハ鈍頭、緣邊ハ六―七對ニ淺裂シ、裏面ニ密髭毛ヲ生ズ……………けやまはんのき
- 葉ノ裏面ハ平滑……………みやまはんのき
- 二 葉ノ裏面ニ密髭毛アリ……………からふとみやまはんのき

508. *Alnus Maximowiczii* Callier.

異 名 *Alnus fruticosus* Fr. Schne.; *Alnus viridis* var. *sibirica* Ryd. p. p.; *A. Alnobetula* var. *fruticosa* H.

Winkl. p. p.

產地。露領樺太及び境界線附近ニ産ス。
分 布。樺太ノ外沿海州及び黒龍江省ニ生ズ。

507 a. *Betula japonica* Sieb.

異 名 *B. alba* var. *japonica* Mty.; *A. alba* subsp. *latifolia* a. Truschii et *β. camtschatica* Rgl.; *B. japonica* *β.*

Truschii et *γ. camtschatica* H. Winkl.

(五〇七) 甲 しらかんば。 がんび。 おほはしらかんば。 ヘッタット。 キータット。 カバッタット(アイ

ヌ名)。

朱氏樺植誌一七四頁。 樺植概報一七頁、五〇頁、八〇頁。 小泉樺植、四八頁。

高サ五六丈ニ達スル喬木。樹皮ハ雪白色、光澤アリ。剝離シ易キ數多ノ層ヨリ成ル。皮層ハ淡褐色、樹脂ヲ含ス。枝條ハ紫褐色又ハ黒褐色、樹脂腺點ヲ有ス。葉ハ三角狀卵形、先端急ニ銳尖トナリ、基部截形、緣邊ニ不齊小牙齒アリ。上面平滑、下面ニ腺點アリ。又脈腋ニ毛叢アリ。若キ無花ノ枝條ニアルモノハ稍大形ニシテ基部心臟形ヲナシ、緣邊ニ粗大ナル重牙齒ヲ生ズ。果穗ハ始メ上向スルモ後下垂シ長サ五分乃至一寸二分ニ達ス。果鱗ハ三裂シ緣毛ヲ有シ、内面ニ密軟細毛ヲ生ズ、中央裂片ハ卵形、先端銳尖、側裂片ハ廣筵形、斜上、截頭、中央裂片ヨリ少シク短シ。堅果ハ橢圓形、左右ノ翼ハ實體ヨリ一倍半乃至二倍巾廣シ。

507 b. *Betula japonica* Sieb. var. *mandschurica* H. Winkl.

異 名 *B. alba* subsp. *mandschurica* Rgl.; *B. japonica* var. *sachalinensis* Koidz.

(五〇七) からふとしらかんば。 こほのしらかば。

小泉植雜誌二七卷(五六三)頁。 松村植物圖編二編三九頁、一〇四圖。

みやまはんのきニ酷似スト雖モ葉ノ裏面、葉柄、托葉、嫩梢、果梗等ニ淡褐色ノ密氈毛アリ。葉ノ表面ニモ其若キ時ハ細軟毛ヲ生ズレドモ遂ニ平滑トナル。雄花ヲ缺クヲ以テ其所屬ヲ明カニスルコトヲ得ズト雖モみやはんのきの一變種ナランカ。

產地。敷香、内路附近及ビ幌内川沿岸等ニ生ズ。
分布。本島以外ニ産スルヲ知ラズ。

510. *Alnus hirsta* Turcz.

異名 *A. incana* var. *hirsuta* Spach; et *sibirica* var. *hirsuta* Koidz.

(五〇) けやまはんのき。えぞやまはんのき。 ヱネ。 キネ。 ハニ(アイヌ名)。

朱氏、樺、植誌一七五頁。 宮部、千島、植、二五九頁。 小泉、樺、植、四九頁。 植、雜誌二七卷一四四頁。

高サ四五丈ニ達スル喬木ニシテ樹皮ハ黒褐色、枝條ハ灰褐色ニシテ幼枝ニハ黄褐色ノ密氈毛ヲ生ズ。葉ハ圓形又ハ廣橢圓形ニシテ時ニ長サヨリ幅廣キモノアリ、中葉以下ノモノハ圓頭或ハ鈍頭、上葉ノモノハ稍銳頭、縁邊ニ六七對ノ淺裂片ヲ有シ其裂片ニ小牙齒アリ、表面綠色ニシテ多少鬚毛アリ、裏面ハ灰白色ニシテ密氈毛ヲ生ジ、特ニ肋脈上ニ黄褐色ノ密氈毛ヲ著シク發生ス、葉脚ハ多クハ不齊圓形ニシテ葉柄ハ長サ五六分、黄褐色ノ密氈毛ヲ生ズ、新枝條ニ生ズル葉ハ著シク大形トナリ、先端銳形ニシテ裏面ニハ肋脈上ノ外毛ナシ。花ハ五六月頃葉ニ先ツテ開ク。雄花ノ葇荑花序ハ下垂シ長サ二寸内外ニ達ス、雌花ノ葇荑花序ハ短柄ヲ有シ總狀ニ生ジ、成熟スレバ長サ五六分ニ達シ長橢圓形トナル。堅果ハ扁平ニシテ倒卵狀橢圓形、膜狀ノ稍堅キ巾狹キ翅ヲ有ス。

用途。材ハ諸器具ヲ作ルニ用キ又薪材ト爲スベク、火藥用木炭ニ供スルヲ得ベシ、樹皮ハ漁網ヲ染ムルニ供スベク、北海道「アイ

ヌ」ハ「アツシ」ヲ赤ク染ムルニ用フ、又樹皮ハ多量ノ單寧ヲ含ムガ故ニ歐洲諸國ニ於テハ鞣皮用ニ用フ。

(五〇八) みやまはんのき。 ホロケウケネ。 カムイケネ(北海道アイヌ名)。 クレカニ(樺太アイヌ名)。

朱氏、樺、植誌一七五頁。 宮部、千島植、二五九頁。 川上、北、森、植、圖說一三七頁。 白澤、日、森、圖譜、下、四一頁、一四圖版。 樺、植、概報一八頁、七二頁。

平野ニアルモノハ高サ三四丈ニ達スル喬木ヲナシ、高山ニアルモノハ高サ二三尺ヲ超ヘズ。樹皮灰黒色ニシテ平滑。枝ハ灰褐色、葉ハ廣卵形或ハ廣橢圓形ニシテ先端ハ概ネ鋭尖、葉脚多クハ圓形、截形或ハ稍心臟形ヲナシ、縁邊不齊、重細鋸齒アリ、葉柄ハ長サ一寸許リ、幼芽嫩葉ハ樹脂様粘液ヲ有ス、葉面濃綠色ニシテ平滑、裏面淡色ニシテ光澤アリ、脈腋ニ毛茸ヲ生ズ。花ハ六月頃發葉ト同時ニ開花ス、雄蕊莢花序ハ枝端ニ一―三個ヲ生ジ、無柄ニシテ長サ三四寸ニ達シ下垂ス、雄花ノ花被ハ雄蕊ヨリ短ク、藥胞ハ上部及ビ下部ニ於テ離別ス。雌蕊莢花序ハ枝端附近ニ四五個生ジ、有柄ニシテ總狀様ニ配置ス。果穗ハ長橢圓形ヲナシ細キ花梗ヲ有シ、成熟スレバ長サ五―七分ニ達シ橢圓狀ヲナス。堅果ハ長橢圓形ニシテ扁平、果體ト等シキ巾ノ翅ヲ有ス。

用途。 材ハ薪炭ト爲スベク樹皮果實共ニ染料ト爲スベシ。

產地。 島内各所ノ山野ニ産シ海邊ヨリ上層瀾葉樹林帶及ビはひまつ帶ニ至ル間ニ生ズ。

分布。 樺太ノ外千島、北海道及ビ本州ノ諸高山ニ生ズ。

509. *Alnus fruticosa* Rupr. (?) var. *sachalinensis* Koidz.

異名 *A. Alnobetula* var. *fruticosa* Koidz.

(五〇九) からふとみやまはんのき。

小泉、樺、植、四八頁。 小泉、植、雜誌二七卷一四四頁。

喬木。高サ三四丈ニ達シ、直徑一尺ヲ超ユルモノ多カラズ。樹皮ハ灰褐色ニシテ粗大ナル裂目ヲ有ス。枝ハ平滑、灰褐色又ハ紫褐色。葉ハ短柄ヲ有スルカ又ハ殆ンド無柄倒卵形、鈍頭、中部以下ハ楔狀ニ漸尖シ、基部ハ心臟形又ハ圓形ヲナス。緣邊ハ波狀鈍牙齒ヲ有シ、牙齒ハ微凸狀圓頭、兩側ニ七―九對稀ニ十二對ノ側脈ヲ有ス。嫩葉ハ兩面脈上ニ密氈毛ヲ生ジ、下面ニハ密軟細毛ヲ生ズ。老葉ニ於テハ兩面平滑トナルカ又ハ脈上ニノミ疎長毛ヲ生ズ。雄花ハ下垂シ、長サ二三寸、其花軸ニ淡褐色ノ疎長毛アリ、花被ハ六淺裂シ其裂片ハ線形、銳頭、疎長毛ヲ有ス、雄藥ハ七―八個ヲ生ズ。果實ハ無柄、一―三個群生ス。殼斗ハ皿形又ハ廣半球形ニシテ淺ク、緣部薄シ、其ノ鱗片ハ卵狀披針形截頭又ハ圓頭、堅果ハ長橢圓形殼斗ヨリ三四倍長シ。

用途。露人樹枝ヲ切りテ櫓ニ用ヒ又車軸ノ輻矢ト爲ス、材ハみづならト同一ノ用ニ供スルヲ得ベシ。

產地。東海岸眞經以南、亞庭灣ニ及ビ西海岸鶴城以南眞岡以北ニアリ。

分布。樺太ノ外朝鮮、滿洲支那、蒙古、黑龍江省及ビダフリアニ分布ス。

512. *Quercus grosseserrata* Bl.

異名 *Q. crispula* var. *grosseserrata* Mig.

(五) みづなら。シー・ペロニ(アイヌ名)。

。宮部、千島、植、二五九頁。小泉、樺、植、四六頁。

喬木ニシテ高サ六七丈、周圍五尺ニ及ブ。樹皮ハ灰褐色、粗大ニシテ扁平ナル裂目ヲ有ス。若キ枝ハ平滑、帶綠灰褐色。葉ハ短柄ヲ有スルカ又ハ殆ンド無柄、倒卵狀長橢圓形乃至圓狀倒卵形、銳頭、基部鈍形又ハ多少心臟形ヲナシ、緣邊ニ粗大鋸齒ヲ有シ、鋸齒ハ少シク內曲シ更ニ一二複鋸齒ヲ有スルカ又ハ全緣銳頭、下部ノ鋸齒ハ小形、兩側ニ十一―十七對ノ側脈ヲ有シ、嫩葉ノ兩面ニハ灰褐色ノ絨毛密生スルモ老葉ニ於テハ下面ノ脈上ニノミ之ヲ有ス。雄花ノ花軸ハ平滑又ハ僅ニ毛茸ヲ生ズ、花被ハ五―六裂シ其裂片ハ披針形、殼斗ハ

產地。島内隨所ノ山野ニ産シ特ニ河岸溪流附近ニ多シ。
分布。樺太ノ外千島、北海道、北部本州、朝鮮、滿洲、東部西比利亞及ビ勘察加ニ産ス。

第六十七科 山毛櫨科 FAGACEAE.

喬木又ハ灌木。葉ハ互生、單葉、羽狀脈ヲ有シ、早落性ノ托葉ヲ有ス。花ハ小形、一家花。雄花ハ懸垂直立又ハ開出セル莖莢花序或ハ頭狀花序ヲナシ、四―七淺裂セル萼及ビ四―二十個ノ雄藥ヲ有ス、花絲ハ細長單一、葯ハ二室ヲナシ各室癒合シ、縱裂ス。雌花ハ單生又ハ數個集リテ頭狀花叢ヲナシ、基部ニ於テ苞ハ癒合シ盃形ヲナス、萼ハ壺形、又ハ長橢圓形、四―八淺裂ス、子房ハ三―七室ヲナシ各室一―二個ノ胚珠ヲ有ス。胚珠ハ倒生、懸垂ス。花柱ハ子房室ト同數。果實ハ一種子ヲ有スル堅果ニシテ基部ニ殼斗ヲ有ス。種子ハ胚乳ヲ缺キ、子葉ハ大形。

一、かしは 屬 QUERCUS L.

511. *Quercus mongolica* Fisch. (Pl. XI. Fig. 3.)

異名 *Q. crispula* var. *sachalinensis* Koidz. p. p.

(五二) からふとがしは。もうこがしは。ツンニ(樺太アイヌ名)。(第十一圖版三圖)。

朱氏、樺、植、誌一七一頁。樺、植、概報一九頁、八三頁。小泉、植、雜誌二六卷一六五頁。

一やなぎ 屬

SALIX L.

一	雄花ハ五個ノ雄藥ヲ有ス	二
二	雄花ハ二個又ハ一個ノ雄藥ヲ有ス	三
三	子房ハ毛茸ヲ密生ス	からふとねほばやなぎ からふとくろやなぎ
四	子房ハ平滑	からふとくろやなぎ
五	雄花ハ前後ニ一個ヅ、二個ノ腺體ヲ有ス	四
六	雄花ハ常ニ一個ノ腺體ヲ有ス	五
七	雄花ハ二個ノ雄藥ヲ有ス	六
八	雄花ハ同一花序ニ於テ一個又ハ二個ノ雄藥ヲ有スルモノヲ混生ス	七
九	花柱ヲ缺クカ又ハ極メテ短シ	はいいろやなぎ はつこやなぎ たらいかやなぎ
一〇	花柱ハ長シ	えぢやなぎ
一一	一年生枝ハ密軟細毛ヲ有ス	きぬやなぎ
一二	一年生枝ハ殆ンド平滑	一〇
一三	花柱ハ子房ノ半バヨリ短キモ柱頭ヨリ長シ	ながはやなぎ
一四	花柱ハ子房ノ半バヨリ長シ	からふとやなぎ
一五	子房ハ平滑	
一六	子房ハ毛茸ヲ有ス	
一七	葉ノ裏面粗毛ヲ密生ス	
一八	葉ノ裏面平滑、幼時ノミ長軟毛ヲ生ズ	
一九	葉ハ大形、長楕圓狀披針形、長サ五寸ニ達ス、縁邊波狀ヲナス	
二〇	葉ハ小形、楕圓狀披針形、長サ二寸五分ニ達ス、全縁ナリ	

513. *Salix Urbaniana* v. *Seem.*

深ク椀形ヲナシ、其鱗片ハ卵形ニシテ鈍頭又ハ圓頭。堅果ハ長橢圓形、卵狀長橢圓形又ハ倒卵狀長橢圓形ヲナシ、縁邊甚ダ薄シ。

用途。材ハ建築用、室内裝飾用器具ノ製作ニ供シ又船艦材、鐵道枕木材ニ用ヒ、西洋樟ヲ作り又薪炭トス。樹皮ハ鞣皮用ニ供スベシ。實ハ晒製シテ食用トナス。材ハ北海道ヨリ盛ンニ歐米ヘ輸出ス。

產地。西海岸南部ニ多ク北ハ鶴城ヨリ南ハ能登呂岬ニ至ル、又亞庭灣沿岸及ビ愛耶邊ニ産ス。

分布。樺太ノ外南千島、北海道、本州及ビ朝鮮ニ生ズ。

第六十八科

楊柳科

SALICACEAE.

喬木又ハ灌木。葉ハ單葉、互生又ハ稀ニ對生、托葉ヲ有ス。花ハ單性、二家花、花被ヲ缺キ、苞腋ニ生ジ、莖莢花序ヲナス。雄花序ハ直立乃至懸垂シ、雄花ハ一個乃至無數ノ雄藥ヲ有シ。更ニ腺狀又ハ盃狀ノ花盤ヲ有ス。花絲ハ分離又ハ癒合ス。雌花序ハ懸垂、直立又ハ開出シ、時ニ總狀花序樣ヲナス。雌花ハ一個ノ子房及ビ小ナル腺狀又ハ盃狀ノ花盤ヲ有ス。子房ハ一室ヲナシ、側膜胎座ヲ有ス、柱頭ハ二個、單一又ハ更ニ又分ス。胚珠ハ無數、倒生。果實ハ蒴果、無數ノ種子ヲ有シ、種子ハ小形ニシテ基部ニ種毛ヲ有シ、胚乳ヲ缺ク。胚ハ直立、子葉ハ平凸面ヲナス。

屬檢索表

苞ハ全縁。花盤ハ腺狀。雄藥ハ一—七個……………一、やなぎ屬
苞ハ縁邊條裂又ハ缺刻ス。花盤ハ盃狀。雄藥ハ無數……………二、はこやなぎ屬

おほばやなぎニ酷似セル種類ニシテ子房及ビ花絲ノ平滑ナルコト、葉ハ卵形又ハ卵狀披針形ニシテ先端鋭尖、葉脚心臟形、緣邊ニ有腺銳頭細鋸齒アリ、兩面平滑ナルコトニヨリ之レヲ分ツベシ。朱氏ハ本種ヲ露領樺太西海岸ニ於テ得タルヲ記セリ、余等不幸ニシテ邦領内ニ於テ本種ヲ採集セス、蓋シハ *Urbionia, n. Maci-moutzsi* ノ二種ハ本種ノ變種ト認ル方穩當ナラン。

分布 北部樺太ノ外沿海州ニ産ス。

515. *Salix macrolepis* Turcz.

(五五) からふとくろやなぎ。 (新稱)。

朱氏樺、植、誌一七二頁。

高キ喬木。枝條ハ平滑赤褐色、細シ。葉ハ長橢圓狀篋形、長サ約一寸。先端鋭尖、基脚漸尖、先端ノ緣邊ニ細鋸齒ヲ有シ、葉柄ハ極メテ短シ、兩面平滑、表面綠色、裏面ハ色稍淡クシテ白粉ヲ帶ブ。雄花序ハ無梗、雌花序ハ長梗ヲ有シ、花梗ニ二—四個ノ葉ヲ生ズ。苞ハ早落性、膜質、黃綠色、廣橢圓狀長橢圓形、截頭、平滑ニシテ緣毛ヲ生ジ、雌花ニアリテハ蒴ト殆ンド等長。腺髓ハ殆ンド圓形ニシテ其長サ蒴梗ノ三分ノ一。蒴果ハ長橢圓形、稍帶白色、平滑、有梗、花柱ハ短ク、基部マデ二裂シ、柱頭ハ深ク二裂ス。

產地 シュミツド及ビグレーン氏等ハ露領西海岸及ビ久春内附近ニテ之レヲ採集セリ。

分布 樺太ノ外東部西比利亞及ビ沿海州ニ分布ス。

516. *Salix Caprea* L.

(五六) ぼつこやなぎ。 やまやなぎ。 さるやなぎ。 シュースス。 メラジマニ(北海道アイヌ名)。

メネマニ(樺太アイヌ名)。

朱氏樺、植、誌一七三頁。 宮部、千島、植、二六〇頁。 川上、北、森、植、圖、說一六六頁。 白澤、日、森、圖、譜、下、二四頁、八圖版。 樺、植、概

異名 *S. cardiophylla* Tokubuchi; *S. Maximowiczii* Kom. p. p.

(五三) おほはやなぎ。あかやなぎ。えぞのおほはやなぎ。とかちやなぎ。しかやなぎ。チブニ

スス。トイスス(北海道アイヌ名)。チシニ(樺太アイヌ名)。

徳淵植、雜誌一〇卷(一二二)頁。川上、北森植、圖說一六七頁。白井植、雜誌一八卷(二五一)頁。白澤日、森樹、圖譜下、二八頁、十圖版。

高サ五六丈、直徑二尺ニ達スル喬木ニシテ樹皮帶褐色ニシテ深キ裂目アリ。枝ハ暗黒褐色ニシテ平滑。葉ハ長橢圓形乃至廣橢圓形ニシテ長サ四五寸巾一寸五分ニ達スルモノアリ、先端鋭尖、縁邊ニ内屈細鋸齒アリ。葉脚圓形或ハ少シク鈍形、表面ハ濃綠色ニシテ少シク光澤アリ、且ツ幼キトキハ密軟細毛ヲ有シ、遂ニ肋脈上ヲ除クノ外ハ平滑トナル、裏面ハ幼葉ニテハ灰色ノ密軟細毛ヲ生ジ、老葉ニテハ平滑トナリ、帶粉白色ヲ呈ス。托葉ハ著シク發達シ、半心臟形ヲナシ、粗鋸齒ヲ有ス。花ハ發葉後開花ス、雄花序ハ廣圓壩狀ニシテ圓頭、長サ二三寸ニ達ス、苞ハ倒卵形ニシテ縁毛ヲ生ズ、雄藥ハ五個ニシテ其前後ニ長サ不同ノ腺體一個ヅ、ヲ生ズ。雌花序ハ狹圓壩形ニシテ長サ三四寸ニ達シ、花後猶延長ス、苞ハ雄花ニ於ケルト同様ニシテ子房ハ無柄、卵形ニシテ灰色毛ヲ生ズ。花柱ハ子房ノ二分ノ一ノ長サヲ有シ、二裂シ、柱頭ハ猶二裂シ、直立シ、腺體二個ヲ有ス。蒴果ハ卵形ニシテ先端花柱ヲ永存ス。六月中旬開花ス。

產地。島内東西兩海岸ノ南部地方河岸沃地ニ生ズ。
分布。樺太ノ外北海道及ビ本州中部以北ニ産ス。

514. *Salix cardiophylla* Trautv. et Mey.

(五四) からふとおほはやなぎ。(新稱)。

朱氏、樺、植、誌一七二頁。

苞ハ長橢圓形、先端黑色ニシテ灰白色ノ密氈毛ヲ有ス。腺體ハ其長サ花梗ノ三分ノ一。雄藥ハ二個、相分離ス。蒴果ハ有梗、毛茸ヲ生ジ卵狀圓壘形ヲナシ、花柱ハ短ク、柱頭ハ斜上シ、凹頭又ハ又分ス。

產地。露領樺太西海岸ツンドラ上ニ生ズ。

分布。樺太ノ外、勘察加、西比利亞、中央亞細亞及ビ歐洲ニ分布ス。

518. *Salix hastata* L.

(五) 八たらいかなぎ (新稱)。

朱氏樺植誌一七三頁。

五尺ニ達スル密ニ分雌セル灌木。枝條ハ平滑、褐色。芽ハ平滑、葉ハ有柄、倒卵形、倒卵狀披針形、鈍頭又ハ圓頭ニシテ微凸頭、基脚楔形、長サ五分乃至一寸五分、緣邊全緣又ハ不齊細鋸齒アリ、鋸齒ハ内屈ス、上面暗綠色、下面淡色、若キ時ハ兩面ニ絹毛ヲ生ジ、特ニ裏面ニハ密生ス。葉脈ハ下面ニ於テ著シ。托葉ハ小形、披針形、早落性、細鋸齒アリ。花序ハ葉ト同時ニ生ジ、雄花序ハ殆ンド無梗、雌花序ハ長梗ヲ有シ、共ニ圓壘形ヲナス。苞ハ披針形、帶紅黃色、尖端黑色、長毛ヲ有ス。腺體ハ一個、壺形ニシテ小。雄藥ハ二個、相分離ス。子房ハ有柄、卵狀圓壘形。花柱ハ長シ。柱頭ハ短、又分ス。五六月開花ス。

產地。露領樺太西海岸及ビ多來加灣沿岸ニ産ス。

分布。樺太ノ外、西比利亞、ダフリア、西藏、ヒマラヤ及ビ歐洲ニ産ス。

519. *Salix daphnoides* Vill.

異名。 *S. praecox* Hope; *S. acutifolia* Matsum.

(五) えぞやなぎ。 シュースス (アイヌ名)。

朱氏樺植誌一七二頁。松村、名彙二七八一號。樺植、概報一六頁。白澤、日、森、圖譜、下、三〇頁、一〇圖版。

報一六頁、八二頁。小泉、樺、植、四、五頁。

高サ二三丈ニ達シ樹皮暗灰黑色ヲ帶ビ粗ナル裂目アリ。枝條ハ褐色ニシテ平滑、光澤アリ。葉ハ有柄、長橢圓形若クハ廣卵形、長サ三寸五分ニ達ス、銳尖頭、緣邊有腺微鋸齒ヲ生ジ或ハ波狀ヲナシ或ハ殆ンド全緣、葉脚少シク楔形ヲナスカ或ハ圓形、表面濃綠色ニシテ平滑或ハ軟毛ヲ散在シ、中肋ニ密氈毛アリ、裏面ハ青白色ニシテ白色ノ密氈毛ヲ生ズ。幼枝ニハ時ニ腎臟狀ノ托葉ヲ生ズ。五六月ノ交葉ニ先ツテ直立セル雌雄ノ葉莢花ヲ開ク、雄花序ハ無梗、橢圓形ニシテ長サ八九分、苞ハ暗褐色ニシテ披針形ヲナシ緣邊ニ灰白色ノ長軟毛ヲ密生ス、雄蕊二個ヲ生ジ、蜜腺一個ヲ具フ。雌花序ハ無梗又ハ短梗ヲ有シ、圓壘形ニシテ成熟スレバ長サ二寸ニ達ス、苞ハ暗褐色ニシテ披針形ヲ呈シ緣邊灰白色ノ長軟毛ヲ密生ス、子房ハ長柄ヲ有シ基部卵形ヲナシ、先端長ク漸尖シ灰白色ノ短軟毛ヲ密生ス、花柱ハ短クシテ二裂シ、柱頭又二裂ス、蜜腺一個ヲ具フ。

用途。土人此樹ノ皮ヲ剥ギ繩ト爲シ或ハ草鞋ヲ作ル、露西亞ニ於テハ露西亞皮ノ鞣皮用ニ供ス又材ノ大ナルモノハ丸木舟ニ用フ、本邦ニ於テハ下駄、箱類、截板、小細工ニ供シ木炭ハ火藥ノ原料ニ用フ。

產地。島内隨所ノ山野ニ生ズ、本種ハ他種ト異ナリ山地針葉樹林中ニモ混在ス。

分布。樺太、千島、北海道、本州及ビ朝鮮ニ産シ、國外ニアリテハ歐洲及ビ亞細亞北部ニ産ス。

517. *Salix cinerea* L.

(五十七) はいいろやなぎ。 (新稱)。

朱氏、樺、植、誌、一七三頁。

灌木。枝條ハ灰色ノ密氈毛ヲ有ス。葉ハ倒卵狀披針形、先端急ニ銳尖トナリ、基脚漸尖、緣邊稍波狀ヲ呈ス、上面ハ綠色、光澤ナク、裏面ハ灰色又ハ灰青色ヲ呈シ、若キ時ニハ密氈毛ヲ生ズルモ後平滑トナル、葉脈ハ著ク突出ス。托葉ハ半心臟形又ハ半腎臟形ニシテ緣邊ニ鋸齒アリ。雄花序ハ長橢圓形、雌花序ハ長キ圓壘形ヲナス。

端二裂シ、柱頭ハ又分ス、蜜腺ハ一個、線形ヲナシ其長サ苞ノ三分ノ二。

用途。土人ハ「イナチ」ヲ作ルニ用キ、歐米ニテハ其枝條ヲ柳枝細工ニ用フ。

產地。島内河岸ノ各地ニ生ジ隨所之ヲ産ス。

分布。樺太ノ外北海道本州及ビ朝鮮ニ生ジ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、ヒマラヤ地方、黑龍江省、支那、滿洲等ニ産ス。

521. *Salix opaca* Anders.

異名 *S. stipularis* Sm.; *S. korschoviensis* Levl.

(五二) ながはやなぎ。をのゑやなぎ。 シュースス(アイヌ名)。

朱氏樺植誌一七二頁。宮部、千島、植、二六〇頁。樺植、概報一七頁。白澤、日、森、圖譜、下、二六頁、九圖版。小泉樺植、四五頁。

高サ六七丈、直徑尺ヲ超ユルモノ少カラズ。樹皮ハ灰黑褐色ニシテ深キ裂目ヲ有ス。枝條ハ褐色ニシテ平滑、葉ハ短柄ヲ有シ、披針形又ハ長橢圓狀披針形ヲ呈シ、先端銳尖、基脚鈍形又ハ楔形、長サ五寸巾一寸ニ達ス、緣邊波狀ヲナシ、表面濃綠色ニシテ平滑、裏面灰白色ヲ帶ビ幼時ニハ多少長軟毛ヲ生ズ。花ハ發葉前五六月ノ交開キ、雄花序ハ無柄又ハ短柄ヲ有シ、直立、圓壘形、長サ約一寸、苞ハ廣披針形乃至卵形、黃褐色ニシテ先端ハ暗褐色、長キ毛茸ヲ有ス、雄蕊ハ二個、蜜腺ハ一個。雌花序ハ長サ一寸許、苞ハ披針形乃至狹卵形、鈍頭、子房ハ狹卵形ニシテ殆ンド等長ナル柄ヲ有シ、表面細毛ヲ生ズ。花柱ハ殆ンド子房ト等長ニシテ中部以上ニハ二裂シ、柱頭ハ短クシテ二裂ス、蜜腺一個ニシテ子房柄ノ長サト等長。

用途。土人「イナチ」ヲ作ルニ用フ。

產地。島内隨所河岸ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島、北海道及ビ本州、四國ニ生ジ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、滿洲等ニ産ス。

522. *Salix sachalinensis* Fr. Schm.

高サ二三丈ニ達シ、枝條ハ黃褐色又ハ紫褐色ニシテ嫩枝ニ於テハ表面ニ白粉アリ。葉ハ短柄ヲ有シ、長橢圓狀披針形、先端銳尖、緣邊有腺細鋸齒ヲ有シ、葉脚圓形或ハ少シク楔形、表面濃綠色、光澤アリ、裏面灰綠色、托葉ハ著シク斜狀心臟形ヲナシ、緣邊有腺微鋸齒ヲ有ス。花ハ葉ニ先チテ開ク。雄花序ハ無柄、直立、稍彎曲セル圓壘狀ヲナシ、長サ一寸餘、苞ハ卵形、鈍頭、黑褐色ヲ呈シ、基部細シ、緣邊ニ長毛ヲ密生ス。雄藥二個、蜜腺一個ヲ有ス。雌花序ハ無柄、直立、圓壘狀、長サ二寸許、雄花ニ於ケルト同様ノ苞ヲ有シ、其ノ基部ノ緣邊ニ橢狀ニ蜜腺ヲ多ク有ス。子房ハ有柄、平滑、狹卵形ヲ呈シ、花柱ノ長サハ子房ノ二分ノ一、柱頭ハ二個、線形ニシテ直立シ、分裂セズ、線狀ノ蜜腺一個ヲ有ス。

用途。材ハ白色ナルヲ以テ「アイヌ」ハ「イナチ」ヲ作リ又樹皮ヲ以テ草鞋ヲ作ル。

產地。島内各所ニ産ス、好シテ河畔ニ生ズ。

分布。樺太北海道、本州、朝鮮ノ外廣ク歐洲及ビ亞細亞ニ分布ス。

520. *Salix viminalis* L.

(五二〇) きぬやなぎ。ハットスス。ヤヤイスス(アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌、一七二頁。樺、植、概報、一七頁。

高サ二三丈ニ達スル小喬木。枝條ハ綠褐色ニシテ若キモノニハ灰白色ノ密氈毛ヲ生ズ。葉ハ長披針形或ハ線狀披針形ニシテ緣邊ニ不明瞭ナル波狀鈍微牙齒ヲ有スルカ或ハ全緣ニシテ僅ニ反卷ス、先端銳尖、葉脚ハ稍楔形、鈍形又ハ圓形、短キ葉柄ヲ有ス、上面綠色、下面絹毛ヲ密生シ、光澤アル灰白色ヲ呈ス。托葉ハ早落性、狹披針形。花ハ發葉前ニ開キ、雄花序ハ圓壘形、無柄、直立、長サ一寸許、苞ハ長橢圓形或ハ長橢圓狀卵形、褐色、長キ銀白色ノ毛茸ヲ生ズ。雄藥二個、蜜腺一個、線形。雌花序ハ圓壘形、無柄、直立、長サ一寸乃至一寸五分、子房ハ頗ル短キ柄ヲ有シ、卵狀圓錐形ヲ呈シ、苞ヨリ僅カニ長ク、灰白色ノ短毛ヲ生ズ、花柱ハ子房ト等長ニシテ其先

一 はこやなぎ 屬

POPULUS L.

524. *Populus suaveolens* Fisch.

異名 *P. balsamifera* L. var. *suaveolens* Loud.

(五四)

どろやなぎ。でろ。ほとけぎ。まわた。わたのき。ヤイニ。クルンニ(北海道アイヌ名)。オコチニ。タムカバラニ(樺太アイヌ名)。

朱氏、樺、植誌一七四頁。本草圖譜八四卷二二葉。川上、北、森、植、圖說一六九頁。樺、植、概報一六頁、八二頁。白澤、日、森、圖譜、上、六〇頁、一八、圖版。小泉、樺、植、四四頁。

喬木ニシテ巨大ナルモノハ高サ十丈餘周圍丈餘ニ達スルモノアリ。樹皮ハ暗黒灰色、始メ平滑ナルモ後裂目ヲ生ズ、枝條ハ灰褐綠色ニシテ太シ。葉ハ廣卵形、橢圓形又ハ倒卵形ニシテ長サ三四寸ニ達ス、先端急銳尖乃至銳形、緣邊ニ微細ナル鈍鋸齒アリ、葉脚圓形、微心臟形或ハ廣楔形、表面濃綠色、平滑、裏面灰綠色、葉柄ハ圓柱形ニシテ長サ一寸内外、新條ニ生ズルモノハ短クシテ三四分ニ過ギズ。雌雄異株ニシテ五六月ノ交葉ニ先チテ葉莢花ヲ開ク、雄花ハ多數ノ雄蕊ヲ有シ、葯ハ紅色、花盤ハ杯形、花序ハ熟スレバ長サ四五寸ニ延ブ。子房ハ卵形ニシテ基部ニ盤狀ノ薄膜ヲ有シ、花柱ハ二個ニシテ合著シ、柱頭ハ三四片ニ分裂ス。七八月頃ニ至リ蒴果熟スレバ三裂シ、白色ノ長毛ヲ有スル微細ナル種子ヲ出ス。

用途。土人ハ大木ヲ以テ丸木船ヲ造ルニ用キ、露人ハ建築材料ニ供ス、又小船ノ底材、箱類、各種輻輳細工等ニ用ヒ、燐寸軸木トシ

テハはこやなぎニ劣レリ、近時製紙原用ニ供ス、幼芽ヨリ一種ノ「バルサム」(樹脂)ヲ製スベシ。

產地。河岸濕潤ノ肥沃地ニ生シ、島内各所ニ産スト雖モ北方ニハ大樹ヲ生ズ。

布。樺、太、北海道及ビ本州北部ニ産シ、又西比利亞、黑龍江省、支那、滿洲及ビ朝鮮ニ産ス。

楊柳科

(五三) からふとやなぎ.

朱氏、樺、植、誌一七三頁。小泉、樺、植、四五頁。

喬木ニシテながはやなぎニ類シ、葉ハ橢圓狀披針形、全縁、兩面殆ンド同色、其長さ短ク二寸乃至二寸五分ニ達ス。花ハ葉ト共ニ開キ、子房柄ハ蜜腺ヨリ短シ、柱頭ハ線形ニシテ分裂セザルカ又ハ二淺裂ス。

產地。河岸ニ生ズ島内各所之レヲ産ス。

分布。樺太ノ外北海道ニ生ズルノミナリ。

523. *Salix cyclophylla* V. Seem.

異名 *S. arctica* var. *jap.*

(五三) ちしまやなぎ.

松村、名葉二七七六號。徳淵、植、雜誌一〇卷(一二三)頁。川上、植、雜、一四卷(一一一)頁。小泉、植、雜、二七卷九七頁。

丈ケ低キ匍匐セル灌木ニシテ枝條ハ平滑、黃褐色。葉ハ廣橢圓形或ハ廣倒卵形ニシテ圓頭、葉脚圓形或ハ廣楔形、縁邊ニ微牙齒ヲ疎生スルカ又ハ全縁、表面ハ綠色ニシテ平滑、光澤ヲ有シ、裏面ハ帶粉灰色ニシテ平滑、嫩葉ハ長絹毛ヲ有ス。花ハ葉ト共ニ生ズ。雄花ノ苞ハ褐色、廣倒卵形、長絹毛ヲ密生ス、雄藥ハ一個又ハ二個、無毛、腺體ハ一個、線形ニシテ單一又ハ又分ス。雌花房ハ成熟スレバ長さ三寸ニ達スルモノアリ、苞ハ褐色又ハ紫褐色ニシテ倒卵形圓頭、長絹毛ヲ密生ス、子房ハ狹長卵形ニシテ表面長軟毛ヲ生ズルカ、若クハ殆ンド平滑、短キ果梗ヲ有ス、花柱ハ絲狀ニシテ長ク、柱頭ハ四裂シ、花柱ヨリ短シ、腺體ハ一個、長卵形ニシテ截頭、六七月開花ス。

產地。海馬島ニ産ス。

分布。海馬島ノ外利尻山、夕張岳及ビ千島ニ生ズ。

第六十九科

岩^{がん}高^こ蘭^{らん}科

EMPETRACEAE.

矮小ナル常綠灌木。葉ハ線形、殆ンド無柄、下面ニ溝ヲ有シ、緣邊ハ反卷シ、短キ葉枕ニ附着シ、托葉ヲ有セズ。花ハ小形、二家花稀ニ雜居、腋生又ハ頂生ノ頭狀花序ヲナス。萼ハ三個ノ萼片ヨリ成ル。花瓣ハ二三個又ハ缺除。雄花ハ三個又ハ稀ニ二―四個ノ雄藥ヲ有シ。トキニ退化子房ヲ有ス。花絲ハ線形、蒴ハ二室、縱裂ス。雌花ハ一個ノ子房ヲ有ス。子房ハ無柄、二―九室ヲナシ、各室一個ノ胚珠ヲ有ス、花柱ハ一個、子房ト同數ニ分裂ス。胚珠ハ半倒生。果實ハ漿果樣核果。種子ハ富有ナル胚乳ヲ有シ、胚ハ直立、圓形。

一、がんこうかん屬

EMPETRUM L.

526. *Empetrum nigrum* L.

(五二六) がんこうらん。こけのみ。エンチキマイマイ。イチキマイマイ(北海道アイヌ名)。クラ

シノ。クラシノニ(樺太アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌一七一頁。宮部、千島、植、二六〇頁。日、高、植、圖譜二六圖版、一四七圖。樺、植、概報三七頁。小泉、樺、植、八七頁。

地上ニ匍匐セル常綠灌木ニシテ多數分枝ス。葉ハ線形、鈍頭ニシテ平滑、濃綠色ヲナシ厚質、緣邊著シク反卷ス。花ハ微細ニシテ紫色ヲ呈シ、雄藥ハ花外ニ長ク抽出ス。漿果ハ黑色ニシテ直徑二分内外。八九月頃成熟ス。六月頃開花ス。

用途。實熟スレバ黑色ヲ呈シ、味淡甘ニシテ少シク苦味アリ、食スベシ。

產地。島内隨所ニ産シ、海岸砂地、ツシドラ、及ビ高山山嶺ニ生ズ。

岩高蘭科

525. *Populus Sieboldii* Miq.異名 *P. tremula* L. var. *villosa* Maxim.

(五五) やまならし。はこやなぎ。やまどろ。まるはやなぎ。ヌツブクルンニ(北海道アイヌ名)。

ヤイニ(樺太アイヌ名)。

朱氏樺植誌一七四頁。本草圖譜四八卷二二葉。宮部、千島、植、二六〇頁。川上、北森、植、圖說一七二頁。白澤、日、森、圖說、上、五八頁、一八圖版。樺、植、概報一五頁、四九頁。

高サ五丈ニ達スル落葉喬木ニシテ樹皮ハ灰青色ヲ呈シ後灰黑色ヲ帶ブルニ至ル、始メ平滑ナルモ後ニハ扁平ナル裂目ヲ生ズ。枝條ハ灰褐色ニシテ平滑。葉ハ圓形或ハ廣卵狀圓形ニシテ新條ニ生ズルモノハ三角狀心臟形ヲナス、先端銳形又ハ短銳尖形、純邊ニ牙齒狀鋸齒ヲ有シ、葉脚截形圓狀楔形或ハ心臟形ヲナシ、表面濃綠色ニシテ平滑、裏面淡青色ニシテ嫩葉ハ毛茸ヲ有スルモ遂ニ平滑トナル、葉柄ハ狹長ニシテ縱ニ扁平、長サ一二寸。五六月ノ交發葉前ニ莖萸花ヲ開ク、雄花ノ花盤ハ漏斗狀淡黃色ヲ呈シ、多數ノ雄蕊ヲ生ズ。苞ハ一個、黑褐色、掌狀ニ五六裂ス。雌花ノ子房ハ半バ苞ニヨリ被ハレ柱頭ハ分裂ス。蒴果ハどろのきヨリ稍小ナリ。

用途。燐寸軸木及ビ製紙原料トシテ最も適當ナリ、經木眞田ヲ製スルニ用キ又火藥用木炭ニ供スベシ、彫刻玩具材料、函材楊子等ニ用ユベク、北海道「アイヌ」ハ樹皮ヲ剥ギ細長ク削リテ傷口ニ附ク。

產地。乾燥セル山野ヲ好ミ、島内隨所ニ生ズ。

分布。樺太、千島、北海道及ビ本州北部ニ産ス。

第二類 單子葉植物

MONOCOTYLEDONEAE.

莖ニハ閉鎖維管束散布シ、胚ハ通常一個ノ子葉ヲ有シ、葉脈ハ一般ニ平行、花被ハ三ノ倍數ヨリ成ル。

第七十科

蘭^{もん}

科

ORCHIDACEAE.

多年生ノ草本ニシテ球莖或ハ根莖ヲ有シ或ハ塊莖様又ハ多肉ノ根ヲ有ス。葉ハ全縁、葉鞘ヲ有シ、寄生植物ニアリテハ褐色ノ鱗片ニ退化ス。花ハ兩性花ニシテ不整齊、單生又ハ穗狀花序乃至總狀花序ヲナス。花被上位、六瓣ヨリ成ル、外輪ノ三個(即チ萼片)ハ同形又ハ殆ンド同形、内輪側方ノ二個(花瓣)ハ同形、後方ノ一個(即チ唇瓣)ハ不同普通大形ニシテ時ニ距ヲ有ス、唇瓣ハ元來後方ニアルベキモノナレドモ子房又ハ花梗ノ扭レニヨリテ前方ニアルガ如キ形狀ヲ呈スルニ至ルコトアリ。雄藥ハ一個又ハ稀ニ二個、種々ノ程度ニ於テ花柱ニ附着シテ不等形ナル柱狀トナル。蒴ハ二室ヲ有シ、各室一個又ハ一個以上ノ花粉塊又ハ花粉顆ヲ有ス。此ノ兩者ハ其脚部ニ裸出スルカ又ハ小囊ヲ以テ覆ハレタル粘着盤ヲ有ス、柱頭ハ粘着性又ハ粗糙。子房ハ下位、普通長クシテ回扭シ、一室。胚珠ハ多數、倒生、三個ノ側膜胎座上ニ生ズ。蒴果ハ一室、三瓣裂ス。種子ハ多數、微小、多クハ紡錘形、胚乳ヲ缺除ス。胚ハ肉質。

屬檢索表

岩 高 蘭 科

分 布。樺太、千島、北海道及び本州高山ニ生ズ、廣ク北半球ノ極地、寒帶及び高山ニ産シ又南米ノ高山ニモ自生ス。

二一	唇瓣ハ中部狹縮シ、前後ニ兩分ス	一一、きんらん屬
二	唇瓣ハ中部狹縮セズ	一三
三一	葉ハ二個、殆ンド對生。唇瓣ハ先端二裂ス、囊狀チナサズ	八、ふたばらん屬
三	葉ハ數個、莖ノ下部ニ密生ス。唇瓣ハ分裂セズ、囊狀チナス	一〇、しゆすらん屬
四一	唇瓣ハ分裂セズ	一五、つれさぎさう屬
四	唇瓣ハ三裂ス	一五
五一	粘着盤ハ永存性ノ小囊ニテ被ハル	一三、はくさんちどり屬
五	粘着盤ハ葯室ノ縁ニテ被ハル	一四、いはちどり屬
五	粘着盤ハ一個ノ薄キ脱落性ノ膜ニテ被ハル	一六、あそちどり屬

一、くもきりさう屬

LIPARIS Richard

唇瓣ハ倒長卵形、基部漸尖。根葉ハ長橢圓狀披針形……………ほろばくもきりさう
唇瓣ハ倒卵四角形、基部心臟形。根葉ハ廣長橢圓形又ハ長橢圓形……………せいたかずむし

527. *Liparis Loeselii* Rich.

(五三七) はそばくもきりさう。

小泉、樺、植、四四頁。

高サ四五寸ノ宿根草ニシテ二個ノ光澤アル根葉ヲ有ス、其形長橢圓狀披針形ヲナシ鈍頭。花梗ハ葉間ヨリ抽出シ先端ニ總狀花序ヲナシ八九花ヲ生ズ。花ハ黃綠色ニシテ萼片ハ狹披針形ヲナシ長サ約二分、開張ス。花瓣ハ線形、萼片ト略等長ニシテ少シク反轉ス。唇瓣ハ黃綠色ニシテ倒長卵形ヲナシ先端ニ微齒ヲ有シ、萼

- 雄藥二個、兩側ノ萼片ハ癒合ス。唇瓣ハ著ク囊狀ナナス。一七、あつもりさう屬
- 雄藥一個、兩側ノ萼片ハ癒合セズ。唇瓣ハ囊狀ナナサズ(ほていらん屬及ビしゆすらん屬ニ於テハ少シク囊狀ナナス)。二
- 一 莖ハ綠色葉ナ有ス。三
- 二 莖ハ綠色葉ナ有セズ、黃色、褐色乃至白色ナ呈セル鱗片葉ナ有ス。九
- 三 地下莖ナ有ス。四
- 四 地下莖ナ有セズ。一〇
- 五 地下莖ハ球莖。五
- 六 地下莖ハ匍匐ス。三、こいちえふらん屬
- 七 根生花梗ハ球莖ノ側面ヨリ發生ス。六、さいはいらん屬
- 八 根生花梗ハ球莖ノ頂端ヨリ發生ス。六
- 九 唇瓣ハ三深裂ス。五、こけいらん屬
- 一〇 唇瓣ハ分裂セズ。七
- 一一 唇瓣ハ囊狀。花ハ一個頂生。四、ほていらん屬
- 一二 唇瓣ハ囊狀ナナサズ。花ハ三個以上、總狀花序ナナス。八
- 一三 根葉ハ二個、花ハ中形、五、一五個。一、くもきりさう屬
- 一四 根葉ハ一二個、花ハ小形、無數。二、ほざきいちえふらん屬
- 一五 唇瓣ハ全縁、距ナ有セズ。七、さかねらん屬
- 一六 唇瓣ハ三裂シ、距ナ有ス。一二、とらきちらん屬
- 一七 距ナ有セズ。一一
- 一八 距ナ有ス。一四
- 一九 花序ハ著ク轉捩ス。葉ハ線形。九、ねちばな屬
- 二〇 花序ハ轉捩セズ。葉ハ線形ナナサズ。一二

宮部、千島、植、誌、二六二頁。松村、名鑑、下、前、二五四頁。牧野、植、雜誌、一一卷、(四一三)頁。

莖ハ軟弱、平滑、高サ三寸乃至六寸、時ニ一尺以上ニ達スルモノアリ。根葉ハ一個又ハ大小二個、大ナルモノハ卵形、橢圓形、長橢圓形、圓頭、小ナルモノハ概ネ長橢圓狀披針形、銳頭、共ニ無數ノ平行脈ヲ具フ。總狀花序ハ一—三寸、多數、花ヲ生ジ、苞ハ線狀披針形。花ハ小形、長サ約一分、綠色、有梗。萼片ハ卵狀披針形、銳尖頭。花瓣ハ線形、銳尖頭、萼片ト等長、唇瓣ハ萼片ト等長、卵狀心臟形ニシテ先端急ニ銳尖、五脈ヲ有シ、凹面ヲ呈ス。藥柱ハ短、直立。七八月ノ交開花ス。

產地。針葉樹林ニ生ジ、島内南部ニ産ス。

分布。樺太ノ外千島、北海道、本州諸高山及ビ朝鮮ニ生ジ、又滿洲、支那西藏、西比利亞、勘察加、北米及ビ歐洲ニ分布ス。

III こいちえふらん屬

EPHIPPIANTHUS Rehb f

530. *Ephippianthus Schmidtii* Rehb. f.

異名 *E. sachalinensis* Rehb. f.; *Iiparis Schmidtii* Benth.

(五三〇) こいちえふらん。

朱氏、樺、植、誌、一八〇頁及ビ二二二頁。宮部、千島、植、二六二頁。日、高、植、圖譜、一卷、一〇圖版、六〇號。武田、植、雜誌、二四卷、一三三頁。

軟弱ナル草本ニシテ細長匍匐セル根莖ヲ有ス。根葉一個ヲ具フ。葉ハ長柄ヲ有シ、廣卵形ニシテ先端鈍形、葉脚圓形或ハ心臟形ヲナス。根生花梗一個ヲ抽出シ高サ三四寸ニ達シ、先端數個ノ花ヲ總狀花序ニ著ク、苞ハ微小ナリ。花ハ黃綠色、細キ花梗ヲ有ス。萼片ハ長橢圓形、長サ約一分五厘、花瓣モ亦殆ンド同形等長。唇瓣ハ長

及ビ花瓣ヨリ僅ニ短キカ或ハ等長。藥柱ハ短クシテ長サ六七厘。七月頃花ヲ開ク。

產地。島内南方ノ濕潤ナル樹林陰地ニ生ズ。

分布。我國ニテハ樺太ノ外他所ニ産セズ、國外ニテハ歐洲及ビ北米ニ分布ス。

528. *Liparis japonica* Maxim.

異 名 *Microstylis japonica* Miq.

(五八) せいとかすずむし。

草木圖説一八卷七〇葉裏。

高サ四五寸ヨリ一尺二寸ニ及ブ。根葉ハ二個、廣橢圓形若クハ長橢圓形、先端鈍形又ハ漸尖。花梗ハ葉間ヨリ抽出シ先端ニ總狀花序ヲ著ク。苞ハ子房ト等長又ハ其ヨリ短シ。花ハ綠色。萼片ハ狹キ長橢圓形ヲナシ、三脈ヲ有ス。花瓣ハ線形、一脈ヲ有ス。唇瓣ハ倒卵狀四角形ヲ呈シ、基部多少心臟形ヲナシ、五脈ヲ有シ、先端ニ小鈍鋸齒ヲ有シ、中央ノ鋸齒ハ最モ大ナリ。七八月ノ交開花ス。

產地。海馬島ニ産ス。

分布。樺太ノ外北海道、本州、四國、九州、滿洲、黑龍江省及ビ朝鮮ニ産ス。

二 ほうおひちえふらん屬

MICROSTYLIS Nutt.

529. *Microstylis monophyllos* Lindl.

異 名 *M. diphyllus* Lindl.

(五二) ほごきいちえふらん。いちえふこらん。

五、こけいらん屬 OREORCHIS Lindl.

532. *Oreorchis patens* Lindl.

(五三三) こけいらん。さゝあびね。

草木圖説一八卷四七葉。松村、名鑑、下、前、二五六頁。

高サ尺餘ニ達スル草本ニシテ球狀ノ根莖ヲ有ス。根葉ハ一二個線狀披針形或ハ披針形、先端銳尖、葉脚漸尖シ、葉柄ニ連リ、少シク革質ニシテ多數ノ平行脈ヲ具フ。根生花梗ハ二三個ノ膜質ノ葉鞘ヲ有シ、分枝セズ。花ハ黃褐色ニシテ十數個、總狀花序ヲナシテ生ズ。萼及ビ花瓣ハ同色、斜上シ、長橢圓狀披針形、鈍頭、長サ約二分五厘、唇瓣ハ楔狀倒卵形、稍直立シ、萼及ビ花瓣ヨリ少シク長クシテ三裂ス、中央裂片ハ大ニシテ倒卵狀長橢圓形、先端微齒ヲ生ジ捲皺ス、兩側裂片ハ線形ヲナシ中央ノモノ、二分ノ一乃至三分ノ一ニ過ギズ。藥柱ハ稍棍棒狀ヲナシ、長サ凡一分七厘、約ハ其ノ先端ニ生ジ、一室ニシテ球形ノ花粉塊四個ヲ藏ス。七月頃開花ス。

產地。樹林陰地ニ生ジ、島内南方ニ産ス。

分布。樺太ノ外千島、北海道及ビ本州ニ産ス、國外ニアリテハ黑龍江省及ビ松花江地方ニ産ス。

六、さいはいらん屬 CREMASTRA Lindl

533. *Cremastra appendiculata* Makino.

異名 *Cymbidium appendiculata* D. Don; *Cremastra Walliciana* Lindl.

(五三三) さいはいらん。はつくり。ニマツクコツク(アイヌ名)

蘭科

橢圓形、基部兩側ニ長キ瓣狀突起アリ、先端ハ稍狹クシテ鈍頭。藥柱ハ長サ一分ニシテ少シク内側ニ彎曲シ、先端ニ藥室アリ、各室ニ球形ノ花粉塊二個ヲ有ス。七八月頃開花ス。

產地。針葉樹林陰地、藪類ト混生ス、島内各所ニ産ス。

分布。樺太ノ外千島、北海道及ビ本州高山ニ生ズ、國外ニハ之レヲ産セズ。

四、ほつらん屬 CALYPSO Salisb.

531. *Calypso bulbosa* Rehb. f.

異名 *Cypripedium bulbosum* L.; *Calypso borealis* Salisb.

(五三二) ひめほつらん。

朱氏、樺、植誌一八一頁。武田、植、雜誌二四卷一三六頁及ビ博物之友一〇卷七六頁、一四五頁。

高サ三乃至五寸許ノ草本。根葉ハ一個、長キ葉柄ヲ有シ、卵形ニシテ先端鈍形、微凸頭、葉脚圓形或ハ稍心臟形。根生花梗ハ高サ三乃至五寸、稍肉質、平滑、二三ノ鱗片散生シ、頂端ニ一花ヲ著ク。萼及ビ花瓣ハ紅色、線形、直立或ハ開張シ、紫色ノ條線ヲ有シ、長サ五六分。唇瓣ハ大形、囊狀、紅色、開出或ハ下垂シ、先端ハ二淺裂シ、其ノ分點ニ近ク内側ニ黃色ノ毛茸簇生シ、囊部外側ニハ褐色ノ斑紋アリ。藥柱ハ直立、廣卵形、花瓣ヨリ短シ。六月花ヲ開ク。

產地。針葉樹林内陰地ニ生ズ、西海岸各所及ビ東海岸南部落帆、富内附近ニ生ズ。

分布。樺太ノ外歐洲、西比利亞、松花江地方、朝鮮及ビ北米ニ生ズ。ほつらんハ本種ノ一變種ニシテ本州諸高山ニ産ス。

莖ハ高サ七一九寸、黃褐色、無葉、二三ノ鱗片狀葉鞘ヲ具ヘ、太シ。根モ太クシテ多肉質、多數密生シ、逆向スルモノアリ、根毛ヲ有セズ。總狀花序ハ頂生。花ハ淡黃褐色、上方ニアリテハ密生シ、下方ニアリテハ疎生ス。萼片ハ倒卵形、鈍頭。唇瓣ハ花瓣ヨリ長ク、其尖端二裂シ、各裂片半月形ヲナス。

產地。針葉樹林地ニ生ジ、西海岸眞岡附近ニ産ス。

分布。樺太、北海道及ビ本州北部ニ産シ、又歐洲及ビ亞細亞ノ溫帶地方ニ生ズ。

435. *Neotia micrantha* Lindl.

(五五) ひめむえうらん

牧野、植、雜誌一四卷(一三五頁、同一六卷一七七頁。武田、植、雜誌二四卷一三五頁。

根ハ細ク、多數、鳥巢狀ニ密集シ、逆向スルモノアリ。莖ハ高サ四寸乃至七八寸、平滑、軟弱、三四ノ褐色ナル鱗片樣葉鞘ヲ有ス。花ハ小形、淡黃褐色。萼片ハ披針形、先端銳尖、長サ約一分。花瓣ハ同形少シク短シ、唇瓣ハ卵形、銳尖頭、長サ約七厘。藥柱ハ短クシテ長サ約三厘、先端背部ニ藥室ヲ具フ。六七月開花ス。

產地。針葉樹林内腐植土ヲ有セル陰地ニ生ズ、島内中央以南各地ニ産ス。

分布。樺太ノ外、北海道及ビ本州中央諸高山ニ生ズ、又西比利亞、松花江地方及ビ朝鮮ニ生ズ。

ハ、ふたばらん 屬

LISTERA R. Br.

葉ハ莖ノ下部ニ生ズ。唇瓣ハ其基部ニ一對ノ鎌狀突起ヲ有セズ、先端二裂シ、各裂片ハ卵形又ハ倒卵形……………

葉ハ莖ノ中央又ハ其以上ニ生ズ。唇瓣ハ其基部ニ一對ノ鎌狀突起ヲ有ス、先端二裂シ、各裂片ハ線形……………

あをふたばらん
こふたばらん

草木圖說一八卷四八葉。牧野、植、雜誌一八卷二四頁。

球莖ハ球狀ニシテ新舊横ニ相連結ス。根葉ハ普通一個、稀ニ二個、狹長ナル橢圓形ニシテ兩側漸尖、稍長キ葉柄ヲ有ス。根生花梗ハ球莖ノ側面ヨリ發生シ、高サ尺餘ニ達シ、二三鞘狀ノ鱗片ヲ具ヘ、暗紫紅色ヲ帶ブ。總狀花序ハ偏側生ニシテ十個内外ノ花ヲ著ク。花ハ帶褐淡黃色、長サ一寸許、細キ小花梗ヲ有シ稍下垂ス。萼及ビ花瓣ハ同色ニシテ狹長ナル篋狀倒披針形ヲナシ、五脈ヲ有シ、花瓣ハ少シク短シ。唇瓣モ亦巾狹クシテ萼ヨリ少シク長ク、紅紫色ノ斑點ヲ有シ、先端巾廣クシテ三裂シ、中央裂片ハ長橢圓形、鈍頭、兩側裂片ハ小形、線狀長橢圓形、其ノ長サ中央裂片ノ三四分ノ一ニ過ギズ。基部ニ囊狀附屬物ヲ有ス。藥柱ハ長クシテ花瓣ヨリ少シク短ク、藥ハ一室ニシテ花粉塊四個ヲ有ス。七月開花ス。

產地。島内南部針葉樹林陰地ニ生ズ。

分布。樺太、北海道、本州、四國、九州等ニ生ズ。國外ニテハヒマラヤ地方ニ産ス。

七、さかねらん 屬

NEOTTIA L.

莖太シ、根モ太クシテ多肉。花序ハ密生。花ハ大形ニシテ長サ四—五分……………さかねらん
莖ハ軟弱、根細クシテ多肉ナラズ。花序ハ疎生。花ハ微小ニシテ長サ約二分……………ひめむえふらん

534. *Neottia Nidus avis* Rich.

異 名 *Ophrys Nidus avis* L.; *Neottia kantschatica* Kawakami.

(五三四) さかねらん

朱氏、樺、植、誌一八三頁。川上、植、雜誌一三卷二六六頁。牧野、植、雜誌一六卷一七六頁。

產地。樹林陰地ニ生シ島内各所ニ産ス。
分布。樺太、千島、北海道及ビ本州中部以北ノ高山ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、勘察加及ビ北米ニ産ス。

九、ねぢばな屬

SPIRANTHES Rich.

538. *Spiranthes australis* Lindl.

(五三八) ねぢばな。もちづり。

朱氏樺植、誌一八三頁。草木圖說一八卷六八葉。小泉樺植、四二頁。

高サ四五寸乃至尺餘ニ達ス。根葉ハ橢圓形乃至線狀披針形ニシテ先端微突頭ヲナス、莖葉ハ數個疎生シ、披針形或ハ線形ヲナス。花ハ紅色ニシテ小形、密生シ、穗狀花序ヲナシ、花梗ハ轉捩シ、腺毛密生ス。苞ハ子房ヨリ長シ。唇瓣ハ長橢圓形ニシテ基脚囊狀ヲナシ、二個ノ角狀腺體ヲ有ス、先端ハ扁平ニシテ微凸頭。藥柱ハ短ク、藥室ハ二個、花粉塊ハ二個、狹倒卵形ヲナス。七八月頃開花ス。

產地。島内各所草原地ニ生ズ。
分布。我國各所ニ生シ南ハ臺灣ニ及ブ、國外ニアリテハ四比利亞、蒙古、滿洲、支那、印度及ビ濠洲ニ産ス。

一〇、しゆすらん屬

GOODYERA R. Br.

539. *Goodyera repens* R. Br.

(五三九) ひめみやまうづら。

蘭科

536. *Listera Savatieri* Maxim.異名 *L. Escholtziana* Maxim.; *L. japonica* Fr. et Sav.

(五三六) あをふたばらん。ふたばらん。

朱氏、樺、植、誌 一八三頁。牧野、植、雜誌 一九卷七頁。日、高、植、圖譜 二卷六五圖版三七六號。

根莖ハ絲狀、長ク匍匐シ、地上莖ハ直立、高サ四—八寸、細長、下部ニ略ボ對生セル廣橢圓狀卵形又ハ圓狀卵形ノ葉ヲ有ス、葉先ハ鈍形又ハ銳形、葉脚ハ截形又ハ稍心臟形、無柄、上面綠色、裏面淡色、著葉部ヨリ以下ノ莖部ハ平滑ナルモ以上ハ短キ腺毛ヲ生ジ、小ナル鱗片ヲ散在シ、先端ニ總狀花序ヲ著ケ、數個ノ花ヲ生ズ、其色黃綠ナリ。萼、花瓣共ニ等長、上部ノ萼片ハ長橢圓狀披針形、鈍頭、兩側ノモノハ少シク彎曲ス。花瓣ハ線形、鈍頭、唇瓣ハ萼ヨリ二三倍長ク、狹倒卵狀楔形、先端二淺裂シ、各裂片ハ卵形或ハ廣倒卵形ヲナス。藥柱ハ直立シ、藥床ハ深ク凹入シ、藥ハ橢圓狀卵形。七八月ノ交開花ス。

產地。樹林地ニ生ズ、西海岸及ビ亞庭灣沿岸地方ニ產ス。

分布。樺太ノ外北海道、本州、四國等ノ高山ニ生ズ、又黑龍江省、滿洲及ビ朝鮮ニ產ス。

537. *Listera cordata* R. Br.

(五三七) こふたばらん。ふたつばらん。

朱氏、樺、植、誌 一八三頁。牧野、植、雜誌 一九卷一二頁。日、高、植、圖譜 二卷五〇圖版二八九號。

高サ四五寸ニ達スル平滑軟弱ナル草本ニシテ葉ハ莖ノ中央部若シクハ其以上ニ對生シ、微凸頭心臟形或ハ卵形ニシテ無柄、花ハ小ニシテ帶黃色、總狀花序ヲナス。萼片ハ長橢圓形又ハ橢圓狀長橢圓形。花瓣ハ萼片ト等長ニシテ長橢圓狀ヲナス、唇瓣ハ萼片ヨリ長キコト二倍ニシテ楔形、其基部兩側ニ鐮狀突起ヲ有ス、先端二深裂シ、各裂片ハ線形ニシテ開張ス。六七月ノ頃開花ス。

白色短硬毛ヲ密生ス。花ハ綠白色ニシテ總狀花序ヲナス。苞ハ披針形又ハ線形ヲナシテ花身ヨリ數倍長シ。各花ハ短キ小花便ヲ有シ、萼片ハ廣披針形ニシテ先端銳尖。花瓣ハ卵形ニシテ銳尖頭。唇瓣ハ中部狹縮シ其下部ハ厚質ニシテ赤褐色ヲ呈シ、上部ハ心臟形ヲナシ緣邊波狀ヲ呈ス。蒴ハ鈍頭、廣三角形ヲ呈シ、有柄、短キ藥柱ノ背部ニ生ズ。蒴果ハ倒長卵形ニシテ長サ三四分、初メ褐色ノ軟毛ヲ生ズルモ成熟スルニ從ヒ平滑トナル。七八月ノ交開花ス。

產地。針葉樹林内ニ生シ島内東北部ヲ除キ隨所ニ之レヲ産ス。
分布。樺太、千島、北海道、本州、朝鮮、滿洲及ビ勸察加ニ産ス。

III とらきちらん屬

EPIPOGIUM Sw.

541. *Epipogium aphyllum* Sw.

異名 *Epipogon Gmelini* Rich.

(五四) とらきちらん。

朱氏、樺、植、誌一八四頁。牧野、植、雜誌一六卷一七五頁。

高サ四寸乃至七寸ノ無葉淡褐色ノ寄生草本ニシテ莖ニ二三個ノ鱗片狀鞘ヲ有ス。地下莖ハ褐色、多肉ニシテ珊瑚樹狀ニ分枝シ、根ヲ缺除ス。花ハ二乃至四個ヲ生ジ、總狀花序ヲナス。苞ハ花梗ヨリ長ク、膜質、長橢圓形ヲナス。花ハ白黃色ニシテ紫紅色ノ斑點ヲ有ス。萼及ビ花瓣ハ線形ニシテ緣邊内卷ス。唇瓣ハ紫紅色ヲ帶ビ尙同色ノ斑點ヲ有シ、三淺裂シ中央裂片ハ側裂片ヨリ大ニシテ稍三角形ヲナシ、殆ンド全緣、距ハ囊形、鈍頭、少シク上方ニ彎曲シ、淡紅色ヲナス。子房ハ黃色、花梗及ビ子房ハ轉振シテ唇瓣ヲ上方ニ向ハシム。八月頃開

朱氏、樺、植、誌 一八三頁。牧野、植、雜、誌 一九卷（一八七頁）。日、高、植、圖、譜 二卷六一圖版三五—號。

莖ハ直立又ハ傾上、高サ四寸乃至一尺。葉ハ數個、莖ノ下部ニ密生シ、卵形、先端漸尖ニシテ鈍頭又ハ稍銳頭、葉脚ハ廣楔形、三—五個ノ平行脈及ビ著シキ橫間脈ヲ有シ、脈ニ添ヒ白斑アリ。葉柄ノ基部ハ鞘狀ヲナス。花梗ハ腺毛ヲ密生ス。花ハ綠白色ニシテ花被ノ長サ約一分、外面ニ毛茸ヲ生ズ。萼片中兩側ノモノハ卵形ニシテ銳尖、中央ノモノハ内方ニ捲反シ兜形ヲナス。花瓣ハ線形ニシテ少シク彎曲ス。唇瓣ハ囊狀ヲナシ、短嘴ヲ有シ、平滑。藥柱ハ甚ダ短クシテ卵形ヲナス。花粉塊ハ小ニシテ梨狀ヲナシ、無柄ニシテ小腺上ニ生ズ。蒴果ハ卵形ニシテ長サ二三分、腺毛ヲ生ズ。七八月頃開花ス。

產地。樹林溪流附近ノ陰地ニ生ズ。島内各所ニ産ス。

分布。我國ニテハ樺太ノ外北海道及ビ本州中部以北ノ高山ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、勘察加、ヒマラヤ地方、滿洲及ビ北米ニ生ズ。

いんらん 屬 EPIPACTIS Rich.

540. *Epipactis latifolia* All. var. *papillosa* Maxim.

異名 *E. papillosa* Fr. et Sav.

(五四〇) えぞすずらん。あをすずらん。

朱氏、樺、植、誌 一八四頁。日、高、植、圖、譜 一卷五圖版二六號。小泉、樺、植、四一頁。

莖ハ高サ一二尺、單一、淡褐色ノ密氈毛ヲ生ズ。下葉ハ二三鱗片ニ退化シ、中葉ハ橢圓形又ハ長橢圓狀披針形、銳頭ナルモ、上葉ハ披針形又ハ線狀披針形、銳尖頭ヲナス。葉脚ハ抱莖、多數ノ平行脈ヲ有シ、緣邊及ビ脈上ニ

一四 いはちどり 屬

GYMNADENIA R. Br.

- 一 葉ハ二個、花序ハ偏側生……………みやまもちずり
- 二 葉ハ多數、花序ハ偏側生ナラズ……………てがたちどり
- 三 葉ハ倒披針形又ハ線狀披針形、距ハ其長サ子房ノ二倍……………のびねちどり
- 四 葉ハ楕圓形又ハ長楕圓形、距ハ短ク其長サ子房ノ三分ノ一以下……………

543. *Gymnadenia cucullata* Rich.

(五四三) みやまもちずり。

朱氏、樺、植、誌一八一頁。 増訂、草木圖說四輯一二二九頁、圖一一一八頁。 日、高、植、圖、譜二卷四二圖版二四二號。 小泉、樺、植、四三頁。

高サ四五寸ノ草本。莖ノ基部ニ近ク生ズル二個ノ葉ハ大形、其上葉ハ卵狀披針形ニシテ銳尖頭、下葉ヨリ小ナリ、下葉ハ楕圓形又ハ長楕圓形、鈍頭、莖上ニハ尙ホ二三ノ線形銳尖頭ノ小葉ヲ生ズ。花ハ紫紅色、偏側生穗狀花序ヲナシ、多少密生ス。苞ハ子房ト殆ンド等長ニシテ線形、銳尖頭、萼片ハ長披針形ニシテ銳尖、長サ約二分。花瓣ハ線形ニシテ一脈アリ。唇瓣ハ淡紅色、細長ニシテ三深裂シ、兩側ノ裂片ハ線形、鈍頭、中央裂片ハ線狀長楕圓形ニシテ稍銳頭、距ハ子房ヨリ少シク短ク前方ニ彎曲ス。八月開花ス。

產地。海岸附近砂地草原地ニ生ズ、島内諸所ニ分布ス。
分布。樺太、北海道、本州、四國、朝鮮、滿洲、支那北部、西比利亞、ヒマラヤ及ビ歐洲ニ産ス。

544. *Gymnadenia conopsea* R. Br.

異 名 *Orehis conopsea* L.; *Platanthera conopsea* Schlecht.

蘭 科

花ス。

產地。針葉樹林内陰地ニ生ズ、島内各地ニ産スレドモ稀品ナリ。
分布。我國ニテハ樺太ノ外本州中部高山ニ産スルヲ知ラル、ノミ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、ヒマラヤ等ニ生ズ。

III はくさんちどり屬 ORCHIS L.

542. *Orchis aristata* Fisch.

(五四二) はくさんちどり。いはきちどり。しらねちどり。

朱氏、樺、植、誌一八一頁。草木圖說一八卷五四葉。宮部、千島、植、二六二頁。日、高、植、圖譜一卷三一圖版一七七號。樺、植、概報四九頁。小泉、樺、植、四二頁。

高サ六七寸乃至一尺五寸ニ達スル草本ニシテ根ハ掌狀塊根ヲナシ、莖ハ直立、單一、平滑、葉ハ倒披針形、鈍頭、葉脚漸尖、葉鞘ニ連ル、上葉ハ線形ニシテ先端銳尖、葉面濃綠色、裏面稍淡色、花ハ紫紅色ニシテ密生シ、穗狀花序ヲナス。苞ハ葉狀ニシテ線形、花身ヨリ少シク長シ。萼ハ披針形ニシテ先端銳尖、花瓣ハ長卵形ヲナシ、先端銳尖ニシテ萼片ヨリ少シク短シ。唇瓣ハ心臟形ヲナシ、三裂シ、中央裂片ハ三角形ヲナシ、先端銳尖、兩側裂片ハ半圓形ヲナシ、縁邊微齒ヲ有ス。距ハ子房ト殆ンド等長ニシテ太ク、膜質ニシテ薄ク、水平、或ハ稍下垂シ、彎曲セズ。藥柱ハ短クシテ長サ約七厘、子房ハ長橢圓形ヲナシ、少シク轉振ス。六七月ノ頃開花ス。

用途。「サレツブ」代用ニ供ス、民間緩和包攝藥ト爲シ胃腸「カタル」ニ用キ又小兒滋養藥トシテ可ナリト云フ。

產地。島内各地ノ草原地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島、北海道及ビ本州中部ノ高山ニ生ズ、國外ニアリテハ西比利亞、勘察加等ニ生ズ。

紫紅花ヲ密生シ、其長サ二寸乃至五寸ニ及ブ。苞ハ細狹披針形ニシテ下部ノモノハ花ヨリ三四倍長ク、上部ノモノハ殆ンド等長。萼片ハ鈍頭、廣披針形ヲナシ、花瓣ハ卵狀披針形、稍銳頭ニシテ萼片ヨリ少シク短ク、其下側ニ一鈍齒ヲ有ス。唇瓣ハ楔形ヲナシ、先端三淺裂ス、中央裂片ハ三角形ヲ呈シ、兩側裂片ニ比シテ頗ブル小ナリ、側片ハ鎌形ヲナシ、内方ニ彎曲ス。距ハ鈍頭ニシテ短ク、子房ノ長サノ三分ノ一乃至四分ノ一ニ過ギズシテ前方ニ彎曲ス。花粉塊ハ腺體ヲ缺キ又梗柄ヲ有セズ。六七月ノ頃開花ス。

產地。東北地方ヲ除キ島内各所草原地ニ生ズ。
分布。樺太ノ外千島、北海道及ビ本州中部以北ノ高山ニ生ジ、又勘察加ニ産ス。

一五、つれなきさくら屬

PLATANThERA Richard.

一	距ノ長サ子房ノ三分ノ一	みやけらん
	距ハ子房ヨリ長シ	二
二	花序ハ多數ノ花ヲ密生ス	三
	花序ハ比較的少數ノ花ヲ疎生ス	四
三	兩側ノ萼片ハ六―七脈ヲ有ス。距ハ先端棍棒狀ヲナス	えびちどり
	兩側ノ萼片ハ三脈ヲ有ス。距ハ先端棍棒狀ヲナサズ	ねほやまさぎさう
四	最大ナル葉ハ長楕圓狀披針形。花ハ白色	ほろばのきりちどり
	最大ナル葉ハ卵形又ハ楕圓形。花ハ綠色	きりちどり

546. *Platanthera chlorantha* Cust.

異名 *Habenaria chlorantha* Bieb.; *Platanthera bifolia* Koidz.

(五四) てがたちどり。ちどりさう。

四五〇

朱氏、樺、植、誌一八三頁。増訂、草木圖説四輯一二一四頁、圖一一〇四頁。宮部、千島、植、二六二頁。日、高、植、圖譜二卷五九圖版三四〇號。樺、植、概報四九頁。小泉、樺、植、四三頁。

莖ハ直立、高サ一尺餘ニ達シ、平滑。根ハ絲狀根ノ外、多肉ノ掌狀根ヲ有ス。下葉ハ鞘狀ニシテ葉片ヲ缺キ、中葉ハ倒披針形、先端鈍形、微凸頭ヲナシ、上葉ハ線狀披針形、銳尖頭、葉脚稍細クシテ葉鞘ニ連ル。花穂ハ長サ二三寸ニ達シ、紫紅花密生ス。苞ハ葉狀、披針形、銳尖頭、其ノ長サ花ノ長サト相前後ス。萼ハ長橢圓形、圓頭。花瓣ハ少シク短ク不歪廣卵形ニシテ鈍頭。唇瓣ハ廣倒卵狀楔形ヲナシ基部長カラズ、巾廣ク先端三淺裂シ、中央裂片ハ圓頭、兩側ノモノハ鈍頭ニシテ少シク小、緣邊細裂セズ。距ハ細長ニシテ彎曲シ、子房ヨリ約二倍長シ。藥柱ハ甚ダ短ク、腺體ハ披針形ニシテ花粉塊ノ柄ノ側方ニ著生ス。七八月ノ頃開花ス。花ニ高キ香氣アリ。

用途。「サレップ」代用トス。

產地。海岸草原地ニ生シ、中部以北ニ多シ。

分布。樺太ノ外千島、北海道及ビ本州中部以北ノ高山ニ生シ、又朝鮮、滿洲、支那、西比利亞及ビ歐洲ニ産ス。

545. *Gymnadenia conopsea* Miyabe et Kudo.

異名

Orchis camtschatica Cham.; *Platanthera decipiens* Lindl.; *Gymnadenia Vilmorinii* Fr. et Sacc.

(五四五) のびねちどり。

朱氏、樺、植、誌一八三頁。草木圖説一八卷五二葉。日、高、植、圖譜一卷九圖版五〇號。

高サ一二尺ノ草本。主根ハ線形、多肉、横ニ長ク延長シ、根冠部ヨリ多クノ肉質絲狀根ヲ發生ス。莖ハ直立、多クノ葉ヲ生ズ。最下葉ハ鱗片狀ヲナシ、中葉附近最モ大ニシテ長サ四寸ニ達シ、橢圓形或ハ長橢圓形ニシテ先端圓形又ハ鈍形、微凸頭ニシテ葉脚抱莖、上葉ハ長橢圓狀披針形ニシテ先端銳尖トナル。穗狀花序ハ多數ノ

ニ比シ著シク小。唇瓣ハ細長。萼片ヨリ約四分ノ一長シ。約室ハ相接近シ、小嘴ハ短ク、鈍頭。距ハ綠色、線形、長サ子房ノ一倍半ニ達ス。八月開花ス。

產地。島内南部ニ産ス。

分布。樺太ノ外千島、北海道、本州及ビ四國高山ニ生ズ。

548. *Platanthera tipuloides* Lindl.

異名 *P. nipponica* Koitz?

(五四八) ほそばのきそちどり。

朱氏、樺、植、誌一八二頁。小泉、樺、植、四一頁。武田、植、雜誌二四卷一三四頁。

高サ七寸乃至一尺五寸ニ達スル宿根草。根ハ肉質、細長。莖ノ基部ニ鱗片一二個アリ。中葉ノ一個ハ大形ニシテ長橢圓狀披針形、鈍頭或ハ漸尖ニシテ微凸頭、葉脚ハ無柄、抱莖、上葉二三個ハ線狀披針形、小形。花ハ白色、小形。花被ノ長サハ約一分三厘。穗狀花序ハ細長ナル圓壺形ヲナシ、花ヲ疎生ス。苞ハ葉狀、線狀披針形、下方モノハ花ヨリ長シ。兩側萼片ハ披針形、漸尖、反轉ス。中央ノモノハ巾廣ク、卵形、直立ス。花瓣ハ萼片ヨリ稍短ク、鈍頭、披針形。唇瓣モ亦同形。萼片ト等長若クハ僅ニ長シ。距ハ細長、子房ノ長サノ約二倍。本種ニ二品アリ。苞ノ長サニヨリ區別ス。即チ花穗下部ノ苞ノ花身ノ約二倍ニ達スルモノヲ *var. typica* Rgl. et Mueck. トシ、苞ノ花身ト等長若クハ少シク長キモノヲ *var. sibirica* Rgl. トス。前者ハ亞庭灣沿岸ニ生ジ、後者ハ豐原以北ニ生ジ、北方ニ多シ。

產地。島内各所濕地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島、北海道及ビ本州北部ニ産ス、國外ニアリテハ西比利亞及ビ黑龍江省ニ生ズ。

549. *Platanthera ophrydioides* Fr. Schm.

蘭科

(五四六) えぞちどり。えぞのじんはいさう。

武田、植、雜誌二五卷一九頁。小泉、樺、植、四一頁。

高サ一二尺ノ宿根草。根ハ長橢圓狀紡錘形ヲナセル多肉ノ根塊ト線形ノ副根トヨリナル。莖ノ基部ニ概ネ二葉ヲ出ス、其形ハ長橢圓狀卵形乃至廣卵形、鈍頭。葉脚狹ク葉鞘ニ連ル。莖上ニハ三―五個ノ披針形、銳尖頭ノ苞狀小葉ヲ散生ス。花ハ綠白色又ハ帶黃白色ニシテ數個乃至多數、稍疎ナル穗狀花序ヲナス。苞ハ披針形、花ヨリ少シク短シ。萼片ハ白色ニシテ中央片ハ心臟狀卵形、兩側片ハ不齊卵狀披針形。花瓣ハ綠白色ニシテ線狀披針形、萼片ヨリ少シク短ク、又巾狹クシテ僅カニ彎曲シ、藥柱ヨリ約二倍長シ。唇瓣ハ線形ニシテ綠白色、先端少シク巾狹ク分裂セズ、其ノ長サ他ノ花被ヨリ長ク、約四分ニ達ス。距ハ絲狀ニシテ棍棒狀線形ヲ呈シ、子房ヨリ約二倍長クシテ彎曲シ、綠白色ヲ呈ス。藥柱ハ微凹頭ニシテ藥室少シク離隔シ、上部ニ於テ相接近ス。六七月ノ交開花ス。

產地。海岸ニ近キ草原地ニ生ジ、島内東北部ヲ除キ隨所ニ産ス。
分布。樺太ノ外千島、北海道及ビ朝鮮ニ生ジ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞等ニ生ズ。

547. *Platanthera sachalinensis* Fr. Schm.

(五四七) おほやまさざさう。

朱氏、樺、植、誌一八一頁。牧野、植、雜誌三卷七頁、又四卷二四五頁。武田、植、雜誌二四卷一三四頁。

高サ一二尺。根塊ハ肉質、紡錘形。莖ハ直立下葉二個ハ大形、倒卵形又ハ長橢圓形、鈍頭。葉脚ハ葉鞘ニ連ル、上葉ハ苞狀、披針形、銳頭。穗狀花序ハ細長ナル圓壘形ヲナシ、花ヲ密生ス。苞ハ披針形、銳頭、下部ノモノハ花ヨリ長キモ、上部ノモノハ花ヨリ短シ。花ハ白色、小形、香氣アリ。花被ノ長サハ一分五厘。萼片ハ卵形、鈍頭。花瓣ハ萼片

ノ小葉アリ、長サ三分乃至九分。花ハ綠白色、小形。穗狀花序ハ細長、其長サ通常二三寸、稀ニ五寸ニ達ス。苞ハ線狀披針形、下部ノモノハ花ヨリ長ク、上部ノモノハ短シ。中央萼片ハ橢圓形、圓頭、一脈ヲ有ス、兩側萼片ハ卵狀長橢圓形、圓頭、一二脈ヲ有シ、中央片ヨリ僅ニ長シ。花瓣ハ不齊卵狀橢圓形、圓頭、三脈アリ、中央萼片ト殆ンド等長。唇瓣ハ廣卵形、鈍頭、全緣、五脈アリ、兩側萼片ト等長。距ハ圓壻形、唇瓣ト殆ンド等長。少シク前方ニ彎曲ス。藥柱ハ極メテ短ク、藥室ノ下部ハ相離レ平行セズ。子房ハ少シク轉捩ス。七八月頃開花ス。

產地 樹林地内ニ生ズ、中部以南及ビ海馬島ニ産ス。

分布 樺太ノ外千島、北海道、朝鮮、滿洲、黑龍江省、西比利亞、勘察加等ニ産ス。

一六、あをちどり 屬

COELOGLOSSUM Hartm.

551. *Coeloglossum viride* Hartm. var. *bracteatum* Aschers. et Graebn.

異名 *Peristylus bracteatus* Lindl. f. *major* Maxim.; *Platanthera viridis* Lindl. var. *bracteata* Rehb.

(五五) あをちどり。このびねちどり。ねむろちどり。

松村、名鑑、下、前、二六一頁。武田、植、雜誌、二四卷二五八頁。

高サ六寸乃至一尺五寸ニ達スル宿根草。根塊ハ肉質、二三掌狀ニ分レ、莖ノ基部ニハ鱗片葉ヲ具フ。葉ハ二―五個、卵形乃至長橢圓狀披針形、鈍頭又ハ銳頭、穗狀花序ハ稍疎生シ、小數又ハ多數ノ花ヲ生ジ、長サ三―六寸。苞ハ線狀披針形、下部ノモノハ花ノ三四倍ノ長サヲ有ス。花被ハ綠色、兜形、長サ二分五厘乃至三分。萼片ハ卵形或ハ長橢圓狀卵形、鈍頭。花瓣ハ線形、萼片ト等長。唇瓣ハ長橢圓狀楔形、黃綠色又ハ帶褐色、子房ト等長、先端三淺裂シ、中央裂片ハ甚ダ短ク、兩側ノモノハ鈍頭。藥柱ハ短ク、藥室ハ帶赤色。七月頃花ヲ開ク。

(五四) きそちどり。

朱氏、樺、植、誌、一八二頁。日、高、植、圖、譜、二卷七〇圖版四〇六號。

高サ五寸乃至一尺以上ニ達スル宿根草。直根ハ單一又ハ又分シ、紡錘形ヲナス。莖ハ細ク、下葉二個ハ鞘狀ニシテ葉片ヲ缺キ、葉ノ大形ナルモノハ一個又ハ二個、莖ノ中部附近ニ位ス、其最大ナルモノハ卵形又ハ橢圓形、先端微凸頭、葉脚心臟形、抱莖ス、上葉ハ一二個、卵狀披針形、苞狀ヲナス。穗狀花序ハ六乃至十個ノ花ヲ疎生ス。苞ハ披針形又ハ卵狀披針形、基部稍心臟狀ヲナシ開張ス、下部ノモノヲ除ケバ皆花ヨリ短シ。花ハ綠色。唇瓣ハ線狀三角形、全緣、萼片ヨリ少シク長シ。距ハ線形、僅ニ屈曲シ、子房ヨリ長シ。萼片中央ノモノハ廣卵形、鈍頭、直立、兩側ノモノハ線形、下方ニ反轉ス。花瓣ハ淡綠色、卵狀披針形。約室ハ互ニ隔離シ、蒴隔ハ巾廣ク三角形ヲナス。八月開花ス。

產地。島内南部地方ニ生ズ。

分布。樺太ノ外北海道及ビ本州諸高山ニ生ズ。

550. *Platanthera fuscescens* Kuntz.

異名 *Perularia fuscescens* Lindl.; *Platanthera Chorisiana* var. *elata* Finet.

(五五〇) みやけらん。 (新稱)

朱氏、樺、植、誌、一八一頁。松村、名鑑、下、前、二五七頁。

高サ七寸乃至一尺ニ達スル平滑ナル宿根草。根ハ二本ノ多肉ニシテ細キ圓壺形ヲナセル主根ト尙數本ノ絲狀副根トヨリナル。莖ノ基部ニハ葉鞘狀ノ鱗片一二個アリ。葉ハ莖ノ中部ニ二個ヲ生ジ、其ノ間隔接近ス、下葉ハ廣橢圓形乃至殆ンド圓形、圓頭、上葉ハ稍小ニシテ橢圓形、稍銳頭、葉脚無柄、抱莖、下葉ノ長サハ一寸七分乃至三寸五分、通常二寸二三分、表面濃綠色、光澤アリ、裏面稍淡色、尙ホ莖上ニ二三ノ線狀披針形ナル苞狀

(五五三) からふとあつもりさう。 (新稱)

朱氏、樺、植、誌一八四頁。

ほていあつもりさうニ似テ三乃至五個ノ葉ヲ有ス。萼片ハ紫褐色ヲ呈シ、中央ノモノハ卵狀披針形、銳尖頭、兩側ノ萼片ハ下方ニ於テ互ニ合著シ、先端二裂ス。花瓣ハ同色、線狀披針形、銳尖頭、少シク轉捩ス。唇瓣ハ黃色、基部ニ赤色ノ斑點アリ。

產地。露領樺太西海岸ニ生ズ。

分布。樺太、朝鮮、滿洲、西比利亞及ビ歐洲ニ産ス。

554. *Cypripedium guttatum* Sw.

(五五四) えぞのくまがいさう。 みやまあつもりさう。

朱氏、樺、植、誌一八四頁。

高サ六七寸乃至一尺ニ達スル宿根草ニシテ根莖ハ匍匐シ、莖ノ基部ニ鱗片狀ノ葉鞘ヲ有ス。葉ハ二個、互生セルモ其ノ間隔接近セルヲ以テ對生セルノ觀アリ、橢圓形或ハ卵形ニシテ短銳尖頭、脈上ニ少シク短毛ヲ生ジ、又縁毛アリ。花ハ頂生、一個黃白色ニシテ紫色ノ斑點ヲ有ス。花梗ハ長クシラ腺毛アリ。苞ハ長卵形ニシテ花ヨリ短シ。中央萼片ハ廣卵形、先端銳尖、兩側萼片ハ下方ニアリテ合著シ、短キ狹キ披針形ヲナシ、先端二裂ス。花瓣ハ兩側萼片ト等長、廣卵形或ハ菱狀提琴形、圓頭、唇瓣ハ中央萼片ト殆ンド等長。基部ノ裂片ハ小、稍橢圓形、囊狀部前方ノ縁邊ハ銳角ヲナシ、反轉ス。唇瓣中部内側ニハ毛茸ヲ生ズ。無葯雄藥ハ短柄ヲ有シ、廣橢圓形、微凹頭。六七月頃開花ス。

產地。草原地ニ生ズ、島内北部西海岸ニ産ス。

分布。樺太ノ外千島、北海道、朝鮮、滿洲、北部支那、ヒマラヤ、歐露、西比利亞、勘察加及ビ北米アラスカニ産ス。

產地。草原地ニ生シ、島内ノ東南地方ニ産ス。
分布。樺太ノ外千島、北海道及ビ本州高山ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞及ビ北米ニ生ズ。

一七. あつもりさう屬

CYPRIPEDIUM L.

- | | | | |
|---|-------------------------|---|-----------------|
| 一 | 莖葉三個以上、花瓣ノ先端銳形..... | 二 | えびのくまがいさう..... |
| | 莖葉二個、花瓣ノ先端圓形、唇瓣ハ黃色..... | | ほていあつもりさう..... |
| 二 | 唇瓣紫色、花瓣卵形..... | | からふとあつもりさう..... |
| | 唇瓣黃色、花瓣線形..... | | |

552. *Cypripedium macranthum* Sw.

(五五二) ほていあつもりさう。セタノツキナ(樺太アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌一八四頁。

高サ一尺乃至一尺七寸許ノ宿根草。莖ハ腋毛ヲ生ジ、數葉ヲ著ク。葉ハ橢圓形無柄、抱莖、銳尖頭、脈上及ビ縁邊ニ硬毛ヲ生ズ。花ハ紫色、大形、莖頂ニ一個ヲ著ク。苞ハ葉狀、長橢圓形、銳尖頭、中央ノ萼片ハ廣卵形、銳尖頭、兩側ノ萼片ハ合一シ、廣卵形、先端二裂ス。花瓣ハ狹卵形、唇瓣ハ囊狀ヲ呈シ、水平ニ生ジ、基部細クシテ楔形ヲナス、口部圓形、花被ノ内面下部ニハ何レモ毛茸ヲ生ズ。無葯雄藥ハ心臟狀卵形、先端稍銳形、基部有柄、柱頭ハ橢圓形ニシテ長シ。六七月頃開花ス。

產地。海岸附近草原傾斜地ニ生ズ、島内各所ニ産ス。
分布。樺太ノ外千島、北海道、朝鮮、滿洲北部及ビ中央支那、西比利亞及ビ歐露ニ生ズ。

553. *Cypripedium Calceolus* L.

被ノ筒部ハ花瓣ヨリ甚ダ短クシテ長サ子房ノ約三分ノ一ニ過ギズ。蒴果ハ橢圓形或ハ橢圓狀長橢圓形ニシテ三鈍稜ヲナシ、長サ約一寸。種子ハ倒長卵形、帶赤褐色、長サ約一分五厘。六七月ノ交開花ス。

產地。島内各所ノ濕地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島、北海道、本州中部以北、朝鮮、滿洲、東部西比利亞、勘察加及ビ北米ノ西北部ニ生ズ。

556. *Iris Maacki* Maxim.

異名 *I. Pseudacorus* Ryd.

(五五六) からふときしやうぶ。 (新稱)

莖ハ丈ケ高ク、圓柱形、上部分枝シ、多數ノ花ヲ著ク。根葉ハ二尺以上ニ達シ、巾ハ四―六分。蒴果ハ稍太キ三角形ヲナセル果梗ヲ有シ、圓壻狀長橢圓形ニシテ三鈍稜ヲナシ、長サ約二寸、其頂端ハ急ニ狹縮シ、其上ニ圓錐形ヲナセル花柱ノ殘部ヲ著ク。種子ハ扁平ニシテ三角形ヲナシ、長サ約二分、栗褐色ニシテ光澤アリ。採集セル標本ハ花ヲ缺クト雖、モ *Iris Maacki* ニ最モ能ク符合ス。本種ハ *Iris Pseudacorus* L. きしやうぶニ酷似ス。

產地。北方幌内川流域ニ生ズ。

分布。我國樺太ノ外之レヲ産セズ、國外ニアリテハ烏蘇里地方ニ産ス。

第七十二科 百合科 LILIACEAE.

草本又ハ稀ニ木本。葉ハ多樣。花ハ兩性、整齊、概ネ三ノ倍數ヨリ成ル。花被ハ内外兩輪ヨリ成リ。各片概ネ同色

第七十一科 鳶尾科 IRIDACEAE.

多年生草本。葉ハ二列式、劍形。花序ハ頂生、一乃至數花ヲ着ケ、苞ヲ有ス。花ハ完全花ニシテ整齊又ハ不整齊。花被ハ六全裂乃至淺裂シ、花被筒ハ子房ニ附着ス、各片ハ内外二輪ヲナシ、花蕾ニアリテハ包旋ス。雄藥ハ三個、外花被ニ附着シ、花絲ハ絲狀、相癒合ス。藥ハ外向。子房ハ下位、概ネ三室ヲナシ、花柱ハ三尖裂ス。柱頭ハ時トシテ二深裂ス。胚珠ハ各室ニ多數、倒生ニシテ中軸胎座ニ生ズ。蒴果ハ三室ヲナシ、胞背開裂ヲナス。胚ハ小形。胚乳ハ肉質又ハ角質。

一、あやめ 屬 IRIS L.

535. *Iris setosa* Pall.

(五五五) ひあふぎあやめ。チエペウクテキナ(北海道アイヌ名)。アツチライ(樺太アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌一八四頁。増訂、草木圖說一輯七三頁、圖五〇頁。宮部千島、植、二六三頁。小泉樺、植、四〇頁。

高サ一尺乃至二尺五寸ニ達スル宿根草。莖ハ直立、平滑、二三葉ヲ有シ、節部ニ於テ少シク屈曲ス。根葉ハ長サ一二尺ニ達シ、巾三分乃至七分、莖葉ハ四寸乃至一尺二寸、巾ハ根葉ニ等シク、廣ク、葉脚抱莖。莖ハ其上部ニ於テ二三分枝シ、其頂端ニ各一二個ノ紫花ヲ生ズ。苞ハ縁邊膜質、白色、長サ花梗ト伯仲ス。萼片ハ紫色ニシテ濃紫ノ脈アリ、其舷部ハ菱狀圓形ヲナシ、基脚急窄シテ爪柄ニ連ナル、爪柄ハ黃色ニシテ斜上セル多クノ褐紫線アリ。花瓣ハ極メテ短小ニシテ長サ三四分、銳キ鉞形ヲナシ、直立ス。花柱ハ瓣狀、紫色、先端二裂片ヲナス。花

九	花ハ小形、多數ニシテ圓錐花序ヲナス	四ゆきざき屬
	花ハ大形、小數ニシテ圓錐花序ヲナサズ	一〇
〇一	花ハ凡テ腋生	三、たけしまらん屬
	花ハ頂生	八ちごゆり屬
一一	球莖	一二
	根莖	一三
	根莖	一六
二一	葯ハ丁子着花ハ白色乃至紅黃色	一三、ゆり屬
	葯ハ脚部着花ハ紫黑色	一四、くろゆり屬
三一	花ハ線形花序ヲナス	一四
	花ハ總狀花序又ハ繖房花序ヲナス	一五
四一	花ハ白色乃至紅紫色、廣キ佛焰苞ヲ具フ	一一、ねぎ屬
	花ハ黃色、大小二個ノ狹キ苞狀ノ莖葉ヲ具フ	一二、きはなのあまな屬
五一	繖房花序花ハ直立	一五、ちしまあまな屬
	總狀花序花ハ下向	二〇、からふとさう屬
	葉ハ輪生	一七、つくばねさう屬
六一	葉ハ互生又ハ根生	一七
七一	花ハ大形、長サ三寸、黃赤色、數個	九、くわんざり屬
	花ハ小形、長サ五分以下、綠色、多數	一八
八一	葯二室、高サ二三寸ノ矮少ナル草本	一八、いわしやうぶ屬
	葯一室、高サ一尺以上ノ草本	一九、しゆろさう屬

「あじかくし」屬

ASPARAGUS L.

ニシテ花瓣様ヲナシ、穎狀ヲ呈セズ。雄蕊ハ六個又ハ三個、花被ニ對生シ又ハ稀ニコレヨリ少シ。子房上位、稀ニ半下位又ハ下位、多クハ三室ニシテ中軸胎座ヲナセドモ、稀ニ一室ニシテ側膜胎座ヲナスコトアリ、胚珠ハ倒生又ハ半倒生ニシテ各室ニ二列ヲナス。果實ハ數個又ハ多數ノ種子ヲ有スル蒴果又ハ漿果ニシテ種子ハ球形又ハ扁平。胚ハ小ニシテ概ネ豐有ナル胚乳中ニ在リ。

屬檢索表

一	花被ノ各片合同ス	二
二	花被ノ各片相分離ス	四
三	根葉ヲ有セズ。花ハ葉腋ニ生ズ	二、あまどころ屬
四	根葉ヲ有ス。花ハ花序ヲナス	三
五	花ハ小形、壺形	七、きみかけさう屬
六	花ハ大形、鐘形	一〇、きばうし屬
七	漿果	五
八	蒴果	一一
九	莖葉ハ三個、輪生	一六、あんれいさう屬
一〇	莖葉ハ互生又ハコレヲ缺ク	六
一一	莖葉ハ莖ノ下部ニノミ生ジ、根葉狀ヲナス	六、つばめれもと屬
一二	莖葉ハ根葉狀ヲナサズ	七
一三	葉ハ小形ノ鱗片ヲナシ、其腋ニ葉狀ノ針形小枝アリ	一、きじかくし屬
一四	葉ハ鱗片狀ヲナサズ	八
一五	花被四片	五、まいづるさう屬
一六	花被六片	九

ハ花被ト附着シ、上部ニ細毛ヲ生ズ。子房ハ倒卵狀長橢圓形。花柱ハ長クシテ花被ト其長サ相前後ス。漿果ハ球形ニシテ紫黑色。八九月頃ニ至リ成熟ス。六七月ノ頃開花ス。

產地。海岸砂地ニ生シ、島内各所ニ産ス。
分布。樺太ノ外千島、北海道、本州、朝鮮、滿洲及ビ東部西比利亞ニ生ズ。

559. *Polygonatum officinale* All. var. *Maximowiczii* Maxim.

異名 *P. Maximowiczii* Fr. Schum.

(五五九) おほあまどころ。 エトルラットキップ(北、アイヌ名)。 トララットキップ(樺、アイヌ名)。

朱氏、樺、植誌一八五頁。 宮部千島、植、二六三頁。 樺、植、概報三一頁。 小泉、樺、植、三八頁。

高サ二三尺ニ達スル宿根草ニシテ、莖ハ太ク、稜條アリ、下部ハ直立、上部ハ少シク一方ニ彎曲ス。葉ハ卵狀橢圓形或ハ卵狀長橢圓形、長サ四―六寸ニ達シ、先端漸尖ニシテ鈍頭、葉脚圓形、無柄、表面平滑、裏面ハ帶白色、脈上ニ短キ硬毛アリ。花ハ白色、葉腋ニ一乃至三個ヲ著ク。花梗ハ花ト等長ニシテ下方ニ彎曲ス。花被ノ長サハ八分乃至一寸、筒狀鐘形、先端六淺裂シ、綠色ヲ帶ブ。花絲ハ花被ノ上部マデ附着シ、平滑ナリ。果實ハ球形、黒綠色ニシテ表面帶粉シ、直徑約四分。六七月ノ頃開花ス。

用途。北海道「アイヌ」ハ地下莖ヲ煮テ食用ニ供ス。

產地。島内各地草原地ニ生ズ。

分布。樺太、千島、北海道、本州、九州、朝鮮、黑龍江省及ビ北部支那ニ生ズ。

三 たけしまらん屬

STREPTOPUS Michaux.

557. *Asparagus schoberioides* Kunth.

異 名 *A. Sieboldii* Maxim.; *A. Wrightii* A. Gr.; *A. parviflorus* Turcz.

(五五七) きじかくし。さうちく。ライカムイギナ(アイヌ名)。

朱氏樺植誌一八八頁。本草圖譜二八卷八葉。草木圖說二輯四九五頁、圖三八一頁。

莖ハ直立、平滑、縱起條ヲ有シ、高サ二三尺ニ達シ、多數分枝シ、圓錐形ヲナス。葉ハ鱗片狀ニシテ細微。葉狀枝ハ四五個簇生シ、針形ニシテ平滑、僅カニ彎曲シ、先端銳尖微凸頭ヲナス。花ハ雌雄異株ニシテ腋生、二個ヅ、生ジ、短カキ花梗ヲ有ス。花被ハ六個ニシテ鐘狀ヲナシ、各片ハ長橢圓形、鈍頭、一脈ヲ有ス。雄花ニテハ雄藥六個、藥室心臟形ヲナシ、退化雌藥ハ長橢圓形、無柄。七月頃開花ス。實ハ赤色。八月頃成熟ス。

産 地。西海岸諸所ノ草原地ニ生ズ。

分 布。我國樺太ノ外北海道、本州、四國、九州臺灣、朝鮮等ニ生ジ、國外ニアリテハ西比利亞、滿洲及ビ烏蘇里地方ニ生ズ。

II. あまどころ 屬 POLYGONATUM Tourn.

558. *Polygonatum humile* Fisch.

(五五八) ひめいずい。ひめあまどころ。キウ。ペ。ペロ(アイヌ名)。

朱氏樺植誌一八五頁。増訂草木圖說二輯四五〇頁、圖三三七頁。宮部、千島植、二六三頁。樺植、概報三一頁。

高サ三四寸乃至一尺ニ至ル宿根草ニシテ莖ハ直立、多少稜條アリ。葉ハ長橢圓形又ハ橢圓形、先端少シク銳尖ニシテ鈍頭、葉脚鈍形ニシテ無柄、表面平滑、裏面脈上ニ短軟毛アリ。花ハ白色、葉腋ニ一個稀ニ二個ヲ生ズ。花梗ハ花ヨリ短ク、下方ニ彎曲ス。花被ハ長サ五六分、筒狀ヲナシ、先端六淺裂シ、綠色ヲ呈ス。花絲ノ中部以下

分布。樺太ノ外千島、北海道及ビ本州ニ生ズ、又歐洲、北部亞細亞及ビ北米ニ産ス。

四 ゆ さ ゃ 一 屬 SMILACINA Desf.

562. *Smilacina davurica* Turcz. (Pl. XII. Fig. 1.)

異名 *Asteranthemum dahuricum* Kunth; *Toraria davurica* Bak.

(五六二) からふとゆきざさ。 (新稱) (第十二圖版一圖)。

朱氏、樺、植、誌一八五頁。

高サ一尺三四寸ニ達スル宿根草。莖ハ單一、直立、上部ハ多少一方ニ彎曲シ、下部ハ平滑、中部以上ニハ疎長毛ヲ生ジ、上部ニ於テハ密生ス。葉ハ莖上ニ多數互生シ、長橢圓形、先端鈍形、微凸頭、葉脚圓形、僅カニ莖ヲ抱ク、表面綠色、平滑、裏面淡色、鬚毛ヲ生ズ。花梗ハ總狀ニ配列シ、一ヶ所ヨリ一乃至三本ヲ生ズ。花梗ニハ短毛密生シ、漿果ト殆ンド等長、漿果ハ球形ニシテ濃キ紫紅色ノ小班點ヲ有シ、直徑二分許リ、種子四個ヲ藏シ、八九月ノ交成熟ス。

產地。島内北部地方樹林内濕地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外朝鮮、ダフリヤ、黑龍江省、滿洲等ニ産ス。

563. *Smilacina trifolia* Desf. (Pl. XII. Fig. 2-3).

異名 *Convallaria trifolia* L.; *Asteranthemum trifolium* Kunth.

(五六三) となかいさう。 (新稱) オナーケ(樺太アイヌ名)。 (第十二圖版二—三圖)。

朱氏、樺、植、誌一八五頁。

560. *Streptopus ajanensis* TIL.

異 名 *Smilacium streptopoides* Leeb.; *Kruebsa Tlingii* Rgl.; *Streptopus streptopoides* Koidz.

(五六〇) ひめたけしまらん。

川上、植、雜誌一四卷一〇七頁。

莖ハ高サ七八寸ニシテ單一、下部ハ平滑ナレドモ上部ハ僅カニ軟毛ヲ散在シ、殊ニ節部ニ多シ。葉ハ卵狀披針形或ハ卵狀長橢圓形、先端銳尖、葉脚圓形、無柄、少シク莖ヲ抱ク、葉面綠色、裏面淡色、緣邊ニ微細ノ硬毛アリ。花ハ葉腋ニ一個ヲ生ズ。花梗ハ細長彎曲、下垂、其長サ葉ノ三分ノ一乃至四分ノ一。漿果ハ球形、紅色。八月頃成熟ス。種子ノ表面ニハ縱走セル多數ノ條線ヲ有ス。

産 地。 島内高山ニ生ズ(西海岸鵜城岳、東海岸登帆山等ニ産ス)。
分 布。 樺太ノ外北海道利尻山、雌阿寒岳、夕張岳、斜里岳等及ビ本州北部諸高山ニ産シ、大陸ニテハ沿海州ニ生ズ。

561. *Streptopus amplexifolius* DC.

(五一) おほばたけしまらん。 カツコクアマム(十勝アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌一八五頁。 宮部、千島、植、二六三頁。

高サ二三尺ニ達シ、莖ハ平滑ニシテ分岐ス。葉ハ卵狀長橢圓形、銳尖頭、葉脚心臟形ヲナシ、莖ヲ抱キ、緣邊少シク波狀ヲ呈シ、緣毛ヲ散生ス、裏面ハ淡色ニシテ少シク白粉ヲ帶ブ。花梗ハ一個、葉腋ヨリ生ジ、細長、膝曲、下垂シ、其長サ花ノ三四倍。花被片ハ六個、披針形、先端銳尖ニシテ反轉シ、長サ三四分。雄藥ハ六個、花被片ノ基部ニ附着ス。萼ハ長橢圓狀線形、先端鉞狀銳尖形。漿果ハ卵形ニシテ赤色。八月頃成熟ス。種子ノ表面ニハ多數ノ條紋ヲ有ス。七月開花ス。

産 地。 樹林陰地溪流附近ニ生ズ、島内各地ニ産ス。

利亞及ビ歐洲ニ産ス。

564 b. *Majanthemum bifolium* var. *kamtschaticum* Trautv. et Mey.

異名 *M. canadense* Kom.

(五十四) まひづるさう。おほまひづるさう。キサラペラット(北アイヌ名)。

朱氏樺植、誌一八五頁。増訂草木圖説一輯一二二頁、圖八五頁。宮部千島植、二六四頁。小泉樺、植、三六頁。日高、植、圖譜一卷三〇圖版一六九號。

莖ハ強ク、高ク、五寸乃至一尺二寸ニ及ブ。葉ハ二三個、普通二個、下葉ハ大形ニシテ腎臟狀圓形、心臟狀圓形又ハ時ニ心臟狀卵形、先端ハ急銳尖、中葉ハ稍小形ニシテ少シク巾狹ク、普通心臟狀卵形ヲナス、上葉ハ最モ小形ニシテ卵狀披針形ヲナス、兩面葉柄共ニ平滑。

產地。島内隨所之レヲ産ス。

分布。樺太、千島、北海道、本州、朝鮮、滿洲、黑龍江省、沿海州、勘察加及ビ北米ニ産ス。

六、つばめおもと屬

CLINTONIA Rafin.

565. *Clintonia udensis* Trautv. et Mey.

(五十五) つばめおもと。ニマキクツ。フツブポロクシユムン(北アイヌ名)。

朱氏樺植、誌一八六頁。宮部千島植、二六五頁。日高、植、圖譜二卷四八圖版二七八號。小泉樺、植、三七頁。

宿根草ニシテ莖ハ極メテ短ク、二乃至七個ノ葉ヲ開出簇生シ、根出葉狀ヲ呈ス。葉ハ大形、廣長橢圓形或ハ長橢圓形、長サ五—九寸、巾二—四寸。先端急ニ銳尖シ、葉脚漸尖、葉鞘狀ノ葉柄ニ連ナル、膜質ニシテ兩面平滑。裏

平滑ナル宿根草ニシテ細長ナル匍匐地下莖ヲ有シ、高サ四乃至六寸ニ達ス。葉ハ二―四個、普通三個ヲ生ジ、長橢圓形或ハ長橢圓狀披針形ニシテ先端銳形又ハ鈍形、著シク微凸頭、葉脚漸尖ニシテ葉柄狀ヲナシ、葉鞘ニ連ナル、上葉ハ無柄、抱莖、總狀花序ハ五乃至十一個ノ小形ナル綠白花ヲ疎著ス。花被片ハ長橢圓形或ハ長橢圓狀披針形ニシテ鈍頭、雄藥ヨリ長シ。花柱ハ子房ト殆ンド等長。漿果ハ暗赤色ニシテ球形、直徑二分許リ。八月頃成熟ス。六七月開花ス。

產地。露領及ビ幌內原野濕地ニ生ス。

分布。樺太、朝鮮ノ外我國之レヲ産セズ、國外ニアリテハ滿洲、沿海州、東部西比利亞及ビ北米ニ生ズ。

五 まひづるやう屬

MAJANTHEMUM Web.

564 a. *Majanthemum bifolium* F. W. Schmidt.

異名 *Conwallaria bifolia* L.; *M. bifolium* DC.; *Smilacina bifolia* Desf.

(五) 四甲につくわうまひづるさう。ひめまひづるさう。

小泉、樺、植、三五頁。

まひづるさうニ比シ丈低ク、高サ四五寸乃至六寸ニ達ス。根莖ハ細長ニシテ匍匐シ、地上莖ハ直立、少シク雁木狀ニ屈曲シ、通常二葉ヲ生ジ、時ニ一葉ヲ生ズ。葉ハ有柄、深心臟狀卵形ヲナシ、先端銳尖。裏面脈上ニ疎長、毛ヲ生ジ、葉柄ニモ亦之レヲ生ズ。花ハまひづるさうニ比シ小形、直徑約一分三厘。六七月ノ交開花ス。

產地。島内南北ヲ通ジ各地ニ産スト雖モ殊ニ北方ニ多シ。

分布。本邦ニ於テハ樺太ノ外日光高山(?)及ビ朝鮮ニ産ス、北海道ニテハ未ダ之レヲ採集セズ。國外ニ於テハ滿洲、黑龍江省、西比

ハ花被ヨリ短カシ。六七月ノ頃開花ス。漿果ハ赤色ニシテ球形ヲナシ、八九月ノ頃成熟ス。

用途。根莖ヲ「ダギタリス」ニ代用シテ心臟病ニ効アリト云フ。花ハ可憐ニシテ香氣アリ園藝用トシテ賞美セラル。

產地。島内諸所ニ産シ、乾燥セル草原地ニ生ズ

分布。樺太ノ外千島、北海道及ビ本州中部以北ニ生ジ、又歐洲及ビ亞細亞ノ溫帶地方ニ廣ク分布シ、又北米ノ高山ニ産スト云フ。

ハ、ち、ご、ゆ、り 屬 DISPORUM Salisb.

567. *Disporum sessile* Don.

(五六七) はうちやくさう。

増訂草木圖説二輯四五一頁、圖三三八頁。

高サ五寸乃至一尺餘ニ達スル平滑ナル宿根草ニシテ莖ハ各節ニテ多少屈曲シ、上部多クハ分枝ス。葉ハ卵狀長橢圓形又ハ長橢圓形、先端鋭尖、葉脚圓形、頗ル短キ葉柄ヲ有スルカ又ハ無柄ニシテ僅カニ莖ヲ抱キ、縁邊少シク粗糙。花ハ多クハ頂生ニシテ一二個又ハ稀ニ三個ヲ生ジ、白色ニシテ圓筒狀鐘形ヲナス。花梗ハ花身ヨリ短シ。花被各片ハ直立、倒卵狀倒披針形、先端圓形、微凸頭。少シク綠色ヲ帶ビ、基脚狹クシテ囊狀部ヲ有ス。雄藥ハ六個、花外ニ抽出セズ。子房ハ長橢圓形。花柱ハ細長。柱頭ハ三裂シ、絲狀ヲナス。六月開花ス。漿果ハ黑色ニシテ橢圓形。八月頃成熟ス。

產地。海馬島ニ産ス。

分布。北海道、本州、四國、九州及ビ琉球ニ産ス。

面少シク淡色ヲ呈シ、縁毛アリ。各株葉心ヨリ一個ノ花梗ヲ抽出ス。花梗ハ細長ニシテ高サ一二尺、先端附近ハ軟細毛ヲ有スルモ他ハ平滑。花ハ白色ニシテ稍繖形花序或ハ總狀繖形花序ヲナシ、二乃至八個、稀レニ十數個ヲ生ジ、小苞ヲ缺ク。小花梗ハ花身ヨリ長シ。花被ハ六個ニシテ各片長橢圓形、圓頭或ハ銳頭。雄藥ハ六個、其ノ長サ花被ノ半バニ達ス。子房ハ無柄、橢圓形ニシテ三室、花柱ハ太クシテ子房ヨリ長ク、柱頭ハ三淺裂シ、裂片ハ反轉ス。漿果ハ球形ニシテ藍色。八月頃成熟ス。六月開花ス。

用途。「アイヌ」ハ葉ヲ揉ミ傷口ニ附スレバ効アリト云フ。

產地。島内各地ニ産シ樹林陰地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島、北海道及ビ本州ノ諸高山ニ生ジ、又朝鮮、滿洲、支那及ビ沿海州ニ産ス。

七、きみかばねり屬

CONVALLARIA L.

566. *Convallaria majalis* L.

(五六六) きみかばねり。 すいらん。 スップブクサ。 セタブクサ。 チロンヌップキナ(北、アイヌ名)

朱氏、樺、植、誌一八五頁。 増訂草木圖説二輯四四三頁、圖三三一頁。 宮部、千島、植、二六四頁。 日高、植、圖譜二卷六〇圖版三四五號。 樺、植、概報四八頁。 小泉、樺、植、三七頁。

高サ四五寸乃至七八寸ニ達スル平滑ナル無莖ノ宿根草ニシテ二三個普通ハ二個ノ葉ヲ生ズ。葉ハ橢圓形乃至橢圓狀披針形ニシテ先端鋭尖、長キ葉鞘狀ヲナセル葉柄ヲ有シ、基脚ニ三四個ノ膜質鱗片アリ。花梗ハ葉柄ノ傍ヨリ抽出シ、葉高ヨリ低ク、偏側生總狀花序ヲナシ、數個ノ白花ヲ著ク。小花梗ハ細クシテ下方ニ彎曲シ、短キ披針形ノ苞ヲ有ス。花ハ大ナラズ、徑約三分ニシテ花被合著シ球狀鐘形ヲナシ、先端六淺裂ス。花絲

異名 *Hemerocallis coerulescens* Andr.; *Funkia ovata* Spreng.; *Hosta coerulescens* Thell.

(五九) ぎぼうし。紫萼。ウクルキナ(北アイヌ名)。キウ(樺アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌一八七頁。増訂草木圖説二輯四六二頁、圖三四九頁。樺、植、概報二九頁。小泉、樺、植三三頁。

根生葉ハ廣卵形、長サ四寸乃至七寸餘、巾二寸乃至四寸餘、先端鋭尖、葉脚圓形或ハ楔形ニシテ流レテ翅翼アル巾廣キ葉柄ニ連ナル、葉脈ハ中肋ノ一側ニ六乃至八個ヲ有ス、葉柄ハ長サ五寸乃至一尺、花梗ハ長サ二尺内外、葉心ヨリ抽出シ、梗上ノ基部ニハ一二葉ヲ有スルコトアルモ多クハ膜質ノ鱗片葉ヲ生ズ、花ハ偏側生總狀花序ヲナシ、十乃至二十個ヲ著ク、其色紫色ニシテ短キ小花梗ヲ有ス、花形ハ漏斗狀ニシテ長サ二寸許、先端六淺裂シ、各裂片ハ卵狀三角形ヲナシ、七八月ノ頃開花ス。蒴果ハ長橢圓形ニシテ長サ一寸許リ、黑色有翅ノ種子數多ヲ藏ス。

用途、嫩葉ヲ摘ミ灰湯ニテ燻テ水ヲ換ヘ浸シテ食ス可シ、葉柄ノ軟キ白色部モ食スルニ足ル。

產地、島内各所濕地ニ生ズ。

分布、樺太、千島、北海道、本州、九州、朝鮮、滿洲、北部支那、黑龍江省及ビ東部西比利亞ニ產ス。

一一、ねぎ 屬 ALLIUM L.

一 葉ハ長橢圓狀橢圓形又ハ長橢圓狀披針形……………ぎやうじやんにく

葉ハ線形……………二

二 花絲ハ凡テ其基部ニ附屬物ヲ有セズ、花ハ白色……………にら

内側花被ニ向ヘル花絲ハ其基部兩側ニ牙齒狀附屬物ヲ有ス、花ハ紫紅色……………三

九、くわんざう 屬

HEMEROCALLIS L.

568. *Hemerocallis Middendorffii* Trautv. et Mey.

(五八) えぞくわんざう。 アイウシキナ。 ホイヌキウシムン(樺、アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌一八七頁。 宮部、千島、植、二六四頁。 樺、植、概報三〇頁。 小泉、樺、植、三四頁。

高サ二尺餘ニ達スル宿根草ニシテ葉ハ根出葉ノミニシテ廣線形、平滑、先端長ク漸尖、基脚無柄ニシテ鞘狀ヲナス、長サ二尺餘ニ達スルコトアリ。花梗一個、葉心ヨリ抽出ス、平滑ニシテ單一、無葉、先端數個ノ苞ヲ有シ、橙黃色ノ花數個ヲ生ズ。苞ハ圓狀卵形、急銳尖頭、花被ノ筒部ト等長又ハ其二分ノ一。各花ハ頗ブル短キ小花梗ヲ有シ、漏斗狀ヲナシ、長サ約三寸、其筒部ハ五分許ニシテ細シ。舷部ハ六深裂シ、各片ハ倒披針狀長橢圓形、外側ノ三片ハ稍銳頭、内側ノ三片ハ鈍頭ヲナス。雄藥ハ六個ニシテ花被ヨリ短シ。子房ハ長橢圓形ニシテ花内ニアリ。花柱ハ絲狀、花被ヨリ稍短ク、先端少シク彎曲ス。蒴果ハ倒長卵狀橢圓形ニシテ三鈍稜角ヲナシ、長被筒部サ六七分、先端截形、基脚漸細ニシテ短キ果梗ニ連ナル、表面ニ横脈著シク表ハル。種子ハ三稜形ヲナシ、長サ一分餘、黑色ニシテ光澤ヲ有ス。六七月ノ頃開花ス。

用途。花及ビ嫩葉ヲ食用ニ供ス。

産地。島内諸所草原地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島、北海道、朝鮮、滿洲、沿海州及ビ東部西比利亞ニ産ス。

一〇、ぎばうし 屬 HOSTA Tratt.

569. *Hosta japonica* Aschers. et Griseb. var. *coerulea* Mak.

樺、植、概報三〇頁。松村、名鑑、下、前、一八九頁。宮部、工藤、札、博、會報五卷七一頁。

からふとらつきやうニ酷似セル草本。頭狀繖形花序ハ稍大形、多數ノ花ヲ密生ス。雄藥ハ花被ヨリ少シク長キカ又ハ其一倍半ニ達ス、鋸齒狀附屬物ハ短クシテ花被ノ約二分ノ一、其先端ハ概ネ不規則ニ尖裂ス。

用途。「アイヌ」ハ球根ヲ食用トス。

產地。島内各所ニ産ス。

分布。樺太ノ外千島及ビ北海道ニ産シ、又朝鮮、滿洲西比利亞及ビ勘察加ニ分布ス。

572. *Allium Victorialis* L.

(五七二) ぎやうじやにんにく。やまびる。きとびる。 茗葱。 ブクサ。 フーラルイキナ(北、アイヌ

名)。キト(樺、アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌一八七頁。本草圖譜四五卷九葉。增訂草木圖說二輯四七〇頁圖三五八頁。宮部千島、植、二六四頁。樺、植、概報三〇頁。小泉、樺、植、三五頁。

球莖ハ長橢圓形ニシテ網狀鱗片ヲ以テ被ハル。莖ハ圓柱形、直立、一二尺ノ高サニ達シ、下部ニ二三葉ヲ生ズ。葉ハ扁平、長橢圓狀、橢圓形又ハ長橢圓狀披針形ニシテ鈍頭或ハ銳頭、葉脚楔形ヲナシ、葉柄ニ連ル、葉柄ノ下部大部分ハ葉鞘トナリ、莖ヲ包ム。花ハ莖頂上ニ生ジ、白色又ハ帶黃色ニシテ繖形花序ヲナス。苞ハ一二個ヲ有シ、膜質、白色ニシテ小花梗ヨリ長ク、開花前ハ花ヲ包ミ、早落ス。花被ハ長サ約一分七厘、鈍頭、外側ノモノハ長橢圓形又ハ卵狀長橢圓形、内側ノモノハ卵形又ハ長橢圓狀卵形。雄藥ハ花被ヨリ長ク、外側花被ニ對セルモノハ線形、内側花被ニ對セルモノハ披針形。六七月頃開花ス。蒴果ハ廣倒心臟形ニシテ三稜角ヲ有シ、各室一個ノ種子ヲ藏ス。種子ハ黑色ニシテ橢圓形。

用途。「アイヌ」ハ根ヲ搗キ若クハ寸斷シテ乾シ貯ヘ又羹ト爲シ食ス、寒濕ヲ防クニ効アリト云フ又疫病ヲ避クル爲メ之レヲ戸

花序ハ稍小形。雄藥ハ花被ヨリ二倍長シ、附屬物ハ其長サ花被ト等長又ハ少シク長ク、概ネ單一ナリ。……
 花序ハ大形。雄藥ハ花被ヨリ少シク長シ、附屬物ハ其長サ花被ノ二分ノ一、先端不規則ニ尖裂ス。……
 ちしまらつきやう

570. *Allium lineare* L.

(五七〇) からふとらつきやう。

朱氏樺、植誌一八七頁。宮部、工藤、札幌、博物、會報五卷七一頁。

球根ハ長橢圓形又ハ圓壘形ニシテ外部ハ網狀鱗片ヲ以テ被ハル。莖ハ平滑、高サ四寸乃至一尺三寸、莖上ニ一二葉ヲ生ズ。葉ハ莖葉、根葉共ニ線形、扁平、長サ六七寸ニ達ス。繖形花序ハ莖頂ニ生ジ、多數ノ花ヨリ成リ、球形ヲ呈ス。苞ハ二個、膜質、白色、卵形、微凸頭、其長サ小花梗ト前後ス。小花梗ハ細長、長サ一二分基部ニ小苞ヲ有ス。花被ハ卵狀長橢圓形又ハ長橢圓狀披針形、鈍頭又ハ稍銳頭。雄藥ハ花被ヨリ二倍長ク、内側花被ニ向ヘル。花絲ノ基部ハ扁平ニシテ巾廣ク、其兩側ニ各一個ノ鋸齒狀附屬物アリ。其附屬物ノ長サハ殆ンド花被ニ等シキカ又ハ之ヨリ少シク長ク、概ネ單一ナリ。花柱ハ外出ス。七八月頃開花ス。蒴果ハ橢圓狀三稜形ニシテ三室、先端微凹頭、長サ一分五厘許リ。種子ハ黑色扁平ニシテ長ク、各室ニ二個ヲ生ズ。

產地。島内北部ニ産ス。
 分布。本邦ニテハ樺太ノ外他ニ産セズ、國外ニテハ滿洲、西比利亞及ビ歐洲ニ産ス。

571. *Allium splendens* Willd.

異 名 *A. lineare* Matsum.

(五七一) ちしまらつきやう。

ク。花梗ハ細長。花被ハ線狀長橢圓形ニシテ外側綠色ヲ帶ビ、先端鈍頭或ハ圓頭、長サ四五分。花柱ハ殘存ス。雄藥ハ短クシテ花被ノ半バニ達ス。五六月ノ頃開花ス。

用途。「アイヌ」ハ球根ヲ炙リテ食シ又貯ヘテ食糧ト爲ス。

產地。島内各所肥沃ナル草原地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島、北海道及ビ本州北端ニ生ズ、又歐洲、西比利亞、ヒマラヤ、支那、滿洲及ビ北朝鮮ニ産ス。

III ゆ り 屬 LILIUM L.

一 葉ハ卵狀圓形、長キ葉柄ヲ有ス……………ねほうばゆり

葉ハ線形、廣披針形又ハ廣披針狀橢圓形……………二

二 莖葉ハ凡テ互生。花ハ直立ス……………えびすかしゆり

莖葉ハ輪生。花ハ下向ス……………三

三 鱗莖ノ鱗片ハ細ク爪狀ヲナシ、一節ヲ有ス。花ハ赤色……………くるまゆり

鱗莖ノ鱗片ハ扁平ニシテ節ヲ有セズ。花ハ黃色……………たけしまゆり

575. *Lilium Glehnii* Fr. Schm.

異 名 *Cardiocrinum Glehnii* Makino.

(五七五) おほうばゆり。 えびすかしゆり。 うんばいろ。 ツレツプ(アイヌ名)。

朱氏、樺、植誌 一八七頁。 樺、植、概報 三一頁、四九頁。 牧野、植、雜誌 二七卷 一二五頁。

鱗莖ハ卵形ニシテ鱗片少ナシ。莖ハ高サ三四尺ニ達シ、直立、單一、平滑、太ク、圓柱形ヲナス。葉ハ圓狀卵形ニシテ先端急銳尖、葉脚腎臟形或ハ心臟形、羽狀脈ヲ有シ、其支脈網狀ヲナシ、長キ葉柄ヲ有ス。莖葉ハ莖ノ中部附

口ニ挿ムモノアリ。

產地。島内各地草原地ニ生ズ。

分布。樺太、千島、北海道、本州、朝鮮、滿洲、支那、ヒマラヤ、西比利亞、勘察加、北米及ビ歐洲ニ産ス。

572. *Allium odorum* L.

(五七三) にら 薺。

本草圖譜四五卷二葉。增訂草木圖說二輯四八四頁、圖三七二頁。

球莖ハ白色又ハ帶褐色ノ膜ヲ以テ被ハル。莖ハ高サ二尺ニ達ス。葉ハ細線形ニシテ龍骨ヲ有ス。苞ハ一個、白膜質、遂ニ尖裂ス。繖形花序ハ多數ノ花ヨリナル。花梗ハ細長ニシテ白花ヨリ二—四倍長シ。雄藥ハ花被ヨリ稍短クシテ外側花被ニ對スルモノハ基部巾廣ク、先端細ク、内側花被ニ對スルモノハ基部卵形ヲナス。花柱極メテ短カシ。

產地。西海岸眞岡ニテ採集ス、蓋シ支那人或ハ朝鮮人ノ栽培セシモノナル可シ。
分布。亞細亞ノ溫帶及ビ熱帶諸國ニ廣ク傳播ス。

一一 ぎはなのあまな屬

GAGEA Salisb.

574. *Gagea lutea* Gawl.

(五七四) きはなのあまな。 チカップトマ(北アイヌ名)。

朱氏樺、植誌一八六頁。本草圖譜七卷三一葉。日、高植、圖譜二卷六〇圖版三四七號。樺、植、概報三〇頁。

高サ四五寸稀ニ一尺ニ達スル宿根草ニシテ球根ヲ有ス。根葉ハ一個、廣線形ニシテ先端急ニ狹マリ、鈍頭ニ終リ莖ヨリ長シ。莖ハ平滑。莖葉ハ二個殆ンド對生シ、莖頂ニ生ズ。花ハ黃色、繖形花序ヲナシ、通常六七個ヲ著

用途. 土人球根ヲ食用トス。
產地. 各地海岸草原地ニ生ズ。
分布. 樺太、千島、北海道、朝鮮ニ生シ、又滿洲、黑龍江省及ビダフリヤニ産ス。

577. *Lilium medeoloides* A. Gray.

異名 *L. avencium* Fisch.

(五七七) くるまゆり. ニヨカイ(北アイヌ名). シヌマロハツプ(樺、アイヌ名)。

朱氏、樺、植誌一八六頁。本草圖譜五一卷一八葉。增訂草木圖說一輯四三一頁、圖三二二頁。宮部、千島、植、二六五頁。
樺、植、概報三〇頁。小泉、樺、植、四〇頁。

莖ハ高サ一二尺ニ達シ、平滑、鱗片ハ小形、卵圓形、鱗莖ハ細ク爪狀ヲナシ、各片一節ヲ有シ、先端銳尖、數多ニシテ離脫シ易シ。葉ハ線狀披針形、兩端尖リ、無柄ニシテ十個内外輪生シ、猶數葉互生スルコトアリ。花ハ一個乃至二三個ヲ開キ、橙赤色ニシテ直徑約一寸五分、花梗屈曲シ地ニ向ヒテ開ク。花被ハ披針形ニシテ先端鈍頭、反卷シ、暗紫色ノ斑點散在ス、基部ハ黃色ニシテ線狀ノ密腺アリ。雄藥ハ花被ト等長。子房ハ長橢圓形。花柱ハ雄藥ト等長。柱頭ハ頭狀、三淺裂ス。七八月ノ頃開花ス。蒴果ハ上向シ、倒卵形、先端稍截形ニシテ稜線アリ。長さ六七分。

用途. 土人球根ヲ食用ニ供ス。

產地. 島内諸所ノ樹林地ニ生ズ。

分布. 樺太、千島、北海道、本州及ビ勘察加ニ産ス。

578. *Lilium Hansonii* Baker.

(五七八) たけしまゆり。

百合科

近ニ數個生ズ。花ハ黃白色、總狀花序ヲナシ、十個内外ヲ生ズ。小花梗ハ頗ブル短シ。苞ハ花ノ半ニ達シ、早落性。花ハ殆ンド水平ニ開キ。花被ハ長サ三寸許リニシテ開張セズ、倒披針形又ハ倒卵狀楔形、先端稍銳頭乃至圓頭、下側ノ三片ノ基部ハ二個ノ小囊狀密腺ヲナス、其局部ハ褐赤色ヲナス。雄藥ハ六個、花被ヨリ短シ。子房ハ長橢圓形。花柱ハ雄藥ヨリ少シク長ク柱頭ハ大ニシテ三淺裂ス。蒴果ハ橢圓形ニシテ各瓣ニ一個ノ稜線アリ。長サ約一寸五分。種子ハ扁平ニシテ白色ノ廣キ翅翼ヲ有ス。七月開花ス。

用途。「アイヌ」ハ球根ヲ食シ、又搗テ餅ト爲シ或ハ澱粉ヲ製ス純白ニシテ品質頗ル佳ナリ北海道「アイヌ」ハ火傷ノ良藥トス。

產地。本島南部肥沃ナル濕潤セル樹林地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外北海道ニ生ズ。

576. *Lilium davuricum* Gawl.

異名 *L. spectabile* Link.

(五七六) *えぞすかしゆり*。マサラオルンベ(北、アイヌ名)。エンノカイ(樺、アイヌ名)。

朱氏、樺、植誌一八六頁。宮部、千島植二六四頁。樺、植、概報三一頁。小泉、樺、植、三九頁。

莖ハ高サ一二尺ニ達シ、直立、單一、少シク有翼。葉ハ線狀披針形、多數互生シ、上方ノモノハ四五個輪生シ、裏面稍淡色、無柄、緣部及ビ着生部附近ニハ白色ノ長軟毛ヲ密生シ、遂ニ之レヲ失フ。花ハ莖頂ニ一個生ジ、其ノ色橙黃色ニシテ上向ス。花被ハ漏斗狀ヲナシ、開張シ、各片ハ倒卵狀披針形ニシテ先端急銳尖又ハ鈍形、基部ニ線狀ノ密腺ヲ有ス、内面平滑ニシテ中部附近ニ紫黑色ノ班點數多ヲ有シ、外側ニハ白色ノ軟毛ヲ生ズ、各片長サ約二寸。雄藥ハ花被ヨリ短シ。花絲ハ絲狀ナルモ基部稍扁平。子房ハ線狀長橢圓形。花柱ハ雄藥ト等長。柱頭ハ三淺裂ス。七月頃開花ス。蒴果ハ橢圓形ニシテ長サ一寸餘。種子ハ淡褐色ニシテ扁平、周圍ニ翅翼ヲ有シ、圓狀三角形ヲ呈ス。

用途 「アイヌ」ハ球莖ヲ採リ食士ヲ混シ食用ニ充ツ或ハ絲ニ連ネ體上ニ乾シ冬期ノ食料トス。
產地 島内各所濕潤ナル草原地ニ生ズ。
分布 樺太、千島、北海道及ビ本州中部以北ノ諸高山ニ生シ、又東部西比利亞、勘察加、滿洲、支那及ビ北米西北部ニ産ス。

一五、ちしまあまな屬

LLOYDIA Salisb.

550. *Lloydia serotina* Reichb.

異名 *L. alpina* Salisb.

(五八〇) ちしまあまな。

松村、名鑑、下、前、二〇六頁。日、高、植、圖譜一卷二五圖版一四三號。

球莖ハ長橢圓狀披針形ニシテ前年ノ葉脚ニヨリ包マル。莖ハ二乃至四寸ニシテ二個ノ根葉ヲ生ズ。根葉ハ線形ニシテ巾狭ク、長サ五寸ニ達ス。莖葉ハ線狀披針形ニシテ長サ三乃至五分、互生ス。花ハ白色、莖頂ニ一個ヲ生ズ。花被ハ廣倒卵形、圓頭、外側ハ黃色ヲ帶ビ、内面ニハ三個ノ赤色ノ條線アリ、長サ二三分。雄藥ハ其長サ花被ノ約二分ノ一。花柱ハ雄藥ヨリ短シ。蒴果ハ圓形ニシテ三裂ス。七月頃開花ス。

產地 登帆、鈴谷、落帆等ノ諸高山山頂ニ生ズ。

分布 樺太、千島、北海道及ビ本州諸高山ニ産ス、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、ヒマラヤ、支那及ビ北米極地方ニ生ズ。

551. *Lloydia triflora* Baker.

異名 *Gagea triflora* Roem. et Schul.

(五八一) ほそばのあまな。

百合科

増訂草木圖說一輯四三三頁、圖三二三頁。松村、名鑑、下、前二〇三頁。

くるまゆりニ似タル種類ニシテ高サ二―四尺ニ達ス。鱗莖ハ卵狀球形ヲナシ、各鱗片ハ扁平ニシテ稍大形、關節ナシ。葉ハ倒披針形、一―三節ニ於テ輪生シ、各輪九葉乃至二十二葉ヨリ成ル。尙輪葉ノ上ニ數個ノ小形ナル互生葉アリ。總狀花序ハ通常七八花ヲ著ク。花ハ黃色ニシテ底ニ暗紅細點アリ。

產地。九春内及ビ數香方面ニ産ス。

分布。樺太千島、北海道、朝鮮、滿洲及ビ黑龍江省ニ分布ス。

一四、ばいも 屬 FRITILLARIA L.

579. *Fritillaria camtschatsensis* Gawl.

(五七九) ころゆり。 アンラコロ(北、アイヌ名)。 ハツブ(樺、アイヌ名)。

朱氏、樺、植誌一八六頁。本草圖譜五一卷三二葉。増訂草木圖說一輯四三四頁、圖三二四頁。宮部、千島、植、二六五頁。樺、植、概報三一頁。小泉、樺、植、四〇頁。

莖ハ高サ一二尺、直立平滑。鱗莖ハ多數ノ小形、多肉ナル鱗片ヲ有シ、下部ノモノハ小ニシテ橢圓形、上部ノ數片ハ大ニシテ扁平ナル球形ヲナス。葉ハ三四節ニ於テ輪生シ、各輪三乃至十葉ヨリナリ、頂端附近ニ尙ホ互生葉ヲ有シ、廣披針形ニシテ鈍頭、無柄、花ハ暗紫色、一個或ハ二三個ヲ生シ、少シク點頭ス。花被ハ廣披針形、鈍頭、長サ七八分ニシテ基部ニ蜜腺アリ。雄藥ハ六個、花被ノ半バヨリモ短ク、葯ハ黃色ニシテ外向ス。子房ハ長三稜形ニシテ其長サ雄藥ト略等シ。花柱ハ短ク、柱頭ハ線狀ヲナシ三深裂ス。六七月頃開花ス。蒴果ハ倒卵狀六稜形ニシテ長サ六―九分。

柄、莖頂ニ三個輪生シ、菱狀圓形ニシテ先端急銳、長サ三四寸、花梗ハ一個、一花ヲ著ケ、花ヨリ長シ、花ハ綠紫色ニシテ大ナラズ。花被ハ通常三個ニシテ花瓣ヲ缺ク、稀ニ濃紫色ニシテ萼ヨリ小ナル花瓣ヲ生ズルコトアリ。萼片ハ長橢圓形乃至卵狀披針形ニシテ鈍頭又ハ銳頭、長サ四分乃至七分。雄藥ハ六個、花被ヨリ短ク、花絲ハ暗紫色、扁平ニシテ基部廣シ、藥室ハ花絲ヨリ少シク長シ。子房ハ球形ニシテ紫色ヲ呈ス、柱頭ハ無柄ニシテ短ク三裂ス。六月頃開花ス。漿果ハ球形、落花後果梗延長シ、七月頃成熟ス。

產地。南方山地ニ生ズ。

分布。樺太、千島、北海道、本州、四國及ビ九州等ニ生ズ。

533. *Trillium kantschaticum* Pall.

異名 *T. obovatum* Ledeb.; *T. erectum* var. *alba* A. Gray; *T. erectum* var. *japonicum* A. Gray.

(五八三) おほはなのえんれいさう。 エマウリ。 キナエマウリ(北アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌一八五頁。 宮部、千島、植、二六五頁。 樺、植、概報三二頁。 小泉、樺、植、三九頁。 武田、植、雜、二四卷三一七頁。

根莖ハ太クシテ短ク、莖ハ高サ一尺内外ニ達シ、二三個簇生ス。葉ハ無柄、菱狀圓形、先端急銳、葉脚廣楔形ヲ呈ス。花梗ハ直立、平滑、花ヨリ長シ。萼ハ綠色、長橢圓形、銳頭又ハ銳尖頭、長サ七八分乃至一寸。花瓣ハ白色、橢圓狀卵形、鈍頭、長サ一寸乃至一寸五分。雄藥ハ花被ヨリ短ク、花絲ハ稍扁平ニシテ藥室ノ四分ノ一乃至三分ノ一ノ長サヲ有ス。子房ハ卵狀圓錐形、無柄、先端紫色ヲ呈ス、柱頭ハ三個、線狀ニシテ先端少シク反轉シ、花柱ヲ缺ク。六七月頃開花ス。漿果ハ長サ七八分乃至一寸許リ、球狀卵形ニシテ綠色。八月頃成熟ス。

用途。果實多汁甘クシテ稍酸味アリ、成熟シタルモノニハ往々自然醱酵ヲ起シ其味特ニ佳ナリ。

產地。島内各地山野肥沃ノ地ニ生ズ。

分布。樺太、千島、北海道、北部本州、朝鮮、滿洲、黑龍江省及ビ勘察加ニ産ス。

朱氏樺、植、誌一八六頁。宮部、工藤、札、博、會報五卷七〇頁。

高サ五六寸稀ニ一尺ニ達ス。球根ハ球形ニシテ小、根葉一個ヲ生ズ、其形線狀ニシテ長サ四五寸、莖葉ハ線狀披針形、二三葉ヲ生ズ。花ハ白色、直立シ、莖頂ニ二乃至八個ヲ生ジ、聚繖花序ヲナス。花被ハ鐘形ヲナシ、内面白色、外面綠色ヲ帶ビ、四五ノ條線縱走シ、長橢圓形鈍頭ニシテ長サ三分許リ。雄藥ハ其長サ花被ノ約二分ノ一。藥ハ黃色ニシテ橢圓形。子房ハ橢圓形。花柱ハ子房ト略等長。柱頭ハ頭狀ニシテ三淺裂ス。六月頃開花ス。

產地。島内諸所海岸附近乾燥セル草原地ニ生ズ。

分布。樺太、千島、北海道及ビ本州ニ生ズ、又西比利亞、勘察加、支那、滿洲及ビ朝鮮ニ産ス。

一六、えんれいさう屬

TRILLIUM L.

- 一 花辦ハ缺除又ハ稀ニ紫色ノ小形ナル花辦ヲ有スルコトアリ……………えんれいさう
- 花辦ハ白色……………二
- 二 花絲ハ藥室ノ長サノ四分ノ一又ハ三分ノ一、子房ノ上部紫色ヲ呈ス。花ハ純白色……………ねほばなのえんれいさう
- 花絲ハ藥室ト略等長。子房ハ上部紫色ヲ呈セズ。花ハ後ニ帶紅白色トナル……………みやまえんれいさう

582. *Trillium Smallii* Maxim.

異 名 *T. erectum* var. *japonica* fl. *rubro* A. Gray.; *T. apetalum* Mak.

(五八) えんれいさう。たちあふひ。クンネキナエマウリ(北、アイヌ名)。

本草圖譜二三卷三葉。増訂草木圖說二輯五九二頁、圖四六二頁。牧野、植、雜誌二四卷一三七頁。

根莖ハ直立、太クシテ短シ。莖ハ五寸乃至一尺餘ニ達シ、平滑ニシテ基部ハ膜質ノ鱗片ヲ以テ被ハル。葉ハ無

球形ニシテ暗紫色、花柱ハ短ク、柱頭ハ四裂シ、線形ヲナス。漿果ハ紫黑色ニシテ球形、有毒。八月頃成熟ス。六七
月ノ頃開花ス。

產地。島内各地山野ニ生ズ。
分布。樺太、千島、北海道、本州及ビ四國ニ生ジ、又西比利亞、勘察加、滿洲、支那、朝鮮等ニ産ス。

一八、いはしやうぶ屬

TOFIELDIA Huds.

586. *Tofieldia nutans* Willd.

(五八六) ちしまぜきしやう。

朱氏、樺、植誌一八九頁。日、高、植、圖譜一卷二五圖版一四六號。武田、植、雜、二四卷三一七頁。宮部、工、藤、札、博、會報五卷七
七頁。

高サ二三寸ノ小ナル宿根草ニシテ多數簇生ス。葉ハ劍狀ニシテ普通三脈ヲ有シ、二列ヲナシ、多數ヲ生ズ、縁
邊粗糙、長サ一寸内外、莖ハ葉間ヨリ抽出シ、一二葉ヲ附シ、先端ニ密生セル穗狀花序ヲ生ズ。花梗ハ細クシテ
二個ノ苞ヲ有シ、點頭ス。花被ハ六個、綠色、狹長ナル筵形ヲ呈シ、長サ五厘許リ。雄藥ハ六個、花絲ハ細長ニシテ
花被ヨリ長ク、先端橢圓形ノ藥室ヲ著ク。子房ハ綠色、三個ニシテ長橢圓狀卵形ヲナシ、花柱ハ細長、外方ニ彎
曲シ、柱頭ハ頭狀ニシテ小。七八月ノ頃開花ス。

產地。島内高山山頂ニ生ズ。
分布。樺太、千島、北海道及ビ本州ノ高山ニ生ズ、國外ニアリテハ東部西比利亞及ビ勘察加ニ産ス。

584. *Trillium Tschonoskii* Maxim.

(五八四) みやまえんれいさう。しろはなのえんれいさう。

矢田部、植、雜誌七卷一七五頁七圖版。牧野、同上、二四卷一三八頁。武田、同上、二四卷三一七頁。

萼ハ披針狀長橢圓形、花瓣ハ始メハ白色、遂ニ淡紅色ヲ帶ビ、萼ト殆ンド等長ニシテ先端鋭尖、長サ概ネ六七分。花絲ハ葯室ト殆ンド等長若クハ少シク短シ。子房ノ頂端紫色ヲ呈セズ。漿果ハ球形ヲナス。六月頃花ヲ開ク。

產地。本島南部ニ産ス、
分布。樺太ノ外北海道及ヒ本州中部以北ノ高山ニ生ズ。

一七、つくばねさう屬 PARIS I.

585. *Paris quadrifolia* L. var. *obovata* Reel. et Tyl.

異 名 *P. hexaphylla* Cham.

(五八五) くるまはつくばねさう。

朱氏、樺、植、誌一八四頁。増訂草木圖説二輯五九一頁、圖四六一頁。樺、植、概報六三頁。小泉、樺、植、三八頁。

高サ一尺内外ニ達スル平滑ナル宿根草ニシテ根莖ハ長ク匍匐ス。葉ハ莖ノ先端ニ五個乃至八個輪生シ、披針形、長橢圓狀披針形或ハ倒卵狀披針形ニシテ無柄、先端鋭尖、花梗ハ長サ一寸餘、葉心ヨリ抽出シ、一花ヲ著ク。萼ハ綠色ニシテ披針狀長橢圓形、先端鋭尖、長サ七八分乃至一寸。花瓣ハ細クシテ線形、萼片ヨリ短カク花時反轉ス。雄藥ハ八個、細クシテ萼片ヨリ短シ、花絲ハ綠色ニシテ少シク扁平、葯室ノ上部長ク伸長ス。子房ハ

產地。濕地ニ生シ、島内各所殊ニ數香支廳管内ニ多ク産ス。
分布。樺太、北海道、千島、勘察加及ビ北米アラスカニ産ス。

588. *Veratrum anticleoides* Takeda et Miyake. (Pl. XIII. Fig. 1-5)

異名 *Acridanthus anticleoides* Trautv. et Mey.

(五八八) からふとしゅろさう。 からふとあをやぎさう。 (第十三圖版一—五圖)。

武田、植、雜、二四卷二五三頁。

高サ一尺餘ニ達スル宿根草ニシテ根ハ肉質、絲狀。根莖ハ直立、圓壻狀ヲナシ、褐色、網狀纖維ヲ以テ厚ク被ハル。莖ハ直立、平滑、單一、基部ニ膜質ノ苞アリ。根葉ハ廣線形ニシテ五六寸、先端銳形、兩面平滑、綠色。莖葉ハ二三個、互生シ、根葉ト同形、葉脚少シク莖ヲ抱キ、葉鞘狀ヲナス。花ハ雜居花ニシテ莖頂ニ總狀花序ヲナシ、基部ニ二三ノ小枝ヲ有スルコトアリ。花梗、小花梗共ニ平滑、苞ハ線狀披針形、銳尖、小花梗ヨリ長カラズ。花被片ハ長橢圓形乃至披針形、先端銳尖、基脚稍楔形、緣邊全緣、兩面平滑、長サ二分許リ。雄藥ハ花被ヨリ短ク、藥房ハ橢圓形。子房ハ平滑、同花穗ノ中上部ハ多クハ單性花ヲ生ズ。蒴果ハ平滑ニシテ長サ四分許リ。種子ハ扁平、不齊橢圓形ニシテ周圍ニ翅翼アリ。八月開花ス。

產地。登帆山頂岩石上ニ生ズ。

分布。樺太ノ外我國之レヲ産セズ、國外ニアリテハ沿海州地方ニ生ズ。

110. からふとあう屬

STENANTHIUM Kunth.

589. *Stenanthium sachalinense* Fr. Schum.

一九、しゅろさう 屬

VERATRUM L.

587 a. *Veratrum album* L. var. *Lobelianum* Reichb.

異 名 *V. album* β . *floribus viridibus* Ledeb.; *V. album* var. *grandiflorum* Maxim.

(五八七甲) はいけいさう。 ホシキテイネ。 シクツプキナ(北アイヌ名)。 イシヤハキナ(樺アイヌ名)。

朱氏樺植誌一八九頁。 本草圖譜二二卷八葉。 草木圖說二〇卷六五葉。 樺植、樺報四八頁六三頁。

高サ三四尺ニ達スル大ナル宿根草ニシテ莖ハ上部ヲ除クノ外平滑。葉ハ互生シ、下葉ハ橢圓形乃至橢圓狀披針形、中葉ハ橢圓形乃至廣橢圓形、上葉ハ披針形、先端鈍形乃至銳尖形、葉脚ハ葉鞘ニ連ル、裏面及ビ縁邊ニ白色ノ短毛ヲ生ズ。花ハ綠白色ニシテ莖頂ニ大ナル圓錐花序ヲナス。花序ニハ短毛密生ス。花ハ短キ小花梗ヲ有シ、直徑六七分。花被ハ卵狀長橢圓形、大サ不同ニシテ縁邊細齒アリ。外側ニ短毛ヲ生ズ。蒴果ハ卵狀長橢圓形。種子ハ扁平ニシテ少シク翅翼アリ、長サ二分許リ。六七月ノ頃開花ス。

用 途。 日本藥局方ニヨレバ摩擦鎮痛劑トシテ用フ、根ハ有毒殺虫劑トシテ用フ可シ。

産 地。 西海岸及ビ南部濕地ニ生ズ。

分 布。 樺太、千島、北海道及ビ本州ニ産ス、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、勘察加、支那、滿洲等ニ生ズ。

587 b. *Veratrum album* L. var. *oxysepalum* Miyabe et Kudo.

異 名 *V. oxysepalum* Turcz.

(五八七乙) えぞはいけいさう。 (新稱)

はいけいさうニ酷似スト雖モ花序ノ稍疎ニシテ花被ノ各片殆ンド等長、披針形、銳尖頭ナルコトニ依リ區別スルヲ得。

果ニシテ二三瓣裂スルカ又ハ開裂セズ。胚ハ小形、胚乳ハ粉質。

I. C. ゆくお 屬

COMMELINA L.

590. *Commelina communis* L.

(五九〇) つゆくさ。ばうしはな。あをばな。鴨跖草。

本草圖譜一七卷一五葉。増訂草木圖說一輯四三頁、圖三三頁。

一年生ノ草本ニシテ莖ハ傾上、節ヨリ根ヲ生ジ、一二尺ノ高サニ達ス。葉ハ披針形或ハ長橢圓狀披針形、平滑、先端鋭尖、葉脚圓形、白色、膜質ノ葉鞘ヲ有ス。花ハ深藍色、佛燄狀苞ヲ有ス。七八月頃開花ス。蒴果ハ二室、各室二個ノ種子ヲ有ス。種子ハ扁平、暗褐色。

產地。雜草トシテ南方村落附近ニ生ズ。

分布。我國各地ニ生ズ、國外ニアリテハ北部支那、滿洲、烏蘇里地方ニ産シ、歐洲、北米ニモ傳播ス。

第七十四科

燈心草科

JUNCACEAE.

莎草様ノ一年生又ハ多年生草本ニシテ簇生シ又ハ匍匐莖ヲ有ス。葉ハ圓柱形又ハ坦平、有節又ハ無節、時ニ葉鞘ニ退化セルコトアリ。花ハ個々、穗狀花序又ハ頭狀花序ヲナシ、更ニ複生又ハ重複生ノ圓錐花序、繖房花

(五八九) からふとさう。(新稱)

朱氏、樺、植、誌、一八八頁。

高サ七八寸乃至一尺ニ達スル平滑ナル宿根草ニシテ球莖ハ直立、小形、膜質ノ葉鞘部ヲ以テ被ハル。根葉ハ二三個、線形、長サ四―六寸、先端鋭尖又ハ銳形、莖葉ハ一二個、根葉ヨリ少シク短クシテ同形、無柄。花ハ莖頂ニ總狀花序ヲナシ、二―四個ヲ著ケ、下垂ス。苞ハ長橢圓狀披針形ニシテ緣部赤色ヲ帶ビ、花梗ヨリ長シ。花被片ハ披針形先端長ク鋭尖シ、赤色ヲ呈シ、少シク反轉ス、長サ三四分、密腺ヲ缺キ、基部ハ子房ニ附着ス。雄藥ハ花被ヨリ短カク、長サ二分許リ。子房ハ卵形、雄藥ト等長、花柱三深裂シ、外曲ス。蒴果ハ直立、長橢圓形、先端漸尖、長サ五分許、永存セル花被ヨリ少シク長シ。六月開花ス。

產地。高山山頂或ハ西海岸中央以北海邊岩石上ニ生ズ。

分布。樺太ノ外他ニ之レヲ産セズ。

第七十三科

鴨跖草科

COMMELINACEAE.

多年生又ハ一年生ノ草本。莖ハ有節。葉ハ互生、葉鞘ヲ具フ。花ハ完全花ニシテ不整齊。花被ノ外輪三片ハ萼片様ニシテ概ネ永存性、内輪三片ハ花瓣様ニシテ凋遺ス。雄藥ハ六個、花被ノ基部ニ附着シ、全部同形ニシテ有葯ナルカ又ハ其内二個以上無葯ナルコトアリ、花絲ハ絲形ニシテ多少扁平、概ネ多胞、毛茸ヲ有ス。葯ハ二室ニシテ概ネ縱裂ス。子房上位、無柄、二乃至三室ヲ有シ、柱頭ハ小形。胚珠ハ各室ニ一個又ハ數個、直生。果實ハ蒴

七 莖ハ圓柱形、葯ハ花絲ト殆ンド等長……………なほいぬゐ
莖ハ扁平、葯ハ花絲ヨリ五六倍長シ……………ひらゐ

591. *Juncus bufonius* L.

(五九一) ひめかうがいぜきしやう。

朱氏、樺、植、誌、一八九頁。松村、名鑑、下、前、一八三頁。小泉、樺、植、三二頁。

高サ二三寸乃至七八寸ニ達スル一年生草本ニシテ密ニ簇生ス。莖ハ細ク下部ヨリ分枝ス。葉ハ根出シ或ハ莖上ニ生ジ、狭キ線形ヲナス。花序ハ全植物ノ三分ノ一以上ヲ占メ、花被ハ膜質ニシテ披針形、鋭尖頭、外側ノ三片ハ稍長シ、内側ノ三片ハ蒴果ト等長、雄藥六個、長サ花被ノ二分ノ一許、葯ハ線形ニシテ概ネ花絲ト等長。蒴果ハ卵狀三稜角ニシテ長サ一分許。種子ハ倒卵形。

産地。島内諸所濕地ニ生ズ。

分布。樺太、千島、北海道及ビ本州ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、亞細亞、亞弗利加、亞米利加等ノ溫帶及ビ寒帶地方ニ廣ク分布ス、

592. *Juncus compressus* Jacq. var. *gracillimus* Buch.

異名 *J. Gerardi* var. *Fr. Schm.*

(五九二) みづゐ。どろゐ。

朱氏、樺、植、誌、一八九頁。松村、名鑑、下、前、一八三頁。

高サ二尺餘ニ達スル宿根草ニシテ根莖ハ匍匐シ、莖ハ細クシテ直立ス。葉ハ線形、巾二三厘ニシテ莖ヨリ短ク、葉脚ハ長キ葉鞘ニ連ル。花序ハ大形、殆ンド直立、稍疎ニシテ多數ノ花ヲ著ク、花被片ハ披針狀卵形ニシテ鈍頭、中央背部ハ綠色ナルモ縁邊ハ透明膜質、雄藥六個、葯ハ線形、花絲ト等長。花柱ハ短ク、柱頭ハ三、長シ。蒴果

序又ハ繖形様花序等ニ排列ス。花被ハ下位六片ヲナシ、放射狀ニ内外兩輪ヲナス。各片顯苞狀ニシテ永存性。雄藥ハ六個乃至三個、蒴ハ二室。子房ハ上位、一個、三室又ハ一室。花柱ハ絲形、短又ハ全ク缺除ス。柱頭ハ三個、毛狀。果實ハ蒴果ニシテ三瓣裂ス。種子ハ倒生、胚ハ小形、胚乳ノ基部ニアリ。

屬 索 檢 表

蒴果ハ三室、多數ノ種子ヲ有ス。平滑ナリ。	一、屬
蒴果ハ一室、三個ノ種子ヲ有ス。概ネ有毛ナリ。	二、すずめのひゑ屬

一、ゐ

屬

JUNCUS L.

一	花ハ小苞ヲ有ス。葉ハ節ヲ有セズ。	二
二	花ハ小苞ヲ缺ク。葉ハ節ヲ有ス。	はひかうがいぜきしやう
三	葉片ハ莎草葉狀。花序ハ頂生ニシテ側生狀ヲ呈セズ。	三
四	葉片ハ莖狀。花ハ恰モ側生ノ如キ觀ヲ呈ス。	四
五	一年生草本。花序ハ大形ニシテ全植物ノ三分ノ二以上ヲ含ム。	ひめかうがいぜきしやう
六	多年生草本。花序ハ全植物ノ五分ノ一以下。	みづゐ
七	雄藥三個。	ゐ
八	雄藥六個。	五
九	花被ハ黃綠色。花序ハ少數ノ花ヲ生ズ。	六
十	花被ハ褐色。花序ハ多數ノ花ヲ生ズ。	七
十一	果實ハ球狀卵形、鈍頭。	からふとほゐ
十二	果實ハ長楕圓狀卵形、微凸頭。	えびほゐ

分ノ一、葯ハ長橢圓形、其長サ花絲ノ二分ノ一。蒴果ハ褐色ニシテ三角狀倒卵形、微凸頭、内花被ト等長。種子ハ倒卵形、銹色ニシテ網狀突起アリ。

產地。島内各所濕地ニ生ズ。
分布。樺太ノ外千島、北海道及ビ本州ノ諸高山ニ生ズ。

595. *Juncus effusus* L. var. *decipiens* Buch.

(五九五) めぐさ。燈心草。カツンギ(釧路アイヌ名)。

朱氏、樺、植誌一八九頁。宮部、千島、植、二六六頁。小泉、樺、植、三二頁。

莖ハ直立、高サ一二尺、平滑、細キ圓柱形ヲナス。莖狀苞ハ直立シ、長サ三寸乃至七八寸、花序ハ多數ノ花ヲ著ケ、花梗ハ分枝ス。花被片ハ長サ七八厘、線狀披針形、銳尖頭、外側片ハ内側片ヨリ長シ。雄藥ハ概ネ三個ニシテ花被ヨリ短シ、葯ハ線形、花絲ト等長。蒴果ハ花被ト略ボ等長ニシテ先端鈍頭。

用途。蓆ニ編ミ又燈心ヲ製ス。

產地。島内各所濕地ニ生ズ。

分布。本變種ハ我國各所ニ産シ、國外ニ産セズ。本種ハ歐洲、亞細亞、亞弗利加、亞米利加等ニ廣ク分布ス。

596 a. *Juncus balticus* Willd. var. *Haenkei* Buch.

(五九六甲) おほいぬゐ。はまゐ。

朱氏、樺、植、誌一八九頁。宮部、千島、植、二六六頁。樺、植、概報七〇頁。

根莖ハ長ク匍匐シ、莖ハ圓柱狀ヲナシ、稍太クシテ直立シ、高サ二尺餘ニ達ス。莖ノ基部ニアル鱗片狀ノ葉鞘ハ二三個、微凸頭、褐色ヲ呈シ、堅硬ナリ。花序ハ多數ノ花ヲ密生シ、稍太キ分枝セル花梗ヲ有ス。莖狀苞ハ長サ三寸乃至七八寸許ニシテ直立ス。花被片ハ褐色ヲ帶ビ、線狀披針形、先端銳尖。雄藥ノ長サハ花被ノ約二分ノ

ハ球狀倒卵形、花被ヨリ著シク長シ。種子ハ倒卵形。

產地。南方濕地ニ生ズ。

分布。樺太及北海道ヨリ南ハ九州ニ及ビ、又支那、朝鮮等ニ生ズ。

593. *Juncus filiformis* L.

(五九三) からふとほうゐ。

朱氏、樺、植、誌一八九頁。

匍匐セル根莖ヲ有スル宿根草ニシテ節間短ク、莖ハ直立、稍圓柱形又ハ多少扁平ニシテ細シ。根葉ハ頗ブル短ク、其基部ハ鞘狀、膜質ニシテ褐色ヲ帶ブ。花序ハ莖頂ニ生ジ、四―十個ノ花ヲ團集ス。莖狀苞ハ六寸乃至一尺。花梗ハ中部ノモノ極メテ短キモ側部ノモノハ長シ。花被片ハ線狀披針形、長サ約一分、外側片ハ内側片ヨリ稍長シ、共ニ先端銳尖。雄藥ハ六個、花被ヨリ短ク、花絲ハ卵形ヲナセル葯ヨリ二三倍長シ。蒴果ハ卵形、花被ヨリ少シク長ク、先端微突頭。種子ハ倒卵形、表面網狀突起ヲ有ス。

產地。濕地ニ生ジ島内中央以北ニ産ス。

分布。樺太ノ外之ヲ産セズ、國外ニアリテハ歐洲、亞細亞、北米等ノ高山、寒帶及ビ亞寒帶地方ニ生ズ。

594. *Juncus curvatus* Buch.

(五九四) えぞほそゐ。りしりゐ。

日、高、植、圖譜一卷一一圖版六三號。

密ニ簇生スル宿根草ニシテ根莖ハ匍匐シ、莖ハ平滑ニシテ直立シ、長サ一二尺。鞘狀葉ハ褐色ヲ帶ブ。花序ハ莖頂ニ三―六個ヲ著ク。花梗ハ長短不同ニシテ開花前彎曲スルコトアリ。莖狀苞ハ長サ三寸乃至八寸。外花被片ハ銳尖頭、披針形、内花被片ハ線狀橢圓形、鈍頭ニシテ外片ヨリ少シク短シ。雄藥ノ長サハ内花被片ノ二

ノ長サノ二分ノ一。果實ハ圓錐形ニシテ花被ト等長。

產地。濕地及ビ泥炭地ニ生ズ、能登呂半島ニ産ス。

分布。樺太ノ外北海道、本州九州、朝鮮、支那、滿洲、烏蘇里及ビ黑龍江省ニ産ス。

二、すずめのひる屬

LUZULA DC.

598. *Luzula rufescens* Fisch. var. *macrocarpa* Buch.

(五九八) ころぼしさう。

朱氏、樺、植、誌一八九頁。

高サ四五寸、時ニ尺餘ニ達シ、簇生ス。根葉ハ長サ二寸乃至五寸、巾一分内外ニシテ通常莖ヨリ短ク、先端鋭尖、縁邊ニ白色ノ長軟毛アリ、特ニ葉脚ニ多シ、莖上ニハ二三葉ヲ生ズ。花ハ莖頂ニ繖形様花序ヲナシ、花梗細長ニシテ一寸内外。花被ハ長サ一分許、先端鋭尖。葯ハ花絲ヨリ長シ。蒴果ハ花被ヨリ長シ。

產地。島内草原地隨所ニ生ズ。

分布。本邦ニテハ樺太ノ外北海道ニ産シ、其他ニ於テハ未ダ之ヲ發見セズ、國外ニアリテハ東部西比利亞、黑龍江省及ビ勘察加ニ生ズ。

599 a. *Luzula campestris* DC. var. *multiflora* Celak.

異名 *L. campestris* var. *intermedia* Koide.

(五九九甲) やますゝめのひる。

松村、名鑑、下、前、一八六頁。小泉、樺、植、三二頁一圖版。

燈心草科

一、葯ハ花絲ト殆ンド等長、蒴果ハ花被ト殆ンド等長、三角狀倒卵形、微凸頭ヲナス。

用途 蓆其ノ他ノ編用ニ供シ、又燈心ヲ製スベシ。

產地 各所海岸砂地ニ生ズ。

分布 樺太千島、北海道及ビ本州ニ生ジ、國外ニアリテハペーリング海沿岸地方ニ産ス。

596 b. *Juncus balticus* Willd. var. *japonicus* Buch.

異名 *J. Fauriei* Lévl. et Vint.

(五九六) ひらゐ。いぬゐ。ねぢゐ。

おほいぬゐニ類似セルモ、莖ハ扁平ニシテ多少振レ、花序ハ疎生シ、莖狀苞モ短クシテ長サ一寸三分乃至二寸六分ニシテ三寸以上ニ達スルモノハ稀ナリ。花絲ハ非常ニ短クシテ葯ノ五分ノ一乃至六分ノ一ニ過ギズ。

產地 島内前變種ト混生ス。

分布 樺太ノ外、北海道ヨリ九州ニ亘リ分布ス。

597. *Juncus prismatocarpus* R. Br. var. *Leschenaultii* Buch. subvar. *unitubulosus* Buch.

異名 *J. articulatus* L. var. *Fr. Schum.*

(五九七) はひかうがいぜきしやう。

朱氏樺植誌一八九頁。松村名鑑下前、一八五頁。

莖ハ直立又ハ稀ニ傾上、稍圓柱形又ハ扁平、高サ九寸乃至一尺三寸ニ達ス。葉ハ長キ葉鞘ヲ有シ、其上部兩側ニ大形、鈍頭ナル耳狀部ヲ有ス。葉片ハ圓柱形又ハ稍扁平ニシテ多數ノ單一ナル節ヲ有ス。花ハ長サ約一分、花被片ハ線狀披針形、銳尖頭、其長サ凡テ殆ンド等長。雄藥ハ三個、其長サ花被ノ三分ノ二。葯ハ長橢圓形、花絲

第七十五科

香蒲科

TYPHACEAE.

泥生又ハ水生ノ多年生草本ニシテ匍匐セル根莖ヲ有ス。葉ハ線形又ハ劍形、直立、基部ニ葉鞘ヲ有ス。花序ハ穗狀、上部ニ雄花、下部ニ雌花ヲ着ク。花ハ單性、一家花、花被ヲ有セズ。雄花ハ概ネ二―五個ノ雄藥ヲ有シ、稀ニ一個、概ネ花絲ニテ相癒合ス。雌花ハ一個ノ雌藥ヲ有ス。子房ハ有毛ノ柄ヲ有シ、一室、一個ノ懸垂セル胚珠ヲ有ス。柱頭ハ線形又ハ篋形、果實ハ小堅果又ハ瘦果、種子ハ胚乳ヲ有ス。

一、がま 屬

TYPHA L.

600. *Typha latifolia*. L.

(600) がま。ひらがま。香蒲。シーキナ(アイヌ名)。

牧野、植、雜誌、一二卷(三四二)頁。樺、植、概報、二八頁、四八頁、六六頁。小泉、樺、植、一一頁。

高サ四五尺ニ達スル宿根草。葉ハ扁平、巾四分乃至七分、長サ三四尺ニ達ス。雌性穗狀花序ハ太キ圓錐形ヲナシ、蒲色ニシテ長サ凡四五寸、雄性穗狀花序ハ雌性花序ト連續ス。雌花ハ小苞ヲ缺ク、花粉粒ハ四塊ヨリナリ、柱頭ハ長菱狀ヲナシ、褐色ヲ帶ブ。子房梗ニ生ズル毛茸ハ柱頭部ニ達セズ。

用途。春季、樹葉ノ水面ニ出ヅル頃、其ノ白朮ヲ採リ、酢ニ浸シ、又生食ス、味美ナリト云フ。又、煤キ或ハ蒸シテ食シ、或ハ晒乾シテ磨

末シ餅ヲ作ルト云フ。地下莖ハ澱粉ニ富ミ、勘察加土人ハ之レヲ食用トナス。葉ヲ刈リ乾シテ、蓆ニ編ムベク又深靴、脚絆、鞍床等

ニ製スベシ。蒲鋒ハ綿ニ代用シ衣服、夜具等ニ入ルベク又糸ヲ交ヘ織ルヲ得ベシ、根ハ痼病ニ用キテ効アリト云フ。

產地。水邊濕地及ビ澤沼中ニ生ズ、島内中部以南ニ産ス。

高サ五寸乃至一尺餘ニ達シ、莖ハ細ク、直立、簇生ス、根葉ノ外莖上三四葉ヲ生ズ。葉ハ巾五厘乃至一分許ニシテ長サ三寸乃至五寸、先端鋭尖、少シク縁毛ヲ生ジ、基部ニハ密生ス。花序ハ莖頂ニ生ジ、繖形樣狀ヲ呈ス。苞ハ葉狀ヲナシ、花序ヨリ少シク長シ、花梗ハ細長ニシテ直立、長サ不同、長キモノハ一寸ヲ超ユ。頭狀花序ハ四乃至十六個許ニシテ廣橢圓形、長サ一分乃至一分五厘。小苞ハ小形、膜質。外花被片ハ披針形、先端鋭尖、殼針狀ヲナス、内花被片ハ少シク短クシテ先端稍鈍頭ニシテ有殼針微凸頭ヲナス、共ニ褐色ヲ呈シ、縁邊膜質ニシテ色淡シ。花絲ハ葯ヨリ少シク長シ。蒴果ハ花被ヨリ少シク短ク或ハ内花被ト等長ニシテ淡褐色又ハ帶褐綠色ヲ呈ス。種子ハ卵形、赤褐色ニシテ長サ三四厘。

產地。諸所草原地ニ生ズ。

分布。樺太、千島、北海道、本州、四國等ニ生ジ、又歐洲、亞細亞、北米ノ溫帶地方ニ廣ク分布ス。

599 b. *L. campestris* DC. var. *capitata* Miq.

(五九乙) すゝめのひる。しはいも。

小泉、樺、植、三一頁。

莖ハ高サ五寸乃至一尺餘ニ達ス。葉ハ線形、巾五厘乃至一分五厘。頭狀花序ハ無柄、莖頂ニ卵狀或ハ橢圓狀ヲナシテ群生シ、褐色ヲ呈ス。苞ハ葉狀ヲナシ、花序ヨリ長シ。花被ハ内外略ボ等長、茶褐色、縁邊膜質ニシテ淡色又ハ白色。蒴果ハ花被ト略ボ等長。

產地。島内草原地各所ニ産ス。

分布。樺太ノ外隨所ニ生ズ、國外ニアリテハ滿洲ニ産ス。

601. *Sparganium simplex* Huds. var. *emersum* Aschers. et Grueb.

異名 *S. emersum* Rehm; *S. Gleditsii* Meisner.

(六〇一) からふとひめみくり。 (新稱)

莖ハ全長三尺餘ニ達ス。葉ノ巾ハ三分ニ達シ、水ニ浮游シ、肋脈著シク發達ス。雌性花序ハ四五個、雄性花序ハ三―八個ニシテ花軸分枝セズ、雌性花序ハ最下部ノモノ有柄ナルモ、他ハ無柄。花被ハ倒卵形又ハ篋形、上部ニ概ネ微牙齒ヲ有ス。花柱、柱頭共ニ線形。果實ハ先端銳尖。

產地。樺太ニ產スト云フモ其ノ產地不明。

分布。歐洲ヨリ西比利亞ヲ經テ樺太ニ及ブ。

602. *Sparganium Friesii* Beurl.

異名 *S. longifolium* Turcz.

(六〇二) ながばうきみくり。 (新稱)

朱氏、樺、植誌一七八頁。

莖ハ水中ニ長ク浮游シ、太クシテ先端ハ彎曲狀ニ屈折ス。葉ハ長クシテ浮游シ、半圓筒形或ハ扁平ニシテ巾一分ニ足ラズ、先端銳尖、葉脚巾廣シト雖モ膨脹セズ、其中肋著シク發達セズ。花序ハ分枝シ、其枝ハ屈折又ハ彎曲シ、雄性花序ノ附近ニテハ稍太シ、雌性花序ハ三乃至七個ヲ生ジ、無柄、相隔離ス、雄性花序ハ多少團集ス。果實ハ長サ三四厘ノ柄ヲ有シ、卵形ニシテ急ニ銳尖。

產地。島内西海岸ニ產ス。

分布。歐洲、西比利亞等ニ生ジ、我國ニテハ樺太ノ外之ヲ產セズ。

603. *Sparganium glomeratum* Laestadius.

黑三稜科

黑 三 稜 科

分 布。 樺太ノ外各所ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、亞細亞、北米等各地ニ産ス。

第七十六科 黑^み三^く稜^り科 SPARGANIACEAE.

泥生又ハ水生ノ多年生草本ニシテ匍匐セル根莖ヲ有ス。葉ハ跨狀ニ互生、線形、基部ニ葉鞘ヲ有ス。花ハ單性、一家花、花被ヲ有シ、密集シテ頭狀花序ヲナス、佛焰苞ハ線形ニシテ頭狀花序ノ下部ニ生ズ。頭狀花序ハ球形、有柄又ハ無柄、上部ノ花序ハ雄性ニシテ下部ノ花序ハ雌性ナリ。雄花ハ三―六個ノ花被裂片及ビ雄藥ヲ有ス。雌花ハ概ネ六個ノ花被裂片ヲ有ス。心皮ハ一―二個、相癒合シ、各一個ノ懸垂セル胚珠ヲ有ス、柱頭ハ一―二個。果實ハ核果。種子ハ胚乳ヲ有ス。

一、 み くら 屬 SPARGANIUM L.

一	花序ハ分枝ス	ながはうきみくり	二
二	花序ハ分枝セズ	からふとひめみくり	三
三	葉ノ中肋著シク發達ス	たまみくり	
四	葉ノ中肋著シク發達セズ	えびみくり	
五	葉鞘ハ膨脹セズ、雌花序ハ四―六個、團集ス		
六	葉鞘ハ膨脹ス、雌花序ハ二三個、離生ス		

第七十七科

天南星科

ARACEAE.

草本ニシテ塊根又ハ球根ヲ有シ、概ネ辛辣又ハ刺戟性ノ液汁ヲ有ス。葉ハ根葉ニシテ單葉又ハ複葉、花序ハ肉穗、花序ニシテ佛焰苞ヲ有ス。花ハ一家花又ハ稀ニ二家花、兩性又ハ單性、花被ハ缺除又ハ四乃至六個ノ鱗片樣裂片ヨリ成ル。雄藥ハ短キ花絲ヲ有ス、藥ハ二室、孔裂又ハ尖裂ス、藥隔ハ太クシテ截頭ヲ呈ス。子房ハ一室乃至數室ヲナシ、各室一乃至數個ノ胚珠ヲ有ス。花柱ハ短又ハ缺除。柱頭ハ小形、無柄、果實ハ漿果又ハ胞果。種子ハ多樣。胚乳ハ富有又ハ缺除。

屬檢索表

一	葉ハ掌狀ニ全裂ス。花ハ單性.....	一、てんなんせう屬
	葉ハ分裂セズ。花ハ概ネ兩性.....	二
二	花ハ花被ヲ有セズ.....	二、みづざせん屬
	花ハ花被ヲ有ス.....	三
三	佛焰苞ハ白色。肉穗花序ハ淡綠色.....	三、みづばせを屬
	佛焰苞ハ暗紫褐色。肉穗花序ハ暗紫色.....	四、ざせんさう屬

一、てんなんせう屬

ARISAEMA Mart.

605. *Arisaema amurense* Maxim.

(六〇五) ひろはのてんなんせう。

天南星科

(六〇三) たまみくり。 ドブカキナ(樺太アイヌ名)。

樺、植、概報六七頁。 小泉、樺、植、一二頁。

水中ニ生ズル宿根草ニシテ莖ハ直立、高サ一尺三寸許リ、上部ハ水面ヲ抽ク。葉ハ稍厚クシテ扁平、莖ヨリ長ク、巾概ネ二三分、銳頭、葉鞘ハ巾廣キモ膨脹セズ。花序ハ分枝セズ、雄花群ハ一二個ヲ生ジ、密集ス、雌花群ハ四―六個、團集ス、最下位ノ一個ハ通常離生シ、長キ直立セル柄ヲ有シ、他ハ無柄、花被ハ線形、果實ハ紡錘形、銳尖頭ヲナス。

產地。 島内各地沼湖ニ生ズ。

分布。 樺太及ビ北海道ニ生ジ、國外ニアリテハ歐洲、北部亞細亞及ビ北米ニ産ス。

604. *Sparganium affine* Schnizl.

(六〇四) えぞみくり。 (新稱)

たまみくりニ似タル宿根水草ニシテ莖ハ概ネ水面ニ浮ビ又ハ稀ニ直立ス、根葉ハ半圓筒形又ハ鈍三角形ヲナシ、中肋稜起セズ、莖葉ハ扁平、先端銳尖、基部ハ葉鞘ヲナシ、巾廣クシテ膨脹ス。花序ハ單一、雄花群ハ三乃至六個、團集ス、雌花群ハ二三個、離生シ、其最下位ノモノハ有柄ナルモ他ハ無柄、果實ハ紡錘形ヲナシ、先端頗ブル銳尖。

產地。 北方多來加湖ニテ採集ス。

分布。 樺太ノ外北海道ニ生ジ、國外ニアリテハ歐洲及ビ亞細亞ノ北部ニ産ス。

用途 根ヨリ澱粉ヲ製スベシ。
產地 島内各所濕地ニ産ス。
分布 樺太ノ外千島及ビ北海道ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、亞細亞、北米等ノ北部ニ産ス。

三、みづばせを屬

LYSICHTON Schott

607. *Lysichiton cantshatcense* Schott.

(六〇七) みづばせを。ベこのした。 パラキナ(アイヌ名)。

朱氏、樺、植誌一七八頁。本草圖譜二四卷一八葉。草木圖說一九卷一三葉。宮部、千島、植、二六七頁。樺、植、概報四八頁、六三頁。

根莖ハ匍匐シ、太ク、葉ハ大形ニシテ長サ一尺乃至三尺ニ達シ、橢圓狀卵形、橢圓形又ハ長橢圓狀披針形、先端鈍頭或ハ稍銳頭、葉柄ハ葉身ノ約二分ノ一。佛燄苞ハ白色ニシテ薄肉質、殆ンド直立、先端少シク反曲シ、銳尖頭、基部鞘狀ヲ呈ス。肉穗花序ハ長サ二三寸、長キ肉質ノ柄ヲ有ス。結實スルヤ果梗延伸シ、一尺内外ニ達シ、淡綠色ヲ呈ス。五六月ノ頃開花ス。

用途 北海道「アイヌ」ハ足ノ水胞ヲ温包スルニ用キ又發汗劑トシテ可ナリト云フ、根ハ有毒ナルモ熊ハ好ミテ之ヲ食ス。
產地 島内諸所濕地ニ生ズ。
分布 樺太ノ外千島、北海道及ビ本州ニ産ス、國外ニアリテハ東部西比利亞、黑龍江省、沿海州、勘察加及ビ北米ノ西北部ニ産ス。

四、おせんろう屬

SYMPLOCARPUS Salisb.

牧野、植、雜誌一五卷一三一頁。樺、植、概報二九頁六三頁。武田、植、雜誌二四卷二六〇頁。

球根ハ壓扁球形ニシテ薄膜質ナル鞘狀葉ヲ以テ被ハル。葉ハ一二個、約二尺ノ高サニ達シ、掌狀ニ全裂シ、五或ハ七裂片ヲナス、各片ハ橢圓形又ハ倒卵狀披針形、先端銳尖ニシテ有柄、中央片モ亦有柄、緣邊全緣、長キ肉質ノ總葉柄ヲ有シ、基部葉鞘ヲナシ、莖ヲ包ム。莖ハ葉柄ノ殆ンド中部ヨリ抽出シ、其先端ニ花序ヲ生ジ、高サ葉ヨリ低シ。肉穗花序ハ棍棒狀ニシテ鈍頭、佛焰苞ハ淡綠色、先端ハ弓形ヲナシ、卵形、急銳尖頭。六月頃開花ス。

用途。根ハ能ク灼シ其ノ皮ヲ去リ煮、或ハ煨テ食フベシ、生根ハ毒アルガ故ニ注意スベシ。
產地。島内西海岸ノ溫暖ナル地方及ビ海馬島ニ生ズ。
分布。樺太ノ外北海道及ビ本州ニ生ジ、又黑龍江省、滿洲及ビ朝鮮ニ產ス。

II. みづおせん 屬 CALLA L.

603. *Calla palustris* L.

(六〇六) みづおせん。ひめかい。

朱氏、樺、植、誌一七八頁。松村、名鑑、下、前、一七一頁。樺、植、概報二九頁。小泉、樺、植、三〇頁。

根莖ハ匍匐シ、稍太キ圓柱形ヲナシ、節部ヨリ多クノ根ヲ生ジ、綠色ヲ呈ス。葉柄ハ四五寸稀ニ一尺ノ高サニ達シ、肉質ニシテ基部葉鞘狀ヲナシ、根莖ヲ抱ク、葉身ハ厚クシテ心臟形、全緣、先端急銳尖、花梗ハ葉ト等長ナルカ或ハ少シク長クシテ肉質ナリ。佛焰苞ハ内部白色、外部綠色ニシテ先端急銳尖、肉穗花序ハ長サ七分乃至一寸三分、橢圓形又ハ殆ンド球形、三分乃至六分ノ梗ヲ有ス。花ハ花被ヲ有セズ。果實ハ赤色橢圓形、七八月ノ頃開花ス。

屬檢索表

通長体ハ一個ノ根ヲ生ズ……………一、あきうきくさ屬
 通長体ハ多數ノ根ヲ生ズ……………二、うきくさ屬

一、あきうきくさ屬 LEMNA L.

609. *Lemna trisulca* L.

(六〇九) ひんじも。品藻。

朱氏、樺植、誌一七九頁。武田、植、雜誌二四卷一八〇頁。

通長體ニシテ水中ニ在ルモノハ披針形ヲナシ、氣孔ヲ缺キ、浮生ノモノハ長橢圓狀披針形或ハ卵形ヲナシ、長サ一分餘ニ達シ、氣孔ヲ有ス。普通最モ多ク表ハル、モノハ基部漸尖シ、三脈ヲ有スルモノニシテ二三相結合シテ連鎖狀ヲ呈ス。各通長體ヨリ一本ノ細長ナル根ヲ生ズ、其根冠ハ銳頭、種子ハ十二乃至十五個ノ稜脈ヲ有ス。

產地。島内各所沼湖水面ニ生ズ。

分布。我國各地ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、北亞弗利加、亞細亞、亞米利加、濠洲等ニ廣ク分布ス。

610. *Lemna minor* L.

(六一〇) こらきくさ。

朱氏、樺植、誌一七八頁。牧野、植、雜誌九卷(二三〇)頁。

通長體ハ倒卵形或ハ殆ンド圓形ヲナシ、長サ一分餘、普通綠色ナルモ稀ニ帶赤又ハ帶紫色ノモノアリ、幼時

608. *Symplocarpus foetidus* Salisb.

(六〇八) ざぜんさう。だるまさう。シケレベキナ(北、アイヌ名)。アットリ(樺、アイヌ名)。

朱氏樺、植誌一七八頁。草木圖説一九卷一四頁。樺、植、概報六三頁。小泉、樺、植、三〇頁。

根莖ハ太ク、根葉ハ多數簇生シ、高サ一二尺ニ達シ、心臟狀卵形ニシテ先端急銳尖。花ハ發葉前ニ地上ニ接シテ開キ、佛燄苞ハ肉質ニシテ船形、高サ三四寸、暗褐紫色ヲ呈ス。肉穗花序ハ球形又ハ廣楕圓形ニシテ暗紫色ヲ呈シ、惡臭アリ。五六月ノ頃開花ス。

用途。根ハ有毒ナリ。

產地。島内各所樹林地内濕地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島、北海道、本州及ビ朝鮮ニ産シ、國外ニアリテハ東部西比利亞、黑龍江省、滿洲、沿海州、勘察加及ビ北米ニ産ス。

第七十八科 浮萍科 LEMNACEAE.

小形ナル浮生多年生水草ニシテ葉ヲ缺除スルカ又ハ其退化セルモノヲ有ス。植物体ハ盤狀又ハ葉狀ノ通長體ヨリ成リ、營養体ノ繁殖ハ側枝ノ分生ニヨル、分枝ハ柄ヲ以テ通長體ニ連結スルモ後ニ分離ス。通長体ハ葉綠粒ヲ有シ又根ヲ具フ。花ハ單性、一家花、花被ヲ缺キ、一個乃至數個ヲ生ズ。雄花ハ一個ノ雄藥ヲ有シ、藥ハ二―四室ヲナス。雌花ハ一個ノ雌藥ヲ有シ、一―六個ノ胚珠ヲ有ス。柱頭ハ漏斗狀ヲナス。胚珠ハ子房ノ基底ニ生ジ、直生乃至倒生ス。果實ハ一―六個ノ種子ヲ有スル胞果ナリ。

花序又ハ圓錐花序ニシテ根生花梗上ニ生ズ。花ハ兩性、整齊、一家花又ハ二家花、有梗。花梗ハ輪生シ、基部ニ小苞ヲ有ス。花托ハ坦平又ハ凸形、萼片ハ三個、永存性。花瓣ハ三個、脫落性、花蕾ニアリテハ鑷合狀ヲナス。雄藥ハ六個又ハ其以上、藥ハ二室。子房ハ概ネ多數ニシテ一室ヲナシ、各室一個ノ胚珠ヲ有ス。果實ハ瘦果。種子ハ胚乳ヲ缺ク。

屬檢索表

花托ハ扁平.....さじねもだか屬
花托ハ凸面ヲナス.....くわゐ屬

I. おじをもだか屬 *ALISMA L.*

612. *Alisma Plantago L. var. parviflorum Torr.*

(六二) さじおもだか。 澤瀉。 トーキナ(北、アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌一七九頁。 增訂草木圖說二輯五三六頁、圖四一四頁。 樺、植、概報二九頁。 小泉樺、植、一四頁。

高サ一二尺ニ達スル宿根草ニシテ葉ハ根出、卵形又ハ卵狀橢圓形、先端急銳尖、葉脚圓形、鈍形或ハ稍心臟形ヲナシ、長キ葉柄ヲ具ヘ、長サ一尺餘ニ達シ、基脚鞘狀ヲ呈ス。根出花梗ハ葉ヨリ長ク、數回分枝シ、二尺餘ニ達ス。花序ハ大形、圓錐形ヲナシ、小花梗ハ不等、五、六個輪生ス、各輪三個ノ苞ヲ有ス。花ハ小ニシテ直徑一分許。萼片ハ綠色、橢圓形ニシテ縁邊ハ膜質。花瓣ハ帶紅白色ニシテ橢圓形、萼片ヨリ大ナラズ。花柱ハ脫落シ易シ。雄藥ハ短クシテ其ノ長サ花瓣ノ約二分ノ一。果實ハ扁平ニシテ橢圓形、小果盤ノ周圍ニ輪生ス。八月頃開花ス。

短柄ヲ有ス、三脈時ニ四五脈ヲ有スルモ不明ニシテ著シカラズ。根冠ハ鈍頭或ハ截頭ヲナス。果實ハ倒圓錐狀ヲナス。種子ハ不等ノ十二乃至十五個ノ稜脈ヲ有ス。

產地。島内諸所沼湖、瀦水等ノ水面ニ生ズ。

分布。我國諸所ニ産シ、國外ニアリテモ各地ニ生ズ。

11' 5 80 40 屬

SPIRODELA Schleid.

611. *Spirodela polyrrhiza* Schleid.

(六二) うきぐさ。かがみぐさ。水萍。

朱氏、樺、植、誌一七九頁。松村、名鑑、下、前一七四頁。

通長體ハ圓狀倒卵形、表面暗綠色ニシテ少シク凸面ヲナシ、下面紫色ヲ呈シ、五乃至十一個ノ掌狀脈ヲ有ス。各通長體ハ五乃至十一個ノ長キ小根ヲ有ス。

產地。西海岸ノ沼湖ニ生ズ。

分布。我國諸所ニ産シ、國外各地之ヲ生ズ。

第七十九科

澤瀉科

科

ALISMACEAE.

水生又ハ泥生ノ草本ニシテ纖維狀根ヲ有ス。葉ハ凡テ根生、長柄ヲ有シ、葉柄ノ基部鞘狀ヲナス。花序ハ總狀

第八十科 芝^し菜^{ばな}科

SCHEUCHZERIACEAE.

泥生ノ草本。葉ハ線形、基部ニ葉鞘ヲ有ス。花ハ兩性、小形ニシテ穗狀花序又ハ總狀花序ヲナス。花被ハ四乃至六深裂シ、其裂片ハ二輪ヲナシ、宿存性又ハ脫落性。雄藥ハ三―六個、約ハ二室ヲナシ外向ス。心皮ハ三―六個、各一―二個ノ胚珠ヲ有シ、成熟ニ至ルマデニ多少癒合シ、開裂スルカ又ハ開裂セズ。種子ハ倒生。胚ハ直立。

屬檢索表

〔葉ハ凡テ根葉、花ハ多數、穗狀花序ヲナス〕……………一、しばな屬
〔莖葉ヲ有ス。花ハ少數、總狀花序ヲナス〕……………二、ほろむいさう屬

一、しばな屬 TRIGLOCHIN L.

614. *Triglochin maritima* L.

(六四) しばな。うみにら。うみぜきしやう。ひろはのみさきさう。

朱氏樺、植、誌一七九頁。牧野、植、誌四卷四一九頁、同上二四卷(六七)頁。小泉、樺、植、一三頁。

根莖ハ直下、斜下若クハ橫行シ、枯葉ノ鞘部ヲ以テ被ハル。根葉ハ半圓壘形ニシテ平滑、多數ヲ生ズ。花梗ハ葉ヨリ長ク、高サ一尺前後ニ達シ、總狀花序ヲ著ク。花序ハ長クシテ四五寸ニ達シ、多數ノ花ヲ稍密生ス。小花梗ハ細クシテ長サ一分餘。花被片ハ六個、各片ノ基部ニ大ナル無柄ノ萼ヲ附着ス。子房ハ六個ノ心皮ヨリナリ、柱頭ハ六個。七月頃開花ス。

用途。根ハ澱粉ヲ含ムガ故ニ乾燥シテ其ノ苦味ヲ去リ食用ニ供スルヲ得。
 產地。島内諸所濕地ニ生ズ。
 分布。我國各地ニ産シ、國外ニアリテハ歐洲、亞細亞、北米等ニ生ズ。

一くわゐ 屬 SAGITTARIA L.

613. *Sagittaria natans* Pall.

(六三) からふとくゐゐ。 (新稱)

湖沼ノ淺所ニ生ズル沼生宿根草ニシテ根ハ絲狀ヲナシ、根莖ハ根ヨリ稍太キ絲狀ニシテ先端膨脹シテ球形ヲナス。葉ハ根出ニシテ七八寸乃至一尺許ノ葉柄ヲ有シ、葉身水面ニ浮ビ或ハ水中ニ沈生ス、沈生葉ハ線形ヲナシ、葉脚圓形ヲ呈ス、浮生葉ハ線狀長橢圓形ヲナシ、葉脚箭形、箭形部ノ長サハ葉身ノ四分ノ一乃至二分ノ一許ニシテ内側ニ少シク彎曲ス、葉ノ先端ハ何レモ急銳尖、緣邊全緣ニシテ葉脈三或ハ五個ヲ有ス。花梗ハ高サ一尺餘ニ達シ、水上ニ抽出シ、上部ニ圓錐花序ヲ著ク、花序ハ一乃至四輪ヨリナリ、各輪三小花梗ヲ輪生シ、苞三個ヲ生ズ。花ハ一家花ニシテ雌花ハ花序ノ最下輪ニ生ズ。雄花ノ小花梗ハ長サ一寸乃至一寸五分許ニシテ平滑。雄花ニ於テハ萼ハ卵狀橢圓形、先端銳尖、花瓣ハ白色ニシテ萼片ヨリ大、雄藥ハ六個、葯ハ黃色、中心ニ退化セル子房數個ヲ生ズ。雌花ハ二三分ノ短キ小花梗ヲ有シ、子房多數ヲ密生シ、球形ヲ呈ス。果實ハ扁平ニシテ長サ一分五厘許、緣邊ニ翅翼アリテ不齊倒卵形ヲナシ、柱頭ハ永存シ短シ。七八月ノ頃開花ス。

產地。北方多來加湖ニテ採集セリ。

分布。樺太ノ外我國未ダ本種ヲ産セズ、國外ニアリテハ北歐及ビ西比利亞ニ生ズ。

枯葉ノ鞘部ヲ以テ覆ハレ、高サ四―八寸ニ達ス。葉ハ線形、半圓壻形ヲナシ、其基部ハ葉舌ヲ有スル葉鞘トナ
ル、下葉ノ葉鞘ハ時ニ三寸ノ長サニ達シ、葉舌ハ四分ニ及ブ、總狀花序ハ數個ノ花ヲ疎生ス。花ハ小形、白色。花
被片ハ六個、膜質、一脈ヲ有ス、内片ハ外片ヨリ狭シ。雄藥六個、花被片ノ基部ニ附着ス。萼筒ハ三個稀ニ四―六
個、基部ニ於テ多少癒合ス。

產地。泥炭地ニ生ズ、島内南部ニ産ス。
分布。樺太ノ外北海道及ビ本州ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、北部亞細亞及ビ北米ニ生ズ。

第八十一科 眼子菜科

POTAMOGETONACEAE.

沈水生ノ細長ナル草本。莖ハ概ネ分枝シ、葉ヲ生ズ。葉ハ絲形又ハ扁平。花ハ兩性又ハ單性、一家花又ハ二家花、
穗狀花序又ハ肉穗花序様ヲナス。花被ハ四全裂シ又ハ膜狀包被トナリ又ハ缺除ス。雄藥ハ概ネ一―四個、兩
性花ニアリテハ相分離シ下生、雄花ニアリテハ一個又ハ癒合ス、蒴ハ外向、一―二室ヲナス。子房ハ一―九個、
概ネ相分離シ、一室ニシテ概ネ一個ノ胚珠ヲ有ス。種子ハ直立又ハ彎曲シ、胚乳ヲ缺ク。

屬檢索表

一	花ハ兩性ニシテ穗狀花序ヲナス.....	一、ひるむしろ屬
二	花ハ單性ニシテ肉穗花序ヲナス.....	二
一	花ハ一家花、果實ノ基部ハ圓形.....	二、あまも屬
二	花ハ二家花、果實ノ基部ハ箭形.....	三、すがも屬

產地。海濱鹹水ノ出入スル沼地ニ生ズ、島内各所ニ産ス。
分布。樺太、千島、北海道、本州、九州、朝鮮等ニ産ス、又廣ク歐洲、亞細亞、北米等寒帶及ビ溫帶地方ニ分布ス。

615. *Triglochin palustris* L.

(六五) みさきさう。ほそはのしはな。

朱氏、樺、植、誌一七九頁。 松村、名鑑、下、前、二九頁。 小泉、樺、植、一三頁。

根莖ハ短ク斜下シ、細キ匍匐莖ヲ有ス。葉ハ直立、半圓壻形ニシテ細ク、花梗ヨリ遙ニ短シ、花梗ハ高サ七八寸乃至一尺五寸ニ達ス。總狀花序ハ疎ニシテ長サ三四寸、小花梗ハ細クシテ果期ニ至レバ直立ス。花被ハ六個ニシテ綠黄色、葯ハ六個ニシテ無柄、雌藥ハ三個、癒合セル心皮ヨリナリ、柱頭ハ三個、無柄、子房三室ニシテ各一個ノ胚珠ヲ有ス、蒴果ハ線形ヲナシ、成熟スルヤ果軸ヨリ分離シ、頂端ニ於テ下垂ス、果軸ニハ三翅ヲ有ス。七月頃開花ス。

產地。島内各地潮水ノ出入スル沼湖等ニ生ズ。
分布。樺太、千島、北海道及ビ本州北方ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、北部亞細亞及ビ北米ニ産ス。

II. ほろむいさう屬

SCHEUCHZERIA L.

616. *Scheuchzeria palustris* L.

(六六) ほろむいさう。そぞせきしやう。ほりさう。

朱氏、樺、植、誌一七九頁。 日、高、植、圖、譜二卷四六圖二六四號。 牧野、植、雜、誌四卷四二〇頁。

莎草様ナル泥炭地ニ生ズル多年生草本ニシテ匍匐セル根莖ヲ有ス。莖ハ直立、數個ノ葉ヲ互生シ、其基部ハ

產地。島内各地沼湖ニ産ス。

分布。我國各地ニ生シ國外ニアリテハ南北兩半球ノ溫帶及ビ亞熱帶地方ニ廣ク分布ス。

備考。小泉氏ハ中原氏ノチベサニニ於テ採集シタル標本ヲ「*Potamogeton polygonifolius* Poir.

物」ニ二頁ニ記載セルモノハ本種ニ最モ近キ種類ニシテ其沈生葉ハ倒披針形ヲナセル葉片ヲ有シ、又浮生葉モ比較的小形ナルコトニ依リ區別シ得ベシ。北海道ニ於ケルひるむしろノ分布ヨリ思考スルニ該種ノ樺太ニ産スルコトハ面白キ事實ナリトス。

618. *Potamogeton alpinus* Balbis.

異名 *P. rufescens* Schrad.

(六) 八ほそはひるむしろ。 (新稱)

松村、名鑑、前、下、二四頁。

帶赤色ノ植物ニシテ莖ハ單一又ハ分枝シ、六尺以上ニ達ス。浮生葉ハ倒披針形ニシテ鈍頭又ハ銳頭、基脚楔形ヲナシ、短キ葉柄ニ連ル、沈生葉ハ長橢圓狀線形ニシテ最下葉ハ無柄、最上葉ハ短キ葉柄ヲ有シ、先端鈍形或ハ稀ニ銳形、葉脚楔形ヲナシ、綠色ヲ呈ス、托葉ハ巾廣クシテ膜質。花梗ハ莖ト同徑ヲ有シ、長サ一寸五分乃至二寸、穗狀花序ハ長サ七分乃至一寸、果實ハ倒卵形ニシテ三稜ヲ有シ、中稜特ニ銳シ。

產地。沼湖ニ生ズ、多來加湖及ビ富内湖ニ産ス。

分布。樺太ノ外北海道ニ産ス、國外ニアリテハ歐洲、亞弗利加、亞細亞及ビ北米ニ廣ク分布ス。

619 a. *Potamogeton gramineus* L. proles a. *graminifolius* Fries.

(六) 一九甲 からふとさ、も。 (新稱)

朱氏、樺、植、誌、一七九頁。

莖ハ分枝シ、長サ三尺ニ達ス。葉ハ總テ沈生葉ニシテ線狀披針形ヲナシ、上部ノモノハ短キ葉柄ヲ有スルモ

一、ひるむしろ屬

POTAMOGETON L.

一	葉ハ葉鞘ナ有セズ	二	りうのひげも
二	葉ハ葉鞘ナ有ス	三	三
三	葉ハ凡テ沈生	四	をひるむしろ
四	沈生葉ハ葉片ナ缺キ、葉柄ハ狭線形	五	えびひるむしろ
五	沈生葉ノ葉片ハ長橢圓狀線形又ハ線狀披針形	六	ほろはひるむしろ
六	浮生葉ハ卵形、葉柄ハ葉片ヨリ長シ		いとも
	浮生葉ハ倒披針形、葉柄ハ葉片ヨリ短シ		からふとささも
	葉ハ線形、巾五厘		ひろはのえびも
	葉ハ線狀披針形		
	葉ハ圓形、又ハ卵形、稀ニ披針形		

617. Potamogeton natans L.

(六) 七をひるむしろ。

朱氏、樺、植誌一七九頁。牧野、植、雜誌四卷三〇二頁、四二〇頁。

根莖ハ匍匐シ、莖ハ長クシテ時ニ三尺ヲ超ユ。浮游セル葉ハ厚質、卵形廣橢圓形又ハ橢圓形、微凸頭、葉脚圓形又ハ稍心臟形、長柄ヲ有フ、沈生葉ハ葉身多クハ發生セズ、托葉ハ長ク、時ニ葉柄ヲ超過スルコトアリ。花梗ハ長サ二三寸、莖ト同ジ太サヲ有ス。穗狀花序ハ圓壺形、長サ一寸五六分ニ達ス。果實ハ倒卵形、稍扁平、背部ニ二條ノ溝ヲ有ス。

縁邊全縁ナルモ多少波狀ニ捲縮ス。花梗ハ長サ二三寸ニシテ花穂ハ一寸許。果實ハ倒卵形ニシテ長サ一分許。

產地。島内各所ノ沼湖ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島、北海道、本州、四國、朝鮮等ニ産シ、國外ニアリテハ歐洲、北亞弗利加、亞細亞、北米及ビ濠洲等ニ生ズ。

621. *Potamogeton pusillus* L.

(六二) つとも。

朱氏、樺、植、誌一七九頁。牧野、植、雜、誌一卷四頁。松村、名鑑、下、前、二七頁。

莖ハ比較的短ク、二尺前後、絲狀ニシテ分枝ス。葉ハ線形ニシテ狭ク、巾約五厘、鈍頭或ハ微凸頭、三脈ヲ有シ、兩側ノモノハ先端ニ達セズシテ中肋ト合ス、托葉ハ葉ト合著セズ、花梗ハ絲狀ニシテ長サ三四分、穗狀花序ハ橢圓形又ハ殆ンド球形ニシテ長サ一二分。果實ハ不齊橢圓形ヲナシ、背面ニ二三ノ條肋ヲ有ス。繁殖芽ヲ生ズ。

產地。島内各所沼湖ニ産ス。

分布。樺太ノ外北海道、本州、四國、九州、琉球、朝鮮等ニ生シ、又歐洲、亞弗利加、亞細亞、北米等各所ニ産ス。

622. *Potamogeton pectinatus* L.

異名 *P. vaginatus* Turcz.

(六三) りうのひげも。

牧野、植、雜、誌一卷四頁、六頁。松村、名鑑、下、前、二七頁。

莖ハ絲狀ニシテ細長、多數分枝シ、數尺ニ達ス。葉ハ總テ沈生、櫛齒狀ニ配列シ、鉞形ニシテ先端漸尖、巾二三厘、一脈ヲ有スルカ或ハ之ヲ缺キ、長サ一寸乃至六寸、托葉ハ葉ト合著シ、葉鞘ヲナス、葉鞘ハ長サ五分乃至一寸、

他ハ無柄、先端鋭尖、縁邊少シク波狀ヲナシ、短キ托葉ヲ有ス。花梗ハ二三個簇生スルカ又ハ一個、莖ノ上部ニ生ジ、稍棍棒狀ヲナス。穗狀花序ハ長サ七分乃至一寸二分。果實ハ卵形、長サ三分餘、先端ニ短キ太キ突起アリ、背部ニ太キ龍骨ヲ有ス。

產地。沼湖ニ生ズ、島内各所ニ産ス。

分布。樺太ノ外本邦之レナ産セズ、國外ニ在リテハ歐洲、亞細亞及ビ北米ニ産ス。

619 b. *Potamogeton gramineus* L. proles b. *heterophyllus* Fries.

異名 *P. heterophyllus* Schreb.

(六一九) えぞのひるむしろ。 (新稱)

松村、名鑑、下、前、二五頁。

葉ハ浮游セルモノト水中ニアルモノトアリ前者ハ革質、長橢圓形、銳頭、長サ一寸三分乃至二寸、巾ハ六分乃至八分、長キ葉柄ヲ有ス。果實ハ比較的大形ニシテ龍骨著シカラズ。其他ノ性質ニ於テハからふとさ、もニ同ジ。

產地。多來加湖ニ産ス。

分布。樺太ノ外北海道及ビ朝鮮ニ産ス、國外ニアリテハ歐洲、亞細亞及ビ北米ニ生ズ。

620. *Potamogeton perfoliatus* L.

異名 *P. perfoliatus* var. *sachalinensis* Lévl.; *P. sachalinensis* Lévl.

(六二〇) ひろはのえびも。

朱氏、樺、植、誌、一七九頁。牧野、植、雜、誌、一卷三頁、一圖版甲。日本、植、志、篇、一卷九輯五七圖版。

莖ハ細長ニシテ多數分枝ス。葉ハ凡テ沈生、圓形乃至卵形、時ニ披針形、先端鈍形、葉脚心臟形ヲナシ、莖ヲ抱ク。

三す が も 屬

PHYLLOSPADIX Hook. f

624. *Phyllospadix Scouleri* Hook. f.

(六四) すがも。ごも。うみすげ。 テンムン(北海道及ビ樺太アイヌ名)。

牧野、植、雜誌一三卷二六九頁。 樺、植、概報八二頁。

海水中ニ生ズル多年生草本ニシテ太キ匍匐セル根莖ヲ有ス。葉ハ革質、線形ニシテ長ク、長サ三尺乃至五尺ニ達シ、巾ハ約一分、先端圓形、三脈ヲ有ス、葉鞘ハ長クシテ二寸乃至八寸ニ達シ、先端ニ二個ノ耳片ヲ有シ、葉舌ハ短シ。花梗ハ細クシテ二三寸ニ達シ、莖ノ節部ヨリ一二個ヲ生ズ。佛燄苞ハ長サ一寸乃至一寸五分ニシテ船形ヲナシ、肉穗花序ヲ包ミ、其先端ニ葉ヲ生ズ。花ハ二家花。肉穗花序ハ膜質廣線形ニシテ其緣部ヨリ葉狀附屬物ヲ羽狀ニ生ズ、附屬物ハ不齊卵狀長橢圓形、銳頭、長サ三四分、花ハ二縱列ヲナシ、雄花序ニ於テハ葯ハ互生シ、雌花序ニ於テハ子房ハ無葯雄藥ト互生ス。果實ハ扁平、革質ニシテ巾廣キ心臟形ヲナシ、基部箭形ヲ呈シ、兩側ニ厚キ翅翼ヲ有ス。

用途。葉ヲ刈リ乾シ編ミテ鞍下、蓑等ヲ作ル。

産地。東西兩海岸ノ砂質及ビ岩質ノ海底ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島、北海道及ビ本州北部ニ生ズ、國外ニアリテハ北米西海岸ニ産ス。

第八十二科

莎^サ

草^カ

科

CYPERACEAE.

縁邊無色、膜質、基部多少膨脹ス。花梗ハ細長ニシテ二寸乃至八寸、穗狀花序ハ三―五節ヲ有シ、各節ニ數花ヲ輪生シ、長サ一寸許。果實ハ不齊倒卵形、長サ一分乃至一分二厘、背部龍骨ヲ缺キ、側脈不明瞭。

產地。島内各所沼湖ニ生ズ。

分布。樺太、北海道、本州、四國、琉球、朝鮮等ニ産シ、又歐洲、亞弗利加、亞細亞、北米、濠洲等ニ廣ク分布ス。

二、あまも 屬 ZOSTERA L.

623. *Zostera pacifica* S. Wats.

異名 *Z. marina* L. var. *latifolia* Morong; *Z. latifolia* Morong.

(六三) あまも。もしほぐさ。大葉藻。

朱氏、樺、植、誌一七九頁。植、植、概報八一頁。

海中ニ生ズル宿根草。太クシテ長ク匍匐スル根莖ヲ有シ、莖ハ一二尺ヨリ一丈ニ達スルコトアリ。葉ハ線形、鈍頭、長クシテ二三尺ニ達シ、巾ハ三四分、十乃至十三脈ヲ有シ、葉脚ハ葉鞘ヲナシ、莖ヲ抱ク。肉穗花序ハ線形ニシテ長サ一二寸、佛燄苞ヲ以テ被ハル。花ハ一家花、同一肉穗花序上ニ二列ヲナシ、各列中雌雄花交互ニ生ズ。雄花ハ葯室ノミヲ有シ、其上端ヲ以テ肉穗花序軸ニ著ク。子房ハ虫狀ニシテ葯室ノ裂開前ニ成熟シ、柱頭ヲ出シ、雄花ノ成熟スルニ至ルヤ脫落ス。果實ハ圓嚙形ニシテ二十乃至二十五個ノ脈ヲ有ス。種子ハ平滑。

用途。莖及ビ葉ヲ乾シ數物、椅子等ノ詰物トス。

產地。島内各地海岸ニ生シ、海底砂質ノ處ニ多シ。

分布。我國各所ノ海岸ニ生シ、國外ニアリテハ北米、太平洋沿岸ニ産ス。

匍匐セル根莖ヲ有スル宿根草ニシテ莖ハ太ク、圓柱形又ハ稍扁平、平滑、高サ一二尺、基脚ノ葉鞘ハ紫褐色ヲ呈シ、時ニ短キ葉身ヲ存ス、上部ノモノハ葉身ナク、其先端斜狀截形ヲナス。穗狀花序ハ卵狀圓壘形ニシテ長サ三分乃至七分許、數花ヨリナリ、莖ヨリ太シ、鱗片ハ卵狀長橢圓形或ハ卵狀披針形ニシテ紫褐色ヲナシ、縁邊白色、膜質、中央ニ一脈ヲ有ス、下部ノ鱗片ハ穗狀花序ノ半周ヲ圍ム。剛毛ハ三四個ニシテ細ク、逆刺ヲ有シ、瘦果ヨリ長シ。雄藥ハ二或ハ三個、花柱ハ二三尖裂ス。瘦果ハ鏡玉狀ヲナシ、黃色ニシテ平滑、小瘤ハ圓錐狀三角形ヲナシ、基部緊縮シ、瘦果ヨリ短シ。

產地。島内諸所濕地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島、北海道、本州、四國、朝鮮等ニ産シ、國外ニアリテハ南北兩半球ニ廣ク分布ス。

626. *Eleocharis uniglumis* Schult.

異名 *Scirpus uniglumis* Link; *Eleocharis pectus* subsp. *uniglumis* Schult.

(六三) ひめぬまはりあ。

朱氏、樺、植、誌一九〇頁。小泉、樺、植、二六頁。

高サ三寸乃至一尺ニ達ル宿根草ニシテ簇生ス。小穗狀花序ハ一個、頂生、卵狀長橢圓形若クハ稍卵形、長サ三四分ニシテ其ノ色濃褐色、下部ノ鱗片ハ小穗狀花ヲ全ク圍ム。剛毛ハ四個ニシテ果體ヨリ長カラズ、瘦果ハ倒卵形ニシテ稍扁平、平滑ニシテ黃褐色ヲ呈ス。

產地。島内諸所海濱濕地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島及ビ北海道東北部ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞及ビ滿洲ニ産ス。

ひめぬまはりあ 屬 SCIRPUS L.

禾本狀又ハ莎草狀ノ草本。莖ハ概ネ中實、有葉又ハ無葉。葉ハ三列式、概ネ小舌ヲ缺キ、葉鞘ハ閉鎖シ、葉片ハ狹細。花ハ兩性又ハ單性、概ネ鱗片ノ腋ニ單生シ、集リテ小穗ヲナス、小穗ハ更ニ單生又ハ穗狀、頭狀又ハ圓錐狀等ノ花叢ヲナス。花被ハ下位、剛毛又ハ鱗片トナリ又ハ缺除。雄藥ハ概ネ一―三個、稀ニ其以上、蒴ハ線形、二室。子房ハ一室、一個ノ胚珠ヲ有ス、花柱ハ二―三裂シ、各枝上部ハ柱頭面ヲナス。胚珠ハ直立、倒生。果實ハ瘦果。種子ハ直立。胚乳ハ粉質。胚ハ小形。

屬 檢 索 表

一	花ハ單性、瘦果ハ果囊ニテ包被セララル。	四、すげ屬
二	花ハ兩性、瘦果ハ果囊ニテ包被セラレズ。	二
二	花柱ノ基部膨脹シ、子房ノ頂部ト相接スル所ニ節ヲナス。	一、くろくわ屬
三	花柱ノ基部ハ膨脹セズ、又節ヲ有セズシテ漸次子房ニ連結ス。	三
三	剛毛ハ一―六個、短毛ヲ生ジ、花後伸長セズ。	二、ふとる屬
三	剛毛ハ六個乃至無數、平滑、花後著シク伸長ス。	三、さぎすげ屬

一、くろくわ屬

ELEOCHARIS R. Br.

625. *Eleocharis palustris* R. et S.

異 名 *Scirpus palustris* L.; *E. plicata* A. Gray.

(六五) ぬまばり。チカツプキナ(北、アイヌ名)。

朱氏、樺、植誌一九〇頁。日、高、植、圖譜二卷六八圖版三九四號。松村、名鑑、下、前、一四五頁。小泉、樺、植、二五頁。

628. *Scirpus Tabernaemontani* Gmel.

異名 *S. lacustris* var. *Tabernaemontani* Trunk.; *S. lacustris* var. *dignus* Gren. et Godt.

(六二八) ふとろ。たうろ。莞。カツンギ(北アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌一九〇頁。牧野、植、誌九卷四三四頁。樺、植、概報六九頁。小泉、樺、植、二七頁。

高サ三—五尺ニ達スル圓柱狀平滑ナル太キ莖ヲ有スル沼生宿根草ニシテ匍匐スル根莖ヲ有ス。葉鞘ハ二三個、最上位ノモノ、先端ニ葉身發達セルモノアリ。小穗ハ莖頂ニ有枝繖形花叢ヲナス、小穗ハ長卵形ニシテ長サ一分五厘乃至三分、鱗片ハ多數ニシテ赤褐色ヲ呈シ、暗褐色ノ小斑點ヲ生ジ、圓狀卵形ニシテ先端微突頭緣邊膜質、白色ニシテ細裂ス。雄藥ハ三個、剛毛ハ五個或ハ六個ニシテ逆毛ヲ生ジ、果體ノ長サト相前後ス。柱頭ハ二個、花柱ノ基部ハ少シク膨大ス。瘦果ハ扁平ニシテ微ニ兩面凸形ヲナス、長サ六七厘。

用途。「アイヌ」ハ莖ヲ刈リテ蓆ヲ編ム。

產地。島内各所ノ沼湖畔ニ生ズ。

分布。我國各地ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、ヒマラヤ、滿洲、北部支那等ニ生ズ。

629 a. *Scirpus maritimus* L.

(六二九甲) うきやがら。荆三稜。

朱氏、樺、植、誌一九〇頁。松村、名鑑、下、前、一六三頁。樺、植、概報六九頁。

多年生ノ草本ニシテ匍匐枝ノ先端ニ球狀ノ塊莖ヲ生ズ。莖ハ直立シ、多數ノ葉ヲ生ジ、一尺乃至四尺ノ高サニ達シ、平滑ニシテ其ノ横斷面ハ銳キ三角形ヲナス。葉ハ線形ニシテ緣邊多少粗糙ナリ、下部ノ葉鞘ハ褐色乃至黑褐色ヲ呈ス。小穗ハ約十五個、莖頂ニ有枝繖形花序ヲナス。小穗ハ長卵形ニシテ長サ六分許、總苞ハ葉狀ニシテ花序ヨリ遙ニ長シ、鱗片ハ卵形、褐色、中肋ハ長ク延ビ刺狀ヲナス。剛毛ハ概ネ六個、逆齒ヲ生ジ、長サ

一	莖上ニ葉ヲ生セズ	二
二	莖上ニ葉ヲ生ズ	三
三	莖ハ高サ一寸五分乃至八寸。小穂ハ一個	みねはりゐ
四	莖ハ高サ三―五尺。小穂ハ數個	ふとゐ
五	小穂ハ一個。莖ハ扁平	ひめろきやがら
六	小穂ハ數個乃至無數	四
七	小穂ハ大形。長サ六分。數個乃至多數	五
八	小穂ハ小形。長サ二三分。無數	くるあぶらがや
九	小穂ハ有枝繖形花叢ヲナス	ろきやがら
十	小穂ハ頭狀花叢ヲナス	えびろきやがら

627. *Scirpus caespitosus* L.

(六七) みねはりゐ。

朱氏、樺、植、誌一九〇頁。日、高、植、圖、譜二卷六八圖版三九三號。牧野、植、雜誌一〇卷三一三頁。

高サ一寸五分乃至八寸ノ宿根草ニシテ多數簇生シ、莖ハ細クシテ直立シ、淡綠色ヲ呈ス。莖ノ基部ニ多クノ葉鞘ヲ有ス、下部ノ葉鞘ハ葉片ヲ缺キ、淡褐色ヲ呈シ、上部ノモノハ綠色ニシテ小葉片ヲ有ス。小穂ハ莖ノ頂端ニ單生シ小形、橢圓狀長橢圓形ヲナシ、數花ヨリナル。鱗片ハ黃褐色、緣部淡色、卵形、鈍頭又ハ稍銳頭、最下位ノモノハ花序ト殆ンド等長ニシテ其ヲ圍繞シ、成熟後脫落ス。剛毛ハ六個ニシテ平滑、果體ヨリ長ク。雄藥ハ三個、花柱ハ三裂ス。瘦果ハ長橢圓形ニシテ三稜ヲ有シ、黃褐色、平滑、光澤ヲ缺ク。

產地。北部樺太ノ泥炭地ニ生ズ。
分布。樺太、千島、北海道、本州ノ諸高山ニ産シ、國外ニアリテハ歐洲、亞細亞及ビ北米ノ北部及ビ高山ニ産ス。

(六三) くろあぶらがや。けなしあぶらがや。

朱氏、樺、植、誌一九〇頁。松村、名鑑、下、前、一六四頁。

高サ三尺ニ達スル宿根草ニシテ簇生シ、莖ノ横断面ハ三角形ヲ呈ス、花ヲ著ケザル莖ハ然ラザルモノヨリ長ク、花期以後著シク伸長シ、遂ニ彎曲傾下シ、地上接觸部ヨリ發根ス。葉ハ線形、縁邊及ビ中肋ハ粗糙、葉鞘ハ約二寸。重複有枝繖形花序ハ頗ル多數ノ小穂ヲ著ケ、葉狀苞二三個ヲ生ズ。各花梗分枝點ニハ膜質褐色ノ小苞ヲ有ス。小穂ハ中央ニ位スルモノヲ除クノ外ハ細長ナル花梗ヲ有シ、長サ二三分ニシテ長橢圓狀菱形ヲ呈ス、鱗片ハ卵狀長橢圓形、先端漸尖、鈍頭又ハ銳頭、黑褐色ヲ呈シ、中肋ハ汚綠色。剛毛ハ六個、不規則ナル螺旋狀ニ屈曲シ、平滑或ハ二三ノ逆齒ヲ有シ、果體ノ二三倍ノ長サニ達ス。瘦果ハ倒卵形ニシテ三稜角ヲ有ス。

產地。島内所々ノ濕地ニ生ズ。
分布。樺太ノ外北海道、本州北部及ビ朝鮮ニ産シ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、支那、滿洲等ニ産ス。

III. おぎすび 屬 ERIOPHORUM L.

- 一 小穂ハ一個、頂生、葉狀苞ヲ欠ク.....二
- 小穂ハ多數、線形花.....葉、苞ヲ有ス.....さきすげ
- 簇生、匍枝ヲ有セズ.....方ニ於テ膨脹ス。剛毛ハ白色又ハ僅ニ淡褐色。瘦果ハ上部縁邊ニ硬毛ヲ生.....わたすげ
- 二 セズ.....散生、匍枝ヲ有ス.....きつねすげ
-セズ剛毛ハ赤褐色。瘦果ノ上部縁邊ニ硬毛ヲ生ズ.....

632. *Eriophorum vaginatum* L.

莎草科

不定ニシテ果體ノ長サト相前後シ或ハ其ノ二倍ニ達ス。雄藥ハ三個。柱頭ハ三個稀ニ二個。瘦果ハ倒卵形。

用 効。刈リテ蓆ヲ編ムニ用フベシ。

産 地。島内所々海邊ニ生ズ(シユミット氏ニ依ル)。

分 布。樺太ノ外本邦各地ニ産ス、國外ニアリテハ歐洲、亞弗利加及ビ亞細亞ニ廣ク分布ス。

629 b. — var. *compactus* G. F. W. Meyer.

(六三〇) *ヒメウキヤガラ*. (新稱)

小泉、樺、植、二七頁。

甲種ニ似タルモ丈ケ低クシテ一尺内外、塊莖ハ能ク發達ス。小穗ハ三四個、無柄ニシテ頭狀ニ簇生ス。

産 地。島内南方ノ海岸ニ多ク生ズ。

分 布。樺太ノ外北海道ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲及ビ亞細亞ノ北部ニ産ス。

630. *Scirpus planiculmis* Fr. Schum.

(六三〇) *ヒメウキヤガラ*. (新稱)

朱氏、樺、植、誌一九〇頁、八圖版一—七圖。

莖ハ直立、扁平、高サ一尺餘、二三葉ヲ生ズ。根莖ハ匍匐シ、球狀ノ塊莖ヲ缺ク。葉ハ扁平。小穗ハ一個、六花ヨリ成リ、卵形、無柄。總苞ハ葉狀、小穗ヨリ遙ニ長シ。花ハ外部ニアルモノハ兩性、内部ニアルモノハ概ネ無性。柱頭ハ二個、絲狀、子房ハ倒卵形又ハ長橢圓形。剛毛ハ四個、子房ト等長。

産 地。河岸泥中ニ生シ、島内南部ニアリ。

分 布。樺太ノ外他ニ産セズ。

631. *Scirpus radicans* Schkur.

異 名 *S. strictus* var. *Marimowiczii* Regel.

(六三四) さぎすげ。 まゆはきぐさ。

朱氏樺、植、誌一九一頁。 小泉樺、植、二五頁。 日、高植、圖譜二卷七〇圖版四〇五號。 宮部、工藤、札博、會報五卷六七頁。

匍匐スル根莖ヲ有ス。莖ハ細ク、稍三角形ヲ呈シ、稜角上稍粗糙、高サ一二尺。葉ハ線形ニシテ細ク、基部葉鞘ヲナス。小穂ハ數個、頭狀或ハ稍繖形狀ニ生ズ。花梗ハ粗糙、其長サ不等。總苞ハ葉狀ヲナシ、一二個ヲ生ジ、短クシテ直立ス。小穂ハ長橢圓形、小形、長サ二三分。鱗片ハ卵形或ハ長橢圓形、鈍頭或ハ銳頭、綠褐色ニシテ中肋能ク發達シ、基部ニハ多數ノ側脈アリ。剛毛ハ數多ニシテ白色、其長サ瘦果ノ約五倍。瘦果ハ三稜角ヲシ線狀長橢圓形。

產地。 島内各所泥炭地ニ生ズ。
分布。 樺太ノ外千島、北海道、本州及ビ朝鮮ニ産シ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、滿洲及ビ北米ニ生ズ。

四す び 屬 CAREX L.

- 一 小穂ハ單一、頂生……………二
- 小穂ハ數個存在ス……………四
- 二 果囊ハ基部圓形、嘴部短シ……………三
- 果囊ハ基部細狹、嘴部長シ……………(六三六)みがへりすげ
- 三 莖ハ毛細管狀、果囊ノ長サ約七厘、紫點ヲ有ス。葉ハ絲狀ニシテ有溝……………(六三五甲)えがまつばすげ
- 莖ハ直立。果囊ハ長サ一分二厘、紫點ヲ缺ク。葉ハ稍大ニシテ坦平……………(六三五乙)はりがねすげ
- 四 小穂ハ兩性ニシテ無柄……………五
- 小穂ハ兩性若クハ單性ニシテ通常有柄……………一七

莎 草 科

(六三) わたすげ。すゞめのけやり。

朱氏、樺、植、誌一九一頁。小泉、樺、植、二五頁。宮部、工藤、札、博、會報五卷六六頁。

多數簇生スル宿根草ニシテ根莖ヲ有セズ。莖ハ一二尺ニ達シ、基部ハ圓柱形ナルモ上部ハ三稜角形ヲナシ、基部ニ葉片ヲ缺キ、膨大セル葉鞘二個ヲ有ス。葉ハ絲狀ニシテ横斷面ハ三角形ヲナシ、基部葉鞘トナル、其長サハ普通莖ヨリ短シト雖モ時ニ長キコトアリ。小穂ハ莖頂ニ單生シ、葉狀苞ヲ缺キ、卵形、直立、長サ五六分。鱗片ハ披針形或ハ卵狀披針形、銳尖、銀黒灰色、膜質。剛毛ハ多數、白色、時ニ淡褐色ヲ帶ビ、眞直、落花後鱗片ノ長サノ數倍ニ伸長ス。蒴ハ線形。花柱ハ絲狀、柱頭ハ三裂、絲狀。瘦果ハ倒卵形、鈍頭、淡褐色。

產地。島内各地泥炭地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島、北海道及ビ本州ニ生ジ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、滿洲、北米等ニ生ズ。

633. *Eriophorum strigosum* Miyabe et Kudo.

(六三) きつねすげ。 (新稱)

宮部、工藤、札、博、會報五卷六七頁。

前種ニ似タル草本ナレドモ根莖ヲ有ス。莖ハ圓柱形ニシテ細長、二尺ニ達ス。根葉ハ鍼形、有溝、長サ一尺五寸ニ達シ、下部ハ多少栗褐色、莖葉ハ二三個、長キ葉鞘ヲ有ス、葉鞘ハ膨大セズシテ短キ葉片ヲ有ス。小穂ハ單生、直立又ハ多少傾斜シ、卵形又ハ長橢圓形、長サ約七分。下位ノ鱗片ハ廣卵形、其他ノモノハ長橢圓狀披針形、銀黒灰色、縁邊無色透明。剛毛ハ赤褐色。瘦果ハ長橢圓狀倒卵形ニシテ先端ノ縁邊ニ短硬毛アリ。

產地。敷香附近濕地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外他ニ産セズ。

634. *Eriophorum gracile* Koch.

莎草科	四二	三二	二二	一一	〇二	九一	八一	七一	
分。苞ハ莖ヨリ短シ、雌花鱗片ハ稍鈍頭、果囊ハ一面凹狀他面ハ凸狀……………(六五四)ほろむいすげ	地下莖ハ斜下シ、莖ノ基部ハ帶褐黃色ノ葉鞘ヲ以テ包マル。雌性小穗ハ卵形若クハ長橢圓形、長サ三分乃至七分。苞ハ莖ヨリ長シ。雌花鱗片ハ漸尖頭、果囊ノ兩面ハ凸狀ヲ呈ス……………(六五三)やらめすげ	地下莖ハ匍枝ヲ生ズ、莖ノ基部ニアル葉鞘ハ紫色ヲ帶ブ。雌性小穗ハ長橢圓狀圓錐形、長サ七分乃至二寸八分。苞ハ莖ヨリ長シ。雌花鱗片ハ漸尖頭、果囊ノ兩面ハ凸狀ヲ呈ス……………(六五三)やらめすげ	莖ハ高く、葉ハ廣キ方ニシテ其緣部外卷ス。雌性小穗ハ長柄ヲ有シ、多數ノ花ヲ密著シ、其先端ニ雄花ヲ生ズ。苞ハ決シテ佛燄狀ヲ呈セズ……………二四	小穗ハ苞間ヨリ一個ヅ、生シ、其數多カラズ……………二三 小穗ハ苞間ヨリ二個乃至三個ヅ、生シ、通常其數多シ……………(六五五)みつまたすげ 莖ハ低ク、葉ハ狹ク、緣部内卷ス。雌性小穗ハ短ク、殆ンド無柄、僅少ノ花ヲ附著ス。苞ハ稍佛燄狀ヲ呈ス……………(六五二)ひめろしほすげ	雌性小穗ハ互ニ少シク分離シ、下位ノ苞ハ葉狀。雌花鱗片ハ披針形、稍銳尖、暗褐色。果囊ハ稍膨脹シ、兩面凸狀ヲナス……………(六五〇)しゅみつとすげ 雌性小穗ハ互ニ接近シ、苞ハ總テ鱗片狀。雌花鱗片ハ長橢圓形、鈍頭、黑色。果囊ハ稍扁平ニシテ兩面ハ凸狀ヲ呈ス……………(六五一)くろをすげ	雌性小穗ハ互ニ少シク分離シ、下位ノ苞ハ葉狀。雌花鱗片ハ披針形、稍銳尖、暗褐色。果囊ハ稍膨脹シ、兩面凸狀ヲナス……………(六五〇)しゅみつとすげ 雌性小穗ハ多少長キ柄ヲ有シ、遂ニ垂下若クハ傾下シ又稀ニ殆ンド無柄。雌花鱗片ハ其中央部ニ三本ノ脈ヲ有シ又通常芒ヲ有ス……………二二	果囊ハ一面坦平ニシテ他面ハ凸狀若クハ兩面トモ凸狀。柱頭二個……………二〇 果囊ハ三角形。柱頭ハ三個……………二五 雌性小穗ハ無柄又ハ最下方ニアルモノ短柄ヲ有シ直立。雌花鱗片ハ尖頭ヲ缺キ又稀ニ微凸頭ヲ有ス……………二一 雌性小穗ハ多少長キ柄ヲ有シ、遂ニ垂下若クハ傾下シ又稀ニ殆ンド無柄。雌花鱗片ハ其中央部ニ三本ノ脈ヲ有シ又通常芒ヲ有ス……………二二	雌性小穗ハ密ニ花ヲ著ク。苞ハ鞘ヲ缺キ又稀ニ之ヲ有スルコトアリ……………一九 雌性小穗ハ疎ニ花ヲ著ク。苞ハ必ズ鞘ヲ有ス……………三二 果囊ハ一面坦平ニシテ他面ハ凸狀若クハ兩面トモ凸狀。柱頭二個……………二〇 果囊ハ三角形。柱頭ハ三個……………二五	果囊ハ無嘴又ハ短嘴、稀ニ長嘴。嘴部ノ口ハ截形又ハ凹形、稀ニ淺キ分裂アリ……………一八 果囊ハ長キ若クハ短キ嘴部ヲ有ス。嘴部ノ口ハ多少著シク分裂シ、稀ニ全縁ナリ……………四〇 雌性小穗ハ密ニ花ヲ著ク。苞ハ鞘ヲ缺キ又稀ニ之ヲ有スルコトアリ……………一九 雌性小穗ハ疎ニ花ヲ著ク。苞ハ必ズ鞘ヲ有ス……………三二

五二五

- 五 小穗ハ頂部ニ雄花……………六
小穗ハ基部ニ雄花……………九
- 六 花柱ハ二裂……………七
花柱ハ三裂花ハ……………(六四〇)ころぼふむぎ
- 七 果囊ハ其側縁有翼、喙部ハ鋭ク分裂ス……………(六三九)えぢかはすすげ
果囊ハ其側縁ニ全ク翼ヲ缺キ、喙部ハ斜ニ切レ若クハ分裂ス……………八
- 八 小穗ハ密集シ、卵形ノ頭狀花叢ヲナス、果囊ハ膜質、不分明ノ脈ヲ有ス……………(六三七)くろかはすすげ
小穗ハ稍密集シ、長楕圓狀卵形若ハ長楕圓形、果囊ハ革質、脈著明、側縁厚質……………(六三八)つるすげ
- 九 果囊ハ卵形、白色細點ヲ密生シ、喙部ハ短ク殆ンド無裂ノ口ヲ有ス……………一〇
果囊ハ卵形若クハ披針形、白色細點ヲ缺キ、喙部ハ長ク、口ハ分裂ス……………(六四九)やぶすげ
- 〇一 地下莖ハ密ニ簇生ス。小穗ハ密ニ花ヲ著ケ、穗數多シ……………一一
地下莖ハ粗ニ簇生シ又ハ細キ匍枝ヲ發生ス。小穗ハ其數少ナク且ツ花ハ疎生ス……………一四
- 一一 小穗ハ二乃至四個、接近シテ生ズ。莖ハ長クシテ平滑。葉ハ帶白色……………(六四一)すすやすげ
小穗ハ四乃至八個、下方ニアルモノハ離レ生ズ……………一二
- 一二 莖ノ面ハ坦平。小穗ハ稍白色又ハ黃褐色。果囊ハ卵形、口部ハ全縁……………一三
莖ノ面ハ凹狀。小穗ハ栗褐色。果囊ハ披針狀卵形、口部分裂ス……………(六四四)みせぬますげ
- 三一 莖ハ平滑。鱗片ハ鈍頭、黃褐乃至鐵銹色。果囊ハ鱗片ト等長、稍革質……………(六四二)のるげすげ
莖ハ稍粗糙。鱗片ハ微凸頭、帶白紫色。果囊ハ鱗片ヨリ長ク、膜質ナリ……………(六四三)はくさんすげ
- 四一 小穗ハ其基部雌花、果囊ハ緊張シ、喙部ハ最モ短ク、短突起狀ヲナス……………(六四五)からふとほろすげ
小穗ハ其基部雄花、果囊ハ扁平凸面……………一五
- 五一 小穗ハ稍密ニ集合シ、卵形ノ頭狀花叢ヲナス……………一六
小穗ハ分離シテ生ズ……………(六四八)あかんすげ
- 六一 葉ノ巾ハ三乃至五厘。鱗片ハ鈍頭。果囊ハ稍革質、長楕圓形、殆ント無喙……………(六四六)しろはりすげ
葉ノ巾ハ七八厘。鱗片ハ稍銳頭。果囊ハ膜質、披針狀卵形多脈、短喙ヲ有ス……………(六四七)ねほつるすげ

<p>上 位 一 二 ノ 雌 性 小 穗 ハ 頂 端 ニ ア ル 雄 性 小 穗 ニ 接 近 シ、稍 無 柄、下 位 ノ 毛 ノ ハ 有 柄 ニ シ テ 離 生 ス。果 囊 ハ 粗 毛 ナ 有 ス。 (六六七甲)ほんもんじすげ</p>	<p>小 穗 ハ 總 テ 離 生 シ、有 柄、果 囊 ハ 遠 ニ 平 滑 ト ナ リ、光 輝 ヲ 有 ス。 (六六七乙)ごんげんすげ</p>	<p>地 下 莖 ハ 長 細 ナ ル 匍 枝 ナ 發 ス。葉 ハ 莖 ヨ リ 短 ク、先 端 漸 尖、下 位 ノ 葉 鞘 ハ 褐 色、其 緣 部 稍 全 緣、果 囊 ハ 鱗 片 ト 稍 等 長、短 柔 毛 ナ 有 シ、嘴 部 大 ニ シ テ 著 シ ク 漸 尖 ス。 (六六四)しばすげ</p>	<p>地 下 莖 ハ 厚 ク 簇 生 ス。葉 ハ 頗 ル 長 ク、先 端 短 ク 銳 尖、下 位 ノ 葉 鞘 ハ 黑 褐 色、其 緣 部 種 髮 樣 ニ 分 裂 ス。果 囊 ハ 鱗 片 ヨ リ 長 ク 短 剛 毛 ナ 有 シ、嘴 部 明 カ ニ 存 ス。 (六六五)かみかはすげ</p>	<p>雌 性 小 穗 ハ 長 橢 圓 形、無 柄、若 ハ 短 柄、上 位 ノ 苞 ハ 鱗 片 樣、果 囊 ハ 倒 卵 形、長 サ 八 厘 乃 至 一 分。 (六六六)しやうじやうすげ</p>	<p>葉 ハ 緣 部 內 卷 ス。雄 性 小 穗 ハ 小 數 ノ 花 ヨ リ 成 ル、苞 ハ 管 狀 ノ 鞘 ナ 有 ス。花 柱 ノ 基 部 ハ 膨 大 ス。 (六六九)すすやしろすげ</p>	<p>葉 ハ 坦 平、雄 性 小 穗 ハ 稍 多 數 ノ 花 ヨ リ ナ ル、苞 ハ 稍 鱗 片 樣 ニ シ テ 其 鞘 ハ 短 シ、花 柱 ノ 基 部 ハ 膨 大 セズ。 (六七〇)あしますげ</p>	<p>莖 ハ 稍 硬 直、鈍 角 ナ 有 シ、平 滑、雌 性 小 穗 ハ 粗 生 セ ル 小 數 ノ 花 ヨ リ ナ リ、雌 性 鱗 片 ハ 廣 卵 形、鈍 頭、果 囊 ハ 橢 圓 形 ニ シ テ 嘴 部 ナ 缺 ク。 (六七一)からふとやちすげ</p>	<p>莖 ハ 細 長、銳 角、上 部 粗 糙、雌 性 小 穗 ハ 稍 密 生 シ タ ル 多 ク ノ 花 ヨ リ ナ リ、雌 性 鱗 片 ハ 卵 形、銳 尖、頭、果 囊 ハ 卵 形 ニ シ テ 嘴 部 最 短 ナ リ。 (六七二)いはすげ</p>	<p>葉 ハ 其 橫 兩 膜 決 シ テ 隆 起 セズ。 (六七三)いばすげ</p>	<p>雌 性 鱗 片 ハ 暗 褐 色 ニ シ テ 白 色 透 明 ナ ル 狹 キ 緣 ナ 有 ス。果 囊 ハ 長 橢 圓 狀 紡 錘 形、扁 平、二 分 乃 至 二 分 五 厘、蒼 白 色 ニ シ テ 頂 部 暗 褐 色、平 滑 ナ リ。 (六七四)いばすげ</p>	<p>雌 性 鱗 片 ハ 鐵 銹 色 又 ハ 蒼 白 色 稀 ニ 暗 褐 色 ナ リ。果 囊 ハ 扁 平 ナ ラズ。 (六七五)いばすげ</p>	<p>莎 草 科</p>
---	--	---	---	---	--	---	---	---	--	---	--	--------------

五二

雌性小穗ハ接近シ、無柄又ハ短柄、稀ニ最下方ノモノハ殆ンド根生ノ狀態ヲ呈シ、有柄ナリ。 二七
雌性小穗ハ離生シ、有柄ナリ。雌花鱗片ハ黑褐色、長楕圓狀披針形、長芒ヲ有ス。 二六

六二

果囊ハ平滑 (六五九)からふとみやまくろすげ
果囊ハ其脈上ニ薄ク、其緣部ニ厚ク、小棘ヲ有ス。 (六六〇)ましけすげ

七二

苞ハ其下方ニアルモノ多少葉狀ヲ呈ス。頂生ノ小穗ハ腰々其上半ニ雌花ヲ生ズ。 二八
苞ハ悉ク鱗片質ニシテ抱莖、稀ニ最下ノモノ其尖端ニ短キ剛毛ヲ生ズ。頂生ノ小穗ハ必ズ雄性ナリ。 三一

八二

雌花鱗片ハ黑褐色。果囊ハ必ズ平滑。柱頭ハ太カラズ。 (六六一)となかいすげ
雌花鱗片ハ淡褐色。果囊ハ全面、厚ク毛ヲ以テ覆ハル。柱頭ハ太シ。 (六五六)えぞあぜすげ

九二

雌花鱗片ハ小形鈍頭 (六五七)なるまいすげ
雌花鱗片ハ大形、銳尖頭又ハ有刺銳尖頭 (六五八)ねむろすげ

〇三

果囊ハ小形、長サ一分。小穗ハ長サ三—七分。鱗片ハ果囊ト等長。 (六五七)なるまいすげ
果囊ハ大形、長サ一分三厘乃至一分七厘。小穗ハ長サ五分乃至一寸。鱗片ハ果囊ヨリ長シ。 (六五八)ねむろすげ

一三

雌花鱗片ハ暗褐色、中肋部綠色、微凸頭。果囊ハ楕圓狀三角形、膨脹スルコトナク、長サ一分乃至一分二厘。粗毛ヲ有ス。 (六六二)くろひなすげ
雌花鱗片ハ栗褐色、中肋部綠色、粗剛。果囊ハ倒卵狀長楕圓形、長サ一分、稍膨脹シ三角形ヲナシ、淡綠色、平滑。最下方ノ小穗ハ長柄ヲ有シ、殆ンド根生ノ狀態ヲ呈ス。 (六六三)みやけすげ

二二

果囊ハ其表面ニ短柔毛若クハ粗毛ヲ有ス。 三三
果囊ハ其表面平滑若ハ稍粗糙 三八

三三

苞ハ短葉ヲ有ス。瘦果ハ其頂端圓錐狀僧帽形ヲ呈ス。 三四
苞ハ佛焰狀ヲナシ、葉部ヲ缺ク。瘦果ハ其頂端圓錐狀僧帽形ヲナサズ。 (六六八)ひかけひげ

四三

苞ハ其下位ノモノ短キ鞘ヲ有ス。小穗ハ長楕圓狀卵形若クハ長楕圓形ニシテ稍密花。 三六
苞ハ綠色ナル長キ鞘ヲ有シ、葉片部短キ剛毛狀トナル。 三五

葉ハ其幅一二分。雌性小穂ハ長橢圓狀圓錐形ニシテ其長サ一二寸、幅三四分。果囊ハ卵狀圓錐形ヲナシ、漸次嘴部ニ連ル。
 葉ハ幅狭ク、雌性小穂ハ圓錐形ニシテ其幅約二分。果囊ハ球狀卵形ニシテ嘴部稍急出ス。
 性質能クじゆずなることすげニ類似ス。特ニ異ル點ハ囊性小穂ハ基部ニ至ルニ從ヒ花疎著シ又果囊ハ長橢圓狀卵形ニシテ屢々紫色ヲ帶ブ。
 果囊ハ長橢圓狀卵形ニシテ密毛ヲ以テ被ハレ、脈不明ナリ。嘴部ノ齒片短ク且硬直。
 果囊ハ稍密ニ有毛ニシテ著明ナル脈ヲ有シ、嘴部ノ齒片長シ。
 葉ハ長キ鞘ヲ有ス、鞘面平滑又ハ其下位ニアルモノハ少シク有毛。雌性小穂ハ七分乃至一寸三分。果囊ハ平滑。
 葉ハ其下位ニアルモノ葉鞘ト共ニ兩面密毛ヲ生ズ、上位ノモノハ裏面ニノミ毛ヲ有ス。雌性小穂ハ一二寸。果囊ハ少シク有毛若クハ平滑。
 (六八二乙)じゆずなることすげ
 (六八二丙)ほろばなることすげ
 (六八三)むじなすげ
 (六八四甲)えぞかさすげ
 (六八四乙)あかんかさすげ

635 a. *Carex rara* Boott subsp. *capillacea* Kük.

異名 *C. udu* var. *sachalinensis* Fr. Schum. ex p.; *C. ontakensis* Fr. et Sav.

(六五甲) えぞまつばすげ。

朱氏、樺、植、誌一九一頁。牧野、植、雜誌九卷(七二)頁。

莖ハ高サ一尺。葉ハ概ネ莖ヨリ短シ。小穂ハ短ク、長サ二分乃至二分六厘、上部ニ少數ノ雄花ヲ生ズ。鱗片ハ卵形。果囊ハ卵形、不明瞭ナル脈ヲ有ス。柱頭ハ三個。

產地。河畔濕地ニ生ズ、西海岸各所ニ之ヲ産ス。
 分布。本邦内ニ於テハ樺太、北海道、本州及ビ朝鮮ニ分布シ、國外ニテハ滿洲、中央支那、東部ヒマラヤ及ビ濠洲ニ産ス。

635 b. — var. *nana* Kük.

二四	果囊ノ嘴部ハ僅ニ切レ込ミ又ハ全縁 果囊ノ嘴部ニ著シキ切レ込ミアリ 雌性小穗ハ二三個、圓壘形、長サ一寸乃至一寸三分、幅一分七厘、花ハ疎生ス。苞ハ短鞘ヲ有ス。果囊ハ卵狀楕圓形、紫綠色ヲ呈ス (六七三)あひつすけ	三四	雌性小穗ハ三―五個、圓壘形、長サ一寸乃至三寸、花ハ密生ス。苞ハ葉狀、極メテ短キ鞘ヲ有ス。果囊ハ卵形、帶灰橄欖色、少シク皺ヲ有ス (六七四)かさすけ	四四	苞ハ短キ葉片ヲ有ス。花柱ノ基部膨脹シ、永存性 苞ハ長キ葉片ヲ有ス。花柱ハ基部膨脹セズ、脱落性 雌性小穗ハ圓壘形ニシテ其先端ニ少シク雄花ヲ雜ユ。雌性鱗片ハ微凸頭果囊ハ多脈ヲ有ス (六七九)えびさはすけ	五四	雌性小穗ハ長楕圓形若クハ卵形ヲナス 瘦果ハ乳頭狀小隆起ヲ缺ク。雌性小穗ハ稍棍棒狀ヲ呈シ、雌性小穗ハ總テ離生ス 瘦果ハ白色ナル乳頭狀小隆起ヲ密生ス。雌性小穗ハ線形、雌性小穗ノ上位ノモノハ雄性小穗ト相接近シ、其他ハ離生ス (六七八)ぐれーんすけ	六四	雌性小穗ハ其花稍密生シ、莖葉共ニ平滑 雌性小穗ハ其花疎生シ、莖葉共ニ有毛 (六七六)ひえすけ (六七七)けすけ	七四	果囊ハ平滑ナリ 果囊ハ多少有毛ナリ 果囊ハ殆ンド水平ニ開出シ、嘴部ハ急ニ尖出ス 果囊ハ斜ニ開出シ、嘴部漸次尖出ス 雌性小穗ハ其花稍密生シ、莖葉共ニ有毛 (六七六)ひえすけ (六七七)けすけ	八四	果囊ハ多少有毛ナリ 果囊ハ殆ンド水平ニ開出シ、嘴部ハ急ニ尖出ス 果囊ハ斜ニ開出シ、嘴部漸次尖出ス 雌性小穗ハ其花稍密生シ、莖葉共ニ有毛 (六七六)ひえすけ (六七七)けすけ	九四	果囊ハ斜ニ開出シ、嘴部漸次尖出ス 雌性小穗ハ其花稍密生シ、莖葉共ニ有毛 (六七六)ひえすけ (六七七)けすけ	〇五	口ハ凹形ヲ呈ス 莖ハ肥大、三角形ヲナシ、上部粗糙、葉ハ其幅廣ク五分ニ達シ、平坦。雌性小穗ハ大形、二寸乃至二寸五分。果囊ハ球狀卵形、黃綠色ヲ呈ス (六八〇)からふとかさすけ (六八一)ねほかさすけ
----	--	----	--	----	--	----	---	----	--	----	--	----	---	----	---	----	--

產地。海邊砂丘若ハ砂原ニ生シ、亞庭灣及ビ東海岸ニ産ス。
分布。樺太、北海道、本州、朝鮮等ノ海濱ニ生シ、又北部中央支那ニ發見サル。

638. *Carex pseudo-curaica* Fr. Schm.

(六三八) つるすげ。

朱氏、樺、植、誌、六七及ビ一九二頁、五圖版八一—一四圖。松村、名鑑、下、前、一二八頁。

根莖ハ長ク匍匐シ、一—三寸ノ間隔ヲ置キテ莖ヲ生ズ。莖ハ直立、先端粗糙。莖葉ハ線形、巾一分三厘、小穂ハ七—十個。鱗片ハ卵形、果囊ハ卵狀橢圓形、長サ一分三厘、花柱ハ基部肥厚ス。

產地。沼澤及ビ泥炭地ニ生シ、西海岸及ビ亞庭灣方面ニ産ス。

分布。北海道本島、南千島、禮文島ヨリ樺太ヲ經テ東部西比利亞方面ニ分布ス。

639. *Carex pallida* C. A. Mey.

異名 *C. siccutu* Boott.

(六三九) えぞかはすすげ。

朱氏、樺、植、誌、一九二頁。小泉、樺、植、二八頁。松村、名鑑、下、前、一三二頁。

根莖ハ匍匐。莖ハ直立、高サ七寸乃至一尺五寸。葉ハ莖ト等長、帶白綠色、巾一分三厘。小穂ハ五—八個、上部ハ密集スルモ下部ハ多少分離ス。果囊ハ披針狀卵形、長サ一分五厘、卵形ナル鱗片ヨリ長シ。

產地。河畔及ビ林中ノ草原ニ生シ、島内各所ニ産ス。

分布。北海道及ビ樺太ニ産シ、又勘察加、東部西比利亞、滿洲及ビ朝鮮ノ北部ニ産ス。

640. *Carex macrocephala* Willd.

(六四〇) こらほぶぢぢ。

莎草科

異 名 *C. nana* Boott; *C. ada* var. *sachalinensis* Fr. Schm. ex p.; *C. amurensis* Franch.

(六五) はりがねすげ。

松村、名鑑、下、前、一三〇頁。

莖ハ前者ヨリ低シ。果囊ハ二個ノ顯著ナル側脈ヲ有ス。

産 地。河畔湿地ニ生ジ、えづまつはすげト雜生ス。

分 布。本邦ノミニ産ス北ハ樺太及ビ千島ヨリ南ハ九州ニ達シ、北國最モ普通ニ之ヲ産ス。

636. *Carex pauciflora* Lightf.

(六三六) みがへりすげ。 (新稱)

朱氏、樺植、誌一九一頁。

莖ハ細ク散生シ、高サ三一六寸。葉ハ絲形。小穂ハ三—五花ヲ疎生ス。鱗片ハ披針形。果囊ハ長橢圓形、鱗片ヨリ長ク、始メ直立スルモ後ニ反轉シ、長サ二分。柱頭ハ三個。

産 地。「ツンドラ」水苔中ニ生ジ、北樺太ニ産ス。

分 布。本邦ニアリテハ樺太以外ニアルヲ知ラズ、國外ニアリテハ北部及ビ中部歐羅巴、東部西比利亞、勘察加及ビ北米ニ擴布ス。

637. *Carex arenicola* Fr. Schm.

(六三七) ころかはすげ。

朱氏、樺植、誌一九一頁六圖版一八一—二四圖。松村、名鑑、下、前、九九頁。

根莖ハ匍匐シ、莖ハ稍太ク、上部粗糙。葉ハ巾七厘乃至一分。果囊ハ披針狀卵形、長サ一分三厘、鱗片ヨリ僅ニ長シ。

効 用。海濱其他砂地ニ繁生シ、長キ地下莖ヲ以テ砂中ニ蔓延スルヲ以テ砂防工事ニ利用スルヲ得ベシ。

(六四二) のるげすげ。 (新稱)

莖ハ簇生、高サ三寸乃至一尺。葉ハ線形、莖ト等長、巾七厘乃至一分。小穂ハ四―六個、頂部小穂ハ兩性、棍棒形、側部小穂ハ長橢圓形又ハ長橢圓狀卵形、苞ヲ缺ク。果囊ハ廣卵形。

產地。海水ノ浸入スル濕地ニ生ジ、鈴谷河口ニ之ヲ産ス。

分布。北部太西洋及ビ北氷洋ノ沿岸ニ産シ、又太平洋沿岸ニアリテハペーリング海及ビオホック海沿岸ノミニ知ラル。

643. *Carex canescens* L.

(六四三) はくさんすげ。

朱氏、樺、植、誌一九三頁。小泉、樺、植、二八頁。松村、名鑑、下、前、一〇四頁。

莖ハ簇生、高サ七寸乃至一尺五寸。葉ハ莖ヨリ短ク、巾七厘乃至一分。小穂ハ四―六個、卵形、苞ヲ缺キ、下位小穂ハ稍離生ス。鱗片ハ卵狀微凸頭、果囊ハ卵形、長サ七八厘。

產地。泥炭地、卑濕ナル草原等ニ生ジ、島内隨所之ヲ産ス。

分布。樺太、北海道及ビ本州ノ高山ニ産シ、又北部朝鮮及ビ滿洲ヨリ西比利亞全部ニ貢リ、歐洲諸國ニ及ブ、尙ホ濠洲及ビ南北亞米利加ニモ之ヲ産ス。

附記。本種ノ變種 *var. fulleri* F. Kuntz. はくさんすげ(新稱)及ビ *var. subulinea* Loescht. ほろばはくさんすげ(新稱)ノ二變種モ亦樺太ニ産ス。こはくさんすげハ貝塚村及ビハムダサニ産シ、ほろばはくさんすげハ大泊及ビ敷香ニ於テ之ヲ採集ス。

644. *Carex traiziscana* Fr. Schm.

異名 *C. nemurensis* French.

(六四四) おせぬますげ。

朱氏、樺、植、誌一九二頁、七圖版一一―一五圖。松村、名鑑、下、前、一三六頁。

莖ハ簇生、高サ一尺三寸乃至二尺六寸。葉ハ莖ヨリ短ク、巾五―七分。小穂ハ五―七個、兩性、卵形又ハ殆ンド球

朱氏樺植誌一九三頁。宮部千島植二六八頁。樺植誌二七頁。松村名鑑下前二一九頁。

根莖ハ匍匐。莖ハ太ク、直立、高サ五寸乃至一尺。葉ハ廣線形、莖ヨリ高ク、巾一分三厘乃至二分六厘。小穂ハ密集シ、長橢圓狀卵形、長サ一二寸。果囊ハ卵狀披針形、緣邊ニ缺刻狀牙齒アリ。

効用。海濱砂防ノ爲メ利用スルコトヲ得ベシ。

產地。海濱砂地ニ生ジ、東西兩海岸各所ニ之ヲ産ス。

分布。本邦ニ於テハ南ハ九州ヨリ北ハ千島、樺太ニ至ル沿岸ニ普通之ヲ産シ、又朝鮮及ビ南烏蘇里地方ニ及ビ又一方勘察加ヨリ北米ノ西北沿岸ニ擴布ス。

641. *Carex glareosa* Wahlb. forma *elegantissima* Kük.

異 名 *C. glareosa* var. *soriflensis* Lev. et Vnl.

(六二) す、やすげ。 (新稱)

莖ハ簇生、絲形、高サ一尺七寸ニ達シ、銳稜ヲ有ス。葉ハ絲形、有溝、莖ヨリ短シ。頂生小穂ハ兩性又ハ雄性、苞ヲ缺ク。果囊ハ橢圓形、卵狀ノ鱗片ヨリ少シク長シ。

產地。海水ノ浸入スル濕地ニ生ズ、鈴谷河口及ビ女麗附近ニ生ズ。

分布。本種ノ分布區域ハ專ラ歐羅巴、亞細亞、及ビ北亞米利加極北ノ地ニアリテ樺太ニ最も近キ既知ノ產地ハ勘察加トス、本邦ニ於テハ本島以外ニ之ヲ産スルコトヲ知ラズ。

附記。本品名ハキユーケンタール氏ガフオリー氏ノ鈴谷河口ニ於テ採集シタルモノニ與ヘタル名稱ニシテ標準種ト異ル要

點ハ莖長ク一尺七寸ノ高サニ達シ且ツ銳稜ヲ有シ、雌花鱗片ハ栗褐色ヲ呈シ且ツ銳頭ヲナス。小泉氏ハ中原氏ノ同ク鈴谷河口濕地ニ於テ採集シタルすげノ一種ヲ (*Carex lugens* Wahlb. トセリ。未ダ中原氏ノ標本ヲ見ズト雖モ兩種ハ頗ル近似セル種類ナレバ或ハ異名同品ナルヤモ知レズト思考ス、記シテ後日ノ調査ニ待ツ。

642. *Carex norvegica* Willd.

異 名 *C. soriflensis* Lev. et Vnl.

ほそすげニ類シ、其果囊ノ長サ辛ジテ七厘ニ達スルモノナリ。

產地。大泊附近濕潤ナル林中ニ生ズ。

分布。樺太以外ニ未ダ産スルコトナ知ラズ。

646 a. *Carex tenuiflora* Wahlenb.

(六四六甲) しろはりすげ。いつぽんすげ。

松村、名鑑、一三五頁。

莖ハ殆ンド平滑、高サ五寸乃至一尺五寸。葉ハ莖ヨリ短ク、巾三厘乃至五厘。小穂ハ三個、兩性、球形、密集シテ三角狀卵形ヲ呈ス。鱗片ハ卵形、鈍頭。果囊ハ長橢圓形、長サ一分。

產地。泥炭地及ビ林中濕地ニ生ジ、亞庭灣方面ニ産ス。

分布。本邦内ニ於テハ本州ノ中部以北及ビ朝鮮ニ産シ、國外ニ於テハ滿洲、西比利亞、北部歐羅巴及ビ北米ニ廣ク分布ス。

646 b. — var. *arhyncha* Kük.

異名 *C. arhyncha* Franch.

(六四六乙) はりたますげ。

莖ハ著シク長ク、二尺六寸ニ達スルコトアリ。葉ハ有溝ニシテ鱗片ハ果囊ヨリ長シ。

產地。數香及ビ大泊方面ノ泥炭地ニ生ズ。

分布。樺太及ビ北海道ニ産シ、其他ノ地方ニ於テハ未ダ知ラレズ。

646 c. — var. *macilentia* O. F. Lang.

異名 *C. macilentia* Fries.

(六四六丙) えぞしろはりすげ。 (新稱)

形、鱗片ハ卵形、果囊ハ鱗片ヨリ長ク、長サ一分二厘。

產地。泥炭地ニ生ジ、島内各所ニ産ス。
分布。樺太及ビ北海道ニ最も普通ニシテ本州ニテハ岩代以北ニ之ヲ産シ、其分布區域大陸ニ及バズ。

645 a. *Carex tenella* Schkuhr.

(六四五甲) からふとほそすげ。 (新稱)

朱氏、樺、植、誌、一九三頁。小泉、樺、植、二八頁。

莖ハ絲形、高サ七寸乃至一尺七寸。葉ハ扁平、莖ト等長、巾三—五厘。小穂ハ二—四個、小形、球形、離生シ、苞ヲ缺ク。
鱗片ハ卵形、果囊ハ卵狀長橢圓形、鱗片ヨリ長ク、八厘乃至一分。

產地。泥炭地及ビ濕潤ナル針葉樹林中ニ生ジ、全島ヲ通ジ之ヲ産ス。
分布。本邦ニ於テハ樺太及ビ朝鮮ノ外他ニ産セズ、國外ニアリテハ滿洲及ビ東部西比利亞ヨリ歐洲及ビ北米ノ北部ニ分布ス。

645 b. — var. *misera* Franch.

異名 *C. misera* Franch.; *C. tenella* var. *Dominii* Levl. et Vnt.

(六四五乙) ほそすげ。

からふとほそすげト異ナル要點ハ其莖頗ル長ク、殆ンド三尺ニ達シ、葉ハ頗ル狹ク且ツ屢々内卷シ又小穂ハ頗ル僅少ノ花ヨリ成ルコトナリ。

產地。林中濕地ニ生ズ、大泊附近ニ産ス。
分布。樺太ノ南部ヨリ北海道ヲ經テ本州ノ中部ニ及ブ。

645 c. — var. *brachycarpa* Kük.

(六四五丙) こつぶほそすげ。 (新稱)

649. *Carex remota* L. var. *remotaeformis* Kük.

異名 *C. remota* Fr. et Sav.; *C. alta* var. *Rochebrunii* Franch.; *C. remotaeformis* Kom.

(六四九) やぶすげ。しよたいすげ。

松村名鑑、下、前、一三一頁。

莖ハ簇生、軟弱、高サ一二尺。葉ハ莖ヨリ短ク、巾五—七厘。小穂ハ二—五個、兩性、卵形又ハ長橢圓狀卵形、著シク離生シ、上位小穂ハ苞ヲ缺キ、下位小穂ハ葉狀苞ヲ有ス。果囊ハ鱗片ヨリ長ク、卵狀披針形、長サ一分。

產地。林中濕蔭地ニ生ジ、本島西海岸及ビ海馬島ニ産ス。

分布。本州中部以北、北海道、樺太等ニ産シ、又朝鮮、滿洲、中央支那ヲ經テヒマラヤ山脈ニ達ス。

650. *Carex Schmidtii* Meish.

異名 *C. aperta* Boott.; *C. Marinowiczii* Fr. Selm.; *C. stricta* Kom.; *C. eladimuriensis* Lévl.

(六五〇) しゆみつとすげ。(新稱)

莖ハ簇生シ、高サ一尺乃至二尺五寸。葉ハ莖ヨリ短ク、巾七厘乃至一分。小穂ハ三—五個、上位ノ一—三個ハ雄性、線形、相接近シ、他ハ雌性、圓壩形。果囊ハ長サ七—九厘、鱗片ト等長。

產地。河畔卑濕ノ地若クハ林中濕潤ノ地ニ生ジ、本島南方各地ニ之ヲ産ス。

分布。本邦ニテハ北海道、樺太及ビ朝鮮ニ産シ、國外ニテハ滿洲及ビ黑龍江省ヨリ以西南バイカル方面マデ分布ス。

651 a. *Carex caespitosa* L.

異名 *C. caespitosa* var. *rubra* Lévl. et Vnl.

(六五一) 甲くろをすげ。(新稱)

莖ハ簇生シ、高サ一尺乃至一尺五寸。葉ハ莖ヨリ短ク、巾七厘乃至一分。小穂ハ三—四個、頂部ノ一個ハ雄性、線

朱氏、樺、植、誌一九三頁。

莖ハ一尺乃至一尺七寸ノ高サヲ有シ、小穂ハ三個、稍分離シテ生ジ、果囊ノ口ハ著シク凹形ヲナス。

產地。濕漚ナル林中若ハ泥炭地ニ生ジ、本島中部以南ニ産ス。

分布。本邦ニテハ樺太及ビ北海道ニ産シ、國外ニテハ諾威ニノミ知ラル。

647. *Carex pseudo-loliacea* F. Schm.

(六四七) おほつるすげ。 (新稱)

朱氏、樺、植、誌一九三頁、六圖版七一—一三圖。

莖ノ高サ七寸乃至二尺ニ達シ、其上部粗糙。葉ハ莖ト殆ンド等長、巾七—九厘。鱗片ハ卵形。果囊ハ長サ一分二厘。

產地。泥炭地ニ生ジ、島内ヲ通ジテ之ヲ産ス。

分布。樺太及ビ北海道ニ産ス。

附記。一品種 *form segregata* Ktze. ナルモノヲ大泊附近ニ於テフオリー氏採集セリ、北海道及ビ千島ニモ亦之ヲ産ス、本種ト異ナル點ハ莖高クシテ二尺ニ達シ、小穂ハ稍相分離シテ生ズ。

648. *Carex loliacea* L.

(六四八) あかんすげ。 (新稱)

松村、名鑑、下、前、一—一八頁。

莖ハ絲形、直立、高サ七寸乃至一尺三寸。葉ハ莖ヨリ短ク、巾三—七厘。小穂ハ三—五個、小形、球形、離生シ、苞ヲ缺ク。鱗片ハ廣卵形。果囊ハ鱗片ヨリ二倍長ク、長橢圓狀卵形、長サ八厘乃至一分。

產地。泥炭地又ハ林中濕地ニ生ジ、大泊附近ニ産ス。

分布。亞寒帶及ビ北部溫帶區域ニ廣ク分布シ、本邦ニテハ樺太、北海道及ビ朝鮮ニ産シ、隣邦ニテハ滿洲、勘察加等ニ産ス。

(六五三) やらめすげ。えぞすげ。 ペットパウシ(アイヌ名)。

朱氏樺植、誌一九七頁。 樺植、概報六九頁。 松村名鑑、下、前、一〇六頁。

莖ハ太ク、高サ一—三尺。葉ハ巾一二分。雄性小穂ハ二—三個、棍棒狀。雌性小穂ハ二—四個。鱗片ハ披針形。果囊ハ鱗片ヨリ短ク、卵形、長サ一分。

効用。夏月葉ヲ刈取リ日ニ乾シ繩ニ作リ又蓆ヲ編ムニ用フ。

産地。沼澤ニ生ズ、樺太全島ヲ通シ普通ニ之ヲ産ス。

分布。本邦ニテハ樺太、千島、北海道ニ普通ニ産シ、本州ニテハ高山ニ生ズ、亞細亞大陸ニテハ其東北端即チオホツク海及ビベーリング海ノ沿岸方面ニ産シ、又北米及ビ歐洲ニテハ多クハ寒帶若クハ亞寒帶地方ハ産ス。

654. *Carex Middendorffii* Fr. Schm.

異名 *C. leucialis* French.

(六五四) ほろむいすげ。くろすげ。とまりすげ。

朱氏、樺植、誌一九七頁、七圖版一—五圖。 松村名鑑、下、前、一一八頁。

やらめすげニ酷似スルモ之レト異リ根莖ハ斜下シ、雌性小葉ハ卵形ニシテ小形ナリ。

産地。泥炭地ニ生ズ、島内最も廣ク分布ス。

分布。樺太、南千島及ビ北海道本島ノ泥炭地ニ普通之ヲ生ズ、本州ニテハ日光四國ニテハ劔山ニ産スト云フ、又大陸ニ於テハ僅ニ黑龍江方面ニ及ブ。

655. *Carex tuminensis* Kom.

(六五五) みつまたすげ。(新稱)

やらめすげニ酷似スルモ小穂ハ苞間ヨリ二三個出ヅルニヨリ區別シ得ベシ。

産地。敷香支廳管内ニ産シ、河岸湿地ニ生ズ。

狀圓壩形、他ハ雌性、長橢圓形又ハ短キ圓壩形。

產地。豐原附近ノ草原地ニ生ズ(キューケンタール氏ニ依ル)。

分布。本邦ニテハ本州ノ北部以北及ビ朝鮮ニ産シ、國外ニテハ滿洲及ビ西利亞全部ヨリ歐羅巴ノ北部及ビ中央部ニ擴布ス。

651 b. — var. *minuta* Kük.

異名 *C. minuta* French; *C. uska* French.

(六五二) くろめすげ。 (新稱)

松村、名鑑、下、前、一、二〇頁。

莖ハ細長ニシテ高サ二—三尺。雌性花序ハ一—三個、小形、長橢圓狀卵形。

產地。濕潤ナル草原又ハ泥炭地ニ生ズ、亞庭灣及ビ多來加灣沿岸方面ニ産ス。

分布。北海道、千島支古丹及ビ樺太ノミニ産ス。

652. *Carex subspathacea* Woronsk.

(六五三) ひめろしほすげ。 (新稱)

朱氏、樺、植、誌、一九六頁。

根莖ハ匍枝ヲ有ス、莖ハ一—五寸。葉ハ莖ヨリ高ク、雄性小穗ハ一個、線狀長橢圓形。雌性小穗ハ一—三個、長橢圓形、無柄又ハ短柄ヲ有ス。鱗片ハ卵形。果囊ハ卵狀橢圓形、長サ一分乃至一分二厘。

產地。海水ノ浸入スル濕地ニ生ズ、留多加、女麗及ビ露領ヅイ附近ニ産ス。

分布。歐、亞、米ノ寒帶區域内ニ産シ、樺太ヲ以テ最モ南方ノ產地トナス。

653. *Carex Lyngbyei* Hornem.

異名 *C. erythocarpa* C. A. Mey.

異名 *C. latiuspis* Franch.

(六五八) ねむろすげ。

朱氏、樺、植、誌一九三頁。宮部、千島、植、二六二頁。小泉、樺、植、二九頁。

莖ハ高サ七寸乃至二尺。葉ハ莖ヨリ短ク、巾七厘乃至一分三厘。小穂ハ三―五個、殆ンド無柄、相接近シ、頂生ノモノハ兩性、棍棒狀長橢圓形、他ハ長橢圓形。下部ノ苞ハ葉狀、鱗片ハ卵形。

產地。海邊ノ草原及ビ高丘ニ生ジ、本島沿岸殆ンド隨所之レヲ産ス。

分布。本邦ニアリテハ北海道、南千島及ビ樺太ニ産シ、大陸ニアリテハ滿洲、黑龍江省ヨリ勘察加ニ及ビ、尙ホ北米ノ西北部沿岸地方ニ分布ス。

659. *Carex macrochaeta* C. A. Mey.

(六五九) からふとみやまぐろすげ。 (新稱)

朱氏、樺、植、誌一九五頁。

莖ノ高サ一二尺。果囊ハ披針狀橢圓形。堅果ハ倒卵狀長橢圓形。

產地。露領西海岸クタウシバル山頂及ビ富内湖内ノ島嶼ニ産ス。

分布。樺太ノ外ベーリング海東西兩沿岸方面ニ産ス。

660 a. *Carex scita* Maxim.

異名 *C. ciliolata* Franch.; *C. diacuspis* Lévl. et Vnt.

(六六〇甲) ましけすげ。

松村、名鑑、下、前、一三二頁。

根莖ハ簇生、短キ匍枝ヲ有ス。莖ハ高サ一尺五寸乃至一尺八寸。葉ハ莖ヨリ短ク、巾一寸乃至一寸八分。小穂ハ

分布。樺太以外ニアリテハ僅ニ北朝鮮ニノミ知ラル。

656. *Carex Augustinowiczii* Meinsh.

異名 *C. elusinoides* var. *flaccidior* Fr. Schm.; *C. bidentula* Franch.

(六五六) えぞあぜすげ。ひらぎしすげ。やちばうず。タプケキナ(北アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌、一九六頁。松村、名鑑、下、前、一〇〇頁。

根莖ハ簇生、匍枝ヲ生ズ。莖ハ高サ一尺八寸、粗糙。葉ハ巾七厘乃至一分、三個、頂生小穗ハ雄性又ハ兩性、其他ハ雌性又ハ雄性又ハ雄性ヲ混ズ。苞ハ凡テ葉狀。果囊ハ橢圓狀卵形、長サ一分。

產地。山間溪流若クハ河畔濕潤ナル林中ニ生ズ、島内ニ普ク分布ス。

分布。本邦ニアリテハ樺太、千島、北海道及ビ朝鮮ニ産シ、國外ニアリテハ滿洲及ビ黑龍江省ニ産ス。

657. *Carex Buxbaumii* Wahl.

異名 *C. tarumensis* Franch.; *C. picea* Franch.

(六五七) たるまいすげ。(新稱)

松村、名鑑、下、前、一三五頁。小泉、樺、植、三〇頁。

根莖ハ匍枝ヲ生ズ。莖ハ一二尺。葉ハ莖ヨリ短ク、巾七厘乃至一分。小穗ハ三―四個、長橢圓形、頂部小穗ハ雄性。下部ノ苞ハ葉狀。鱗片ハ卵形、倒卵形、長サ七厘乃至一分。

產地。濕潤ナル草原ニ生ズ、小泉氏ニ依レバ大泊附近ニ産スト云フ。

分布。本邦ニテハ北海道、太平洋沿岸ニ産シ、國外ニアリテハ歐洲北米及ビ亞細亞北部ニ擴布シ、尙亞弗利加ノ北部及ビ濠洲ニモ産ス。

658. *Carex Gmelini* Hk. et Arn.

朱氏、樺、楠、誌一九六頁。

莖ハ細長、一二尺。葉ハ莖ト殆ンド等長、巾三—五厘。小穂ハ三—四個、頂生。小穂ハ雄性、線形、他ハ雌性、殆ンド球形無柄。下苞ハ葉狀。鱗片ハ卵形。果囊ハ卵形、長サ一分。鱗片ヨリ二倍長シ。

產地。濕潤ナル針葉樹林若クハ泥炭地ニ生シ、數香支廳管内ニ最も多ク産シ、又亞庭灣方面モ多少之レヲ産ス。
分布。樺太及ビ北朝鮮ニ産シ、又滿洲、黑龍江方面ヨリ以西歐洲ノ中央及ビ北部ニ及ブ。

662. *Carex gifuensis* Franch.

(六二二) ころひなすげ。

松村、名鑑、下、前、一一二頁。

莖ハ細長、高サ一尺餘。葉ハ莖ヨリ長ク、巾七厘。小穂ハ二—三個相接近シ、頂生ノモノノミ。雄性ニシテ他ハ雌性、球狀卵形。鱗片ハ長橢圓狀卵形。

產地。林中濕潤ナル地ニ生ズ、榮濱及ビ大泊附近ニ産ス(キユーケンタール氏ニ依ル)。
分布。樺太、本州及ビ朝鮮ニ産シ、北海道ニハ未ダ之レヲ採集セズ。

663. *Carex subumbellata* Meisch.

異名 *C. pediformis* var. *Fr. Schm.*

(六三三) みやけすげ。(新稱)

朱氏、樺、楠、誌一九三頁。

莖ハ多數簇生シ、高サ三四寸。葉ハ莖ヨリ長ク、巾一分。小穂ハ有柄、四個。鱗片ハ卵形、微凸頭。

產地。露人シユミッド及ビグレーンノ兩氏ハ之ヲツライニ採集シ、三宅ハ之ヲ西海岸トブケシ及ビ鵜城山ニテ又亞庭灣内ニテハオマンベツ山ニテ採集ス。

三—五個、有柄、頂生ノ一個ハ雄性。果囊ハ綠色、紫點ヲ散布シ、長サ一分二厘乃至一分八厘、長橢圓形又ハ卵形。

產地。溪流ノ岸邊ニ生シ、海馬島ニ産ス、樺太ノ本島ニハ未ダ之ヲ見ズ。

分布。本邦ニテハ本州ノ中部以北ニ生シ、特ニ北海道ノ高山ニ最も廣ク分布シ、附屬島嶼ニテハ利尻、禮文ヲ經テ樺太ノ海馬島ニ至リ、一方千島諸島ヲ經テ勘察加ニ及ブ。

660 b. — var. *rishirensis* Kük.

異名 *C. rishirensis* Franch.

(六〇) ころしりすげ。

川上植、雜、一四卷(一一〇)頁。松村、名鑑、下前、一三一頁。

雄性花序ハ二個、果囊ハ殆ンド黑色ニシテ鱗片ト同色。

產地。海馬島各所ニ之ヲ産ス。

分布。海馬島ヨリ利尻山ヲ經テタ張岳ニ及ブ。

660 c. — var. *scabrinervia* Kük.

異名 *C. scabrinervia* Franch.; *C. xanthodonta* Franch.; *C. urolepis* Franch.; *C. scila* Led. et Vul.

(六〇) 丙 しこたんすげ。 (新稱)

莖ハ高シ。葉ハ廣ク、巾一分八厘乃至二分三厘。雄性小穗ハ二個。果囊ハ縁部粗糙ナリ。

產地。岩上ニ生シ、東海岸近幌内及ビ海馬島ニ産ス。

分布。南千島諸島ヨリ根室、北見(禮文及ビ利尻兩島)ヲ經テ海馬島及ビ樺太本島ニ及ブ。

661. *Carex globularis* L.

(六六) となかいすげ。 (新稱)

666. *Carex blepharicarpa* Franch.

異名 *C. polyrrhiza* Fr. et Sav.; *C. pisiformis* var. *pedunculata* Fr. Schum.; *C. duensis* Minsh.; *C. Hayatae* Lévl. et Vint.

(六六六) しやうじやうすげ。

朱氏樺植誌一九四頁。松村名鑑一〇一頁。

莖ハ高サ一尺六寸。根葉ハ長ク、巾七厘—一分二厘。莖葉ハ長キ葉鞘ヲ有ス。小穂ハ三—四個。頂生ノモノハ雄性、棍棒狀。鱗片ハ倒卵形、截頭。

產地。山中樹林内ニ生ズ、島内各地ニ産ス。

分布。本邦ニテハ本州、北海道及ビ樺太ニ産シ、國外ニテハ勘察加ノミニ産ス。

附記。ギューケントール氏ニ依レバ樺太ニ本種ノ外尙ホ雌性小穂ノ悉ク分離シテ生ズル一品種アリト云フ其ニ *formae distinctae* 附キ、ノ名稱ヲ附セリ。

667 a. *Carex pisiformis* Boott.

異名 *C. stenostachys* Fr. et Sav.

(六七甲) ほんもんじすげ。

松村名鑑、一二五頁。

根莖ハ簇生、細長ナル匍枝ヲ生ズ。莖ハ一尺一至一尺三寸。根葉ハ莖ヨリ長ク、巾七厘—一分。鱗片ハ倒卵形、截頭、褐色。果囊ハ卵狀橢圓形、鱗片ハ等長。

產地。山林中ニ生ジ、大泊附近ニ産ス。

分布。樺太ノ南部、北海道、本州及ビ朝鮮ニ産ス。

664. *Carex caryophylla* Latour. subsp. *nervata* Kük.

異名 *C. nervata* Fr. et Sacc.; *C. pediformis* var. *rostrata* Fr. Schum.; *C. homiolepis* Fr. et Sacc.; *C. multipes*

Lévl. et Vint.; *C. multifliculmis* Lévl. et Vint. p. p.

(六六四) しはすげ。

朱氏樺植誌一九四頁。松村名鑑下前一〇四頁。

莖ハ高サ三—五寸。葉ハ巾七厘。小穂ハ三—四個、有柄、相接近ス。頂生ノモノノミ雄性、他ハ雌性ニシテ長橢圓形。鱗片ハ卵形、有針銳頭。果囊ハ倒卵形。

產地。高燥ナル草原若クハ砂地ニ生ズ、大泊及ビ榮濱附近ニ産ス。

分布。本邦ニテハ本州北海道樺太及ビ朝鮮ニ産シ、國外ニテハ黑龍江省ニノミ之ヲ見ル。

備考。本島ニ産スルモノハ *forma densata* Franch. ナル品種ニ屬ス。

665. *Carex umbrosa* Host subsp. *subyuensis* Lessing.

異名 *C. pediformis* var. *caespitosa* Fr. Schum.; *C. kamikawensis* Franch.; *C. reticulata* Franch.; *C. lucidula*

Franch.

(六六五) かみかはすげ。

松村名鑑一六頁。

莖ハ高サ一尺一至一尺五寸。葉ハ巾七厘。小穂ハ三—四個、下位ノモノハ離生シ、頂生ノモノハ雄性。鱗片ハ倒卵形。

產地。林中又ハ草原ニ生ズ、島内各所及ビ海馬島ニ之ヲ産ス。

分布。本邦ニテハ樺太北海道及ビ朝鮮ニ産シ、國外ニテハ滿洲及ビ黑龍江省ヨリ西比利亞エニセイ方面以東勘察加ニ至ル。

橢圓形、鱗片ハ長橢圓形。果囊ハ倒卵形又ハ卵形。

產地。林中濕潤ノ地ニ生シ、鈴谷山ニ産ス。

分布。本邦ニテハ樺太及ビ朝鮮ニ産シ、國外ニアリテハ滿洲及ビ中央支那ニ産ス。

670. *Carex rariflora* Smith.

(六七〇) ちしますげ。

朱氏、樺、植、誌一九六頁。松村名鑑、下、前、一三〇頁。

莖ハ三寸乃至一尺。葉ハ莖ヨリ短ク、巾七厘。小穂ハ三個、有柄、稍離生。雄生小穂ハ頂生、絲狀長橢圓形、他ハ雌性、長橢圓狀圓壘形。

產地。泥炭地ニ生ズ、島内各地ニ之ヲ産ス、海馬島ニモ亦之ヲ生ズ。

分布。歐、亞、米ノ寒帶及ビ亞寒帶ニ廣ク分布ス、本邦ニテハ樺太ノ外北海道及ビ千島ニ産ス。

671. *Carex limosa* L.

(六七一) からふとやちすげ。 (新稱)

朱氏、樺、植、誌一九七頁。小泉、樺、植、二八頁。

莖ハ七寸一至一尺五寸。葉ハ莖ヨリ短ク、有溝、殆ンド絲形。小穂ハ二―三個離生、長柄ヲ有シ、雄性小穂ハ一個、頂生、線形、他ハ雌性、橢圓形又ハ卵形。果囊ハ卵形、長サ一分―一分三厘。

產地。泥炭地ニ生ズ、島内各地ニ之ヲ産ス。

分布。本邦ニテハ樺太及ビ朝鮮ニ産シ、國外ニアリテハ滿洲、黑龍江省及ビ西比利亞全部ニ普及シ、又歐洲及ビ北米ニモ廣布ス。

672. *Carex stenantha* Fr. et Sav.

667 b. — var. *sachalinensis* Kük.

異名 *C. sachalinensis* Fr. Schum.; *C. amphora* Fr. et Sar.; *C. pseudo-conica* Fr. et Sar.; *C. korsakoviensis* Lévl.

(六六七) ごんげんすげ。おほいとすげ。

朱氏、樺、植、誌一九四頁、六圖版一四—一七圖。松村、名鑑、下、前、一二六頁、一二八頁。

小穂ハ凡テ離生、有柄、鱗片ハ綠色。

產地。針葉樹林中ニ普通ニ生ジ、島内各地及ビ海馬島ニ産ス。
分布。樺太及ビ南千島ヨリ北海道ヲ經テ本州ノ中部ニ至ル。

668. *Carex lanceolata* Boott.

異名 *C. pediformis* var. *genuina* Fr. Schum.; *C. floribunda* Meisn.; *C. longisquamata* Meisn.

(六六八) ひかげすげ。

朱氏、樺、植、誌一九三頁。松村、名鑑、下、前、一二四頁。

莖ハ簇生、高サ三寸乃至一尺、葉ハ巾三—七厘。小穂ハ三—五個、最上位ハ雄性、他ハ雌性、長橢圓狀圓壘形。鱗片ハ披針形又ハ卵狀披針形。果囊ハ其長サ一分、鱗片ノ二分ノ一。

產地。草原向陽ノ地又ハ山腹急斜面ニ生ズ、久春内、真縫以南ノ地ニ多ク産ス。
分布。樺太以南本州ノ中部ニ亘リ分布シ、大陸ニテハ黑龍江省ヨリ滿洲及ビ朝鮮ヲ經テ支那ニ擴布ス。

669. *Carex alba* Scop. subsp. *ussuriensis* Kük.

異名 *C. ussuriensis* Kom.

(六六九) すゝ、やしろすげ。(新稱)

莖ハ高サ五寸乃至一尺。葉ハ巾一分乃至一分五厘。小穂ハ三個、長柄ヲ有シ、頂生小穂ハ雄性、線形、他ハ雌性、長

ヲ有シ、直立ス。鱗片ハ披針形、果囊ヨリ短シ。

効用。葉莖ヲ刈リ日ニ乾シ、蓆ニ編ミ又繩ニ作ル。

産地。沼澤ニ生ズ、樺太南部ニ多ク産ス。

分布。本邦ニテハ樺太、北海道、本州、四國、九州及ビ朝鮮ニ産シ、國外ニアリテハ滿洲及ビ中央支那ニ産ス。

附記。フオリー氏が大泊ニテ採集シタルモノニシテ穂ノ小形ナルモノチキユークエンタール氏ハ本種ノ一品種トシ *forma re*

ducta Kuhn. ノ名稱ヲ附セリ。

675. *Carex Morrowii* Boott.

異名 *C. foliosissima* Fr. Schum.

(六七五) かんすげ。

朱氏樺植、誌一九五頁六圖版一—六圖。松村、名鑑、下、前、一一一頁。

莖ハ高サ五寸乃至一尺。葉ハ莖ヨリ高く、巾一分三厘—二分六厘、雌性小穂ハ二—四個、苞ハ鞘狀。鱗片ハ卵狀披針形、果囊ハ卵形、長サ一分、鱗片ト殆ンド等長。

産地。林中陽燥ノ地ニ生ズ、樺太南部ニ産ス。

分布。樺太南部ヨリ北海道ヲ經南ハ四國、九州ニ及ブ。

676. *Carex longerosstrata* C. A. Mey.

(六七六) ひえすげ。

朱氏樺植、誌一九五頁。松村、名鑑、下、前、一一八頁。

莖ハ五寸乃至一尺。葉ハ莖ヨリ高く、巾七厘—一分三厘、雌性花序ハ一二個、卵形。鱗片ハ卵狀披針形。果囊ハ倒卵形、長嘴ヲ有シ、鱗片ヨリ少シク長シ。

産地。山腹叢林中若クハ草原ニ生ズ、島内各地ニ産ス。

異 名 *C. ferruginea* var. *Fr. Schum*; *C. Schmidtii* Boeck; *C. stenolepis* Korsch.; *C. klausipala* Meisch.

(六七) いはすげ。

朱氏、樺、植、誌、一九六頁。松村、名鑑、下、前、一三四頁。

莖ハ七寸乃至一尺三寸。葉ハ莖ト殆ンド等長、巾七—九厘。小穂ハ三—四個、離生、長柄ヲ有シ、下垂ス。雄性小穂ハ一個、頂生、他ハ雌性。苞ハ鞘狀、鱗片ハ長橢圓形。

產地、高山頂上ニ生ズ、樺太ニテハクタウシバル山及ビ登帆船山ニ産ス。
分布、樺太、南千島、北海道及ビ本州中部ノ諸高山ニ産ス。

673. *Carex Arnellii* Christ.

異 名 *C. sibirica* Maxim.; *C. Marinowiczii* Boeck; *C. Turczaninowiana* Meisch.

(六七) あひづすげ。

松村、名鑑、下、前、一〇〇頁。

莖ハ一二尺。葉ハ莖ト殆ンド等長。雄性花序ハ二—三個、殆ンド無柄。鱗片ハ披針狀卵形。果囊ハ鱗片ヨリ長シ。

產地、河岸潤葉樹林中又ハ海岸岩上ニ生ズ、島内各地ニ之ヲ産ス。
分布、本邦ニテハ本州及ビ樺太ニ産シ。國外ニテハ滿洲、北支那、蒙古及ビ西比利亞ニ産ス。

674. *Carex dispalata* Boott.

異 名 *C. japonica* var. *alopecuroides* Itoh. et Vahl.

(六七) かさすげ。 パッシヤモシ(樺アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌、一九六頁、七圖、版六一—一〇圖。松村、名鑑、下、前、一〇七頁。

莖ハ太ク、高サ二三尺。葉ハ莖ト等長、巾一分三厘—二分六厘。雄性小穂ハ一個、有柄、雌性小穂ハ三—五個、短柄。

(六七九) えぞさわすげ

松村名鑑、下前、一二三頁。

莖ハ高サ二―五寸、直立、平滑。葉ハ莖ヨリ抽出ス。小穂ハ三四個、最下部ヲ除ク外相接近シ、一個ハ雄性、他ハ雌生ニシテ長橢圓形、苞ハ葉狀、果囊ハ圓狀卵形、長サ七厘―一分。

產地。泥炭地ニ生ジ、島内北部ニ産ス。

分布。樺太ノ外北海道、太平洋ニ面スル諸國ニ産シ、又北米ニアリ。

680. *Carex rostrata* Stokes subsp. *rotundata* Kük.

異名 *C. rotundata* Wahlenb.

(六八〇) からふとかさすげ。 (新稱)

朱氏、樺、植、誌一九七頁。

莖ハ五寸乃至一尺、葉ヨリ短シ。雄性小穂ハ一個、短シ。雌性小穂ハ二―三個、上位ノモノハ無柄、殆ンド球形、下位ノモノハ長橢圓形、短柄ヲ有ス。鱗片ハ卵形、果囊ハ圓狀卵形、短嘴ヲ有ス。

產地。露領樺太西海岸「ツントラ」ニ生ズ。

分布。歐羅巴ノ北部、西比利亞寒帶地方、グリーンランドノ西部等ニ分布シ、樺太ハ其最モ南方ニアル產地ナリトス。

681. *Carex laeviostris* Blytt.

異名 *C. rhynchophylla* C. A. Mey.

(六八一) おほかさすげ。 ポプケキナ(北アイヌ名)。 オレコン(樺アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌一九七頁。 宮部、千島、植、二六八頁。 松村、名鑑、下前、一一七頁。 樺、植、概報六九頁。 小泉、樺、植、二九頁。

莖ハ太ク、高サ二―四尺。葉ハ莖ヨリ高ク、巾五分ニ達ス。雄性小穂ハ線形、三―七個、概ネ下部ニ雌花ヲ混ズ。雌

分 布。本邦ニテハ樺太、北海道、本州及ビ朝鮮ニ産シ、國外ニテハ滿洲、黑龍江省、東部西比利亞及ビ勘察加ニ産ス。

677. *Carex pilosa* Scop.

異 名 *Carex folcata* Fr. Schum.; *C. hakodensis* Lévl. et Vnt.

(六七) けすげ。 (新稱)

朱氏、樺、植誌一九四頁。松村、名鑑、下、前、一二五頁。

莖ハ一二尺。葉ハ莖ト等長、巾一分三厘乃至三分。雌雄小穗ハ二―三個、圓壻形、有柄。鱗片ハ卵形。果囊ハ卵形、長サ一分二厘―一分七厘、鱗片ヨリ長シ。

産 地。林中稍濕潤ナル地ニ生ズ、島内各地ニ廣ク産ス。

分 布。本邦ニテハ本州東北地方、北海道、樺太及ビ朝鮮ニ産シ、國外ニアリテハ黑龍江省及ビ歐洲ニ産ス。

678. *Carex Jackiana* Boott subsp. *parciflora* Kük.

異 名 *C. Glehnii* Fr. Schum.; *C. pleiorhiza* Lévl. et Vnt.

(六八) ぐれーんすげ。 (新稱)

朱氏、樺、植誌一九四頁、七圖版一六―二一圖。松村、名鑑、下、前、一一五頁。

莖ハ高サ二三尺。葉ハ廣ク、巾約二分。雌性小穗ハ二―五個、花ヲ疎生シ、下部ノモノハ長柄ヲ有ス。苞ハ葉狀。鱗片ハ卵狀披針形。果囊ハ橢圓狀紡錘形、長サ二三分、鱗片ヨリ稍長シ。

産 地。泥炭地ニ生ズ、島内各地ニ産ス。

分 布。本邦ニノミ産ス、其分布區域ハ北ハ樺太ヨリ南ハ本州中部ニ至ル。

679. *Carex Oederi* Retz. var. *viridula* Kük.

異 名 *C. viridula* Michx.

(六八二) 丙 ほそほなるこすげ。 (新稱)

朱氏、樺、植、誌、一九七頁。

じゆずなるこすげト異ル點ハ雌性小穗ハ基部花ヲ疎生シ、果囊ハ長橢圓狀卵形ニシテ紫點ヲ有スルニアリ。

產地。鈴谷原野、東海岸榮濱方面又海馬島ニ産ス。
分布。本邦ニテハ樺太及ビ北海道ニ産シ、國外ニテハ西比利亞、エニセイ以東、勘察加ニ達シ、又滿洲ニモ及ブ。

683. *Carex lasiocarpa* Ehrh. var. *ocultans* Franch.

異名 *C. filiformis* Fr. Schm.

(六八三) むじなすげ。 (新稱)

朱氏、樺、植、誌、一九八頁。松村、名鑑、下、前、一〇九頁。

莖ハ高サ一—三尺、細長、葉ハ莖ヨリ短ク、絲狀、有溝、雄性小穗ハ一—三個、絲狀、圓壻形、雌性小穗ハ一—三個、長橢圓形、苞ハ葉狀鱗片ハ披針形、果囊ハ長サ一分三厘—一分七厘、鱗片ト等長。

產地。泥炭地又ハ沼澤ニ生ズ、西海岸及ビ亞庭灣方面ニ産ス。

分布。本邦ニテハ樺太ノ外北海道本島及ビ千島ニ産シ、國外ニテハ滿洲及ビ支那ニ生ズ。

684 a. *Carex drymophila* Turcz.

異名 *C. orthostachys* Trev.; *C. amurensis* var. *drymophila* Kük.

(六八四) 甲 えぞかさすげ。 (新稱)

莖ハ太ク、高サ二三尺、葉ハ莖ヨリ短ク、巾二三分、平滑、雄性小穗ハ二—四個、線狀圓壻形、相接近ス。雌性小穗ハ三—四個、圓壻形、苞ハ葉狀、鱗片ハ披針形、果囊ハ鱗片ト等長、卵狀圓錐形、長サ二分。

性小穂ハ二―四個、圓壩形、長柄ヲ有ス。鱗片ハ長楕圓狀披針形。果囊ハ鱗片ヨリ長ク、長サ二分。

効用。葉莖ヲ刈リ乾シ蓆ヲ編ミ又繩ニ作ル。

產地。沼澤又ハ溪流中ニ生ス、島内各地普通ニ之ヲ産ス。

分布。本邦ニテハ本州東北地方、北海道、千島、樺太及ビ朝鮮ニ産シ、國外ニテハ滿洲、黑龍江省、勸察加、西比利亞、北部歐羅巴ニ至ル。

682 a. *Carex vesicaria* L.

(六八二甲) おになるこすげ。

松村、名鑑、下、前、一三七頁。

莖ハ一―四尺、葉ハ莖ヨリ高ク、巾一二分。雄性小穂ハ二―三個、線形、雌性小穂ハ二―三個。鱗片ハ披針形。果囊ハ長サ二―三分、鱗片ヨリ長シ。

產地。沼澤河岸等ニ生シ、島内各地ニ産ス。

分布。本邦ニテハ樺太、千島、北海道、本州、朝鮮等ニ産シ、國外ニテハ滿洲、北支那、西比利亞全部、歐洲、北部亞弗利加及ビ北米、大西洋沿岸諸州ニ産ス。

682 b. — var. *monile* Dew.

異名 *C. monile* Tuckerm.

(六八二乙) じゅずなるこすげ。 (新稱)

葉ハ狭シ。雌性小穂ハ圓壩形、巾二分。果囊ハ球狀卵形、短嘴急出ス。

產地。沼澤ニ生ズ、北ハ敷香南ハ亞庭灣方面ニ亘リ産ス。

分布。本邦ニテハ北海道及ビ樺太ニ産シ、國外ニテハ北米ニ産ス。

682 c. — var. *tennistachya* Kük.

異名 *C. vesicaria* Fr. Schum.

二室、丁字着。子房ハ一個、一室ニシテ一個ノ胚珠ヲ藏ス。花柱ハ一—三個、普通二個。柱頭ハ有毛又ハ羽毛狀。果實ハ穎果ニシテ澱粉質ノ胚乳ト小形ノ胚トヲ有ス。

屬檢索表

一	小穗ハ一花ヨリ成リ、小穗軸ハ花ヨリ長ク延長セズ。各穎間ニ節部ヲ認メ難シ……………一、あは屬
二	小穗ハ一乃至多數ノ花ヨリ成ル、一花ヨリ成ル場合ニ於テハ小穗軸ハ花ヨリ長ク延長セズ。二花以上ヨリ成ル時ハ各花間ニ著シキ節部アリ(例外くさよし屬)……………二
三	稈ハ木質、葉片ハ短キ葉柄ヲ有ス……………二八、くまざさ屬
四	稈ハ草質、葉片ハ葉柄ヲ缺ク……………三
五	小穗ハ小軸ヲ有シ、圓錐花序、穗狀圓錐花序又ハ總狀花序ヲナシ、縱列ヲナサズ……………四
六	小穗ハ二列ニ配列シ、一側性ノ穗狀花序又ハ總狀花序ヲナス……………一四、みのごめ屬
七	小穗ハ二列ニ配列シ、兩側性ノ穗狀花序ヲナス……………二五
八	小穗中兩性花ハ一個……………五
九	小穗中兩性花ハ二個、二個以上ヨリ成ル時ハ上位ノモノハ往々不完全花ナリ……………一三
一〇	苞穎ハ五個、護穎ハ一脈ヲ有ス……………六
一一	苞穎ハ二個、護穎ハ二脈ヲ有ス……………七
一二	小穗ハ一個ノ花ヨリ成リ、第三、第四穎ハ空虛ニシテ小ナル鱗片トナル……………二、くさよし屬
一三	小穗ハ概ネ三個ノ花ヨリ成リ、第三、第四穎ハ雄花ヲ有スルカ又ハ空虛ニシテ第一及ビ第二穎ト形殆ンド相等シク其長サ相伯仲ス……………三、かうばう屬
一四	護穎ハ成熟期ニ至レバ硬化シ、苞穎ヨリモ堅質トナリ、穎果ヲ緊ク閉鎖ス……………八
一五	護穎ハ成熟期ニ至ルモ硬化セズ、膜質ニシテ苞穎ヨリモ柔軟、弛ク穎果ヲ包ム……………九
一六	護穎ハ芒ヲ有ス……………四、はねがや屬
一七	護穎ハ芒ヲ有セズ……………五、いぶきぬかほ屬

產地。潤葉樹林中若ハ河畔砂地ニ生ズ、島内各所ニ産ス。
分布。本邦ニテハ北海道、樺太及ビ朝鮮ニ産シ、國外ニテハ支那、滿洲、東部西比利亞、沿海州及ビ勘察加ニ至ル。

684 b. — var. *akanensis* Kük.

異名 *C. orthostachys* var. *hirtaeformis* Maxim.; *C. Bongardiana* Fr. Schum.; *C. akanensis* French.; *C. amurensis* Kük.

(六八四) あかにかさすげ。 (新稱)

朱氏樺、植誌一九七頁、一九八頁。

葉ハ葉鞘ト共ニ鬚毛ヲ生ズ、雌性小穗ハ其長サ一二寸。果囊ハ有毛又ハ平滑。

產地。河畔砂地ニ生ズ、島内各所ニ産ス。

分布。本邦ニテハ北海道、樺太及ビ朝鮮ニ産シ、國外ニテハ滿洲、黑龍江省、及ビダフリヤニ産ス。

第八十三科 禾本科 GRAMINEAE.

草本又ハ木本。桿ハ節ヲ備ヘ、概ネ中空。葉ハ互生、二列式。葉鞘ハ分裂セルマ、莖ヲ包ミ、葉片ト葉鞘トノ境ニ小舌アリ。花ハ兩性又ハ稀ニ單性、小形シニテ花被ヲ缺キ一個又ハ數個集リテ小穗ヲ形成ス、小穗ハ集リテ穗狀花序、總狀花序又ハ圓錐花序ヲナシ、三個以上ノ穎ヲ有ス。第一及ビ第二穎ハ花ヲ缺キ、第三穎以上ハ各一個ノ花ヲ付ク。各花ニ鱗被アリテ内ニ雄藥並ニ雌藥ヲ包藏ス。雄藥ハ一―六個、普通三個。花絲ハ細長。蒴ハ

一二	護穎ノ側脈ハ中肋ト平行シコレト合同セズ	二二
一二	護穎ノ側脈ハ彎曲シ、先端ニ於テ中肋ト合同ス	二三
二二	苞穎ハ護穎ヨリ微ニ短キカ又ハ短カラズ	二〇、ぬまがや屬
二二	苞穎ハ護穎ヨリ著ク長シ	二一、どちやうつなき屬
三二	護穎ノ背部ハ著ク龍骨狀チナス	一九、いちごつなき屬
三二	護穎ノ背部ハ圓形、先端或ハ龍骨狀チナスコトアルモ基部ハ必ズ圓形	二四
四二	護穎ハ五脈ヲ有シ、先端分裂セズシテ芒チ生ズ	二二、とほしがら屬
四二	護穎ハ七脈ヲ有シ、先端ハ二裂シ中間ヨリ芒チ生ズ	二三、ふねーリーがや屬
五二	小穗ハ小穗軸ノ各關節ニ唯一個チ生ズ	二六
五二	小穗ハ小穗軸ノ各關節ニ六個チ生ズ	二七、はまむぎ屬
六二	小穗ハ其背部チ花軸ニ向ケ著生ス	二五、どくむぎ屬
六二	小穗ハ其側面チ花軸ニ向ケ著生ス	二六、かもじぐさ屬

一 あ は 屬 SETARIA Beauv.

685. *Setaria viridis* Beauv.

(六八五) えのころぐさ。 狗尾草。 セタムンチロ(北、アイヌ名)。

一年生ノ草本ニシテ莖ハ高サ一尺内外。葉ハ巾三分、長サ五寸内外、葉面疎長毛ヲ生ジ、縁邊粗糙、葉鞘ハ縁毛ヲ密生ス。花序ハ一個、莖頂ニ生ジ、密ナル穗狀花序ヲナス、其長サ一二寸、綠色ヲ呈ス。小穗ハ一花ヨリナリ、其小軸ヨリ剛毛ヲ生ズ、剛毛ハ三四個、小穗ヨリ長ク、長サ二三分、上向セル短硬毛ヲ生ジ、帶紫綠色ヲ呈ス。第一苞穎ハ小ニシテ其長サ小穗ノ約二分ノ一。

九 小穂ハ密集セル穗狀花序ヲナス。柱頭ハ毛筆狀……………一〇

小穂ハ疎ナル圓錐花序ヲナス。柱頭ハ羽狀……………一一

〇一 護穎ハ芒ヲ缺キ、苞穎ハ急銳ニシテ苞ヲ有ス……………六、あはがへり屬

護穎ハ中部以下ヨリ芒ヲ生ズ、苞穎及ビ花穎ハ苞ヲ缺ク……………七、すずめのてつぼう屬

花穎ハ一脈ヲ有シ、雄藥ハ一個……………八、ふさがや屬

一一 花穎ハ二脈ヲ有シ、雄藥ハ三個……………一二

二一 小穂軸延長部ハ裸出又ハ頗ル短キ毛茸ヲ散生ス……………九、ぬかほ屬

小穂軸延長部ハ少クトモ護穎ノ長サノ三分ノ一アル毛叢ヲ有ス……………一〇、のがりやす屬

三一 護穎ハ概ネ苞穎ヨリモ短ク、通常背面ヨリ膝屈セル一芒ヲ生ズ……………一四

護穎ハ概ネ苞穎ヨリ長ク、芒ヲ生セザルカ又ハ先端ヨリ直立セル芒ヲ生ズ……………一六

四一 小穂花序ハ小形、長サ三分三厘以下。穀粒ハ溝ヲ有セズシテ外殼ト分離シ易シ……………一五

小穂花序ハ大形、長サ三分三厘以上。穀粒ハ溝ヲ有シ、外殼ト密着ス……………一三、からすむぎ屬

五一 護穎ハ突形ヲナシ、中部又ハ中部以下ヨリ芒ヲ生ズ……………一二、ごめすき屬

護穎ハ龍骨ヲ有シ、中部以上ヨリ芒ヲ生ズ……………一二、かにつりぐさ屬

六一 小穂軸又ハ護穎ハ穎片ヲ被苞スル長毛ヲ生ズ、丈高キ水生植物ナリ……………一五、よし屬

小穂軸及ビ護穎ハ裸出無毛又ハ短毛ヲ生ズ、毛ハ概ネ穎片ヨリ短シ……………一七

七一 護穎ハ一―三脈アリ……………一六、かぜくさ屬

護穎ハ三―五脈又ハ其以上ノ脈アリ……………一八

八一 小穂中上方ノ二個乃至數個ノ穎ハ花ヲ有セズ……………一七、こめがや屬

小穂ハ凡テ完全花ヨリ成ルカ又ハ時ニ上方一個ノ穎ハ雄花又ハ空虚ナリ……………一九

九一 小穂ハ一花ヨリ成リ、四個ノ苞穎アリ、護穎ハ最長芒ヲ有ス……………一八、はじめり屬

小穂ハ多花ヨリ成リ、二個ノ苞穎アリ……………二〇

〇二 柱頭ハ子房ノ頂端又ハ其附近ヨリ生ズ……………二一

柱頭ハ子房ノ前端ヨリ生ズ……………二四、きつねがや屬

產地。島内各所濕潤ナル草原地ニ生ズ。
分布。樺太ノ外千島北海道、本州、四國、九州、朝鮮等ニ生シ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、黑龍江省、滿洲、北部支那及ビ北米ニ産ス。

三、かうばう屬 HIEROCHLOE Gmel.

688. *Hierochloe odorata* Vahlentb.

異名 *H. borealis* Roem. et Schult.

(六八八) かうばう。 ややモン(樺、アイヌ名)。

朱氏樺、植誌二〇一頁。宮部千島植二六九頁。樺、植概報六八頁。小泉、樺、植、一五頁。

高サ四五寸乃至一尺餘ニ達スル宿根草ニシテ匍匐セル長キ根莖ヲ有ス。葉ハ長サ三乃至五寸、稀ニ一尺五寸ニ達シ、巾三四分、線狀披針形ヲ呈ス。花穗ハ圓錐花序ヲナシ、多數分枝シ、細長ナル花梗ヲ有ス。小穗ハ長サ二分許ニシテ褐色ヲ帶ブ。苞穎ハ長卵形、銳尖頭、先端及ビ緣部ハ白色、膜質、基部褐色ヲ呈ス。第三、第四穎ハ稍厚質、褐色、緣毛ヲ有シ、頂端ノ少シク下部ニ短キ芒ヲ具フ。完全花ノ護穎ハ他穎ヨリ小ニシテ先端ニ毛茸ヲ生ズ、シユミツド氏ハ葉鞘ノ平滑ナルモノト毛茸ヲ生セルモノトノ二品ヲ記載セルモ余等ノ採集セルモノニハ皆莖鞘ニ毛茸ヲ生セリ。

用途。北米土人ハ葉ヲ以テ種々ナル器具ヲ編ム、乾燥セル葉ハ芳香ヲ有ス。

產地。海濱草原ニ生シ、島内各所ニ産ス。

分布。樺太ノ外千島、北海道、本州及ビ朝鮮ニ生シ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、蒙古、滿洲、勘察加及ビ北米ニ産ス。

689. *Hierochloe alpina* Roem. et Schult.

禾本科

產地。村落附近ニ雜草トシテ生ズ。
分布。我國内隨所ニ産シ、國外ニアリテモ諸所ニ生ズ。

い く お よ し 屬 PHALARIS L.

686. *Phalaris canariensis* L.

(六八六) かなりやくさよし。 (新稱)

高サ一尺乃至三尺ニ達スル一年草。花序ハ穗狀ニシテ卵形、長サ五六分、小穗ヲ密生ス。小穗ハ廣倒卵形ニシテ長サ一分五厘許、苞穎ハ船形ヲナシ、白色、膜質ニシテ綠色ノ線アリ。護穎ハ廣披針形、少シク軟細毛ヲ有ス。

產地。大泊郊外ニテ採集ス、牧草種子ト混シ輸入セラレシモノナルベシ。

分布。歐洲ノ原産ニシテ近時北米等ニ傳播セリ。

効用。歐米ニテハ穀粒ヲかなりや鳥ノ飼料トシテ普通使用ス。

687. *Phalaris arundinacea* L.

異名 *Diglyphis arundinacea* Trin.

(六八七) くさよし。

朱氏、樺、植誌二〇三頁。宮部、千島、植、二六九頁。

高サ二―五尺ニ達スル多年生草木。葉ハ平滑又ハ粗糙、幅四五分ニ達ス。花穗ハ多數分枝シ、穗狀圓錐花序ヲナシ、長サ三四寸。小穗ハ披針形ヲナシ、長サ二分許。下位苞穎ハ披針形、三脈ヲ有シ、粗糙ニシテ往々紫色ヲ帶ブ。

分 布。本邦ニテハ樺太ノ外北海道、本州及ビ朝鮮ニ生ジ、國外ニアリテハ西比利亞、アフガニスタン、ヒマラヤ地方、支那、滿洲及ビ黑龍江省ニ産ス。

五、いぶきぬかほ屬

MILIUM L.

691. *Milium effusum* L.

(六九一) いぶきぬかほ。

樺、植、概報七七頁。牧野、禾、莎圖譜一卷七圖版。

高サ二三尺ニ達スル宿根草。葉ハ巾三一五分、長サ三一八寸。圓錐花序ハ七寸乃至一尺ニ達シ、疎ナリ、各枝ハ細長、長サ不等、五分乃至三寸、數個、各節ヨリ簇生シ、遂ニ開張ス。小穗ハ狹橢圓形、小形、長サ約一分。苞穎ハ稍粗糙。護穎ハ短クシテ平滑、白色ナリ。

産 地。島内南方草原地ニ生ズ。

分 布。我國各所ニ生ズ、國外ニアリテモ北半球溫帶及ビ寒帶ノ各地ニ生ズ。

六、あはがへり屬

PHLEUM L.

692. *Phleum pratense* L.

(六九二) おほあはがへり。チモシー。

樺、植、概報七七頁。小泉、樺、植、一六頁。

禾 本 科

(六八九) みやまかうぼう。

朱氏、樺、植、誌二〇一頁。

高サ八九寸ニ達スル平滑ナル宿根草ニシテ多數簇生ス。葉ハ線形ニシテ細ク、下部ノモノハ五六寸ニ達スルモ上部ノモノハ短シ。花穂ハ小ナル圓錐花序ヲナシ、花梗ハ直立又ハ傾上。小穂ハ長サ一分五厘、黃褐色ヲ帶ブ。第一、第二穎ハ平滑、第三、第四穎ハ粗糙ニシテ縁毛ヲ生ズ、第三穎ノ頂端ノ下部ニハ短キ芒ヲ生ジ、第四穎ノ下方ヨリ膝曲セル長サ約二分五厘ノ芒ヲ生ズ。完全花ノ護穎ハ他穎ヨリ短ク、先端ニ毛茸ヲ生ジ、銳頭ニシテ短キ芒アリ。

產地。高山山頂ニ生ズ。

分布。樺太ノ外北海道及ビ本州高山ニ生ズ、國外ニアリテハ北歐、西比利亞及ビ北米ニ産ス。

四、はねがや 屬

STIPA L.

690. *Stipa sibirica* Lam.

(六九〇) はねがや。

朱氏、樺、植、誌二〇三頁。松村、名鑑下、前、八五頁。樺、植、概報七八頁。

高サ二三尺ニ達スル宿根草。葉ハ長サ一二尺、巾一分五厘乃至二分。花ハ狹長ナル圓錐花序ヲナシ、枝ハ短ク、直立ス。小穂ハ綠色、披針形。苞穎二個ハ長橢圓狀披針形、護穎ハ有毛、小穂ヨリ約二倍長キ芒アリ。小穂軸延長部ハ短クシテ圓錐形ヲナス。

產地。島内北部草原地ニ生ズ。

異名 *Cinna latifolia* Griseb.

(六九四) ふさがや

朱氏樺植誌二〇三頁。松村名鑑下前四九頁。

宿根草。莖ハ高サ二三尺、單一、平滑。葉ハ長サ四寸乃至一尺、巾四五分、葉面及ビ縁邊ハ粗糙。圓錐花序ハ長サ四
一八寸、多數分枝シ、各枝ハ細絲狀ニシテ開張又ハ稍下垂ス。苞穎ノ背部ハ稍龍骨狀ヲナシ粗糙護穎ハ少シ
ク短ク、先端ニ裂シ、其中間ヨリ短キ芒ヲ生ズ。

產地。露領樺太ニ産ス。邦領内ニテハ未ダ之レヲ採集セズ。

分布。我國ニテハ本州諸高山及ビ朝鮮ニ産シ、國外ニアリテハ歐洲、亞細亞及ビ北米等ノ北部地方ニ生ズ。

九、ぬ か ぼ 屬 AGROSTIS J.

一	護穎ハ芒ヲ有ス.....	たかねぬかぼ
二	圓錐花序ノ枝ハ平滑。花穎ハ其長サ護穎ノ二分ノ一ニ達シ、二脈ヲ有ス.....	こぬかぐさ
三	圓錐花序ノ枝ハ粗糙。花穎ハ微小且ツ無脈又ハ缺除.....	三
四	莖ハ其基部多少傾臥。圓錐花序ノ枝ハ開出スルモ微開セズ.....	四
五	莖及ビ葉ハ直立ス。圓錐花序ノ枝ハ長ク、微開ス.....	えりぬかぼ
六	圓錐花序ノ長サ一尺乃至一尺三寸、莖ト等長.....	からふとぬかぼ
七	圓錐花序ノ長サ五―八寸、莖ヨリ短シ.....	やまぬかぼ

695. *Agrostis alba* L.

禾本科

高サ二三尺ニ達スル宿根草。莖ハ單一、直立、平滑。花穂ハ長圓壩形ヲナシ、長サ一二寸。苞穎ハ二個、相等シク、背部龍骨上ニ剛毛ヲ生ジ、先端急銳トナリ、刺狀芒ヲナス。

產地。牧草用トシテ諸所ニ栽培セラレ。

分布。歐洲ノ原産ナルモ現時北海道及ビ本州等ニ栽培セラレ、國外ニアリテモ各所ニ傳搬ス。

七、すずめのつつぽう屬

ALOPECURUS L.

693. Alopecurus fulvus Sm.

異 名 *A. geniculatus* Thunb.; *A. geniculatus* L. subsp. *fulvus* Hook.

(六九三) すずめのつつぽう。 看麥娘。

朱氏樺、植、誌二〇三頁。 宮部、千島植、二六九頁。 牧野、禾、莎、圖譜一卷一圖版。 小泉、樺、植、一五頁。

高サ四五寸乃至一尺ニ達スル平滑ナル一年生草本。葉ハ短クシテ長サ一二寸。穂狀圓錐花序ハ一寸内外ノ長サヲ有シ、圓壩形ヲナシ、小穂ヲ密生ス。苞穎ハ等長ニシテ背部龍骨上ニ細毛ヲ生ズ。護穎ハ膜質、苞穎ト略ボ等長、背部中央附近ヨリ直立セル芒ヲ生ス。葯ハ黃赤色。

產地。島内諸所ノ村落附近ニ生ズ。

分布。樺太ノ外各地ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、亞細亞等ニ廣ク分布ス。

ハ、ふ、ろ、が、や 屬

CINNA L.

694. Cinna pendula Trin.

(六九七) からふとぬかほ。 (新稱)

莖ハ高サ一尺二寸、直立又ハ傾上、平滑。葉ハ線形、扁平、銳尖頭、長サ五寸、巾二分、兩面稍粗糙。圓錐花序ハ高サ一尺乃至一尺二寸、枝ハ傾上又ハ開張ス、下部ニ於テハ四五個輪生、上部ニ於テハ三個輪生又ハ對生ス。小穂ハ線狀披針形、長サ一分、綠色又ハ多少紫色ヲ帶ブ。苞穎ハ不等第一穎ハ第二穎ヨリ短ク、披針形、銳尖頭、一脈ヲ有シ、粗糙ナリ。護穎ハ卵形、鈍頭、五脈ヲ有シ、平滑。

產地。島内豐原附近ニ産ス。

分布。樺太ノ外他ニ産セズ。

698. *Agrostis perennans* Tuckerm.

(六九八) やまぬかほ。

宮部、千島植、二六九頁。松村、名鑑、下、前、三四頁。小泉、樺植、一六頁。

高サ一二尺ニ達スル宿根草。莖ハ細長、平滑。葉ハ長サ二―五寸、巾ハ七厘―一分四厘、粗糙。圓錐花序ハ長サ五六寸ヨリ一尺ニ達シ、多數ノ纖細ナル長キ枝ヲ生ズ、最下節ニアル枝ハ五―九個、長サ不等、一寸乃至五寸、枝ハ遂ニ開張ス。小穂ハ長サ六七厘、淡紫色或ハ綠色。苞穎ハ長サ稍不等、銳頭、龍骨部ハ粗糙。護穎ハ苞穎ヨリ小シク短ク、平滑、芒ヲ缺ク。

產地。島内隨所ニ生ズ。

分布。我國内各所ニ産シ、國外ニテハ西比利亞、勘察加、滿洲、支那、及ビ北米ニ生ズ。

699. *Agrostis scabra* Willd.

異名 *A. laxiflora* R. Br.; *A. hyemalis* B. S. P.

(六九九) えぞぬかほ。

禾本科

(六九五) こぬかぐさ。 レッドトツブ。

松村、名鑑、下、前、三四頁。

高サ一尺許ニ達スル平滑ナル宿根草。莖ノ基部ハ斜上シ、他ハ直立シ、節部ニ於テ少シク膝曲ス。葉ハ莖ノ基部ニ多ク生ジ、巾一分許、長サ一寸内外、葉鞘ハ頗ブル長シ。圓錐花序ハ長サ二三寸、巾一寸五分、枝ハ細絲狀ニシテ分枝開張シ、下節ニ於テ數個若シクハ多數簇生ス。小穗ハ紫色ヲ帶ビ、長サ六七厘。苞穎中肋ノ上部ニ上向セル短剛毛アリ。護穎ハ芒ヲ缺ク。

產地。大泊葛露人部落附近ニ生ズ。

分布。歐洲ノ原産ニシテ北海道及ビ本州等ニ産シ、國外ニアリテハ各所ニ牧草トシテ傳搬セリ。

696. *Agrostis canina* L.異名 *A. rubra* Fr. Selin.

(六九六) たかねぬかほ。

朱氏、樺、植、誌、二〇三頁。宮部、千島、植、二六九頁。松村、名鑑、下、前、三四頁。

高サ一尺前後ノ宿根草。莖ハ纖細、直立、平滑。根葉ハ捲反シ、長針形ヲナスモ、莖葉ハ扁平ニシテ巾三―五厘、縁邊ハ粗糙。圓錐花序ハ長サ普通二三寸、枝ハ細絲狀ニシテ開花中ハ傾上又ハ開張シ、結實期ニ至レバ直立集合ス。苞穎ハ帶紫色、先端銳形ニシテ稍等長、龍骨部ハ粗糙。護穎ハ苞穎ヨリ短ク、背部ノ中央部ヨリ屈曲セル芒ヲ生ズ。

產地。島内諸高山ニ生ズ。

分布。樺大、千島、北海道及ビ本州等ノ高山ニ生ジ、又歐洲、亞細亞及ビ北米ノ北部地方ニ産ス。

697. *Agrostis macrothyrsa* Hack.

朱氏樺植、誌二〇三頁。松村、名鑑、下、前四六頁。樺植、概報、七八頁。小泉、樺植、一七頁。

高サ三尺餘ニ達スル宿根草。莖ハ直立、稍太ク、上部粗糙。葉ハ巾三分許、其質堅硬、葉鞘頗ブル長シ、圓錐花序ハ直立、稍太キ圓壩形ヲナシ、小穂ヲ密生シ、其長サ四五寸乃至一尺ニ達ス。小穂ハ長サ約二分五厘。苞穎ハ稍等長、龍骨部ハ粗糙、先端漸尖、銳尖頭。護穎ハ其長サ苞穎ノ三分ノ二乃至二分ノ一許ニシテ三脈ヲ有シ、膜質、先端二裂シ、頂端ヨリ少シク下部ニ短キ芒ヲ生ズ。小穂軸ノ延長部ニ生ズル毛叢ハ苞穎ヨリ少シク短シ。

產地。島内南部ニ生ズ。

分布。我國各地ニ生ズ、國外ニアリテハ西比利亞地方ニ産ス。

701. *Calamagrostis arundinacea* Roth.

異名 *C. sylvatica* DC.

(七〇一) のがりやす。トプキ(北、アイヌ名)。

朱氏、樺植、誌二〇二頁。松村、名鑑、下、前、四五頁。

莖ノ高サ二―四尺、直立、平滑、花穂ノ下部ノミ粗糙。葉ハ巾三分ニ達ス。圓錐花序ハ狹クシテ披針形、直立、枝ハ直立、密集ス。小穂ハ約一分五厘、黃綠色、稀ニ帶紫色。苞穎ハ披針形、銳尖頭、龍骨部粗糙、護穎ノ先端ハ二裂シ、下部ヨリ芒ヲ生ジ、其長サ穎身ノ二倍ニ達シ、中部以下ニテ屈曲ス。花軸延長部ハ花身ノ四分ノ一許、毛叢ハ苞穎ノ約二分ノ一ノ長サヲ有ス。

產地。林中ノ稍濕潤ナル地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外、北海道本州、四國、九州、朝鮮等ニ産シ、歐洲及ビ亞細亞ノ溫帶地方ニ生ズ。

702. *Calamagrostis sachalinensis* Fr. Schm.

異名 *C. hakonensis* Fr. et Sav.

禾本科

朱氏、樺、植誌二〇三頁。松村、名鑑下、前、三五頁。小泉、樺植、一七頁。

高サ一二尺ノ宿根草、莖ハ單一、直立、平滑、細長。葉ハ長サ一寸五分乃至四寸、巾五厘乃至一分、普通直立シ、稍粗糙。圓錐花序ハ五寸乃至一尺五寸ノ長サニ達シ、普通紫色ヲ帶ブ、枝ハ細纖、粗糙、傾上、開張又ハ垂下シ、下位ノモノハ長サ五寸ニ達シ、先端附近ニ於テ分枝ス。小穗ハ長サ六七厘。苞穎ハ先端及ビ龍骨部粗糙、銳頭。護穎ハ苞穎ヨリ短ク、鈍頭、芒ヲ缺キ、花穎ハ發達セズ。

產地。島内各所ニ生ズ。

分布。樺太、千島、北海道、本州、朝鮮等ニ産シ、又亞細亞東北部及ビ北米ニ産ス。

一〇のがりやす屬

CALAMAGROSTIS Adans.

- | | | |
|---|------------------------------------|---------|
| 一 | 芒ハ其長サ苞穎ノ二倍ニ達ス…………… | のがりやす |
| | 芒ハ苞穎ヨリ短カキ又ハ僅ニ長シ…………… | 二 |
| 二 | 圓錐花序ハ太キ圓壘形ナナス…………… | ほろやまあは |
| | 圓錐花序ハ基部巾廣ク、圓壘形ナナサズ…………… | 三 |
| 三 | 小穗ハ淡綠色、苞穎ハ平滑…………… | ひめのがりやす |
| | 小穗ハ淡褐色又ハ帶紫色、苞穎ハ粗糙…………… | 四 |
| 四 | 圓錐花序ハ開張シ、枝ハ開出又ハ斜上ス。高サ五尺ニ達スル草本…………… | いはのがりやす |
| | 圓錐花序ハ狭ク、開張セズ、枝ハ直立ス。高サ二三尺ノ草本…………… | ちしまがりやす |

700. *Calamagrostis Epigeios* Roth var. *densiflora* Ledeb.

(七〇〇) ほそやまあは。ボンギ。サルムン(北、アイヌ名)。

704. *Calamagrostis neglecta* Beauv.

異名 *C. stricta* Beauv.; *Degenaria neglecta* Kunth.

(七〇四) ちしまがりやす。 パラキナ(樺、アイヌ名)。

松村名鑑、下、前、四七頁。

莖ハ高サ二三尺、直立、單一、花穂ノ下部ヲ除クノ外ハ平滑。葉ハ巾一分五厘乃至二分、長サ一尺ニ達スルモノアリ、乾燥スレバ内卷ス。圓錐花序ハ長サ六七寸、枝ハ直立、小穂ヲ密生ス、小穂ハ長サ一分三厘乃至二分餘、淡赤褐色或ハ紫色ヲ帶ブ。苞穎ハ長サ稍不等、表面粗糙、先端銳形。護穎ハ苞穎ヨリ少シク短ク、先端二三細裂ス、芒ハ護穎ノ背部中部以下ヨリ生ジ、直立シ、護穎ヨリ長ク、苞穎ヨリ短シ。毛叢ハ護穎ヨリ少シク短シ。

產地。島内各所草原地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島及ビ北海道ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、黑龍江省、滿洲及ビ北米ニ生ズ。

一一、二めふゝゑ 屬

DESCHAMPSIA Beauv.

705. *Deschampsia flexuosa* Trin.

(七〇五) 二めふゝゑ。

朱氏樺植、誌二〇二頁。宮部千島植、二六九頁。松村名鑑、下、前、五〇頁。日、高山、植、圖譜二卷五五圖版三一七號。

高サ一尺乃至二尺餘ニ達スル宿根草、莖ハ單一、直立、平滑、細長、葉ハ内卷シ、絲狀ヲ呈シ、上部ハ粗糙、根葉ハ多數、其長サ莖ノ五分ノ一以下。圓錐花序ハ長サ二寸五分乃至四寸、枝ハ多少縮曲シ、斜上又ハ開出、纖細ニシテ長サ一二寸ニ達シ、小穂ノ小穂ヲ著ク、小穂ハ長サ約一分六厘、苞穎ハ長サ不等、先端銳形、護穎ハ苞穎ヨリ長

(七〇二) ひめのがりやす。

朱氏、樺、植、誌二〇二頁。松村、名鑑、下、前、四七頁。樺、植、概報七六頁。小泉、樺、植、一八頁。

宿根草。莖ハ高サ二三尺、直立、平滑、細軟、多數簇生ス。葉ハ巾一二分、長サ七八寸ニ達シ、縁邊粗糙。圓錐花序ハ疎ニシテ卵狀長橢圓形、長サ三四寸ニ達ス。小穂ハ長サ約一分五厘、淡綠色、時ニ少シク紫色ヲ帶ブ。苞穎ハ長サ稍不等、披針形、銳、尖頭、表面短毛ヲ生ジ或ハ之ヲ生ゼズ。護穎ハ苞穎ヨリ短ク、膜質ニシテ三脈アリ、先端二裂シ、芒ハ穎身ノ下方四分ノ一附近ヨリ生ジ。苞穎ヨリ短シ。毛叢ハ長サ穎身ヨリ少シク短シ。

產地。島内各所乾燥セル林地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島、北海道、本州、四國、九州、朝鮮等ニ産ス。

703. *Calamagrostis villosa* Muhl.

異名 *C. Halleriana* Beauv.; *C. Langsdorffii* Trin.; *C. purpurea* Trin.

(七〇三) いはのがりやす。ねむろがや。えぞのがりやす。トコギ(樺アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌二〇二頁。松村、名鑑、下、前、四八頁。樺、植、概報六七頁七六頁。小泉、樺、植、一七頁。

高サ二尺乃至五尺ニ達スル宿根草。莖ハ單一、直立、平滑。葉ハ巾二三分、長サ一尺内外ニ達シ、兩端銳尖、上方ニシテ長サ五六寸、枝ハ斜上シ、小穂ヲ稍密生ス。小穂ハ長サ一分乃至一分五厘。苞穎ハ粗糙、先端銳尖、上部及ビ縁邊ハ紫色ヲ帶ブ。護穎ハ苞穎ヨリ少シク短ク、背部中央附近ニ穎身ヨリ少シク長キ芒ヲ生ズ。毛叢ハ穎身ト殆ンド等長。

用途。莖葉ヲ以テ蓆ヲ編ムベク、又牧草トシテ頗アル價值アリ。

產地。島内各所草原地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島、北海道、本州、朝鮮等ニ生ジ、國外ニアリテハ歐洲、亞細亞及ビ北米ノ北部溫帶地方ニ生ズ。

ヨリ短シ、第二ハ三脈ヲ有シ、銳頭。護穎ハ平滑、先端二裂シ、中央以上ノ部分ヨリ下方ニ屈曲轉振セル長キ芒ヲ生ズ。

產地。島内諸所草原地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外各所ニ生ズ、國外ニアリテモ歐洲、北亞弗利加、亞細亞、北米等ノ各所ニ産ス。

708. *Trisetum spicatum* Richt.

異名 *T. subspicatum* Beauv.

(七〇八) リシリカにつり。

朱氏、樺、植、誌二〇二頁。日高山、植、圖譜二卷三三圖版一八八號。川上、植、雜誌一四卷(一一二)頁。

莖ハ高サ五寸乃至一尺、直立、多數簇生シ、白色ノ長軟毛ヲ密生ス。葉ハ短ク、巾一分内外、扁平、白色ノ長軟毛ヲ密生ス。圓錐花序ハ穗狀ニシテ長サ一寸乃至一寸五分、直立。小穗ハ二三ノ小花ヨリナリ、殆ンド無柄、苞穎ハ長サ不等、龍骨部ハ粗糙、護穎ハ粗糙、先端銳尖、苞穎ヨリ長ク、背部ニ屈曲轉振セル長キ芒ヲ生ズ。

產地。海岸岩石上ニ生シ、東海岸中部附近ニ多ク産ス。

分布。樺太ノ外千島、北海道利尻山及ビ夕張岳、本州諸高山及ビ臺灣新高山ニ産ス、國外ニアリテハ歐洲、亞細亞及ビ北米ノ諸高山ニ産ス。

一三 からはすむぎ 屬

AVENA L.

709. *Avena sativa* L.

(七〇九) まからすむぎ。おーとむぎ。えんばく。

禾本科

ク、先端鋭齒ヲ有ス。芒ハ轉捩屈曲シ、穎ヨリ長シ。

產地。乾燥セル山地ニ生ジ、西海岸ニ産ス。

分布。樺太ノ外千島、北海道及ビ本州諸高山ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、北部亞細亞及ビ北米ニ産ス。

706. *Deschampsia caespitosa* Beauv.

(七〇六) みやまこめすゝき。

朱氏樺、植誌二〇二頁。松村名鑑、下前、五〇頁。小泉樺、植、一九頁。

高サ二三尺ニ達スル平滑ナル宿根草ニシテ簇生ス。葉ハ扁平、巾一分許、下面平滑、上面粗糙、多數根出ス。圓錐花序ハ開張シ、長サ四―六寸。小穗ハ長サ約一分五厘、第一苞穎ハ一脈、第二苞穎ハ三脈ヲ有シ、第一ヨリ長シ、其ニ平滑、護穎ノ先端ハ截形ニシテ細裂ス。芒ハ背部ノ下部ヨリ生ジ、護穎ヨリ少シク長シ。

產地。草原地ニ生ジ、各地ニ産ス。

分布。樺太ノ外千島、北海道及ビ本州高山ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、北部亞細亞及ビ北米ニ産ス。

一一、かいつりぐお屬

TRisetum Pers.

707. *Trisetum flavescens* Beauv.

(七〇七) かいつりぐさ。

朱氏樺、植誌二〇二頁。小泉樺、植、一九頁。樺、植、概報七八頁。

高サ二三尺ニ達スル宿根草、莖ハ平滑、直立、單一。葉ハ巾二分乃至二分五厘、粗糙。圓錐花序ハ開張シ、長サ四五寸ニ達シ、枝ハ斜上ス。小穗ハ三四個ノ小花ヨリナリ、長サ二分強、苞穎ハ長サ不等、第一ハ狭ク、先端鋭尖、第二

朱氏、樺、植、誌二〇三頁。松村、名鑑、下、前、四二頁。

莖ハ高サ一―三尺、平滑、直立、單一。葉ハ坦平、巾一分五厘乃至三分、長サ二寸乃至六寸、粗糙、圓錐花序ハ三―八寸、線形、扁平、枝ハ直立又ハ傾上。小穗ハ長サ八九厘、一二花ヨリナリ、扁平ニシテ殆ンド圓形、小軸ノ一側ニ二縱列ヲナシテ密疊ス。苞穎ハ囊狀ヲナシ、皺紋ヲ有シ、平滑、緣部粗糙、護穎ノ先端ハ銳尖ニシテ苞穎外ニ抽出ス。

產地。島内各所河流附近ノ濕地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外各所ニ産シ、國外ニアリテハ歐洲、亞細亞及ビ北米ニ生ズ。

一五 屬 PHRAGMITES Trin.

712. *Phragmites communis* Trin.

異名 *Arundo Phragmites* L.

(七二) きたよし。よし。 蘆。 シュプキ(北、及ビ樺、アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌二〇一頁。宮部、千島、植、二七〇頁。牧野、植、雜、誌八卷三八一頁。樺、植、概、報六八頁。小泉、樺、植、二〇頁。

高サ五六尺乃至一丈ニ達スル宿根草。莖ハ多少扁平、單一、平滑、葉ハ線狀披針形、先端ハ漸尖、幅ハ四分乃至一寸六分。圓錐花序ハ大形ニシテ長サ五寸乃至一尺餘、枝ハ傾上、分枝シ、多數ノ小穗ヲ密生ス。小穗ハ三乃至七個ノ花ヨリナリ、長サ四分内外。小穗軸上ニ生ズル絹毛ハ護穎ト等長、第一苞穎ハ第二苞穎ノ二分ノ一乃至三分ノ二、護穎ハ苞穎ヨリ長ク、先端細長、銳尖。

用途。籬及ビ炭俵ニ、廣ク用ヒラル。土人ハ之ヲ以テ屋根ヲ覆ヒ、又編ミテ蓆ト爲ス。

松村、名鑑、下、前四二頁。

一年生草本。莖ハ高サ二―五尺、直立、平滑、基部ニ於テ分枝ス。葉ハ兩面粗糙、巾二―四分。圓錐花序ハ五寸乃至一尺、枝ハ直立又ハ斜上ス。小穂ハ長サ七八分、二稀ニ三個ノ花ヨリ成ル。苞穎ハ長サ七八分、少シク不等、七―十一脈ヲ有ス。護穎ハ苞穎ヨリ短ク、概ネ芒ヲ有ス、芒ハ護穎ヨリ長シ。

產地。島内各地ニ栽培セラレ。

710. *Avena Schelliana* Hackel.

異名 *A. pratensis* Gris.; *A. pratensis* var. *Schelliana* Korsh.

(710) おろしやえんばく (新稱)

朱氏、樺、植、誌二〇一頁。

普通ノ栽培品ニ似タルモ宿根草ニシテ圓錐花序ハ小形長サ四寸五分ニ達ス、小穂ハ其小軸ヨリ長シ。苞穎ハ小穂ヨリ短ク、下位ノモノハ一脈、上位ノモノハ三脈ヲ有ス。護穎ハ長サ三分乃至三分五厘、下部ハ帶褐色。芒ハ護穎ト等長又ハ少シク長シ。

產地。舊露人村落附近ニ生ズ、牧草用トシテ播種セシモノナルベキカ。
分布。本邦ニテハ樺太ノ外之ヲ生セズ、國外ニアリテハ西比利亞及ビ滿洲地方ニ生ズ。

1回、みのいめ 屬

BECKMANNIA Host

711. *Beckmannia erucaeformis* Host.

(711) みのいめ。 蔺草。 カムイアマム(北アイヌ名)。

側生、六乃至十個ノ小穂ヲ疎生ス。小穂ハ二小花ヨリナリ、長サ二分五厘、巾廣ク、扁平、點頭ス。苞穎ハ長サ不等、長橢圓形、紫色ヲ帶ビ、先端及ビ縁部ハ白色、膜質。護穎ハ帶綠色、苞穎ヨリ長ク、其質堅ク、七乃至九脈ヲ有ス。

產地。島内諸所草原地、樹林地等ニ生ズ。

分布。樺太、千島、北海道、本州、四國、朝鮮等ニ生ジ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、黑龍江省、滿洲北部支那、ヒマラヤ等ニ産ス。

一八、はじがへり屬

BRYLKINIA Fr. Schm.

715. *Brylkinia caudata* Fr. Schm.

(七五) はじがへり。ほがへりがや。

朱氏、樺植、誌一九九頁、八圖版二二—二七圖。牧野、禾、莎圖譜一卷二五圖版。

莖ハ高サ二尺許、基部平臥、他ハ直立、平滑。葉ハ巾一二分、細長、裏面及ビ縁邊粗糙。總狀花序ハ偏側生、八乃至十個ノ小穂ヲ疎生ス。小穂ハ苞ヲ除キ長サ約四分、綠色、扁平、斜上ス。小軸ハ長サ約一分、上向セル鬚毛ヲ生ズ。下方二個ノ苞穎ハ線狀披針形ニシテ小ナルモ上部二個ノ苞穎ハ下方ノモノヨリ巾廣クシテ長シ、苞穎ノ第二ヲ除ク外ハ總テ有刺銳尖、護穎ハ中肋ノ一側ニ二三ノ脈ヲ有シ、第四苞穎ト等長、其先端ニ穎身ト等長ノ苞ヲ有ス。花穎ハ護穎ノ二分ノ一許ノ長サヲ有シ、小形。花軸延長部ハ棍棒狀ヲナシ、花穎ノ背部ニ位置ス。果實成熟スルヤ小軸下向ス。

產地。島内中部以南ノ針葉樹林中ニ生ズ。

分布。樺太ノ外南千島、北海道及ビ本州ニ産シ、國外ニハ之ヲ生ゼス。

產地。島内諸所沼湖水邊及ビ濕地ニ生ズ。
分布。我國各地之ヲ生ズ、國外ニアリテモ歐洲、亞細亞、北米等ニ生シ、其分布廣シ。

一六、かぜくさ屬 ERAGROSTIS Host.

713. *Eragrostis pilosa* Beauv.

(七三)にはほこり。 畫眉草。

朱氏、樺、植、誌、二〇〇頁。松村、名鑑、下、前、五四頁。

高サ五寸乃至一尺ニ達ス。莖ハ直立、細長、二三分枝ス。葉ハ一寸乃至四寸、巾ハ約七厘、下面平滑、上面粗糙。圓錐花序ハ稍疎ニシテ長サ約三寸―七寸。枝ハ始メ直立スルモ後ニハ開張ス。小穗ハ五乃至十二個ノ花ヨリナリ、扁平、線狀長橢圓形ヲ呈ス。苞穎ハ短クシテ不等、銳頭。護穎ハ銳頭、帶紫黑色。

產地。西海岸眞岡ニ産ス。

分布。路傍田園等ノ雜草トシテ各地ニ傳播ス。

一七、こめがや屬 MELICA L.

714. *Melica nutans* L.

(七四)こめがや。

朱氏、樺、植、誌、二〇一頁。宮部、千島、植、二七〇頁。松村、名鑑、下、前、六四頁。

莖ハ高サ一二尺、細軟、直立、匍枝ヲ有ス。葉ハ巾一分餘、疎長毛ヲ散生シ、緣部粗糙。總狀花序ハ長サ一―三寸、偏

(七七) ながはぐさ。

朱氏、樺、植、誌二〇〇頁。宮部千島、植、二七〇頁。樺、植、概報七八頁。小泉、樺、植、二二頁。

平滑ナル宿根草ニシテ高サ二三尺ニ達ス。葉ハ平滑或ハ粗糙、巾一二分、長サ七八寸。圓錐花序ハ二―四寸、枝ハ傾上又ハ開出、長サ八分乃至二寸五分。小穂ハ三―五個ノ小花ヨリナリ、長サ二分内外。苞穎ハ不等、第一ハ一脈ヲ有シ、三脈ヲ有スル第二ヨリ短シ、龍骨部粗糙、護穎ハ五脈ヲ有シ、基部ニ綿毛ヲ生ズ、背面中肋及ビ縁邊脈上ノ中部以下ニ絹質密軟細毛ヲ有ス。

用途。牧草用トシテ栽培セラル。

產地。島内諸所草原地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島北海道、本州、朝鮮等ニ野生シ、又近時各地牧場ニ栽培セラル、國外ニテハ歐洲、亞細亞及ビ北米ニ廣ク分布ス。

718. *Poa n. acroelyx* Trautv. et Mey.

(七八) からふといちごつなぞ。 (新稱)

朱氏、樺、植、誌二〇〇頁。小泉、樺、植、二三頁。

高サ一二尺ニ達スル宿根草。莖ハ直立、平滑。葉ハ線形、銳頭、巾一分乃至一分五厘、上面及ビ縁邊粗糙。圓錐花序ハ長サ三寸乃至四寸五分、枝ハ開張シ、最下節ニハ三四本ヲ生ズ。小穂ハ橢圓形、四五個ノ小花ヨリナリ、長サ二分五厘乃至三分。苞穎ハ等長、其長サ小穂ノ四分ノ三。護穎ハ五脈ヲ有シ、中肋及ビ側脈上ニハ絹様毛ヲ生ズ。

產地。島内各地海岸ニ生ズ。

分布。西比利亞、沿海州ニ産シ、我國ニテハ樺太ノ外他ニ産セズ。

719. *Poa nemoralis* L.

禾本科

一九 いちごつなぎ屬

POA L.

一	一年生草本	すずめのかたびら
二	多年生草本	二
二	圓錐花序ハ小穂ヲ密生シ、小穂ノ長サ二分五厘乃至四分	三
二	圓錐花序ハ小穂ヲ稍疎生シ、小穂ハ長サ一二分	四
三	小穂ハ長サ二分五厘乃至三分、莖ハ高サ一二尺	からふといちごつなぎ
三	小穂ハ長サ三四分、莖ハ高サ三尺、強ク太シ	ねにいちごつなぎ
四	護穎ハ明瞭ナル五脈ヲ有ス	ながはぐさ
四	護穎ハ不明瞭ナル五脈ヲ有ス	たちいちごつなぎ

716. *Poa annua* L.

(七六) すずめのかたびら。

朱氏、樺、植、誌、二〇〇頁。 宮部、千島、植、二七〇頁。 小泉、樺、植、二一頁。

一年生草本。莖ハ高サ三四寸乃至一尺、稍扁平、直立又ハ基部ニ於テ平臥。葉ハ巾五厘乃至一分、長サ一二寸、平滑、軟質、葉鞘ハ太クシテ莖ニ密接セズ。圓錐花序ハ長サ二三寸、枝ハ水平ニ開張ス。小穂ハ三乃至六個ノ小花ヨリナリ、長サ約一分五厘。第一苞穎ハ平滑ニシテ一脈ヲ有シ、三脈ヲ有スル第二苞穎ヨリ短シ。護穎ハ五脈ヲ有シ、下部脈上ニハ毛茸ヲ生ズ。

產地。 島内村落及ビ市街附近ニ生ズ。
分布。 我國各地ニ生ジ、國外ニアリテモ各所ニ廣ク分布ス。

717. *Poa pratensis* L.

721. *Scalochloa spiculosa* Fr. Schum.

(721) めがや。

朱氏、樺、植、誌二〇一頁。 樺、植、概報六八頁。

四尺許ニ達スル沼生宿根草。莖ハ直立平滑、圓柱形、堅硬、葉黃綠色。葉ハ革質、平滑、傾上、長サ約五寸。圓錐花序ハ卵形、長サ六―八寸、枝ハ斜上。小穂ハ四―七個ノ花ヨリナリ、長サ約三分。苞穎ハ長サ不等、粗糙、下部ノモノ大ナリ。下位護穎ハ披針形、銳頭、多脈ヲ有シ、先端膜質、上位護穎ハ先端ニ尖裂ス。

用途 籾ニ作ルベシ。

產地 沼湖水邊及ビ濕地ニ生ズ、西海岸ニ産ス。

分布 樺太ノ外北海道ニ之レヲ産ス。

II. づづやうこな屬

GLYCERIA R. Br.

722. *Glyceria aquatica* W. Ahlb.

(722) ひろはのどぢやうつなぎ。 イセボサラキ(十勝アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌二〇一頁。 松村、名鑑、下、前、五七頁。 樺、植、概報七七頁。 小泉、樺、植、二一頁。

高サ五六尺ニ達スル宿根草。莖ハ直立、平滑、稍太ク、長ク匍匐スル地下莖ヲ有ス。葉ハ巾三四分、長サ一二尺、稍直立ス。圓錐花序ハ大形、多數分枝シ、粗散シ、長サ一尺ニ達スルモノアリ。小穂ハ長橢圓形、長サ二分許、五六個ノ小花ヨリナリ、帶紫黃綠色。苞穎ハ鈍頭或ハ銳頭、粗糙、護穎ハ鈍頭、長橢圓形、顯著ナル七脈ヲ有ス。

產地 島内諸所ノ沼湖、河流水邊ニ生ズ。

禾本科

(七九) たちいちごつなぎ.

朱氏、樺、植誌二〇〇頁。松村、名鑑、下、前、七七頁。小泉、樺、植、二三頁。

高サ一二尺ノ平滑ナル宿根草。莖ハ直立、單一、細軟。葉ハ巾狭ク一分ニ充タズ、長サ一寸乃至三寸餘。圓錐花序ハ長サ二―四寸、枝ハ直立又ハ傾上、稀ニ開出ス。小穂ハ二乃至五個ノ小花ヨリナリ、長サ一分乃至一分七厘。苞穎ハ披針形、先端鋭尖又ハ銳形、一乃至三脈ヲ有ス。護穎ハ鈍頭或ハ銳頭、分明ナラザル五脈ヲ有ス、中肋及ビ側脈ノ中部以下ニハ絹毛ヲ生ズ。

產地。島内諸所ニ産ス。

分布。我國ニテハ樺太ノ外北海道、本州及ビ朝鮮ニ生シ、國外ニアリテハ歐洲、亞細亞及ビ北米ニ産ス。

720. *Poa glumaris* Trin.

(七〇) おにいちごつなぎ. おほそもそも.

朱氏、樺、植誌二〇〇頁。宮部、千島植、二七〇頁。樺、植、概報七八頁。小泉、樺、植、二三頁。

高サ三尺ニ達スル強キ太キ宿根草。莖ハ平滑、直立、單一。葉ハ巾二分五厘乃至三分、長サ一尺ニ達ス。圓錐花序ハ長サ四寸乃至一尺、枝ハ直立又ハ傾上、小穂ヲ密生ス。小穂ハ長サ三四分。苞穎ハ殆ンド等長、普通三脈ヲ有シ、龍骨部少シク粗糙。護穎ハ長サ二三分、背面粗糙、五乃至七脈ヲ有シ、中肋及ビ側脈ノ基部ニハ軟細毛ヲ有ス。

產地。海岸砂地ニ生ズ、島内各所ニ多シ。

分布。樺太ノ外千島、北海道ニ産シ、又東部西比利亞及ビ北米ニ生ズ。

產地。海濱或ハ潮水ノ出入スル沼地ニ生ジ、島内諸所ニ産ス。

分布。樺太ノ外千島及ビ北海道ニ産ス、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、滿洲及ビ北米ニ生ズ。

724. *Festuca ovina* L.

(十四) おほうしのけぐや。

朱氏樺、植誌二〇〇頁。宮部、千島、植、二七〇頁。日、高山、植圖譜二卷六三圖版三六一號。小泉、樺、植、二三頁。

宿根草ニシテ莖ハ高サ三四寸乃至一尺五寸ニ達シ、多數簇生シ、直立、平滑。葉ハ内卷シ、針形ニシテ其質堅シ、根出葉ハ四五寸ニ達スルモ莖葉ハ短シ。圓錐花序ハ長サ一二寸、穗狀ヲ呈シ、稍偏側生ニシテ密疊ス。小穗ハ長サ二分許、三―五個ノ小花ヨリナル。苞穎ハ線形ニシテ先端銳尖、其長サ不等。護穎ハ線狀披針形、平滑、不分明ナル脈ヲ有シ、先端銳尖、短キ芒ヲ有ス。

產地。山地或ハ海岸岩石上ニ生ジ、島内各所ニ産ス。

分布。樺太ノ外千島、北海道、本州、朝鮮等ニ産シ、國外ニアリテハ其分布廣ク歐洲、亞細亞及ビ北米ニ生ズ。

725. *Festuca rubra* L.

(十五) おほうしのけぐや。

朱氏、樺、植誌二〇〇頁。宮部、千島、植、二七一頁。日、高山、植圖譜一卷二〇圖版一一一號。樺、植、概報七七頁。

宿根草ニシテ莖ハ高サ一二尺ニ達シ、緩ク簇生シ、匍枝ヲ有ス。葉ハ扁平又ハ内卷シ、鉞形ヲナス、上面ニ毛茸アリ又葉鞘ニ短毛ヲ生ズ。圓錐花序ハ長サ二―五寸、枝ハ稍偏側生ニシテ直立、多少重疊シ、開花期ニアリテハ少シク開張ス。小穗ハ長サ三―五分、長橢圓形、三乃至十個ノ小花ヨリナリ、時ニ紫色ヲ帶ブ。苞穎ハ其長サ不等、一乃至三脈アリ。護穎ハ披針形、不明瞭ニ五脈アリ、先端漸尖ニシテ芒ヲ具フ、其長サ一定セズ。

產地。島内各所草原地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外南千島、北海道、本州、朝鮮等ニ生ジ、又歐洲及ビ亞細亞ノ北部及ビ溫帶ニ産ス。
備考。シュミット氏ハ本島ニ産スルひろはのどぢやうつなぎハ var. *debilis* Trin. ニ屬スルモノナリトセリ、而シテ本種ト異ナル要点トシテ左ノ性質ヲ掲ゲタリ、即チ「丈ケ高ク、二三尺、小穂ハ四―六個ノ花ヨリナリ。葉ハ廣線形、圓錐花序ハ點頭、莖色」。

「三」とほしがら屬 FESTUCA L.

- 一 葉ノ巾二―四分……………ねにとほしがら
- 葉ノ巾一分以下……………二
- 二 圓錐花序ハ小穂ヲ粗生ス。海邊潮水ノ出入スル沼地ニ生ズ……………えびのどぢやうつなぎ
- 圓錐花序ハ小穂ヲ密生ス。岸石上又ハ草原地ニ生ズ……………三
- 三 小穂ノ長サ約二分。葉ハ總テ内卷シ、針形……………うしのけぐさ
- 小穂ノ長サ三―五分。葉ハ通常扁平……………ねほうしのけぐさ

723. *Festuca thalassica* Kunth.

異名 *Glyceria maritima* var. *festucaeformis* Fr. Schm.

(七三) えびのどぢやうつなぎ。

朱氏、樺、植、誌二〇〇頁。

高サ四五寸乃至一尺五寸ニ達シ、簇生セル宿根草ニシテ莖ハ直立又ハ傾上。葉ハ巾約一分、扁平或ハ内卷シ、長サ二―五寸。圓錐花序ハ二―四寸枝ハ各節ニ一又ハ三四個ヲ生ジ、直立斜上又ハ開張ス。小穂ハ長サ二分許、四乃至十個ノ小花ヨリナリ、綠色ヲ呈ス。苞穎ハ長サ不等。護穎ハ分明ナラザル五個ノ脈ヲ有シ、先端銳頭ナラズ。

產地。大泊附近ニ産ス、フオーリー氏ノ採集セシモノニシテハツケル氏ノ檢定ニヨリ新屬、新種トシテ公ニセラレシモノナリ。
分布。樺太ノ外他ニ産セズ。

一四 きつねがや屬

BROMUS L.

723. *Bromus ciliatus* L.

(七八) くしろちやひき。

朱氏、樺、植、誌二〇〇頁。松村、名鑑、下、前、四三頁。樺、植、概報七五頁。

宿根草。莖ハ高サ二―四尺、單一、直立、平滑。葉ハ巾二三、分、長サ四寸乃至一尺、粗糙、葉鞘上ニハ疎長毛ヲ生ズ。圓錐花序ハ長サ四寸乃至八寸、廣ク開張シ、下垂ス。小穗ハ五乃至十個ノ小花ヨリナリ、長サ六七分ニシテ扁平。苞穎ハ龍骨部粗糙、先端銳尖、第一ハ一脈、第二ハ三脈ヲ有シ、第一ヨリ長シ。護穎ハ五乃至七脈ヲ有シ、緣部ニ毛茸ヲ生ズ、先端鈍頭ニシテ二淺裂シ、其中間ニ芒ヲ生ズ、芒ハ直立シ、穎身ヨリ短シ。

効用。牧草トシテ頗アル價值アリ。

產地。島内諸所ノ草原地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島、北海道及ビ朝鮮ニ生シ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、滿洲及ビ北米ニ産ス。

729. *Bromus secalinus* L.

(七九) からすのちやひき。

松村、名鑑、下、前、四四頁。

高サ三四尺ニ達スル一年生或ハ二年生ノ草本ニシテ莖ハ單一、直立、平滑。葉ハ扁平、巾二三、分、長サ七八寸。表面長軟毛ヲ散生ス。圓錐花序ハ大形、長サ六寸ニ達シ、開張シ、各枝ハ開花後下垂ス。小穗ハ長サ八分乃至一寸、

禾本科

分 布。樺太ノ外千島、北海道、本州、朝鮮等ニ産シ、國外ニアリテハ歐洲西比利亞、勘察加、ヒマラヤ地方、滿洲、支那及ビ北米等ニ生ジ其分布廣シ。

726. *Festuca gigantea* Vill.

(七三六) おにとほしがら。 (新稱)

朱氏、樺、植、誌、二〇〇頁。 樺、植、概、報、七、七頁。

高サ三四尺ニ達スル丈高キ宿根草。莖ハ單一、平滑、圓柱形。葉ハ扁平、巾二―四分、鮮綠色、縁邊粗糙。圓錐花序ハ六寸乃至一尺、枝ハ開出、下垂ス。小穗ハ長サ三四分、線狀披針形、五乃至九個ノ小花ヨリナリ、淡綠色ヲ呈ス。苞穎ハ著シク不等、披針形、縁邊透明。護穎ハ先端微ニ二裂シ、芒ヲ生ズ、芒ハ穎身ヨリ約二倍長シ。

産 地。針葉樹林内ニ生ズ、西海岸中部以北ニ産ス。

分 布。樺太ノ外朝鮮ニ産シ、國外ニアリテハ歐洲、亞細亞及ビ北米ニ生ズ。

IIIII ぶおーりーがや屬

SCHIZACHNE Hack.

727. *Schizachne Fauriei* Hack.

(七三七) ふおーりーがや。 (新稱)

高サ六寸乃至一尺三寸ニ達シ、多數簇生スル宿根草。莖ハ直立、平滑、單一、三四節ヲ有シ、細軟。葉ハ扁平、巾七八厘、長サ六七寸ニ達ス。圓錐花序ハ線狀長橢圓形、長サ二三寸、小穗ヲ疎生ス。小穗ハ長サ約三分、線狀長橢圓形、五六個ノ小花ヨリナル。苞穎ハ長サ不等、卵狀披針形、鈍頭、第一ハ三脈、第二ハ五脈ヲ有シ、平滑。護穎ハ苞穎ヨリ長ク、披針形、銳頭、先端透明ニシテ二尖裂シ、七脈ヲ有シ、背部粗糙、先端ヨリ芒ヲ生ズ、芒ハ小穗ヨリ長シ。

異名 *Tricum repens L.*

(七三) しはむぎ。

半澤、北海道農會報五卷六九一頁、一圖版。

高サ一—四尺ニ達スル宿根草。莖ハ單一、直立、平滑、長ク匍匐セル根莖ヲ有ス。葉ハ巾二分乃至三分五厘、長サ六七寸、其質稍堅ク、下面平滑、上面粗糙穗狀花序ハ長サ二寸乃至六寸。小穗ハ卵狀披針形、長サ四五分、五六個ノ小花ヨリナリ、花軸ノ兩側ニ互生ス。苞穎ハ殆ンド等長、披針形、先端銳尖、五—七脈ヲ有シ、著シク表ハル。護穎ハ披針形ニシテ著シキ五脈ヲ有シ、先端銳尖、短キ芒ニ終ル。

產地。島内諸所ノ村落附近ニ生ズ、頑強ナル圃場ノ雜草ニシテ農作物種子ト混シ輸入シ來レルモノナラン。
分布。樺太ノ外北海道等ニ生ズ、歐洲ノ原産ナルモ廣ク各地ニ傳播スルニ至レリ。

二七、 はまむぎ 屬 ELYMUS L.

一 芒ヲ缺キ、莖ハ密軟細毛ヲ有ス..... てんきぐさ

芒ヲ有シ、莖ハ平滑..... 二

苞穎ハ五—七脈ヲ有ス..... はまむぎ

二 苞穎ハ三脈ヲ有ス..... えりむぎ

732. *Elymus mollis* Trin.

異名 *E. arenarius* var. *mollis* Koidz.

(七三) てんきぐさ。てんき。 ムリ(北、アイヌ名)。ライムン。タベンベ(樺、アイヌ名)。

朱氏、樺、植、一九八頁。宮部、千島、植、二七一頁。樺、植、概報六七頁。小泉、樺、植、二四頁。

禾本科

平滑ニシテ五乃至十五個ノ小花ヨリナル。苞穎ハ長サ不等、下方ノモノハ小ニシテ披針形、三脈ヲ有シ、上方ノモノハ卵形、七脈ヲ有ス。護穎ハ長橢圓形又ハ長橢圓狀卵形、遂ニ縁邊内卷ス、先端二裂シ、其中間ヨリ短芒ヲ生ズ。

產地。舊露人村落附近ニ生ズ、農作物種子ト混ジ傳播セシモノナルベシ。
分布。樺太ノ外北海道、本州其他ノ地ニモ生ズ、歐洲ノ原産ナルモ現時ハ亞細亞、北米等ニ廣ク傳播セリ。

一五、どくむぎ 屬

LOLIUM L

730. *Lolium temulentum* L.

(三〇) どくむぎ。

高橋、北海道農會報五卷五六號、一圖版。

高サ二尺乃至四尺ニ達スル一年生草本。莖ハ直立、單一、平滑。葉ハ巾一二分、長サ四五寸、上面粗糙、下面平滑。穗狀花序ハ長サ三寸乃至一尺。小穗ハ長サ四五分、四―八個ノ小花ヨリナル。第一苞穎ハ小穗ト等長或ハ之ヨリ長シ。護穎ハ長サ二分五厘、先端鈍形、二裂シ、長キ芒ヲ生ズ。

產地。大泊市街附近ニテ採集ス、麥類種子ト混ジ傳播セシモノナルベシ。

分布。歐洲ノ原産ナルモ亞細亞、北米等ニ廣ク傳播ス、本邦ニテハ北ハ樺太ヨリ南ハ九州ニテ各地ニ發見セララル。
備考。種子ニ毒アリ、誤リテ食シ中毒スルコトアリ、注意スベシ。

一六、かもしぐさ 屬

AGROPYRUM Gaertn.

731. *Agropyrum repens* Beauv.

朱氏、樺、植、誌一九八頁。松村、名鑑、下、前、五三頁。樺、植、概報七六頁。

前種ニ似タル宿根草ニシテ莖ノ高サ二三尺、直立、平滑、單一。葉ハ巾二三分、扁平、兩面粗糙、穗狀花序ハ點頭シ、長サ三一五寸、小穗ハ長サ約五分、三個以上ノ花ヨリナリ、前種ノ如ク密生セズ。苞穎ハ三脈ヲ有シ、略ボ等長、線形、先端漸尖、有芒、脈上粗糙、護穎ハ苞穎ヨリ長ク、披針形、先端漸尖、有芒、五脈ヲ有シ、脈上粗糙、芒ハ其長サ穎身ノ二倍乃至二倍半。

產地 砂地ニ生ズ、島内河岸等ニ多ク、海邊ニハ少ナシ。

分布 樺太ノ外千島、北海道及ビ朝鮮ニ生シ、國外ニアリテハ西比利亞、ヒマラヤ、支那、滿洲及ビ北米ノ西北部ニ生ズ。

二八、く お ぞ 一 屬 Sasa Makino et Shibata

735. *Sasa paniculata* Mak. et Shib.

異名 *Arundinaria kunikida* Rupr. var. *paniculata* Fr. Schum.; *A. paniculata* Mak.; *Bambusa paniculata*

Mak.; *B. senensis* Fr. et Sav.

(七五) ねまがりだけ。ちまきど。アイウシトツプ。オブネトツプ(北アイヌ名)。トツプ(樺、アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌一九八頁。牧野、植、雜、誌一四卷、五〇頁、一五卷二五頁。樺、植、概報二九頁、六八頁七八頁。小泉、樺、植、二四頁。

莖ハ高サ三尺乃至一丈餘ニ達シ、木質、多年生、直徑五六分ニ達シ、其下部ハ少シク横臥シ、匍匐スル太キ根莖ヲ有ス。葉ハ長サ四寸乃至一尺、巾一寸乃至二寸五分、十五乃至二十七脈ヲ有シ、革質、長橢圓形又ハ線狀長橢圓形、先端急銳尖、葉脚圓形、緣邊粗糙、上面綠色、平滑、下面帶粉淡綠色、普通脈上ニ疎長毛ヲ散生ス、葉柄ハ短ク、

高サ三—六尺ニ達スル宿根草。莖ハ直立、單一、強堅、上部ニ密軟細毛アリ、匍匐セル長キ根莖ヲ有ス。葉ハ強靱、扁平又ハ内卷シ、下面ハ平滑、上面ハ稍粗糙、巾三四分、長サ三寸乃至一尺、時ニ二尺ニ達ス。穗狀花序ハ長サ四寸乃至七寸、小穂ヲ密生ス、小穂ハ長サ一寸餘ニ達シ、扁平ニシテ五乃至七個ノ花ヲ著ク。苞穎ハ線狀披針形、銳尖頭、小穂ヨリ短シ。護穎ハ長披針形、銳尖頭、七脈ヲ有シ、全背面ニ軟細毛ヲ生ジ、其質比較的軟シ。

用途。北海道「アイヌ」ハ葉ヲ以テ蓆ヲ編ミ、千島「アイヌ」ハ袋、帽子、蓆、魚籠其他器具ヲ編製ス、甚ダ強シ。

產地。島内各地海岸砂地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島、北海道及ビ本州北部ニ生ジ、國外ニアリテハ東部西比利亞、滿洲、勘察加及ビ北米ノ極北地ニ生ズ。

733. *Elymus dahuricus* Turcz.

(七三) はまむぎ。

松村、名鑑、下、前、五二頁。小泉、樺、植、二四頁。

高サ二三尺ニ達スル宿根草。莖ハ平滑、直立、單一。葉ハ扁平、緣部少シク内卷シ、巾二—四分、長サ六—九寸、兩面粗糙、穗狀花序ハ長サ四—六寸、多數ノ小穂ヲ密生シ、少シク一方ニ彎曲ス。小穂ハ長サ四五分、各節ニ概ネ一對ヲナシ、二三個ノ小花ヨリナル。苞穎ハ披針形、稍等長、五乃至七脈ヲ有シ、脈上粗糙、先端漸尖、長芒ニ終ル。護穎ハ披針形、五脈ヲ有シ、脈上粗糙、先端ニ長サ穎身ノ約二倍ノ芒ヲ生ズ、芒ハ遂ニ外方ニ轉振彎曲ス。

產地。島内諸所海岸ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島、北海道、本州北部、朝鮮及ビ對馬ニ生ジ、國外ニアリテハ西比利亞、ダフリヤ、蒙古、滿洲、支那及ビヒマラヤニ産ス。

734. *Elymus sibiricus* L.

(七四) こぞむぎ。

産地。西海岸及ヒ東海岸以南ノ山地ニ生ズ。
分布。樺太ノ外千島、北海道及ヒ本州ノ高山ニ生ズ。

禾
本
科

長サ七厘乃至五分。葉鞘ハ革質平滑、若キ時ハ其口部ニ分枝セル剛毛狀ノ附屬物ヲ有ス。有花莖ハ軟弱ニシテ高サ一二尺、葉鞘ノミニシテ葉片發達セザル數個ノ葉ヲ有ス。圓錐花序ハ廣橢圓形又ハ卵形、長サ二寸五分乃至七寸、枝ハ斜上ハ又開出、密軟細毛ヲ生ズ。小穗ハ長サ一寸前後、四乃至十一花ヲ疎生シ、線形又ハ長橢圓狀線形ヲナス。苞穎ハ小形、下位ノモノハ披針形、上位ノモノハ卵形、密軟細毛ヲ生ズ。護穎ハ卵形、銳形微凸頭、九乃至十八脈ヲ有シ、緣部ニ密軟細毛ヲ生ズ。雄藥六個ヲ有ス。

用 途。筍及ビ穀實共ニ食スベシ、莖ハ籐ヲ編ミ、箱ニ供シ又垣ヲ結ブニ用フ。

産 地。島内西海岸及ビ南部ノ山野ニ生ズ。

分 布。樺太ノ外千島、北海道、本州及ビ四國ニ産ス。

備 考。シユニミト氏ハ *Arundinaria kurilensis* var. *spiculosa* Fr. Schum. ナルモノヲ記載セルモ其記事ニ依レバ恐ラクハねまがりだけノ一品種ナラント思考ス。

736. *Sasa kurilensis* Nak. et Shib.

異 名 *Arundinaria kurilensis* Popov. var. *genuina* Fr. Schum.; *Bambusa kurilensis* Mayake.

(七三六) ちしまぎ、ヤヤントツブ(北アイヌ名)。フル。プル。フニ(樺アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌一九八頁。宮部、千島、植、二七一頁。牧野、植、雜、誌一四卷六七頁、一五卷二七頁。樺、植、概、報六八頁七八頁。

高サ一二尺、莖ハ細ク、多數分枝ス。葉ハ披針形、先端銳尖、基部鈍形、長サ三—六寸、巾五分—一寸、十三乃至十九脈ヲ有シ、兩面平滑、緣邊粗糙、裏面淡色、葉鞘ノ口部ニ剛毛狀附屬物ヲ缺ク。圓錐花序ハ總狀ヲナシ、長サ一二寸。小穗ハ長橢圓形又ハ卵狀長橢圓形、扁平、長サ五分乃至八分、四—八花ヲ密生シ、前種ノ如ク小穗軸ヲ裸出セズ。苞穎ハ細小、下位ノモノハ鉞形、上位ノモノハ卵形ニシテ下位ノモノヨリ長ク、共ニ長軟毛ヲ有ス。護穎ハ卵形、銳頭又ハ銳尖頭、七脈アリ、背面ノ上下兩端及ビ緣部ニハ短毛ヲ有ス。雄藥六個ヲ有ス。

異 名 *T. baccata* var. *microcarpa* Thunb.; *T. baccata* subsp. *cuspidata* Pilg. var. *latifolia* Pilg.

(七七) いちめ。あらゝぎ。おんこ。おっこ。ララマニ。ラルマニ(北アイヌ名)。タラマニ(樺、アイヌ名)。

朱氏、樺、植、誌一七五頁。宮部、千島、植、二六一頁。川上、北、森、圖説一七九頁。白澤、日、森、圖譜、上四九頁、一五圖版。樺、植、概報一五頁、六三頁。

高サ一二丈ニ達シ、多數分枝スル常緑樹ニシテ樹皮ハ黒赤色ヲ呈シ、淺ク縦裂シ、薄片トナリテ剝離ス。葉ハ總形、扁平、先端鈍形ニシテ急鋭尖、表面暗綠色ニシテ光澤ヲ有シ、裏面稍淡色、短カキ葉柄ヲ有ス、長サ三分五厘乃至八分五厘、巾六厘乃至一分一厘、中肋著シク顯ハル。雄花序ハ枝梢ノ葉腋ニ生ジ、五乃至一四個ノ雄花ヲ頭狀ニ横簇シ、球形ヲナシ、其ノ短キ梗部ニ數個ノ小鱗片ヲ有ス。雌花ハ短枝ノ頂端ニ單生シ、短枝ハ緑褐色ノ多數ノ小鱗片ヲ以テ被ハル。種子ハ廣卵狀球形ニシテ稍扁平、上部ニ二三ノ稜線アリ、先端鈍形微凸頭、長サ概ネ一分七八厘、巾一分四五厘、栗褐色ニシテ光澤アリ。五六月ノ頃開花ス。

用 途。建築材、床柱、机、桶等諸般ノ器具ヲ製スルニ用キ、北海道「アイヌ」ハ此材ヲ以テ弓ヲ作り又小刀ノ柄等ニ用フ又心材ヲ「ア

ツシ」染料ニ供ス。紅色多量ノ假種皮ハ食スベシト雖モ種子ハ有毒ナリ。

産 地。島内東北部ヲ除キ各所樹林地内ニ生ズ。

分 布。樺太、千島、北海道、本州、黑龍江省、滿洲及ビ北朝鮮ニ生ズ。

第二門 裸子植物

GYMNOSPERMAE.

胚珠ハ裸出シ、心皮ヲ以テ被ハレズ。

第八十四科 一位科

TAXACEAE.

灌木又ハ喬木。葉ハ線形、披針形乃至卵形、螺旋狀ニ着生スルカ又ハ交互對生ス。花ハ單性、二家花又ハ稀ニ一家花、花被ヲ缺ク。雄花序ハ其軸ニ多數ノ雄藥ヲ螺旋狀ニ着生シ、其基部ハ鱗片ヲ以テ包被セラレ、枝端又ハ葉腋ニ單生スルカ又ハ稀ニ數個集リテ花叢ヲナス。藥室ハ二個、稀ニ三—八個、時ニ其上部ニ藥隔ノ延長セル附屬物ヲ有ス、(いちゐ)屬ニ於テハ藥ハ四—八室ヲ有シ、各室相癒合シテ楕形ヲ呈ス。雌花序ハ少數ノ心皮ヲ有シ、各一二個ノ胚珠ヲ有ス、(いちゐ)屬ニ於テハ雌花序ハ一個ノ心皮ヲ有シ、心皮ハ短枝ノ先端ニ生ジ、德利狀ヲナシ、中ニ一個ノ胚珠ヲ有シ、基部ハ數個ノ鱗片ヲ以テ包マル。種子ハ核果狀、(いちゐ)屬ニ於テハ外側ニ假種皮ヲ有ス。子葉ハ概ネ二個。

いちゐ 屬

TAXUS L.

737. *Taxus cuspidata* Sieb. et Zucc.

「びやくしん」屬

JUNIPERUS L.

- 一 葉ハ鱗片狀及ビ針狀..... はひびやくしん
- 葉ハ凡テ針狀..... 二
- 葉ハ長サ一分五厘乃至三分、船狀ニ彎曲シ、内面中部ノ白色條線ハ兩側ノ綠色部ヨリ巾廣シ。山野ニ生ズ.....
- 二 葉ハ長サ五六分、直立、内面中部ノ白色條線ハ左右ノ綠色部ヨリ巾狭シ。海岸砂地ニ生ズ.....
- リしりびやくしん
- はひねず

738. *Juniperus nana* Willd.

異名 *J. communis* L. var. *nana* Loudon; *J. sibirica* Burysd.

(七) リしりびやくしん。アイマン(樺、アイヌ名)。

朱氏、樺、植誌一七八頁。宮部、千島植、二六〇頁。川上、植、雜誌、一四卷(一一)頁。日、高山、植、圖譜一卷二一圖版一二〇號。樺、植、概報四七頁、八一頁。小泉、樺、植、八頁。

匍匐セル灌木ニシテ比較的短ク且ツ太キ枝ヲ有ス。枝ハ赤褐色、平滑少シク光澤アリ。葉ハ三個輪生シ、側枝ニアリテハ節間ノ距離三厘乃至一分、針形、先端刺狀ヲナシ、無柄、上方ニ向ヒ船狀ニ彎曲シ、外面ハ三角狀凸形、内面ハ凹入シ、太キ白色ノ一條線アリ、長サ一分五厘乃至三分、巾三四厘。果實ハ球形ノ漿果樣毬果ヲナシ、直徑二分五厘乃至三分、黒青色ニシテ白粉ヲ帶ブ。六月頃開花ス。

用途。果實ヲ採集シ乾燥セルモノハ日本藥局方ニ云ヘル杜松實ニシテ發汗劑及ビ利尿劑トシテ用フベシ。

產地。島内諸所ノ山地ニ産ス。

分布。樺太、千島及ビ北海道利尻山、夕張岳等ニ生ジ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、黑龍江省ニ生ズ。

739. *Juniperus chinensis* L. var. *procumbens* Endl.

松 柏 科

第八十五科 松^マ 柏^ツ 科 PINACEAE.

喬木又ハ灌木ニシテ樹指ニ富ム。葉ハ常綠、からまつ屬ニ於テハ落葉シ、螺旋狀ニ附着スルカ又ハ對生、叢生或ハ輪生ス、線形又ハ針形、時ニ鱗片狀ヲナス。花ハ單性、花被ヲ缺ク。雄花序、雌花序共ニ毬果樣ヲナス。雄花序ハ多數ノ雄藥ヨリ成リ、各雄藥ハ其ノ軸ニ螺旋狀ニ附着シ、各一個ノ鱗片ヲ有ス。葯ハ二乃至數室ヲ有ス。雌花序ハ多數ノ心皮ヨリ成リ、各心皮ハ一個乃至數個ノ胚珠ヲ有シ、且ツ各一個ノ小苞ヲ有ス。心皮ハ後ニ果鱗トナリ、小苞ハ後チニ苞鱗トナリテ果鱗ニ附着シ、時ニ微少又ハ不明瞭ノコトアリ。雌花序ハ後ニ毬果トナルモ時ニ果鱗、苞鱗共ニ肉質トナリ、漿果狀ヲナスコトアリ。種子ハ翼ヲ有スルモノト有セザルモノトアリ。子葉ハ二個以上。

屬 檢 索 表

一	毬果ハ漿果狀ヲナス	一、びやくしん屬
二	毬果ハ漿果狀ヲナサズ	二
三	長枝及ビ短枝ヲ有ス	三
四	長枝ノミナ有ス	四
五	葉ハ二―五個、短枝上ニ生シ、常綠ナリ	二、まつ屬
六	葉ハ無數、短枝上ニ簇生シ、落葉ス	五、からまつ屬
七	葉枕ハ著シク突出ス。毬果ハ下垂シ、果鱗ハ果軸ヨリ脫離セズ	三、たうひ屬
八	葉枕ハ突出セズ。毬果ハ直立シ、果鱗ハ果軸ヨリ脫離ス	四、もみ屬

分布。樺太ノ外北海道、本州、四國、九州、琉球、朝鮮、支那等ノ海濱ニ廣ク分布ス。

II. 属 PINUS L.

741. *Pinus pumila* Regel.

異名 *P. Cembra* var. *pumila* Pall.

(七四二) はひまつ。ひねきりまつ。 トビヌツプ(北アイヌ名)。ヘネツケレ(千島アイヌ名)。ヌムニ。

ノムニ(樺アイヌ名)。

朱氏、樺植、誌一七七頁。宮部、千島植、二六一頁。川上、北森植、圖説一八五頁。樺植、概報一五頁、二八頁、四七頁。松村、名鑑、下、前、二四頁。小泉、樺植、一一頁。白澤、日森、圖譜、下、一頁、一圖版。

幹ハ長ク地上ニ匍匐シ、枝ハ傾上シ、六七尺ニ達ス、風力烈シカラザル地ニ生ズルモノハ幹枝直立又ハ傾上シ、十數尺ニ達ス。幼枝ハ初メ綠色ナルモ後ニ赤褐色トナリ、短毛ヲ生ズ。葉ハ五葉ニシテ長サ約二寸、内面ニ著シキ白線アリ。雄性花序ハ長サ三四分、徑約一分三厘、紅色ヲ帶ブ。毬果ハ長サ約一寸五分、卵狀圓形、果鱗ハ厚質ニシテ硬ク、稍菱狀腎臟形ヲナシ、巾約六分、先端ハ少シク反轉シ、暗褐色ヲ呈ス。種子ハ倒卵形ニシテ翅翼ナク、長サ三分、巾二分許リ、其色褐色ヲ呈ス。

用途。材ハ屈曲シ太カラザルヲ以テ用材ニ適セズ、樹脂ニ富ムヲ以テ「アレピン」油ヲ製スルヲ得ベク、又薪材ニ供シ或ハ庭園ニ植ヘ愛スベシ。東部及ビ北部ノ土人ハ多ク其ノ種子ヲ食用ニ供ス。勘察加ニ於テハ土人嫩枝ノ煎汁ヲ瘰癧病ニ効アリトシ用ユ。

產地。島内各所ノ山岳及ビ「ツンドラ」上ニ生ズ。
分布。樺太、千島、北海道、本州、朝鮮等ノ高山ニ生ジ、國外ニテハ西比利亞、勘察加、黑龍江省、滿洲又北米アラスカ地方ニ之レヲ産ス。

松 柏 科

異 名 *J. procumbens* Sieb. et Zucc.; *J. daurica* Fr. Selin.; *J. chinensis* var. *Sargentii* Henry.

(七五) はひびやくしん。そなれ。エネツケレ(北アイヌ名)。

朱氏樺、植誌一七八頁。松村名鑑、下前、一〇頁。

匍匐セル灌木ニシテ樹皮ハ灰褐色ヲ呈シ、遂ニ薄ク剝離ス。葉ハ對生又ハ稀ニ三個輪生シ、二種ノ葉形ヲ有ス、一ハ鱗片狀ニシテ極メテ短カク、先端鈍頭ヲナシ、覆瓦狀ニ密ニ重疊シ、開張セズ、爲メニ幼枝ハ四稜角ヲ呈ス、他ハ細キ針形ヲナシ、先端有刺、長サ一分五厘乃至二分、眞直、斜ニ開出ス。漿果樣毬果ハ球形ニシテ直徑約二分五厘、紫黑色ニシテ白粉ヲ着ケ、三四個ノ種子ヲ藏ス。種子ハ卵形ニシテ三稜ヲ有シ、淡褐色。

産 地。島内北方ヲ除キ各所海岸岩石上ニ生ズ。
分 布。樺太、千島、北海道、本州、朝鮮、支那等ニ産ス。

740. *Juniperus litoralis* Maxim.

異 名 *J. conferta* Parl.

(七四) はひねず。

松村名鑑、下前、一〇頁。

匍匐セル灌木ニシテ樹皮ハ赤褐色ヲ呈シ、枝ハ比較的太シ。葉ハ針形ニシテ先端銳キ硬刺ニ終リ、長サ五六分、少シク開張シテ上向シ、眞直ナルカ又ハ基部少シク彎曲ス、内面ノ白線ハ左右ノ綠色部ヨリ巾狹ク、各節三葉ヲ輪生シ、新梢ニアリテハ節間普通三―五厘。主枝上ニ於テハ更ニ伸長ス。花ハ六七月ノ頃開花ス。漿果樣毬果ハ球形ニシテ黒青色、直徑約三分、葉ヨリ短ク、三個ノ種子ヲ藏ス。種子ハ三角狀卵形ニシテ中央ノ背部ニハ長キ溝ヲ有ス。

産 地。海岸沙地ニ生ズ、西海岸ノ中央部ニ産ス。

743. *Picea Glehnii* Mast.

異名 *Abies Glehnii* Fr. Schm.

(七四三) あかえぞまつ、あかえぞ。ていほまつ。しんこまつ。チカツブシユ

ンク(北、アイヌ名)。アラコイニ(樺、アイヌ名)。

朱氏樺、植誌一七六頁。川上北森、植圖說一九〇頁。樺植、概報一四頁。小泉樺、植、一〇頁。白澤、日、森圖譜、下、一〇頁、三圖版。

高サ十餘丈ニ達ス。樹皮ハ赤褐色、小鱗甲ヲナシテ剝離シ、其狀態あかまつニ酷似ス。枝條ハ通常稍細ク、黒褐色ヲ呈シ、新條ハ赤褐色ニシテ同色ノ短毛ヲ生ズ。葉ハ長サ二三分、巾五六厘、針形、鈍頭、少シク上方ニ彎曲シ、枝ノ周圍ニ開張ス、其横斷面ハ稍方形、二條ノ樹脂道下面ノ縁邊ニ添フテ縱走ス。葉枕ハ斜上ニ隆起シ、其基部ハ多少膨脹ス。花ハ六月頃開花ス。雄性花序ハ長サ四―六分、巾一分五厘ヨリ二分、紅色ヲ帶ブ、毬果ハ長楕圓形、長サ一寸五分乃至二寸三分、巾六七分。果鱗ハ革質ニシテえぞまつヨリ厚ク、未熟ノ時ハ青紅色ニシテ縁邊ハ紅色、成熟スレバ褐色ヲ呈シ、倒卵狀圓形ニシテ殆ンド全縁ナリ。苞鱗ハ卵狀披針形、銳頭、長サ果鱗ノ四分ノ一。種子ハ倒卵形ヲナス、翅翼ノ約二分ノ一ノ長サヲ有ス。

用途。建築及ビ造作用材トシテ最モ可頁ナリ、又樂器用材、製紙原料等ニ供セラル、ト雖モ本島ニテハ其分布區域極メテ狭キヲ以テ記スルニ足ラズ。

產地。島内亞庭灣沿岸ノ一部ニ生ズ。
分布。樺太ノ外北海道ニノミ之レヲ産ス。

四 も み 屬 ABIES Juss

三たうひ屬

PICEA Link.

742. *Picea ajanensis* Fisch.

異名 *Abies jezoensis* Sieb. et Zucc.; *A. ajanensis* Lindl. et Gord.; *Picea jezoensis* Carr.

(七) えぞまつ。くろえぞまつ。 シュング。 シュンク(北樺アイヌ名)。

朱氏樺、植、誌一七七頁。 川上北森、植、圖說一八七頁。 樺、植、概報一三頁、四七頁、八一頁。 白澤、日、森、圖譜、下、九頁、三圖版。

小泉、樺、植、九頁。

高サ十餘丈ニ達スル喬木ニシテ樹形圓錐形ヲナシ、下部ノ枝ハ少シク下垂ス。樹皮ハ帶赤黑褐色ニシテ白斑ヲ有シ、鱗甲ヲナシテ剝離ス。幼枝ハ平滑、帶綠黃色又ハ淡黃褐色。葉枕ハ長ク、枝面ニ直角ヲナス。葉ハ針狀線形ニシテ先端銳尖、長サ五分乃至八分、少シク彎曲ス、上面ハ濃綠色ニシテ光澤アリ、下面ハ灰白色ノ二條線ヲ有ス。橫斷面ハ扁平ナル斜方形ヲ呈シ、樹脂道ハ上面(裏面)ノ縁邊ニ近ク縱走ス。花ハ雌雄同株ニシテ雄性花序ハ枝頂ニ單生シ、紫褐色ニシテ圓壘形ヲナス。雌性花序モ亦枝頂ニ單生シ、圓壘形ニシテ帶紫紅色ヲ呈シ、六月頃開花ス。毬果ハ長サ約二寸、直徑六七分ニシテ初メ黃綠色、成熟スレバ淡黃褐色ヲ呈シ、下垂ス。果鱗ハ橢圓形又ハ倒卵狀橢圓形、先端ハ薄ク、圓頭ヲナシ、不規則ナル細齒ヲ有ス。苞鱗ハ小形ニシテ長橢圓狀橢圓形、銳尖頭、種子ハ橢圓形ニシテ暗褐色、長サ約一分、淡褐色ノ翅ヲ有ス。

用途 建築用材トシテ最も賞用スベク、本島有用樹種中重要ナルモノナリ、又器具類、桯、曲物用ニ適シ、製紙原料トシテ最も廣ク用ユ。

使用セラル「アイヌ」オロツコ「ギリヤーク」等ノ土人ハ樹皮ヲ剝ギ以テ小屋ヲ造ルニ用ユ。

產地 島内高山山頂及ビ「ツンドラ」ヲ除ク外隨所ニ之ヲ生ズ。
分布 樺太ノ外千島、北海道及ビ朝鮮ニ生ジ、國外ニアリテハ東部西比利亞、黑龍江省及ビ滿洲ニ産ス。

高サ三丈乃至六丈北海道ニアリテハ十二丈ニ達シ、樹皮ハ平滑、灰白色、枝梢ハ淡黑褐色ニシテ灰色ヲ帶ビ、同色ノ短剛毛ヲ生ズ。葉ハ毬果ヲ生ズル枝ニ於テハ長サ五―九分、巾六七厘、先端ハ圓形、鈍形、微凸頭、銳形又ハ稀ニ圓形、微凹頭。毬果ハ橢圓狀長橢圓形、鈍頭、長サ約一寸七八分、巾約七八分、紺青色ニシテしらびそノ毬果ニ似タリ。果鱗ハ腎臟狀半月形、基部ハ急ニ楔形ヲナシ、其兩側ニ心臟狀ノ淺裂アリ、長サ三分五厘乃至四分、巾五分五厘乃至六分、兩面ニ密軟細毛アリ。苞鱗ハ果鱗ヨリ短ク、通常毬果ノ表面ニ現ハレズ、時ニ毬果ノ下部ニ於テ其尖端ノミ僅ニ現ハル、コトアリ、偏壓圓狀方形、先端ハ急銳尖、緣邊ニ不齊缺刻狀細牙齒アリ、時ニ一二ノ深キ尖裂アリ、基部ハ廣楔形ニシテ果鱗ニ附着ス、體部ハ巾約二分三厘、尖端部ハ長サ三四厘、種子ハ倒卵狀楔形、淡色ニシテ光澤アリ、長サ約二分、翅翼ハ帶紫褐色、長サヨリ巾廣シ。

產地。豐原附近小沼森林中及ビ四海岸ナイコトルニ多ク生ズ。
分布。樺太ノ外北海道ニ産ス。

五からまつ屬 LARIX Link.

746. *Larix dahurica* Turcz. (Pl. XI. Fig. 4-6.)

異名 *Pinus Larix americana* Pall.; *P. dahurica* Fisch.; *P. kamschatkica* Endl.; *Larix camtschatica* Carr.;

M. dahurica var. *japonica* Maxim.; *L. kuriensis* Mayr.; *L. sibirica* Mast.

(七四六) ぐいまつ。しこたんまつ。クイ(千島及ビ樺太アイヌ名)。(第十一圖版四―六圖)

朱氏樺、植誌一七七頁。宮部千島、植二六一頁。川上北森、圖說一九五頁。白澤、日森、圖譜、下、四頁、一圖版。樺、植、概報一四頁。小泉、樺、植、一〇頁。

744. *Abies sachalinensis* Fr. Schum.

異名 *A. Veitchii* var. *sachalinensis* Fr. Schum.; *A. sachalinensis* Mast.

(七四四) といまつ。 フツプ(北アイヌ名)。 ヤユツプ(樺アイヌ名)。

朱氏樺植誌八五頁、一七五頁。 川上、北森植、圖説一九二頁。 白澤、日森、圖譜上、二一頁、六圖版。 樺植、概報一三頁。 小泉、樺植、九頁。

高サ十餘丈、直徑三尺ニ達シ、樹皮灰青色ニシテ裂目ヲ生ゼズ。初年生ノ枝條ハ赤褐色ニシテ同色ノ短剛毛ヲ生ジ、二年生ノモノハ黒褐色ニ變ズ。葉ハ線形、先端圓形、微凹頭、表面ハ濃綠色ニシテ光澤アリ、裏面ニ二條ノ灰白線アリ、長サ五分乃至一寸三分、巾五六厘、雄性花序ハ長橢圓形ヲナシ、長サ三四分。毬果ハ直立、無柄、圓壘形、鈍頭、兩端少シク狹バマリ、長サ一寸五分乃至二寸五分。果鱗ハ革質、有柄、廣腎臟形、先端圓形、全緣、少シク外卷シ、密軟微毛ヲ有ス。苞鱗ハ膜質、倒心臟形、又ハ稍圓形、緣邊微牙齒ヲ有シ、先端ハ急ニ長ク銳尖シ、基部ハ果鱗ノ柄部ニ附着シ、長サハ果鱗ヲ超過シ、下方ニ反轉ス。種子ハ淡赭色ヲ呈シ、光澤アリ、長サ約二分、巾約一分。翅翼ハ帶紫褐色、長サヨリ巾廣シ。六月開花ス。

用途 建築用材、其他船材、器具等ニ用キ、又近時製紙原料トシテ需要多シ、露人ハ丸木小屋ヲ造ルニ用キタリ。

產地 島内諸所ニ産シ、濕地及ビ高山山頂ヲ除クノ外之レヲ生ゼザルナク、普通えびまつト混生ス、南部ニ於テハえびまつヨリ多ク北部ニ至レバ少シク減少スルモノノ如シ。

分布 樺太ノ外北海道及ビ千島ニ産ス、國外ニハ之レヲ生ゼズ。

745. *Abies nemorensis* Miyabe et Kudo.

異名 *A. sachalinensis* var. *nemorensis* Mayr.

(七四五) えぞしらびぞ。 ねむろといまつ。 (新稱)

分 産

スルニ用ユ、材質堅クシテ裂ケ易ク、釘ヲ使用スルコト難ク且ツ其性地中ニ在リテモ容易ニ腐敗セザルヲ以テ電柱、鐵道枕木、
鑛坑支柱等ニ供ス可ク、又樹脂ニ富ムヲ以テ「デレピン」油ヲ採集スルヲ得ベシ。
地。島内各所ノ濕地及ビ「ツンドラ」上ニ屢々純林ヲナシテ生ジ、西海岸中央以南ニハ之レヲ産セズ。
布。樺太ノ外千島、樺提、支古丹兩島及ビ朝鮮ニ産シ、國外ニアリテハ東部西比利亞、ダフリヤ、黑龍江省、滿洲及ビ勸察加ニ分布ス。

高サ八九丈ニ達シ、直立セル喬木ニシテ樹皮ハ赭褐色ニシテ灰白色ヲ帶ビ、皸裂シテ小鱗狀ヲナス。枝條ハ水平ニ開張シ、暗褐色ヲ呈ス、幼枝ハ平滑或ハ短毛ヲ有シ、赤褐色ナリ、短枝ハ卵形、長橢圓形或ハ圓壘形ニシテ長サ一分乃至一分八厘稀ニ二分五厘ニ達ス。葉ハ主枝ニ於テハ互生シ、短枝ニ於テハ輪生ス、形ハ倒披針狀線形、扁平ニシテ鈍頭、基部漸尖ニシテ無柄、長サ三分乃至一寸、巾三厘乃至五厘、上面綠色、下面ニ二條ノ灰白線アリ。花ハ一家花ニシテ五六月ノ頃開花ス。雄性葇荑花ハ發葉前或ハ發葉ト同時ニ短枝上ニ開ク、多クハ基部ニ葉ヲ生ゼズ、卵形ニシテ長サ一分餘、苞ハ赤褐色、膜質ニシテ縁邊細裂ス。雌花ハ雄花ト同枝上ニ生ジ、毬果狀ニシテ長サ二三分、鱗片ハ紅紫色或ハ帶紫淡綠色ニシテ柔軟ナリ。毬果ハ廣橢圓形或ハ卵圓形、長サ三分五厘乃至七分、果梗上ニアル鱗片ハ十數個、果鱗ハ概ネ五縱列ヲナシ、革質、廣卵形或ハ扁壓圓狀卵形ニシテ平滑、淡赤褐色或ハ淡黃褐色、先端圓形、截形又ハ淺凹頭、全緣又ハ不齊微牙齒アリ、長サ約三分、巾二分五厘乃至三分、苞鱗ハ膜質、黑紫褐色、長橢圓狀卵形、長橢圓狀披針形又ハ披針形ニシテ下位ノモノハ先端銳尖、果鱗ヨリ長キモ中部ノモノハ截頭、急銳尖ニシテ果鱗ヨリ短ク其三分ノ二乃至二分ノ一ノ長サヲ有ス。種子ハ長サ約一分、淡赤褐色或ハ黃色ニシテ不齊倒卵形ヲナシ、同色ノ翅翼ヲ有ス、翼ハ種子ノ約二倍ノ長サヲ有シ、不齊長橢圓形又ハ不齊卵形ヲナス。果軸ニハ褐色ノ短毛密生ス。八九月ノ頃ニ至リ成熟ス。本種ニ一品種アリ、雌花ノ鱗片淡綠色ヲナシ、毬果ノ果鱗ハ綠色又ハ遂ニ黃褐色ヲ呈シ、種子、翅翼共ニ亦黃色ヲ帶ブ、之レヲ *forma chlorocarpa* (Schötl.) ト云ヒ各地ニ於テ本種ト混生ス。

本島産ノぐいまつト千島擇捉及ビ色丹兩島ニ産スルぐいまつ(一名しこたんまつ)ト比較スルニ毫モ兩者ノ間ニ確實ナル異點ヲ認ムルヲ得ズ、據テ兩者ヲ同一ナルモノト思考ス。

用途 露人ハ材ヲ薪、電信柱、橋梁、樽等ニ使用シ、又道路修繕用ニ供セリ。アイヌ「オロッコ」等ハ船具、獵具及ビ其他諸般ノ器具ヲ製

第八十六科

水^{みづ}韭^{いも}科

ISOETACEAE.

水生又ハ泥生ノ草本。莖ハ塊狀、二―三縱溝ヲ有ス。根ハ縱溝ヨリ發生シ、又狀ニ分岐ス。葉ハ莎草樣鉞形、莖上ニ多數簇生ス。芽胞葉ハ營養葉ト同形、大芽胞ヲ有スルモノハ外部ニ位シ、小芽胞ヲ有スルモノハ之ニ次ギ、而シテ營養葉ハ最内部ニアリ。囊堆ハ葉ノ上面基部縱溝内ニ生ジ、縱溝ノ上部ニハ小舌及ビ小唇アリ。

一、みづくら屬

ISOETES L.

747. *Isoetes echinospora* Durieu.

(七四七) えぞみづくら。

川上、植雜誌一、二卷(二六七頁)。武田、植雜誌二、三卷(二四〇頁)。小泉、樺植、八頁。

塊狀莖ハ其厚サ四分葉ハ十數個ヨリ五十個、長サ三寸乃至六寸、巾約五厘、淡綠色、下部ハ帶紅色又ハ帶褐色ナルコトアリ。芽胞囊ハ圓形或ハ廣楕圓形ニシテ半バ以上ハ膜ヲ以テ被ハル、大芽胞ハ徑〇・〇八ミ、メ、刺ヲ密生ス。刺ハ多少扁平ナル圓錐形ヲナシ、先端銳形又ハ截形ニシテ折レ易シ。

產地。沼湖ノ水底ニ生ズ、中原氏之レナ池邊發ニテ採集ス。

分布。樺太、千島、北海道及ビ本州ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、北美等ニ生ズ。

第二部 隱花植物

CRYPTOGAMAE.

種子ヲ缺キ且ツ雌雄兩藥又ハ其何レカヲ有スル花ヲ有セズ。但シ水韭類、石松類及ビ木賊類ニ於ケル芽胞囊穗ハ花ニ相當ス。

第一門 羊齒植物

PTERIDOPHYTA.

羊齒植物ニアリテハ明瞭ナル世代交番アリ。芽胞ハ發育シテ葉狀、絲狀又ハ塊莖狀ノ原葉體ヲ生ジ、有性生殖時代トナリ、其上ニ生殖器官ヲ生ズ。授精後、卵子ハ發育シテ無性生殖時代トナリ、大ナル莖葉體ヲ生ズ。コノ莖葉體ハ根、莖及ビ葉ヲ有シ、又閉鎖維管束ヲ有シ、遂ニ芽胞ヲ生ズ。

第一類 水 韭 類

ISOETALES.

塊狀ノ莖ト其上ニ簇生セル多數ノ長葉トヲ有ス。芽胞囊ハ葉ノ上面基部ノ縱溝内ニ生ジ、其ノ縱溝ノ上ニ小舌アリ。

色、線狀長橢圓形、上部僅ニ狹マリ、先端鈍形又ハ稍銳形、長サ四—七厘、巾一厘二毛乃至一厘五毛、緣毛ヲ有シ、其數一側ニ於テ十乃至十四個、先端ニ刺毛ヲ生ジ、刺毛ハ白色、其長サ葉長ノ二分ノ一乃至四分ノ一ニシテ微牙齒ヲ有ス。芽胞囊穗ハ四角形ヲナシ、長サ二—六分、稀ニ八分、苞ハ心臟狀卵形又ハ心臟狀披針形、背面ノ中央ニ溝ヲ有シ、緣毛アリ、先端ニ短キ白色ノ刺毛ヲ有ス。大芽胞ハ球形、黃色、表面ニ網狀彫刻アリ又ハ稀ニ殆ンド平滑ニシテ僅ニ淺キ小凹點ヲ有ス。

產地。岩石上ニ生ズ、島内諸所ニ生ズ。

分布。本種ハ樺太ノ外北海道、本州及ビ朝鮮ニ生ジ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、滿洲、支那及ビ北米等ニ産ス。

第八十八科

石松科

科

LYCOPODIACEAE.

陸生草本。莖ハ長ク又狀ニ分岐シ、地上部ハ直立又ハ傾伏、地下部ハ橫行シ、根ヲ生ジ、根モ亦又狀ニ分岐ス。葉ハ小形鱗片狀又ハ鍼形、二乃至數列ヲナシテ配列ス。芽胞葉ハ殆ンド營養葉ニ等シク、特ニ密集シテ囊穗ヲ形成ス。芽胞囊ハ芽胞葉腋ニ生ジ、腎臟形ヲナシ、一室、橫裂ス。芽胞ニ大小ノ區別ナシ。

一、ひかげのかづら屬

LYCOPODIUM L.

一 芽胞囊ハ尋常葉ノ葉腋ニ生ジ莖頂ニ特ニ變態セル穗ヲ生ゼズ……………二
芽胞囊ハ特ニ變態セル擔囊葉ノ葉腋ニ生ジ、穗狀ヲナス……………三

石松科

第二類 石 松 類 Lycopodiales.

葉ハ莖ニ比シ著シク小形、互生ス。芽胞囊ハ芽胞葉腋ニ生ズ。芽胞葉ハ營養葉ト大差ナシ。

第八十七科 卷 柏 科 SELAGINELLACEAE.

陸生草本ニシテ陰地ニ生ズ。莖ハ叉狀法又ハ單軸法ニヨリ分岐シ、概ネ腹背不同ニシテ匍匐シ、根ヲ生ズ。葉ハ比較的小形、二―四列ヲナス。莖ノ上面ニアルー二列ノ葉ハ小形、莖ノ下面又ハ側面ニ生ズ。ルー二列ノ葉ハ大形ナリ、葉ノ内面基底ニハ必ズ鱗片様ノ小舌ヲ有ス。芽胞葉ハ營養葉ト異ラズ、基部ニ大小芽胞囊ヲ生ジ、集リテ莖ノ頂部ニ囊穗ヲナス。大芽胞囊ハ概ネ四個ノ大芽胞ヲ有シ、小芽胞囊ハ無數ノ小芽胞ヲ有ス。

一 つ は ひ ば 屬 SELAGINELLA Spring.

748. *Selaginella rupestris* Spring. forma *sibirica* Milde.

異 名 *S. sibirica* Hieron.; *S. Schmidtii* Hieron.?

(七四八) ひもかづら。

朱氏樺、植、誌、二〇四頁。日、高、植、圖譜一卷二五圖版一四四號。武田、植、雜誌二三卷二三六頁、一六圖。

莖ハ傾臥簇生シ、長サ一寸二分又ハ其以上ニシテ多數分枝ス。枝ハ短ク、相接近シ、葉ヲ重疊密生ス。葉ハ汚綠

莖ハ高サ三寸乃至一尺、傾上、其下部ハ傾臥シ、基部ヨリ數回又分シ、枝ハ繖房狀ニ密集ス。葉ハ狹線形、銳尖頭、莖ノ上部ニアルモノハ斜上又ハ開出シ、下部ノモノハ斜下ス。

產地 島内中央以南ノ山地針葉樹林内ニ生ズ。
分布 樺太ノ外千島、北海道、本州、朝鮮、滿洲、支那等ニ産ス。

750. *Lycopodium serratum* Thunb. var. *Thunbergii* Mak.

異 名 *L. serratum* Thunb.

(七五〇) ほそばたうげしば。

朱氏、樺、植、誌二〇四頁。牧野、植、雜、誌一二卷一二頁。武田、植、雜、誌二三卷二〇六頁。

莖ハ高サ普通五六寸、稀ニ尺餘ニ達スルコトアリ、葉ハ倒披針形ニシテ鋸齒ヲ有シ、巾廣ク、水平ニ開出スルカ又ハ斜下ス。

產地 島内東北部ヲ除キ各地針葉樹林内ニ生ズ。

分布 樺太、千島、北海道、本州、九州、朝鮮及ビ北部支那ニ生ズ。

751. *Lycopodium obscurum* L.

異 名 *L. dendroideum* Spring; *L. japonicum* Maxim.

(七五一) まんねんすぎ。

朱氏、樺、植、誌二〇四頁。宮部、千島、植、二七二頁。小泉、樺、植、八頁。

a. — forma *flabellatum* Takeda.

異 名 *L. dendroideum* f. *flabellatum* Mide.

(甲) うちばまんねんすぎ。

石 松 科

- | | | |
|---|---|-----------------------|
| 二 | 葉ハ全縁、線狀鍼形、其巾約一厘七毛
葉ハ鋸齒ナ有シ、倒披針形、其巾六七厘 | ひめすぎらん
ほろばたうげしは |
| 三 | 莖ハ直立シ、樹木狀ニ分枝ス
莖ハ匍匐ス | 四
五 |
| 四 | 大形ニシテ枝ハ再三又岐シ、扇狀ニ開張ス
小形ニシテ丈低ク、枝ハ短クシテ直立シ、僅ニ分枝ス | うちまなんねんすぎ
たちまんねんすぎ |
| 五 | 葉ハ總テ同形ニシテ普通螺旋狀ニ著生ス
葉ハ二様ニシテ四列ナナシ、側生スルモノハ巾廣ク、表裏兩面ニ生ズルモノハ小形ニシテ鍼形、穗柄ハ長ク、一回乃至數回分枝シ、二乃至六個ノ穗ヲ生ズ | あすひかつら
ひかけのかつら |
| 六 | 穗柄ハ長ク、分枝シ、二三個ノ穗ヲ著ク、葉ハ線形、先端ニ長キ白毛ヲ有ス
穗ハ一個、無柄、葉ハ線形或ハ線狀披針形、先端銳尖 | 七
八 |
| 七 | 葉ハ殆ンド水平ニ生ジ又ハ反轉ス、縁邊ニ微鋸齒アリ
葉ハ傾上シ、殆ンド全縁、狹長ニシテ巾ハ約一厘七毛、長サ約一分七厘、先端軟骨狀ニシテ急銳尖 | たかねすぎかつら
たかねすぎかつら |
| 八 | 葉ハ反轉シ、長サ普通二分餘、巾約三厘、明カニ微鋸齒アリ、先端有刺銳尖形
葉ハ水平ニ開張シ又ハ少シク斜上シ、先端軟骨狀ニシテ急銳尖形、長サ約二分、巾三厘以上 | ひろはのすぎかつら
すぎかつら |

749. *Lycopodium chinense* Christ.

異 名 *L. Miyosiumum* Mak.; *L. Selago var. Miyosiumum* Mak.; *L. Selago* Fr. Schum.

(七四九) ひめすぎらん。

朱氏樺植誌二〇四頁。牧野植雜誌一二卷三六頁、一六卷一九九頁。日高植圖譜一卷一三圖版七七號。武田植雜誌二三卷二〇四頁。

a. — var. *angustatum* Takeda.

(甲) しんのすぎかづら。

武田、植、植誌二三卷二一四頁。

葉ハ線狀披針形、有刺銳尖頭ニシテ反轉シ、緣邊ニ明カニ微鋸齒アリ、其中約三厘。

產地。針葉樹林内ニ生ジ、島内各所ニ生ズ。

b. — var. *latifolium* Takeda.

(乙) ひろはのすぎかづら。

武田、植、植誌二三卷二一五頁。

葉ハ線狀披針形ニシテ水平ニ開張シ又ハ少シ斜上シ、緣邊ニ不明ナル微鋸齒アルカ或ハ殆ンド全緣、巾約四厘、先端軟骨狀ニシテ急銳尖形。

產地。針葉樹林内ニ生ズ、島内ノ分布廣カラズ。

c. — var. *pungens* Desv.

(丙) たかねすぎかづら。

武田、植、植誌二三卷二一七頁。

葉ハ傾上、不明ナル微鋸齒ヲ有スルカ或ハ殆ンド全緣、巾約一厘七毛、先端軟骨狀ニシテ銳尖形。

產地。針葉樹林内ニ生ズ、山地及ビ濕地「ツンドラ」等ニ多シ。

分布。樺太ノ外千島、北海道及ビ本州等ニ生ジ、國外ニテハ歐洲、北部亞細亞及ビ北米ニ産ス。

753. *Lycopodium clavatum* L.

異名 *L. japonicum* Thunb.

石松科

武田、植、雜誌二、三卷二一二頁。

莖ハ直立、高サ五六寸ヨリ一尺餘ニ達シ、中部以上ニ於テ數回分岐シ、枝ハ扇狀ニ廣ク開張シ、半圓形ヲナス。枝梢ハ扁平。葉ハ披針狀線形、全緣、銳尖頭、莖ノ下部ニアルモノハ直立、莖面ニ密着シ、上部ノモノハ開張、少シク彎曲ス。芽胞囊穗ハ長サ約一寸。

產地、針葉樹林内ニ生ジ、島内各所ニ産ス。

分布、樺太、千島、北海道、本州、滿洲、北米等ニ産ス。

b. — *forma juniperoides* Takeda.

異 名 *L. juniperoides* Sie.; *L. dendroides* f. *strictum* Miide.

(乙) たちまんねんすぎ

武田、植、雜誌二、三卷二二三頁。

うちはまんねんすぎニ比シ、枝ハ短ク且ツ其數少ク、多少直立シ、扇狀ヲナサズ。芽胞囊穗モ亦前者ニ比シ短シ。

產地、針葉樹林内ニ生ジ、島内各所ニ産ス。

分布、樺太、千島、北海道、本州、滿洲、西比利亞、沿海州、勘察加、北米等ニ産ス。

752. *Lycopodium annotinum* L.

(七五二) すぎかづら。

朱氏、樺、植、誌二〇四頁。 宮部、千島、植、二七二頁。 日、高、植、圖譜一卷二圖版一二六號。 小泉、樺、植、七頁。

莖ハ長ク匍匐シ、葉ヲ疎生ス。枝ハ直立、一—三回分岐シ、決シテ密集セズ。葉ハ線狀披針形。芽胞囊穗ハ單生、無柄、長サ普通六七分。

第三類 木賊類 Equisetales.

葉ハ莖ニ比シ小形ニシテ輪生ス。芽胞囊ハ特別ナル芽胞葉ニ生ズ。

第八十九科 木賊科 Equisetaceae.

陸生、水生又ハ泥生ノ草本。地下莖ハ多年生。地上莖ハ一年生又ハ多年生。節ヲ有シ、節部ニテ容易ニ分離シ、單一又ハ節部ヨリ枝ヲ輪生ス、外面ニ縱行セル隆起線アリ、概ネ中空ニシテ髓空ヲナシ又其周圍ニモ多數ノ氣道アルヲ常トス。葉ハ各節ニ輪生シ、相癒合シテ鞘狀ヲナシ、上部ノミ齒裂ス。芽胞葉ハ六角狀ノ楕形ヲナシ、其下面中央ヨリ柄ヲ出シ、穗軸ノ周圍ニ輪生團集シ、芽胞囊穗ヲ形成ス。芽胞囊穗ハ概ネ圓壘形ニシテ地上莖ノ先端ニ生ズ。芽胞囊ハ各芽胞葉ニ五乃至十二個ヲ着生ス。芽胞ハ凡テ同形ニシテ二條ノ彈絲ヲ有ス。

一、二、三、四 屬 Equisetum L.

莖ハ一年生、芽胞囊穗ハ圓頭、氣孔ハ莖上ノ溝條中ニ散在ス……………	二
莖ハ多年生、常綠、芽胞囊穗ハ尖頭、氣孔ハ莖上ノ溝條内ニ整齊ナル列ヲナス……………	七
芽胞囊ヲ生ズル莖ハ肉質ニシテ營養莖ヨリ前ニ現ハル……………	三
芽胞囊ヲ生ズル莖及ビ營養莖ハ同様ニシテ分枝シ或ハ分枝セズ……………	五

木賊科

(七五三) ひかげのかづら。

朱氏、樺、植、誌二〇四頁。宮部、千島、植、二七二頁。日、高、植、圖譜一卷二四圖版一三七號。樺、植、概報四七頁。武田、植、雜誌二三卷二一八頁。小泉、樺、植、七頁。

莖ハ長ク匍匐シ、葉ハ密生ス。枝ハ傾上、莖ト同様ニ葉ヲ密生ス、葉ハ線狀鉞形、先端內曲、長キ白毛ヲ有ス。芽胞囊穗ハ長柄ヲ有ス。柄ハ上部ニ於テ分枝シ、二三個ノ穗ヲ生ズ。

用途。日本藥局方ニ記スル石松子ハ此芽胞ヲ採集セルモノニシテ主トシテ丸藥ノ衣ト爲シ又散布末トシテ用フ、固々乳劑トシテ內用ニ供スルコトアリ。

產地。島内各地針葉樹林内ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島、北海道ヨリ南ハ臺灣ニ亘リ廣ク分布シ又朝鮮ニモ産ス、國外ニアリテハ歐洲、北部亞細亞及ヒ北米ニ産ス。

754. *Lycopodium complanatum* L. var. *anceps* Mide.

異 名 *L. complanatum* var. *chamaecyparissus* Fr. et Sav.

(七五四) あすひかづら。

朱氏、樺、植、誌二〇四頁。宮部、千島、植、二七二頁。武田、植、雜誌二三卷二二五頁。

莖ハ長ク匍匐ス。枝ハ扁平、葉ハ二様ニシテ四列ヲナシ、側生ノモノハ巾廣ク、表裏兩面ニ生ズルモノハ小形ニシテ鉞形ヲナス。穗梗ハ長サ一寸乃至二寸五分、囊穗ハ長サ六七分、巾七八厘。

產地。島内各地針葉樹林内ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島、北海道、本州、朝鮮ヨリ南ハ臺灣等ノ高山ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、北部亞細亞及ヒ北米ニ産ス。

枯凋シ、分枝シ、無性莖ト共ニ存在ス。無性莖ハ八乃至二十個ノ溝條ヲ有シ、圓壩狀或ハ杯狀ノ葉鞘ヲ有ス、葉鞘ノ齒片ハ三角形、銳頭、黑色ノ中肋ヲ有ス。節部ヨリ三角形ニシテ單一ナル枝ヲ水平ニ生ズ。本種ノ髓空ハ莖ノ直徑ノ三分ノ一許。

產地。北方幌内川上流及ビ北知床半島ニ産ス。
分布。樺太ノ外千島、朝鮮ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、勘察加、滿洲及ビ北米ニ産ス。

757. *Equisetum sylvaticum* L.

(七五七) ふさすぎな。えぞすぎな。

朱氏、樺、植、誌二〇四頁。牧野、植、雜誌一九卷一三七頁。小泉、樺、植六頁。

有性莖ハ早春無性莖ニ先立チテ生ジ、初メ分枝セザルモ後分枝シ、無性莖ト同様ナル外觀ヲ呈スルニ至ル、無性莖ハ八乃至十四個ノ溝條ヲ有シ、節部ヨリ再三分枝セル枝ヲ輪生シ、下垂ス。葉鞘ハ圓壩狀或ハ鐘狀ヲナシ、綠色ニシテ先端褐色ヲ呈スル齒部相癒合シ、遂ニ二三尖裂ス。第一分枝ハ四或ハ五角形ニシテ葉鞘モ亦四或ハ五齒ニ分レ、第二分枝ハ三角形ヲナシ、葉鞘モ三齒ニ分ル。

產地。針葉樹林内ニ生ズ、島内各所ニ産ス。

分布。樺太ノ外我國ニテハ北海道及ビ朝鮮ニ生ジ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、勘察加、滿洲及ビ北米ニ生ズ。

758. *Equisetum palustre* L.

(七五八) いぬすぎな。

日、高山、植、圖譜二卷六八圖版三九一號。

根莖ハ黑色ニシテ光輝アリ、中空ナラズ。莖ハ高サ八寸乃至三尺ニ及ビ、五―十個ノ深キ溝條ヲ有ス。髓空ハ縁邊氣道ヨリ稍大。葉鞘ハ狹キ鐘狀ナシ、其齒部銳尖、黑色、縁邊白膜質。枝ハ四―七個ノ溝條ヲ有ス。

三 芽胞囊ヲ生ズル莖ハ單一枯凋シ易シ……………すぎな
芽胞囊ヲ生ズル莖ハ分枝ス……………四

四 側枝ハ分枝セズ……………からふとすぎな
側枝ハ多數分枝ス……………ふさすぎな

五 髓空ノ徑ハ莖ノ直徑ノ六分ノ一許、芽胞囊穗ハ細長葉鞘ハ黒色、廣キ白色ノ縁邊ヲ有ス……………いぬすぎな
髓空ノ徑ハ莖ノ直徑ノ二分ノ一或ハ其以上……………六

六 髓空ハ莖ノ直徑ノ三分ノ二以上ニ達セズ、縁邊氣道ハ存在ス、葉鞘ハ莖ニ緊著セズ……………はますぎな
髓空ハ莖ノ直徑ノ五分ノ四許縁邊氣道ハ多クハ存在セズ、葉鞘ハ莖ニ緊著ス……………みつとくさ

七 莖ハ丈高ク、多數ノ溝條ヲ有ス、葉鞘ノ齒部ハ脱落性……………とくさ
莖ハ低クシテ細ク、溝條ハ四個アリ、葉鞘ノ齒部ハ永存性……………ひめどくさ

755. *Equisetum arvense* L

(七五)すぎな。つくし。問荊。

朱氏樺植誌二〇四頁。宮部千島植、二七三頁。樺、植、概報二八頁。

二種ノ莖ヲ有ス、一ツハすぎなニシテ綠色ヲ呈シ、節部ヨリ細長單一ナル枝ヲ輪生ス、他ハつくしニシテ芽胞囊穗ヲ頂端ニ生ジ、褐色、多汁、早春すぎなニ先立チテ現ハル。

用途。春季つくしヲ摘ミ食スベシ。

產地。島内各所乾燥セル地ニ生ズ。

分布。我國各地ニ廣ク生ズ、國外ニアリテモ亦其分布廣シ。

756. *Equisetum pratense* Ehrh.

(七五六)からふとすぎな。

莖ハ高サ七寸乃至一尺、氣孔ハ溝條内ニ散在シ、有性莖ハ早春無性莖ニ先立チテ現ハレ老熟スル時ハ先端

分布。樺太ノ外諸所ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、亞細亞及ビ北米ニ廣ク分布ス。

761. *Equisetum hiemale* L.

(七六一) とくや。木賊。

朱氏、樺、植、誌二〇四頁。宮部千島、植、二七三頁。樺、植、概報六三頁。小泉、樺、植、七頁。

莖ハ高サ三尺ニ達シ、常緑、多年生、直徑約二分、單一、八一三十四ノ溝條ヲ有シ、其隆條部ノ兩側ニ小瘤突起各一列ヲナシテ存在ス。髓空ハ大形。葉鞘ハ圓壘形ヲナシ、齒部ハ黑褐色ニシテ鈍頭、中部以下ノ葉鞘ハ全部黑褐色ヲ呈ス。芽胞囊穗ハ長橢圓形ヲ呈シ、秋期ヨリ形成シ、五六月ノ頃成熟ス。

用途。莖ヲ採リ乾カシ木材、骨、角等ヲ磨クニ用ユ。毒性アルヲ以テ家畜之ヲ多量ニ食スレバ斃ル、コトアリ。

產地。河畔ニ生ズ、島内各所ニアリ。

分布。我國各地ニ生ズ、國外ニアリテモ其分布廣ク、歐洲、北部亞非利加、亞細亞及ビ北米ニ産ス。

762. *Equisetum scirpoides* Michx. (Pl. XIII. Fig. 6-9).

(七六二) ひめどくや。(新稱) (第十三圖版六一九圖)

莖ハ高サ七八寸、常緑、多年生、多數簇生シ、直徑五厘内外、分枝セズ、四個ノ溝條ヲ有シ、氣孔ハ同溝條内ニ二縱列ヲナス。髓空ヲ缺キ、四個ノ縁邊氣道アリ。葉鞘ハ鐘狀ヲナシ、先端四個ノ鈍齒ニ分レ、縁邊白色ヲ呈ス。芽胞囊穗ハ長サ二分許。

產地。溪流岩石上ニ生ズ、西海岸唐佛川ニテ採集ス。

分布。樺太ノ外之レヲ産セズ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞及ビ北米ノ北部ニ生ズ。

木 賊 科

產地。島内濕地ニ生ジ、諸所ニ産ス。
分布。樺太ノ外北海道、本州及ビ朝鮮ニ生ズ、國外ニテハ歐洲、西比利亞、滿洲及ビ北米ニ産ス。

759. *Equisetum litorale* Kuehl.

(七五九) はますぎな。

朱氏、樺、植、誌、二〇四頁。

莖ハ直立又ハ繖開、單一又ハ多數分枝シ、高サ六寸乃至三尺、六乃至十九個ノ溝條ヲ有ス。葉鞘ハ上部ニ於テ稍開キ、齒部ハ暗褐色、銳頭、數個相癒合ス。枝ハ三―五角形ヲナス。

產地。海邊砂地ニ生ジ、久春内附近ニ産ス。
分布。樺太ノ外我國之ヲ産セズ、國外ニテハ歐洲及ビ北米ニ産ス。

760. *Equisetum fluviatile* L.

異 名 *Eg. limosum*, L.

(七六〇) みづすぎな。

宮部、千島植、二七三頁。小泉、樺、植、六頁。

莖ハ直立、高サ二―五尺ニ達シ、十個乃至三十個ノ淺キ溝條ヲ有ス。有性莖ハ無性莖ト同様ニシテ枝ヲ有ス、枝ハ單一、四―六角、水平ニ開張シ、先端直立ス。莖ノ髓室ハ大形ニシテ縁邊氣道ヲ缺ク或ハ莖ノ基部ニハ存在スルモノアリ。葉鞘ハ開張セズ、先端約十八個ノ褐色銳齒ニ分ル。

又莖ノ節部ヨリ分枝セサルモノアリ、之レヲ **みづどくろ** *Equisetum fluviatile* L. var. *Linnaeanum* (Döll.) ト云フ。

產地。濕地、沼地、湧水地ニ生ズ、みづすぎな及ビみづどくろ共ニ島内諸所ニ産ス。

高サ三寸乃至八寸。莖ハ直立、一寸乃至四寸。芽ハ平滑ニシテ全部包被セラル。葉ハ直立、無柄、長橢圓形、羽狀ニ全裂シ、各裂片ハ扇形ヲナス。生殖葉ハ圓錐形ニシテ長柄ヲ有シ、營養葉ヨリ長ク、複羽狀ニ全裂シ、芽胞囊群ヲ著ク。

產地。島内各所高燥ナル草原地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島、北海道及ビ本州ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、勘察加、滿洲、ヒマラヤ、北米、南米及ビ濠洲ニ産ス。

764. *Botrychium lanceolatum* Angstr.

異名 *Osmunda lanceolata* Grmel.

(七二四) からふとはなわらび。 (新稱)

朱氏樺、植、誌二〇五頁。

高サ三寸乃至七寸五分。葉ハ無柄、莖ノ頂端ニ生ジ、廣キ三角形ヲナシ、羽狀全裂乃至再羽狀ニ全裂シ、各裂片ハ線狀披針形、銳鋸齒ヲ有ス。生殖葉ハ圓錐形ヲナシ、短柄ヲ有シ、二三分枝ス。

產地。露領ヅイ附近ニ生ズ、(シユミット氏ニ依ル)。

分布。歐洲、北部亞細亞及ビ北米ニ生ジ、本邦内ニハ之ヲ産セズ。

765. *Botrychium matricariae* Spreng.

異名 *B. vulgatum* A. Br.; *B. vulgatum* Sw.; *B. matricarioides* Willd.; *B. tenustum* Underw.

(七二五) せどふゆのはなわらび。

朱氏樺、植、誌二〇五頁。宮部、千島、植、二七四頁。

高サ五寸乃至一尺四寸ニ達ス。莖ハ頗ブル短ク、一寸ヲ超ヘズ。葉ハ長サ二―五寸ノ葉柄ヲ有シ、稍革質、全形三角狀ヲナシ、二回羽狀ニ全裂シ、各裂片ハ概ネ線狀長橢圓形、羽狀ニ深裂シ、鈍細齒ヲ有ス。生殖葉ハ頗ブル

第四類 羊齒類

FILICALES.

葉ハ莖ニ比シ著シク發達ス。芽胞囊ハ葉ノ裏面又ハ其縁邊ニ生ズ。

第九十科 瓶爾小草科

OPHIOGLOSSACEAE.

莖ハ直立、短ク、成長緩慢ナリ。葉ハ莖ノ頂端ニ生ジ、幼稚ノ時ニモ渦卷セズ。營養葉及ビ生殖葉ハ共ニ單一又ハ羽狀ニ分裂ス。芽胞囊ハ數層ノ細胞ヨリ成リ、はなわらび屬ニ於テハ分離、駢列シ、横裂ス。

一、はなわらび屬 BOTRYCHUM Sw.

- | | | | |
|---|--------------------------------------|-------|------------|
| 一 | 營養葉ハ一同羽狀ニ分裂ス | | 二 |
| | 營養葉ハ三同羽狀ニ分裂ス | | えびふゆのはなわらび |
| | 生殖葉ハ無柄。營養葉ノ羽片ハ披針形、不齊鋸齒ナ有ス。ルカ又ハ羽狀ニ淺裂ス | | からふとはなわらび |
| 二 | 生殖葉ハ長柄ナ有ス。營養葉ノ羽片ハ扇形 | | ひめはなわらび |

763. *Botrychium Lunaria* L.

(七三) ひめはなわらび。へびのした。

朱氏、樺、植、誌二〇五頁。宮部千島、植、二七三頁。日、高、植、圖、譜一五卷八六頁。

針形、鋭尖頭ニシテ更ニ羽狀ニ深裂ス。各裂片ハ長橢圓形、鈍頭。芽胞葉ハ再羽狀複葉、各葉片ハ密集シ、褐色ノ綿毛ヲ以テ被ハレ、枯凋シ易シ。

用途。嫩葉ニ生ズル黃褐色ノ綿毛ハ紡績用ニ供スベシ。

產地。島内諸所濕潤ナル草原ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島、北海道、本州、朝鮮等ニ生ジ、又西比利亞、滿洲、雲南及ビ亞米利加ニ産ス。

第九十二科

水龍骨科

POLYPODIACEAE.

莖ハ地下ヲ匍匐シ又ハ地上ヲ蠕蠕シ、腹背性ヲ有シ、上面ヨリ葉ヲ生ジ、下面ヨリ根ヲ生ズ。葉ハ幼稚ナルモノハ渦卷狀ヲナシ、概ネ鱗片ヲ有ス。囊堆ハ葉ノ下面ニ生ジ、苞膜ヲ存シ又ハ之レヲ缺キ、時ニ葉縁ニテ包マ
ルルコトアリ。芽胞囊ハ有柄ニシテ環帶ヲ有シ、横裂ス。芽胞ハ不規則ナル又ハ三角錐様ナル球形ヲナス。

屬檢索表

一	囊堆ハ苞膜ヲ有ス.....二
二	囊堆ハ苞膜ヲ缺除ス.....一一
三	囊堆ハ圓形。苞膜ハ其中心ヲ以テ附着ス.....三
四	囊堆ハ長橢圓形乃至線形。苞膜ハ一側ニ於テ附着ス.....八
五	苞膜ハ下位.....四
六	苞膜ハ上位.....七
七	水龍骨科.....六一九

長キ葉柄ヲ有シ、葉ヲ超越シ、複羽狀ニ全裂ス。

產地。島内各所草原地ニ生ズ。

分布。我國ニテハ樺太ノ外千島、北海道及ビ本州ニ生ジ、國外ニアリテハ歐洲、亞細亞及ビ北米ニ産ス。

第九十一科 蕨^{せうかい}

科 OSMUNDACEAE.

莖ハ短ク、直立シ、鱗片ヲ缺ク。葉ハ幼稚ナルモノハ渦卷狀ヲナシ、一―四回羽狀複葉ヲナス。ぜんまい屬ニ於テハ芽胞葉及ビ營養葉ノ別アリ。芽胞囊ハ無柄又ハ殆ンド無柄ニシテ葉ノ全面ヲ覆フ。環帶ハ不完全シテ之ニ更フルニ一群ノ厚膜細胞組織ヲ以テス。苞膜ヲ有セズ。芽胞ハ球狀。

一、ぜんまい屬 OSMUNDA L.

766. *Osmunda cinnamomea* L.

異名 *Osmundastrum cinnamomeum* Presl.; *Struthiopteris cinnamomea* Bernh.

(七六) やまどりぜんまい。

朱氏、樺、植、二〇五頁。 樺、植、概報六、七頁。

根莖ハ大形、直立、長キ匍枝ヲ有シ、上部ヨリ多數ノ葉ヲ群生シ、其中心ヨリ生殖葉一二個ヲ抽出ス。葉ハ高サ一尺乃至二尺ニ達シ、幼時ハ褐色ノ綿毛ヲ以テ被ハル、モ後平滑トナル、羽狀複葉ニシテ其小葉ハ線狀披

二 葉柄、葉軸、葉裏ノ脈上等ニ茶褐色ノ鱗片及ビ長毛ヲ生ズ。 みやまいはてんだ
葉ハ總テ平滑 からふといはてんだ

767. *Woodsia polystichoides* Eaton var. *nudiuscula* Hook.

(七六七) えぞいはてんだ。

朱氏、樺、植、誌二〇六頁。 宮部、千島、植、二七四頁。 牧野、植、雜誌一二卷一四頁。 松村、名鑑、上、三五二頁。

葉ハ長サ三寸乃至一尺、多數簇生シ、披針形、羽狀複葉、葉柄ニ結節ヲ有セズ。羽片ハ開張シ、相接近シ、無柄、長橢圓狀披針形、鈍頭、基部ハ楔狀截形、基部上方緣邊ニ銳頭耳片アリ、裏面ニ褐色ノ長軟毛ヲ疎生ス。芽胞囊堆ハ羽片ノ緣邊ニ沿フテ列ヲナシ、苞膜ハ球形ニシテ緣毛ヲ有スル四五個ノ鱗片ヨリ成リ、胞子囊堆ヲ包被ス。
產地。 岩石上ニ生ズ、島内各所ニ産ス。
分布。 我國ニテハ樺太、千島、北海道、本州及ビ朝鮮ニ生ズ、國外ニアリテハ滿洲及ビ支那ニ生ズ、

768. *Woodsia ilvensis* R. Br.

異 名 *Arostichum ilvense* L.

(七六八) みやまいはてんだ。 りしりてんだ。

日、高山、植、圖譜二卷六四圖版二五二號。 小泉、樺、植、四頁。

高サ三寸乃至六寸。葉ハ多數簇生シ、葉柄、葉軸及ビ葉裏脈上ニハ茶褐色ノ鱗片及ビ長毛ヲ生ズ。葉部ハ披針形ニシテ羽狀複葉ヲナス、羽片ハ長橢圓形、鈍頭、基部稍廣ク、無柄、羽狀ニ深裂シ、各裂片ハ長橢圓形、鈍頭、不明瞭ナル鈍牙齒ヲ有ス。苞膜ハ芽胞囊堆ヨリ小、緣邊ニ長キ細毛ヲ生ズ。

產地。 岩石上ニ生ズ。

葉ニ營養葉ト生殖葉トノ別ナシ	葉ニ營養葉ト生殖葉トノ別アリ	苞膜ハ縁毛ヲ有シ、數個ノ鱗片ヨリ成リ、總苞狀ニ囊堆ヲ包被ス	苞膜ハ一個、廣キ底部ヲ以テ葉脈ニ附着シ、上方ニ向ヒテ囊堆ヲ包被ス	營養葉ハ散生、葉脈ハ網狀ニ連絡シ、羽片ハ五―九對	營養葉ハ密ニ簇生ス、葉脈ハ分離ス、羽片ハ多數	苞膜ハ心臟形	苞膜ハ楕形	囊堆ハ多少彎曲ス	囊堆ハ線形又ハ線狀長橢圓形彎曲セズ	苞膜ハ一枚、葉脈ニ附着ス	苞膜ハ二枚、葉緣ニ附着ス	葉ハ分裂ス	葉ハ全緣	囊堆ハ線形	囊堆ハ圓形	囊堆ハ葉脈ノ背面ニ附着ス	囊堆ハ葉脈ノ先端ニ生ズ
六	五	一、いはてんだ屬	二、なよした屬	三、かうやわらび屬	四、くさろてつ屬	五、やぶろてつ屬	六、おので屬	八、めした屬	九	一〇	一、わらび屬	七、いぬわらび屬	九、こたにわたり屬	一〇、いはがねぜんまい屬	一一	五、やぶろてつ屬	一二、てんだ屬

「いはてんだ屬

WOODSIA R. Br.

葉柄ハ結節ヲ有セズ。羽片ハ全縁	えづいはてんだ
葉柄ハ結節ヲ有ス。羽片ハ羽狀ニ淺裂乃至深裂ス	二

III かうやわらび屬

ONOCLEA L.

771. *Onoclea sensibilis* L.

(七二) かうやわらび。

松村、名鑑、上、三三〇頁。

根莖ハ黑色、長ク横走シ、多クノ根ヲ發生シ、其先端ヨリ數個ノ葉ヲ生ズ。葉柄ハ長ク、一尺五寸ニ達シ、通常始メ小數ノ鱗片ヲ有スルモ後不滑トナル。葉面ハ長サ四―七寸、廣楕圓狀三角形ヲナシ、羽狀ニ全裂及ビ深裂ス、其裂片ハ五―九對、羽片ハ披針狀長楕圓形ヲナシ、縁邊ハ全縁又ハ波狀ヲ呈シ又ハ下部ノモノニ於テハ羽狀鈍牙齒ヲナス、中軸ニハ翅翼アリ。生殖葉ハ再羽狀複葉ヲナシ、各小羽片ハ數個ノ囊堆ヲ包圍シテ球形ヲナス、羽片軸ハ直立又ハ傾上シ、狭キ圓錐形ヲナス。

產地。南方草原地ニ生ズ。

分布。樺太ノ外千島、北海道、本州及ビ朝鮮ニ生ジ、國外ニアリテハ黑龍江省、滿洲、支那及ビ北米ニ生ズ。

IV くさそてつ屬

MATTEUCCIA Todaro.

772. *Matteuccia Struthiopteris* Todaro.

異名 *Osmunda Struthiopteris* L.; *Onoclea Struthiopteris* Hoffm.; *Struthiopteris germanica* Willd.

(七三) くさそてつ。こいぬ。

朱氏、樺、植、誌二〇六頁。樺、植、概報二七頁。

水龍骨科

分布。樺太ノ外北海道利尻山、夕張岳及ビ朝鮮ニ生シ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、滿洲及ビ北米ニ生ズ。

769. *Woodsia glabella* R. Br.

(七九) からふといはてんた。 (新稱)

朱氏、樺、植、誌二〇六頁。

全體平滑ニシテ葉ハ線形、其基部稍狹ク、羽狀複葉ヲナス。羽片ハ三角狀圓形、鈍頭、三―九個ノ鈍牙齒ヲ有ス。

產地。岩石上ニ生ズ、シユミット氏ニヨレバ東海岸登帆山、西海岸床丹山ニ生ズト云フ。

分布。樺太ノ外本邦之レヲ産セズ、國外ニアリテハ歐洲、亞細亞及ビ北米ノ北部ニ産ス。

二、なよしだ屬

CYSTOPTERIS Bernh.

770. *Cystopteris fragilis* Bernh.

異名 *Polypodium fragile* L.

(七〇) なよしだ。

朱氏、樺、植、誌二〇六頁。宮部、千島、植、二七四頁。松村名鑑、上、三〇一頁。日、高山、植、圖譜二卷六八圖版四〇〇號。小泉、

樺、植、四頁。

根莖ハ短ク、葉柄ハ長サ一寸五分乃至四寸。葉部ノ長サハ四寸乃至七寸、卵狀披針形ニシテ二回羽狀ニ分裂ス、第一回裂片ハ披針狀三角形、第二回裂片ハ長橢圓狀菱形、銳頭、數個ノ銳牙齒ヲ有ス。芽胞囊堆ハ第二裂片ニ二―十二個ヲ生ズ。

產地。岩石上ニ生ズ、島内各所ニ産ス。

分布。樺太ノ外千島、北海道及ビ朝鮮ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、滿洲、北米、南米及ビニュージーランドニ産ス。

六 葉ハ長楕圓形
葉ハ三角形

ながはしらねわらび
ねくやました

773. *Dryopteris Linnaeana* C. Christ.

異名

Polypodium Dryopteris L.; *Phlegopteris Dryopteris* Fee; *Nephrodium Dryopteris* Michx.; *Aspidium Dryopteris* Baumb.

(七十三) うさぎしだ。

朱氏、樺、植、誌二〇五頁。日、高山、植、圖譜二卷六三圖版三六二號。小泉、樺、植、五頁。

根莖ハ細長ニシテ廣ク、匍匐シ、鱗片ヲ疎生ス。葉柄ハ長サ五寸乃至一尺、瘦細ニシテ平滑、基部ニ少シク鱗片アリ。葉面ハ長サ四―六寸、薄質、平滑、廣三角形ニシテ二回羽狀ニ分裂シ、最下位ノ羽片最モ大形ナリ、小羽片ハ披針形或ハ長橢圓狀披針形ニシテ鈍頭、羽狀ニ深裂ス。各羽裂片ハ長橢圓形ニシテ鈍頭、全縁或ハ稍鈍牙齒ヲ有ス。囊堆ハ縁邊ニ近ク生ジ、苞膜ヲ缺ク。

產地。針葉樹林内ニ生ズ、島内各地ニ産ス。

分布。樺太ノ外北海道及ビ本州ニ生ジ、國外ニアリテハ歐洲西比利亞、滿洲、ヒマラヤ及ビ北米ニ産ス。

774. *Dryopteris Phlegopteris* C. Christ.

異名

Polypodium Phlegopteris L.; *Phlegopteris polypodioides* Fee; *Nephrodium Phlegopteris* Baumb.

(七十四) みやまわらび。

朱氏、樺、植、誌二〇五頁。牧野、新撰、日、植、圖說一卷三一圖版。日、高山、植、圖譜二卷六三圖版三五五號。

根莖ハ瘦長ニシテ長ク匍匐シ、淡褐色ノ鱗片ヲ有ス。葉柄ハ長サ七八寸、細長ニシテ平滑ナレドモ基部ニハ

根莖ハ大形、直立、匍枝ヲ有シ、上部ニ多數ノ葉ヲ輪生シ、中央部ニ二三個ノ生殖葉ヲ生ズ。生殖葉ハ暗褐色、高サ二尺許、羽狀複葉ヲナシ、各羽片ハ上向シ、小羽裂片ハ堅ク外卷シ、多數ノ囊堆ヲ包被シ、中肋ノ兩側ニ球形ノ囊ヲナシ、密ニ配列ス、營養葉ハ高サ三尺許、全形廣披針形ヲナシ、羽狀ニ分裂ス、各羽片ハ線形、銳尖頭、羽狀ニ深裂ス、小羽裂片ハ長橢圓形、鈍頭、葉脈ハ羽狀ヲナシ、單一、離生、苞膜ハ杯狀ヲナス。

用途。春其嫩苗ヲ採リ瀾テ食スベシ。

產地。濕地ニ生ジ、島内最モ普通ニ産ス。

分布。樺太ノ外千島、北海道、本州、朝鮮等ニ生ジ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、滿洲、支那及ビ北米ニ生ズ。

五、やぶそてつ 屬

DRYopteris Adans.

- | | | |
|---|--|-----------|
| 一 | 苞膜ヲ缺除ス | 二 |
| 苞膜ヲ有ス | 三 | |
| 二 | 葉ハ廣三角形、二回羽狀ニ分裂シ、最下位ノ羽片最モ大ナリ | うさぎしだ |
| 葉ハ三角狀卵形、一回羽狀ニ分裂ス | 四 | みやまわらび |
| 三 | 葉ハ披針形 | 六 |
| 葉ハ長橢圓形又ハ三角形 | 五 | ひめしだ |
| 四 | 根莖ハ匍匐シ、葉ハ散生ス | 五 |
| 根莖ハ太ク、直立、葉ハ密ニ簇生ス | 五 | |
| 五 | 葉ノ長サ二寸乃至一尺、羽片ハ長橢圓狀披針形、鈍頭、羽狀ニ深裂シ、其裂片ハ更ニ羽狀ニ淺裂ス | にほひしだ |
| 葉ハ長サ二三尺、羽片ハ線狀披針形、先端ハ漸尖、羽狀ニ深裂シ、其裂片ハ縁邊ニ鋸齒アリ | | からふとみやまゐり |

異 名

Polypodium fragrans L.; *Aspidium fragrans* Swartz.; *Polystichum fragrans* Ledeb.; *Nephrodium fragrans* Rich.

(七六) にほひしだ。

朱氏、樺、植、誌、二〇六頁。宮部、千島、植、二七四頁。松村、名鑑、上、三一九頁。

根莖ハ太ク、葉柄ハ密ニ簇生シ、頗ル短ク、褐色、卵形ノ鱗片多數ヲ生ズ。葉面ハ長サ二寸乃至一尺、披針形ニシテ羽狀ニ分裂シ、腺點ヲ有シ、芳香アリ。各羽片ハ長橢圓狀披針形ニシテ羽狀ニ深裂ス。小羽裂片ハ長橢圓形、鈍頭ニシテ羽狀ニ深裂或ハ淺裂ス、苞膜ハ大形、薄質、殆ンド圓形ニシテ相接觸シ、永存ス。

產地、海岸附近及ビ山岳ノ岩壁上ニ生シ、隨所之レヲ産ス。

分布、樺太ノ外千島、北海道、本州及ビ朝鮮ニ生シ、國外ニアリテハ西比利亞、滿洲、勘察加及ビ北米ニ産ス。

777. *Dryopteris Filix-mas* Schott var.

(七七七) からふとみやゐるので。 (新稱)

根莖ハ太ク、直立又ハ斜上シ、長サ五—八寸ニ達シ、木質ニシテ表面ニ褐色ノ鱗片ヲ密生ス、葉柄ハ簇生シ、長サ六—八寸ニ達シ、鱗片ヲ密生ス、鱗片ハ褐色、長キモノハ線狀披針形、長銳尖頭、一寸五分ニ達シ、短細ナルモノハ線形、四分乃至五分五厘、葉面ハ長サ二三尺、巾八九寸、長橢圓狀披針形、羽狀ニ分裂シ、葉軸ハ通ジテ狹細ナル鱗片ヲ疎布シ、其上半部ニ於テ多少雁木狀ニ屈曲ス。羽片ハ線狀披針形、先端ハ漸尖、銳尖頭ニ終リ、更ニ狀ニ深裂ス。小羽裂片ハ長橢圓形、圓頭、緣邊ニ鋸齒アリ、鋸齒ハ先端微凸頭、内屈ス。囊堆ハ大形、各小羽裂片ニ羽密接シテ二縱列ヲナス。苞膜ハ平滑、腺ヲ缺ク。

產地、鈴谷山ニ産ス。

褐色ノ小鱗片アリ。葉面ハ長サ約五六寸、巾四五寸、三角狀卵形ヲナシ、羽狀ニ分裂ス、各羽片ハ披針形ヲナシ、最下部ヲ除クノ外各片聯絡シ、葉軸ノ兩側ニ翼ヲナス、中央以下ノ各片ハ羽狀ニ深裂シ、最下ノ羽片ハ多少屈下シ、上面ニハ細毛ヲ疎生シ、下面ニハ細毛及ビ鱗片ヲ混生ス。囊堆ハ細小ニシテ縁邊ニ近ク稍密生シ、苞膜ヲ缺ク。

產地。針葉樹林内陰地ニ生ズ、島内各所ニ産ス。
分布。樺太ノ外北海道、本州及ビ朝鮮ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、ヒマラヤ、滿洲及ビ北米ニ産ス。

775. *Dryopteris Thelypteris* A. Gray.

異名 *Acrostichum Thelypteris* L.; *Aspidium Thelypteris* Swartz; *Polystichum Thelypteris* Roth; *Nephrodium*

Thelypteris Desv.

(七七五) ひめした。しよりな。

朱氏、樺、植、誌、二〇六頁。松村名鑑、上、三二五頁。

根莖ハ細長、黒色ニシテ匍匐ス。葉柄ハ約一尺、瘦細、藁黃色、鱗片ヲ缺ク。葉面ハ長サ約一尺、披針形或ハ長橢圓狀披針形ニシテ基部少シク幅狹ク、羽狀ニ分裂シ、裏面ニ多少疎長毛ヲ生ズ、羽片ハ線狀披針形ニシテ開張シ、羽狀ニ深裂ス、小羽裂片ハ長橢圓形ニシテ鈍頭全縁或ハ縁邊捲反シ、先端銳尖樣ノ觀ヲ呈スルコトアリ、囊堆ハ小形支脈ノ中部ニ生ズ、苞膜ハ腎臟形ニシテ有腺縁毛ヲ有ス。

產地。樹林陰地ニ生ズ、島内中央以南ニ多シ。
分布。樺太ノ外北海道、本州及ビ朝鮮ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、亞弗利加、西比利亞、滿洲、支那、印度、北米及ビニュージーランドニ産ス。

776. *Dryopteris fragrans* Schott.

シテ長サ七分ニ達スルモノアリ。葉面ハ長サ九寸乃至一尺六寸、卵狀長橢圓形又ハ長橢圓形、銳尖頭、三回羽狀ニ分裂ス。第一回羽片ハ長橢圓狀披針形、最下位ノモノハ不齊卵形。第二回羽片ハ長橢圓形、鈍頭、羽狀ニ深裂シ、各小羽裂片ハ長橢圓形ニシテ上方ニ少シク彎曲シ、緣邊ニ鋸齒ヲ有シ、其先端ニ內屈又ハ直立セル刺毛ヲ有ス。囊堆ハ中形、苞膜ハ圓狀腎臟形、平滑。

產地。針葉樹林内ニ生ズ、島内各所ニ産ス。

分布。樺太ノ外北海道ニ之ヲ産シ、又北部歐洲、西比利亞、勘察加等ニ生ズ。

六、あ の つ 屬 POLYSTICHUM Roth.

780. *Polystichum Braunii* Fée.

異名 *Aspidium Braunii* Spreng.; *Asp. aculeatum* subsp. *Braunii* Milde; *Polystichum aculeatum* F. Schum.?

Dryopteris Braunii Underw.

(七八) つやなしるので。

朱氏、樺植、誌二〇六頁。武田、植、雜誌二四卷一七八頁。

根莖ハ太ク、葉柄及ビ葉軸ハ狹廣兩様ノ褐色鱗片多數ヲ生ズ、葉ハ披針形ヲナシ、光澤ヲ缺キ、二回羽狀ニ全裂シ、羽片ハ多數ニシテ相接近シ、線狀披針形、銳尖頭ヲナス。小羽裂片ハ長橢圓形ニシテ稍稜狀ヲナシ、基脚ハ稍截形ヲナシ、不齊、先端ハ稍鈍形ニシテ銳キ刺毛ヲ有シ、緣邊ニ有刺細鋸齒アリ、裏面ニ長軟毛及ビ狹キ鱗片ヲ疎生ス。囊堆ハ大形、中肋ニ沿フテ生ズ。苞膜ハ圓狀楕圓形ヲナシ、全緣ナリ。

產地。樹林地内ニ生ズ、島内南部地方及ビ海馬島ニ産ス。

分布 樺太ノ外他ニ産スルヲ知ラズ。

778. *Dryopteris amurensis* Takeda.

異名 *Aspidium spinulosum* subsp. *genuinum* var. *amurense* Mide.

(七八) おくやました。

武田、植、雜誌二四卷一一三頁。

根莖ハ細長。葉柄ハ細ク、長サ五—七寸、淡褐色ノ鱗片ヲ散生シ、基部ニハ稍大ナルモノ數個ヲ生ズ。葉面ハ廣卵狀菱形ヲナシ、長サ六—八寸、二回羽狀複葉ヲナス、第一回羽片最下位ノモノハ不齊卵形、銳形、其他ノ羽片ハ長橢圓狀披針形、短銳尖、第二回羽片ト第一回羽片ノ上側ノモノハ長卵形、銳頭ニシテ羽狀ニ深裂ス、各小羽裂片ハ長橢圓形ニシテ羽狀ニ淺裂シ、其先端ハ銳尖ニシテ刺毛ヲ有ス。第一回羽片ノ下側第二回羽片ハ二倍以上ノ長サヲ有シ、特ニ最下位ノモノ最モ長ク、其長サ約二寸五分。囊堆ハ小形、赤褐色。苞膜ハ薄質圓狀腎臟形、平滑。

產地 針葉樹林内陰地ニ生ズ、島内各所ニ多シ。

分布 樺太ノ外北海道及ビ黑龍江省ニ産ス。

779. *Dryopteris dilatata* A. Gray var. *oblonga* Takeda.

異名 *Aspidium spinulosum* subsp. *dilatatum* var. *oblonga* Mide; *Polystichum spinulosum* DC. var. *dilatatum* Rupr.

(七九) ながはしらねわらび。 (新稱)

朱氏、樺、植、誌二〇六頁。 小泉、樺、植、五頁。 武田、植、雜誌二四卷一七九頁。

葉柄ハ長サ一尺内外ニシテ葉色ヲ呈シ、下部ハ時ニ褐色ヲナシ、鱗片ヲ稍密生ス、鱗片ハ卵狀披針形、褐色ニ

782 a. *Athyrium Filix femina* Roth.

異名 *Polypodium Filix femina* L.; *Asplenium Filix femina* Bernh.

(七八二) 甲 みやまめしだ。

朱氏、樺、植誌二〇六頁。宮部、千島、植二七四頁。小泉、樺、植六頁。

根莖ハ細長ニシテ匍匐ス。葉ハ多數簇生シ、葉柄ハ長サ三寸乃至六寸、囊色又ハ帶褐色ニシテ基部ハ黑褐色、多數ノ褐色ナル鱗片ヲ生ズ。葉面ハ長橢圓狀披針形二回羽狀ニ分裂ス、長サ八寸乃至一尺五寸、羽片ハ披針形、鋭尖頭、小羽片ハ長橢圓狀披針形、羽狀ニ淺裂又ハ深裂ス。囊堆ハ線狀堆橢圓形、下部ニ在ルモノハ稍彎曲ス。

產地。樹林地ニ生ズ、島内各所ニ産ス。

分布。樺太、北海道、千島、朝鮮、滿洲、支那、ヒマラヤ、西比利亞、歐洲及ビ北米ニ産ス。

782 b. — var. *melanolepis* Mak.

異名 *Asplenium melanolepis* Fr. et Sav.

(七八二) 乙 めしだ。おほいぬわらび。

牧野、植誌一三卷三〇頁(八〇頁)。松村名鑑、前、二九四頁。

甲種ヨリ葉形濶大ニシテ廣卵狀披針形ヲナシ、三回羽狀ニ分裂シ、羽片及ビ小羽片モ亦大形ニシテ最末裂片ノ齒ハ鋭形ナリ。鱗片ハ黑褐色ナリ。

產地。島内各地ニ産シ、又海馬島ニモ生ズ。

分布。樺太、千島、北海道、本州ニ産ス。

783. *Athyrium crenatum* Rupr.

異名 *Asplenium crenatum* Fries.

分布。樺太、千島、北海道及ビ本州等ニ生ズ、國外ニアリテハ歐洲、西比利亞、滿洲、支那及ビ北米ニ産ス。

七、いぬわらび屬

ASPLENIUM L.

781. *Asplenium incisum* Thunb.

(七六) とらのをしだ。

松村、名鑑、上、二九〇頁。

葉柄ハ長サ一—三寸ニシテ細ク、多數根莖上ニ簇生シ、栗褐色ヲナシ、光澤アリ。葉面ハ長サ五寸乃至一尺、線狀披針形ニシテ羽狀ニ分裂ス、羽片ハ三角狀披針形又ハ卵形、猶羽狀ニ全裂シ、各小羽片ハ卵狀菱形ヲ呈ス。囊堆ハ線狀長橢圓形ニテ各葉脈ニ沿フテ一個ヲ生ズ。

產地。岩石上ニ生ズ、海馬島ニ産シ、本島内ニハ未ダ之ヲ發見セズ。

分布。樺太ノ外北海道以南九州ニ至ル各地及ビ朝鮮ニ生ジ、國外ニアリテハ滿洲及ビ支那ニ産ス。

八、めしだ屬

ATHYRIUM Roth.

一 葉面ハ長橢圓狀披針形又ハ卵狀披針形.....二

葉面ハ三角形.....三

二 葉面ハ長橢圓狀披針形、鱗片ハ褐色.....みやまめしだ

葉面ハ卵狀披針形ニシテ大形、鱗片ハ黑褐色.....めしだ

三 小羽片ハ長橢圓形、殆ンド全縁.....みやましだ

小羽片ハ卵形、牙齒狀鋸齒ヲ有ス.....からふとみやましだ

785. *Phyllitis Scolopendrium* Newm.

異名 *Scolopendrium vulgare* Sm.; *Asplenium Scolopendrium* L.; *Scolopendrium Scolopendrium* Karst.

(七八五) こたにわたり。

松村、名鑑、上、三四七頁。樺、植、概報八一頁。日、高山、植、圖譜下、四四圖版二四九號。

根莖ハ太ク、短シ。葉柄ハ簇生シ、長サ三—六寸、鉞形、鱗片ヲ具フ。葉面ハ長サ五寸乃至一尺二寸ニ達シ、單葉ニ長楕圓狀線形ヲナシ、葉脚耳形鈍頭、銳頭又ハ急銳尖。囊堆ハ線形ニシテ中肋ニ殆ンド直角ニ生ズ。シテ

用途。北海道「アイヌ」ハ葉ヲ採リ煙草ニ代用シ、又煙草ニ混ジテ喫煙ス。

產地。樹林内陰地ニ生ズ、西海岸ノ南部及ビ海馬島ニ産ス。

分布。樺太ノ外千島、北海道及ビ本州ニ産シ、國外ニアリテハ歐洲、亞細亞及ビ北米ニ産ス。

IO. いはがねせんまゝ屬 CONIOGRAMME Fee.

786. *Coniogramme fraxinea* Fée.

異名 *Neurogramme fraxinea* Christ.; *Gymnogramme javanica* Blume.

(七八六) いはがねせんまい。

朱氏、樺、植、誌、二〇五頁。松村、名鑑、上、二九九頁。

根莖ハ黑褐色ニシテ匍匐ス。葉柄ハ平滑、細長ニシテ一尺ヲ超ユ。葉面ハ長サ一尺乃至二尺、一二回羽狀ニ分裂シ、各羽片ハ長楕圓狀披針形ニシテ幅七八分、先端漸尖、基脚截形ヲナシ、短柄ヲ有シ、膜質、縁邊無數ノ微鋸齒ヲ有ス、葉脈ハ一二回分枝スルモ羽狀平行脈ヲナス。囊堆ハ細線形ニシテ葉脈上ニ生ズ。

(七八三) みやましただ。

朱氏、樺、植、誌(露語版)二二五頁。

葉柄ハ長サ五寸乃至一尺ニ達シ、根莖上ニ散生シ、基部ニハ黑褐色ノ鱗片ヲ有スルモ他ハ平滑。葉面ハ長サ六―九寸、巾七寸―一尺二寸、三角形ニシテ三四回羽狀ニ分裂ス、第一回裂片中最下ノモノ最モ長シ、第二回裂片即チ羽片ハ披針形羽狀ニ深裂ス、第三回裂片即チ小羽裂片ハ長橢圓形ニシテ鈍頭、緣邊ハ全縁或ハ鈍鋸齒アリ。囊堆ハ長橢圓形ヲナシ、各小裂片ニ二―六個ヲ生ズ。

產地。針葉樹林内ニ生ジ、北部地方ニ多シ。

分布。樺太ノ外北海道及ビ本州ニ産ス、國外ニアリテハ歐洲西比利亞、勘察加、滿洲及ビ支那等ニ産ス。

784. *Athyrium spinulosum* Milde.

異名 *Athyrium Hookerianum* Moore; *Cystopteris spinulosum* Maxim.

(七八四) からふとみやましただ。 (新稱)

朱氏、樺、植、誌二〇六頁。武田、植、雜誌二四卷一七九頁。

葉柄ハ長サ五寸乃至一尺ニシテ散生シ、基部ハ暗褐色、多少披針形ヲナセル淡褐色ノ鱗片ヲ有ス。葉面ハ長サ及ビ巾共ニ七寸乃至一尺、三角狀ヲナシ、三四回羽狀ニ分裂ス、第二回裂片ハ披針形、第三回裂片ハ長橢圓狀菱形ニシテ緣邊ニ急銳尖鋸齒ヲ有ス。囊堆ハ概ネ圓形、苞膜ハ卵形、時ニ長橢圓形ヲナシ、微カニ彎曲ス。

產地。針葉樹林内ニ生ズ。

分布。樺太ノ外朝鮮ニ之ヲ産ス、國外ニアリテハ滿洲、黑龍江省及ビ支那ニ生ズ。

九、こたにわたり屬

PHYLLOITIS Ludwig.

朱氏、樺、植、誌二〇五頁。宮部、千島、植、二七四頁。牧野、植、雜誌一三卷二〇二頁。松村、名鑑、上三四〇頁。小泉、樺、植、四頁。根莖ハ細長ニシテ匍匐シ、淡褐色ノ鱗片ヲ密生ス。葉柄ハ長サ二寸乃至五寸、平滑ニシテ根莖上ニ疎生ス。葉面ハ長サ三寸乃至八寸、線狀長橢圓形ヲナシ、羽狀ニ深裂シ、殆ンド中肋ニ達シ、稍革質ニシテ平滑、裏面淡綠色、各裂片ハ線狀長橢圓形ニシテ鈍頭、全緣又ハ不明鈍牙齒アリ。囊堆ハ直徑五厘許、他種ヨリ大形ニシテ裂片ノ中肋ト其緣邊トノ中間ニ位ス。

產地。樹林内陰地倒木上或ハ樹幹ニ生ズ、島内中央以南ノ各地ニ産ス。

分布。樺太ノ外北海道、本州及ビ朝鮮ニ産ス、國外ニアリテハ歐洲、亞弗利加、西比利亞、勘察加、滿洲、支那及ビ北米ニ生ズ。

樺太植物誌終

水龍骨科

產地。濕潤セル草原地ニ生ズ、島内南方ニ産ス。
分布。北ハ樺太、千島ヨリ南ハ臺灣ニ亘リ廣ク分布シ、又朝鮮、滿洲、支那、熱帶亞細亞、西部亞弗利加、南洋諸島及ビ濠洲ニ産ス。

一一、わらび 屬

PTERIDIUM Gleditsch.

787. *Pteridium aquilinum* Kuhn.

異名 *Pteris aquilina*, L.

(六七) わらび。

朱氏、樺、植、誌二〇六頁。宮部、千島、植、二七五頁。樺、植、概報二八頁、六六頁。

根莖ハ太クシテ地下ニ長ク匍匐ス。葉柄ハ高サ一尺許、強固ニシテ直立シ、平滑ニシテ基部暗褐色ヲ呈ス。葉面ハ長サ一二尺、稍三角形ヲナシ、革質、三回羽狀ニ分裂ス。小羽裂片ハ線狀披針形或ハ長橢圓形ヲナシ、縁邊ハ全縁或ハ羽狀ニ深裂又ハ淺裂ス。

用途。嫩苗ハ食用ニ供シ、根ヨリ澱粉ヲ採リ又其纖維ハ以テ繩ヲ製スベシ。

產地。乾燥セル草原地ニ生シ、島内隨所之レヲ産ス。

分布。樺太ノ外各所ニ産シ、國外ニアリテモ歐洲、亞細亞、亞弗利加、米國、濠洲等寒帶ヲ除クノ外各地ニ産ス。

一二、でん 屬

POLYPODIUM L.

788. *Polypodium vulgare* L.

(七八) えぞでんだ。

正誤及ビ追加

二頁一八行。 きんぱうげハきんぽうげナリ。

五頁一〇行。 ゑぞからまつハえぞからまつナリ。

六頁一行。 (新稱)ノ下ニつりふねからまつヲ加フ。

九頁五行。 ひろはひめいちげノ下ニヤちいちげヲ加フ。

一〇頁一七行。 ふくじゆさう屬ノ前ニ左ノ一種ヲ加フ。

789. *Pulsatilla ajanensis* Rgl. et Til.

(七八九)かたをかさうノ一種。

朱氏、樺太植物誌(露語版)一一一頁。

附記。 露人ミツル氏亞庭灣遠淵湖畔ニ於テ採集ス。

一三頁六行。 ほそはつるひきのかさヲ加フ。

一四頁三行。 *eratus* ハ *sceleratus* ナリ。

一七頁九行。 きんぱいさうハぼたんざききんぱいさうナリ。

同上。 中井朝鮮植物上卷五八頁四六圖aヲ加フ。

三三頁七行。 おほむらさきけまんヲ加フ。

三七頁一行及ビ一二行。 *Barbaria* ハ *Barbarea* ナリ。

五七頁一三行。 たにますみれヲ加フ。

五八頁三行。 にほひけすみれヲ加フ。

一一六頁一三行。 *sachlinensi* ハ *sachalinensis* ナリ。

一一六頁一四行。 *donarium* ハ *donarium* ナリ。

一四一頁一二行。 ばら屬ノ前ニ左ノ一種ヲ加フ。

791. *Sanguisorba canadensis* L. var. *media* Maxim.

異名 *S. media* DC.; *S. canadensis* var. β . Torr. et Gray.

(七九) うすべにとうちさう。

朱氏樺、植、誌(露語版)一三八頁。小泉、紀要、三四冊、二編二一五頁。

附記。露人ミツル氏之レヲ西海岸惠須取ニ於テ採集ス。其分布區域ハ本州北部及ビ北海道諸高山、勘察加並ニ北米西北部ナリ

トス。

一七一頁八行。 ひろはずきなもハひろはずきなもナリ。

一七二頁一三行。 みほはこべハみづはこべナリ。

一八二頁一行。 胡蘆科ハ葫蘆科ナリ。

一九九頁一八行。 ほそはのだけヲ加フ。

二〇四頁八行。 まんしうたらのきヲ加フ。

二〇七頁二行。 はりうこぎヲ加フ。

二〇九頁一〇行ト一一行トノ間ニ。 異名。 *Cornus subumbellata* Komat. ヲ加フ。

同上。 一行。 からふとみづきヲ加フ。

同上。 一行ノ次ニ。 松村、新撰植物圖編、二編、三集、五七頁、一一三圖版ヲ加フ。

二四〇頁六行。 あづまぎく屬ノ前ニ左ノ一種ヲ加フ。

正誤及追加

六七頁六行、34ハ34ナリ。

七〇頁一八行、おほはこべヲ加フ。

七二頁一八行、えだうちひめはこべヲ加フ。

七八頁七行、ひめともえさうヲ加フ。

八九頁五行、うちだしみやましきみヲ左ノ如ク改ム。

125 b. *Skimmia japonica* Th. var. *intermedia* Komat.

(三五) からふとしきみ。

松村、新撰植物圖編二編三集五五頁、一一二圖版。

附記。伊豆安房等ニ産スルうちだしきみニ比スルニ葉ノ形狀及ビ質ニ於テ異ルトコロアリ、小松氏ノ見解其當ヲ得タルモ

ノト謂フベシ。尙ホ小松氏ニ依レハからふとしきみノ果實ハ普通ノみやましきみノ果實ノ如ク、球形ナナサズ長味ヲ帶ビ多
少尖頭ナリト云フ。

一〇九頁六行、*Lespedeza striata* ハ *Lespedeza stipulacea* Maxim. ナリ。

同上七行及ビ八行ヲ削除シ八行ニまるばやばざさうヲ加フ。

一一一頁一八行、154. *Vicia amoena* Fisch. ノ前ニ左ノ一種ヲ加フ。

790. *Vicia sepium* L.

(七九〇) からすのえんどう。

朱氏、樺、植、誌(露語版)一三四頁。

附記。

露人アウグスチノウキツチ氏露領西海岸ヅッキイニ於テ採集シ、農産物種子ト共ニ輸入サレタルモノナラント云ヘリ。北海道及ビ本州ニモ産ス。

三九二頁一二行。ほうはおんたてゝほそはおんたてナリ。

三九三頁一二行。朱氏、樺、植、誌一七〇頁ヲ加フ。

三九八頁二行。Aetosella へ Acetosella ナリ。

四〇二頁一三行。榆科ノ前ニ左ノ一科、一屬及ビ一種ヲ加フ。

第六十乙科 黃 楊 科 BUXACEAE.

一'ふゝおそゝゝ屬 PACHYSANDRA Michx.

793. *Pachysandra terminalis* Sieb. et Zucc.

(七三) ふゝおそゝゝ。おぢおぢ。

附記。小泉、樺、植、誌八七頁。草木圖說二〇卷二四葉。
大泊附近ニ産ス。

四一三頁八行。どすがんびんどすがんびナリ。

四一四頁九行。A. incisa へ B. incisa ナリ。

四一六頁四行。A. alba へ B. alba ナリ。

同上五行。japonica へ japonica ナリ。

四一九頁六行。hirsta へ hirsuta ナリ。

同上七行。et sibirica へ A. sibirica ナリ。

正誤及追加

正誤及追加

792. *Aster alpinus* L.

朱氏樺植誌(露語版)一六一頁。

附記。露人ミッル氏之レナ大泊附近ニ於テ採集ス。其形狀頗フル能クえすのあづまぎクニ類似ス。

二四三頁一行。

var. *sachalinense* Takeda へ subsp. *sachalinense* Takeda. ナリ。

二五五頁六行。

いわよもぎハいはよもぎナリ。

二九三頁一二及ビ一三行。 *circaeoides* へ *circaeoides* ナリ。

三〇二頁二行。 たほはすのきハおほはすのきナリ。

三〇七頁一五行。 みねずわうハみねずはうナリ。

三〇八頁一行。 みねずわうハみねずはうナリ。

三一二頁一行。 鹿蹄草科ハ鹿蹄草科ナリ。

三二四頁一五及ビ一六行。 *Ligustrum* へ *Ligustrum* ナリ。

三二五頁八行。 少シテハ少シク。

三二八頁五行ノ次。 朱氏樺植誌(露語版)一七五頁ヲ加フ。

三四一頁一二行。 しほがゑ屬ハしほがまぎク屬ナリ。

三四六頁六行。 あぞるりとなのをハえぞるりとらのをナリ。

三四七頁八行。 朱氏樺植誌一六三頁ヲ加フ。

同上一九行。 朱氏樺植誌(露語版)一七八頁ヲ加フ。

三九〇頁一二行。 つるだてハつるたてナリ。

圖 版 說 明

第 一 圖 版

一七、からふとぶし。

Aconitum sachalinense Fr. Schm.

一、根、葉及ビ花序。

二、a. 帽、b. 兩側ノ萼片、c. d. 下方ノ萼片。

三、花瓣ノ距狀ヲナセルモノ。

四、雄藥。

五、雌藥。

六、蒴果。

七、種子。

第 二 圖 版

一四、ひろはひめいちげ。

Anemone amurensis Kom.

一、花ヲ著ケタル全植物。

二、根葉。

三、果實。

四、瘦果。

五、からふとおほけまん。

Corydalis gigantea Trautv. et Mey. var. *amurensis* Rgl.

五、葉及ビ花序。

第 三 圖 版

四二〇頁一行。 *mongolica* ハ *mongolica* ナリ。

四三〇頁七行。 *V. Seem.* ハ *V. Seem.* ナリ。

四三三頁七行。 がんこうかんハがんこうらんナリ。

四三七頁一四行。 はそはくもきりさうハほそはくもきりさうナリ。

四四三頁七行。 ひめむえうらんハひめむえふらんナリ。

四九〇頁五行。 からふとほうゐハからふとほそゐナリ。

五三二頁一八行。 *Carex lagopina* ノ記事ヲ取消ス。

同上二一行。 異名中ニ *C. lagopina* *Koiz.* ヲ加フ。

五三三頁一行。 からふとすげ(中井)ヲ加フ。

同上一行ノ次ニ。 中井、植、雜誌二九卷(五九)頁。 小泉、樺、植、二九頁。ヲ加フ。

五七七頁一〇行。 *macrosolys* ハ *macrocalys* ナリ。

同上二一行。 からふといちごつなぎハからふといちごつなぎナリ。

五七八頁九行。 720. *Poa glumaris* ノ前ニ左ノ一種ヲ加フ。

794. *Poa sudetica* Haencke.

(七九四) ちしまいちごつなぎ。

朱氏、樺、植、誌(露語版)二一八頁。

附記。 露人ミツル氏之レヲ西海岸久春内附近及ビテイミイニ於テ採集ス。

五九九頁一四行。 *M. dahurica* ハ *L. dahurica* ナリ。

三、葉。

四、からふとほら。 *Rosa dahurica* Pall.

四、果實ヲ著ケタル枝。

第 六 圖 版

一—四、ちしまぐら。 *Prunus kurilensis* Miyabe.

一、果實及ビ葉ヲ著ケタル枝。

二、花ヲ著ケタル枝。

三、花瓣ヲ除キタル花部。

四、萼。

五—六、からふとみせはや。 *Sedum Telephium* L. var. *pluricaule* Maxim.

五、花ヲ著ケタル植全物。

六、花部(廓大)。

第 七 圖 版

一—二、からふとじんじん。 *Conioselinum kantschaticum* Rupr.

一、花及ビ果實ヲ著ケタル莖。

二、果實ノ横断面。

三—五、ほそはせんきう。 *Angelica Maximowiczii* Benth.

三、果實ヲ著ケタル莖及ビ根葉。

四、果實(廓大)。

五、果實ノ横断面。

一—三、そこらいざう。 *Cardamine sachalinensis* sp. n.

一、花序、葉及ビ根莖。

二、根葉。

三、若キ長角(廓大)。

四—五、もいはなづな。 *Draba sachalinensis* Fr. Schm.

四、花及ビ果實ヲ著ケタル全植物。 五、短角(廓大)。

第 四 圖 版

一—三、からふとまんてま。 *Silene repens* Patr.

一、花ヲ著ケタル全植物。

二、萼ヲ除キタル花部(廓大)。

三、萼部外面(廓大)。

四—七、からふとびらんぢ。 *Silene sachalinensis* Fr. Schm.

四、花ヲ著ケタル全植物。

五、萼ヲ除キ去リタル花部(廓大)。

六、蒴果及ビ萼(廓大)。

七、種子(廓大)。

第 五 圖 版

一—二、からふとおほせんゑし。 *Crataegus Maximowiczii* C. K. Schn.

一、花ヲ著ケタル枝。

二、果實ヲ著ケタル枝。

三、くろみせんゑし。 *Crataegus chlorosarca* Maxim.

- 三—六、みやまむらたせ。 *Eritrichium nipponicum* Makino.
 三、花ヲ著ケタル全植物。
 四、花冠及ビ雄藥(廓大)。
 五、萼(廓大)。
 六、果實(廓大)。

第十一圖版

- 一—二、からふとなにはづ。 *Daphne kantschatica* Maxim.
 一、花及ビ葉ヲ著ケタル莖。
 二、a. 萼ノ筒部ヲ開キ雄藥ノ位置ヲ示ス(廓大)、b. 雌藥(廓大)。
 三、からふとかしは。 *Quercus mongolica* Fisch.
 三、葉及ビ果實。
 四—八、ぐいまづ。 *Larix dahurica* Turcz.
 四、毬果ヲ著ケタル枝梢。
 五、雄花ヲ著ケタル枝梢。
 六、毬果(廓大)。
 七、果鱗及ビ苞鱗(廓大)。
 八、種子(廓大)。

第十二圖版

- 一、からふとゆきぞち。 *Smilacina dahurica* Turcz.
 一、果實ヲ著ケタル莖。
 二—三、となかいぞち。 *Smilacina trifolia* Desf.

第八圖版

- 一—二、ひろはきくよもぎ。 *Artemisia laciniata* Willd. var. *latifolia* Maxim.
一、花ヲ著ケタル莖。 二、頭花(廓大)。
三—四、みやまをぐるま。 *Senecis Kawakamii* Makino.
三、花ヲ著ケタル全植物。 四、花(廓大)。

第九圖版

- 一—二、ぬふりぼぎく。 *Crepis burejensis* Fr. Schm.
一、花及ビ果實ヲ著ケタル全植物。 二、瘦果(廓大)。
三—七、さかいつつじ。 *Rhododendron parvifolium* Adams.
三、花ヲ著ケタル枝。
四、花瓣ヲ開キ雄藥雌藥ヲ示ス(廓大)。
五、雄藥。
六、雌藥。
七、果實ヲ著ケタル枝梢。

第十圖版

- 一—二、えぞのくさたちばな。 *Cynanchum inamoenum* Loesn.
一、花ヲ著ケタル莖。 二、雄花(廓大)。

索引

ア

アイウシキナ
アイウシクツタラ
アイウシトツプ
アイウシニ
アイカシユブニ
アイカリッブ
アイナニ
あいぬぶき
あいぬわさび
アイバシケニ
アイマン
アウシキナ
あかぬぞ
あかにぞまつ
あかだも
あかつめぐさ
あかざ
あかさ科
あかさんざし
あかさ属
あかね科
あかね属
あかれむぐら

索引

【ア—イ】

あかはな属
あかみのるねふしようま
あかなぎ
あかんかさすげ
あかんすげ
あきからまつ
あきたぶき
あきのきりんさう
あきのきりんさう属
あきのこはまぎく
あさ
あさ属
あさみ
あさみたんぼ
あさみ属
あぢさゐ属
あすひかづら
アタネ
あつけしきう
あつけしきう属
アツシカベ
アツチュリ
アツチライ
アットリ
アツニ
あづまいちげ
あづまぎく属
あつもりさう属

一七五
二三
四二四
五三六
五五四
六
二六二
二六六
二二三・二六六
二五一
四〇六
四〇五・四〇六
二七一
二八五
二三五・二七一
一五一・二五五
六二〇
五二
三八〇
三七六・三七九
三五二
一六
四五八
五〇二
四〇四
九
二二三・二四〇
四三六・四五六

アネカニ
あはがへり属
あは属
あひづすげ
あぶらな
アベニ
あまどころ属
あまも
あまも属
アムシンキア属
アムシンキア テッセラータ
あやめ科
あやめ属
アヤニ
あめりかなでしこ
あらげあかさんざし
アラコイニ
あららぎ
あられぎく
ありのたぶぐさ科
アルサイク クローパー
あわだちさう
あをうきくさ属
あをすずらん
あをちどり属
あなつりがれつづじ
あなのいはれんげ
あなばな

一六〇
五五六・五六一
五五五・五五七
五四八
五二
一四九
四六〇・四六二
五一四
五〇九・五一四
三三四・三三五
三三五
四五八
四五八
二九
六四
一四八
五九七
五九一
二四三
一七〇
一〇四
二二六
五〇三
四四六
四三七・四五五
三二一
一六三
四八七

イ

あなふたばらん
アンツアミ
アンラコロ
いうれいさう
いうれいたけ
イカイバ
いけま属
イコクツタラ
いしかばしほがま
イシメクツタラ
イシヤハキナ
いせばうふう
イセボアンツアミ
イセボサラキ
いそつづじ
いろつづじ属
いたちじそ
いたや
いたやかへて
いちにふこらん
イチカラキナ
イチキマイマイ
いちげいちやくさう
いちげいちやく属
いちげさう属

四四四
二七四
四七八
三二二
三二二
三〇〇
三三六
三九一
三五五
一二五
四八四
一九二
二八三
五七九
三〇八
二九七・三〇八
三六九
九七
九七
四三八
二四六
四三三
三二五
三二二・三二五
二七

二、花ヲ著ケタル全植物

三、果實ヲ著ケタル莖。

第十三圖版

一—五、からふとしゅろさろ。

Veratrum anticleoides Takeda et Miyake.

一、花ヲ著ケタル全植物。

二、雄花(廓大)。

三、雌花(廓大)。

四、雄藥(廓大)。

五、種子(廓大)。

六—九、ひめとくさ。

Equisetum scirpoides Michx.

六、全植物。

七、頂節部(廓大)。

八、節部(廓大)。

九、莖部横斷面。

うらしまつつじ屬 二九六・三〇二
 うらじろあかざ 三七七
 うらじろいたどり 三九一
 うらじろしもつけさう 一三六
 うらじろたて 三九一
 うらべにいちげ 九
 うらぼし科 六九
 うり科 一八二
 うるし科 九八
 うるし屬 九八
 うみきやう屬 一八四・一九一
 ウンゲレキナ 三八九
 ウンセニ 一四九
 うんばいろ 四七五
 ウンマサラ 三四五
 うんらん 三四二
 うんらん屬 三四・三四一

エ

エコトン 三〇一
 にぞあかばな 一七七
 にぞあざみ 二七四
 にぞあぜすげ 五四〇
 にぞありどほし 二二七
 にぞいちご 一二九
 にぞいちやくさう 三三四
 にぞいぬたて 二九六・三〇二
 にぞいぬなつな 三七七
 にぞいはてんだ 三九一
 にぞいぼた 一三六
 にぞいらくさ 三九一
 にぞうきやがら 九
 にぞうこぎ 六九
 えぢうこぎ屬 一八二
 にぞうすゆきさう 九八
 にぞうばゆり 九八
 にぞおとぎり 一八四・一九一
 にぞおほさんざし 三八九
 にぞおほばこ 一四九
 にぞおほばせんきう 四七五
 にぞおほやまばこべ 三四五
 にぞかうもり 三四二
 にぞかきすげ 三四・三四一
 にぞかはすすげ 三四二
 にぞかはほれ 三四二
 にぞからまつ 三四二
 にぞきけまん 三四二
 にぞきぬたさう 三四二
 にぞきんばい 三四二
 にぞくわんざう 三四二
 にぞこしろね 三四二
 にぞこせんたちばな 三四二
 にぞさわすげ 三四二
 にぞしほがま 三四二

にぞしやくくなげ 三八七
 にぞしろね 四八
 にぞしろはりすげ 六二二
 にぞしらびそ 三三五
 にぞしもつけ 四〇八
 にぞすかしゆり 五二二
 にぞすぎな 二〇七
 にぞすぐり 二四・二六
 にぞすけ 二四三
 にぞすけしろ 四七五
 にぞすけしやう 七九
 にぞすずらん 一四九
 にぞすずしる屬 一四九
 にぞせきしやう 三七三
 にぞたんぼほ 一九九
 にぞちどり 七二
 にぞつがさくら 二六四
 にぞつじ 五五三
 にぞてんだ 五三二
 にぞなみき 二九
 にぞさんざし 五
 にぞにう 三三
 にぞぬかほ 二二五
 にぞのあづまぎく 一三三
 にぞのいはたさほ 四七〇
 にぞのいぶきとらのな 三六二
 にぞのうはみづくら 二二一
 にぞのおほばやなぎ 五五一
 にぞのかはぢさ 三五三
 にぞのがりやす 三〇八
 にぞのぎしぎし 三六一
 にぞのきつれあぢみ 五三五
 にぞのきんばいさう 五九八
 にぞのくさたちばな 二二三
 にぞのくまがいさう 四七六
 にぞのこぎりさう 六三
 にぞのこりんご 一五八
 にぞのさばあぢみ 五三九
 にぞのたうこぎ 五〇
 にぞのじんばいさう 三五・五〇
 にぞのただかんば 四四六
 にぞのたちつばすみれ 五〇八
 にぞのちちこぎ 四三
 にぞのちちこぎ 二八五
 にぞのちちこぎ 四五二
 にぞのどちやうつなぎ 三〇七
 にぞのはくさんいちげ 三二〇
 にぞのはこぎ 六三四
 にぞのはまうど 三六六
 にぞのひろむしろ 一四九
 にぞのほぎきななかもど 一九七
 にぞのみつもとさう 五五五
 にぞのみのふすま 二四一
 にぞのやまぶきしやうま 三八
 にぞのみやまはこべ 三三七
 にぞのよつばしほがま 一二九
 にぞのかはぢさ 三〇八
 にぞのがりやす 三六一
 にぞのぎしぎし 五三五
 にぞのきつれあぢみ 五九八
 にぞのきんばいさう 二二三
 にぞのくさたちばな 四七六
 にぞのくまがいさう 六三
 にぞのこぎりさう 一五八
 にぞのこりんご 五三九
 にぞのさばあぢみ 五〇
 にぞのたうこぎ 三五・五〇
 にぞのじんばいさう 四四六
 にぞのただかんば 五〇八
 にぞのたちつばすみれ 四三
 にぞのちちこぎ 二八五
 にぞのちちこぎ 四五二
 にぞのどちやうつなぎ 三〇七
 にぞのはくさんいちげ 三二〇
 にぞのはこぎ 六三四
 にぞのはまうど 三六六
 にぞのひろむしろ 一四九
 にぞのほぎきななかもど 一九七
 にぞのみつもとさう 五五五
 にぞのみのふすま 二四一
 にぞのやまぶきしやうま 三八
 にぞのみやまはこべ 三三七
 にぞのよつばしほがま 一二九

にぞのかはぢさ 三〇八
 にぞのがりやす 三六一
 にぞのぎしぎし 五三五
 にぞのきつれあぢみ 五九八
 にぞのきんばいさう 二二三
 にぞのくさたちばな 四七六
 にぞのくまがいさう 六三
 にぞのこぎりさう 一五八
 にぞのこりんご 五三九
 にぞのさばあぢみ 五〇
 にぞのたうこぎ 三五・五〇
 にぞのじんばいさう 四四六
 にぞのただかんば 五〇八
 にぞのたちつばすみれ 四三
 にぞのちちこぎ 二八五
 にぞのちちこぎ 四五二
 にぞのどちやうつなぎ 三〇七
 にぞのはくさんいちげ 三二〇
 にぞのはこぎ 六三四
 にぞのはまうど 三六六
 にぞのひろむしろ 一四九
 にぞのほぎきななかもど 一九七
 にぞのみつもとさう 五五五
 にぞのみのふすま 二四一
 にぞのやまぶきしやうま 三八
 にぞのみやまはこべ 三三七
 にぞのよつばしほがま 一二九
 にぞのかはぢさ 三〇八
 にぞのがりやす 三六一
 にぞのぎしぎし 五三五
 にぞのきつれあぢみ 五九八
 にぞのきんばいさう 二二三
 にぞのくさたちばな 四七六
 にぞのくまがいさう 六三
 にぞのこぎりさう 一五八
 にぞのこりんご 五三九
 にぞのさばあぢみ 五〇
 にぞのたうこぎ 三五・五〇
 にぞのじんばいさう 四四六
 にぞのただかんば 五〇八
 にぞのたちつばすみれ 四三
 にぞのちちこぎ 二八五
 にぞのちちこぎ 四五二
 にぞのどちやうつなぎ 三〇七
 にぞのはくさんいちげ 三二〇
 にぞのはこぎ 六三四
 にぞのはまうど 三六六
 にぞのひろむしろ 一四九
 にぞのほぎきななかもど 一九七
 にぞのみつもとさう 五五五
 にぞのみのふすま 二四一
 にぞのやまぶきしやうま 三八
 にぞのみやまはこべ 三三七
 にぞのよつばしほがま 一二九

いちげふうろ	八三	いはうめ科	三七	いらくさ属	四〇八	ウチチャラ	三〇〇
いちごつなぎ属	五五七・五七六	いはうめ属	三八	イラムタイキナ	一〇一	うちはまんれんすぎ	六〇七
いちやくさう科	三二	いはがねぜんまい	六三三	イランライキ	一〇一	うつばぐさ	三六七
いちやくさう属	三二・三三	いはがねぜんまい属	六〇・六三三	イルレ	三九一	うつばぐさ属	三〇・三六七
イチヤラボ	一九〇	いはきちどり	四四八	いわうさう	三三二	うど	二〇五
イチヤリキスマ	二〇一	いはぐるま	一三一	イヲキシニ	一四五	うど科	二〇三
イチヤリキナ	一九〇	いはすげ	五四八	いあしやうぶ属	四六・四八三	うど属	二〇四
いちぬ	五九一	いはちどり属	四三七・四四九	イワトベニ	九六	うなぎつかみ	三八八
いちぬ科	五九〇	いはつつじ	三〇〇			うなぎづる	三八八
いちぬ属	五九〇	いはてんだ属	六二〇			ウハウルシ	三〇三
イッチャラ	三〇〇	いはのがりやす	五六八			ウベウ	一九四
いっばんすげ	五五	いはひげ	三〇四	ウ		うまごやし	一〇二
いときんぼうげ	一四	いはひげ属	二九六・三〇四	ういきやう	一九一	うまごやし属	一〇一・一〇二
イトシンニ	一二三	いはひば科	六〇四	うきくさ	五〇四	うまのみつば	三九八
いとも	五三	いはひば属	六〇四	うきくさ属	五〇二	うまのみつば科	一八五
イナウニキナ	二三四	いはまたちつぽすみれ	五九	うきやがら	五〇三・五〇四	うまのみつば属	一八四・一八五
イナウニ	一四五	いはむらさき属	三三四・三三六	ウクルキナ	五一九	うみすげ	五五
いぬがらし属	三五	いはゆきさう	一五一	うこんうつぎ	二二三	うみぜきしやう	五〇七
いぬごま	三六八	いはよもぎ	二五五	うさぎしだ	六三三	うみにら	三三二
いぬごま属	三六〇・三八八	いはれんげ属	一六三	うしのはいとり	一六九	うみがさう	三七
いぬすぎな	六三	いはわろき属	一〇一・一〇八	ウシブンガラ	五八一	うめがさう属	三二・三六
いぬすみれ	六〇	いぶきじやこうさう	三六三	うしのけぐさ	九八	うめばさう	一五五
いぬつげ	九〇	いぶきじやこうさう属	三三〇・三六三	うしほつめくさ	七七	うめばさう科	一五二・一五五
いぬなつな属	三五・四六	いぶきぬかほ	五六一	うしほつめくさ	六三・七六	うめばさう属	一五二・一五五
いぬほづき	三三九	いぶきぬかほ属	五五五・五六一	ウスニ	二二九	ウライニキナ	二六六
いぬわらび属	六〇・六三〇	いはた属	三三三・三四	うすばさいしん	三九九	うらぎく	二六三
いぬわ	四九二	イボリ	一三	うすべにつめくさ	七六	うらげよぶすまさう	二六三
いはうめ	三八	いらくさ科	四〇七	うすゆきさう属	三三三・三四三	うらしまつじ	三〇二

索 引 【才力】

オロマクツト	一九九
オロムン	二六六
おんこ	五九一
カ	
かうぞりな	二八三
かうざりな屬	二三五・三八三
かうばう	五五九
かうもりさう屬	五五五・五九九
かうやわらび	二三四・二六三
かうやわらび屬	六三
ががいも科	二六〇・六三三
かがみぐさ	三五五
カクカクノフ	五〇四
かきすげ	一三五
かしは屬	五四八
がじやうさう	四二〇
カシユブニ	八九
かせくさ屬	九二
かたばみ科	五五六・五七四
かたばみ屬	八九
カタム	八五
カツコクアナム	一七・二九八
カツラ	四六四
カツンギ	三四二
かなひきさう屬	四九一・五一八
	四〇一

五

にぞのよつばむぐら	二二六	にぞむかしよもぎ	二四一	エボタンニ	三三五	おにいちごつなぎ	五七八
にぞのよもぎく	二五三	にぞむぎ	五八六	エマカリ	四八一	おにかきもち	一九六
にぞのよろひぐさ	一九八	にぞむらさきにがな	二八七	エムン	三八〇	おにく	三五七
にぞのれいじんさう	二〇	にぞやなぎ	四三七	エルムキナ	三七二	れにく屬	三五七
にぞのれんりさう	一一三	にぞやまざくら	二一六	エルムバラキナ	三七二	おにぐるみ	四〇九
にぞのあんごさく	三三	にぞやまはんのき	四一九	エンチキマイマイ	四三三	おにしもつけ	一二五
にぞばいけいさう	四八四	にぞやまも	四二一	エントコキルイ	二六三	おにじやく	一九一
にぞばうふう	一八八	にぞよもぎ	二五九	エンノカイ	四七六	れにたびらこ屬	二二四
えがばうふう屬	一八四・一八八	にぞりうきんくわ	一六	ねんばく	五七一	おにだら	二〇四
にぞはぎ	一三三	にぞりんたう	三三八	ねんれいさう	四八〇	おにとほしがら	五八二
にぞはくか	三六一	にぞるりとらのな	三四六			おになるこすげ	五五二
にぞはこべ	七三	にぞなぐるま	二四五			おにのげし	二八九
にぞはたざほ	四二	にぞなぐるま	二六七	オ		おにみつば	一八五
にぞはまあかざ	三七八	エタカイニ	一七	おがらばな	九六	おひよう	四〇四
にぞひつじぐさ	二九	エタンカイ	二八	おくにぞあざみ	二七五	おひようだも	四〇四
にぞひなのうすつば	三四三	エタンガニ	二八	おくにぞがらがら	三五一	オブネトツプ	五八七
にぞひれあざみ	二七三	エツチャリ	三〇〇	おくにぞなづな	四七	おほあかれ	二二九
にぞふすま	七一	エトツカニ	三三九	おくやました	六二八	おほあはがへり	五六一
にぞふゆのはなわらび	六二七	エトツブガニ	八八	オコチニ	四三一	おほあまどころ	四六三
にぞへうたんぼく	二二九	エトルラットキツブ	四三三	オシヨマコト	一二二	おほいたどり	三九一
にぞべんけい	一六六	エヌヌカニ	二九九	おせぬますげ	五三三	おほいとすげ	五四六
にぞほそぬ	四九〇	エヌニタンネ	二二二	オソコニ	二二四	おほいぬたで	三八六
にぞまあざみ	二七四	エヌムキナ	三七二	おっこ	五九一	おほいぬわらび	六三二
にぞまつ	五九六	エネツケレ	五九四	オツソマニ	九四	おほいぬぬ	四九一
にぞまつばすげ	五二九	ねのころぐさ	五五七	オツボボリ	一六六	おほうさぎさく	二六二
にぞみくり	四九八	エノノカ	二九九	おーとむぎ	五七一	おほうしのけぐさ	五八一
にぞみそはぎ	一七四	エバー	三五七	おとぎりさう	七八	おほうばゆり	四七五
にぞみづにら	六〇三	エビツチエノノノ	二八五	オナーケ	四六五	おほうめがさきり	三二六

きつれすげ
 きつりふね
 キト
 きとびる
 キナエマウリ
 キナコブニ
 キナライタ
 きぬがささう
 きぬつるきんばい
 キヌムホーセツブ
 きぬやなぎ
 キネ
 ぎばうし
 きばうし属
 きはだ
 きはだ属
 きばなしほがま
 きばなしやくなげ
 きばなのあまな
 きばなのあまな属
 きばなのこまのつめ
 きばなばらもんじん属
 きばなひめしほがま
 きみかげさう
 きみかけさう属
 きむらたけ
 キモンマウニ
 きやうじやにんにく

索

引

【キーク】

五三三	きよくちはなしのぶ	三三三	くさふぢ	一一〇	くるまゆり	四七七
八六	きりんさう	一六七	くされだま	三三二	くるみ	四〇九
四七三	きればだけかんば	四一四	くさのわう	三二	くるみ科	四九
四七三	きわた	四三一	くさのわう属	三〇・三二	くるみ属	四九
四八一	きをん	二六七	くしろちやひき	五八三	クルンニ	四三一
一二九	きをん属	二四・二六五	くしろはなしのぶ	三三三	クレカニ	四一八
一四〇	きんかうらい	二四九	くしろれなしかつら	一六二	ぐれーんすげ	一九一
三七	きんぐるま属	二四・二六三	グースベリ	三九一	くろあぶらがや	五二一
一三七	きんばいさう	一七	クツタラアママ	八〇	くろうすご	三・一
一六五	きんはいさう属	二	クツチブンガラ	一一	くろいざまつ	五九六
四二八	きんほうげ科	二・一二	くさよし	五五八	くろかばすげ	五三
四一九	きんほうげ属	一四〇	くさよし属	五五五・五五八	くろくわゐ属	五二六
四七一	きんみつひき	二五・二九	くは	四〇七	くろしやうま	二三
四六〇・四七〇	きんみつひき属	一三八	くは科	四〇五	くろすぐり	一六三
八八	きんらうばい	四三・四六	くは属	四〇五・四〇七	くろすげ	五三九
八七	きんらん属	三二二	くまこけもも	三〇三	くろばなへうたんぼく	二二〇
三五二	きんりやうさう	三二	くまこけもも属	二九六・三〇三	くろばならうげ	一三九
三〇	きんりやうさう属	三二	くまざさ属	五五五・五八七	くろばならうげ属	一二五・一三八
四七四	ク		くもきりさう属	四三六・四三七	くろひなすげ	五四三
六〇	クイ	五九九	くもまわうぎ	一〇七	くろぼしさう	四九三
四六二・四七四	クイトブキナ	一一〇	クラシノ	四三三	くろまめのき	三〇〇
三三三	ぐいまつ	三四五	くるまばさう	二三四	くろみさんざし	一九九
四六八	くかいさう	三四一・三四四	くるまばさう属	四八二	くろみのうぐひすかぐら	二二一
三三七	くかいさう属	六三三	くるまばつくばれさう	三六〇・三六四	くろめすげ	五三八
一四二	くさそてつ	六二〇・六二三	くるまばな属	二二七	くろゆり	四七八
四七三	くさちてつ属		くるまむぐら		くろなすげ	五三七

かもじくさ屬	五五七・五八四	からふとぐんばい	五三	がんこうらん科	四三
がらがら屬	三四一・三五〇	からふとげんげ	一〇八	がんこうらん屬	四三三
からくききんほうげ	一三	からふとさう	四八六	かんすげ	五四九
からすのちやひき	五八三	からふとさう屬	四六一・四八五	がんび	四一六
からすむぎ屬	五五六・五七一	からふとさきさも	五一	かんぼく	二二五
からはなさう	四〇六	からふとしほがま	三五五		
からはなさう屬	四〇五	からふとしゆるさう	四八五		
からふとあかばな	一七九	からふとしらんば	四二六		
からふとあざみ	二八〇	からふとすぎな	六二二		
からふとあつもりさう	四五七	からふとかぐり	一五九		
からふとあなやぎさう	四八五	からふとすみ	一四四		
からふといちこつなぎ	五七七	からふとすみれ	五七		
からふといはでんだ	六三二	からふとせんくわさう	一〇		
からふといはなづな	四七	からふとたうげぶぎ	二六九		
からふといばら	一四二	からふとななかまど	一四六		
からふとうばみづくら	一九	からふとなにはづ	四〇〇		
からふとおほげまん	三三	からふとにんじん	一九四		
からふとおほさんざし	一四八	からふとぬかぼ	五六五		
からふとおほなみきさう	三六五	からふとれこのめさう	一五三		
からふとおほばやなぎ	四三四	からふとのだいわう	三九七		
からふとかいどう	一四四	からふとのみのふすま	七二		
からふとからまつ	六	からふとはたざほ	三九		
からふとかさすげ	五五一	からふとはなしのぶ	三三三		
からふとがしは	四二〇	からふとはなわらび	六七		
からふときしやうぶ	四五九	からふとばら	一四二		
からふときんぐろま	二六二	からふとひめみくり	四九七		
からふとくろやなぎ	四三三	からふとひよくさう	三六六		
からふとくわぬ	五〇六	からふとびらんぢ	六六		
		からふとぶし	二三		
		からふとほそすげ	五三四		
		からふとほそばはこべ	七三		
		からふとほそね	四九〇		
		からふとまんてま	六五		
		からふとみせばや	一六六		
		からふとみつぎ	二一八		
		からふとみつもと	一三七		
		からふとみみかうもり	二六四		
		からふとみやまくりすげ	五四一		
		からふとみやましただ	六三三		
		からふとみやまたうばな	三六四		
		からふとみやまほんのき	四一八		
		からふとかやまぬので	六二七		
		からふともめんづる	一〇五		
		からふとやちすげ	五七四		
		からふとやなぎ	四三〇		
		からふとやまぼくち	二八一		
		からふとゆきざさ	四六五		
		からふとよもぎ	二五九		
		からふとらつきやう	四七二		
		からふとわざび	五〇		
		からまつ屬	五九二・五九九		
		からまつさう屬	二・四		
		からまつさう	四		
		カリムバ	一六		
		カワツニ	二七		
		がんこうらん	四三三		
		きいちご屬	一一五・二六		
		ききやう科	四六二・四七一		
		ききんニ	二九〇		
		きく科	二一九		
		きく屬	二二三		
		きくばくはがたさう	二三四・三五〇		
		きけまん屬	三三八		
		キサラベオツ	三・三三		
		キサラベラツト	三九九		
		きじかくし	四六七		
		きじかくし屬	四六二		
		きじむしろ屬	四六〇・四六一		
		きそちどり	一一五・一三四		
		キータツト	四五四		
		きたみはたざほ	四一六		
		きたよし	五〇		
		きたんぼほ	五七三		
		きつねあざみ屬	二八五		
		きつねがや屬	二三五・二七六		
			五五六・五八三		

さんしきすみれ

シ

じろじくわ科

しうり

シカリ

しかぎく

しかやなぎ

シキキナ

シクツブキナ

シケレベキナ

シケレベニ

しころ

しこたんさう

しこたんすげ

しこたんまつ

しり科

シータット

シツルキナ

しながははぎ

しながははぎ屬

しばいも

しばすげ

しばな

しばな科

しばな屬

しばむぎ

六二

シベキナ

シベグダラ

シーペロニ

しほがまぎく

しほがまぎく屬

しほがまさう

しほはこべ

しほはこべ屬

しほまつば

しもつけ屬

しもつけさう屬

しやうじやうすげ

しやく

しやくじやうさう

しやく屬

しやくなけ科

しやくなけ屬

しやくやく屬

しやくさう屬

じやにんじん

シユキナ

シユースス

じゆずなるこすげ

しゆすらん屬

シユナバ

シユニニ

シユブキ

シユマロハツブ

四三

一二五

四二一

三三二

三五一

三三二

三三二

三三二

二二五

二二五

二二二

五四五

一九〇

三三三

一八四・九〇

二九六

二九七・三〇九

三・三四

二〇・二〇三

四三

一九七

四三五・四三七・四二九

五五二

四三七・四四五

三九五・三九七

三九

五七三

四七七

しゆみつとすげ

しゆみつとさう

しゆろさう屬

シユーク

シユンク

シヨウコマ

しよたいすげ

しよりま

しらかんば

しらくち

しらげいぬごま

しらげしやじん

しらたまさう

しられちどり

しられにんじん

しらなひはこべ

シルシノヤ

しろいぬたて

しろざくら

しろつめくさ

しろれ

しろね屬

しろばなおほばこ

しろばなしほがま

しろばなのいぬなづな

しろばなのいぬれいさう

しろはりすげ

五三七

一〇六

四六・四八四

一二四

五九六

五九六

一八七

五三七

六二六

四二六

八〇

三六八

二九四

六四

四四八

一九五

七一

二五七

三八六

一〇四

三六二

三六〇・三六二

三七三

三五三

四八

四八二

五三五

しろよもぎ

しろわれもかう

しをち屬

しをん

しをん屬

じんはふいちやくさう

しんこまつ

しんのすぎかつら

二五七

一四〇

三三三・三三四

二三八

二二二・二三八

三二四

五九七

六〇九

ス

すいば

すいは屬

すかしたごぼう

すがも

すがも屬

すかんぼ

すぎかつら

すぎな

すぎなも

すぎなも屬

すぐり屬

すげ科

すげ屬

すずめのかたびら

すずめのけやり

すずめのてづぼう

すずめのてづぼう屬

三九七

三八二・三九四

三六

五一五

五〇九・五一五

三九七

六〇八

六一二

一七〇

一七〇

一五二・一五七

五一五

五一六・五二三

五七六

五二三

五六二

くわゐる属

五〇五・五〇六

こうきくさ

五〇三

くわほん科

五五四

こうぼふむぎ

五三一

くわんざう属

四六一・四七〇

こがれいちこ

一三八

クンネギナエマウリ

四八〇

こがれぎしぎし

三九五

クンネフレッツ

三〇〇

こきんばい

一三三

ぐんばいなつな属

三五・五三

こきんばい属

一二五・一三三

ケ

けごんあかばな

一七七

けし

三〇

けし科

三〇

けし属

三〇

けしあざみ

二八九

けすけ

五五〇

けたて

三八七

けなしあぶらがや

五三一

けにしきぎ

九三

ケネ

四九

けやまはんのき

四九

ケルムン

五九六

コ

こいちねふらん

四三九

こいちえふらん属

四三六・四三九

こいちやくさら

三二五

コイガラキナ

三三二

こばのこのれめさう

一五四

さうしかんば

四一三

さんざし属

一二六・一四七

さいはいらん

四四一

さいはいらん属

四三六・四四一

さいはいらん

四一三

さんかえふ属

二六・二七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんざし属

一二六・一四七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんかえふ属

二六・二七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんかえふ属

一二六・一四七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんかえふ属

一二六・一四七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんかえふ属

一二六・一四七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんかえふ属

一二六・一四七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんかえふ属

一二六・一四七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんかえふ属

一二六・一四七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんかえふ属

一二六・一四七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんかえふ属

一二六・一四七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんかえふ属

一二六・一四七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんかえふ属

一二六・一四七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんかえふ属

一二六・一四七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんかえふ属

一二六・一四七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんかえふ属

一二六・一四七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんかえふ属

一二六・一四七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんかえふ属

一二六・一四七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんかえふ属

一二六・一四七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんかえふ属

一二六・一四七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんかえふ属

一二六・一四七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんかえふ属

一二六・一四七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんかえふ属

一二六・一四七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんかえふ属

一二六・一四七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんかえふ属

一二六・一四七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんかえふ属

一二六・一四七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんかえふ属

一二六・一四七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんかえふ属

一二六・一四七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんかえふ属

一二六・一四七

さいしん属

三九九

さいしん属

四四一

さいしん属

四一三

さんかえふ属</

チ

チエベウクテキナ	四五八
チカッボノヤ	三七六
チカッボブンガラ	三九〇
チカッボマウ	一四三
チカッボモマニ	三七六
チカッブキナ	五八六
チカッブクツチ	八一
チカッブシユキナ	二〇〇
チカッブシユンク	五九七
チカッブシユンク	五九七
チカッブブイ	一六
チカッブトマ	四七四
チカッブリヤキナ	三七八
チキサニ	四〇三
チキサニ	四〇三
ちごゆり屬	四六・四六九
チシニ	四三四
ちしまあざざりさう	二六〇
ちしまあまな	四七九
ちしまあまな屬	四六・四七九
ちしまいちこ	一二七
ちしまいぬなづな	四八
ちしまいはぶさ	一五二
ちしまがりやす	五五九
ちしまぎきやう	二九二
ちしまきんばい	一三六

索

引

【チーツ】

ちしまきんぼうげ	一三
ちしまげんげ	一〇八
ちしまざくら	一二七
ちしまざさ	五八八
ちしましほがま	三五四
ちしますげ	五四七
ちしまぜきしやう	四八三
ちしまだいこんさう	一三一
ちしまたんぼほ	二八六
ちしまつめくさ	七五
ちしまにんじん	一九五
ちしまにんじん屬	一八五・一九五
ちしまれこのめさう	一五四
ちしまはうちはまめ	一〇二
ちしまふうろ	八三
ちしまへうたんぼく	二二〇
ちしまもうせんこけ	一六九
ちしまやなぎ	四三〇
ちしまやまぶきしやうま	一二三
ちしまよもぎ	二五六
ちしまらつきやう	四七三
ちしまりんどう	三三九
ちしまなどりこさう	三六九
ちしまをどりこさう屬	三六・三六九
ちどりさう	四五〇
チブニスス	四三四
チボコ	一九三
ちまきざさ	五八七

ツ

チマキナ	二〇五
ちめぐさ	二三二
チモシー	五六二
チュックツレクニ	四二一
ちよろぎだまし	三六八
チリキシニー	八二
チレクテクッタラ	二六三
チロンヌツブキナ	四六八
ちんぐるま	一三二
おんちやうげ科	四〇〇
おんちやうげ屬	四〇〇
つがざくら屬	二九七・三〇七
つくし	六二二
つくばねさう屬	四六・四八二
つたうるし	九八
ツツエカキナ	二八八
つばつめくさ	一〇五
つばおき屬	二三四・二六九
つばめおもと	四六七
つばめおもと屬	四六〇・四六七
つばすみれ	六二
つまとりさう	三三二
つまとりさう屬	三九・三二一
つめくさ	一〇四
つめくさ屬	六三・七五
つやなしぬので	六二九
つゆくさ	四八七
つゆくさ科	四八六
つゆくさ屬	四八七
つりがねつじ屬	二九七・三二一
つりがねにんじん	二九四
つりがねにんじん屬	二九一・二九四
つるあぢさゐ	一五六
つるいたどり	三九〇
つるきんばい	一三六
つるこけもも	二九八
つるすげ	五三二
つるそば	三九〇
つるたて	三九〇
つるでまり	一五六
つるふぢばかま	一二二
つるうめもどき	九四
つるうめもどき屬	九一・九四
つるきじむしろ	一三五
つるせんのう	六六
つるそば	三九〇
つるつげ	九〇
つれさきさう屬	四三七・四五二
ツレツブ	四七五
ツレツブニ	四〇七
ツシニ	四二〇

すずめのひゑ

四九四

セタシユーキナ

一九八

すずめのひゑ屬

四八八・四九三

セタツベキナ

二二一

すすやあかばな

一七六

セタノツキナ

四五六

すすやあざみ

二七九

セタハイ

一四〇

すすやしるすげ

五四六

セタブクサ

四六八

すすやすげ

五三二

セタムンチロ

五五七

すすやともゑ

七八

セタライタ

一三〇

すずらん

四六八

セラットニ

二〇四

すのき

三〇二

せんきう屬

一八五・一九四

すのき屬

二九六・二九七

せんくわさう

一〇

すひかつら科

二二三

せんたいはぎ

一〇一

すひかつら屬

二二四・二二八

せんたいはぎ屬

一〇〇・一〇一

スファレロカープス屬

一八四・一九四

せんのき

二〇六

すみれ科

五五

せんのう屬

六三・六七

すみれ屬

五五

せんぼんやり

二八二

スモロニ

一九九

せんぼんやり屬

三三四・二八二

セ

ぜんまい科

六八

せいたかすずむし

四三八

ぜんまい屬

六八

せいやうらんらん

三四一

ぜんまい科

六八

せいやうなたれ

五二

ソコニ

二四

せいやうわさび

三六

そこらいさう

四四

せきちく科

六二

そなれ

五九四

セタアタネ

五四

そば

三九三

セタキナ

一七六・二七一

そば屬

三八・三九三

セタコロコニ

二七一

そばがつら

三九〇

セタサラ

三四五

からまめ屬

一〇〇・一〇九

タ

だいこん

五五

だいこん屬

三五・五五

だいこんさう屬

二五・一三〇

たいせい

五四

たいせい屬

三五・五四

たうおほばこ

三七二

たうき屬

一八五・一九三

たうき屬

三三四・二四六

たうひ屬

五九二・五九六

たうぬ

五一八

たかな

五二

たかれすぎかつら

六〇九

たかれななかもど

一四七

たかれぬかぼ

五六四

たからかう

二六九

たがらし

一四

たけしまゆり

四七七

たけしまらん屬

四六二・四六三

たたらび

一四

たちあふひ

四八〇

たちいぬのふかり

五七八

たちおらんだけんげ

三四九

たちこめぐさ

一〇四

たちまんねんすぎ

三五〇

だつたんそば

六〇八

たつなみさう屬

三六〇・三六五

たて科

三八一

たて屬

三八二

たにぎきやう

二九三

たにぎきやう屬

二九・二九三

たにたて屬

一七五・一八〇

たにわたし

一一〇

たにをたからかう

二七〇

たぬきも

三五九

たぬきも科

三五八

たぬきも屬

三五八

たねつけばな屬

三五・四一

タフケキナ

五四〇

タベンベ

五八五

たまがらし

五一

たまがらし屬

三五・五一

たまみくり

四九八

タムカバラニ

四三二

たものき

三三四

たらいかやなぎ

四七

タラムニ

五九一

たらをあかばな

一八〇

たるまいすげ

五四〇

だるまさう

五〇二

たんぼほ屬

二三五・二八五

タンシレヘ

九〇

につくわうまひづるさう

にはとこ属

にはほこり

にはやなぎ

にはひしだ

ニマキクツ

ニマツクコツツク

ニヨカイ

にら

にりんさう

にれ科

にれ属

ヌ

ぬかほ属

ヌツブクルンニ

ヌツブクサ

ぬぶりほあさみ

ぬぶりほぎく

ぬぶりぼつめくさ

ヌブンノヤ

ぬのば

ぬまがや

ぬまがや属

ぬまはりわ

ヌムニ

ヌンチャラシ

ネ

ねき属

ねこのめさう

ネシコ

ねぢばな

ねぢばな属

ねぢめ

ねなしかつら属

れまがりだい

れむろかはほれ

れむろがや

れむろしほがま

れむろすげ

れむろちどり

れむろとどまつ

れむろぶしだま

ノ

ノイボロキナ

のうごいちご

のうぜんはれん

のうぜんはれん科

のうぜんはれん属

のがりやす

のがりやす属

のげし

四六・四七一

一五一・一五三

四〇九

四四五

四三六・四五五

四九二

三三八

五八七

二九

五六八

三五六

五四一

四五五

五九八

二二〇

のげし属

のこぎりさう

のこぎりさう属

のだいわう

のだけ属

ノツカラキナ

ノツコロキナ

ノツチャ

のはぎ

のびれちどり

のほろぎく

のみのつづり属

ノムニ

ノヤ

のりうつぎ

のりのき

のるげすげ

ハ

はいいろやなぎ

ばいくわも

ばいけいさう

ハイブンガラ

ハイモシ

ばうしばな

はうちはまめ属

はうちやくさう

二三五・二八八

二四七

二三四・二四七

三九六

一八五・二二

二八七

三三八

三〇八

一〇九

四五〇

二六五

六三・七三

五九五

二五八

一五六

一五六

五三三

はぎ属

はくか属

はくさんすげ

はくさんちどり

はくさんちどり属

はくせんなづな

はくせんなづな属

はこねうつき属

はこべ

はこべ属

はこやなぎ

はこやなぎ属

はころもさう

はじがへり

はじがへり属

ハシバクツ

ハシボ

バスクツタラ

バスクルアル

はたぎほ

はたぎほ属

はちじやうな

ばつこやなぎ

はつくり

ハットブンガラ

ハツブ

はないかり

はないかり属

一〇一・一〇九

三六〇

五三三

四四八

四七・四八

四六

三五・四六

二二・二三

七〇

六三・六九

四三

四三・四三一

二四七

五七五

五五六・五七五

三九一

三〇八

六六

一一三

四一

三五・三八

二八八

四二五

四四一

九五

四七八

三三〇

三三七・三三〇

テ

てうせんごみし
てがたちどり
てしほまつ
テシマニ
テタラカ
てっせん属
てろ
てんき
てんきぐさ
てんぐくはがた
てんだ属
てんなんせう科
てんなんせう属
テンムン

ト

トイスス
とがすぐり
とからすぐり
とからやなぎ
トーカチャマツブ
とさしらず
トーキナ
とくさ
とくさ科

とくさ属	六二
とくぜり	一八七
どくぜり属	一八四・一八七
どくむぎ	五八四
どくむぎ属	五五七・五八四
トコキ	五八八
トコチャマツブ	二九
どすがんび	四三
どちやうつなぎ属	五五七・五七九
トツブ	五八七
とどじまげんげ	一〇七
トドメツブ	五九五
とどまつ	五九八
となかいあざみ	二八〇
となかいさう	四六五
となかいすげ	五四二
ドブカキナ	四九八
トフキ	五六七
トベニ	九七
トベニ	九七
とほしがら属	五五七・五八〇
トマ	三三
トマシ	三〇八
とまりすげ	五三九
ともしりさう	四九
ともしりさう属	三五・四九
ともあさう科	七七
ともあさう属	七八

ナ

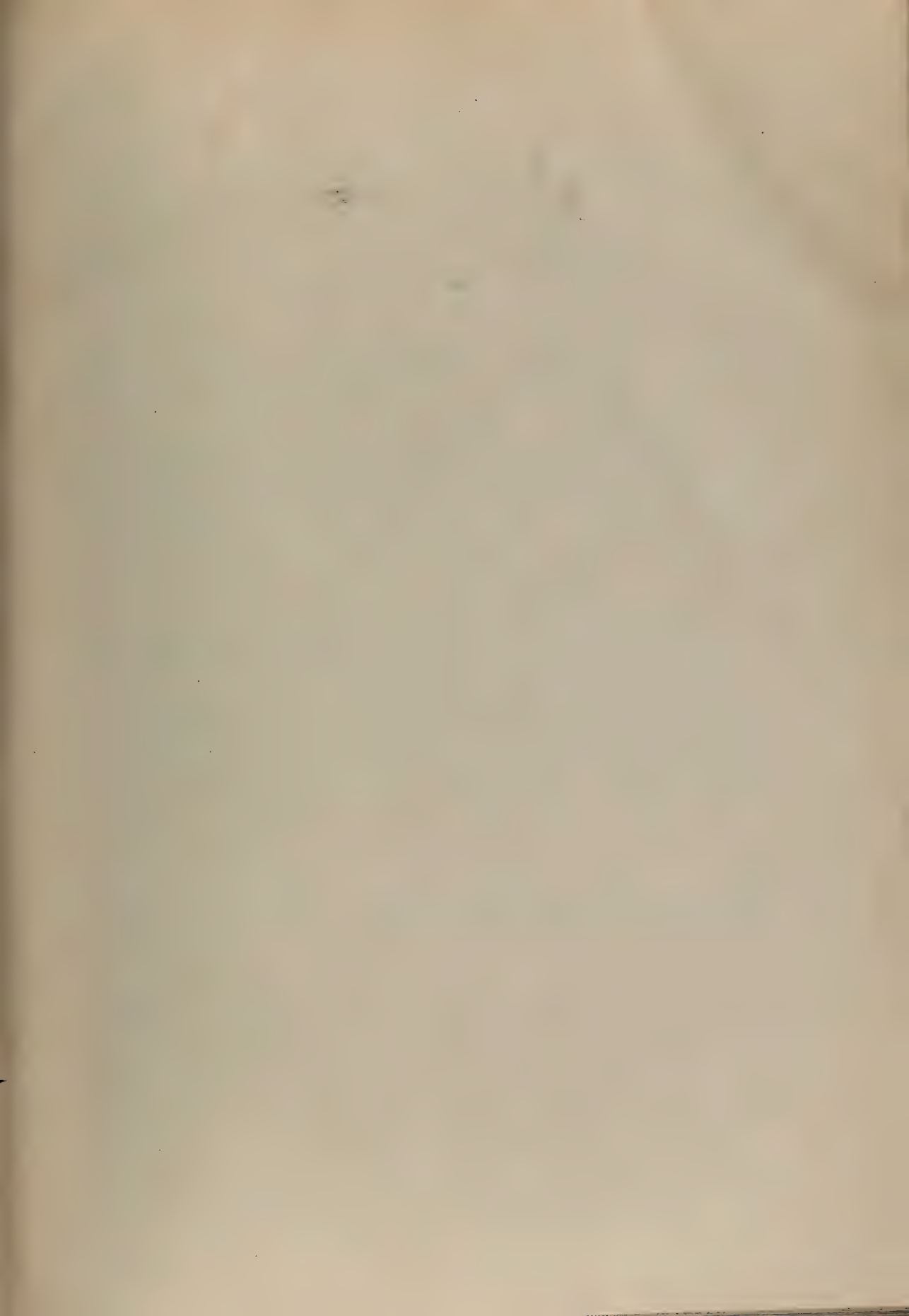
とらきちらん	四四七
とらきちらん属	四三六・四七七
とらのをしだ	六三〇
トララットキツブ	四六三
とりかぶと属	三・一九
どろやなぎ	四三
どろろのき	一五六
どろろ	四八九
どんぐい	三九一
どんご	三九一
ながはあかばな	一七八
ながはうきみくり	四九七
ながはぎしぎし	三九五
ながはぐさ	五七七
ながはしらねわらび	六二八
ながばのいばんけい	一六四
ながばのつめくさ	七二
ながばのもうせんごけ	一六九
ながはやなぎ	四三九
ながばのしろわれもかう	一四〇
ながみだけかんば	四二四
なす科	三八
なす属	三三九
なたね属	三五・五一
なたねな	五二

ニ

なづな	五三
なづな属	三五・五二
なてしこ	六三
なてしこ属	六三・六三
ななかまど	一四五
ななかまど属	一二五・一四五
ななつば	二六六
なみきさう	三六六
なよしだ	六二二
なよしだ属	六二〇・六二二
なんてんはぎ	一一〇
なんばんはこべ	六六
なんばんはこべ属	六三・六六
ニエリン	三〇一
にがそば	三九三
にがな属	二三五・二八七
ニキニキナ	八六
ニシテニ	九六
ニシテニ	九七
にしきぎ科	九一
にしきぎ属	九一
ニセウベノソノ	九
ニタツトシングツブ	一二三
ニタトス	三三四
につくわうしやくなげ	三〇六

はなうど	二〇二	はますぎな	六二四	はりすぐり	一六〇	ひまわり	二四六
はなうど屬	一八五・三〇二	はまなし	二九九	はりたますげ	五三五	ひまわり屬	二三四・二四五
はなしのぶ科	三三二	はまなす	一四三	はるにれ	四〇三	ひめあまどころ	四六二
はなしのぶ屬	三三三	はまにがな	二八七	はるをみなへし	二三二	ひめいずい	四六二
はなひりのき	三〇四	はまばうふう	一九二	はんごんさう	二六六	ひめいちげさう	八
はなひりのき屬	二九七・三〇四	はまばうふう屬	一八五・一九二	パンジー	六二	ひめうきやがら	五二〇
はなやすり科	六二六	はまはこべ	七五	はんのき屬	四二・四一七	ひめうしほすげ	五三八
はなわらび屬	六二六	はまはたざほ	六三・四			ひめかい	五〇〇
ハニ	四一九	はまべんけいさう	三九	ヒ		ひめかうがいぜきしやう	四八九
はねがや	五六〇	はまべんけいさう	一六五	ひあふぎあやめ	四五八	ひめかんば	四一五
はねがや屬	五五五・五六〇	はまべんけいさう	三三六	ひぬすげ	五四九	ひめくはがた	三六七
はきぎ	三七九	はまべんけいさう屬	三三四・三六	ひかげのかづら	五四九	ひめしやくなげ	六二六
はきぎ屬	三七六・三七九	はままつ	三八〇	ひかげのかづら	六二〇	ひめしやくなげ屬	三〇六
ははこぐさ屬	二三五・三四四	はまみちやなぎ	三八四	ひかげのかづら科	六〇五	ひめすいば	二九六・三〇六
はひかうがいぜきしやう	四九二	はまむぎ	五八六	ひかげのかづら科	六〇五	ひめすぎらん	三九八
はひきんぼうげ	一五	はまむぎ屬	五五七・五八五	ひかげのかづら科	六〇五	ひめたけしらん	六〇六
はひくはがた	三四八	はまぬ	四九二	ヒカタキナ	一九	ひめたけしらん	四六四
はひすぐり	一六二	はまゑんどう	一一二	ひごをみなへし	二六七	ひめちいこぐさ	二四四
はひれず	五九四	はまなとこよもぎ	二五四	びじんさう	三一	ひめつるこけもも	二九九
はひびやくしん	五九四	ハムチャウキナ	二七四	ヒセノシノ	三三六	ひめどくき	六二五
はひまつ	五九五	ハラ	二〇二	ひつじぐさ科	二八	ひめぬまはりぬ	五一七
ハベツンニ	二二六	はら科	一一四	ひつじぐさ屬	二八	ひめのがりやす	五六八
はまあかぎ屬	三七六・三七八	はら屬	一一五・四一	ヒットツク	二〇二	ひめはぎ	一〇九
はまうつぼ科	三五七	ハラキナ	五〇一・五六九	ひとりふうろ	八三	ひめはなわらび	六二六
はまうど屬	一八五・二〇〇	バラヤン	二六四	ひなぎく	二三七	ひめひやくりかう	三六四
はまおぼぼこ	三七四	はりがれすげ	五三〇	ひなぎく屬	二三七	ひめほていらん	四四〇
はまぎしぎし	三九五	はりぎり	二〇六	ひなげし	三一	ひめまひづるさう	四六六
はましをん	二三九	はりぎり屬	二〇四・二〇五	ひれきりまつ	五九五	ひめみやまあざみ	二七四

<i>officinale</i> var. <i>alpinum</i>		— — — <i>fl. rubro</i>	480	<i>ovalifolium</i>	301	Viola	55
<i>lus. lyratum</i>	286	<i>kamtschaticum</i>	481	<i>Oxycoccus</i>	298	<i>acuminata</i>	60
<i>officinale</i> var. <i>lividum</i>	285	<i>obovatum</i>	481	<i>praestans</i>	300	<i>arenaria</i>	59
Taxus	590	<i>Smallii</i>	480	<i>Smallii</i>	302	<i>biflora</i>	60
<i>baccata</i> subsp. <i>cuspidata</i>		<i>Tschonoskii</i>	482	<i>uliginosum</i>	300	<i>canina</i> var. <i>acuminata</i>	60
var. <i>latifolia</i>	591	<i>Tripleurospermum ambi-</i>		<i>Vitis-idaea</i>	299	<i>collina</i>	58
— var. <i>microcarpa</i>	591	guum	249	Valeriana	231	<i>epipsilla</i>	57
<i>cuspidata</i>	590	<i>Tripolium vulgare</i>	239	<i>exaltata</i>	231	<i>hirta</i> var. <i>collina</i>	58
THALAMIFLORAE	1	Trisetum	570	<i>officinalis</i>	231	<i>imberbis</i>	57
Thalictrum	4	flavescens	570	— var. <i>pubescens</i>	231	<i>japonica</i>	61
<i>akanense</i>	5	spicatum	571	VALERIANACEAE	230	<i>kamtschatica</i>	57
<i>aquilegifolium</i>	4	subspicatum	571	Veratrum	484	<i>laciniosa</i>	60
<i>elatum</i>	6	<i>Triticum repens</i>	585	<i>album</i> var. <i>floribus</i>		<i>Langsdorffii</i>	58
<i>kenense</i>	6	Trollius	17	<i>viridibus</i>	484	<i>micrantha</i>	60
<i>minus</i> var. <i>elatum</i>	6	<i>Ledebourii</i> var. <i>macro-</i>		— var. <i>grandiflorum</i>	484	<i>palustris</i>	61
<i>neo-sachalinense</i>	5	petala	17	<i>album</i> var. <i>Lobelia-</i>		— var. <i>epipsilla</i>	57
<i>sachalinense</i>	5	<i>patulus</i> var. <i>sibiricus</i>	17	num	484	<i>Patrinii</i> var. <i>subsagittata</i>	56
<i>sparsiflorum</i>	5	TROPAEOLACEAE	84	— var. <i>oxyseparum</i>	484	— var. <i>triangularis</i>	56
Thermopsis	101	Tropaeolum	84	<i>anticleoides</i>	485	<i>repens</i>	57
<i>fabacea</i>	101	<i>majus</i>	84	<i>oxyseparum</i>	484	<i>rupestris</i>	59
Thesium	401	<i>Turritis glabra</i>	41	Veronica	344	<i>Selkirkii</i>	57
<i>repens</i>	401	<i>Tussilago Petasites</i>	261	<i>americana</i>	347	<i>sylvestris</i> var. <i>rupestris</i>	59
Thlaspi	52	Typha	495	<i>arvensis</i>	348	<i>sylvestris</i> var. <i>typica</i>	59
<i>cochleariforme</i>	53	<i>latifolia</i>	495	<i>Beccabunga</i>	347	<i>tricolor</i>	61
<i>exauriculata</i>	54	TYPHACEAE	495	— var. <i>americana</i>	347	<i>umbrosa</i>	57
THYMELAEACEAE	400			<i>Chamaedrys</i>	346	<i>verecunda</i>	61
Thymus	363	U		<i>Grayi</i>	346	VIOLACEAE	55
<i>Serpyllum</i> var. <i>canes-</i>		ULMACEAE	402	<i>japonica</i>	345	VITACEAE	94
cens	363	Ulmus	403	<i>longifolia</i> var. <i>Grayi</i>	346	<i>Vitis</i>	95
— var. <i>vulgaris</i>	363	<i>canpestris</i> var. <i>japoni-</i>		<i>longifolia</i> var. <i>subses-</i>		<i>Coignetiae</i>	95
<i>Tilingia ojanensis</i>	195	ca	403	<i>silis</i>	345	<i>Thunbergii</i>	95
<i>Tissa media</i>	77	— var. <i>leavis</i>	403	<i>Schmidtiana</i>	348		
<i>rubra</i>	76	— var. <i>major</i>	403	<i>serpyllifolia</i>	348		
Tofieldia	483	<i>japonica</i>	403	<i>sibirica</i>	344		
<i>nutans</i>	483	<i>montana</i> var. <i>laciniata</i>	404	<i>Stelleri</i>	347		
<i>Tovaria davurica</i>	465	<i>scabra</i> var. <i>typica</i> f.		<i>virginica</i>	345		
Trautvetteria	11	<i>heterophylla</i>	404	— var. <i>sibirica</i>	345		
<i>japonica</i>	11	UMBELLIFERAE	183	Viburnum	215	Waldsteinia	132
<i>palmata</i>	11	<i>Umbilicus malacophyllus</i>	163	<i>furcatum</i>	216	<i>sibirica</i>	132
— var. <i>japonica</i>	11	<i>stamineus</i>	163	<i>lantanoides</i>	216	<i>ternata</i>	132
Trientalis	321	Urtica	408	<i>Opulus</i>	215	<i>trifolia</i>	132
<i>europaea</i> var. <i>arctica</i>	322	<i>dioica</i> var. <i>platyphylla</i>	408	<i>Opulus</i> var. <i>Sargenti</i>	215	Woodsia	620
— var. <i>eurasiatica</i>	321	<i>platyphylla</i>	408	<i>plicatum</i>	216	<i>glabella</i>	622
Trifolium	103	URTICACEAE	407	<i>Sargenti</i>	215	<i>ilvensis</i>	621
<i>hybridum</i>	104	Utricularia	358	<i>Wrightii</i>	217	<i>polystichoides</i> var.	
<i>pratense</i>	104	vulgaris	359	Vicia	109	<i>nudiuscula</i>	621
<i>repens</i>	104			<i>amoena</i>	111		
<i>tridentatum</i>	105			<i>Cracca</i> f. <i>canescens</i>	110		
Triglochin	507	V		<i>japonica</i>	111		
<i>maritima</i>	507			<i>pallida</i>	111		
<i>palustris</i>	508			— var. <i>japonica</i>	111		
Trillium	480	Vaccinium	297	<i>sepium</i>	638	Zostera	513
<i>apetalon</i>	480	<i>hirtum</i> var. <i>Smallii</i>	301	<i>unijuga</i>	110	<i>latifolia</i>	514
<i>erectum</i> var. <i>alba</i>	481	<i>jesoense</i>	299	<i>Vincetoxicum inamae-</i>		<i>marina</i> var. <i>latifolia</i>	514
— var. <i>japonica</i>	481	<i>microcarpum</i>	299	num	326	<i>pacifica</i>	514



— var. <i>sachalinensis</i>	280	Scutellaria	365	<i>Sinapis chinensis</i>	52	<i>digitata</i> var. <i>tomentosa</i>	126
<i>denticulata</i> var. <i>duensis</i>	278	<i>galericulata</i> f. <i>hirta</i>	366	<i>junceae</i>	52	<i>Fauriei</i>	122
<i>duensis</i>	278	<i>galericulata</i> var. <i>genuina</i>	365	Sium	189	<i>kamtschatica</i>	125
<i>japonica</i> var. <i>latifolia</i>	276	— var. <i>pubescens</i>	366	<i>cicutae-folium</i>	189	<i>media</i> var. <i>sericea</i>	122
<i>manshurica</i>	278	<i>obtusifolia</i>	366	Skimmia	88	— var. <i>sericea</i> lusus	
<i>Miyagii</i>	279	<i>scordifolia</i> var. <i>hirta</i>	366	<i>japonica</i>	88	<i>monstrosus</i>	123
<i>nupuripoensis</i>	277	<i>scordifolia</i> var. <i>pubescens</i>	366	— var. <i>intermedia</i>	638	<i>monbetsuensis</i>	122
<i>pulchella</i> var. <i>latifolia</i>	276	— var. <i>sachalinensis</i>	366	Smilacina	465	<i>salicifolia</i> var. <i>lanceolata</i>	123
<i>sachalinensis</i>	280	Sedum	163	<i>bifolia</i>	466	— var. <i>latifolia</i>	124
<i>susuyensis</i>	279	<i>Aizoon</i>	168	<i>davurica</i>	465	<i>serecea</i>	122
<i>triangulata</i> var. <i>elatioides</i>	277	<i>cyaneum</i>	167	<i>streptopoides</i>	464	Spiranthes	445
Saxifraga	151	<i>Fabaria</i> fl. <i>purpurea</i>	166	<i>trifolia</i>	465	<i>australis</i>	445
<i>aestivalis</i>	152	<i>kamtschaticum</i>	167	SOLANACEAE	338	Spirodela	504
<i>bronchialis</i>	151	<i>Maximowiczii</i>	168	Solanum	339	<i>polyrhiza</i>	504
<i>bronchialis</i> var. <i>cherlerioides</i>	152	<i>purpureum</i>	166	<i>Dulcamara</i> var. <i>macrocarpum</i>	339	Stachys	368
— var. <i>pseudobursaria</i>	152	<i>Rhodiola</i> var. <i>elongatum</i>	164	<i>nigrum</i>	339	<i>aspera</i> var. <i>baicalensis</i>	368
<i>punctata</i>	152	— var. <i>oblongum</i>	164	Solidago	236	— var. <i>japonica</i>	368
<i>reflexa</i>	151	<i>sordidum</i>	165	<i>Virga-aurea</i>	236	<i>baicalensis</i>	368
<i>sachalinensis</i>	151	<i>Telephium</i> var. <i>pluricaule</i>	166	Sonchus	288	Stenanthium	485
<i>virginensis</i> var. <i>yezoensis</i>	151	— var. <i>purpureum</i>	166	<i>arvensis</i> var. <i>uliginosus</i>	288	<i>sachalinense</i>	485
SAXIFRAGACEAE	150	<i>verticillatum</i>	165	<i>asper</i>	289	Stipa	560
Scheuchzeria	508	Selaginella	604	<i>Fauriei</i>	267	<i>sibirica</i>	560
<i>palustris</i>	508	<i>rupestris</i> forma <i>sibirica</i>	604	<i>maritimus</i>	288	Streptopus	463
SCHUCHZERIA-CEAE	507	<i>Schmidtii</i>	604	<i>oleraceus</i>	289	<i>ajanensis</i>	464
Schizachne	582	<i>sibirica</i>	604	<i>uliginosus</i>	288	<i>amplexifolius</i>	464
<i>Fauriei</i>	582	SALAGINELLACEAE	604	Sorbaria	124	<i>streptopoides</i>	464
Schizandra	25	<i>Selinum terebintaceum</i>	201	<i>sorbifolia</i> var. <i>glabra</i>	124	<i>Struthiopteris cinnamomea</i>	618
<i>chinensis</i>	25	<i>Tilingia</i>	195	— var. <i>stellipila</i>	124	<i>germanica</i>	623
Schizonepon	182	Senecio	265	Sorbus	145	Stellaria	69
<i>bryoniaefolius</i>	182	<i>acaliaefolius</i>	269	<i>americana</i>	146	<i>borealis</i> var. <i>corollina</i>	71
Scirpus	517	<i>calthaefolius</i>	269	<i>aucuparia</i> var. <i>japonica</i>	145	<i>Bungeana</i>	70
<i>caespitosus</i>	518	<i>dahuricus</i>	264	<i>commixta</i>	145	<i>Friesiana</i>	72
<i>lacustris</i> var. <i>dygynus</i>	519	<i>Kawakamii</i>	268	<i>discolor</i>	146	<i>graminea</i>	73
— var. <i>Tabernaemontani</i>	519	<i>lugens</i>	268	<i>japonica</i>	145	<i>humifusa</i> var. <i>oblongifolia</i>	72
<i>montani</i>	519	<i>maritimus</i>	267	<i>sambucifolia</i>	146	<i>longifolia</i>	72
<i>maritimus</i>	519	<i>nemorensis</i> var. <i>Fuchsii</i>	267	SPARGANIACEAE	496	<i>media</i>	70
— var. <i>compactus</i>	520	— var. <i>octoglossus</i>	266	Sparganium	496	<i>nemorum</i> var. <i>Bungeana</i>	70
<i>palustris</i>	516	<i>palmatum</i>	266	<i>affine</i>	498	<i>ana</i>	70
<i>planiculmis</i>	520	<i>Pseudo-Arnica</i>	267	<i>emersum</i>	497	<i>pilosula</i>	71
<i>radicans</i>	520	<i>vulgaris</i>	265	<i>Friesii</i>	497	<i>radians</i>	71
<i>silvaticus</i> var. <i>Maximowiczii</i>	520	Serratula	281	<i>Glehnii</i>	497	— var. <i>ovato-lanceolata</i>	71
<i>Tabernaemontani</i>	519	<i>atriplicifolia</i> var. <i>incisulobata</i>	281	<i>glomeratum</i>	497	<i>sachalinensis</i>	71
<i>unigulmis</i>	517	Setaria	557	<i>longifolium</i>	497	<i>yezoensis</i>	71
Scolochloa	578	<i>viridis</i>	557	<i>simplex</i> var. <i>emersum</i>	497	Symplocarpus	501
<i>spiculosa</i>	579	<i>Sieversia dryadoides</i>	131	Spergula	76	<i>foetidus</i>	502
<i>Scolopendrium Scolopendrium</i>	633	Silene	64	<i>arvensis</i>	76		
<i>vulgare</i>	633	<i>Cucubalus</i>	64	Spergularia	76		
Scorzonera	290	<i>inflata</i>	64	<i>campestris</i>	76		
<i>radiata</i>	290	<i>repens</i>	65	<i>marina</i>	77		
Serophularia	342	<i>sachalinensis</i>	66	<i>media</i> var. <i>heterosperma</i>	77		
<i>alata</i>	342	<i>venosa</i>	64	<i>rubra</i>	76		
<i>Grayana</i>	342	<i>vulgaris</i>	64	<i>salina</i>	77		
SCROPHULARIACEAE	340			<i>Sphaerostemma japonica</i>	25		
				Sphallerocarpus	194		
				<i>Cyminum</i>	194		
				Spiraea	122		
				<i>betulaefolia</i>	123		

T

Tanacetum	252
<i>boreale</i>	252
<i>vulgare</i> var. <i>boreale</i>	252
TAXACEAE	590
Taraxacum	285
<i>ceratophorum</i>	285
<i>lyratum</i>	286

sibirica	287	<i>avenaceum</i>	477	<i>dendroideum</i>	607	Melica	574
Lamium	370	davuricum	476	— <i>f. flabellatum</i>	607	nutans	574
album var. petiolatum	370	Glehni	475	— <i>f. strictum</i>	608	Melilotus	103
barbatum	370	Hansonii	477	japonicum	607	suaveolens	103
petiolatum	370	medeoloides	477	juniperioides	608	Mentha	360
<i>Lappa major</i>	271	<i>spectabile</i>	476	<i>Miyoshianum</i>	606	arvensis subsp. haplo-	
Larix	599	Linaria	341	obscurum	607	calyx var. sachali-	
camtschatica	599	<i>geminiflora</i>	342	— forma flabella-		nensis	361
davurica	599	japonica	342	tum	607	Menyanthes	331
— <i>f. chlorocarpa</i>	600	— var. <i>geminiflora</i>	342	— forma juniperioi-		trifoliata	331
— var. <i>japonica</i>	599	vulgaris	341	deum	608	Menziesia	311
<i>kurilensis</i>	599	Linnaea	217	<i>Selago</i>	606	<i>ferruginea</i> var. <i>globu-</i>	
sibirica	599	borealis	217	— var. <i>Miyoshia-</i>		<i>laris</i>	311
Lathyrus	112	Liparis	437	<i>num</i>	606	pentandra	311
maritimus	112	japonica	438	<i>serratum</i>	607	Mertensia	336
palustris var. pilosus	113	Loeselii	437	— var. Thunbergii	607	maritima	336
Ledum	308	<i>Schmidtii</i>	439	Lychnis	67	Microstylis	438
palustre var. dilata-		Listera	443	alba	67	<i>diphyllus</i>	438
tum	308	cordata	444	<i>Agrostemma</i>	68	<i>japonica</i>	438
— var. vulgare	308	<i>Escholtziana</i>	444	<i>Githago</i>	68	monophyllos	438
LEGUMINOSAE	100	japonica	444	<i>vespertina</i>	67	Milium	561
LEMNACEAE	502	Savatieri	444	Lycopus	361	effusum	561
Lemna	502	Lloydia	479	lucidus	362	Mimulus	343
minor	503	<i>alpina</i>	479	parviflorus	361	sessilifolius	343
trisulca	503	serotina	479	<i>virginicus</i> var. <i>parvi-</i>		Moeringia	74
LENTIBULARIA-		triflora	479	<i>florus</i>	361	lateriflora	74
CEAE	358	Lobelia	291	<i>Lyonia calyculata</i>	305	Moneses	315
<i>Leontice robustum</i>	27	sessilifolia	291	Lysimachia	320	<i>grandiflora</i>	315
<i>thalictroides</i>	27	Loiseleuria	306	thyrsiflora	320	uniflora	315
Leontopodium	242	procumbens	306	vulgaris var. typica	320	MONOCHLAMI-	
<i>japonicum</i> subsp. <i>sa-</i>		Lolium	584	Lysichiton	501	DEAE	375
<i>chalinense</i>	243	temulentum	584	camtschaticense	501	MONOCOTYLEDON-	
sachalinense	242	Lonicera	218	LYTHRACEAE	173	NEAE	435
sibiricum	243	Chamissoi	220	Lythrum	173	Monotropa	312
<i>Leontodon tyratus</i>	286	chrysantha	220	salicaria var. vulgare	173	Hypopitis	313
<i>Lepigonum rubrum</i>	76	coerulea rar. altaica	221			uniflora	312
Lespedeza	109	— var. <i>edulis</i>	221			MORACEAE	405
<i>stipulacea</i>	109	— var. <i>villosa</i>	221			Morus	407
striata	109	Glehni	219			alba var. <i>stylosa</i>	407
<i>Leucanthemum arcticum</i>	250	Maximowiczii var. <i>sa-</i>				<i>Mulgedium sibiricum</i>	287
<i>Gmelini</i>	251	chalinensis	219			Myosotis	336
<i>Weyrichii</i>	251	Lupinus	102			silvatica	336
Leucothoe	304	nootkatensis	102	Macropodium	46	Myrica	411
<i>chlorantha</i>	304	Luzula	493	pterosperrum	46	Gale var. <i>tomentosa</i>	411
Grayana	304	campestris var. <i>capitata</i>	494	MAGNOLIACEAE	25	MYRICACEAE	410
Ligularia	269	— var. <i>intermedia</i>	493	<i>Mairania alpina</i>	302	Myriophyllum	171
<i>auriculata</i>	264	— var. <i>multiflora</i>	493	Majanthemum	466	spicatum	171
<i>calthaeifolia</i>	269	rufescens var. <i>macro-</i>		bifolium	466		
<i>Hodgsoni</i> var. <i>calthae-</i>		<i>carpa</i>	493	— var. <i>kamtscha-</i>			
<i>folia</i>	269	LYCOPODIACEAE	605	ticum	467		
— var. <i>sachalinensis</i>	269	LYCOPODIALES	604	<i>canadense</i>	467		
sibirica var. <i>speciosa</i>	270	Lycopodium	608	Malus	144		
speciosa	270	annotinum	608	baccata var. <i>mands-</i>			
Ligusticum	193	— var. <i>angustatum</i>	609	hurica	144	<i>Nabalus repens</i>	287
scoticum	193	— var. <i>latifolium</i>	609	Matricaria	249	<i>Nardosmia japonica</i>	261
Ligustrum	324	— var. <i>pungens</i>	609	ambigua	249	Nasturtium	35
acuminatum	324	chinense	606	discoidea	249	amphibium	36
<i>ciliatum</i>	324	clavatum	609	<i>suaveolens</i>	249	Armoracia	36
<i>Ibota</i>	324	complanatum var. <i>an-</i>		Matteuccia	623	palustre	37
LILIACEAE	459	ceps	610	Struthiopteris	623	<i>Naumburgia guttata</i>	320
Lilium	475	— var. <i>chamaecy-</i>		<i>Maximowiczia chinensis</i>	25	thyrsiflora	320
		parissus	610	Medicago	102	Neottia	442
				denticulata	102	<i>kamtschatica</i>	442

<i>micrantha</i>	443
<i>Nidus avis</i>	442
Neslia	51
<i>paniculata</i>	51
<i>Neurogramme fraxinea</i>	633
<i>Nephrodium Dryopteris</i>	625
<i>fragrans</i>	627
<i>Phegopteris</i>	625
<i>Thelypteris</i>	626
Nuphar	29
<i>pumilum</i>	29
Nymphaea	29
<i>pygmaea</i>	29
<i>tetragona</i> var. <i>lata</i>	29
NYMPHAEACEAE	28

O

OLEACEAE	323
ONAGRACEAE	174
Onoclea	623
<i>sensibilis</i>	623
<i>Struthiopteris</i>	623
OPHIOGLOSSACEAE	616
<i>Ophrys Nidus avis</i>	442
ORCHIDACEAE	435
Orchis	448
<i>aristata</i>	448
<i>camtschatica</i>	450
<i>conopsea</i>	449
Oreorchis	441
<i>patens</i>	441
OROBANCHACEAE	357
Osmunda	618
<i>cinnamomea</i>	618
<i>lanceolata</i>	617
<i>Struthiopteris</i>	623
OSMUNDACEAE	618
<i>Osmundastrum cinnamo-</i>	
<i>meum</i>	618
Osmorhiza	190
<i>amurensis</i>	190
OXALIDACEAE	85
Oxalis	85
<i>Acetosella</i>	85
<i>Oxycoccus microcarpus</i>	299
<i>palustris</i>	298
— var. <i>pusillus</i>	299
Oxytropis	107
<i>campestris</i>	107
<i>retusa</i>	108
<i>todomoshiriensis</i>	107

P

Pachysandra	641
<i>terminalis</i>	641
Paeonia	24

<i>obovata</i>	24
<i>Panax ricinifolium</i>	206
Papaver	30
<i>Rhoeas</i>	31
<i>somniferum</i>	30
PAPAVERACEAE	30
Paris	482
<i>hexaphylla</i>	482
<i>quadrifolia</i> var. <i>obova-</i>	
<i>ta</i>	482
Parnassia	155
<i>palustris</i>	155
Patrinia	230
<i>hispida</i>	230
<i>scabiosaefolia</i> var. <i>his-</i>	
<i>pida</i>	230
Pedicularis	351
<i>Chamissoni</i>	353
<i>euphrasioides</i>	354
<i>japonica</i> var. <i>Maximo-</i>	
<i>wiczii</i>	353
<i>laponica</i>	353
<i>resupinata</i>	352
<i>sachalinensis</i>	355
<i>sudetica</i>	355
<i>venusta</i> var.	356
<i>venusta</i> var. <i>Schmidtii</i>	356
<i>villosa</i> var. <i>glabra</i>	355
<i>yezoensis</i>	352
Peracarpa	293
<i>carcosa</i>	293
<i>circaeoides</i>	293
PERIGYNEAE	295
<i>Peristylus bracteatus</i> f.	
<i>minor</i>	455
<i>Perularia fuscescens</i>	454
Petasites	260
<i>giganteus</i>	261
<i>japonicus</i>	261
— var. <i>giganteus</i>	261
<i>palmatius</i>	261
Peucedanum	201
<i>angelicaefolium</i>	198
<i>terebintaceum</i>	201
Phalaris	558
<i>arundinacea</i>	558
<i>canariensis</i>	558
PHANEROGAMAE	1
<i>Phegopteris Dryopteris</i>	625
<i>polypodioides</i>	625
Phellodendron	87
<i>amurensis</i> var. <i>sacha-</i>	
<i>linense</i>	87
<i>sachalinense</i>	88
Phellopterus	192
<i>littoralis</i>	192
Phleum	561
<i>pratense</i>	561
Phragmites	573
<i>communis</i>	573
Phyllitis	632
<i>Scolopendrium</i>	633
Phyllodoce	307

<i>coerulea</i>	307
<i>taxifolia</i>	307
Phyllospadix	515
<i>Scouleri</i>	515
<i>Physolophium saxatile</i>	200
Picea	596
<i>ajanensis</i>	596
<i>Glehnii</i>	597
<i>jezoensis</i>	596
Pieris	283
<i>hieracioides</i> var. <i>japon-</i>	
<i>ica</i>	283
<i>japonica</i>	283
PINACEAE	592
Pinus	595
<i>Cembra</i> var. <i>pumila</i>	595
<i>dahurica</i>	599
<i>kamtschatica</i>	599
<i>Larix americana</i>	599
<i>pumila</i>	595
<i>Pinus americana</i> var.	
<i>microcarpa</i>	144
<i>aucuparia</i>	145
— var. <i>japonica</i>	145
<i>baccata</i> var. <i>mands-</i>	
<i>hurica</i>	144
<i>sambucifolia</i>	146
Pisum	113
<i>sativum</i>	113
PLANTAGINACEAE	371
Plantago	371
<i>asiatica</i>	372
<i>japonica</i>	372
<i>kamtschatica</i>	373
<i>lanceolata</i>	374
<i>major</i> var. <i>asiatica</i>	372
— var. <i>japonica</i>	372
<i>maritima</i>	374
<i>media</i>	373
<i>salsa</i>	374
Platanthera	451
<i>bifolia</i>	451
<i>chlorantha</i>	451
<i>Chorisiana</i> var. <i>clata</i>	454
<i>conopsea</i>	449
<i>decipiens</i>	450
<i>fuscescens</i>	454
<i>nipponica</i>	453
<i>ophrydioides</i>	453
<i>sachalinensis</i>	452
<i>tipuloides</i>	453
<i>viridis</i> var. <i>bracteata</i>	455
Pleurospermum	196
<i>austriacum</i>	196
<i>kamtschaticum</i>	196
Poa	576
<i>annua</i>	576
<i>glumaris</i>	578
<i>macrocalyx</i>	577
<i>memoralis</i>	577
<i>pratensis</i>	576

<i>sudetica</i>	642
POLEMONIACEAE	331
Polemonium	332
<i>acutiflorum</i>	333
<i>coeruleum</i> var. <i>laxi-</i>	
<i>florum</i>	333
— var. <i>racemosum</i>	332
— subsp. <i>villosum</i>	333
<i>villosum</i>	333
POLYGONACEAE	381
Polygonatum	462
<i>humile</i>	462
<i>Maximowiczii</i>	463
<i>officinale</i> var. <i>Maximo-</i>	
<i>wiczii</i>	463
Polygonum	382
<i>amphibium</i>	385
<i>aviculare</i>	383
— var. <i>buxifolium</i>	384
<i>Bistorta</i> var. <i>vulgare</i>	387
<i>Convolvulus</i>	390
<i>dumetorum</i>	390
<i>hastato-trilobum</i>	389
<i>Hydropiper</i> var. <i>vul-</i>	
<i>gare</i>	384
<i>Komarovi</i>	386
<i>lapathifolium</i>	386
— var. <i>incanum</i>	387
<i>littorale</i> var. <i>buxi-</i>	
<i>folium</i>	384
<i>nodosum</i>	386
<i>polymorphum</i> var.	
<i>ajanense</i>	392
— var. <i>divaricatum</i>	392
<i>sachalinense</i>	391
<i>sagittatum</i> var. <i>aes-</i>	
<i>tivum</i>	388
<i>sagittatum</i> var. <i>sibiri-</i>	
<i>cum</i>	388
<i>stoloniferum</i>	389
<i>Thunbergii</i>	389
— var. <i>hastato-</i>	
<i>trilobum</i>	389
— var. <i>stoloniferum</i>	389
<i>viviparum</i>	387
<i>Weyrichii</i>	391
POLYPETALEAE	1
POLYPODIACEAE	619
Polypodium	634
<i>Dryopteris</i>	625
<i>Filix femina</i>	631
<i>fragile</i>	622
<i>fragrans</i>	627
<i>Phegopteris</i>	625
<i>vulgare</i>	634
Polystichum	629
<i>aculeatum</i>	629
<i>Braunii</i>	629
<i>fragrans</i>	627
<i>spinulosum</i> var. <i>dilata-</i>	
<i>tum</i>	628
<i>Thelypteris</i>	626
Populus	431

<i>Weyrichii</i>	274	appendiculata	441
Cnidium	195	<i>Wallichiana</i>	441
ajanense	195	Crepis	284
<i>Tilingia</i>	195	burejensis	284
Cochlearia	49	<i>chrysantha</i>	284
oblongifolia	49	CRUCIFERAE	34
<i>Armoracia</i>	36	CRYPTOGAMAE	602
Coeloglossum	455	Cucubalus	66
viride var. bracteatum	455	baccifer var. japonicus	66
Coelopleurum	200	CUCURBITACEAE	182
Gmelini	200	Cuscuta	338
— var. tenuis	201	europaea	338
<i>Comaropsis sibirica</i>	132	Cynanchum	326
Comarum	138	inmaenum	326
palustre	138	<i>Cymbidium appendicu-</i>	
Commelina	487	<i>lata</i>	441
communis	487	<i>Cymopterus littoralis</i>	192
COMMELINACEAE	486	Cypripedium	456
COMPOSITAE	232	<i>bulbosum</i>	440
Coniogramme	633	Calceolus	456
fraxinea	633	guttatum	457
Conioselinum	194	macrantum	456
kamtschaticum	194	Cystopteris	622
<i>univittatum</i>	194	fragilis	622
<i>Conopodium Cymium</i>	195	<i>Cystopteris spinulosum</i>	632
CONVOLVULACEAE			
Convallaria	337		
<i>bifolia</i>	466		
majalis	468		
<i>trifolia</i>	465		
Coptis	18		
trifolia	18		
CORNACEAE	207		
Cornus	208		
alba var. rutokensis	209		
— subsp. tatarica	208		
canadensis	209		
<i>Fauriei</i>	210		
rutokensis	209		
<i>sibirica</i>	208		
<i>subumbellata</i>	639		
suecica	210		
<i>tatarica</i>	208		
Cortusa	319		
Matthioli	319		
Corydalis	32		
ambigua	32		
<i>aurea</i> var. <i>speciosa</i>	32		
gigantea var. amurensis	33		
<i>pallida</i>	32		
speciosa	32		
Cotyledon	163		
malacophylla	163		
CRASSULACEAE	162		
Crataegus	147		
chlorosarca	149		
jozana	149		
Maximowiczii	148		
sanguinea	148		
— var. <i>villosa</i>	148		
Cremastra	441		

D

borealis var. genuina	47	aphyllum	447
— var. kurilensis	48	<i>Gmelini</i>	447
— var. <i>sachalinensis</i>	48	Ehippianthus	439
<i>grandiflora</i>	48	<i>sachalinensis</i>	439
hirta var. leiocarpa	47	EQUISETACEAE	611
sachalinensis	48	EQUISETALES	611
Drosera	169	Equisetum	611
anglica	169	arvense	612
<i>longifolia</i>	169	fluviale	614
rotundifolia	169	— var. <i>Linnaeanum</i>	614
DROSERACEAE	168	hiemale	615
<i>Dryas pentapetala</i>	131	<i>limosum</i>	614
Dryopteris	624	litorale	614
amurensis	628	palustre	613
<i>Braunii</i>	629	pratense	612
dilatata var. oblonga	628	scirpoides	615
Filix-mas var.	627	sylvaticum	613
fragrans	626		
Linnaeana	625	Eragrostis	574
Phegopteris	625	pilosa	574
Thelypteris	626	ERICACEAE	296

E

Eleocharis	516	acre var. <i>hirsutum</i>	240
palustris	516	— var. <i>kamtschati-</i>	
— subsp. <i>uniglumis</i>	517	<i>cus</i>	240
<i>pileata</i>	516	— var. <i>manshuricus</i>	240
uniglumis	517	<i>dubius</i> var. <i>glabratum</i>	241
Eleutherococcus	206	<i>kamtschaticum</i>	240
senticosus	206	— var. <i>hirsutum</i>	240
Elymus	585	<i>salsuginosus</i>	241
arenarius var. <i>mollis</i>	585	Thunbergii var. <i>gla-</i>	
dahuricus	586	<i>bratum</i>	241
mollis	585	Eriophorum	521
sibiricus	586	gracile	522
EUPETRACEAE	433	strigosum	522
Empetrum	433	vaginatum	521
nigrum	433	Eritrichum	334
EPIGYNAE	212	nipponicum	334
Epilobium	175	Erysimum	50
<i>affine</i>	179	cheiranthoides var.	
amurense	178	japonicum	50
angustifolium	175	Eupatrium	236
behringianum	180	<i>japonicum</i> var. <i>sacha-</i>	
cephalostigma	177	<i>linensis</i>	236
glandulosum	179	sachalinense	236
<i>Maximowiczii</i>	179	Euphrasia	350
<i>minutiflorum</i>	179	Maximowiczii	350
montanum	177	<i>officinalis</i>	350
<i>origanifolium</i> var. <i>pu-</i>		Eutrema	50
<i>bescens</i>	178	Wasabi var. <i>sachali-</i>	
palustre	179	<i>nensis</i>	50
parviflorum f. <i>men-</i>		Evonymus	91
thoides	176	<i>alata</i>	92
<i>spicatum</i>	176	<i>alata</i> var. <i>pubescens</i>	92
Epipactis	446	<i>europaea</i> var. <i>Hamil-</i>	
latifolia var. <i>papillosa</i>	446	<i>toniana</i>	92
<i>papillosa</i>	446	Hamiltoniana	93
Epipogium	447	<i>latifolius</i> var. <i>sacha-</i>	
		<i>linensis</i>	93
		<i>Maackii</i>	92
		macroptera	93

Arnica	262
<i>Chamissonis</i>	262
— var. <i>sachalinensis</i>	262
<i>maritima</i>	267
<i>sachalinensis</i>	262
Artemisia	253
<i>arctica</i>	256
— var. <i>sachalinensis</i>	256
<i>capillaris</i>	254
<i>coarctata</i>	260
<i>desertorum</i>	254
<i>japonica</i>	254
— var. <i>desertorum</i>	254
<i>laciniata</i> var. <i>latifolia</i>	256
<i>latifolia</i>	256
— var. <i>Maximowiczii</i>	256
<i>norvegica</i> var. <i>pacifica</i>	256
<i>sachalinensis</i>	254
<i>sacrorum</i> var. <i>intermedia</i> f. <i>viridis</i>	255
— var. <i>latiloba</i>	255
<i>samamensis</i>	258
<i>sericea</i>	260
<i>Stelleriana</i>	257
— var. <i>sachalinensis</i>	257
<i>vulgaris</i>	258
— var. <i>coarctata</i>	259
— var. <i>communis</i>	259
— var. <i>kamtschatica</i>	259
— var. <i>latifolia</i>	258
— var. <i>latiloba</i>	258
— var. <i>samamensis</i>	258
Aruncus	120
<i>sylvester</i> var. <i>americana</i>	121
— var. <i>kamtschatica</i>	121
— var. <i>vulgaris</i>	121
<i>Arundinaria kurilensis</i>	
var. <i>genuina</i>	588
— var. <i>paniculata</i>	587
<i>paniculata</i>	587
<i>Arundo Phragmites</i>	573
Asarum	399
<i>heterotropoides</i>	399
<i>Sieboldii</i>	399
Asparagus	401
<i>parviflorus</i>	402
<i>schoberioides</i>	402
<i>Sieboldii</i>	402
<i>Wrightii</i>	402
Asperula	223
<i>odorata</i>	223
<i>Aspidium aculeatum</i>	
subsp. <i>Braunii</i>	629
<i>Braunii</i>	629
<i>Dryopteris</i>	625
<i>fragrans</i>	627
<i>spinulosum</i> subsp. <i>dilatatum</i> var. <i>oblonga</i>	628
— subsp. <i>genuinum</i>	
var. <i>amurensis</i>	628

<i>Thelypteris</i>	626
Asplenium	630
<i>crenatum</i>	631
<i>Filix femina</i>	631
<i>incisum</i>	630
<i>melanolepis</i>	631
<i>Scolopendrium</i>	633
Aster	238
<i>Frurici</i>	238
<i>Glehnii</i>	239
<i>korsakoviensis</i>	239
<i>tataricus</i>	238
<i>Tripolium</i>	239
— var. <i>integrifolius</i>	240
<i>Asteranthemum dahuricum</i>	405
<i>trifolium</i>	405
Astragalus	105
<i>alpinus</i>	106
<i>paraglycyphyllos</i>	105
<i>sachalinensis</i>	106
<i>Schelichowii</i>	105
Athyrium	630
<i>crenatum</i>	631
<i>Filix femina</i>	631
<i>Filix femina</i> var. <i>melanolepis</i>	631
<i>Hookerianum</i>	632
<i>spinulosum</i>	632

<i>Atragene alpina</i> var. <i>ochotensis</i>	3
<i>alpina</i> floribus violaceis	5
<i>ochotensis</i>	3
<i>platysepala</i>	3
Atriplex	378
<i>Gmelini</i> var. <i>litoralis</i> var. <i>angustissima</i>	378
<i>patula</i>	378
Avena	571
<i>pratensis</i>	572
<i>pratensis</i> var. <i>Schelliana</i>	572
<i>sativa</i>	571
<i>Schelliana</i>	572

B

BALSAMINACEAE	86
<i>Bambusa kurilensis</i>	588
<i>paniculata</i>	587
<i>senanensis</i>	587
Barbarea	37
<i>stricta</i>	37
<i>vulgaris</i> var. <i>stricta</i>	37
Beckmannia	572
<i>erucaeformis</i>	572
Bellis	237
<i>perennis</i>	237

BERBERIDACEAE	26
Betula	412
<i>alba</i> subsp. <i>latifolia</i> b. <i>camtschatica</i>	416
— subsp. <i>latifolia</i> a. <i>Tauschii</i>	416
— subsp. <i>mandschurica</i>	416
— var. <i>japonica</i>	416
<i>Ermani</i> var. <i>acutifolia</i>	414
— var. <i>genuina</i>	413
— var. <i>incisa</i>	414
<i>glandulosa</i>	415
<i>incisa</i>	414
<i>japonica</i>	416
— var. <i>camtschatica</i>	416
— var. <i>mandschurica</i>	416
— var. <i>sachalinensis</i>	416
— var. <i>Tauschii</i>	416
<i>Middendorffii</i>	415
<i>nana</i> var. <i>sibirica</i>	415
<i>sachalinensis</i>	413

BETULACEAE	411
Bidens	246
<i>radiata</i>	246
<i>tripartita</i> var. <i>pinatifida</i>	246

BORRAGINACEAE	334
Boschniakia	357
<i>glabra</i>	357
Botrychium	616
<i>lanceolatum</i>	617
<i>Lunaria</i>	616
<i>matricariae</i>	617
<i>matricarioides</i>	617
<i>rutaceum</i>	617
<i>rutae-folium</i>	617
<i>ternatum</i>	617

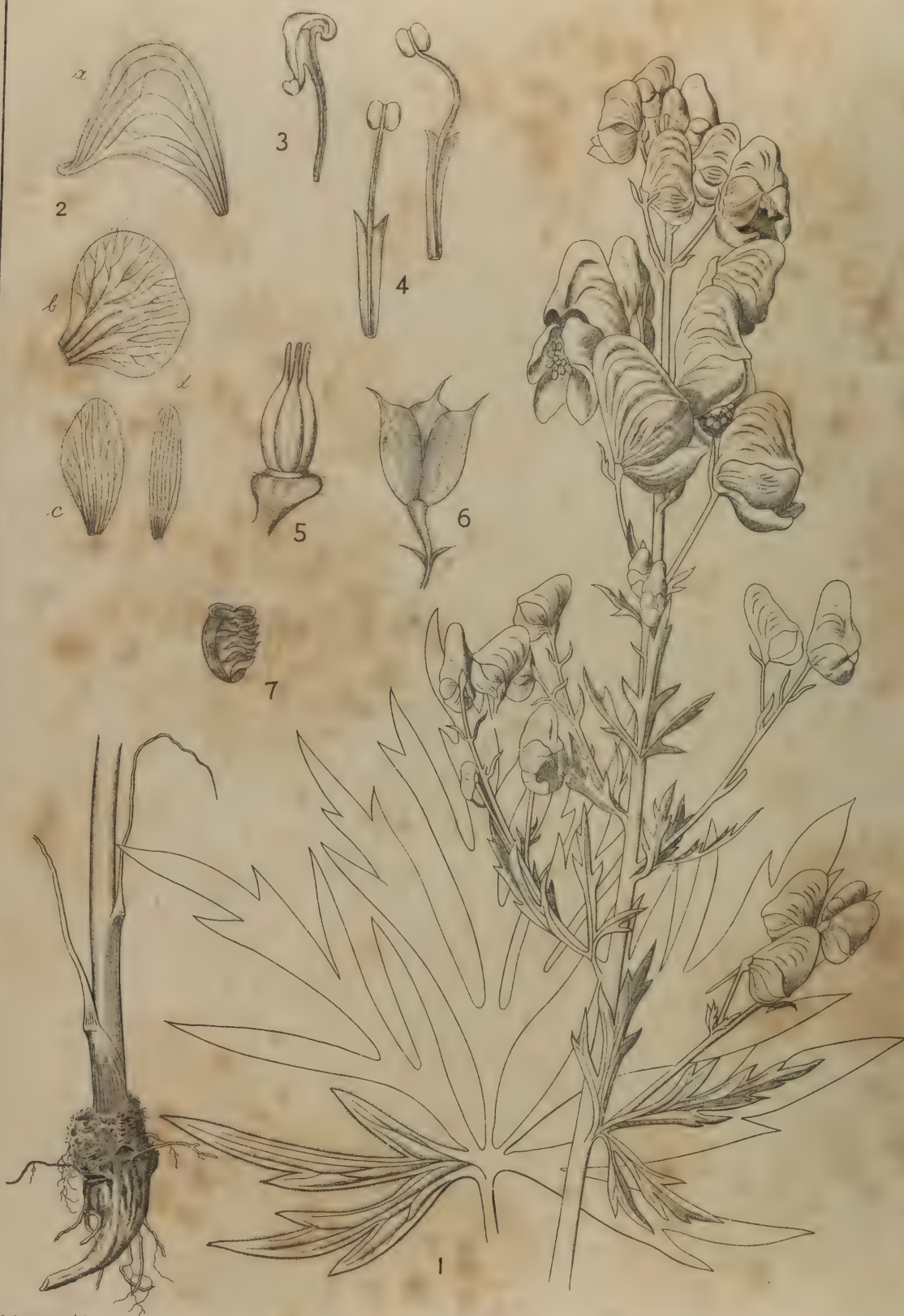
Brassica	51
<i>chinensis</i>	52
<i>junceae</i>	52
<i>Napus</i>	52
Bromus	583
<i>ciliatus</i>	583
<i>secalinus</i>	583
Brylkinia	575
<i>caudata</i>	575
Bupleurum	186
<i>longiradiatum</i> var. <i>breviradiatum</i>	186
<i>sachalinense</i>	186
<i>triradiatum</i> var. <i>alpinum</i>	187

C

Cacalia	263
<i>auriculata</i> var. <i>kamtschatica</i>	264

— var. <i>ochotensis</i>	264
<i>hastata</i> var. <i>glabra</i>	263
— var. <i>pubescens</i>	263
Calamagrostis	566
<i>arundinacea</i>	567
<i>Epigeios</i> var. <i>densiflora</i>	566
<i>hakonensis</i>	567
<i>Halleriana</i>	563
<i>Langsdorffii</i>	568
<i>neglecta</i>	569
<i>purpurea</i>	568
<i>sachalinensis</i>	567
<i>stricta</i>	569
<i>sylvatica</i>	567
<i>villosa</i>	568
Calamintina	364
<i>umbrosa</i> var. <i>sachalinensis</i>	364
Calla	500
<i>palustris</i>	500
CALLITRICHACEAE	172
Callitriche	172
<i>autumnalis</i>	172
<i>palustris</i>	172
<i>verna</i>	172
Caltha	16
<i>palustris</i> var. <i>gigas</i>	16
<i>palustris</i> var. <i>sibirica</i> f. <i>decumbens</i>	16
— var. <i>typica</i>	16
CALYCIFLORAE	99
Calypso	440
<i>borealis</i>	440
<i>bulbosa</i>	440
<i>Calyptrorostigma Middendorffiana</i>	222
Campanula	292
<i>circaeoides</i>	293
<i>dasyantha</i>	292
<i>Langsdorffiana</i>	293
<i>linifolia</i> var. <i>Langsdorffiana</i>	293
<i>pilosa</i> var. <i>dasyantha</i>	292
<i>rotundifolia</i> var. <i>arctica</i>	293
CAMPANULACEAE	290
CANNABIS	406
<i>sativa</i>	406
CAPRIFOLIACEAE	213
Capsella	52
<i>Bursa-pastoris</i>	52
Carex	523
<i>akanensis</i>	554
<i>alba</i> subsp. <i>ussuriensis</i>	546
<i>alta</i> var. <i>Rochebrunii</i>	537
<i>amphora</i>	546
<i>amurensis</i>	554
<i>amurensis</i> var. <i>drymophila</i>	553

<i>aomorensis</i>	530	<i>Middendorffii</i>	539	<i>subumbellata</i>	543	Celastrus	94
<i>aperta</i>	537	<i>minuta</i>	538	<i>tarumensis</i>	540	<i>articulata</i>	94
<i>arenicola</i>	530	<i>misera</i>	534	<i>tenella</i>	534	<i>Chaerophyllum Cyminum</i>	195
<i>Arnellii</i>	548	<i>monile</i>	552	— var. <i>brachycarpa</i>	534	Chamaedaphne	305
<i>arrhyncha</i>	535	<i>Morrowii</i>	549	<i>tenella</i> var. <i>Dominii</i>	534	<i>calyculata</i>	305
<i>Augustonowiczii</i>	540	<i>multifidiculus</i>	544	<i>tenella</i> var. <i>misera</i>	534	<i>Chamaemelum tetragono-</i>	
<i>bidentula</i>	540	<i>multipes</i>	544	<i>tenuiflora</i>	535	<i>spermum</i>	249
<i>blephalocarpa</i>	545	<i>nana</i>	530	— var. <i>arrhyncha</i>	535	<i>linosum</i>	249
<i>Bongardiana</i>	554	<i>nemurensis</i>	533	— var. <i>macilenta</i>	535	<i>Chamaenerion angusti-</i>	
<i>Buxbaumii</i>	540	<i>nervata</i>	544	<i>traiziscana</i>	533	<i>folium</i>	176
<i>caespitosa</i>	537	<i>norvegica</i>	532	<i>tuminensis</i>	539	Chelidonium	31
— var. <i>minuta</i>	538	<i>Oederi</i> var. <i>viridula</i>	550	<i>Turczaninowiana</i>	548	<i>majus</i>	31
— var. <i>rubra</i>	537	<i>ontakensis</i>	529	<i>uda</i> var. <i>sachalinensis</i>	529, 530	CHENOPODIACEAE	
<i>canescens</i>	533	<i>orthostachys</i>	553	<i>umbrosa</i> subsp. <i>saby-</i>		Chenopodium	375
<i>caryophylla</i> subsp.		— var. <i>hirtaefor-</i>		<i>nensis</i>	544	<i>album</i>	376
<i>nervata</i>	544	<i>mis</i>	554	<i>urolepis</i>	542	<i>glaucum</i>	377
<i>ciliolata</i>	541	<i>pallida</i>	531	<i>ussuriensis</i>	546	Chimaphila	316
<i>cryptocarpa</i>	538	<i>pauciflora</i>	530	<i>usta</i>	538	<i>japonica</i>	317
<i>dicuspis</i>	541	<i>pediformis</i> var.	543	<i>vesicaria</i>	552	<i>umbellata</i>	316
<i>dispalata</i>	548	— var. <i>caespitosa</i>	544	<i>vesicaria</i>	552	Chrysanthemum	250
<i>drymophila</i>	553	— var. <i>genuina</i>	546	<i>vesicaria</i> var. <i>monile</i>	552	<i>arcticum</i>	250
— var. <i>akanensis</i>	554	— var. <i>pedunculata</i>	545	— var. <i>tenuistachya</i>	552	<i>Gmelini</i>	251
<i>duccensis</i>	545	— var. <i>rostrata</i>	544	<i>viridula</i>	550	<i>Weyrichii</i>	251
<i>eleusinoides</i> var. <i>flac-</i>		<i>picea</i>	540	<i>vladinaroviensis</i>	537	Chrysosplenium	153
<i>cidior</i>	540	<i>pilosa</i>	550	<i>xanthathera</i>	542	<i>alternifolium</i>	153
<i>falcata</i>	550	<i>pisiformis</i>	545	Cardamine	41	<i>flagelliferum</i>	154
<i>ferruginea</i> var.	548	— var. <i>sachalinensis</i>	546	<i>dasyloba</i>	44	<i>flagelliforme</i>	154
<i>filiformis</i>	553	<i>pleioirrhiza</i>	550	<i>flexuosa</i> var. <i>kamts-</i>		<i>kamtschaticum</i>	154
<i>floribunda</i>	546	<i>polyrrhiza</i>	545	<i>chatica</i>	43	<i>oppositifolium</i>	154
<i>foliosissima</i>	549	<i>pseudo-conica</i>	546	— var. <i>Regeliana</i>	42	Cicuta	187
<i>gifuensis</i>	543	<i>pseudo-curaica</i>	531	<i>impatiens</i>	43	<i>virosa</i> var. <i>tenuifolia</i>	188
<i>glareosa</i> f. <i>elegantis-</i>		<i>pseudo-oliacea</i>	536	<i>macrophylla</i>	45	Cimicifuga	23
<i>sima</i>	532	<i>rara</i> subsp. <i>capillacea</i>	529	<i>Regeliana</i>	42	<i>foetida</i> var. <i>simplex</i>	23
— var. <i>soriofkensis</i>	532	— var. <i>nana</i>	529	<i>sachalinensis</i>	44	<i>simplex</i>	23
<i>Glehni</i>	550	<i>rariflora</i>	547	<i>sylvatica</i> var. <i>integri-</i>		Cinna	562
<i>globularis</i>	542	— f. <i>brevipeduncu-</i>		<i>folia</i>	42	<i>latifolia</i>	563
<i>Gmelini</i>	540	<i>lata</i>	547	— var. <i>kamtschatica</i>	43	<i>pendula</i>	562
<i>hakodatensis</i>	550	<i>reticulata</i>	544	— var. <i>Regeliana</i>	42	Circaea	180
<i>Hayatae</i>	545	<i>remota</i>	537	<i>tenuifolia</i>	45	<i>alpina</i>	181
<i>homiolepis</i>	544	<i>remota</i> var. <i>remotae-</i>		<i>yezoensis</i>	43	<i>luteovana</i> subsp. <i>quadri-</i>	
<i>Jackiana</i> subsp. <i>parci-</i>		<i>formis</i>	537	<i>Cardiocrinum Glehni</i>	475	<i>sulcata</i>	180
<i>flora</i>	550	<i>remota-formis</i>	537	CARYOPHYLLACEAE		<i>quadrifidulcata</i>	180
<i>japonica</i> var. <i>alopecu-</i>		<i>rhynchophysa</i>	551	<i>Cassandra calyculata</i>	305	Cirsium	271
<i>lodes</i>	548	<i>riishirensis</i>	542	Cassiope	304	<i>arvense</i> var. <i>setosum</i>	272
<i>kamikatoensis</i>	544	<i>rostrata</i> subsp. <i>rotun-</i>		<i>lycopodioides</i>	304	<i>kamtschaticum</i> var.	
<i>korsakovensis</i>	546	<i>data</i>	551	Caulophyllum	26	<i>Weyrichii</i>	274
<i>ktausifali</i>	548	<i>rotundata</i>	551	<i>robustum</i>	27	<i>korsakovensis</i>	274
<i>laevirostris</i>	531	<i>sachalinensis</i>	546	<i>thalictroides</i>	27	<i>Mamianum</i>	273
<i>lanceolata</i>	546	<i>scabrinervia</i>	542	Cerastium	68	<i>modestum</i>	274
<i>lasiocarpa</i> var. <i>occul-</i>		<i>Schmidtii</i>	537	<i>alpinum</i> var. <i>Fischer-</i>		<i>pectinellum</i>	272
<i>tans</i>	553	<i>Schmidtii</i>	548	<i>ianum</i>	69	— var. <i>Mamianum</i>	273
<i>latiuspis</i>	540	<i>scita</i>	541	<i>Fischerianum</i>	69	— var. <i>modestum</i>	274
<i>leucocaulis</i>	539	<i>scita</i>	542	<i>lanthes</i>	68	<i>schantarense</i>	275
<i>limosa</i>	547	<i>scita</i> var. <i>riishirensis</i>	542	<i>Schmidtianum</i>	69	<i>Weyrichii</i>	274
<i>loliacea</i>	536	— var. <i>scabrinervia</i>	542	<i>triviale</i> var. <i>glandulo-</i>		Clematis	3
<i>longerostrata</i>	549	<i>siccata</i>	531	<i>sum</i>	68	<i>alpina</i> var. <i>ochotensis</i>	3
<i>longisquamata</i>	546	<i>silvatica</i>	548	<i>viscosum</i>	68	Clintonia	467
<i>lucidula</i>	544	<i>soriofkensis</i>	532	<i>vulgatum</i> var. <i>brachy-</i>		<i>udensis</i>	467
<i>Lyngbyei</i>	538	<i>steantha</i>	547	<i>petalum</i> l. <i>glandulo-</i>		<i>Cnicus arvensis</i> var.	
<i>macilenta</i>	535	<i>stenolepis</i>	548	<i>sum</i>	68	<i>setosus</i>	272
<i>macrocephala</i>	531	<i>stenostachys</i>	545	— var. <i>glandulosum</i>	68	<i>pectinellus</i>	272
<i>macrochaeta</i>	541	<i>stricta</i>	537	CELASTRACEAE	91		
<i>Maximowiczii</i>	546	<i>subspathacea</i>	538				



Nagasawa del.

Y. Kobayashi sculp.

1-7 *Aconitum sachalinense* Fr. Schm

がらふとぶし

INDEX.

ABI

ARI

A

Abies	597	<i>sachalinense f. tenui-</i>		<i>Victorialis</i>	473	<i>Angelophyllum ursinum</i>	197
<i>ajanensis</i>	596	<i>sectum</i>	22	<i>Alnaster fruticosus</i>	417	ANGIOSPERMAE	1
<i>Glehnii</i>	597	<i>Acrostichum illoense</i>	621	Alnus	417	Antennaria	242
<i>jezoensis</i>	596	<i>Thelypteris</i>	626	<i>Alnobetula var. fruti-</i>		<i>dioica</i>	242
<i>nemorensis</i>	598	Actaea	22	<i>cosa</i>	417, 418	<i>margaritacea</i>	243
<i>sachalinensis</i>	598	<i>erythrocarpa</i>	22	<i>fruticosa var. sacha-</i>		Anthriscus	190
<i>sachalinensis var. ne-</i>		<i>spicata var. erythro-</i>		<i>linensis</i>	418	<i>nemorosa</i>	191
<i>morensis</i>	598	<i>carpa</i>	22	<i>hirsuta</i>	419	<i>sylvestris</i>	190
<i>Veitchii var. sacha-</i>		Actinidia	80	<i>incana var. hirsuta</i>	419	AQUIFOLIACEAE	59
<i>linensis</i>	598	<i>arguta</i>	80	<i>Maximowiczii</i>	417	Aquilegia	19
<i>Acanthopanax</i>		<i>Kolomikta</i>	81	<i>sibirica var. hirsuta</i>	419	<i>akitensis</i>	19
<i>acerifolium</i>	206	<i>polygama</i>	81	<i>viridis var. sibirica</i>	417	<i>flabellata</i>	19
<i>asperatum</i>	207	Adenophora	294	Alopecurus	562	<i>sibirica var. flabellata</i>	19
<i>Eleutherococcus</i>	207	<i>verticillata var. canes-</i>		<i>fulvus</i>	562	Arabis	38
<i>ricinifolium</i>	206	<i>cens</i>	295	<i>goniculatus</i>	562	<i>Fauriei</i>	39
<i>senticosum</i>	207	<i>— var. hirsuta</i>	295	<i>— subsp. fulvus</i>	562	<i>glauca</i>	38
<i>Acelidanthus articloides</i>	485	<i>verticillata var. typica</i>	294	Ammodenia	74	<i>japonica</i>	39
Acer	96	<i>— var. typica f.</i>		<i>peploides var. oblongi-</i>		<i>lyrata</i>	40
<i>Mono</i>	97	<i>hirsuta</i>	295	<i>folia</i>	74	<i>pendula</i>	40
<i>pictum var. eupictum</i>	97	Adonis	10	Amsinckia	335	<i>perfoliata</i>	41
<i>pictum var. typicum</i>	97	<i>amurensis</i>	11	<i>tessellata</i>	335	<i>petraea var. kamts-</i>	
<i>subvar. eupictum</i>	97	Adoxa	212	ANACARDIACEAE	98	<i>chalca</i>	40
<i>— var. typicum</i>	97	<i>Moschatellina</i>	212	Anaphalis	243	<i>Stelleri var. genuina</i>	39
<i>subvar. Mono</i>	97	ADOXACEAE	212	<i>margaritacea</i>	243	<i>Stelleri var. japonica</i>	39
<i>spicatum var. ukurun-</i>		Aegopodium	188	Andromeda	306	ARACEAE	499
<i>duense</i>	96	<i>alpestre</i>	188	<i>calyculata</i>	305	Aralia	204
<i>ukurunduense</i>	96	Agrimonia	139	<i>coerulea</i>	307	<i>chinensis var. mandshu-</i>	
ACERACEAE	96	<i>Eupatoria</i>	139	<i>lycopodioides</i>	304	<i>rica</i>	204
Achillea	247	<i>pilosa</i>	139	<i>polifolia</i>	306	<i>cordata</i>	205
<i>Ptarmica var. speciosa</i>	248	<i>viscidula</i>	130	Anemone	7	<i>edulis</i>	205
<i>sibirica</i>	247	Agropyrum	584	<i>amurensis</i>	9	<i>mandshurica</i>	204
<i>speciosa</i>	248	<i>repens</i>	584	<i>coerulea var. gracilis</i>	8	<i>racemosa var. sachali-</i>	
Aconitum	19	Agrostemma	67	<i>debilis</i>	8	<i>nensis</i>	205
<i>arcuatum</i>	21	<i>Githago</i>	67	<i>debilis var. soyensis</i>	9	ARALIACEAE	203
<i>Fischeri</i>	21	Agrostis	563	<i>dichotoma</i>	7	<i>Arbutus alpina</i>	302
<i>kamtschaticum var.</i>		<i>alba</i>	563	<i>flaccida</i>	8	<i>Uva-Ursi</i>	303
<i>maximum</i>	20	<i>canina</i>	564	<i>gracilis</i>	8	<i>Archangelica Gmelini</i>	200
<i>Lubarskyi</i>	21	<i>lyemalis</i>	565	<i>narcissiflora var. sa-</i>		Arctostaphylos	303
<i>Lycotomum var. pal-</i>		<i>laxiflora</i>	565	<i>chalinensis</i>	10	<i>alpina</i>	302
<i>lidum</i>	20	<i>macrothyrsa</i>	564	<i>— var. villosissima</i>	10	<i>Uva-Ursi</i>	303
<i>— var. fl. ochro-</i>		<i>perennans</i>	565	<i>nemorosa var.</i>	9	Aretium	271
<i>leucis</i>	20	<i>rubra</i>	564	<i>— subsp. amurensis</i>	9	<i>Lappa</i>	271
<i>maximum</i>	20	<i>scabra</i>	565	<i>Raddeana</i>	9	Arctous	302
<i>Napellus var. alpi-</i>		<i>Alectorolophus minor</i>	351	<i>ranunculoides var.</i>		<i>alpina</i>	302
<i>num</i>	22	Alisma	505	<i>gracilis</i>	8	Arenaria	73
<i>neo-sachalinensis</i>	21	<i>Plantago var. parvi-</i>		<i>umbrosa var. jezoensis</i>	9	<i>capillaris var. glandu-</i>	
<i>pallidum</i>	20	<i>florum</i>	505	Angelica	196	<i>losa</i>	73
<i>sachalinense</i>	22	ALISMACEAE	504	<i>anomala</i>	198	<i>peploides</i>	74
		<i>Alsinia peploides</i>	74	<i>Maximowiczii</i>	199	<i>rubra</i>	76
		Allium	741	<i>refracta</i>	198	Arisaema	499
		<i>lineare</i>	472	<i>sachalinensis</i>	198	<i>amurense</i>	499
		<i>odorum</i>	474	<i>sylvestris</i>	198	ARISTOLOCHIACEAE	
		<i>splendens</i>	472	<i>ursina</i>	197		398

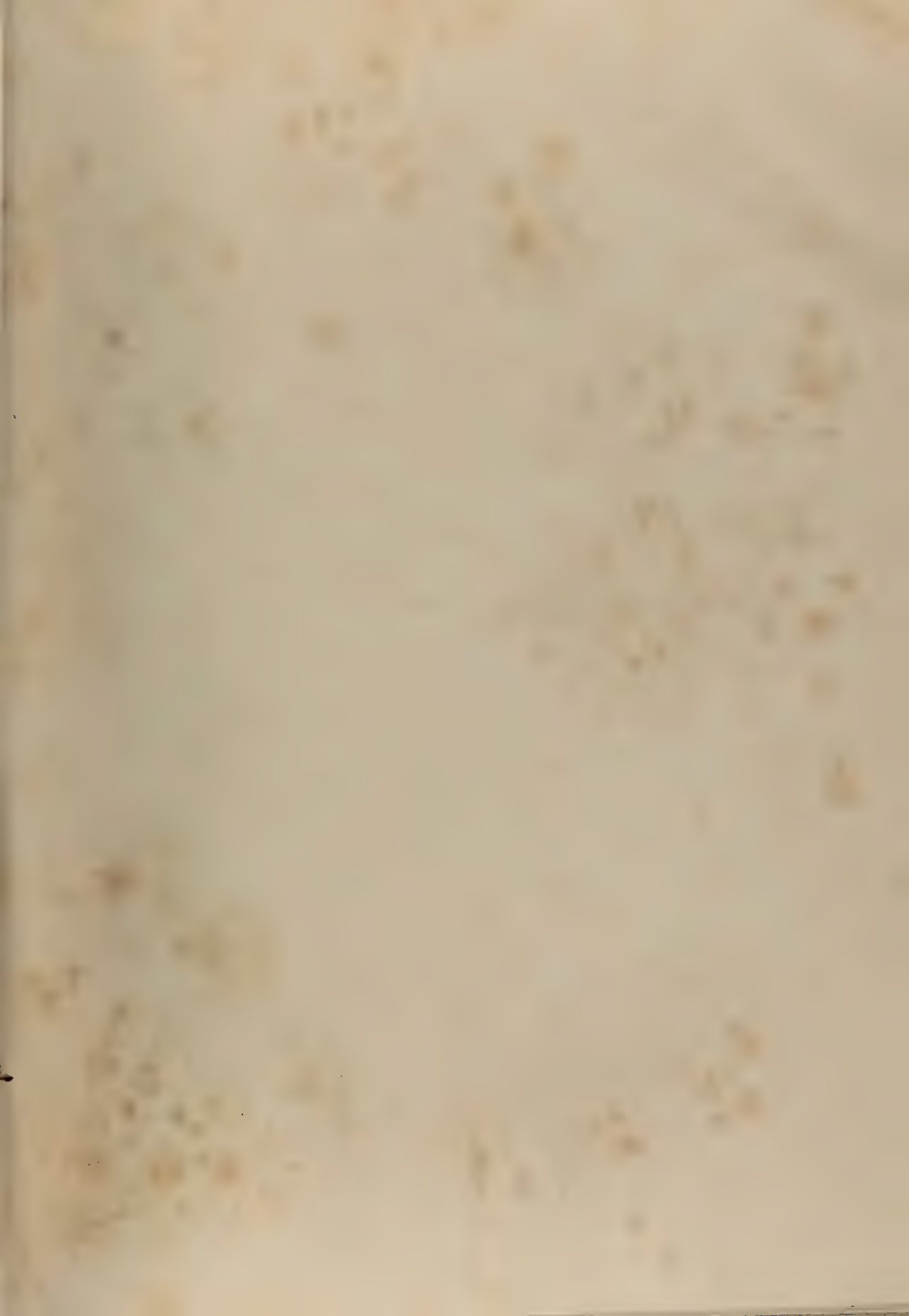


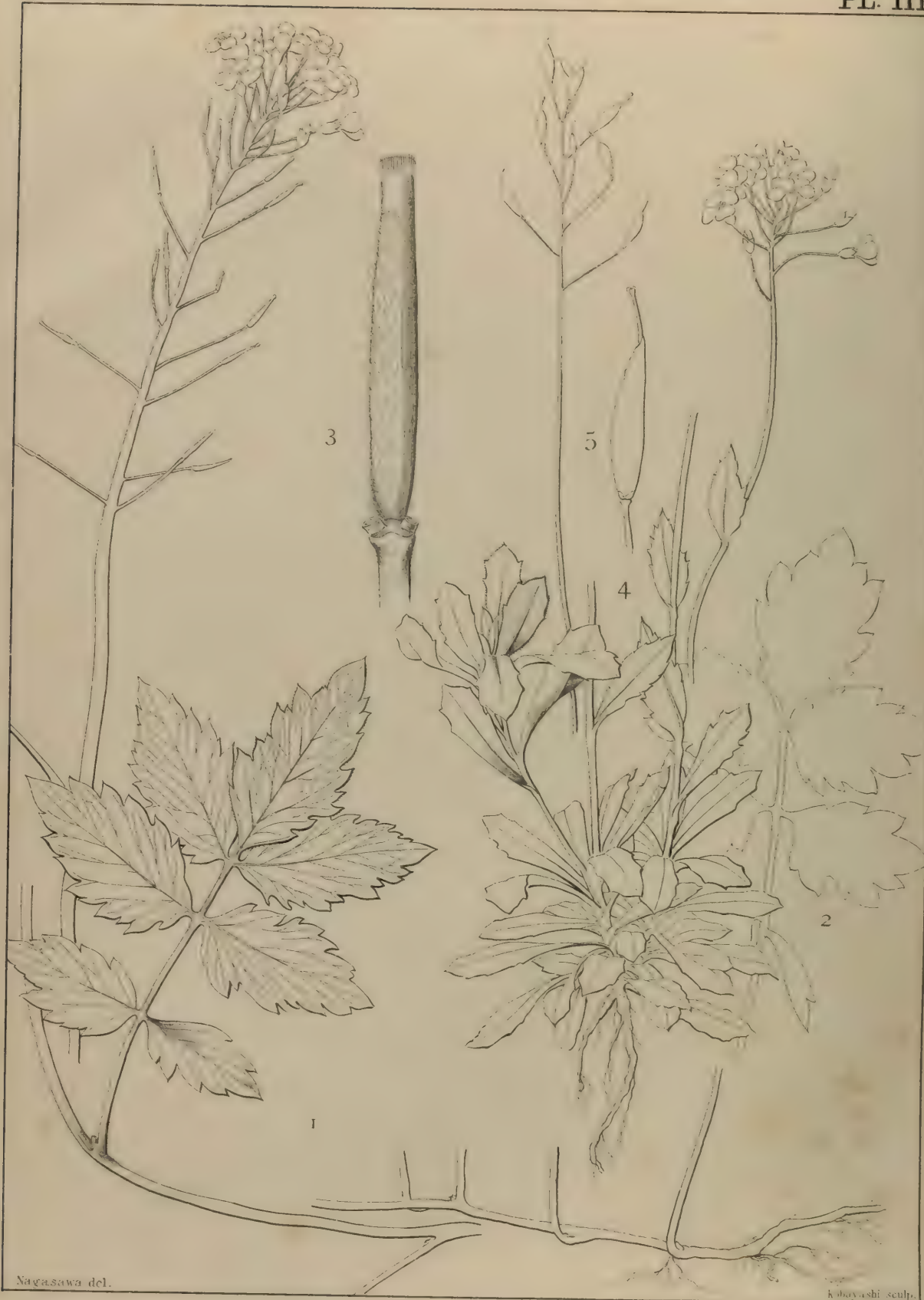
1-4 *Anemone amurensis* Kom.

ひろばひめいちげ

5 *Corydalis gigantea* Trautv. et Mey.

からふとたほけまん



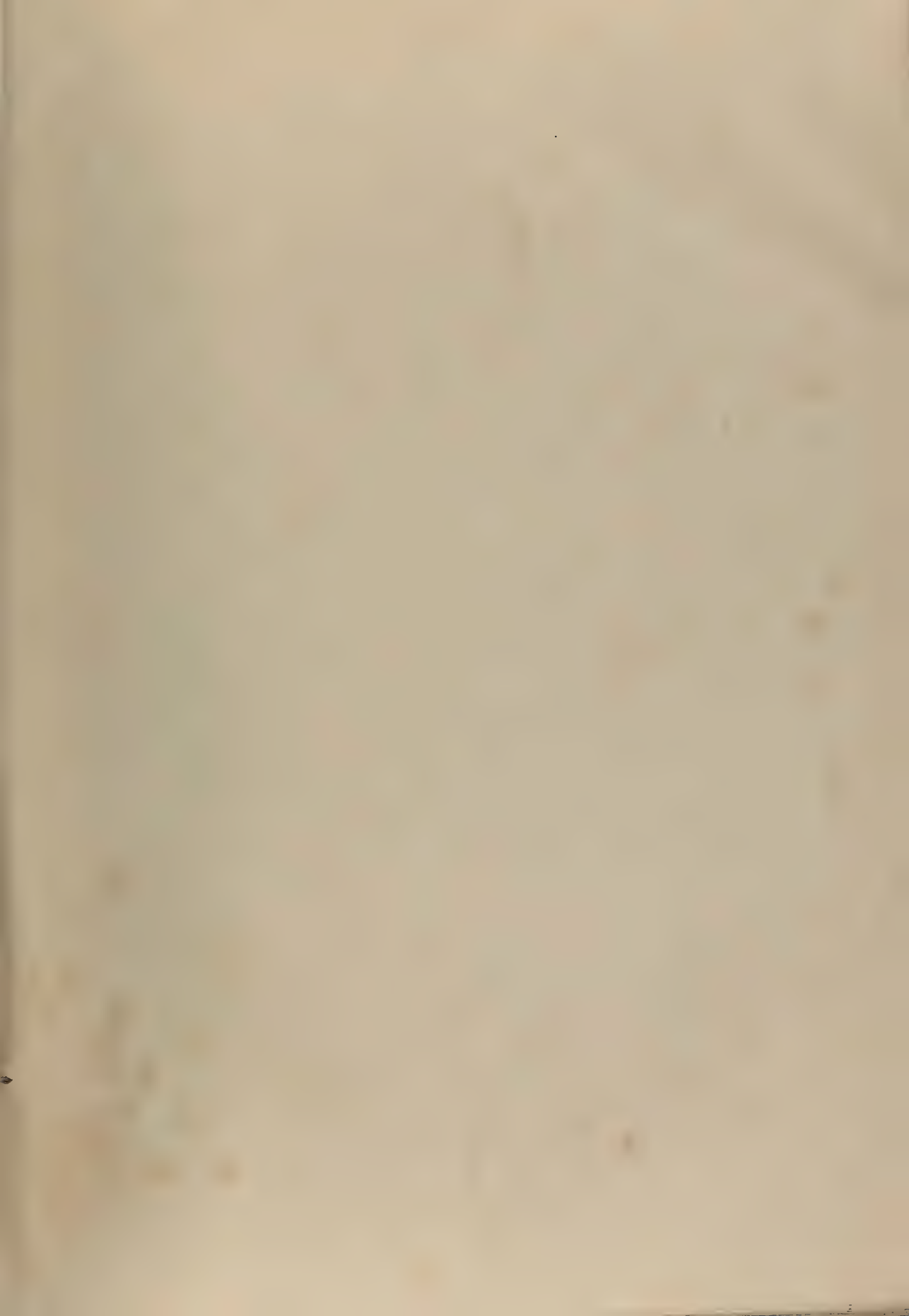


Nagasawa del.

Kobayashi sculp.

1-3 *Cardamine sachalinensis* n. sp. そふらいさう

4-5 *Draba sachalinensis* Fr. Schm. といはふづも





Nagasawa del.

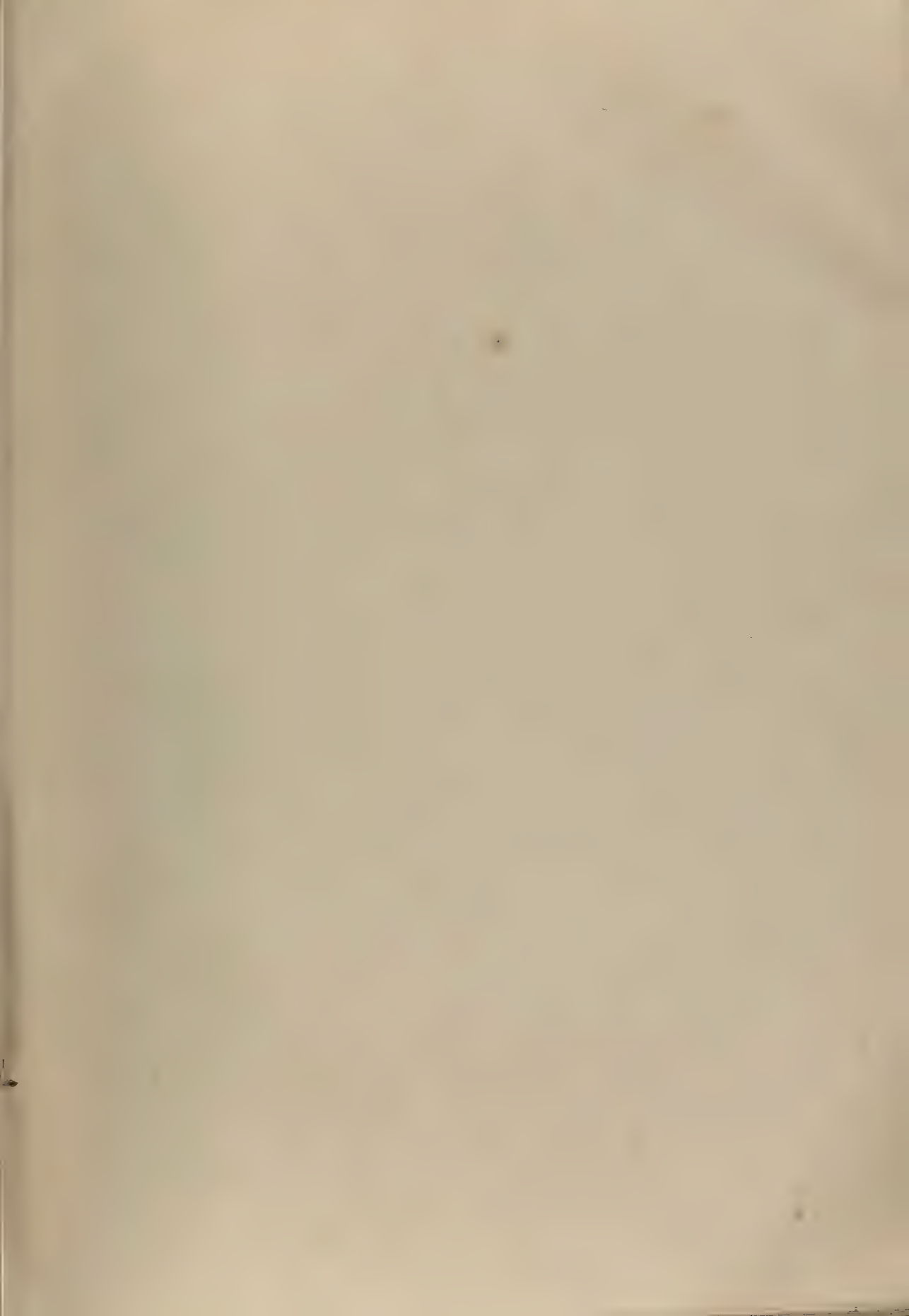
Y. Kobayashi sculp.

1-3 *Silene repens* Patr.

からふとまんてま

4-7 *S. sachalinensis* Fr. Schm.

からふとびらんち

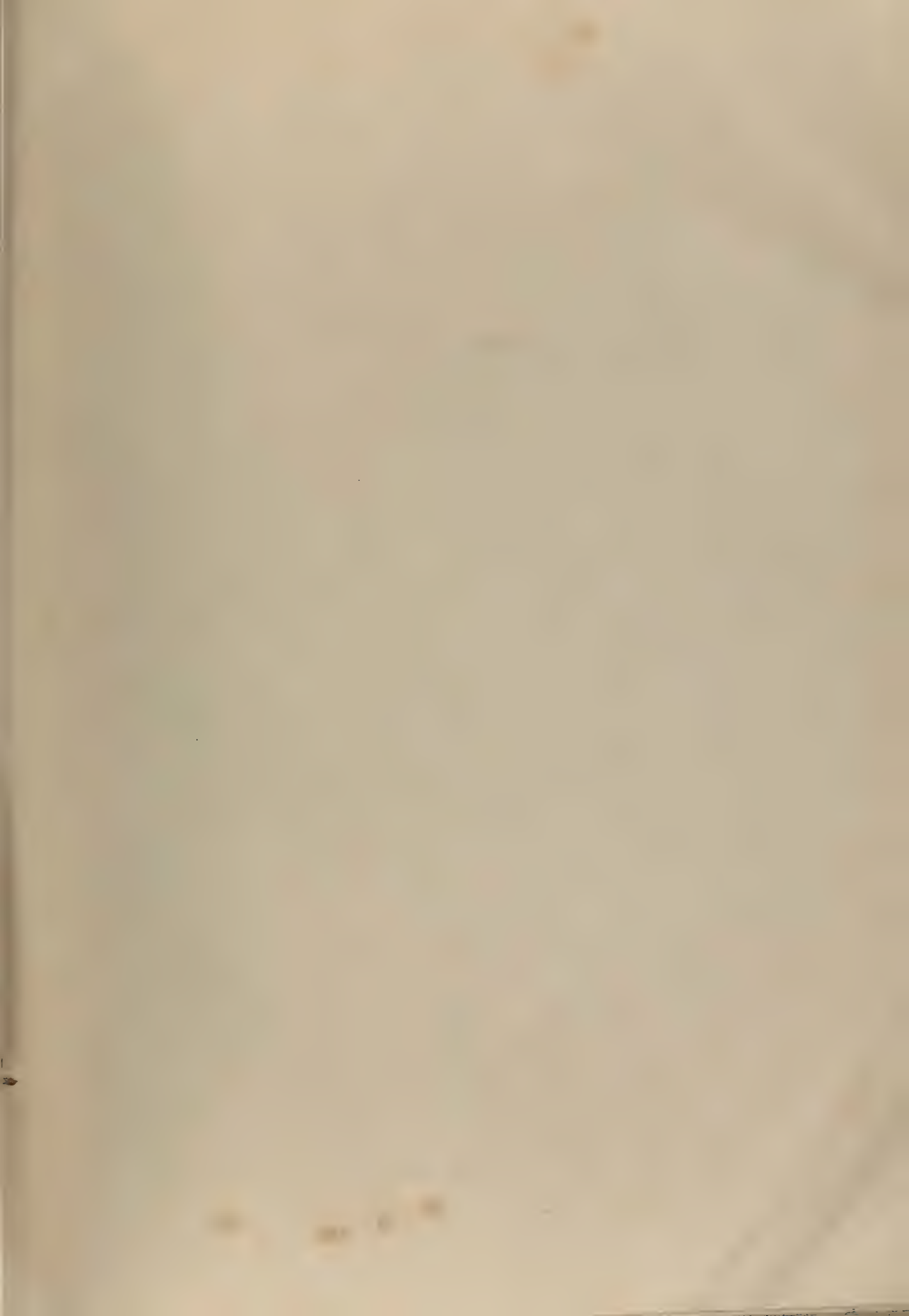


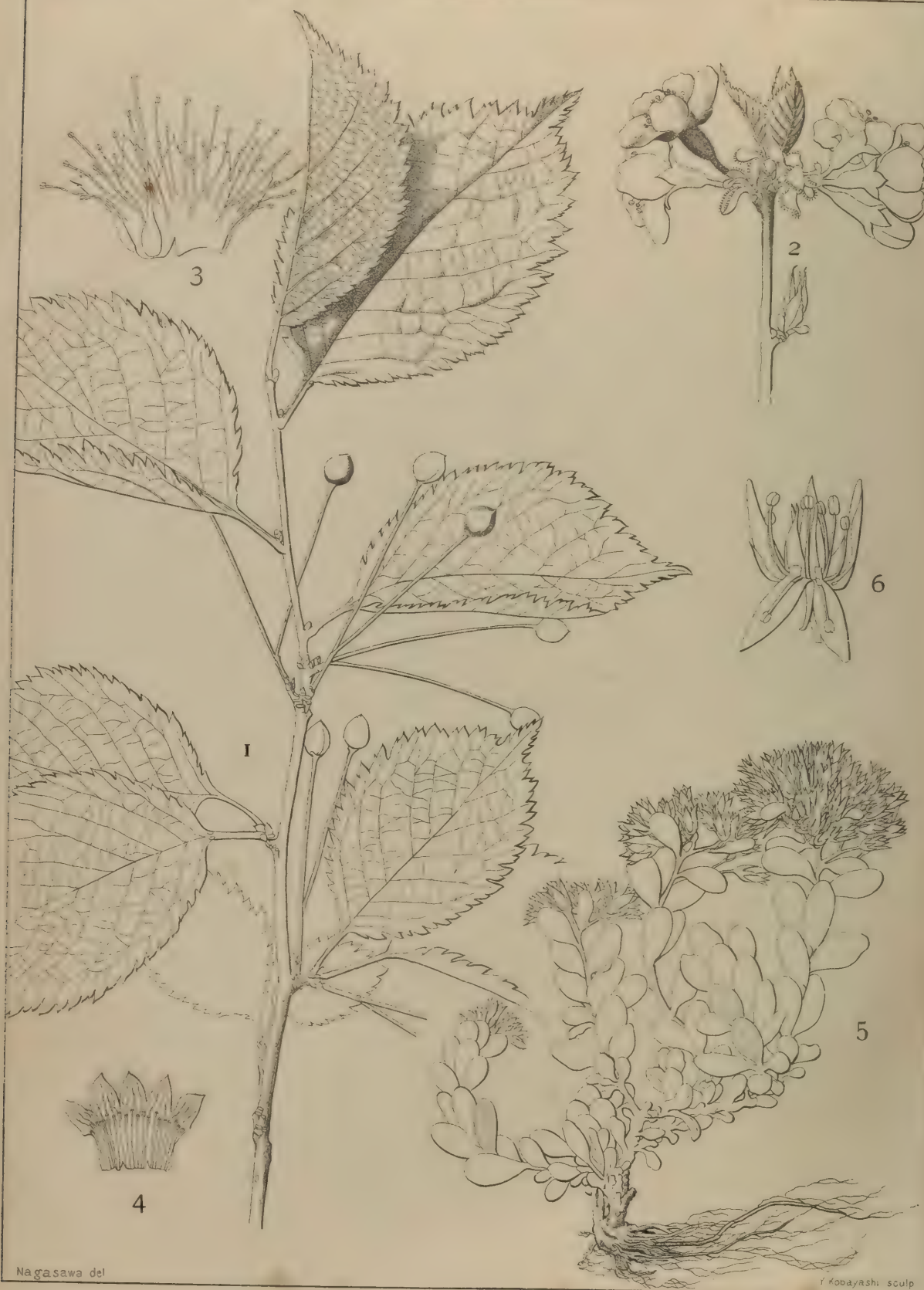


1-2 *Crataegus Maximowiczii* C. K. Schn. からふとおほさんざし.

3 *C. chlorosarca* Maxim. くろみさんざし.

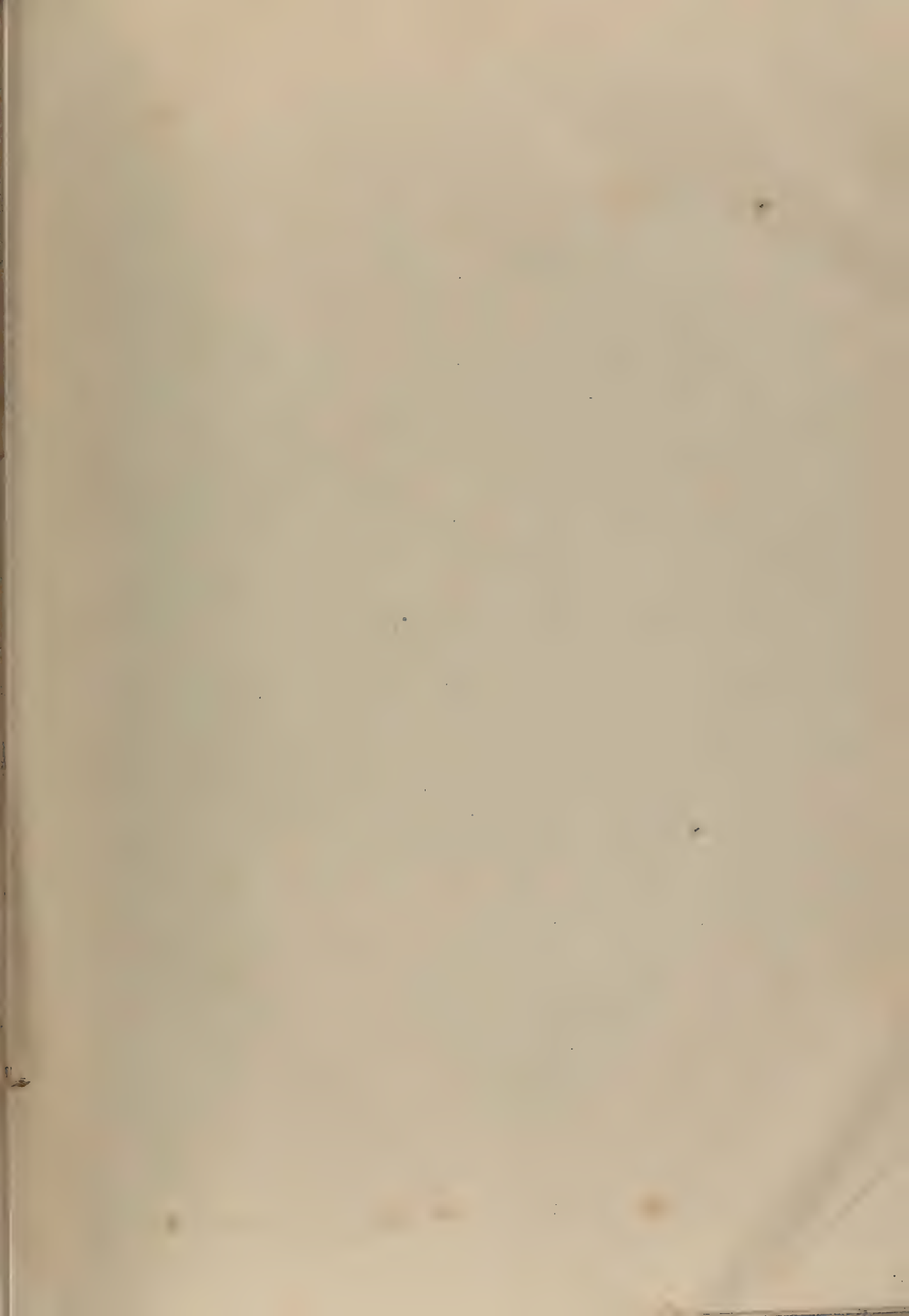
4 *Rosa dahurica* Pall. からふとばら.

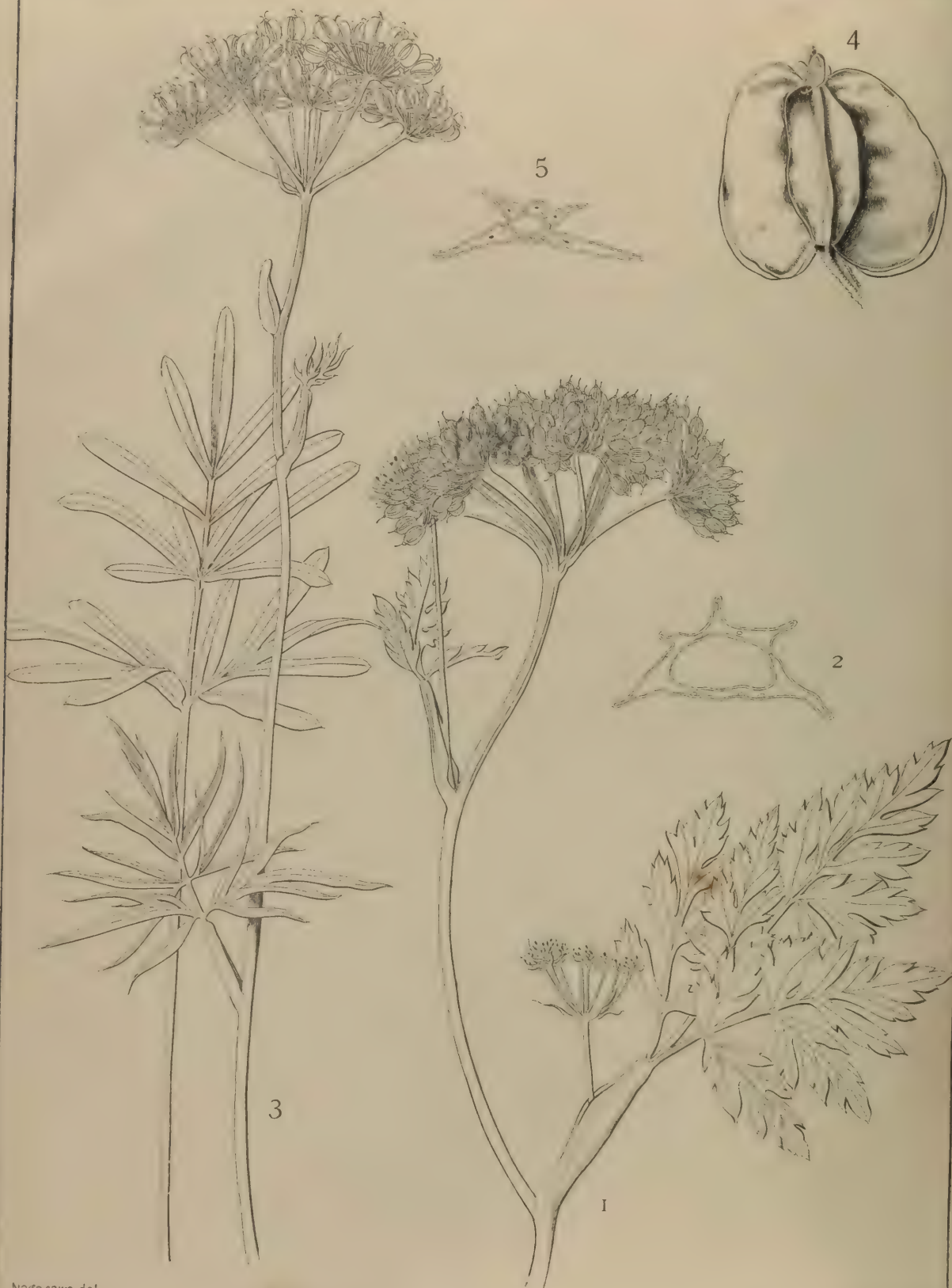




1-4 *Prunus kurilensis* Miyabe. ちしまざくら

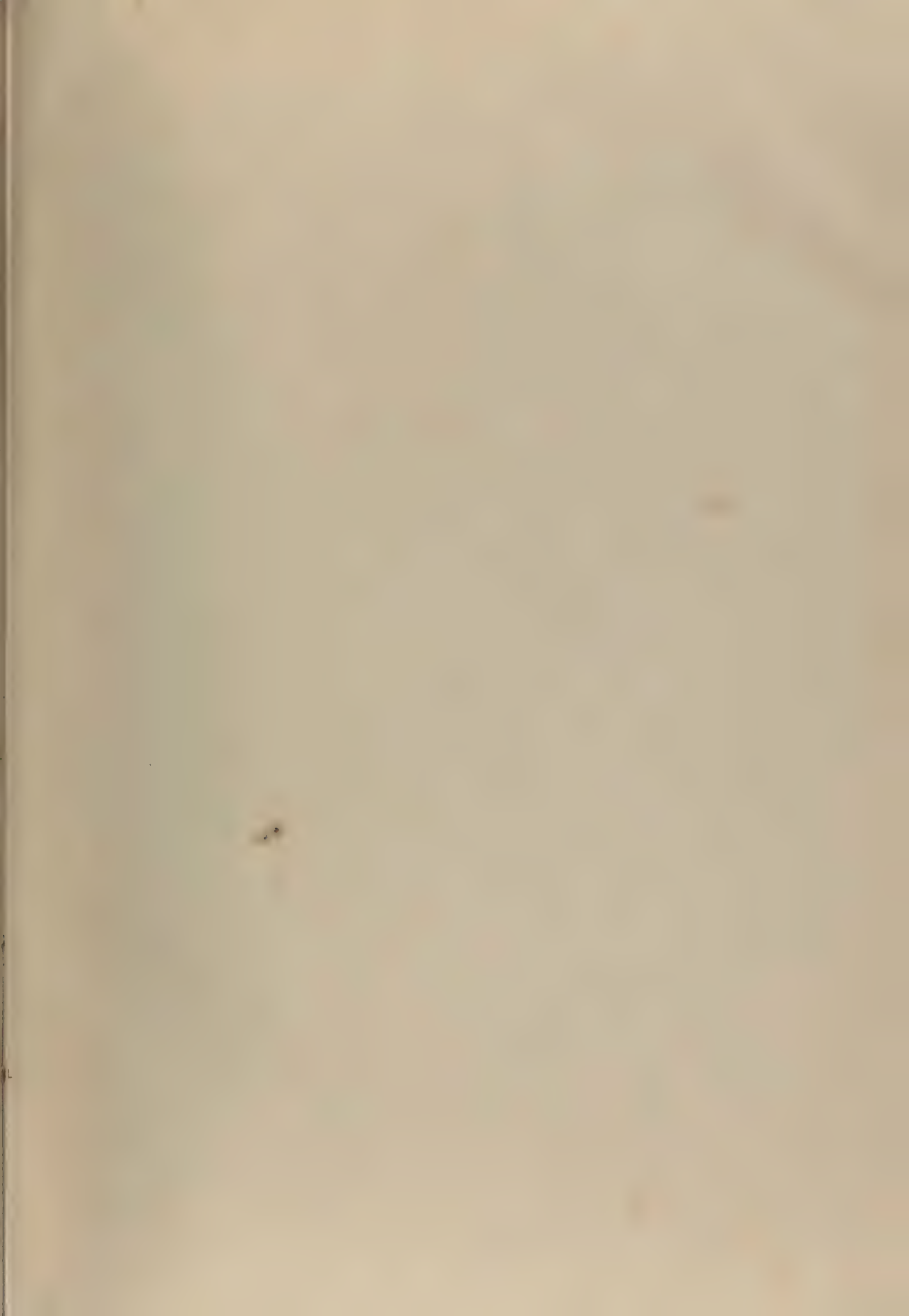
5-6 *Sedum Telephium* L. var. *pluricaule* Maxim. からふとみせばや





1-2. *Conioselinum kamtschaticum* Rupr. からふとにんじん

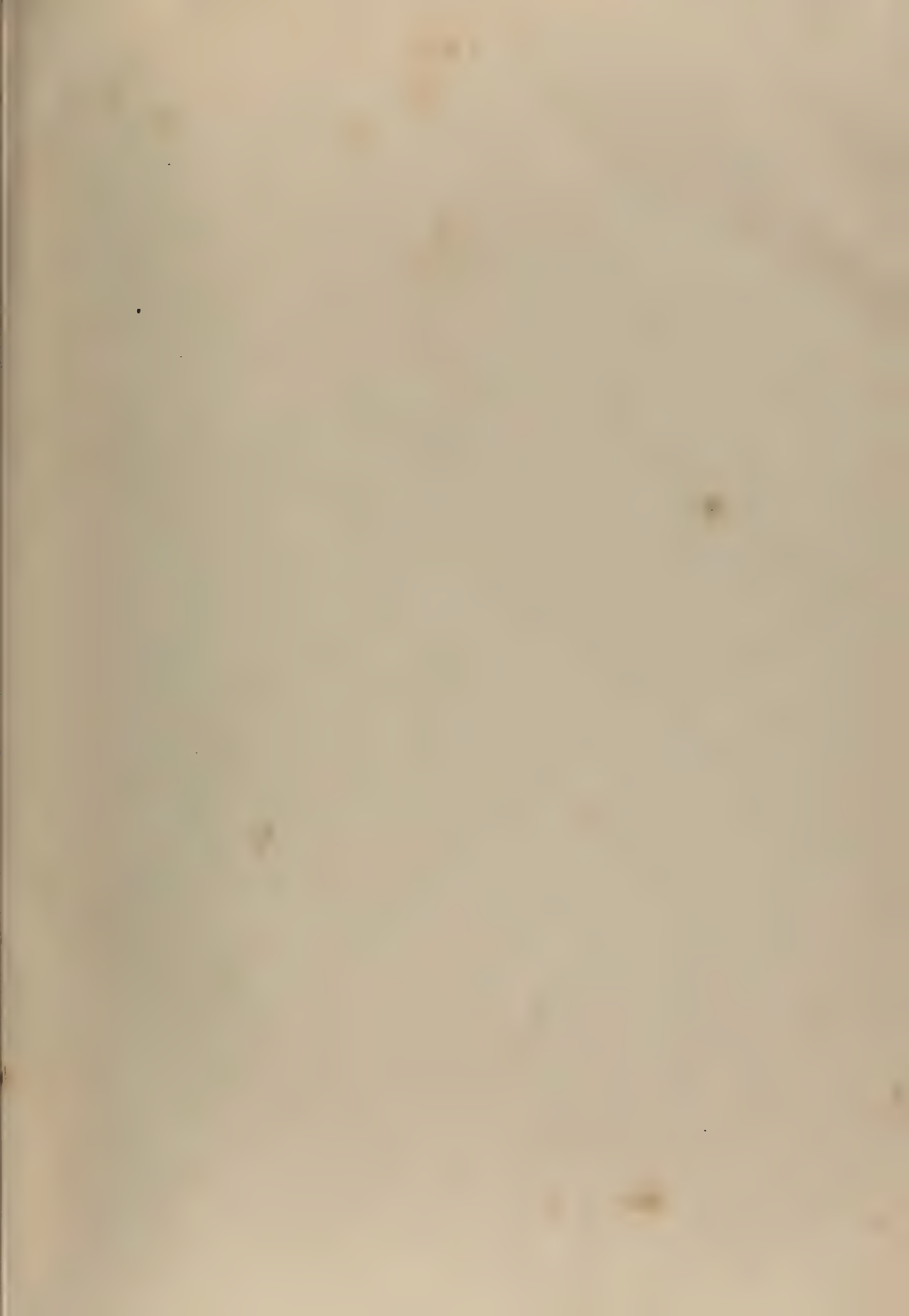
3-5. *Angelica Maximowiczii* Benth. はそばせんきう





1-2 *Artemisia laciniata* Willd. var. *latifolia* Maxim. ひろはきくよもぎ.

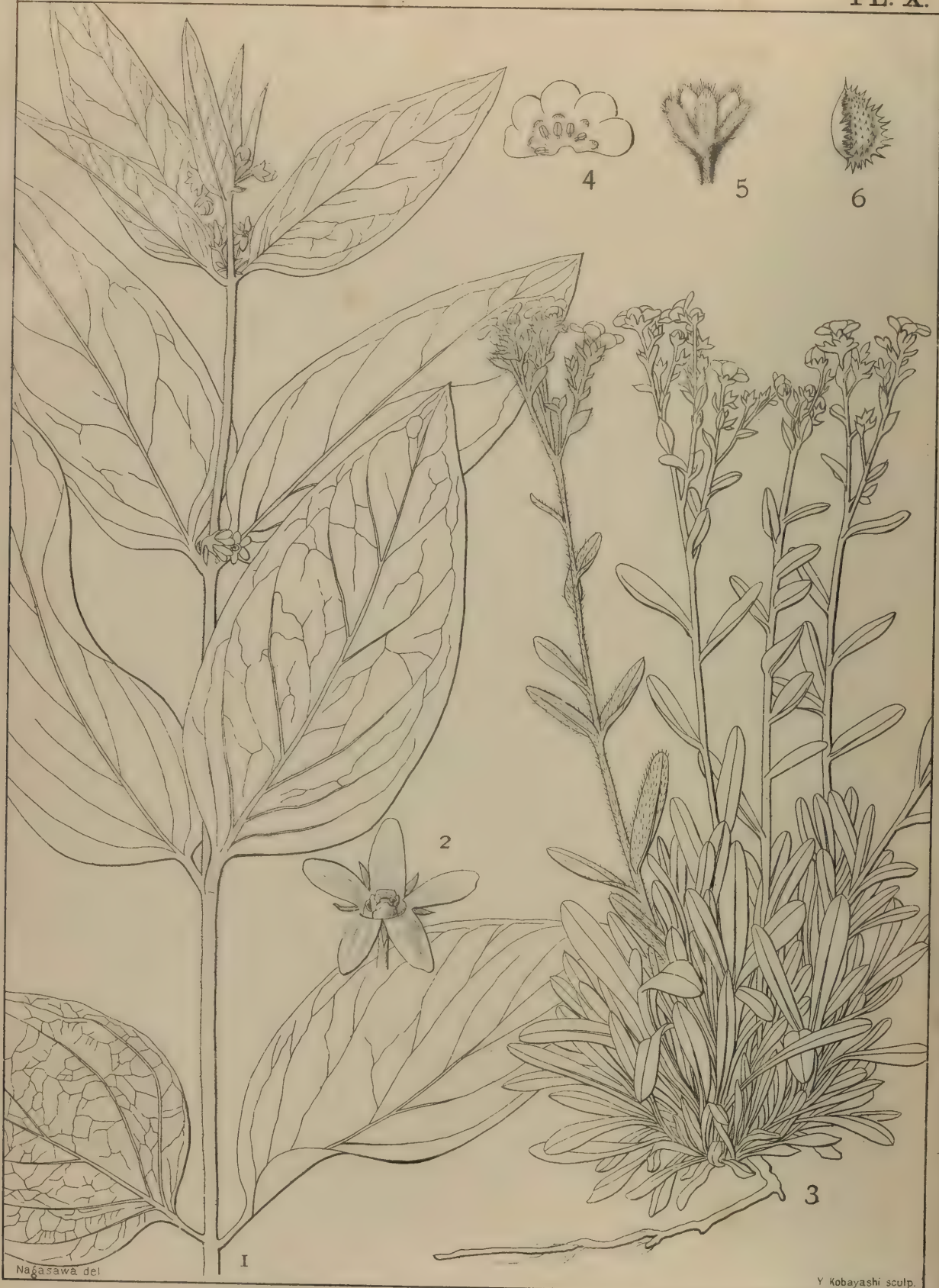
3-4 *Senecio Kawakamii* Mak. みやまをぐるま.



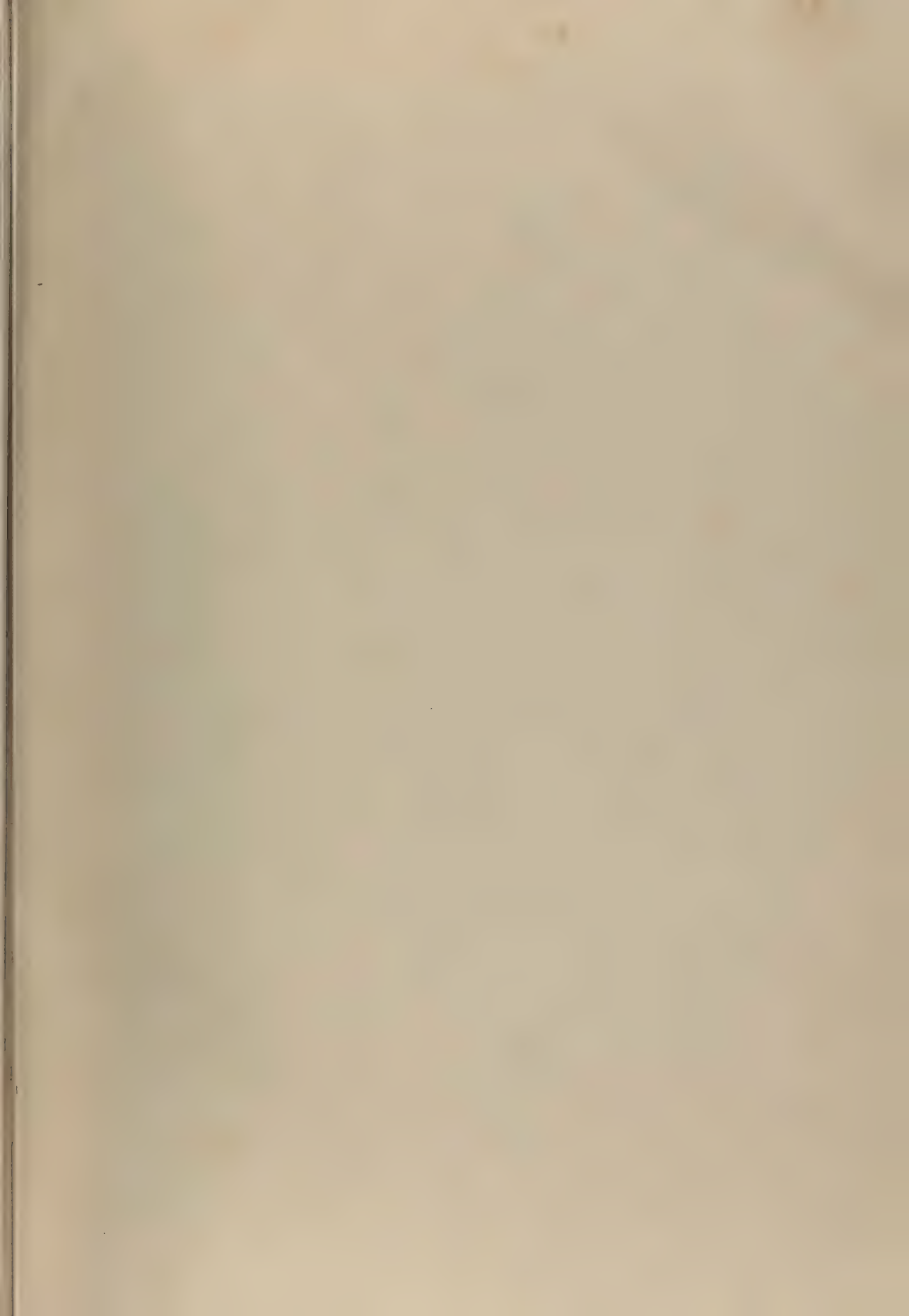


1-2 *Crepis burejensis* Fr. Schm. ヌヅリぽさく

3-7 *Rhododendron parvifolium* Adams. 小かいつじ



1-2 *Cynanchum inamoenum* Loesn. えぞのくざたちばな.
 3-6. *Eritrichium nipponicum* Makino. みやまむらさき.





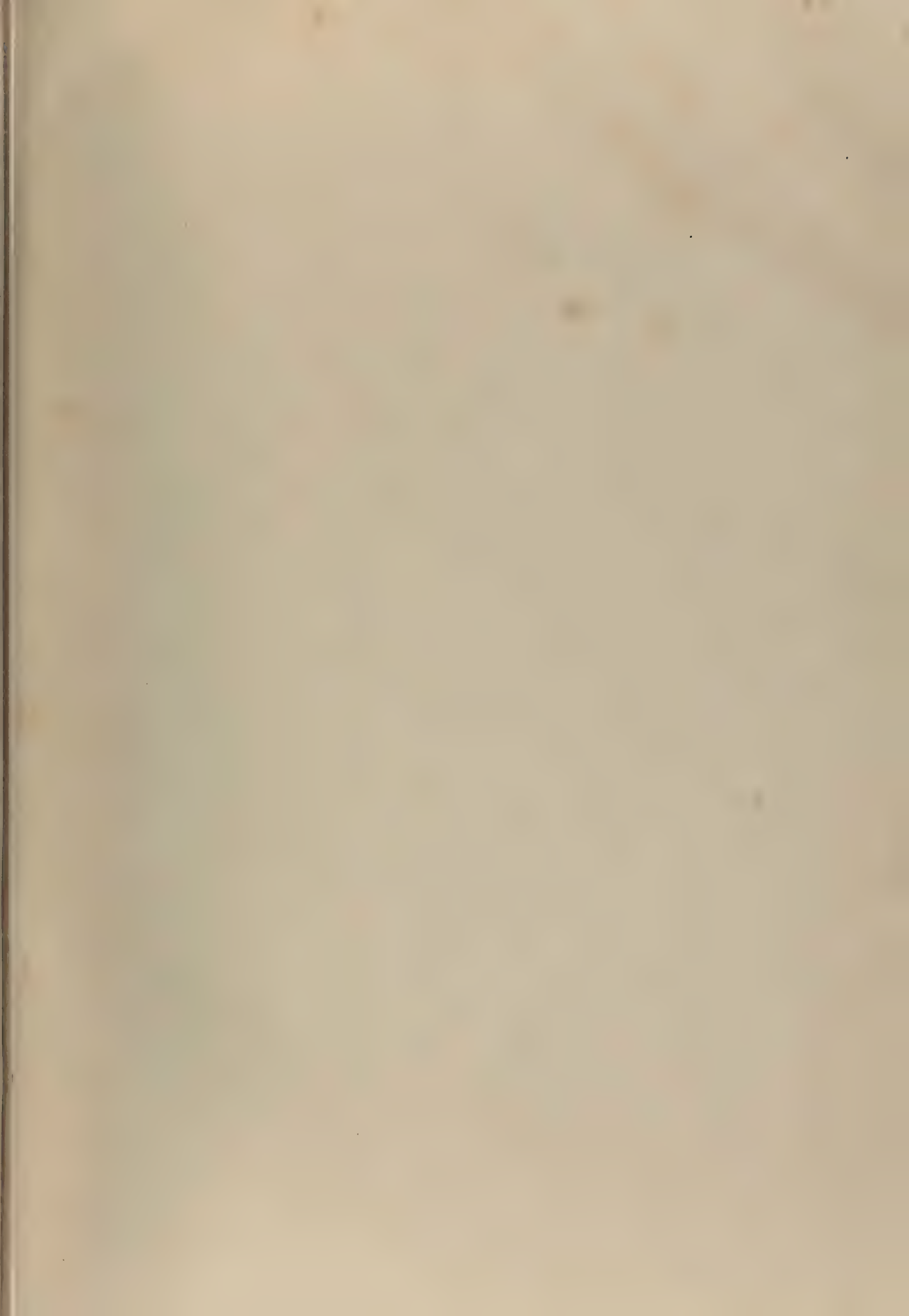
Nagasawa del.

Y Kubayashi sculp.

1-2 *Daphne kamtschatica* Maxim からふとなにはづ

3. *Quercus mongolica* Fisch. からふとか | ぼ

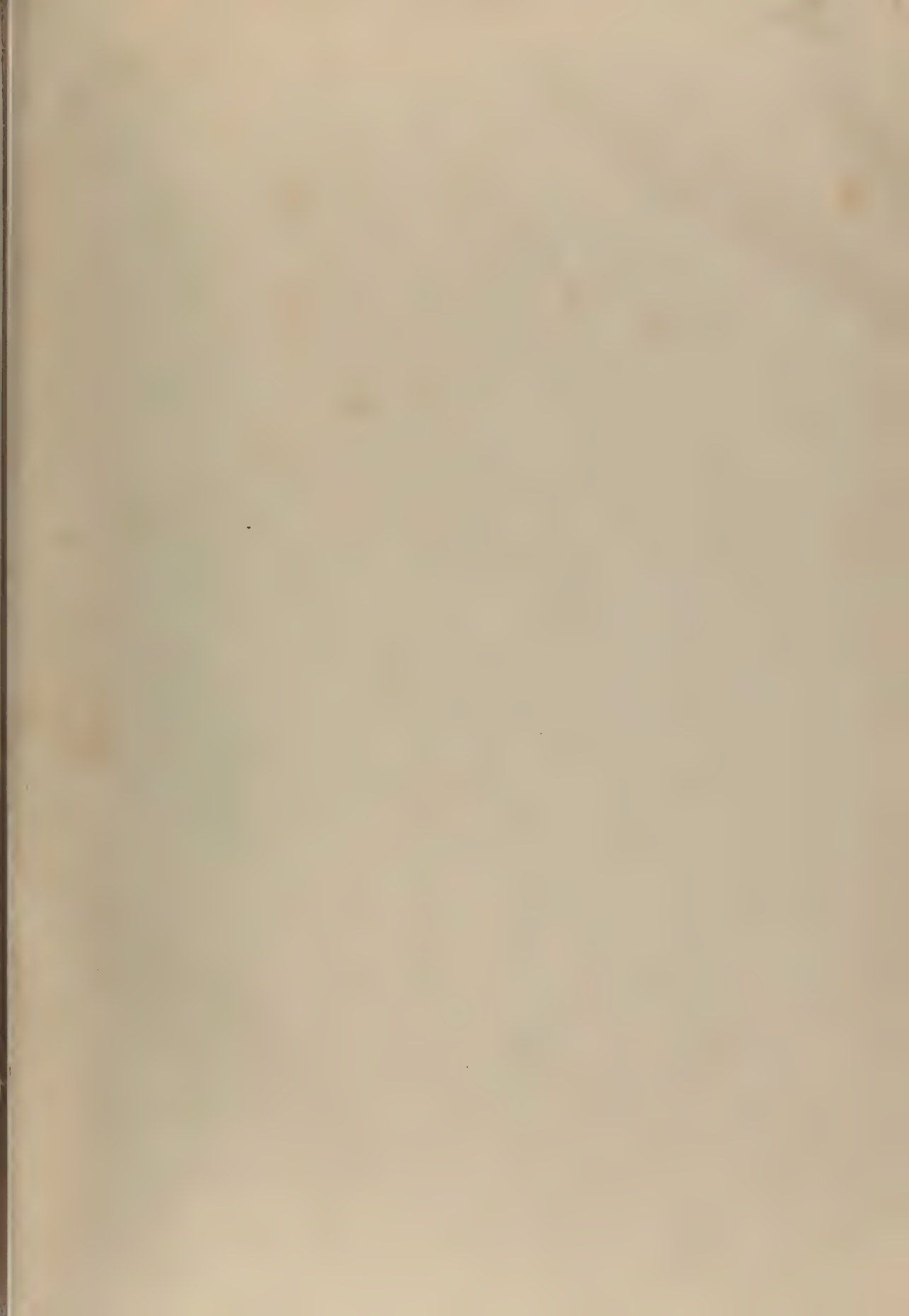
4-6 *Larix dahurica* Turcz. ぐいまつ





1 *Smilacina dahurica* Turcz. からふとゆきぶさ

2-3 *S. trifolia* Desf. とふかいささ



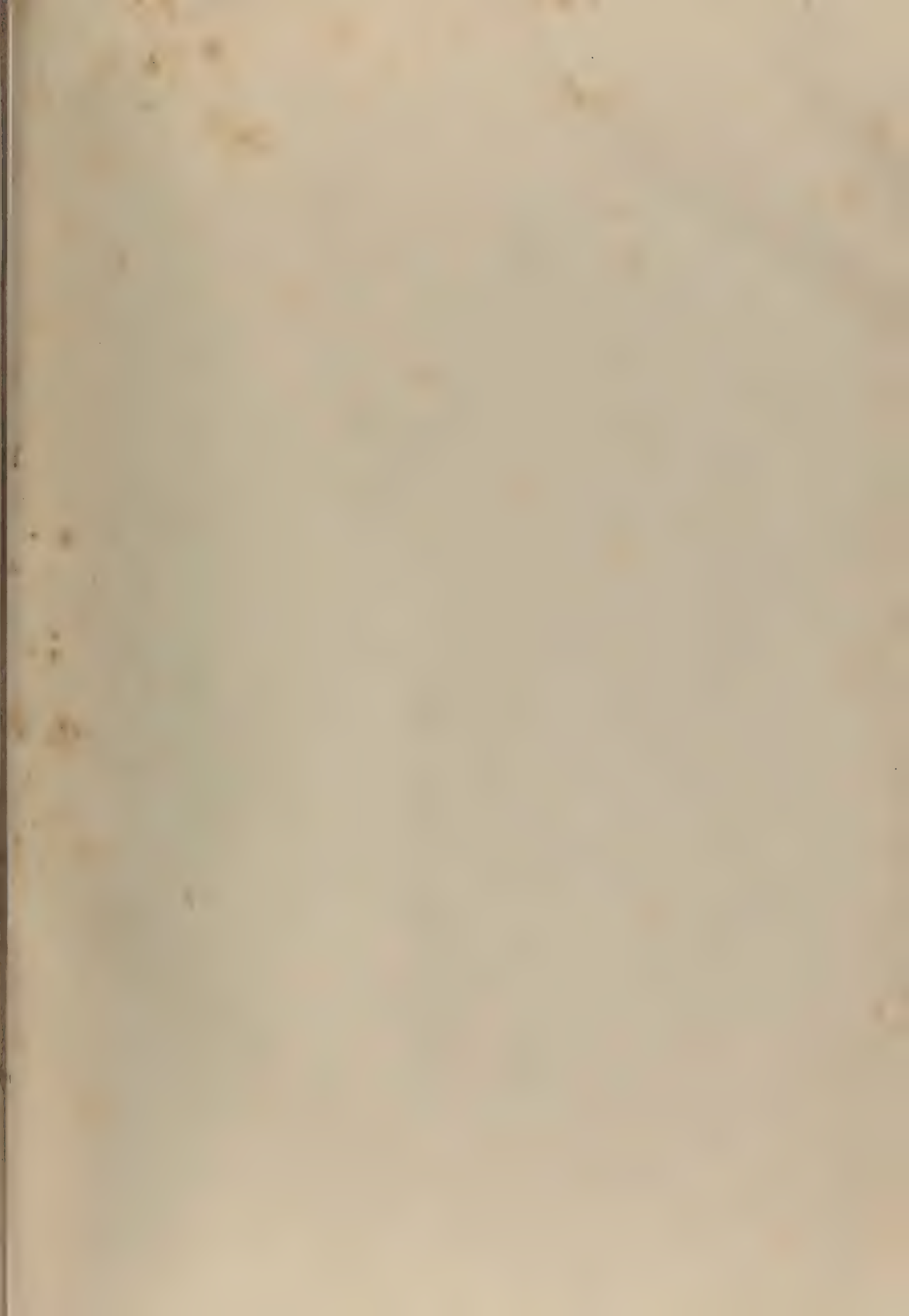


Nagasawa del.

Y. Kobayashi sculp.

1-5. *Veratrum anticleoides* (Trautv. et Mey.) からふとあゆろさす

6-9. *Equisetum scirpoïdes* Michx. ひえとくさ



大正四年三月廿五日印刷
大正四年三月三十日發行

樺 太 廳

印刷者

北海道札幌區北一條西三丁目二番地

山 中 國 松

印刷所

北海道札幌區北一條西三丁目二番地

文 榮 堂 活 版 所

電話一六〇番

中科院植物所图书馆



S0015021

國立北平圖書館藏



425.⁰⁰

